

原 卓志
町田 梶井一曉
田 哲
田 繪美子
編

平川 惠実子

無盡山
莊嚴院
地藏寺所藏文獻目錄
〔第3冊〕

凡例

一、本目録は、無盡山莊嚴院地藏寺（徳島県板野郡板野町羅漢）に所蔵される文献（江戸時代から明治時代のものが中心）目録である。このうち、第39函から第56函に収められる文献については第3冊として刊行する。

一、莊嚴院地藏寺の経蔵は、既に町田哲氏によって、調査整理されている。その際に、聖教・典籍のほか、古文書や仏具などの入った箱それぞれに対して箱番号が付された。但し、現在の経蔵内部には、その箱番号通りに収蔵されているわけではなく、箱の所在が分かりにくい状態となっている。そこで、このたびの目録では、聖教・典籍が収められた函（仮に、その他の仏具などが収められた箱と区別して「函」と呼ぶこととする）を中心として、経蔵内の西側下から収蔵される順に新たな番号を付して目録を作成することにした。

本目録に収める第39函から第56函と、町田氏によって付された箱番号との対応は、次の通りである（上が本目録の函番号、下が町田氏による箱番号。ただし、第55函は、函番号の札が失われる）。

第39函・L・10箱	第40函・L・14箱	第41函・L・17箱
第42函・K・11箱	第43函・J・0箱	第44函・L・5箱
第45函・L・6箱	第46函・L・7箱	第47函・L・9箱
第48函・L・1箱	第49函・E・8箱	第50函・E・21箱
第51函・E・19箱	第52函・E・20箱	第53函・E・29箱
第54函・C・9箱	第55函・無・13箱	第56函・I・11箱

各函の形状や墨書・貼り紙、蓋の有無などについての情報は、函番号の後に記した。

一、各文献については、次の項目についての情報を記載した（ただし、

明治期以降に発行された活字本等は略記する場合がある）。

各情報について、原本における改行箇所には／を付したが、印記は、煩を避けて改行箇所を示さなかった。虫損や破損などによって文字が判読できない場合には、当該文字を□で示した。なお、複数の文字が判読できない場合には、想定される字数分の□を記したが、その数は厳密ではない。残画や僚卷の記述から推読した文字については、その文字を□で囲んで示した。梵字など、印刷の都合上、当該字を表示できない場合には、「●」「 \times 」「 \square 」のように、当該字を●で示し、その文字の構成を「」内に分割して示した。

右の他、次のような処理を施した。

○文献番号

函ごとに文献番号（算用数字）を付した。この場合、現蔵されるままの順に文献番号を付すことを原則としたが、巻数の前後するものや、順序が決められないような状態で収められた文献については、調査者が函内で整理して文献番号を付した。

同一文献で上下巻に分冊される等、二冊以上の文献については、見出文献名を掲げた後に、(1)(2)(3)の番号を付し、さらに(1)(2)の中で分冊される場合（印信・折紙など）には、その下に①②…の番号を付し、一点ごとに以下の情報を記述した。ただし、同一函内に散在する場合には別の文献番号を付し、〈備考〉欄にその旨を注記した。

○見出文献名

見出文献名は、原則として外題を採用して掲げた。外題のない文献や略称が記された文献については、内題、または尾題・見返題・版心題等を参考にして付した。題名未詳の場合には、括弧内にその旨を記し、その内容を記した。

○冊数・帖数

見出文献名の下に、当該文献の冊数・帖数・巻数などを記した。

○帙・包紙

帙に収められた文献や、包紙で包まれた文献、帯でまとめられた

文献については、見出文献名の後に帙・包紙・帯の情報を掲げた。帙・包紙・帯に墨書などが存する場合には、〈墨書〉などの注記の後にその内容を記した。墨書がない場合には、〈墨書等〉（ナシ）とした。

包紙に包まれた文献で、さらに包紙がある場合には、（1）…などの子文献番号と文献名を記し、その後包紙の情報を記した。

○〈外題〉 〈見返題〉 〈扉題〉 〈内題〉 〈尾題〉

外題の割書などは原本通りとしたが、三行以上に渡る場合には、改行部分に／を付して、二行の割書で示した。また、刷題・書題・直書の別を括弧内に記した。題簽の剥離による欠損や、表紙の欠損についての情報も括弧内に記した。

見返題の存する文献についてはこれを記した。この場合、題の左右に記された著作者名・版元・刊行年の情報を「」括弧内に記したが、それ以外の情報については省略する場合がある。

扉題（中扉を含む）については、必要に応じてこれを記した。

内題のあるものはこれを記し、無い場合には（ナシ）と記した。

序題・目録題などについては、必要に応じてこれを記した。

尾題のあるものはこれを記し、無い場合には（ナシ）と記した。

○〈体裁・法量等〉

刊行年・書写年、板本・写本の別、大きさ（縦×横・糎）、綴じ穴の数、装訂、匡郭・界線の様子、一頁あたりの行数、全丁（折紙）数、表紙色の順に記した。ただし、開卷不能の文献については、「未詳」としたものがある。なお、当該文献に刊記・奥書が無い場合でも、他の函に存する僚卷によって刊行年・書写年が判明する場合には、その年代を記した。

○〈本文〉

文献本文の文体について、漢文（和化漢文を含める）、平仮名文、片仮名文に区別してこれを記した。これらの混在するものもある。また、板本で訓点の附刻されたものには「訓点附刻」と記した。平仮名文や片仮名文の漢字に振仮名が附刻されたものについては特に

注記しない。

本文に、仮名や注釈が書き入れられた文献については、朱筆・墨筆・角筆等に分けて、その内容を記した。この場合の「仮名」とは、本文を訓読・音読する際の「読み方」に関する書き入れとし、漢字の意味や文脈の解釈に関する書き入れであると判断される場合には、仮名で書き入れられていても「注釈」として処理した。

○〈刊記〉 〈奥書〉

刊記・奥書の存する文献はこれを記した。明治期以降に発行された文献で長文の刊記を有するものについては、それを一部分省略する場合がある。写本の奥書は、本奥書と書写奥書の区別をせず、すべてを取り上げた。

○〈朱印〉 〈墨印〉

朱・墨の印記の存するものは、朱印・墨印に分けて、その内容を記した。また、それぞれの形状・押印場所についての情報を括弧に包んで記した。陽刻の場合には郭の形状を示した。

○〈朱書〉 〈墨書〉

各文献の前・後表紙や前・後見返部分などに、本文の内容と関係なく記された文献の所有者による署名、所蔵寺院名などの情報が見られる場合には、朱書・墨書等に分けてその内容を記し、書き入れ場所を括弧に包んで示した。また、背・小口に記された情報についてもここに記した。

○〈版心題〉

板本で、版心題の存するものはこれを記した。その場合、巻数や丁数に関するものは省略した。

○〈備考〉

序文・跋文の年代や著者名等、参考となる情報を記すほか、当該文献に挟み込まれた紙片などの情報や僚卷の所在等について記した。

第39函 (L-10)

* 蓋付き、三段 (中・下段引き出し) の木製函。

* 上段引き出し欠。

[函左側板外側貼紙墨書]

保寫流

[蓋前面貼紙墨書]

小寫流

1 金剛界梵漢和鏡

○包紙 (墨書) 「金剛界梵漢和鏡 / 八卷 / 一結」 (表)

(1) (外題) 金剛界梵漢和鏡第一 (直書)

(内題) 金剛界梵漢和鏡第一

(尾題) 金剛界梵漢和鏡第一

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 四三丁 茶色表紙

(本文) 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 元文五庚申五月十六日書写始之 / 宝性院英同七十六歳

(外題) 金剛界梵漢和鏡第二 (直書)

(内題) 金剛界梵漢和鏡第二

(尾題) 金剛界梵漢和鏡第二

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 茶色表紙

(本文) 漢文

8 帖

墨筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)
不審紙アリ

(奥書) 弘安四年^{辛巳}五月十六日巳時於西 / 大寺一二記之生年八十
一 / 叡尊

元文五^{庚申}夏六月九日生年七十六 / 宝性院廿五世権大僧
都英同拜書

(3) (外題) 金剛界梵漢和鏡第三 (直書)

(内題) 金剛界梵漢和鏡第三

(尾題) 金剛界梵漢和鏡第三

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 五〇丁 茶色表紙

(本文) 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 元文五^{庚申}夏六月十八日 / 権大僧都英同七十六歳書之

(4) (外題) 金剛界梵漢和鏡第四 (直書)

(内題) 金剛界梵漢和鏡第四

(尾題) 金剛界梵漢和鏡第四

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 茶色表紙

(本文) 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 弘安四年^{辛巳}六月十六日^{丑午}於西大寺 / 録畢 菩薩戒苾芻金

剛佛子叡尊

同七月九日辰時 覆勘畢

元文五^{庚申}年六月廿八日書畢 / 英同和南

(5) (外題) 金剛界梵漢和鏡第五 (直書)

(内題) 金剛界梵漢和鏡第五

〔尾題〕金剛界梵漢和鏡第五
〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・三×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 六八丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（本文訂正）（本文同筆）

不審紙アリ

〔奥書〕元文五^庚歲七月十四日／書之畢宝性院廿五葉英同

〔6〕〔外題〕金剛界梵漢和鏡第六（直書）

〔内題〕金剛界梵漢和鏡第六

〔尾題〕金剛界梵漢和鏡第六

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 三六丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（本文訂正）（本文同筆）

〔奥書〕弘安四年十二月十八日亥時記畢

元文五^庚季七月廿四日書此卷了／宝性院廿五葉英同／

七十六歲

〔7〕〔外題〕金剛界梵漢和鏡第七（直書）

〔内題〕金剛界梵漢和鏡第七

〔尾題〕金剛界梵漢和鏡第七

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 二四丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（本文訂正）（本文同筆）

〔奥書〕皆元文五^庚申閏七月朔書畢／沙門英同^{七十六}

〔8〕〔外題〕金剛界梵漢和鏡第八（直書）

〔内題〕金剛界梵漢和鏡第八

〔尾題〕金剛界梵漢和鏡第八

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・三×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 六八丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（本文訂正）（本文同筆）

〔奥書〕写本云

弘安四年^辛十二月廿七日酉時記畢

同廿九日亥時加點畢

元文五^庚申閏七月十三日書寫畢／宝性院廿五葉金剛佛

子英同七十六歲

2 胎藏界梵漢和鏡

○包紙〔墨書〕「胎藏界梵漢和鏡／八卷／一結」〔表〕

〔1〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第一（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第一

〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第一

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 八〇丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（校合・仮名・返点・合符・本文訂正）（本文同筆）

〔奥書〕写本云

弘安五年七月午時記畢

同八月廿九日^未時朱點畢

皆元文五^庚季閏七月廿八日／寶性院廿五葉英同^{七十六}

〔2〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第二（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第二

〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第二

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糶
粘葉 押界 一頁七行 七〇丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点・句切点・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安五年^{壬午}七月廿日寅時／記之畢

同九月五日^{戌時}朱點畢

假手於遠陽智皎書焉

元文五^{庚申}八月五日 英同

〔3〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第三（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第三

〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第三

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 六二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安五年^{壬午}七月廿四日^{亥時}記之

同九月廿二日^{亥時}朱點畢

假手於郁同書之^{元文五八月 英同七十六歳}

〔4〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第四（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第四

〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第四

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 六八丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（本文訂正）〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕弘安五年八月十六日子始記之

同九月廿三日子時朱點畢

同六年^{癸未}正月廿五日／午時覆見畢

元文五^{庚申}八月／借手於性英書之／權檢校英同^{七十 六歳}

〔5〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第五（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第五

〔尾題〕梵漢和鏡第五

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 五四丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安五年^{壬午}九月廿五日亥時／記之畢

同十一月十二日^{亥時}朱點畢

同五年^{癸未}正月二十六日子時／復見畢

元文五^{庚申}八月八日書焉了／宝性院二十五葉英同^{七十 六歳}

今日無量光院存青檢校遷化／三藏院宥遍昇檢校予成權

檢校

〔6〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第六（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第六

〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第六

〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 六〇丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・注示・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安五年九月廿七日子時記之

同十一月十四日^{申時}朱點畢

同六年^{癸未}正月廿九日巳時復見／畢

元文五^{庚申}八月廿一日書之了／寶性院廿五葉權檢校英同

^{七十 六歳}

〔7〕〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第七（直書）

〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第七
〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第七
〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糎
粘葉 押界 一頁七行 五八丁 茶色表紙

〔本文〕漢文
墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕弘安五年^{壬午}十一月十日亥時記畢
同十四日^亥時朱點畢

(8) 同六年^{癸未}正月三十日申時復見畢
元文五^{庚申}年九月朔日書写之了 / 寶性院英同 七十六歲權檢校
〔外題〕胎藏界梵漢和鏡第八 (直書)
〔内題〕胎藏界梵漢和鏡第八
〔尾題〕胎藏界梵漢和鏡第八
〔体裁・法量等〕

江戸時代写写 一七・四×一六・四糎
粘葉 押界 一頁七行 七七丁 茶色表紙
〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・合符・本文訂正) (本文同筆)
〔奥書〕弘安五年^{壬午}十一月廿三日亥時記畢
同子時朱點畢

同十二月廿七日再治畢
同五年^{癸未}二月八日亥時覆見畢
元文五^{庚申}年九月借手於郁同 / 書之 權檢校英同

3 灌頂略支度 五色系圖 五色線作法 3 通

○帶
○包紙 (墨書) 「後夜取水作法」^{子寫} / 灌頂略支度 / 五色系圖 / 五色線作法 / 隆鎮」 (表)

(1) 〔題〕灌頂略支度 (端裏)

〔題〕灌頂略支度
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・八×四三・六糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)
〔墨書〕「隆鎮」 (端裏)

(2) 〔題〕小島 (端裏)
〔題〕五色糸圖

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 三一・〇×四三・八糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名 図繪
〔奥書〕(ナシ)

(3) 〔題〕五色線作法^{子寫} (端裏)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・八×四三・五糎 界線ナシ 折紙
〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)
〔墨書〕「隆鎮」 (端裏)

4 五色糸 縫壇糸也 (直書) 1 帖

〔外題〕五色糸 縫壇糸也
〔内題〕縫五色糸作法

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

天保十四 (二八四三) 年写 一五・七×一二・一糎
折本 押界 一頁六行 九折 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕御本云

以實性院法印御自筆本／書寫畢
天保十四年癸卯九月十日以右御本／令書寫校合訖／隆鎮

〔墨書〕「小寫」(表紙)
〔隆鎮〕(表紙)

5 小嶋一流印明結次第

〔外題〕小嶋一流印明結次第 (直書)

〔内題〕小嶋一流印明結次第私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・一×一三・五糎

折本 押界 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕延宝六年戊午正月廿四日以宥智自筆寫之

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

6 鐵塔灌頂密印

○包紙〔朱書〕「表」(表)

〔墨書〕「鐵塔灌頂密印」(表)

〔題〕鐵塔灌頂密印壺坂 (端裏)

〔題〕鐵塔大灌頂密印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・五×七九・一糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「私云本帋^ハ印信帋^ニ可^レ書^ス／是私^ノ借^リ写^ス之」(端裏)

1帖

1通

7 小島流傳授録

〔外題〕小島流傳授録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治三(一八七〇)年写 一七・二×一二・四糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕明治三庚午初冬十五日／應吾師 隆應大和尚之命令／不

得辭堪任積真猛敬書／寫是者也

〔墨書〕「大丸サリ」(表紙)

「明治三年／午十月良日」(表紙)

8 小嶋灌頂口傳

〔外題〕小嶋灌頂口傳有智 (直書)

〔内題〕小嶋灌頂口傳云

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 五行 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕皆寛文九年己酉十一月十三日賜師主御本／寫功了 賢淨行年廿三

〔墨書〕「密傳」(表紙)

9 愛染王臨終大事 月輪〇觀 阿字觀

〔外題〕(前表紙欠)

〔内題〕⑦愛染王臨終大事

1帖

1帖

1冊

① 月輪〇觀云
② 阿字觀御作

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 建長三年七月晦日 / 金剛佛子頼阿

弘長二年十月十七日 / 金剛佛子寂無

弘安十年十二月五日 / 金剛佛子頼尊

曆應二年四月廿四日 / 奉傳之金剛資慶弘

明德四年癸酉十月五日大門坊 / 奉傳了權少僧都法印行憲

(以上「愛染王臨終大事」末)

為廻向一門悉地円滿傳受了 / 金剛佛子尊英

(以上「月輪〇觀云」末)

為廻向一門悉地円滿傳受了 / 金剛佛子尊惠

延文五年五月四日於寂靜院 / 金剛資慶弘

于時明德四年癸酉十月廿七日於 / 壺坂寺大門坊書写了 / 法

印和尚行憲

安永九庚子年六月日于南山真 / 別墅拜写畢 隆海

(以上「阿字觀御作」末)

10 子嶋流臨終大事

〔外題〕 子嶋流臨終大事弥勒事

(直書)

1帖

〔内題〕 ⑦ 弥勒事

⑧ 慈氏并修瑜伽法下云

⑨ 最後大事臨終時也

⑩ 最後大事

⑪ 臨終大事

〔尾題〕 (後欠)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 本云 / 弘安四年辛巳十月五日寫之

(二行略)

正安三年六月十日於六一山書之

徳治三年五月三日於室生山 / 方丈賜御本写之了

(以上「弥勒事」末)

正慶元年壬申五月四日於 / 室生寺閑寂臺傳受了

(以上「慈氏并修瑜伽法下云」末)

寫本云

弘安三年二月一日榮印

弘安四年十月八日侍領悔海

正慶元年壬申五月四日於六一寺 / 閑寂臺傳受了

(以上「最後大事臨終時也」末)

本云奥書之

弘安四年辛巳十月五日写之

(二行略)

弘安元年潤十二月廿五日以 / 性海御本書写了円海

正慶元年壬申五月四日於室 / 生寺閑寂臺傳受之了 / 玄照

康永四年八月七日於白毫 / 寺釈迦院傳受于高譽

貞和三年五月二日於同來 / 迎院傳受了 慶弘

同四日於寂靜院書写了

(以上「最後大事」末)

11 小嶋流印明結次第

〔外題〕 小嶋流印明結次第 (直書)

1帖

〔内題〕 小嶋流一流印明結次第私記

12

傳法汀八印口決

〔外題〕傳法汀八印口決 (直書)

〔内題〕傳法汀八印口決

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕寶曆元辛未年十二月十一日於／寶性院傳授黒管之日於

寶門／主會所書寫之／妙瑞

宝曆三龍次癸酉歲十二月二日於／和州子嶋山隨師主和

上奉受當流／許可密印之日拜寫焉畢／本初ミ密門系

安永九年庚六月四日於南山真／別處以鄔波馱耶御本拜

1帖

13

傳法灌頂金剛界作法

〔外題〕傳法灌頂金剛界作法子嶋 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕右子嶋相承本令書寫一校畢／南山真別所密門誌

〔校合了〕(朱)

〔備考〕*39函12〜18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

1帖

14

金剛界三昧耶戒作法

〔外題〕金剛界三昧耶戒作法子嶋 (直書)

〔内題〕金剛界三昧耶戒作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕寫本云

延宝六年五月日以梅尾法鼓臺本於牛尾山書寫了／小嶋

末葉賢淨

1帖

又

正徳二年壬辰春正月廿三日以延命寺本書寫了／覺心

今

正徳六龍次丙申載初夏日子嶋本山壺坂山／平等王院主
元真書寫／校合了

右相承本令書寫之畢／子嶋正嫡資密門誌
同

安永九庚子年六月日書寫之／佛子密傳

〔墨書〕「密傳」(表紙)

〔備考〕*39函12〜18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

15 傳法灌頂血脉印信

〔外題〕傳法灌頂血脉印信 復秘密口傳 (直書)

〔内題〕授与傳法灌頂職位事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕以南院古本令小弟書写之畢／小野嫡資密門

以右御本書寫之畢 苾芻密傳

〔墨書〕「子嶋密傳」(表紙)

〔備考〕*39函12〜18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

16 許可作法

〔外題〕許可作法 子嶋 (直書)

〔内題〕子嶋許可作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

1帖

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「密傳」(表紙)

〔備考〕*39函12〜18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

17 内作業水丁作法

〔外題〕内作業水丁作法 子嶋流 (直書)

〔内題〕内作業水丁作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本奥書云

弘安四年辛巳九月廿七日与示／眼知命八〔子嶋ナシ〕

又云

弘安九年後十二月十三日以性海／御本書寫之畢 円海

正和四年四月二日以円海上人本／書寫之畢 勝深五十

正和五年三月七日以勝深上人御本／書寫之畢 禪經

寛文十年正月十一日以賢澄御本／書寫之畢 良意

寶曆八年六月十五日以良意／御本書寫之畢 妙瑞

寶曆九年八月十五日以師主／御本拜寫之畢 密門

安永九庚子六月日於真別處／以鄒波駄耶御本書寫了／

密傳

密傳

〔墨書〕「密傳」(表紙)

〔備考〕*39函12〜18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

1帖

18 内作業灌頂口傳 1帖

〔外題〕内作業灌頂口傳小嶋 (直書)

〔内題〕内作業灌頂口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇行 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕寶曆八戊寅年五月廿六日令小／子行信而謄寫之 妙瑞

安永九庚子六月十四日於南山真／別處書写之了 密傳

〔朱書〕「表紙」(表紙)

〔墨書〕「密傳」(表紙)

〔備考〕*39函12、18は帯(墨書ナシ)にて一括される。

19 灌頂関伽酌作法 傳法灌頂表白 三昧耶戒并初後教授作法 5帖

虚空藏次第 虚空藏菩薩次第

○包紙〔墨書〕「傳法汀関伽酌作法／同表白／同三昧耶戒并初後

教授作法／虚空藏次 二帖」(表)

(1) 〔外題〕灌頂関伽酌作法子嶋 (直書)

〔内題〕灌頂関伽酌作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「密傳」(表紙)

(2) 〔外題〕傳法灌頂表白子嶋 (直書)

〔内題〕子嶋灌頂表白神分

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「密傳」(表紙)

〔外題〕三昧耶戒并初後教授作法子嶋 (直書)

〔内題〕教授作法子嶋 三昧耶戒

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・句切点)〔本文同筆〕

〔奥書〕以右壺坂之古本令書寫之畢／高野山真別所苾芻密門誌

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕虚空藏次第子嶋 (直書)

〔内題〕虚空藏菩薩次第大門方私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永二(一七七三)年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉享保十二丁未年四月晦日書之隆賢

以右本而安永二癸巳年十二月令通／禪求寂書写之墨金剛峯寺密門

〈墨書〉「密門」（表紙）

〈備考〉*見返に「安永二年十二月廿八日密門記」とある注釈が貼付される。

(5) 〈外題〉虚空藏菩薩次第子嶋 大門方 （直書）

〈内題〉虚空藏菩薩次第私記

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

安永四（一七七五）年写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉元禄十一歳在戌寅仲穉大盡日／奉爲佛法興隆所願成辨書焉／右大門坊元真自筆、以本書写之者也

安永三年甲午初冬八日夜持經院現住光賢

安永四乙未年正月日令タ塔書寫之畢／金剛峯寺密門誌

「密門」（表紙）

〈墨書〉

「密門」（表紙）

20 子寫南天鐵塔口訣 南天鐵塔 鐵塔口訣

○包紙〈墨書〉「子寫南天鐵塔口訣／行憲記／南天鐵塔子嶋／興

然記／鐵塔口訣子嶋／憲秀記」（表）

「無盡山」（表）

(1) 〈外題〉子寫南天鐵塔口訣 （直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一三・六糎

折本 押界 一頁七行 一〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「行憲記」（表紙）

(2) 〈外題〉南天鐵塔子嶋 興然記 （直書）

〈内題〉南天鐵塔子嶋

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

安永九（一七八〇）年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点・合点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉應保二年九月八日於金剛峯寺書之／勸修寺住僧興然

正安元季八月五日以慈尊院御本／書写之了 求法弟子

賢尔

正安二年庚子三月廿七日以賢尔上／人御本書写之了金

剛佛子教恩

（六行略）

天正廿二癸丑潤正月吉日以平等王／院之本而書写之了

筆者榮心

安永九庚子六月日以師主御本写之／畢 苾芻密傳

〈墨書〉「密傳」（表紙）

(3) 〈外題〉鐵塔口訣子嶋 憲秀記 （直書）

〈内題〉子嶋鐵塔大事傳受口訣

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
〔本文〕片仮名

墨筆 (注釈・本文訂正) (本文同筆)
〔奥書〕本云

此口決^ハ更不可^ニ紙面^ニ載^ス者也但^シ今愚^ノ僧^ニ癡鈍^ニ自由^ニ
以^テ紙面^ニ載^レ之仰願^ハ兩部^ノ諸尊三國^ノ大師我朝根本大
師等^ノ冥應護法等調許^シ給^ヘ護法善神等知見^ノ雖難計記^レ
之^ラ也未師不^レ可^レ見^レ之不^レ可^レ說^ノ之穴賢^ト壺坂大門
之根本大事^ノ是也 應永二年^{乙亥}卯月廿一日權少僧都憲
秀

文明十七年正月廿日^{房宿}以壺坂大門坊^{土曜} / 実舜之本令書写
之畢

右相承之本令写之畢 妙瑞
以師主御本令書写之畢 密門

〔墨書〕「密門」(表紙)

21 金剛界三昧耶戒作法 傳法灌頂胎藏界作法 2帖

○包紙〔墨書〕「一」虚空藏次第 同本 二帖^(墨消) / 一三昧耶

戒前後作法 一帖 / 一金剛界三昧耶戒作法 一
帖 / 一傳法汀金剛界作法 一帖 / 一傳法汀胎藏
界作法 一帖 / 一初夜^{金子}私記 / 後夜^{胎子}私記 二帖
/ 無盡山^(表)

(1) 〔外題〕三昧耶戒躰前作法^{子山} / 同戒躰以後作法 (直書)

〔内題〕⑦金剛界三昧耶戒作法内戒躰以前作法

⑧金剛界三昧耶戒式之内戒躰了後作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合
点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・注示符) (本文同筆)
〔奥書〕于時享保十八歲次昭陽赤奮若^ノ季穉為序法身之慧命一
助寫之^ノ子嶋末資宣真謹書

依右壺坂山子嶋秘本而書寫一技^ノ畢併是令法久住之良
計而已^ノ高野山円通寺現住密門敬白

(2) 〔外題〕傳法灌頂胎藏界作法^{子嶋} (直書)

〔内題〕胎藏

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一二行 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕右子嶋相承傳法灌頂作法^ノ以壺坂山大門坊古本令書寫
之又一技畢^ノ金剛峯寺子嶋流嫡資密門誌

22 後夜^子私記

〔外題〕後夜^子私記 (直書)

〔扉題〕後夜^子私記

〔内題〕後夜^台或初夜

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合
点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

23

子嶋流汀次第

〔外題〕子嶋流汀次第 (直書)

〔扉題〕子嶋流汀次第

〔内題〕子嶋流水丁第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保六(一八三五)年写 一六・六×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 一〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本奥事書

弘安四年^{巳辛}十月十五日寫之／与示眼知命八／
又云

弘安九年潤十二月廿五日以／性海御本書写畢／
正和四年四月二日以円海上人／御本書写了 勝深五十七

正和五年三月七日以勝深上人／御本書写了 禪經

皆大永七年^{丁亥}十月廿日於壺／坂山中坊書写了 春

天文十三年^{甲辰}七月五日賢澄／於高野山成佛院以 春／御

本書写了

寛文十年正月十一日 良意／賢澄以御本／写之

天保六乙未年二月日以南院寶庫之古／本令寫得之訖 龍

1冊

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕享保十九載龍次闕逢攝捉格春／夾鐘念二有烏普潤子嶋

法雨於／大門坊書寫之畢 同四月日一捺了／金剛末資

宣真

以右大門坊相承秘本寫之一捺了／金剛峯寺禪念苾芻密

門謹記

〔朱書〕「表」(扉)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

24

初夜^{金子}私記

〔外題〕初夜^{金子}私記 (直書)

〔扉題〕初夜^{金子}私記

〔内題〕初夜^{金子}私記^{或後夜}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

筆

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

25

子嶋秘密藏集

(1) 〔外題〕子嶋秘密藏集上 (直書)

〔扉題〕子嶋^{上内題}秘密藏集

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕秘密藏集卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 四四丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符)〔本文同筆〕

筆

2冊

1冊

光院増應／「一交了」^朱

天保六年^{乙未}三月以右御本令／書寫且校合訖 真別所隆鎮

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
墨書附箋 (校合・図繪)
(奥書) 本云

此秘密傳法灌頂印信血脉并口傳等 / 非寫瓶弟子者全以
莫披見努々穴賢^{とと} / 為恐廢忘記之 求法沙門某
明應六年^巳九月廿六日高野山宝性院以 / 御本令書写畢壺
坂山大門 實舜

元禄二^巳年卯月十六日南院覺意 / 為上水菩提下化衆生^又
云 春秋六十五才 / 右二帖 護持者密門

(朱書) 「^と」 (扉)

(墨書) 「共二」 (表紙)

「隆鎮」 (表紙)

(2) (外題) 子寫秘密藏集下 (直書)

(扉題) 子寫^{下内題} 秘密藏集^下 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) 秘密藏集卷下

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×一六・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 五三丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・校合・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (校合)

(奥書) 書本云

(空白)

正本云

此秘密傳法灌頂印信血脉并口傳等 / 非寫瓶弟子者全以莫
披見努^{とと} / 穴賢^{とと}矣為恐廢忘記之計也 / 南院覺意

／春秋六十五歳

(墨書) 「共二」 (表紙)

26 子嶋四度加行日記

(外題) 子嶋四度加行日記^{大門} (書題簽)

(内題) 子嶋流四度加行等日記^{大門流方之}

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一七・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一四丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文 片仮名

朱筆 (注釈・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 本云

于時嘉慶二年正月廿一日以松室經 / 藏本寫之焼失之後
可納大門經藏 / 權律師行憲私記也
寛政七年乙卯八月十四日以天徳院所 / 藏古本寫得之 /

釋迦文院 乘體 / 「靈瑞」^(別筆)

(墨書) 「隆鎮」 (表紙)

27 十八道金胎口傳

(外題) 十八道金胎口傳^{子嶋大門} (書題簽)

(扉題) 十八道口傳^{子嶋大門方}

(中扉①題) 金剛界口傳^{子嶋大門方}

(中扉②題) 胎藏界口傳^{子嶋大門方}

(内題) ⑦十八道次第口傳^{子嶋流付大門次第密之}

①金剛界口傳^{子嶋次第也}

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・三×一七・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寫本云

于時嘉慶元年十一月二日於壺坂ノ寺大門坊二間處以松

室經藏大門坊ノ方兩界口傳書寫畢彼經藏ニ兩流ノ口傳ヲ

良弘兩流受法ノ人ニテ在也ノ當流書寫畢ノ權律師行憲

文安五年九月卅日於宝性院書畢ノ明範

永正十八年^辛三月十一日雖惡筆ノ多端不顧其憚為當流相

續遂ノ書功畢 權律師定秀ノ四度校畢

以右壺坂山所納之古本^ヲ而令書ノ寫之畢ノ金剛峯寺苾芻

密門誌

寛政七^乙卯八月五日寫得之ノ釈迦文院乘體

(以上「金剛界口傳」末)

書本云

此口傳、建仁三年七月於高野山ノ奉問佛觀房佛法房兩人

所記ノ也彼兩人共此次第作者ノ御ノ弟子故也

永正十八年辛巳三月十一日高野ノ山宝性院口傳書寫畢

以右古本令書寫校合之畢ノ五度校合了ノ金剛峯寺禪念

苾芻密門

寛政七^乙卯八月日寫得之ノ釈迦文院乘體ノ「靈瑞」^(別筆)

(以上「胎藏界口傳」末)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

28 佛布施 齒木金剛線認様 諷誦文案 名香包 2通3点

○帶

○封筒〔墨書〕「佛布施^{大小}二裏ノ齒木金剛線認様ノ諷誦文案ノ

名香包ノ小寫流」(表)

「隆鎮」(表)

(1) *佛布施包様 一五・一×六・〇糰

〔墨書〕「本尊 此通二裏」(表)

(2) *佛布施包様 二三・七×五・八糰

〔墨書〕「祖師 此通十裏」(表)

(3) ○包紙〔墨書〕「齒木金剛線認様」(表)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・一×一八・八糰 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

(4) ○包紙〔墨書〕「諷誦」(表)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保六(一八三五)年写 二八・四×四〇・九糰

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

(5) *名香包様 二四・六×九・五(最大幅)糰

〔墨書〕「名香」(表)

29 四度加行日記

○帶

○包紙〔墨書〕「四度加行日記十一紙^{子寫}」(表)

「一護身法加行 一加行日數私記ノ一加行者掟事

一十八道加行日記ノ一十八道加行口傳 一入堂

作法ノ一金剛界加行日記 一胎藏界加行日記ノ

一^不加行日記 一許可加行日記ノ一許可加行

私記 已上十一紙一包」(内側)

(1) 〔題〕護身法加行^{子寫} (端裏)

〔題〕護身法加行事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・四糰 界線ナシ 折紙

〔題〕許可記 子嶋中坊方
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三〇・〇×四五・二糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆 (合点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)

30 許可作法

○包紙 (墨書) 「許可作法」蓋坂 (表)
 (1) 〈外題〉許可作法 蓋坂 (直書)
 〈内題〉許可作法 蓋坂
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 押界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉許可表白神分析願 (直書)
 〈内題〉印可表白
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

(2)

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 押界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)

(3)

〈外題〉合行作法 (直書)
 〈内題〉金界供養法合行作法
 〈尾題〉 (ナシ)

3帖

〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 押界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)

31 真興夢想記

○包紙 (墨書) 「小嶋」 (表)
 ○帯
 「真興夢想記」 (表)
 「隆鎮」 (表)

(1) 真興夢想記 并所現形像聖天

江戸時代写 三五・六×四八・一糎 界線ナシ 一紙
 〈体裁・法量等〉
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉傳燈大阿闍梨法印和尚位最譽
 〈外題〉聖天 小嶋夢記 (直書)
 〈内題〉真興夢想記 并所現形像
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

(2)

江戸時代写 一五・七×一二・一糎
 折本 押界 一頁六行 二折 (含表紙) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「隆鎮」 (表紙)
 〈外題〉聖天口決 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)

(3)

〈外題〉聖天口決 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)

1通3帖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・七×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 三折(含表紙) 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

(4) 〈外題〉小嶋夢想法聖天 (直書)

〈内題〉真興夢想法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・八×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 二折(含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

32 小島許可

2 帖 1 通

○帶〈墨書〉「小島許可」(表)

○包紙〈墨書〉「大門坊方」(表)

「許可作法/許可表白」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 〈外題〉許可作法子篇 大門 (直書)

〈内題〉許可作法子嶋流大門

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 一〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符・本文訂

正)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉小嶋流大門方許可作法次第也道尊 本云云/近代用此作法支度堂

莊嚴注文奥/在之納大門經藏/權律師行憲

寛政七卯 義一年八月廿六日以當山天徳院所藏/古本便龍泰淳

海書写之了/釈迦文院乘體

文政五年壬午八月十六日以右御本写之/真別所隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

(2) 〈外題〉許可表白 (直書)

〈内題〉許可表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(仮名・返点・合符・声点・合点・注示符・本文訂

正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・博士)〈本文同筆〉

〈奥書〉寛政七年乙卯八月廿六日以當山天徳院所藏古本/使龍泰

淳海書写之了 釈迦文院乘體

文政五年壬午八月十六日以右御本書写了/真別所隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

(3) 〈題〉後夜取水作法子嶋傳 (端裏)

〈題〉後夜取水作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・〇×四三・七糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉仁安二年二月廿五日以壺坂明智房/御本書了/勸修寺

住僧興然

33

〔墨書〕「隆鎮」(端裏)

許可授様等 荒神供口決

○帶

○包紙〔墨書〕「小島」(表)

〔許可授様等 二紙〕荒神供口決 七紙〔表〕

(1)

〔外題〕印信許可文／許可授様之事 (直書)

〔内題〕授与印信許可文

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・五×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕荒小島(直書)

〔内題〕荒神引覆大事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十四(一八四三)年写 一五・五×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 九折 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕天保十四年癸卯九月十日以性源院／周傳阿闍梨耶御本

書写訖／只是爲令法久住密教弘通也／真別所隆鎮六十才

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

2帖

○包紙〔朱書〕「系」(表)

〔墨書〕「子嶋通他 最秘とと本幣上紙無シ」(表)

〔外題〕子嶋通他 最秘とと (直書)

〔内題〕當流秘傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・一×一三・〇糎

折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「法智」(表紙)

35

子嶋流 傳法八印

○帶

○包紙〔墨書〕「子嶋流 傳法八印初後」(表)

〔外題〕傳法八印初後 (直書)

〔内題〕傳法八印金界

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一三・五糎

折本 押界 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕安永九年庚子六月四日水曜授龍海了

傳授大阿闍梨密門(花押)

寶曆元年季未十二月十二日於／寶性院書寫之 妙瑞

寶曆三年癸酉十二月朔日大和／上御自筆於和州壺坂子嶋寺

／奉書寫畢／本初子嶋密門忍了

2帖

1帖

安永九庚子年五月晦日于真別墅／以右御本書写了 龍海

(2) 〈外題〉傳法八印後夜 (直書)

〈内題〉傳法八印台藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安永九(一七八〇)年写 一七・六×一三・五糎

折本 押界 一頁七行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉安永九庚子六月四日水曜授龍海了

傳授大阿闍梨密門(花押)

安永九庚子年五月晦日以密門／阿闍梨御本於真別處奉

寫畢／龍海

36 子嶋惣血脉

○帶〈墨書〉「子嶋惣血脉」(表)

○包紙〈墨書〉「壺坂相承／當山相承／子嶋惣血脉 三紙／子

寫流血脉」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 〈題〉壺坂相承／子嶋惣血脉 (端裏)

〈体裁・法量等〉

安永九(一七八〇)年写 一五二・六×三八・一糎

界線ナシ 六紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉安永九年庚子六月日於／南山真別所奉写了／龍海

(2) 〈題〉當山相承／子嶋惣血脉 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二九・九×二五・九糎 界線ナシ 四紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉安永二年十月日以壺坂山古本而／圖寫之畢／子嶋流末

資南山密門謹誌

(3) 〈題〉壺坂山／子嶋流血脉 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 四八・〇×二八・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(合点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉已上リ真雅／奥書アリ

〈墨書〉「高野山密門私／受者 海忍之」(端裏)

37 小寫臨終古印信

○包紙〈墨書〉「小寫臨終古印信二紙」(表)

(1) 〈題〉最後大事臨終時也

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・六×四三・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉明徳四年癸酉十一月三日奉授／祐覺大法師了

有快在判
(花押)

〈墨書〉「本寸衣」(端裏)

(2) 〈題〉真興僧都灌頂第九秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・八×四三・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉永徳二年壬戌九月十六日／權律師宥信授之

38

受者用意

○帶

○包紙〈墨書〉「受者用意」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉受者念誦

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・六×三〇・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

1通

39

小寫流當院所持分

〈外題〉小寫流當院所持分 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永三(一八五〇)年写 二五・一×一七・四糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁四行程度 一六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「嘉永三年^戊／四月下旬」(表紙)

「無尽山」(表紙)

40

(題末詳・事相関係書)

〈外題〉(前欠)

〈内題〉(前欠)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・三×一六・三糎 四針 仮綴

1冊

41

小嶋兩界諸尊灌頂

界線ナシ 一頁五行程度 一七丁(後一六丁白紙)

共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

1冊

〈外題〉小嶋兩界諸尊灌頂 維範記

完 (直書)

〈扉題〉小嶋兩界諸尊灌頂 維範記

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保六(一八三五)年写 二三・四×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 二五丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合点・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉「二交了」(朱)

本云

文治五年^己三月廿八日書寫了同年卯月三日癸亥日奉傳受了^云／高野山宥快法印明德元^庚八月五日時々依所望被出之良當日於宝性院傳受了／壺坂小西方院 祐覺^{四十}享德三年^甲極月十五日於大和國壺坂山南法花寺來迎院

依／爲密宗之規模當流之肝心成歛喜想寫之畢併爲令法

久住也／權大僧都成秀^{五才}于時大永年^癸五月廿六日高野寶性院御本申下於壺坂來迎院書寫了／權大僧都阿春^{五才}大永三年^癸五月十二日^{房宿}於南山宝性院御學文所傳授之了／大^{五才}宝性院々務嚴雅法師也 資阿春卅一才天文廿一年^壬九月吉日高野山於宝塔院學文所傳受之了同癸丑三月吉日阿春之以自筆寫了／大^{五才}宝塔院々

務阿春法印也 權律師快心卅七才
天保六年乙未三月以右古本令書寫了／真別所隆鎮
〔墨書〕「隆鎮」〔表紙〕

42 不動口決 小寫流

〔外題〕 不動口決 小寫流 (直書)

〔扉題〕 不動口決 小嶋流

〔内題〕 不動三界接領印

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・二×一七・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 一〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 必々穴賢と能く可秘也 小嶋流／妙瑞

〔墨書〕 「隆鎮」〔表紙〕

1冊

43 小寫流法系 三通

〔外題〕 小寫流法系 三通 (直書)

〔扉題〕 小寫流法系 三通

〔内題〕 ⑦小寫流血脉

④子島血脉

⑦小嶋流血脉

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・四×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行程度 一〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕 右三通以金剛三昧院本寫天明八年戊申五月 曇竜

1冊

寛政七年乙卯以曇竜師本寫得之 尺迦文院乘體
文政五壬午七月以乘體師本寫之 高室院淨應
〔墨書〕 「隆鎮」〔表紙〕

44 十八道加行等記 子嶋

〔外題〕 十八道加行等記 子嶋 (直書)

〔扉題〕 子嶋十八道加行等記 子嶋

〔内題〕 子嶋十八道加行事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永四(一七七五)年写 二四・〇×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・注示符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〔奥書〕 右以大門坊主宜真自筆之本雖惡筆唯爲當流／相續於南

法華寺持經院写之者也／安永三年^{甲午}師走初二日戌刻書

了子寫末子光賢

安永四乙未年二月日以右本令書寫之筆者靈瑞求寂／南

山苾芻密門謹誌

〔墨書〕 「密門」〔扉〕

45 愛染記 小寫一定記

〔外題〕 愛染記 小寫一定記 (直書)

〔扉題〕 愛染記

〔内題〕 金剛愛染記

〔尾題〕 愛染記 終

〔体裁・法量等〕

天明五(一七八五)年写 二四・二×一七・〇糎 四針

1冊

1冊

袋綴 界線ナシ 一頁九行 八丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 皆元禄八^{乙亥}三月上旬寓和陽内郡丹原草庵以 / 令法久住

微志書写之畢 沙門自覺

天明五^{乙巳}正月廿一日以師主御自筆本校加導注畢 / ㄖ ㄗ

ㄖ ㄖ ㄗ 謹誌

〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)

〔備考〕 *金剛佛子沙門一定記

46 三密淺深記

5冊

(1) 〔外題〕 三密淺深記一二 (直書)

〔扉題〕 三密淺深記 真興僧都草
付子嶋流

〔内題〕 三密淺深隨聞記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十五 (一八四四) 年写 二四・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 六一丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕 天保十五甲辰祀仲夏以金剛三昧院所藏 / 之本令書寫之

畢 小野末流隆鎮

〔墨書〕 「共五」 (表紙)

〔隆鎮〕 (表紙)

(2) 〔外題〕 三密淺深記三四 (直書)

〔扉題〕 眞言淺深隨聞記第三

〔内題〕 ⑦眞言淺深隨聞記

①眞言拾集抄一卷 隨聞
記

〔尾題〕 ⑦ (ナシ)

①眞言拾集隨聞記第四

〔体裁・法量等〕

天保十五 (一八四四) 年写 二四・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 天保十五甲辰祀仲夏以金剛三昧院所収 / 之本書寫校合

訖 小野末資隆鎮

〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)

〔外題〕 三密淺深記五六 (直書)

〔扉題〕 眞言問答隨聞記第五

〔中扉題〕 口傳勘誤隨聞記第六

〔内題〕 ⑦眞言問答隨聞記第五

①眞言口傳勘誤集一卷

〔尾題〕 ⑦ (ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十五 (一八四四) 年写 二四・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 五七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 本云

壺坂寺真興僧都草也真筆草本在花藏院 云

永仁四年二月之比自或人手不慮相傳之秘藏とと可秘と

と / 更不可及外見也 大法師頼什 生年廿歳

永正十季 西 六月廿五日於高野山明王院書写之畢

此抄者小島先德之所製當流肝心之聖教也然良恩僧都 /

去卯月之比 舊書 上洛之次於海住山借用之殊拙僧今年小嶋

大 / 方之四度遂畢然間重宝之聖教云機縁之能熟云且貴

命之 / 立方と以恐悅滿心如形写留畢 善識 生年卅一

(以上「真言問答隨聞記第五」末)

天保十五甲辰祀以金剛三昧院所藏之／本書寫功終畢
小野末資隆鎮

(4) (墨書) 「隆鎮」(表紙)

〈外題〉真言宗別行口傳集七八 (直書)
〈扉題〉真言宗別行口傳集第七
〈内題〉⑦(ナシ)

④真言隨聞拾集抄一卷
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
天保十五(一八四四)年写 二四・二×一六・六糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 五六丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文
墨筆(仮名・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉永正十五年九月十日 金剛寺／金剛三昧院於／阿弥陀院云之／良玄／持者永智良恩

天保第十五歲次甲辰仲夏以金剛三昧院／所藏之本募寫功訖 小野末資隆鎮

(5) (墨書) 「隆鎮」(表紙)

〈外題〉宗宗淺深記九十 (直書)
〈扉題〉宗宗淺深隨聞記卷第九 複真言淺深隨聞記卷第十

〈内題〉⑦宗宗淺深隨聞記
④真言淺深隨聞記卷第十 禪集

〈尾題〉⑦隨聞記
④隨聞記第十

〈体裁・法量等〉
天保十五(一八四四)年写 二四・二×一六・六糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 七三丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文
墨筆(校合・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉或本云

右壺坂寺真興僧都草也件真筆草本在／花藏院_云
永正十五年_戊十一月日於高野山書写畢／持者良恩

天保十五歲次甲辰仲夏以金剛三昧院／秘藏之本寫騰校正畢／小野末資隆鎮

(墨書) 「隆鎮」(表紙)

識大事灌頂秘傳_{子寫}
〈外題〉識大等灌頂秘傳_{子寫} (端裏)

〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
江戶時代写 一八・四×二九・六糎 (第一紙)
卷子本 上下墨界 一紙一七行 (第二紙) 一二紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文
朱筆(校合・仮名・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
墨書附箋(注釈)

〈奥書〉于時享德二年_癸正月十六日於大和州／壺坂寺西南院以高野山寶性院／有快御本寫之權少僧都成秀

于時寶曆癸酉年十二月十五日／於子寫寺以右相承之古本傳授／密門苾芻畢竟／傳法_ヲイ_テ妙瑞(花押)

〈備考〉*軸・八双を欠く。

48 小寫流聖教目錄 1冊
〈外題〉小寫流聖教目錄 (直書)

〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
嘉永三(一八五〇)年頃写 一一・六×三四・〇糎

横帳 界線ナシ 一頁一一行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名

朱筆 (注音符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (注音符) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 此度御用立申候 / 莊嚴院

二月十七日

清水寺様
 願成寺様

〈備考〉 * 莊嚴院から他寺への聖教などの貸し出し控帳。
 * 39 函 48 ~ 50 は、紙紐にて一括される。

49 小寫流聖教目録

〈外題〉 小寫流聖教目録 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永二(一八四九)年写 一二・四×三三・九糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一〇行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 右御用立申候 / 莊嚴院

十一月十五日

弘誓寺様

明王寺様

御結衆中様

〈墨書〉 「嘉永二年_{己酉} / 十一月十五日」 (表紙)
 〈備考〉 * 莊嚴院から他寺への聖教などの貸し出し控帳。
 * 39 函 48 ~ 50 は、紙紐にて一括される。

50 小寫流聖教目録

〈外題〉 小寫流聖教目録 (直書)

1 冊

〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

嘉永三(一八五〇)年頃写 一二・五×三四・二糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一一行 四丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 此度御用立申候 / 莊嚴院

二月十七日

清水寺様
 願成寺様

〈墨書〉 「_戊二月十七日御用立申候」 (表紙)
 〈備考〉 * 莊嚴院から他寺への聖教などの貸し出し控帳。
 * 39 函 48 ~ 50 は、紙紐にて一括される。

51 四度加行日記

〇帯

〇包紙 (墨書) 「四度加行日記十紙_{子篇}」 (表)

「一 護身法加行 一加行日數私記 / 一加行者用心
 事 一 十八道加行日記 / 一 入堂次第 一金剛界
 加行日記 / 一 胎藏界加行日記 一 護摩加行日記
 / 一 許可加行勤事 一 灌頂加行事 / 已上十紙一
 包」 (内側)

(1) 〈題〉 護身法加行_{子篇} (端裏)

〈題〉 護身法加行_{東大寺受戒已後}

〈体裁・法量等〉

安永九(一七八〇)年写 三〇・〇×四五・二糎
 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 安永九_{子庚}年六月日授与法智

10 通

傳燈大阿闍梨密門

〔墨書〕「密門私云此折帛包紙」上書ニハ／小加行折帛子嶋大方〔末尾〕

(2) 〔題〕加行日數私記子嶋大方 (端裏)

〔題〕加行日數私記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・五糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕右依加行日記并宣真之記／私書之畢 隆鎮

(3) 〔題〕加行者用心事子嶋大方 (端裏)

〔題〕加行者用心事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(4) 〔題〕十八道加行勤日記大方 (端裏)

〔題〕十八道加行事

〔体裁・法量等〕

安永九 (一七八〇) 年写 二九・九×四五・三糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕安永九年六月日授与法智

傳燈大阿闍梨密門

(5) 〔題〕入堂次第子嶋大方 (端裏)

〔題〕加行中日參大方

〔体裁・法量等〕

安永九 (一七八〇) 年写 三〇・〇×四五・三糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文
〔奥書〕安永九年子嶋六月吉日示法智

(6) 〔題〕金剛界加行勤行日記子嶋大方 (端裏)

〔題〕金剛界加行勤行日記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(7) 〔題〕胎藏界加行勤行日記子嶋大方 (端裏)

〔題〕胎藏界加行勤行日記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・五糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(8) 〔題〕護摩加行勤行所作等日記子嶋大方 (端裏)

〔題〕護摩加行勤行所作等日記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・七×四四・五糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(9) 〔題〕許可加行勤事子嶋大方 (端裏)

〔題〕許可加行勤事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×四四・五糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

(10)

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉灌頂加行事子篇
大門方 (端裏)

〈題〉灌頂加行事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・七×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

52 鐵塔灌頂密印

○包紙〈朱書〉「表」(表)

〈墨書〉「鐵塔灌頂密印」(表)

「密傳」(表)

〈題〉鐵塔灌頂密印蓋版 (端裏)

〈題〉鐵塔大灌頂密印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・八×八一・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

53 四度并灌頂加行作法

○帯

○包紙〈墨書〉「四度并灌頂加行作法小 六紙」(表)

「隆鎮」(表)

「二十八道加行作法南院 一紙／一金剛界加行作

法南院 一紙／一胎藏界加行作法南院 一紙／一

護摩加行作法南院 一紙／一灌頂加行作法南院

一紙／一無題異本 一紙」(内側)

(1) 〈題〉十八道加行作法南流 (端裏)

〈題〉十八道加行作法

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 三〇・〇×四四・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉嘉保二年三月廿一日記之／佛子維範

寛政七乙卯七月日写之乗體

文政五年壬午七月日写之／淨雄

文政五壬午八月日写之／隆鎮

(2)

〈題〉金剛界加行作法南流 (端裏)

〈題〉金剛界加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3)

〈題〉胎藏界加行作法南流 (端裏)

〈題〉胎藏界加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(4)

〈題〉護摩加行作法南流 (端裏)

〈題〉護摩加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(5) 〈題〉 灌頂加行作法 南流 (端裏)

〈題〉 灌頂加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・〇×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (合点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(6) 〈題〉 十八道加行

〈体裁・法量等〉

文政五 (一八二二) 年写 三〇・一×四四・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文 片仮名

朱筆 (合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 寛政七_乙卯年七月日写之乗體

文政五年壬午七月日写之淨應

文政五年壬午八月日写之隆鎮

54 四度表白

○帯

○包紙 (墨書) 「四度表白五紙 子寫」 (表)

「隆鎮」 (表)

「一十八道表白 / 一兩部表白 / 一護摩表白 / 一神

分析願等 / 一結願作法 / 已上五紙一包」 (内側)

(1) 〈題〉 十八道表白 子寫 (端裏)

〈題〉 十八道表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・二×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(2) 〈題〉 兩部表白 子寫 (端裏)

〈題〉 兩部表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・九×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(3) 〈題〉 護摩表白 子寫 (端裏)

〈題〉 護摩表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(4) 〈題〉 神分析願等 子寫 (端裏)

〈題〉 神分析願等

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〈奥書〉 (ナシ)

(5) 〈題〉 結願作法 子寫 (端裏)

〈題〉 結願作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・九×四四・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

55

覺

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
(奥書) (ナシ)

(題) 覺

(体裁・法量等)

江戸時代写 三二・三×四三・一糎 界線ナシ 折紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *聖教借り受けの覚え書き。

1通

(1) (題) 十八道表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 十八道表白

(体裁・法量等)

江戸時代写 三〇・一×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 千手表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 千手表白

(体裁・法量等)

江戸時代写 二九・八×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 金剛界表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 金剛界表白 初行

(体裁・法量等)

江戸時代写 三〇・〇×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 虚空藏表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 虚空藏表白

(体裁・法量等)

江戸時代写 三〇・〇×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 胎藏界表白 子嘉流
大門方 (端裏)

56

子嶋流目録

(外題) 子嶋流目録 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

慶応二(一八六六)年写 一二・二×一七・一糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁八〇一行 一四丁 共紙表紙

(本文) 片仮名

朱筆 (注音符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「慶應二寅七月十八日」「月」
「妻宿」 隆應 (表紙)

1冊

(3)

(題) 金剛界表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 金剛界表白

(体裁・法量等)

江戸時代写 三〇・〇×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 虚空藏表白 子嘉流
大門方 (端裏)

(題) 虚空藏表白

(体裁・法量等)

江戸時代写 三〇・〇×四四・二糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(題) 胎藏界表白 子嘉流
大門方 (端裏)

57

四度表白

〇帯

〇包紙 (墨書) 「四度表白九紙」子嘉流
大門方 (表)

「隆鎮」 (表)

「一十八道表白 一護摩表白 / 一千手法表白 一

護摩通用表白 / 一金剛界表白 一神分析願 / 一

虚空藏表白 一結願作法 / 一胎藏界表白 / 已上

9通

(5)

(題) 胎藏界表白 子嘉流
大門方 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・九×四四・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉護摩表白子嵩
大門方 (端裏)

〈題〉護摩表白子嵩
大門方
初行之

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・七×四四・五糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉護摩諸尊通表白子嵩
大門方 (端裏)

〈題〉護摩諸尊通表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・〇×四四・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉神分析願子嵩
大門方 (端裏)

〈題〉神分

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・七×八九・〇糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉結願作法子嵩
大門方 (端裏)

〈題〉結願作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・一×四四・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

58 兩部合行許可作法

○帶

○包紙(墨書)「密門」(表)

「子嶋／兩部合行許可作法二帖」(表)

「宥智相承 隆鎮」(表)

(1) 〈外題〉兩部合行次第子嶋 (直書)

〈内題〉兩部合行次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉永祿六年癸亥七月下旬書寫之／畢／入寺良快

宝曆四龍次甲戌歲五月十五日／於南岳真別處以右南院

良快自筆／書寫焉了本初子嶋密門(花押)

(2) 〈外題〉許可作法子嶋 (直書)

〈内題〉子嶋許可作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉永祿二年六月十六日寫之了／南院入寺宥智

宝曆四年五月十三日以右宥智／御自筆寫焉了／本初

2 帖

59

子嶋流傳法八印

2帖

○包紙〔朱書〕「表」(表)

〔墨書〕「子嶋流／傳法八印」初後(表)

(1) 〔外題〕傳法八印 (直書)

〔内題〕傳法八印 金界

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・一×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕宝暦元辛未十二月十二日於宝／性院書寫之

寶暦三年十二月朔日以大和／上御自筆於和州壺坂小嶋

寺／奉書寫畢／本初後夜平密門台藏列表

(2) 〔外題〕傳法八印 (直書)

〔内題〕傳法八印 台藏

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・〇×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁八行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)

〔奥書〕宝暦三年十二月晦日以和上之自／筆本於大和久米寺東

塔院奉書／寫畢 本初後夜平密門表

第40函 (L・14)

*蓋付き、三段(上・中段二列、下段引き出し)の木製函。

〔蓋前面墨書〕

三寶院實賢方

1 薄雙紙

○帙〔墨書〕「初二重薄」(小口部分)

(1) 〔外題〕藥師法 (直書)

〔内題〕藥師法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(1)〜(9)を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「一」(朱書)

「諸尊法通次第」(朱書)

「諸佛／藥師／阿彌陀／釋迦／光明真言／佛眼／都

合五帖／普通傳授尊法行用鈔目錄在之」／普通略行

法名目／普通可習法」(墨書)

(2) 〔外題〕阿彌陀法 (直書)

〔内題〕阿彌陀法

〔尾題〕(ナシ)

(5)

〔外題〕佛眼法 (直書)
 〔備考〕*40函1 (1) 〵 (9) を紙帯にて一括する。
 〔奥書〕(ナシ)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(4)

〔外題〕光明眞言 (直書)
 〔内題〕光明眞言法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 〔備考〕*「釈迦法^{口巴方} 初ニ重薄内有り」と墨書される紙片 (一六・〇×二・五) 一葉が挟まれる。
 *40函1 (1) 〵 (9) を紙帯にて一括する。

(3)

〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1 (1) 〵 (9) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕釋迦法 (直書)
 〔内題〕釋迦法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(6)

〔内題〕佛眼法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1 (1) 〵 (9) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕普通傳授尊法行用鈔^三 (直書)
 〔内題〕普通傳授尊法行用鈔
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・五×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (仮名・声点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)
 〔奥書〕御本云
 此一帖者普通薄次第之通諸口決之／内令勘出之依賢佐
 所望記之不可／有披露者也併爲初心之仁歟同薄／次第
 一部令染禿筆畢／天正十五曆五月下旬法印亮淳^{在判}
 御本云
 元禄十^丁春鼎峯住山之砌以範師／御本拜写之畢
 智哲房快雄
 (二行略)
 元文二^丁冬臘月廿九日以普雄僧正／之御本拜書之比丘
 梵潮

(7)

〔備考〕*40函1 (1) 〵 (9) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕普通略行法名目^三 (直書)

〈内題〉普通略行法名目

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十_丁春三月三日大阿闍梨以範師ノ御本拜写之 淡陽_々快雄

陽_々快雄

元文二_丁巳秋傳受之以普雄僧正御本書ノ寫之了龍淵

〈備考〉*40函1(1)ノ(9)を紙帯にて一括する。

〈外題〉普通可習法〔初重目録〕(朱) (直書)

〈内題〉普通可習法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十_丁春薄傳授之砌拜写之快尊

元文二_丁巳秋薄傳授之砌拜書写龍淵

〈備考〉*40函1(1)ノ(9)を紙帯にて一括する。

〈外題〉諸尊法通次第 (直書)

〈内題〉諸尊法通次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(10)

〈備考〉*40函1(1)ノ(9)を紙帯にて一括する。

〈外題〉一字金輪法 (直書)

〈内題〉一字金輪法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(10)(11)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「二」(朱書)

「佛頂ノ金輪ノ尊勝ノ都合二帖」(墨書)

(11)

〈外題〉尊勝法 (直書)

〈内題〉尊勝法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(10)(11)を紙帯にて一括する。

〈外題〉一段盡諸段護摩作法 (端裏)

〈内題〉一段盡_ニ諸段_ヲヌ_ル作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・九×一三・六糎

折本 押界 一頁七行 五折 表紙ナシ

(12)

〈本文〉漢文

朱筆〔注釈〕〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・句切点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「三」（端裏）

〈備考〉*40函1（12）〜（26）を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「三」（朱書）

「法華／理趣經／寶樓閣／六字／雨宝陀羅尼／宝篋

印經／心經／菩提場經／无垢淨光／呪賊經／壽命

經／童子經／都合十二帖／十五童子法」（墨書）

（13）

〈外題〉法華法（直書）

〈内題〉法華法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*40函1（12）〜（26）を紙帯にて一括する。

〈外題〉理趣經法（直書）

〈内題〉理趣經法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*40函1（12）〜（26）を紙帯にて一括する。

〈外題〉寶樓閣法（直書）

〈内題〉寶樓閣法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・句切点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*40函1（12）〜（26）を紙帯にて一括する。

〈外題〉六字經法（直書）

〈内題〉六字經法調伏

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*40函1（12）〜（26）を紙帯にて一括する。

〈外題〉雨寶陀羅尼法（直書）

〈内題〉雨寶陀羅尼法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

（15）

（16）

（17）

(18)

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(12) 〽(26)を紙帯にて一括する。

〈外題〉寶篋印陀羅尼 (直書)

〈内題〉寶篋印陀羅尼經法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(12) 〽(26)を紙帯にて一括する。

〈外題〉心經法 (直書)

〈内題〉心經法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*漢字訓法を墨書した紙片(二四・八×三・三)一枚
 が挟まれる。

*40函1(12) 〽(26)を紙帯にて一括する。

(20)

〈外題〉菩提場經法 (直書)

〈内題〉菩提場經法 滅罪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(12) 〽(26)を紙帯にて一括する。

〈外題〉無垢淨光陀羅尼法 (直書)

〈内題〉無垢淨光陀羅尼法 敬愛行之
私云往生

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(12) 〽(26)を紙帯にて一括する。

〈外題〉呪賊經法 (直書)

〈内題〉呪賊經法 三寶院

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

(23)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉呪賊三寶院薄 (直書)
 〈内題〉呪賊經法爲盛人修之
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

宝曆十一(一七六一)年写 一六・四×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

(24)
 〈奥書〉(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈備考〉*40函1(12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉壽命經法 (直書)
 〈内題〉壽命經法増益 息災
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

(25)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉童子經書寫供養略作法 (直書)
 〈内題〉童子經書寫供養略作法私云 延命
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)

(26)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉十五童子供作法三寶院薄 (直書)
 〈内題〉十五童子供作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

宝曆十一(一七六一)年写 一六・五×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

(27)
 〈奥書〉(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈備考〉*40函1(12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉聖觀音法 (直書)
 〈内題〉正觀音息災 除病 敬愛
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈備考〉*40函1(27)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。
 「四」(朱書)

(28)
 〈外題〉千手 (直書)
 「諸觀音／聖觀音／千手／馬頭／十一面／准胎／如意輪／不空羂索／都合七帖」(墨書)

(29)

- 〈内題〉 千手
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 馬頭 (直書)
- 〈内題〉 馬頭 誠罪
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・三×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 十一面 (直書)
- 〈内題〉 十一面
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *「十一面表白」と題する墨書紙片 (一三・八×一六・六) 一枚が挟まれる。

(30)

- 〈内題〉 千手
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 十一面 (直書)
- 〈内題〉 十一面
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(31)

- 〈外題〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈内題〉 准胎 除災延命除病求兒 (直書)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (注釈)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 如意輪法 (直書)
- 〈内題〉 如意輪法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 不空羅索法 (直書)
- 〈内題〉 不空羅索法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(32)

- 〈外題〉 准胎 除災延命除病求兒 (直書)
- 〈内題〉 准胎 除災延命除病求兒
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 不空羅索法 (直書)
- 〈内題〉 不空羅索法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(33)

- 〈外題〉 *40函1 (27) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈内題〉 不空羅索法 (直書)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(34) 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(27)〜(33)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕八字文殊法 (直書)
 〔内題〕八字文殊法 息災天反悪夢
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(34)(35)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「五一(朱書)

(35) 〔外題〕五字文殊法 (直書)
 〔内題〕五字文殊法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(34)(35)を紙帯にて一括する。

(36) 〔外題〕五秘密法 (直書)
 〔内題〕五秘密法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(36)〜(44)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「六」(朱書)
 「諸菩薩／五秘密／虚空藏／普賢／普賢延命／延命
 地蔵／彌勒／勢至／隨求／都合九帖」(墨書)
 薄 (直書)

(37) 〔外題〕虚空藏
 〔内題〕虚空藏法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

宝曆十一(一七六一)年写 一六・六×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)

〔奥書〕寶曆十一歳八月廿日写之
 〔墨書〕「龍」(表紙)

(38) 〔備考〕*40函1(36)〜(44)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕普賢延命法 (直書)
 〔内題〕普賢延命法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

- (39) 墨筆(校合・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉普賢延命法 (直書)
 〈内題〉普賢延命法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (40) 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「丸善有」(表紙)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉延命法 (直書)
 〈内題〉延命法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (41) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉地藏菩薩法 (直書)
 〈内題〉地藏菩薩法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

- (42) 江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- 墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉彌勒法 (直書)
 〈内題〉彌勒法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (43) 墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大勢至 (直書)
 〈内題〉大勢至
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (44) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉隨求法 (直書)
 〈内題〉隨求法

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(36) 〽(44)を紙帯にて一括する。

〔外題〕不動法 (直書)

〔内題〕不動法 息災 調伏
大法別行任意可修之

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「七」(朱書)

「諸明王／不動／降三世／軍荼利／大威徳／金剛夜

又／金剛童子／烏瑟沙麼／愛染／都合八帖」(墨

書)

〔外題〕降三世法 (直書)

〔内題〕降三世法 調伏

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。

〔外題〕軍荼利法 (直書)

〔内題〕軍荼利法 調伏

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。

〔外題〕大威徳法 (直書)

〔内題〕大威徳法 調伏 所望 惡夢 呪咀
怨家

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。

〔外題〕金剛藥叉法 (直書)

〔内題〕金剛藥叉法 調伏

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

- (50)
- 江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉金剛童子法 (直書)
 〈内題〉金剛童子法 所望産生
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
- (51)
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉烏瑟沙麼法 (直書)
 〈内題〉烏瑟沙麼法 産生
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
- (52)
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉愛染明王法 (直書)
 〈内題〉愛染王法
- (53)
- 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(45) 〽(52)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉北斗供 (直書)
 〈内題〉北斗供 息災
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(声点・句切点) 〈本文同筆〉
 墨筆(校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。
 「八」(朱書)
 「第八諸天部／北斗供／屬星供／炎广天／十二天／
 聖天／神供／施餓鬼／毘沙門／水天／地天／吉祥
 天／都合十一帖／水天供次第／小野僧正／毘沙門
 天／三寶院薄／又二帖添」(墨書)
- (54)
- 〈外題〉當年星供 (直書)
 〈内題〉當年星供 亦屬星供
九曜中一星也
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・句切点)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉
墨書附箋(注釈)

(55)
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。
〈外題〉炎魔天供 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉焰魔天供
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
宝曆十一(一七六一)年写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉宝曆十一歳八月二十三日写之
〈墨書〉「龍」(表紙)

(56)
〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。
〈外題〉十二天供頸次第 (直書)

〈内題〉十二天供頸次第 私記之
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

(57)
〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。
〈外題〉聖天供頸次第 (直書)

〈内題〉聖天供頸次第 花水供
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(声点・句切点)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
墨書附箋(注釈)

(58)
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。
〈外題〉施餓鬼 (直書)

〈内題〉施餓鬼
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・一糎
粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・合点)〈本文同筆〉
墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉
墨書附箋(注釈)

〈奥書〉文明十一年二月十一日令他人書寫了
〈墨書〉「教」(表紙)
〈備考〉*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〈外題〉毘沙門天 (直書)
〈内題〉毘沙門天
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

(59)

(60)

江戸時代写 一五・七×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〔外題〕水天供次第 (直書)

〔内題〕水天供次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十一(一七六一)年写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕宝曆十一年八月十九日写之

〔墨書〕「龍」〔表紙〕

〔備考〕*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〔外題〕地天 (直書)

〔内題〕地天

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈・本文訂正)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〔外題〕吉祥天^{三寶院}薄 (直書)

〔内題〕吉祥天供次第記

(62)

(63)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十一(一七六一)年写 一六・三×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云

以遍智院^{僧正}御本交合了/澄禪

宝曆十一年八月二十七日写之

〔墨書〕「龍」〔表紙〕

〔備考〕*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〔外題〕水天供次第^{小野僧正} (直書)

〔内題〕水天供次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十一(一七六一)年写 一六・三×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕宝曆十一歳八月十九日

〔墨書〕「龍山」〔表紙〕

〔備考〕*40函1(53) 〽(64)を紙帯にて一括する。

〔外題〕毘沙門天^{三寶院}薄 (直書)

〔内題〕毘沙門天

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十一(一七六一)年写 一六・四×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 宝曆十一^{辛巳}年九月廿七日以義剛和尚之／本轉写了 金

剛資龍山

〔墨書〕 「龍山」 (表紙)

〔備考〕 *40函1 (53) 〽 (64) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 駄都秘法 (直書)

〔内題〕 駄都秘法 付御本私記之

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・〇 糶

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *40函1 (65) 〽 (69) を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「重一」 (朱書)

「諸佛／駄都秘法／阿闍／寶生／定光佛／善名稱吉

祥／「宝珠」^{〔別筆〕}／都合六帖」 (墨書)

〔外題〕 阿闍佛法 (直書)

〔内題〕 阿闍佛法 息災 滅罪

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・一 糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *40函1 (65) 〽 (69) を紙帯にて一括する。

(67)

〔外題〕 寶生尊法 (直書)

〔内題〕 寶生尊法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・二 糶

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *40函1 (65) 〽 (69) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 定光佛 (直書)

〔内題〕 定光佛

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・二 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔備考〕 *40函1 (65) 〽 (69) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 善名稱吉祥王如來法 (直書)

〔内題〕 善名稱吉祥王如來法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・二 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

(70)

〈備考〉*40函1(65)～(69)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大佛頂 (直書)
 〈内題〉大佛頂
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(70)～(74)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「重二」(朱書)

「佛頂／大佛頂／大勝金剛／熾盛光／白傘蓋／「如法尊勝」^(別筆)／都合五帖」(墨書)

(71)

〈外題〉大勝金剛 (直書)
 〈内題〉大勝金剛
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(70)～(74)を紙帯にて一括する。

〈外題〉熾盛光法 (直書)

〈内題〉熾盛光法 天變

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(70)～(74)を紙帯にて一括する。

〈外題〉白傘蓋佛頂 (直書)

〈内題〉白傘蓋佛頂

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(70)～(74)を紙帯にて一括する。

〈外題〉如法尊勝 (直書)

〈内題〉如法尊勝

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(70)～(74)を紙帯にて一括する。

〈外題〉請雨經法 (直書)

〈内題〉請雨經法

〈尾題〉(ナシ)

(72)

(73)

(74)

(75)

〈体裁・法量等〉

宝曆十一（一七六一）年写 一六・六×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆十一年□月□□日写□

〈墨書〉「龍」（表紙）

〈備考〉*奥書部分切断される。

*40函1（75）〜（80）を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「重三」（朱書）

「經部／請雨經／仁王經／孔雀經／守護經／止風經

／最勝王經／都合六帖」（墨書）

〈外題〉仁王經法（直書）

〈内題〉仁王經法息災

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

宝曆十一（一七六一）年写 一六・六×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆十一辛巳歲八月廿二日日開野吉祥寺而轉写了／金剛

末資／龍山

〈墨書〉「龍山」（表紙）

〈備考〉*40函1（75）〜（80）を紙帯にて一括する。

〈外題〉孔雀經法（直書）

〈内題〉孔雀經法息災

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

宝曆十一（一七六一）年写 一五・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆十一辛巳九月上旬書写之了／金資龍山

〈墨書〉「龍山」（表紙）

〈備考〉*40函1（75）〜（80）を紙帯にて一括する。

〈外題〉守護國界經念誦次第三寶院 薄（直書）

〈内題〉守護國界經念誦次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

宝曆十一（一七六一）年写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

本記云

大師御作云或石山内供作云

本云

文永十年九月三日於醍醐寺以遍智／院成一御本校合

朱點了墨點寫／本有之 澄禪

寶曆十一歲八月廿五日写是

〈墨書〉「龍」（表紙）

〈備考〉*40函1（75）〜（80）を紙帯にて一括する。

〈外題〉止風雨經三寶院 薄（直書）

〈内題〉止風雨經法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

宝曆十一（一七六一）年写 一六・五×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

(78)

(76)

(77)

(79)

(80)

墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉寶曆十一歳八月廿一日写之
 〈墨書〉「龍」(表紙)
 〈備考〉*40函1(75)〜(80)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉最勝王經 (直書)
 〈内題〉最勝王經
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 宝曆十一(一七六一)年写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉寶曆十一年□□:□□
 〈墨書〉「龍」(表紙)
 〈備考〉*奥書部分切断される。
 *40函1(75)〜(80)を紙帯にて一括する。

(81)

〈外題〉七星如意輪 (直書)
 〈内題〉七星如意輪
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・合符・合点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(図絵)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(81)〜(92)を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。
 「重四」(朱書)
 「諸観音／七星如意輪／都表／白衣／大白衣／葉衣

「重四」(朱書)
 「諸観音／七星如意輪／都表／白衣／大白衣／葉衣

(82)

／水月観音／楊柳観音／阿摩提観音／多羅菩薩
 毘俱胝観音／青頸観音／香王観音／都合十二帖」
 (墨書)
 〈外題〉都表如意輪 (直書)
 〈内題〉都表如意輪
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(81)〜(92)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉白衣観音法 (直書)
 〈内題〉白衣観音法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(83)

〈外題〉都表如意輪 (直書)
 〈内題〉都表如意輪
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(81)〜(92)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大白衣観音法 (直書)
 〈内題〉大白衣観音法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(84)

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*40函1(81)〜(92)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大白衣観音法 (直書)
 〈内題〉大白衣観音法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(87)

- 朱筆 (声点・句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 楊柳觀音 (直書)
- 〈内題〉 楊柳觀音 息災
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文

(86)

- 朱筆 (校合) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 墨書附箋 (注釈)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 水月觀音法 (直書)
- 〈内題〉 水月觀音法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文

(85)

- 朱筆 (仮名) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 葉衣觀音法 (直書)
- 〈内題〉 葉衣觀音
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文

(88)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (合符) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 阿摩醯觀音法 (直書)
- 〈内題〉 阿摩醯觀音
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文

(89)

- 朱筆 (仮名・声点・句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 多羅尊 (直書)
- 〈内題〉 多羅尊 延壽所望產生
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戶時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *40函1 (81) 〽 (92) を紙帯にて一括する。

(90)

〈外題〉毘俱胝觀音法 (直書)

〈内題〉毘俱胝觀音法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・声点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉青頸觀音法 (直書)

〈内題〉青頸觀音自在菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・声点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉香王菩薩法 (直書)

〈内題〉香王菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・合符・声点・句切点)〈本文同筆〉

(93)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉六字文殊法 (直書)

〈内題〉六字文殊法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(93)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「重五」(朱書)

「諸文殊／六字文殊／一字文殊／通文殊／都合三

帖」(墨書)

〈外題〉一字文殊法 (直書)

〈内題〉一字文殊法産生

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(93)を紙帯にて一括する。

〈外題〉文殊法通用 (直書)

〈内題〉文殊法

〈尾題〉(ナシ)

(92)

〈外題〉毘俱胝觀音法 (直書)

〈内題〉毘俱胝觀音法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・声点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉青頸觀音法 (直書)

〈内題〉青頸觀音自在菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・声点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉香王菩薩法 (直書)

〈内題〉香王菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・合符・声点・句切点)〈本文同筆〉

(95)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(81)を紙帯にて一括する。

〈外題〉六字文殊法 (直書)

〈内題〉六字文殊法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(93)を紙帯にて一括する。帯に以下の朱書・墨書あり。

「重五」(朱書)

「諸文殊／六字文殊／一字文殊／通文殊／都合三

帖」(墨書)

〈外題〉一字文殊法 (直書)

〈内題〉一字文殊法産生

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(93)を紙帯にて一括する。

〈外題〉文殊法通用 (直書)

〈内題〉文殊法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1 (93) 〽 (95) を紙帯にて一括する。

〈外題〉金剛薩埵 (直書)

〈内題〉金剛薩埵

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1 (96) 〽 (104) を紙帯にて一括する。帯に以下

下の朱書・墨書あり。

「重六」(朱書)

「諸菩薩／金剛薩埵／五大虚空藏／般若菩薩／持世

菩薩／滅惡趣／藥王／圓滿金剛／馬鳴／龍樹／「求

聞持」(別)／都合十帖」(墨書)

〈外題〉五大虚空藏法 (直書)

〈内題〉五大虚空藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1 (96) 〽 (104) を紙帯にて一括する。

〈外題〉般若菩薩法 (直書)

〈内題〉般若菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*墨書注釈附箋に「龍淵加之」と署名あり。

*「釋尊表白」と題する墨書紙片(二六・六×四五・

四)、「十六神真言」と題する墨書紙片(一六・八×

一一・八)の二枚が挟まれる。

*40函1 (96) 〽 (104) を紙帯にて一括する。

〈外題〉持世菩薩法 (直書)

〈内題〉持世法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1 (96) 〽 (104) を紙帯にて一括する。

〈外題〉滅惡趣法 (直書)

(101)

〔内題〕滅悪趣法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕薬王菩薩法 (直書)
 〔内題〕薬王菩薩法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕圓満金剛法 (直書)
 〔内題〕圓満金剛法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

(102)

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕圓満金剛法 (直書)
 〔内題〕圓満金剛法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

(103)

墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕馬鳴菩薩法 (直書)
 〔内題〕馬鳴菩薩法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕龍樹菩薩法 (直書)
 〔内題〕龍樹法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕安鎮法 (直書)
 〔内題〕安鎮法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

(104)

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕龍樹菩薩法 (直書)
 〔内題〕龍樹法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕安鎮法 (直書)
 〔内題〕安鎮法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

(105)

〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*40函1(96)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕安鎮法 (直書)
 〔内題〕安鎮法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符・声点・句切点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(105)を紙帯にて一括する。帯に以

下の朱書・墨書あり。

「重七」(朱書)

「諸明王／安鎮／轉法輪二／太元二／步擲明王／金

剛隨心／孔雀法／如法愛染／都合十帖／一卅十七

尊／地鎮々壇／如法愛染／愛染／□□□□□□(墨

書)

〔外題〕轉法輪法 (直書)

〔内題〕摧魔怨敵法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二重」(表紙)

〔備考〕*40函1(105)を紙帯にて一括する。

〔外題〕轉法輪法 (直書)

〔内題〕轉法輪法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・句切点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*冒頭に「地鎮瓶ノカラケ様或説イ本ニ」とある墨書

附箋に、「維時寛文十三癸丑年季夏吉日／書写之畢」

とあり。

*40函1(105)を紙帯にて一括する。

〔外題〕太元帥法 (直書)

〔内題〕太元法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(105)を紙帯にて一括する。

〔外題〕太元帥法 (直書)

〔内題〕太元帥法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函1(105)を紙帯にて一括する。

〔外題〕步擲金剛法 (直書)

108

109

110

113

- 〔内題〕 如法愛染
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・三×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 如法愛染 (直書)

112

- 〔内題〕 孔雀明王
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 孔雀明王 (直書)
〔内題〕 孔雀明王
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・三×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 孔雀明王 (直書)

111

- 〔内題〕 步擲金剛法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 金剛隨心法 (直書)
〔内題〕 金剛隨心法 亦名隨心金剛
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 金剛隨心法 (直書)

115

- 〔内題〕 如法愛染王次第
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
宝曆十一 (二七六一) 年写 一六・六×一六・〇糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
朱筆 (句切点・合点・注示符) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符) (本文同筆)
〔奥書〕 宝曆十一歳九月二日書写之了/金剛佛子龍山
〔墨書〕 「龍山」 (表紙)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 五十天供法 (直書)
〔内題〕 五十天供

114

- 〔墨書〕 「龍山」 (表紙)
〔備考〕 *40函1 (105) を紙帯にて一括する。
〔外題〕 愛染法イニ十七尊 (直書)
〔内題〕 愛染法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕
宝曆十一 (二七六一) 年写 一六・六×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
朱筆 (仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 天正十三年乙亥十一月五日寅剋書之/南都東大寺新禪院之御本以/憲深僧正御自筆第二傳之本写之/木食朝意慶長四 道意長運房
宝曆十一 辛巳 八月廿八朝以惠旭之御本書之/金剛末資龍山 改龍

(117)

〈外題〉 帝釋法 (直書)
 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
 〈奥書〉 (ナシ)
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 朱筆 (仮名・声点) 〈本文同筆〉
 本文 漢文
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈体裁・法量等〉
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈内題〉 梵天

(116)

〈外題〉 梵天法 (直書)

「重八」(朱書)
 「諸天／尊星王／五十天／梵天／帝尺／太山府君／大自在天／水歡喜天／伎藝天／最勝太子／訶利帝／氷迦羅／宝藏天／囊虞利／广利支天／迦樓羅天／辨財天／四王天／那羅延天／鳩摩羅天／大黒天
已上三元 目錄卷之
 深砂神／土公供／都合廿二／天等通次第／在之」(墨書)

〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。帯に以下
 下の朱書・墨書あり。

墨書附箋 (注釈)
 墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
 朱筆 (句切点) 〈本文同筆〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 本文 漢文

〈体裁・法量等〉
 〈尾題〉 (ナシ)

(120)

〈外題〉 水歡喜天法 (直書)
 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
 〈奥書〉 (ナシ)
 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 本文 漢文
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈体裁・法量等〉
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈内題〉 大自在天 聖天主

(119)

〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 大自在天法 (直書)

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 本文 漢文

(118)

〈外題〉 太山府君法 (直書)
 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 本文 漢文

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈体裁・法量等〉
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈内題〉 帝釋法

(121)

〈内題〉水歡喜天供次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(115)を紙帯にて一括する。

〈外題〉伎藝天法(直書)

〈内題〉伎藝天法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(115)を紙帯にて一括する。

〈外題〉最勝太子法(直書)

〈内題〉最勝太子

毘沙門第三太子

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

(123)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(115)を紙帯にて一括する。

〈外題〉氷迦羅天法(直書)

〈内題〉氷迦羅天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(115)を紙帯にて一括する。

〈外題〉寶藏天女法(直書)

〈内題〉寶藏天女法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*40函1(115)を紙帯にて一括する。

〈外題〉龔虞梨童女法(直書)

〈内題〉龔虞梨童女法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(124)

(125)

(128)

- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕辨財天法(直書)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)

(127)

- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕迦樓羅天法(直書)
- 〔内題〕迦樓羅天石山道場觀
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)

(126)

- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*墨書注釈紙片(一二・四×三一・四)一枚が挟まれる。
- *40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕摩利支天法(直書)
- 〔内題〕摩利支天法向東方修之
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)

(130)

- 〔内題〕辨財天法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・五×一五・九糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(注釈・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕四天王法(直書)
- 〔内題〕四天王法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕那羅延天法(直書)
- 〔内題〕那羅延天法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)

(129)

- 〔内題〕辨財天法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・五×一五・九糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(注釈・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕四天王法(直書)
- 〔内題〕四天王法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔備考〕*40函1(115)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕那羅延天法(直書)
- 〔内題〕那羅延天法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)

(131)

- 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 鳩摩羅天法 (直書)
- 〈内題〉 鳩摩羅天法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・五×一六・〇 糹
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

(132)

- 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 大黒天法 (直書)
- 〈内題〉 大黒天神
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一六・〇 糹
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (注釈)

(133)

- 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 深砂大將法 (直書)
- 〈内題〉 深砂大將次第
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・五×一六・〇 糹
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

2 廟鈔

- 〈備考〉 *40函1 (115) 〽 (133) を紙帯にて一括する。

(1)

- 帙〈墨書〉「廟鈔」(小口部分)
- 〈外題〉 廟鈔上 (直書)
- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

- 元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・三 糹
- 列帖 押界 一頁七行 九七丁 (後三丁白紙) 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文 片仮名
- 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合点・本文訂正) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (注釈)

(2)

- 〈備考〉 *見返に墨書目録あり。
- 〈外題〉 廟鈔中 (直書)
- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 元文二(一七三七)年写 一六・一×一六・二 糹
- 列帖 押界 一頁七行 九〇丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文 片仮名
- 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合点) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (注釈)
- 〈奥書〉 以師主御本寫之訖／末資恭畏

3 帖

(3) (備考) *第一丁に墨書目録あり。
(外題) 廟鈔下 (直書)
(内題) (ナシ)
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)

元文二(一七三七)年写 一六・二×一五・五糎
列帖 押界 一頁七行 八六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(校合) (本文同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

墨書附箋(本文訂正)

(奥書) 本云

以上三帖外題者地藏院/道快僧正之御自筆也/弘宣
記之

以師主本令書之畢/佛子恭畏

元文二丁年八月念二日以建治/普雄僧正御本拜寫之了

密葉/沙門龍淵敬書焉

(備考) *見返に墨書目録あり。

3 金寶鈔

(1) ○帙(墨書)「金寶鈔」(小口部分)
(外題) 金寶鈔一 (直書)
(内題) (ナシ)
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)

元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・四糎
粘葉 押界 一頁七行 二八丁 茶色表紙

(本文) 漢文 片仮名

墨筆(校合・仮名・返点・合符・合点) (本文同筆)

(奥書) 至徳三年正月五日於惣寺西谷/之閑室書写畢/金剛佛

10帖

(2)

子俊寛
元文二丁年八月廿六日以普/雄僧正御本書写之了梵潮
(備考) *見返に墨書目録あり。
(外題) 金寶鈔二 (直書)
(内題) (ナシ)
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)

元文二(一七三七)年写 一六・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 三〇丁 茶色表紙

(本文) 漢文 片仮名

朱筆(注釈・校合・仮名・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

文同筆

墨筆(校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

(奥書) 嘉曆三年五月日書写/金剛佛子慶圓

嘉曆四年二月三日書写了隆圓

金剛佛子有以

元文二丁年八月念八日以普雄僧正/御本拜写之畢 龍淵

(備考) *見返に墨書目録あり。

(外題) 金寶鈔三 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

元文二(一七三七)年写 一六・四×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二九丁 茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

(奥書) 嘉曆三年五月日書寫了/金剛佛子慶圓

嘉曆四年二月一日書寫了／金剛佛子隆圓

求法沙門有以

元文二_丁年九月一日以普雄／僧正御本書寫之了 龍淵

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔4〕 〔外題〕 金寶鈔四 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 三二丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆 (注釈・校合・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・合点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 嘉曆三年五月日書寫了／金剛佛子慶圓

同四年_巳正月廿九日書寫了金剛佛子／隆円

求法佛子有以

元文二_丁年九月初三日以普雄／僧正御本書寫之了 龍淵

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔5〕 〔外題〕 金寶鈔五 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一八丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符) (本文同筆)

〔備考〕

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〔奥書〕 久安四年於金剛峯寺書了／兼意阿闍梨本也

嘉曆三年五月日書寫畢／金剛佛子慶圓

嘉曆四年正月卅日書寫了／佛子隆圓

東寺末子有以

元文二_丁年九月初四以普雄僧正／御本書寫了 密林末

葉龍淵

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔6〕 〔外題〕 金寶鈔六 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・六×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二六丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

同筆

〔奥書〕 嘉曆三年五月十五日書寫了／金剛佛子慶圓

嘉曆四年_巳二月一日／於蓮花寺書寫之了／金剛佛子隆圓

法輪寺第二別當小野末子有以

元文二_丁年九月六日以普雄僧正／御本拜書之了 龍淵

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔7〕 〔外題〕 金寶鈔七 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・五×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆（注釈・校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉嘉曆三年五月廿一日書寫了之／金剛佛子慶圓

嘉曆四年^巳一月三日／於蓮花寺書寫了之／金剛佛子隆圓
中興法輪寺第二別當金剛佛子有以

元文二^丁年九月九日以普雄僧／正御本書寫了龍淵
〈備考〉＊見返に墨書目錄あり。

(8) 〔外題〕金寶鈔八（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

元文二（一七三七）年写 一六・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉嘉曆三年六月十八日書寫了／金剛佛子慶圓

嘉曆四年二月五日書寫了／金剛佛子隆圓

^{第二}法輪寺別當 東寺末子有以

元文二^丁年九月十日以普雄／僧正御本書之 梵潮

〈備考〉＊見返に墨書目錄あり。

(9) 〔外題〕金寶鈔九（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

元文二（一七三七）年写 一六・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一八丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・合符）〈本文同筆〉

〈奥書〉嘉曆三年六月廿一日書寫了／金剛佛子慶圓

嘉曆四年正月廿九日書寫了／金剛佛子隆圓
唯密佛子有以

元文二^丁年九月十日以普雄／僧正御本書寫了之 龍淵
〈備考〉＊見返に墨書目錄あり。

(10) 〔外題〕金寶鈔十（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

元文二（一七三七）年写 一六・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・合符・句切点・合点・注示符）

〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名・返点・声点・合点）〈本文同筆〉

〈奥書〉「此記勝賢自筆也」^{（朱）}

右法等者是先師僧都一々以自筆／所被記置也先德秘決

多有之而以／不肖之身苟傳之宛如守眼精今／永爲不失

先師跡奉傳佛種^{心傳}房了／且是求法志殊丁寧之故也／權律

師勝賢

承安四年六月十五日以勝賢僧都／本書写畢此抄者實運

僧都受寬／信法務秘說所記也諸師傳少々相／交本躰爲

四卷書^{相分上中下卷其内}予分爲十帖而已心覺闍梨懇切樂／勝

賢僧都披閱此抄即以或本^{廟抄殿}加繼^三脱漏法等爲無混合

令黃昏／書之其外於朱付者心覺皆注之／全部^{十帖} 四箇

度校合了

御本云

文永九年五月十二日於法性寺坊／以或上人之本書寫之

同以山本と一／校了／權大僧都勝一

建治二年潤三月七日御本依書／写了 經舜

嘉曆三年五月日書寫了／金剛佛子慶圓

嘉曆四年^己二月四日於蓮花寺／書寫了 金剛佛子隆圓
 此本亮淳ノ御本先師給之而^テ傳受之申時御付与之^云佛子有以
 元文二^丁年九月十二日以普雄ノ僧正御本拜寫之畢 比丘
 龍淵生年四十八
 〈備考〉 *見返に墨書目錄あり。

4 遍口鈔

2帖

○帙〈墨書〉「遍口鈔」(表)

「廣惠」(表)

(1) 〈外題〉 遍口鈔^上 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・一×一五・四糎

粘葉 押界 一頁七行 七六丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名

墨筆 (注釈・校合) (本文同筆)

〈奥書〉 ^{本云}鈍根少智之間口傳悉不覚ノ悟仍任御傳粗記之秘密ノ
 宗大事多在此中更不可披ノ露只爲備廢忘也努々ノ
 勿散失元反古之裏記之ノ文字不見之間請書之ノ于時
 天福元年十一月四日ノ權大僧都道教
 本批云

正和三年十二月九日於八坂一圓上ノ人御房御本給^テ寫了

ノ金剛佛子賢思^{四十一}

以師主御本奉傳受了ノ金剛資澄賢

明曆元年林鐘下旬於東寺膳ノ寫之了 金剛資小比丘照

周

以采海御自筆奥書本交合ノ

〈墨書〉 「^{必齋}龍淵」(表紙)

^{イ卜者假}
^{本也云云}

(2)

〈備考〉 *冒頭に目錄あり。
 〈外題〉 遍口鈔^下 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・一×一五・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四四丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名

墨筆 (注釈・本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉 此鈔一卷松橋法印俊譽ノ号遍口抄可一見之由示送
 ノ之間愚見之次書留之但ノ奥所注之頸書者私注ノ
 加之

正承元年三月廿一日ノ小野末資御判

以權僧正御房^{宗張}本膳ノ書之彼御本親玄御自筆ノ也可秘

惜而已ノ明曆元年六月日ノ金資照周

〈墨書〉 「^{必齋}龍淵」(表紙)

「星」(表紙)

〈備考〉 *冒頭に目錄あり。

5 参肝鈔

1帖

○帙〈墨書〉「参肝鈔」(表)

「廣惠」(表)

〈外題〉 参肝鈔

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

元文三(一七三八)年写 一六・二×一五・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一二二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・校合・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

6

實歸鈔

○帙〔墨書〕「實歸鈔」(表)

〔廣惠〕(表)

1帖

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕
不審紙アリ

〔奥書〕右三師之口受隨思出令注之／自宗之肝要多有此中雖其恐／不少日と老耄諸事忘却爲思／門葉至極之大事等載之且置／于座右常爲披覽也予逝去之／後者深納寶藏无令他散事何／況附法寫瓶之外雖爲名字不／可令知之穴賢とと／大治三年七月三日／權僧正勝寛^{七十}元文三^{戊午}之歲以大瀧山普雄僧正御本／書之畢二月四日
苾芻梵潮拜寫之

- 〔外題〕實歸鈔
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
明曆三(一六五三)年写 一六・二×一五・八糎
列帖 押界 一頁七行 一六六丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 片仮名
朱筆(注釈・仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・合点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 不審紙アリ

〔奥書〕寫本云
此實歸鈔^{一帖}全以或秘本奉書／寫之努と不可及外見者也
明曆元年五月中浣／^資資法印眞源
寫本雖秘書予懇望之故遂／拝借書寫之而已尤可秘と／
明曆三年七月上旬 月峰
〔備考〕*冒頭に目録あり。

7 薄草決

7帖

○帙〔墨書〕「薄草決」(小口部分)

(1) 〔外題〕(ナシ)

〔内題〕禮拜日記 ^{幸心}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 五六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

(2) 〔外題〕薄草決 ^{無垢淨光 呪賊經 壽命經 童子經} (直書)

〔中扉⑦題〕薄草決 ^{呪賊經}

〔中扉⑧題〕薄草決 ^{壽命經 童子經}

〔中扉⑨題〕薄草決

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点・合点)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕貞和二年正月五日書寫訖／本圓

(以上「無垢淨光」末)

貞和二年正月四日於金剛／藏院之禪寶挑燈馳筆訖／金

剛乘末本円

貞和元年^{乙酉}十二月廿九日於燈下馳^{マツ}單^{マツ}訖 金資本圓
(以上「呪賊經」末)
(以上「壽命經」末)

(3)

〔二〕(表紙)

(直書)

〔外題〕薄草決 雨寶陀羅尼經 寶篋經 心經 菩提場經

(背)

〔中扉⑦題〕薄草決 寶篋經

(中扉⑧題) 薄草決 心經

〔中扉⑨題〕薄草決 菩提場經

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文三(一七三八)年写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・合点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〔奥書〕貞和二年^{丙戌}正月八日於燈下染筆訖/金資本圓

貞和二年丙戌正月六日於燈^{マツ}本^{マツ}馳^{マツ} / 筆訖 金剛佛子本圓
(以上「雨寶陀羅尼經」末)

貞和元年極月廿七日於金剛藏院/書寫訖 金資本圓
(以上「寶篋」末)

貞和二年^{丙戌}正月十日於燈下馳筆訖/金剛佛子本圓

元文三^{戊午}年六月十日以建治寺/普雄僧正御本採筆拜書

之畢/密葉比丘龍淵

(以上「菩提場經」末)

〔墨書〕〔三〕(表紙)

(以上「菩提場經」末)

〔墨書〕〔三〕(表紙)

(以上「菩提場經」末)

(4)

〔三〕(背)

(直書)

〔外題〕薄草決 五秘密 虛空藏

〔中扉題〕薄草決 虛空藏

〔内題〕薄草決第十

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〔奥書〕正應四年四月十五日於相州鎌倉、/花坊賜蓮藏院法

印御房御正本/令書寫畢 琳尊

嘉元三^{乙巳}八月廿七日^{時正}於洛東軋堂/敬書寫之畢

同交合了/沙門良齋記之
貞和二年正月廿三日於金剛藏院馳筆訖/金剛資本圓
(以上「五秘密」末)

〔墨書〕〔四〕(表紙)

〔四〕(背)

(直書)

〔外題〕薄草決 普賢 普賢延命 延命并 地藏

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕 弘長二年二月六日奉傳受已上三／尊^ヲ同日記御口決畢願以三／尊秘決之鈔記必得三世常住之壽命而已／金剛佛子賴瑜

本記云

弘長二年二月十一日於報恩院奉／傳受同十二日記御口決畢

本記云

傳受同十三日記之畢此尊目錄／中雖弥勒以別之爲調卷前後之

御自筆

三月十八日一見畢 御判

裏書云

大疏第五云如上引之仍秘略之

(以上「普賢延命」末)

〔墨書〕 〔五〕 (表紙)

〔五〕 (背)

〔外題〕 薄草決宝樓閣經 六字經 (直書)

〔中扉題〕 薄草決六字經

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文三(一七三八)年写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕 寫本云

(7)

同月四日奉傳受了同七日記之／願以披覽抄記之功爲順時次往生之／縁ニ 金剛佛子賴瑜 御自筆云

同十一日令一見 在御判

以同心之功必可被乘引撰矣

貞和元年^{乙酉}極月廿三日於金剛／藏院書寫了 金剛子本圓

(以上「宝樓閣經」末)

貞和元年極月廿五日於金剛藏／院書寫了 佛子本圓

元文三^{丁午}六月廿五日於建治寺／普雄僧正御本書之畢／

金資龍淵

(以上「六字經」末)

〔墨書〕 〔六〕 (表紙)

〔六〕 (背)

〔外題〕 薄草決勢至 彌勒 勢至 隨求 (直書)

〔中扉題〕 薄草決勢至

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕

傳受同前同十三日記之畢

抑雖諸佛悲願無^ク深淺^ニ十方刹^ノ土無^ク優劣^上大師門弟者者專^ラ繫^ニ中心^ノ於^テ觀率^ニ應遂上生於内院者歟依^レ之密嚴院講試言高祖既^ニ住^ス末資蓋^ノ願^ハ云此言銘^レ肝而已但^シ如^シ予愚鈍^ノ類忝^モ雖仰大日餘暉^ニ猶難頭質^ノ多之花臺^ニ屢ハ

雖傳高祖^一遺風^二又^三難攀觀率之雲閣^四仍所願是遂^五順次^六往生^七於九品^八期見佛聞法於三^九會^{一〇}而已^{一一}金剛佛子 賴瑜

(以上「弥勒」末)
傳受畢同十四日記此尊口決畢願以傳受之因等俱博滅罪之昔依抄記之功同罪人除難之古而已金剛佛子 賴瑜

(以上「隨求」末)

〔墨書〕「七」(表紙)

〔七〕(背)

8 作法集

57帖

○帙〔墨書〕「作法集」(小口部分)

(1) 〔外題〕作法集目錄 (直書)

〔内題〕作法集目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「一ヨリ至十」在目錄

(2) 〔外題〕護供養略作法 (直書)

〔内題〕護諸真言供養略作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「一」(表紙)

〔備考〕*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。

〔外題〕十度異名 (直書)

〔内題〕十度異名

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

同筆

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「二」(表紙)

〔備考〕*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。

〔外題〕瘧病法^{西曆} (直書)

〔内題〕瘧病水

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・声点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

(7)

- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕衣服加持 復飲食加持ム
- 〔内題〕衣服加持
- 〔尾題〕(ナシ)

(直書)

(5)

- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「三」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕帯加持 復湯加持夜啼 御衣木加持
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・二×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

(直書)

(6)

- 〔奥書〕「四/成一」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕手水作法 (直書)
- 〔内題〕洗手漱口洗面目法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・三×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

(9)

- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕五色糸
- 〔内題〕五色糸
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・声点・朱引・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「七」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕五色糸
- 〔内題〕五色糸
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・二×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

(8)

- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・二糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(仮名・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「六」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(1) 〽 (11)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕沐浴ニ作法 (直書)
- 〔内題〕沐浴ニ作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・二×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

(10)

- 同筆
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「八」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉病者湯加持 (直書)
- 〈内題〉病者沐浴湯加持作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・三×一六・四糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(句切点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「九」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉土砂加持 (直書)
- 〈内題〉加持土砂作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・三×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(仮名・返点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(1)〜(11)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉眠臥等^三 (直書)

(11)

- 〈内題〉眠臥時作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十一」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(12)〜(21)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
- 「十一ヨリ至廿」
- 鎮守讀經導師作法 (直書)
- 〈外題〉鎮守讀經導師作法 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・三×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(返点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十二」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(12)〜(21)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉印佛作法 (直書)
- 〈内題〉印佛作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

(13)

- 〈内題〉眠臥時作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十一」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(12)〜(21)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
- 「十一ヨリ至廿」
- 鎮守讀經導師作法 (直書)
- 〈外題〉鎮守讀經導師作法 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・三×一六・三糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(返点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十二」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(12)〜(21)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉印佛作法 (直書)
- 〈内題〉印佛作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

(14)

- 〈内題〉眠臥時作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「十一」(表紙)
- 〈備考〉*40函8(12)〜(21)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉印佛作法 (直書)
- 〈内題〉印佛作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・三糶
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆(校合・合点・注示符)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉先師遍智院僧正御房以御自筆之本／書之畢此略作法殊
秘藏云／即故法印御房御自筆也

〈朱書〉「十三」(表紙)

〈備考〉*40函8(12) 〽(21)を紙帯にて一括する。

〈外題〉隱所作法三十一 (直書)

〈内題〉隱所作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符・本文訂
 正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「十四」(表紙)

〈備考〉*40函8(12) 〽(21)を紙帯にて一括する。

〈外題〉施食作法三十一 (直書)

〈内題〉施食作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・仮名・返点・声点・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「十五」(表紙)

〈備考〉*40函8(12) 〽(21)を紙帯にて一括する。

〈外題〉施食略作法 (直書)

〈内題〉施食略作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・二糶

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・声点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「十六」(表紙)

〈備考〉*40函8(12) 〽(21)を紙帯にて一括する。

〈外題〉御衣木加持薄 (直書)

〈内題〉御衣木加持

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・三糶

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
 示符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「十七」(表紙)

〈備考〉*40函8(12) 〽(21)を紙帯にて一括する。

(19)

〔外題〕曼茶羅供金打事 并堂達事 (直書)

〔内題〕曼茶羅供金打事 并堂達事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「十八」(表紙)

〔備考〕*40函8 (12) 〽 (21) を紙帯にて一括する。

〔外題〕マヒ 焚燒義 三 (直書)

〔内題〕護摩焚燒義

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕仰云今日マヒ次第重テ奉傳受之次テ此書被取出也即

申賜不日書写之者也

左大臣法眼俊誉甲斐ノアサリ頼瑜并ニ弘義ヲ兩三人同時

ニコマ奉傳受了皆重受也

本云

弘長元年十二月廿三日於報恩院以御自筆ヲ書写了金

剛佛子弘義

〔朱書〕「十九」(表紙)

(21)

〔備考〕*40函8 (12) 〽 (21) を紙帯にて一括する。

〔外題〕泥塔供養作法 三 (直書)

〔内題〕泥塔供養

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「二十」(表紙)

〔備考〕*40函8 (12) 〽 (21) を紙帯にて一括する。

〔外題〕内マヒ 三 (直書)

〔内題〕内護摩 智界

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕写本 此次第秘抄ノ具奥イ本次第也然秘藏法故ニ爲別也

〔朱書〕「二十一」(表紙)

〔備考〕*40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「廿一ヨリ至卅ノ異本二帖」

〔外題〕内護摩略作法 異本(朱) (直書)

〔内題〕内護摩略次第

(22)

(23)

(24)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・二×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「又廿二」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕三衣法 (直書)
- 〔内題〕三衣法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・二×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 〔同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「二十一」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕作壇作法 (直書)
- 〔内題〕作壇作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(25)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(26)

- 朱筆(仮名・合点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「廿三」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕作壇作法 并爐加持等 (直書)
- 〔内題〕作壇作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・四×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(仮名・返点・句切点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「又廿三 以他本書加之」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕加持香水 (直書)
- 〔内題〕加持香水作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・三×一六・三糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・声点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「二十四」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕兩界合行作法 三 (直書)

(27)

- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕加持香水 (直書)
- 〔内題〕加持香水作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・三×一六・三糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・声点・注示符)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「二十四」(表紙)
- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕兩界合行作法 三 (直書)

(28)

- 〔備考〕*40函8(22)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕兩界合行作法 三 (直書)

〔内題〕 兩部供養事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「廿五」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 四種護摩記 (直書)

〔内題〕 四種護摩記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「廿六」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 土公供貞觀寺 (直書)

〔内題〕 地天供作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・声点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「廿七」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 行法中間立座三十一 (直書)

〔内題〕 行法中間立座作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「廿八」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 五輪觀字上三十一 五三十一 天 (直書)

〔内題〕 字輪觀五三十一 天

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「廿九」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

(33)

〔外題〕 小野廣澤相違 隨思出少々書之猶々迫可書 (直書)

〔内題〕 醍醐仁和相違

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・二×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 本云／延慶元年十月廿九日夜賜ニ／遍智院僧正自筆御本ヲ馳筆畢

〔朱書〕 「三十一」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (22) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 孔雀經御讀經發願 一日作法 女院日蝕 (直書)

〔内題〕 孔雀經御讀經一日作法 御祈

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 承久三年十月十六日

宣陽門院月蝕御祈リ師主御手替ニ參勤之此草別御本始之啓白等皆／此定用之了 金剛佛子憲一

讀經衆

尊祐阿遮梨 成信大法師

蒙俊ととと 頼賢々々々

以朝意御本写之／守意

〔朱書〕 「三十一」 (表紙)

〔墨書〕 「宣陽門院日蝕御祈／承元四年十二月一日」 (表紙)

(35)

〔備考〕 *40函8 (34) 〽 (43) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
「卅一ヨリ至四十也」

〔外題〕 不作壇略作法 五色加持 破壇作法 (直書)

〔内題〕 不作壇作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「三十二」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (34) 〽 (43) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 大法護摩壇作法 (直書)

〔内題〕 大法護摩壇作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「三十三」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (34) 〽 (43) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 呪願 (直書)

〔内題〕 呪願

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

(36)

〔備考〕 *40函8 (34) 〽 (43) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 大法護摩壇作法 (直書)

〔内題〕 大法護摩壇作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「三十三」 (表紙)

〔備考〕 *40函8 (34) 〽 (43) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 呪願 (直書)

〔内題〕 呪願

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・三糎
粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「三十四」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉泥塔供養_三報恩院僧正作 (直書)

〈内題〉泥塔供養作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・声点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「三十五」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉修學土臺_代(直書)

〈内題〉真言師可有_三沙汰_事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・朱引)〈本

文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉已上条々爲_レ初心_人隨_テ思出_レ記之 東寺沙門成賢

本云

建保六年五月十八日於遍知院書之

〈朱書〉「三十六」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉驗者作法 (直)

〈内題〉驗者作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・声点・合点・注示符・本文訂正)

〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「三十七」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉十五童子法_三 (直書)

〈内題〉護諸童子供

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合点・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「三十八」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

(42) 〈外題〉十五童子供作法 (直書)

〈内題〉十五童子供作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「三十九」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉童子經書写供養作法 (直書)

〈内題〉童子經書寫供養作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「四十」(表紙)

〈備考〉*40函8(34)を紙帯にて一括する。

〈外題〉童子經 大谷 薄 (直書)

〈内題〉童子經 西四大谷 阿闍梨記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「四十二」(表紙)

〈備考〉*40函8(44)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「四十一ヨリ至五十四ノ作法集畢」

〈外題〉童子經供養略作法 (直書)

〈内題〉童子經書写供養略作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「四十二」(表紙)

〈備考〉*40函8(44)を紙帯にて一括する。

〈外題〉壽延經護事 三 (直書)

〈内題〉壽延經事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(47)

〔朱書〕「四十三」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕壽延經
 〔内題〕佛説壽延經
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・三×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(48)

〔朱書〕「四十四」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕清瀧宮祈雨御讀經發願^數_{三十一}
 〔内題〕孔雀經御讀經發願^數_{三十一}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・三×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(49)

〔朱書〕「四十五」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕清瀧宮祈雨御讀經結願^數_{三十一}
 〔内題〕結願作法
 〔朱書〕「四十五」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕清瀧宮祈雨御讀經結願^數_{三十一}
 〔内題〕結願作法

(50)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・三×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(仮名・合符・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱書〕「四十六」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕後加持等法則^{三十一}
 〔内題〕修法後加持作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・二×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文 片仮名

(51)

〔朱書〕「四十七」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔内題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱書〕「四十七」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔内題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

〔朱書〕「四十七」(表紙)
 〔備考〕*40函8(44) 〽(57)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔内題〕大法外儀^ム_{三十一}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「四十八」 (表紙)

〈備考〉 *40函8 (44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 付兩界行別尊事 (直書)

〈内題〉 ⑦付金剛界行愛染事

⑧付胎藏界行不動事

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (仮名・声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「四十九」 (表紙)

〈備考〉 *40函8 (44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 知元辰法^三 (直書)

〈内題〉 知元辰法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (仮名・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「五十」 (表紙)

(54)

〈備考〉 *40函8 (44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 葬法^密 (直書)

〈内題〉 付真言宗取葬所事

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一一丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「五十二」 (表紙)

〈備考〉 *40函8 (44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 亡者曳覆書様 (直書)

〈内題〉 亡者曳覆書様

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「五十二」 (表紙)

〈備考〉 *40函8 (44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 爲亡者行法事^{通知院僧正御記} (直書)

〈内題〉 爲亡者阿弥陀行法事

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・四糎

(55)

(56)

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「五十三」(表紙)

〈備考〉*40函8(44) (57) を紙帯にて一括する。

〈外題〉無縁葬作法^{三一} (直書)

〈内題〉無縁葬作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「五十四」(表紙)

〈備考〉*40函8(44) (57) を紙帯にて一括する。

9 玄秘鈔

○帙〈墨書〉「玄秘鈔」(小口部分)

(1) 〈外題〉玄秘鈔一 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 一六・一×一六・二糎

列帖 押界 一頁七行 八九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉建長八年八月廿九日以報恩院本重令／交合了彼本者勝

4帖

(2)

俱仔院草本也仍令本／次第大前後相違又廣略事等在之
仍以／別紙々入之又以未異本也由注之／定一濟／已上
写本記^云

文永四年二月十四日於遍智院以／法務僧正御房本書写
了／法印良^{濟生}／同十五日點交了

遍智院故法印房臺皮籠／聖教隨一也^云／以上写本
元^二二年四月廿一日詔于人／書写之同廿二日自交點
了

宝徳三年十一月十九日以他筆／令書写了一交了／金剛
資仙秀

以師御本令書写／畢 佛子恭畏／一交畢

元文二^{丁巳}年孟夏廿五日採毫／端午前一日以持明院僧正
普雄／之本書写之了／瑜伽末資梵潮^{生年}_{四十八歳}

〈備考〉*見返に墨書目錄あり。

〈外題〉玄秘鈔二 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・二糎

列帖 押界 一頁七行 七七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合点・注示符・本文訂正) 〈本
文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈・図絵)

〈奥書〉「二交 定一」

建長八年八月廿八日以報恩院本重／交合了彼本草本
也仍次第／前後相違事等在之少々又／不重以來注之定
了^(朱)

文永四季正月十七日於／遍智院書寫了／法印良濟^{生年}_{廿六}／

(3)

傳領定―/「交點了」^(朱)/已上寫本

元文二^{丁巳}年五月十一日採毫以/持明院僧正普雄本十六日書/寫之了 密葉末資梵潮

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔三 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・二糎

列帖 押界 一頁七行 五三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (図絵)

〔奥書〕 寫本云/一交了 定―^清

元永四年二月廿一日於遍智院/書寫了 金剛佛子良^清

^{生年}元亨二年四月廿五日以他筆書寫之/同廿六日自按點畢

^{共八}/已上本一交了

宝徳四年四月六日以他筆令書寫畢/金剛資仙秀

元文二^{丁巳}年仲夏十七日揮毫/廿四日以持明院僧正普雄

之本/謄寫之畢/密林末葉梵潮

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔四 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・二×一六・三糎

列帖 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

(4)

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔三 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二^{丁巳}年正月廿五日以報恩院/御本重交合畢定―^(朱)

10

○包紙 (墨書) 「地藏院様 莊嚴院

御報 一 (表)

(1)

〔題〕 (ナシ・書状)

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔四 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・三×八・二糎 界線ナシ 二紙

列帖 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔四 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・三×六・三糎 界線ナシ 一紙

列帖 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

(2)

〔題〕 (ナシ・書状)

〔備考〕 *見返に墨書目録あり。

〔外題〕 玄秘鈔四 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文二(一七三七)年写 一六・三×六・三糎 界線ナシ 一紙

列帖 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

11 阿遮梨印信 ^{三一頁}

1 通

○包紙〈墨書〉「阿遮梨印信三一實一 諦道」(表)

〈題〉兩部大法大阿闍梨位毘盧遮那根本最極傳法密印
〈体裁・法量等〉

安永九(一七八〇)年写 三六・二×五〇・七糎
界線ナシ 豎紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉安永九年子庚二月廿八日 授與諦道了

傳授大阿闍梨法印權大僧都覺道上人(花押)
〈備考〉*覺道から諦道への印信。
*40函11と40函12は紙縫にて一括される。

12 傳法血脉

○包紙〈墨書〉「傳法血脉三一実一」(表)

〈題〉金三方 三寶院血脉
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・五×四三・一糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢字
〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如来、金剛薩埵、龍猛、龍智から龍肝、隆鳳、
隆鎮、祥道に至る血脉。

*40函11と40函12は紙縫にて一括される。

13 實賢流聖教大事等目錄

〈題〉實賢流聖教大事等目錄 (端裏)

〈題〉實方 山本覺濟
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・七×四六・二糎 界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)

14 實賢流聖教大事等目錄

〈外題〉實賢流聖教大事等目錄 (表紙)

〈内題〉實方山本覺濟
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・七×一五・五糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「無盡山/隆道」(表紙)

15 四度口訣實賢流

〈外題〉四度口訣實賢流 (直書)

〈内題〉諸流四度次第別事
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一四・七×二〇・七糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 三四丁 共紙表紙
〈本文〉漢文 片仮名
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉元禄八乙亥春二月廿一日七日傳寫之訖/通受苾芻梵潮
以右之開山老師梵潮和尚/本写之/者也
右軌則一帖有故於翔雲山覺樹庵ヨリ

〈備考〉*二一丁ウに次の記述あり。
御本云

弘長元年九月十七日於幸心院申下シ/僧正御本訖

1冊

1帖

「至于宝曆八戊寅凡四百二十八年」^(朱)
文永八年十二月於中性院爲初心／同法私朱白切加點畢
頼一

16 実賢方聖教目録 (直書) 1冊

〈外題〉 実賢方聖教目録 (直書)
〈内題〉 (ナシ)
〈尾題〉 (ナシ)
〈体裁・法量等〉
文政三(一八二〇)年写 二一・七×一六・〇 糰 二針
横半帳 界線ナシ 一頁六行 一二丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名
〈奥書〉 (ナシ)
〈墨書〉 「文政三年^辰春」(表紙)
「無尽莊嚴藏」(表紙)

17 三寶院實賢方私記 (直書) 1冊

〈外題〉 三寶院實賢方私記 (直書)
〈内題〉 (ナシ)
〈尾題〉 (ナシ)
〈体裁・法量等〉
文政六(一八二三)年頃写 二三・〇×一五・六 糰 四針
仮綴 界線ナシ 一頁五・六行 九丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名
〈奥書〉 (ナシ)
〈墨書〉 「隆鎮」(表紙)
〈備考〉 *聖教目録を記す。
*「三昧耶式三実」の奥書記述「弘安三年」に對して「文政六年迄五百四十四年ニナル」と注記する。

18 護摩傳授口決^{三寶方} (直書) 1冊

〈外題〉 護摩傳授口決^{三寶方} (直書)
〈内題〉 護摩傳授口決
〈尾題〉 (ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 二四・〇×一八・二 糰 四針
仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 二四丁 素紙表紙

〈本文〉 漢文
朱筆(合点・注示符) 〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 本云
于時應永十一年^甲十一月日於丹州禪定寺以／甘露王院、
御本記之畢／金剛資快雅^{御判}
本云

于時應永卅一年八月十一日於高野山谷上正智院^ニ／以宥
勢自筆之本^一書寫畢／金剛資快嚴
于時文安三年閏七月中旬於谷上正智院／東部屋^ニ以快嚴
御本書寫畢／快傳

〈墨書〉 「四卷内第四良空記」(表紙貼紙)
「乘遍勢筭書之」(後表紙)
〈備考〉 *墨書注釈紙片(一一・四×一九・六)一枚が挟ま
る。

第41函 (L・17)

* 蓋付き、三段 (中段二列、下段引き出し) の木製函。

〔蓋前面柒書〕

憲一方

三宝院流聖教

1 三十三尊 中院流

○帙〈墨書〉「三十三尊 中院流」(表)

「永寄附于當院／莊嚴院第十五代／法印隆道」(内側)

37帖

(1) 〈外題〉金輪法 三十三之内 (直書)

〈内題〉金輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・〇×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (1) ～ (10) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「金輪／佛眼／薬師／阿弥陀／釋迦／尊勝／正觀音

／千手／同愛法／十一面」

(2) 〈外題〉佛眼法 三十三之内 (直書)

〈内題〉佛眼

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注

示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点・合点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (1) ～ (10) を紙帯にて一括する。

〈外題〉薬師法 三十三之内 (直書)

〈内題〉薬師

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・二×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (1) ～ (10) を紙帯にて一括する。

〈外題〉阿弥陀法 三十三之内 (直書)

〈内題〉阿弥陀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・六×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・合符・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(5) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 釈迦法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 釈迦
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・二×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (句切点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(6) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 尊勝佛法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 尊勝
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・一×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 一〇折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点・句切点) 〈本文同筆〉

(7) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 聖観音法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 正観音 息災 若敬愛 密号 正法金剛
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・四×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符) 〈本文同

筆〉

(8) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 千手法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 千手
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・六×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(9) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 千手愛法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 千手愛法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・五×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(10) 〈備考〉*41函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 十一面法 三十三之内 (直書)
 〈内題〉 十一面
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

- (11)
- 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点・句切点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*41函1（1）～（10）を紙帯にて一括する。
 〔外題〕馬頭法^{三十三之内}（直書）
 〔内題〕馬頭
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 一四・七×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点・句切点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*41函1（11）～（20）を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「馬頭／準厠／如意輪／白衣／彌勒／五字文／八字文／延命／地藏／愛染」
 〔外題〕準厠法^{三十三之内}（直書）
 〔内題〕準厠
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕

- (12)
- 江戸時代写 一五・一×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符・本文訂正）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・句切点・本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*41函1（11）～（20）を紙帯にて一括する。
 〔外題〕如意輪法^{三十三之内}（直書）

- (14)
- 〔内題〕如意輪
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一四・八×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 一〇折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆（校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・返点・声点・句切点・本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*41函1（11）～（20）を紙帯にて一括する。
 〔外題〕白衣法^{三十三之内}（直書）
 〔内題〕白衣
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕

- (15)
- 江戸時代写 一五・一×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点・句切点・本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*41函1（11）～（20）を紙帯にて一括する。
 〔外題〕彌勒法^{三十三之内}（直書）
 〔内題〕彌勒
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 一四・八×一二・四糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点・句切点・本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）

(16) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 五字文殊法 三十三之内 (直書)
 (内題) 五字文殊
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一四・七×一二・四糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 (本文) 漢文

(17) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 八字文殊法 三十三之内 (直書)
 (内題) 八字文殊
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一四・八×一二・四糎 折本 界線ナシ
 一頁六行 七折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 (本文) 漢文

(18) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 延命法 三十三之内 (直書)
 (内題) 延命
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一四・九×一二・四糎 折本 界線ナシ
 一頁六行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

(19) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 地藏法 三十三之内 (直書)
 (内題) 地藏
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一四・五×一二・四糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 七折 共紙表紙
 (本文) 漢文

(20) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 愛染法 三十三之内 (直書)
 (内題) 愛染王
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一四・七×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙
 (本文) 漢文

(21) (備考) *41函1 (11) 〽 (20) を紙帯にて一括する。
 (外題) 不動法 三十三之内 (直書)
 (内題) 不動法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一五・〇×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点・句切点) (本文同筆)

(22)

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書等あり。
 「不動/降三世/軍荼利/大威徳/金剛夜叉/烏藝沙/法花/同肝心/」
 「金剛」^{〔朱〕} / 「舍利」^{〔朱〕}
 (直書)
 〈外題〉降三世法^{三十三之内}
 〈内題〉降三世
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一四・八×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 七折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(23)

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉軍荼利法^{三十三之内} (直書)
 〈内題〉軍荼利
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一四・七×一二・四糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 七折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(24)

〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大威徳法^{三十三之内} (直書)
 〈内題〉大威徳
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・三×一二・三糎

(25)

折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点・句切点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉金剛夜叉法^{三十三之内} (直書)
 〈内題〉金剛藥叉
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×一二・二糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・句切点)〈本文同筆〉

(26)

〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉烏樞沙摩法^{三十三之内} (直書)
 〈内題〉烏樞沙摩
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・三×一二・三糎
 折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 不審紙アリ

(27)

〈備考〉*41函1(21) (30)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉法華法^{三十三之内} (直書)
 〈内題〉法華
 〈尾題〉(ナシ)

(28)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・一×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (21) 〽 (30) を紙帯にて一括する。

〈外題〉法華肝心 三十三之内 補闕 (直書)

〈内題〉法華肝心眞言

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・〇×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢字眞言

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (21) 〽 (30) を紙帯にて一括する。

〈外題〉法華三十三之内 肝心補闕 (直書)

〈内題〉法花

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合符・句切点・合点・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (21) 〽 (30) を紙帯にて一括する。

〈外題〉舍利法三十三之内 (直書)

(29)

〈内題〉舍利

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・五×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉「此一巻良傳房御本闕失故／以延命寺有筭御本写之了」
(朱)

〈備考〉*41函1 (21) 〽 (30) を紙帯にて一括する。

〈外題〉光明眞言法三十三之内 護摩西 (直書)

〈内題〉光明眞言

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・返点・合符・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書等あり。

「光明法／同護摩／毘沙門／焰广天／水天／聖天／訶利帝／目錄」

光明眞言護摩 (直書)

光明眞言護摩付息災 (直書)

〈尾題〉(ナシ)

(30)

光明眞言護摩 (直書)

(31)

光明眞言護摩 (直書)

(32)

光明眞言護摩 (直書)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・九×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

〈外題〉毘沙門天法 三十三之内

〈内題〉毘沙門

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・九×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

〈外題〉焰魔天法 三十三之内

〈内題〉炎魔天

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・七×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（本文訂正）〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名・返点・声点・合点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

〈外題〉水天法 三十三之内

〈内題〉水天

(35)

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・二×一二・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点・句切点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

〈外題〉聖天頸次第 三十三之内

〈内題〉聖天頸次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注

示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

〈外題〉訶利帝母法 三十三之内

〈内題〉訶利帝

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・〇×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*41函1 (31) 〽 (37) を紙帯にて一括する。

(37)

(36)

2 諸天讚 1 通

〈題〉諸天讚
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 二四・八×一〇・四糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢字 片仮名
〈奥書〉(ナシ)

3 中印口 任通記 1 帖

〈外題〉中印口 任通記 (直書)
〈内題〉中印口
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
寛延三(一七五〇)年写 一三・六×一二・〇糎
折本 界線ナシ 一頁七〽八行 一一折(本文紙背ニ及ブ)
共紙表紙
〈本文〉漢文
朱筆(仮名・声点・句切点・合点・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

〈体裁・法量等〉
享和三(一八〇三)年写 三三・一×四五・二糎

界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉
享和三^{癸亥}年五月三日 授與普門
傳燈阿遮梨繼宥

5 胎藏界加行所作次第 中院流 1 通

○包紙(墨書)「胎藏界加行所作次第」(表)
〈題〉胎藏界加行作法^中
〈体裁・法量等〉
享和三(一八〇三)年写 三三・四×四五・二糎
界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文 授與普門
〈奥書〉
享和三^{癸亥}年五月三日 傳燈阿遮梨繼宥

6 孔雀經法 秘密念佛 發願 3 通

○包紙(墨書)「孔雀經法／秘密念佛印」(表)
「秘密念佛」^{努力と勿々}／「外縛印／右空爲我食」(内側)
〈題〉孔雀經法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 二七・〇×四一・〇糎 界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(2) 秘密念佛 努力勿々

4 灌頂加行所作次第 1 通

○包紙(墨書)「灌頂加行所作次第」(表)
〈題〉灌頂加行所作次第

秘密念佛 努力勿々

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四〇・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(3)

〈題〉發願

江戸時代写 一二・二×一二・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

7 中院流諸方大事目録

心南院深覺記

〈外題〉中院流諸方大事目録

心南院深覺記

(直書)

〈内題〉中院流諸方大事目録

〈尾題〉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×一二・〇糎

折本 界線ナシ 一頁四行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉于時寶永三_丙歲冬十月廿六日書写之誠此年／投心南院

信海師_下盡中院心方奥旨之日得海師直／筆写之南山證菩

提有智_{三十四}

享保十三_戊卯月五日於高野山如意輪寺写之畢／甲陽加

賀美山法善護國寺内／泰應

〈備考〉*朱書注釈紙片(二三・〇×五・九)一枚が挟まれる。

8

(包紙)

1枚

○包紙(墨書)「神供略_{本附}」(表)

〈備考〉*包紙のみが残存する。

9 諸尊念誦間觀想事

〈外題〉諸尊念誦間觀想事 (直書)

〈内題〉念誦間觀想

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一七折 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(仮名・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉貞享二年正月十七日記了／淨嚴四十七歲

元文二_丁巳年五月十六日於撫養西田精舎以師／主和上之

眞本拜之了 慧輪寂照

〈墨書〉「淨眼」(表)

10 中院流傳受目録 中院流聖教目録

1帖

〈外題〉中院流傳受目録 心南院 (直書)

〈内題〉⑦中院流傳受目録

①中院流聖教目録

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文化七(一八一〇)年写 一六・七×一三・二糎

折本 押界 一頁七行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉右目録心南院證阿闍梨以勝慧／相承之御本賜于覺寶最

師主／信海日記如右於當院未出此目錄／必勿語于他可
秘と云／寛保三癸亥冬十二月十四日／未資覺寶大書房

(以上「中院流傳受目錄」末)

寛保元辛酉年三月朔日ヨリ至同十日可勤印／可加行之旨大阿
遮梨心南院證文因御／房被仰故奉尋何法之處中院流仁版
／雖根本行スト三七日金剛界一任テ闍梨許容ニ／七日修
不動法一依テ自朔日一旬之間行ス／不動法二十一座也
同年三月十五日大阿被行印可ラ折紙／六昏等被讀渡了同
從リ四月朔日以十八／道次第等ヲ如表目錄至同年八月廿
四／日漸と受ケ大小卷印信及十二通ニ了同ニ三亥年正月十
八日師ノ曰於當院爲／當流相傳ト之壇上及臨時／要用次
第／廿二折紙并瑜祇汀等被始傳授一最モ／印信傳授灌頂式
之次ニ雖授之數多／休日／思ニ受者退屈露命巨量故也向
後ハ如ク／先師目錄ノ次第ニ可然也若隨レ機略レ傳授ノ之時ハ
可其意樂一上代何レ余歟云／右十八日受理趣三昧等二
月廿四日瑜祇／灌頂三月十三日悉傳受畢 覺實
文化七年庚午十一月十四日於／燈下謹拜写了／靈瑞大
空房／五十有九

(以上「中院流聖教目錄」末)

〈墨書〉「靈瑞大空房」(表紙)

〈備考〉*紙背に「中院流聖教目錄」を書写する。

11 傳法灌頂授與記 中院流 3冊

○包紙〈朱書〉「四十一」(表)

〈墨書〉「一傳法灌頂授與記 中院流 三冊／一傳法灌頂三戸

耶戒聞書 一冊／一曼茶供平座 成雄 一冊」(表)

(1) 〈外題〉應永記 中院流 引攝院方 (書題簽)

〈内題〉傳法灌頂授與記 草

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・六×一六・八糶 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 四八丁 紺色表紙
〈本文〉漢文

朱筆(朱引・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点・声点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉應永十年歲次 癸未四月二日草之／宝性院主宥快

此記奉讀ニ授實範律師ニ了／法印權大僧都有快

文安三年丙寅初秋十月於紀州金剛峯寺／上藏院賜ニ宝性院

宥快御自筆ヲ書寫之畢

享保十三年十一月十六日於金剛峯寺／正智院輪下書寫

了是則爲令秘密教住／世使瑜伽者識行儀也／小野末資

隆道

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁

才)

〈墨書〉「應永十年傳法灌頂記」(小口)

〈外題〉傳法灌頂授與記 中院 初後夜 (書題簽)

〈扉題〉傳法灌頂授與記 中院 初後夜

〈内題〉①初夜時 中院流 初後夜

②後夜時

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・八×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二〇丁 紺色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(注釈・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合符・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〈奥書〉右此ノ記録本末両卷ハ納テ宝性院并智莊嚴／院両院ニ敢テ不

レ可_ニ他散_一至_{マテ}末弟_ニ堅_ク可_レ守_ニ此_ノ嚴誠_ヲ者也_ノ應永十
年_{歲次}四月二日草之_ノ寶性院々主宥快

此記奉讀授實範律師了
法印權大僧都宥快

右本末兩卷大事記録故_ニ可_レ秘藏_之旨如御_ノ與書

延寶七_巳未九月廿一日授與傳法灌頂職位_ノ於光惠堯秀房_返

之砌重按了_ノ寶性院權大僧都信龍

元文二_丁巳年七月十六日於寶性院書功了_ノ證菩提院現住

入寺寂猊

寬延二_{龍次}巳巳年四月十六日西光院義觀房以本_ノ書寫畢 大

法師宥樹_{生年}_{五六有一}

寶曆元_辛未歲霜月念三日於大保山薦福寺_ノ書寫畢 寶城

生歲

季冬哉生明按合了 佛子金剛城

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁

才)

〔外題〕傳法灌頂授與記 中院 三摩耶 (書題簽)

〔扉題〕傳法灌頂授與記 中院 三摩耶

〔内題〕傳法灌頂授與記 草

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・八×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 四三丁 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符・声点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕右傳法灌頂ノ法則ハ者自宗之一大事_{ナリ}也雖_モ受_ニ印_ノ明_ヲ不

レ習_ニ法則_一者難_シ成_ニ人師_ト仍_テ此_ノ本末兩卷ノ記_ノ祿_ハ如_ニ傳

法ノ印信_ニ秘_ス之院家相續_ノ附法一人_ニ可_レ傳_レ之不_レ可_ニ外

見_一矣_一宥快

此記祿奉讀授實範僧都了_ノ法印權大僧都 宥快

元文二_丁巳六月二日以寶性院經庫之御本_ノ写得之了 證

菩提院入寺寂猊_ノ大法師宥樹

寶曆元_辛未歲霜月十八日於大保山薦福寺_ノ書寫畢 寶城

生歲

季冬初二按合了 金剛佛子智城

安永九庚子年十月十四日_ノ阿州五百阿羅漢道場

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

小野六帖聞書

〔外題〕小野六帖聞書 (直書)

〔内題〕小野六帖聞書

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

正徳三(一七一三)年写 二一・八×一五・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 一三丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆 (注釈・校合) (本文同筆)

〔奥書〕正徳三_癸巳年閏五月廿日書寫了_ノ南山_ノ寶龜院政覺(花

押)

〔本文〕漢文

13 纂元面授

〔外題〕纂元面授 (直書)

〔内題〕纂元面授

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・〇×一五・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 五五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

1冊

1冊

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

山畢／密乘沙門／諦道

天明六^{丙午}年九月上旬以玄韻律師之御本書寫于南阿無盡

安永五年丙申秋書寫畢□山畢／玄韻

明和七^{庚寅}天三月下旬以文良御書於嵯峨御所寫之畢／南

海沙門文良

于時宝曆四^{甲戌}年三月上旬以果春法印御本書寫之畢／東

享保十八^{癸丑}天三月上旬京智山東端
求法沙門果春書

元文五^{庚申}年八月二十九日稻荷山愛染寺傳授

〔奥書〕

墨書附箋 (図繪)

朱書附箋 (図繪)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

同筆

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・合点・注示符) (本文

〔本文〕漢文

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 一四丁 黄土色表紙

天明六 (一七八六) 年写 二三・八×一六・一糶 四針

〔体裁・法量等〕

〔尾題〕 (ナシ)

〔内題〕 星供纂要

〔外題〕 星供纂要 (書題簽)

星供纂要

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕宝曆八戊寅年四月八日写功了

〔墨書〕「無盡山隆應藏」(表紙)

〔外題〕密誨玄談全 (直書)

〔扉題〕密誨玄談

〔内題〕⑦密誨玄談

①密誨玄談補義并序

②加行本尊義

〔尾題〕⑦⑧ (ナシ)

①密誨玄談義終

〔体裁・法量等〕

文政二 (一八一九) 年写 二三・三×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四六丁 薄青色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点) (本文同

筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕皆文政二^{己卯}歲次重陽月吉日於小松寫国傳山／地藏寺菩

提華曼茶羅抄講傳之砌書寫之了

〔墨書〕「隆應藏」(表紙)

〔備考〕「隆應持」(扉)

〔備考〕*「密誨玄談」南山龍海密乘著、「密誨玄談補義并序

鳴門菩提華纂、「加行本尊義」菩提華。

不動尊愚鈔

〔外題〕**不**動尊愚鈔全 (刷題簽)

〔内題〕不動尊愚鈔

〔尾題〕不動尊愚鈔終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 二〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

17

金剛峯寺縁起 仁海作

〔外題〕金剛峯寺縁起 仁海作 (直書)

〔内題〕金剛峯寺建立修行縁起

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二五・四×一八・四糎 六針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(朱引) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕明和八卯年十一月八日奉書写了 達道

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔備考〕*仁海僧正記。

*41函17、41函21は、紙縫にて一括される。

1冊

19

注進興廃記 尚非

〔外題〕注進興廃記 尚非 (書題簽)

〔内題〕注進興廃記

〔尾題〕興院興廃記 終

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二三・六×一六・八糎 四針

袋綴 黒色野紙使用 一頁八行 三五丁 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・朱引・句切点) (本文同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕 本云 永正十 癸 年七月廿五日書寫了 / 印融 七十九

天和二 壬 稔初秋十四日書寫了 / 大樂院應宥

右興院興廃記録大師定後四百年間隆替 / 之事也從二大

師御記以下蓋後人之所割記 / 而非祚公之筆載歟今雖

不得善本姑隨所 / 遇書寫而已時 / 寶永五戊子年季春

十有二莫沙門維寶投 / 毫于羅識王靈地

寛永二年六月廿一日興院御廟上尊供養諷誦 / 文中云三

百有餘學徒三千餘人衆僧瞻仰靈臺一同 / 念言仰冀依此

良縁満山安全僧徒和順等 云

豎義之事

無量壽院長譽釈迦文院快全二人往南都摸維摩 / 法花兩

會之豎義始之於山王院應永十四年五月 / 三日始興行焉

豎者長譽精義寶性院有快也 / 享保十 乙 年三月廿八日寓

1冊

18

高野山勸發信心集 信堅記

〔外題〕高野山勸發信心集 信堅記 (直書)

〔内題〕高野山勸發信心集

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二三・六×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(朱引) (本文同筆)

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

1冊

20

頼慶書状

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁
才)

〔墨書〕「奥院興廢記全」(小口)
〔備考〕*41函17〜41函21は、紙縫にて一括される。

〔外題〕 頼慶書状 (直書)

〔内題〕 ⑦醍醐松橋院家佛法之志深故書越申条と

①高野ヨリ送状

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二四・六×一六・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二二三丁

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 于時慶長十年(イ)後二月日 沙門頼慶

醍醐松橋院家／御床下

(以上「醍醐松橋院家佛法之志深故書越申条と」末)

建武二季五月日 金剛峯寺宗徒中

(以上「高野ヨリ送状」末)

〔墨書〕「隆雄藏」(表紙)

〔備考〕*41函17〜41函21は、紙縫にて一括される。

21

高野官符

〔外題〕 高野官符 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年写 二四・六×一七・二糎

仮綴 界線ナシ 一頁八行 八丁 共紙表紙

1冊

1冊

22

傳授秘經略決

付兩門密宗
四經二論決

〔外題〕 傳授秘經略決 (直書)

〔扉題〕 傳授秘經略決

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二六・二×一八・六糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二二丁 素紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(朱引) (本文同筆)

墨筆(注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕「莊嚴院藏」(表紙)

〔扉〕「廣恵」(扉)

〔備考〕*原表紙(共紙)を扉として後補表紙を付す。

23

十八道鈔

中院
引 中院法流相承縁由記

〔外題〕 十八道鈔

〔内題〕 ⑦(ナシ)

1冊

1冊

① 中院法流相承縁由記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二五・二×一七・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二八丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕 書本云

永徳二年甲子二月晦日加行始レ之作 / 佐在レ別同三月六日傳受始レ之同七日 / 立印同八日初行始レ之同十五日結願 / 了同卯月一日金剛界初行始レ之同八 / 日結願了也

依レ爲ニ重受ニ加行日數一七 / ケ日 南山求法沙門有信^{廿一才}于時嘉吉二年十二月廿三日夜後夜 / 之後於谷上西禪院書写之畢快通

天保七年丙申九月晦日以如意輪寺本使他手騰寫就喪中

閑ニ自校正加點坊訖 / 正智利主兼如意輪 / 道猷大舍房

(以上「十八道鈔」末)

寛政元年十月日 金剛峯寺沙門性海記

(以上「中院法流相承縁由記」末)

〔墨書〕「隆雄 / 改隆應」(表紙)

24

諸流通用口訣 附受法用心序 作者未詳 外

〔外題〕 諸流通用口訣 附受法用心序 作者未詳

正念誦等用意 任通 / 心引小異 中院 / 護摩日記 小野方 東禪院心蓮 (直書)

〔扉の題〕 諸流通用口訣 附受法用心序 作者未詳

〔中扉の題〕 心引小異 中院 全

〔中扉の題〕 正念誦等用意 任通

〔中扉の題〕 護摩日記 小野方 東禪院心蓮

〔内題〕 ⑦ (ナシ)

① 中院流 / 引小異

② 任遍口訣 写一乘院

③ (ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二五・三×一七・九糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 四三丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕

良尊ム拔書也同日賜之 / 写之者也 頼慶^{三十八歳}享保十三年戊申冬初二日以頼慶自筆之本令法 / 師円

主房騰寫又同加對授訖 / 金剛峯寺沙門眞源

宝曆七年五月十一日以眞源師御本拜写了 / 入寺義雄

寛政五^{癸丑}四月朔日以義雄 / 本写焉南山円順房

文化十四年^{丁丑}九月以件御本憑筆工写之 / 正智院主乘如

文政十四年當流傳授 / 砌寫之 / 盛龍法林^{生年廿一}

(以上「心引小異」末)

明應三年十二月於ニ求聞持中ニ弥 / 爲レ勵ニ往生 / 極

樂之志ニ拭ニ老眼ニ馳レ筆耳 / 南山隱士任遍^{三歳}

如意輪寺本奥

天文廿四年乙卯七月十六日於金剛峯寺宝性院 / 奥部屋

書写之 清安^{四十七才}

元文二年丁巳秋八月尽吾師恭翁和尚被下之 / 密門末徒

隆承

安永四年末 / 十月廿六日写了 / 阿一堅信

表紙 / 上ニ湯山抄内^{トアリ}

天保十二年三月八日校正了 南山正智院 道猷

慶應貳年寅正月卅日書写之畢

25

貞應元年常住金剛院談議記

〔外題〕貞應元年常住金剛院談議記 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二五・一×一七・八糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 三五丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (朱引) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕

後批云

貞應元年八月四日於高野山常住金剛院僧房談之畢其徒衆者證遍源朝已上入寺當院法性道範尚祚已上入寺當院等也皆是密藏積功當播譽之輩其外隆昭已上入寺當院已講又扮扮恐撰子平比席抑此交者頃年就臬理教行之義集經軌論疏之文各分一部以爲四卷所謂三密之心髓一宗之肝要也而空送多歲未及再詳今當坐禪之砌幸得苦字之便仍始自去月上旬至于〇西方紅勝一門之業雖忌於南天人稀三餘之勤冥口所勸進退非我偏是令法久住之時至也補入今朔日々排學堂一々叩春秋疑開抑久眠子高祖必鑒心願而已隱老心圓春秋此書者一宗教相之要義本山相承之正脉而華王門下諸傑之所會談也蓋以後批云果理行教分部爲四卷考之

〔以上「仟遍口決」末〕
右一帖以如意輪寺宝庫本手自書寫訖天保九年六月二日雨中 正智院 道猷

〔以上「護摩日記」末〕

〔墨書〕「隆應」(表紙)

「莊嚴精舍隆應」(扉〇)

1冊

26

〔中院流〕十二通印信口決拔書并四方印信

〔外題〕中院十二通印信口決拔書并四方印信 (直書)

〔内題〕傳法印信宥智口決委フ載口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二三・九×一六・三糶 六針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 九丁 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (朱引・合点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「無盡山／隆雄藏」(表紙)

則是卷恐當其行之本歟不知其他三卷在亡可惜哉原本在于中院庫藏頃得懇借以使人騰寫之手自按讎點朱／訖天保六年仲春下旬 道猷

1冊

27

明算流大事口決

〔外題〕明算流大事口決 (書題簽)

〔内題〕明算流大事口訣

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二四・〇×一八・四糶 五針

袋綴 黒色野紙使用 一頁九行 一八丁 灰綠色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕本云

以宥快法印御自筆寫之 宥智

1冊

28

庭儀灌頂莊嚴道具記^中

〔外題〕庭儀灌頂莊嚴道具記^中 (書題簽)

〔内題〕庭儀灌頂莊嚴道具記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十四(一七二九)年写 二三・二×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一一丁 灰綠色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

〔奥書〕享保十四己酉年三月庭儀灌頂修行之日／書寫之矣 普雄

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〔墨書〕「普雄」(表紙)

1冊

以師主御本寫之了 慧尊

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〔墨書〕「小野末資／隆道」(最終丁ウ)

29

中院永遍記

〔外題〕中院永遍記 (朱直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・三×一五・九糶 三針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 二七丁 黑色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(仮名・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〔奥書〕受成雄口説永遍記之

此鈔无常流而者也可秘藏者也^云／朝意(花押)

此本者南山口徳院現住來深師當國檀越／奉加勸化之刻

1冊

30

中院流諸祖傳譜

〔外題〕中院流諸祖傳譜 (直書)

〔扉題〕中院流諸祖傳譜 全

〔内題〕南山中院真言秘法諸祖傳譜

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保三(一八三二)年写 二四・二×一六・九糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二四丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〔奥書〕寛保二^{壬戌}之春二月廿四日卒馳毫傳^三受諸徒於法流^一之日

依^二門弟子之請^一記焉侘日細詳焉金剛峯寺沙門維寶

右中院譜脉一帖先師維寶闍梨書記心南戒學所持求／請

之而倉卒記者也于時宝曆七丑二月日积室杜多龍剛／

宝曆十^{庚辰}年正月十四日於真別處以右积迦文院龍剛碩／

学之本書写了 中院末資覺畔^{三十}

同日朱点私付之了

右以覺畔沙彌自筆本使乘雲房凌空／書寫之重而令惠刀

1冊

31

兩界次第口傳并加行日記中院流
玄海記

加行日記中院流
玄海記

(直書)

1冊

房寶幢朱点按合／焉畢于時寶曆龍次午壬年十一月／廿

一日阿闍梨密門本初金剛謹誌(花押)

「天保三年壬辰令筆勢書写同年十二月／十三日朱点按合
畢 無盡山隆鎮」(卷)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・内題下)

〔朱書〕「五十一」(表紙)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)

〔備考〕*原表紙を扉として、後補表紙を付す。

〔体裁・法量等〕

文久二(一八六二)年写 二四・四×一七・四 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一六丁 黄土色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(声点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕以玄海法印御自筆本書寫之／應永五年庚七月廿三日權大

僧都有信

明和三年五月十九日書寫了 佛子寬應

天明四年甲辰四月廿七日寫之了／中院末資明道

天保十二辛丑年四月十三日書写一捺了／甲隆雄／助筆高道

文久二年戊八月廿日書写之了／乙隆雄／助筆高道

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

32

護身灌頂法

〔外題〕護身灌頂法 (直書)

〔内題〕護身灌頂法

〔尾題〕(ナシ)

1冊

33

中院流印信記

〔外題〕中院流印信記

十二帖口決中
但シ關二帖耳

(書題簽)

1冊

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・五×一八・一 一纏 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云文治三丁年三月五日爲付法記之／沙門勝賢付門葉上首

享徳四乙潤四月十五日書寫之於写本者仁和寺／心蓮院御

房本也去年十二月上旬傳受之對／同心蓮院法印御房仲

盛畢覺勝院金／剛良助 文明十五癸年五月十一日覺勝院

／權僧正御房傳受申同御本申請而書写畢／金剛佛子有

増

明應八年己六月三日傳受畢 有任

同九年庚二月十七日傳受畢 性運

永正三年丙三月十六日傳受了 長覺

同五年戊八月一日傳受了 良秀

同十一年甲六月廿一日傳受了 元海

同十一年甲七月五日傳受了 賢長

同十七年庚三月三日傳受了 講学

天文八年己霜月十五日傳受了 源長

同年己十二月廿一日傳受了 秀覺

於高野山小田原覺證院受之

弘治三年丁六月十二日傳受了 秀弁

於武藏大田原東福寺之明僧傳之

天正十九年辛四月上旬石川覺雄法印様

以御意写之筆首源

寛永四年丁卯八月廿四日傳受了 有昇

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔扉題〕 中院流大事聞書有口

〔内題〕 中院流口傳成雄記之成雄記之

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十六 (一七三二) 年写 二五・三×一八・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七七丁 灰綠色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・朱引・合点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕 從宥快法印成雄法印所令傳授給聞書也秘藏／とと交了

如意輪寺法印宥勢在

御本云／天文四年乙未正月廿五日書之

貞享四龍集丁卯十二月廿八莫書寫功了／雲海遍性

已上本批

享保十六歲辛亥六月十五日書抄之／金剛峯寺寶性院輪

下沙門妙瑞

(以上「中院流口傳成雄記之」末)

貞享五年正月五莫書寫功終而已／增福精舍住侶雲海

享保十六辛亥歲六月十八日金剛佛子妙瑞謄抄

(以上「他中院流不見有口快全記」末)

本云／于時應永廿一年天七月廿七日書之／權大僧都快

貞享五年正月四日向于三更投筆於增福精舍／是偏爲密

法相續也 求法雲海

享保十六辛亥曆六月十九日於寶性密院抄寫之沙門妙瑞

(以上「中院流快全口」末)

本云此口傳先師水在世之時重々不審申被訓連イ徳／と思安相

續而令般染筆相構イ合とと院家法流相續／之外不可令漏脫

且染秘と奥藏且愚昧之筆跡有／恐憚而已若應冥鑒流末

代云權大僧都衍遍四／寛正五年甲申十月三日

貞享四丁卯年十二月十六日書寫功畢／雲海遍性

享保十六辛亥歲七月二日抄寫之沙門妙瑞

(以上「中院流大事口傳」末)

貞享四龍集丁卯十二月廿一日初更書寫功成／是偏爲上

求菩提下化有情密法相續也／雲海遍性

享保十六辛亥歲七月十一日謄之妙瑞自今秋入学／道新

衆之員又頃日係舊列不斷經從去冬進三／十人職矣累日

拳拳欲遂所思而世務優閑也何／日附期高天爲我不作寂

寥之日我令寂鳥而獨／揺揺兮後達爲名利言孜孜世事難

之不知予志／輩也不共語道也

(以上「中院相傳」末)

右爲法命相續乍憚記之不可有他見／法性大德第十代末

葉任遍四十四／文明十七年乙巳閏三月九日

〔中院流相承次第〕略)

元祿二龍飛已巳七月三日書寫功成雲海遍性

(以上「中印口決」末)

〔已上永一記内書之任遍〕云

〔本クマ〕所載快全永遍之記内隨所用ニ少々写之源有快成雄

等御口也／可秘之〕云

遍知院僧正成實記云

尊師聖寶僧正從源仁僧都眞然僧正兩師受之云

或記云／小野僧正仁海從元杲雅眞兩師受之云

天文第十九庚戌七月九日以任遍法印御自筆／寫之畢

元祿二龍集己巳七月四日於寶性院會所書寫／功成是偏

爲密法紹隆上求菩提下化有情也／雲海遍性

享保十六辛亥歲七月廿二日謄抄之妙瑞

(以上「中院灌頂式聞書」末)

右此鈔田舍有人中院汀作法付少々不審之趣一ツ／書ラ

申被登所快旻不審之由此分注反報御下候／折節御本申
請書寫之／慶長九年閏八月廿一日 勤息行遍
元禄二己巳七月四日於寶性院會所書寫功了／雲海
享保十六辛亥曆七月廿四日於金剛峯寺寶性／密院謄抄
之沙門妙瑞

(以上「中院流作法」末)

受成雄口説永遍記之

此鈔常^三不流布者也^可秘藏者也^云

天文十四年七月十七日書之畢有智

元禄二年七月五日於寶性院書寫了^{求法}雲海

金剛峯寺沙門妙瑞從當季加學道新衆列也憤／排而慮于
廢抄寫之業矣只爲繼統緒公末代傳／法也不欲期世榮矣
頃日從前肇于新衆之勝會／世務頻煩焉加之同列芳侶切
密約打集稿也況／復自欲記講艸憶諸章也今年當院主當
交替之舊／式二月中旬赴東城^{不肖}妄蒙留守焉飯駕復在／
近世務營々狼狽擾然矣越月不終此卷書功此／日竟于此
故忿發而記之／享保十六辛亥年八月二日 小野末資妙瑞

(以上「中院流口傳」末)

〔朱印〕 ⑦「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・見返
裏・扉) ⑧の上から重ねて捺す)

④「高野山真別所圓通寺藏」(双郭長方印、扉)

〔朱書〕 「四十九」(表紙)

〔墨書〕 「妙瑞」(表紙)

「中院流印信記全」(小口)

34 三十三尊

中院流

4冊

(1) 〔外題〕 三十三尊 第一 (朱直書)

〔内題〕 中院流三十三尊聞書

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十八(一七三三)年写 二四・八×一七・九糎 四針
袋綴 黒色罫紙使用 一頁九行 三三丁 紺色表紙
〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注
示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〔朱書〕 「隆道」(表紙)

(2) 〔外題〕 三十三尊 第二 (朱直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十八(一七三三)年写 二四・八×一八・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三八丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注
示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕 于時享保十八癸丑年季秋十三日拜書寫之畢／莊嚴院第
十五世隆道

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〔朱書〕 「隆道」(表紙)

〔外題〕 三十三尊 第三 (朱直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十八(一七三三)年写 二四・八×一八・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三〇丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注
 示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 不審紙アリ

〈奥書〉 享保十八^癸五年冬十月廿七日挑疎燈拜寫之是則存／紹隆
 密教之慇志而已 莊嚴院第十五世修瑜伽／傳都法小野
 末資隆道

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)
 〈朱書〉 「隆道」(表紙)

(4) 〈外題〉 三十三尊^{中院流} 第四 (朱直書)

〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

享保十八 (一七三三) 年写 二四・八×一八・〇 糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二四丁 紺色表紙

〈本文〉 漢文
 朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・朱引・合点・注示符・本
 文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 不審紙アリ

〈奥書〉 享保十八^癸年臘月十一日夜燈下加朱點一捺了／莊嚴院
 第十五代隆道

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)
 〈朱書〉 「隆道」(表紙)

35 兩界供養法

〈外題〉 兩界供養法 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

1冊

〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一九・八×一三・四 糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 二九七丁 黄色表紙

〈本文〉 漢文 片仮名
 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符)
 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・本文訂正) 〈本文
 同筆〉

〈奥書〉 本云
 右以遍知院御作頸次第^并先師法印口／説押紙沙汰之耳／
 文龜元年六月日沙門澄恵^{七十歳}

右這兩部略念誦次第者祖師俊慶民部卿法／印以自筆令
 写也於押紙等者右如奥書冀當山／兩所大明神^并八大高祖
 令感佛恩達現當／二世大望欲結小因大果之勝縁而已／
 天文^庚九年夷則上澣写功了／求并沙門堯雅^{生年}
 寛永九年五月廿三日以松橋御院家御本写之／長國寺如
 周

寫本云
 永仁第三^乙初冬下旬之候以故寶池院前大僧／正御本敬
 書寫之
 寛永十年二月十九日八幡金剛寺逗留之内以／善法律寺
 之本写之畢 長國寺如周
 (以上「金剛界念誦次第」末)

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

寫本云
 永仁三年^乙仲冬中旬之候寫之了／御本者寶池院前大僧
 正持本^云
 寛永十年二月廿日八幡金剛寺帶留之内以／善法律寺本
 写之畢 長國寺如周

(以上「胎藏界念誦次第」末)

御本云

應永廿五年正月廿二日爲奉授宝池院法印加／私口傳等
草之了努々不可及他見者也／法務滿一

慶長十五年^{戊庚}孟冬初九日依法印演照所望／以法身院准后

御筆本寫之畢當流之秘／本也輒不可出箱底矣／座主准
三宮在判

西西住山之内以金蓮院本寫之／長國寺如周

(以上「印可略作法」末)

寬永七年十月^子／於西西松橋御院家印／可傳受之時記之

(以上「印可道場之圖」末)

御本云

寬永二^{乙丑}季東行之砌書集之口表白在爲初／心行者以短
用之然而其詞処々不耳心重而以證／本可書改之／三月
日 僧正堯圓

爲傳受西西住山之内以松橋僧正御自筆／写之畢 長國
寺如周

(以上「四度加行者用心」末)

師主御自筆云

爲初心ノ口決等類集之若及漏脱者雖／有^二其恐^一偏令法久
住願念也／金剛佛子寶蓮^{在判}

大永元^巳年仲冬上旬第十天書寫之偏爲／興隆密教利益有
情耳 金剛佛子照海

寬永十年二月廿四日八幡金剛寺逗留中以法金剛院本／
写之 長國寺如周

(以上「四度加行用意條々」末)

正平十七年十月六日爲初心記之

此兩帖詵比丘惠照律德遂寫功詵專爲勸初／心或爲除忘
却也冀以此功德興復蜜乘導／法界生共住月輪而已／大
永元^巳歲十一月十六日 金資照海

寬永十年二月廿四日八幡金剛寺逗留中以法金剛院本／
写之 長國寺如周

(以上「四度加行用意條々」末)

正平十七年十月六日爲初心記之

此兩帖詵比丘惠照律德遂寫功詵專爲勸初／心或爲除忘
却也冀以此功德興復蜜乘導／法界生共住月輪而已／大
永元^巳歲十一月十六日 金資照海

寬永十年二月廿四日八幡金剛寺逗留中以法金剛院本／
写之 長國寺如周

(以上「四度加行用意條々」末)

正平十七年十月六日爲初心記之

此兩帖詵比丘惠照律德遂寫功詵專爲勸初／心或爲除忘
却也冀以此功德興復蜜乘導／法界生共住月輪而已／大
永元^巳歲十一月十六日 金資照海

寬永十年二月廿四日八幡金剛寺逗留中以法金剛院本／
写之 長國寺如周

(以上「四度加行用意條々」末)

正平十七年十月六日爲初心記之

寬永十年二月廿六日八幡金剛寺逗留之／中以法金剛院
本写之／長國寺如周

(以上「四度正行用意等條々」末)

寬永八年神無月廿四日以下醍醐金蓮院本／写之 長國
寺如周

(以上「散杖作樣」末)

皆天正第七之曆應鐘中澣写之類依演増法師所望雖有／
外見憚不顧後嘲馳筆記 相似沙門義演^{在判}書之

以金蓮院本写之 長國寺如周

(以上「入堂次第」末)

右ノ日取松橋堯一僧正直^ニ以本經御相傳也依^テ以彼經／書
拔之者也御口傳云此日取肝要也^{ト云}／寬永九年長國寺
如周

此ノ壹卷如周大和尚御自筆以御本書写之／于時明和八^{辛卯}
年十月七日 善明院周光

(以上「三九秘要」末)

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)

36 諸流灌頂秘藏鈔 2冊

(1) 諸流灌頂秘藏鈔 上 (書題簽)

〔外題〕諸流灌頂秘藏鈔

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和元(一七六四)年写 一九・八×一三・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 九三丁 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・句切点・合点・注示符・本文訂

正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕延享五^{戊辰}年六七月之間於京城龜龍院／三一地方一流傳

授之餘暇拜贍之了典雄

寛延四^{辛未}年皐月廿二日以典雄上人本／拜書贍了阿北龜

光山住持深性房春雄

明和元甲申歲十月朔日以春雄法印寫本／拜寫了永令寄

附當院者也／密乘沙門／恭道

明和元甲申歲十月朔日朱点加了／無盡山幻住實道上人

諸流灌頂秘藏鈔下 (書題簽)

〔外題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和元(一七六四)年写 一九・八×一三・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 八九丁 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕寛延四^{辛未}年三月二日以典雄上人寫本／拜寫了 阿陽城

北金泉寺法印春雄

明和元甲申歲十月朔日以春雄法印寫本／拜寫了永令寄

附當院者也／密乘沙門／恭道

明和元甲申十月朔日朱点加／畢／無盡山幻住實道上人

37 灌頂記集

〔外題〕灌頂記集 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十二(一七二七)年写 二〇・三×一四・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一二三丁 灰青色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(注釈・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(函繪)

不審紙アリ

〔奥書〕康正二年^{丙子}十二月之頃於南閑窓抄出之畢／權少僧都俊慶

明應第三^{甲寅}六月八日於醍醐慈心院以俊慶法印／御自筆

之御本奉傳写畢 下野客僧俊尊

享祿四季夏比依御所望拭老眼書写之申了／能延寺俊尊

房七十六

俊慶法印書写本破損之旨國へ申下被上処也祝忌之

享保四年七月十七日 俊聰^{五十四}

右此記六者古本雖被卷共之纏而被見／出之間依爲餘

本堯雅僧都給之尤秘藏／とと

以西西松橋御院家御本書写畢／寛永十一年十月廿

一日 長國寺如周

享保十二^{丁未}年九月十五日書写畢／景照^{五十三}

(以上「康正記」末)

御本云

写本云建久元年五月十一日以西西僧正御房御／本書写

畢申請時御報云此書草案也不可及披／露自身之外更と

不可令外見云／權律師範賢

建仁二年八月十六日禪林寺房北面出文机書写／畢此書

裏書等／範律師私記也表紙文別書／中有之範公書具之云

／已上先師大僧都日記也

貞應三季七月廿五日於北白河殿嶺草庵書／写了實賢

嘉祿三年三月十日西剋於白河嶺庵室妻戸／所書写之畢

書志偏爲興法利生臨終正念見佛聞法證大并也／文永六

年^{己巳}五月廿六日於賀茂瓦屋光明院書写畢／佛子覺阿^{三十}

正安三年十一月十四日於泉涌寺賜覺一聖人御本所持／

本^上交合之仍異本^下書^上皆彼聖人御本也／佛子秀源^{三十}

乾元二年閏四月廿三日於今出河殿御壇所書写了／金剛

佛子静演^{卅七才}

文明十三年七月十日以右本書功訖／金剛資賢永^{卅三才}

同廿日校合畢

延德二年八月日以大輔律師^{賢永}本書功訖／金剛佛子俊恵^{上西大六堂六十三才}

寛永九年七月廿四日爲傳受西西住山之内書写以善／法寺本書之後以松橋御院家御本交合之奥書之次第^ハ／御院家之御如是也／長國寺如周
享保十二^丁未歲九月廿七日絶筆 千溪
(以上「治承記」末)

本云

延德二年五月廿八日行樹院澄恵法印自筆記頓書／之秘藏之依持病萌未校後資可被得其意者／報恩院末葉^{御判}

此記年來所望之処常州小田郡金田之日輪寺／住山之刻行樹院御本致恩借次把筆畢／永正十八年^{辛巳}中秋上旬西溪西隅俊聴^{春秋四十四}／無量壽院

寛永九年八月八日以松橋御院家之御本書写之 如周
享保十三^甲年二月八日絶筆畢 景照
(以上「文明記」末)

寛永三閩南風中八集旧記爲一帖是則爲愚昧存／知也金蓮院演譽之

享保十二年丁未十二月四日絶筆 如周和尚御自筆^{ヲ以}写之／景照
(以上「檀行事用意」末)

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)
〔瑞峰之印〕(单郭方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)
〔康正記／如周私／治承記／文明記／檀行事用意〕(表紙)

〔灌頂記集〕(小口)

灌頂義記

〔外題〕灌頂義記^{上下} (直書)

〔内題〕⑦(ナシ)

①灌頂義記下

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十三(一七二八)年写 二〇・二×一四・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 七九丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云

夫灌頂受職之作業者唯佛与佛之境界也輒非器者不可示之是故書記尤可慎然而一兩之同資再三之懇望／依難黙止任師口並本説之旨記灌頂始中終之義記^{未決少々}／^{加私案以不可定量而已}努無及外見能と可秘藏之／應安元年八月廿一日 金剛佛子本円

応永廿六年正月廿一日自師主上人賜御本謹書写畢／實禪

寛永九年九月六日以法金剛院本写之／長國寺如周
享保十三^甲年六月十四日絶筆畢／景照

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)
〔瑞峰之印〕(单郭方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)
〔義記全〕(小口)

隆雅記^{上下}

〔外題〕隆雅記^{上下} (直書)

〔内題〕⑦三寶院傳法灌頂私記^{隆雅記上}

①三寶院傳法灌頂私記^{隆雅記下}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十二(一七二七)年写 二〇・二×一四・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 四七丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

墨書附箋(図繪)

〔奥書〕寛永九年七月廿七日以松橋御院家御本写之 如周

享保十二_丁年九月從十七日始十九日_ニ書写畢 景照

(以上「隆雅記上」末)

弘安十年夏比於西西寺塔南坊當流傳法灌頂之／支分等
或拾祖師之記錄或受先達之口傳私抄／記也是則爲遇昧
之存知也更不可及外見

于時元應元年_{己未}或說六月十五日聿一

私云隆雅僧都記也 裏云玄慶_ノ弟子也

明德二年六月上旬之比於上西西慈心院書写之畢／圓海

寛永九年八月八日以松橋御院家御本書写之後／以他本

校合了 長國寺如周

享保十二_丁年九月廿六日絶筆 景照

(以上「隆雅記下」末)

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

「瑞峰之印」(單郭方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)

「隆雅記」(小口)

40 隆記沙汰

〔外題〕隆記沙汰 (直書)

〔内題〕傳法灌頂記録沙汰 口決

〔尾題〕(ナシ)

1冊

〔体裁・法量等〕

享保十三(一七二八)年写 二〇・二×一四・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 七七丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(図繪)

不審紙アリ

〔奥書〕於關東上野國新田庄脇谷郷聖法寺常住之時分依而／當

用村田一乘院本_ヲ以テ書之畢_{ト云}質字落字共達者／御入

筆可爲肝要者也右筆玄純生年廿七歳也_{ト云}／天正元年

極月廿一日寫書留畢

右之本東國所化衆御傳授之刻奉捧 松橋前法務堯_甲僧

正／欲決製作之真偽仍命_予爲才覺可寫留之_{ト云}畏承写之／

奉獻僧正畢後日申出彼御本書写矣／寛永九年九月廿一

日 長國寺如周

享保十三年五月五日絶筆 景照

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

「瑞峰之印」(單郭方印、一丁才)

〔墨書〕「智等求」(表紙)

「隆記沙汰」(小口)

41 灌頂定什記

〔外題〕灌頂定什記 (直書)

〔内題〕⑦(ナシ)

①傳法灌頂定什記 末

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十三(一七二八)年写 二〇・二×一四・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 七八丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

1冊

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・合点）〈本文同筆〉

墨書附箋（図絵）

〈奥書〉已上上卷畢 以下西西金蓮院本写了 如周

享保十三^{戊申}年正月廿六日書写了 景照

（以上「定什記」末）

是定什記本末二卷如周和尚御自筆之本^ヲ以^リ書寫之畢

享保十三^{戊申}年二月二日絶筆／景照

（以上「定什記」末）

〈朱印〉「隆雄藏」（单郭長方印、一丁才）

「瑞峰之印」（单郭方印、一丁才）

〈墨書〉「智等求」（表紙）

「定什記」（小口）

42 三摩耶戒初後夜作法

〈外題〉三摩耶戒初後夜作法（直書）

〈内題〉①傳法灌頂三摩耶戒作法

②傳法灌頂初夜作法 金剛界

③傳法灌頂後夜作法 胎藏界

④傳法水丁初夜表白

⑤傳法灌頂初後夜

⑥鎮守讀經導師作法

⑦傳法灌頂護摩作法

⑧灌頂中間護尸

⑨灌頂教授作法 三摩耶戒事

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十三（一七二八）年写 二〇・二×一四・八糰 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一五九丁 灰青色表紙

〈本文〉漢文

1冊

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・合符）〈本文同筆〉

〈奥書〉弘安十年二月廿日於石山寺爲定玄阿闍梨受職灌頂／行

之間爲自行以先師大僧正御房御記等草之畢謬定／多

歟但爲愚見也不可及他見而已／金剛佛子教舜

一交了

前大僧正賢俊自筆自先師僧正相傳令授与時每／度用之

式也 座主濟

慶長十五年五月七日以御本写功畢 堯圓

寛永九年八月十二日以松橋御院家之御本写之畢／長國

寺如周

享保十二丁未年十二月十六日写之畢／景照

（以上「傳法灌頂三摩耶戒作法」末）

御本云

前大僧正賢俊自筆自先師僧正^{定濟}相傳之／每度授与用

一了／座主濟

慶長十七^{歲次壬子}季仲夏十一日門主御本申出写功畢／金剛資

堯円

寛永九年八月十四日以堯一僧正御本写書了／長國寺如

周

享保十二^{丁未}年十二月十七日写之畢／景照

（以上「傳法灌頂初夜作法」末）

弘安十年三月上旬之比爲自行集出先師前大僧正并報恩

院／僧正御口決等記之畢定愚謬多／有之歟仍不可及他

見^{已上三卷}／金剛佛教舜

御本云

前大僧正賢俊自筆自先師僧正定濟相傳之／授与時

每度用之 座主濟

右三金胎三卷^{教舜}自座主准宮申出遂写功訖／云龜毫云薄

紙後覽其恐不少尤可改書者也／于時慶長十七^{壬子}季仲夏上

旬 佛子堯圓

寛永九年八月十七日以松橋御院家之御本写之／長國寺如周

享保十二年^{丁未}年十二月廿日書写畢 景照

(以上「傳法灌頂後夜作法」^{胎藏界}末)

應安元^{戊甲}六月八日^{口宿}於奧丁五智輪院授与アリ／初夜時表白用之舊草^ヲ少々引直^{シテ}用了／受者明本上人

寛永九年九月十八日以松橋御院家之御本写之／長國寺如周

(以上「傳法水丁初夜表白」末)

此次第者俊海法印爲阿闍梨所用抄出也／然而古本交少之間俊恵入旦之時書改之畢／長祿元年十月廿日 俊慶

祖師之制作祖師之筆跡也最秘藏不可他見^矣／金剛資堯円

以松橋堯一僧正御本写之／寛永十年正月廿四日長國寺如周

享保十二年丁未十二月廿七日書写畢 景照

以金蓮院本写之 如周

(以上「鎮守讀經導師作法」末)

寛永九年九月十八日以松橋御院家御本写之 長國寺如周

享保十三年五月十六日絶筆 景照

(以上「傳法灌頂護摩作法」末)

初夜之時如^レ例護^テ廣^ク可^ク勤^ク仕^テ之旨兼^テ蒙^テ嚴命散念誦以後承仕申^ニ案内^ニ即起座而^{シテ}至^テ護^ル廣^ク所^ニ改^メ裝束^ニ着^テ鈍色^ニ而修之抑此次第^ノ者滿^テ准^テ后御自筆之本也先日自門主依^テ被備下卒尔写之不可他見^ク／于時慶長^二丁酉年二月六日 大僧都堯圓

寛永九年九月十八日以松橋御院家御本写之／長國寺如周

享保十三年五月十六日絶筆 景照

(以上「灌頂中間護廣」末)

寛永九年九月十八日以松橋御院家御本写之／長國寺如周

享保十三年五月十六日絶筆 景照

(以上「灌頂中間護廣」末)

享保十三年五月廿一日以如周和尚御自筆之本／書写畢 景照

(以上「灌頂教授作法 三摩耶戒事」末)

隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)

瑞峰之印」(单郭方印、一丁才)

智等求」(表紙)

初後夜」(小口)

第42函 (K-11)

*蓋無し、三段(中段二列・下段引き出し)の木製函。

〔函左側板外面墨書貼紙〕

安丙

〔函底板上面墨書〕

安ノ一

1 安流諸尊法觀音部

○包紙〔墨書〕「安ノ觀音部 第壹」(表)

28帖

〔隆道〕(表)

〔馬頭一帖欠〕(表貼紙)

〔聖觀音〕安 千手法 安 千手法 安息災敬愛ノ千手法 祥

千手 愛祥 千臂觀音ノ千手愛法 良勝 千手愛法 安

馬頭 安 馬頭八千枚事 十一面 安 十一面 祥ノ准胝 安

牛黄加持 安 如意輪 安 二臂如意輪 七星如意輪

准胝 安 不空羂索 安 不空羂索 祥 葉衣 安口悲生金剛 葉衣

安口密号ノ阿磨提 安 青頸 安 香王ノ多羅 多

羅 安 毘俱胝 口梵号 楊柳觀音ノ白衣 安ノ以上廿九

帖〕(内側)

(1) 〔外題〕聖觀音 安 (直書)

〔内題〕聖觀音法 息災 或増益

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

(2)

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕千手法 安 (直書)

〔内題〕千手法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕千手法 安 (直書)

〔内題〕千手法 息災 敬愛 隨事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕千手法 祥 (直書)

〔内題〕千手法 息災 敬愛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕千手 愛祥 (直書)

〔内題〕千手愛法

(5)

- (6)
- 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕千臂觀音 (直書)
 - 〔内題〕千臂觀音法
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕千手愛法良勝 (直書)
 - 〔内題〕(ナシ)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙
 - 〔本文〕片仮名
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕千手愛法安 (直書)
 - 〔内題〕千手愛法事
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- (7)
- (8)
- (9)
- 〔本文〕漢文 片仮名
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕馬頭八千枚事 治病事 (直書)
 - 〔内題〕(ナシ)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕十一面詳 (直書)
 - 〔内題〕十一面
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆(校合・仮名・声点・句切点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
- (10)
- (11)

(12) (外題) 准胝安 (直書)

(内題) 准胝除災 延命 除病 求兒

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (合符・声点・句切点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(13) (外題) 牛黄加持準胝 安 (直書)

(内題) 易産法亦名牛黄加持

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(14) (外題) 如意輪安 (直書)

(内題) 如意輪息災 增益

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)

(15) (奥書) (ナシ)

(外題) 二臂如意輪 (直書)

(内題) 二臂如意輪法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(本文) 漢文

(奥書) (ナシ)

(16) (外題) 七星如意輪特殊秘之 息災行之 (直書)

(内題) 七星如意輪法息災行之

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・句切点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(17) (外題) 不空縹索安 (直書)

(内題) 不空縹索息災

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(18) (外題) 不空縹索祥 息災 (直書)

(内題) 不空縹索息災

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

(19)

〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) 〔本文同筆〕
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔外題〕葉衣^安 (直書)
 〔内題〕葉衣觀音法
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〔本文同筆〕

(20)

〔奥書〕 (ナシ) (直書)
 〔外題〕葉衣^安
 〔内題〕葉衣法
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

(21)

〔奥書〕 (ナシ)
 〔外題〕阿麼提^安 (直書)
 〔内題〕阿麼提^{息災 敬愛}
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〔本文同筆〕
 〔奥書〕 (ナシ)

(22)

〔外題〕青頸^安 (直書)
 〔内題〕青頸觀音^{息災 敬愛}
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〔本文同筆〕

(23)

〔奥書〕 (ナシ) (直書)
 〔外題〕香王
 〔内題〕香王
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〔本文同筆〕

(24)

〔外題〕多羅 (直書)
 〔内題〕多羅尊
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〔本文同筆〕

(25)

〔奥書〕「隆鎮」 (表紙)
 〔外題〕多羅^安 (直書)
 〔内題〕多羅尊

(28)

- 〔内題〕 白衣安法息災 (直書)
- 〔外題〕 白衣安 (表紙)
- 〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔本文〕 漢文 片仮名

江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(27)

- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)
- 〔外題〕 楊柳觀音 (直書)
- 〔内題〕 楊柳觀音息災行之
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔本文〕 漢文

江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(26)

- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔外題〕 毘俱胝 (直書)
- 〔内題〕 毘俱胝息災 爲除恐怖行之
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔本文〕 漢文

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

2

安流諸尊法明王部

○包紙〔墨書〕「安／明王部 第貳」(表)

〔隆道〕(表)

〔二〕(折返部)

「不四降二軍一大一金一愛一／鳥一童子一大勝一

能勝一忙一／隨一步一大咲一坐位一／已上廿帖一

(内側)

(1)

〔外題〕 不動頸次第安 (直書)

〔内題〕 不動頸次第

〔尾題〕 不動頸次第

〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 不動明王略次第祥 (直書)

〔内題〕 不動略次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕 墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(2)

- (3)
- 〔本文〕漢文
 朱筆（声点）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 墨書附箋（注釈）
 〔奥書〕宥快法印以御自筆寫了
 〔外題〕不動明王護摩^{八千枚}_安（直書）
 〔内題〕不動明王護摩^{付八千枚作法}_伏
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文 片仮名
 朱筆（注釈）〔本文同筆〕
 墨筆（本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕寶性院法印宥快御記也／應永廿一年五月十日書寫之／
 金剛資純遍
- (4)
- 〔外題〕焼八千枚作法^詳（直書）
 〔内題〕焼八千枚作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・合点）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕八千枚日記（直書）
 〔内題〕護摩佛供等支度
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
- (5)
- 〔外題〕八千枚日記（直書）
 〔内題〕護摩佛供等支度
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
- (6)
- 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕降三世^安（直書）
 〔内題〕降三世法^{調伏}
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕降三世^詳（直書）
 〔内題〕降三世
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕軍茶利^詳（直書）
 〔内題〕軍茶利
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
- (7)
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕降三世^詳（直書）
 〔内題〕降三世
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔外題〕軍茶利^詳（直書）
 〔内題〕軍茶利
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
- (8)
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(9) 墨筆 (仮名・返点・合符・句切点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 大威徳 安章 (直書)
 (内題) 大威徳法 調伏 所望 惠夢 呪咀 怨家
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

(10) 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 金剛藥叉 祥 (直書)
 (内題) 金剛夜叉
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

(11) 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (本文訂正)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 愛染王 安 敬愛 (直書)
 (内題) 愛染王 敬愛
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (本文訂正) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

(12) (奥書) (ナシ)
 (外題) 烏瑟沙麼 安 (直書)
 (内題) 烏瑟沙麼
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(13) (奥書) (ナシ)
 (外題) 金剛童子 安 (直書)
 (内題) 金剛童子法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(14) (奥書) (ナシ)
 (外題) 大勝金剛 安 (直書)
 (内題) 大勝金剛法 付敬愛行之
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

(15) (奥書) (ナシ)
 (外題) 無能勝 安 (直書)
 (内題) 無能勝 調伏 息災
 (尾題) (ナシ)

無能勝

- (16)
- 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉忙忙鷄安 (直書)
 - 〈内題〉忙忙鷄
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉金剛隨心安 (直書)
 - 〈内題〉安 隨心安
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉步擲安 (直書)
 - 〈内題〉步擲
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文

- (17)
- (18)
- (19)
- 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉大咲安 (直書)
 - 〈内題〉大咲
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉五大尊座位 (直書)
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆 (仮名・合点・注示符) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
- 3 安流諸尊法諸文殊部
- 包紙〔墨書〕「安ノ諸文殊」(表)
- 〔三〕(折返部)
- 「牒葉諸文殊十四ノ一髻文殊二八字文殊ノ五字文殊二五十万遍次第ノ六字文殊二ノ九帖」(内側)
- (1)
- 〈外題〉一髻文殊安 (直書)
 - 〈内題〉一髻文殊増益 産生
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

(2)

江戸時代写 一七・六×一六・六糶
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
〈本文〉漢文
墨筆(仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉一髻文殊 (直書)

〈内題〉一髻文殊 又云一字文殊
増益 産生

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点・句切点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉八字文殊 安 (直書)

〈内題〉八字文殊 息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉五字文殊 (直書)

〈内題〉五字文殊

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

(5)

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉五字文殊 安 (直書)

〈内題〉五字文殊 息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉五字文殊 安 (直書)

〈内題〉五字文殊 息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉五十萬遍次第 文殊 安 (直書)

〈内題〉五十萬遍次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉六字文殊 (直書)

(6)

(7)

(8)

〔内題〕 六字文殊 調伏

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 六字文殊 安 (直書)

〔内題〕 六字文殊 調伏

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

4 安流諸尊法菩薩部

○包紙 (墨書) 「安 / 𑖀𑖄𑖔𑖔」 (表)

〔隆道〕 (表)

〔四〕 (折返部)

〔彌勒 安 隨求 / 地藏 安 地藏 祥 / 大勢至 安 虚空藏 安 /

求聞持 安 求聞持用意 祥 / 求聞持儀軌 求聞持用

意 / 普賢 安 金剛薩埵 安 般若菩薩 安 滅惡趣 祥 / 馬

鳴 安 龍樹 祥 / 持世 安 大悲生 安 / 大悲生 祥 圓滿金剛

安 / 延命 祥 藥王 安 / 以上廿二帖 (内側)

(1) 〔外題〕 彌勒 安 (直書)

〔内題〕 彌勒 息災 増益

〔尾題〕 (ナシ)

22 帖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

(2) 〔外題〕 隨求 安 (直書)

〔内題〕 隨求 滅罪 産祈

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

(3) 〔外題〕 地藏 安 (直書)

〔内題〕 地藏 息災 増益 敬愛

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

(4) 〔外題〕 地藏 祥 (直書)

〔内題〕 地藏

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔5〕〔外題〕大勢至安（直書）

〔内題〕大勢至

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔6〕〔外題〕虚空藏安（直書）

〔内題〕虚空藏

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔7〕〔外題〕求聞持安（直書）

〔内題〕求聞持法私記

〔尾題〕求聞持私記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（校合・仮名・返点・合符・本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕写本云

至徳二年^{乙丑}七月廿日夜自戌時至卯剋一夜之間記之了

／法印宥快

願以此功德 普施群生／同得聞持 證一切智

文祿三年七月廿八日以宥快法印／御自筆本寫之了

〔8〕〔外題〕求聞持用意祥（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆（校合・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔9〕〔外題〕求聞持儀軌（直書）

〔内題〕虚空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法

〔尾題〕虚空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・合符）〔本文同筆〕

〔奥書〕本云至徳二年^{乙丑}正月十二日於宝性以／玄海法印御房御自

筆本敬／書写畢 宥信

〔10〕〔外題〕求聞持用意（直書）

〔内題〕求聞持表白

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

(11)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 普賢 安 (直書)

〔内題〕 普賢 息災

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 金剛薩埵 安 (直書)

〔内題〕 金剛薩埵

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 般若菩薩 安

〔内題〕 般若菩薩

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 滅惡趣 祥 (直書)

〔内題〕 滅惡趣 又名破惡趣

(15)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 馬鳴 安 (直書)

〔内題〕 馬鳴

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 龍樹 祥 (直書)

〔内題〕 龍樹 息災 増益

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 持世法 安 (直書)

〔内題〕 持世法 増益

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一七・五×一六・六糎

(13)

(17)

(16)

(18)

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕大悲生 (直書)

〔内題〕大悲生 息災

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(19)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕大悲生 祥 (直書)

〔内題〕大悲生菩薩

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(20)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕圓滿金剛 安 (直書)

〔内題〕圓滿金剛 増益

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(21)

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕延命 祥 (直書)

(22)

〔内題〕延命法 増益

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕藥王 (直書)

〔内題〕藥王

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

5 安流諸尊法佛部

○包紙 (墨書) 「イ」 (表)

〔五〕 (折返部)

〔阿闍〕宝生^一 弥陀^二 釋迦^三 / 藥師^一 金〇^二 佛眼^三

定光^一 / 善名^二 无垢^三 熾盛^一 尊勝^三 / 佛頂^一 光明^二

^四 土砂^一 / 光明真言^二 / 已上廿五葉 / 大都以有

快法印御自筆寫之 (内側)

* 「金〇」左傍「此二^ハ全同也故^ニ二種ト數フヘカラス」

「佛眼」右傍「佛眼^安一帖^ハ安目^ニ無之」

「廿五葉」右傍「安秘^一一欠故^ニ廿四帖」

(1)

〔外題〕阿闍 安 (直書)

〔内題〕阿闍 爲滅罪并産生祈行之

(2)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕寶生^安
 〔内題〕寶生^{増益}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

(3)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕阿彌陀^安
 〔内題〕阿彌陀
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕

(4)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕釋迦^安
 〔内題〕釋迦
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎

(5)

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕釋迦^祥
 〔内題〕釋迦
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

(6)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕藥師^安
 〔内題〕藥師
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕本云
 以寶性院快旻御自筆寫之／文祿二年九月十四日

(7)

〔外題〕一字金輪^安
 〔内題〕一字金輪法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

- (8) 朱筆 (句切点) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (外題) 一字金輪^安 (直書)
 (内題) 一字金輪法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
- (9) (外題) 佛眼^安 (直書)
 (内題) 佛眼
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)
- (10) (外題) 佛眼法^祥 (直書)
 (内題) 佛眼法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
- (11) (奥書) (ナシ)
 (外題) 定光^安 (直書)
 (内題) 定光
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- (12) (外題) 善名稱^安 (直書)
 (内題) 善名稱
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- (13) (外題) 無垢淨光^安 (直書)
 (内題) 無垢淨光陀羅尼法^{滅罪 息災}
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・七×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点・句切点) (本文同筆)
- (14) (外題) 熾盛光^安 (直書)
 (内題) 熾盛光^{爲天變祈殊修之}

(15)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈)〔本文同筆〕
- 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕尊勝^安 (直書)
- 〔内題〕尊勝
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(16)

- 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕尊勝法^私 (直書)
- 〔内題〕尊勝
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(17)

- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕爲初心者抄之了
- 〔外題〕尊勝陀羅尼 (直書)
- 〔内題〕佛頂尊勝陀羅尼
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(18)

- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕大佛頂^安 (直書)
- 〔内題〕大佛頂^{息災 或増益}
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点・句切点)〔本文同筆〕
- 〔外題〕光明眞言^安 (直書)
- 〔内題〕光明眞言
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(19)

- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕光明眞言^安 (直書)
- 〔内題〕光明眞言
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(20)

- 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕光明眞言^安 (直書)
- 〔内題〕光明眞言
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(21)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 光明眞言 安 (直書)

〔内題〕 光明眞言 金界六日爲本尊

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 以宥—御自筆校合了

〔外題〕 光明眞言 祥 (直書)

〔内題〕 光明眞言

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 土砂加持作法 祥 (直書)

〔内題〕 土砂加持作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 光明眞言 秘 (直書)

(24)

〔内題〕 〽 〽 〽

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 光明摩尼法 (直書)

〔内題〕 光明眞言法 滅罪 息災修之

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

6 安流諸尊法諸經部

○包紙 (墨書) 「安ノヲイ」 (表)

「隆道」 (表)

「六」 (折返部)

「牒葉 諸經部 / 壽命經 雨寶 三 寶篋印 三 / 寶樓閣 心經

菩提場經 二 / 止風雨 童子經書寫供養作法 二 / 六

字經法 五 呪賊經 出生無邊法門法 / 同結線樣一

包 / 能淨眼陀羅尼」 (内側)

(1) 六字經結線樣 安流

○包紙 (墨書) 「六字經結線樣 安流」 (表)

「白蠶糸一片各七條兩片合テ左ニ縒ル也」 (表)

「隆鎮」 (表)

〔備考〕*「六字經結線様／線本方」と墨書書き付けの附され
た線を包む。

(2) 〔外題〕壽命經安 (直書)

〔内題〕壽命經増益息災

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(3) 〔外題〕雨寶持世 (直書)

〔内題〕雨寶陀羅尼經法以持世
爲本尊

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(4) 〔外題〕雨寶釋迦 (直書)

〔内題〕雨寶陀羅尼經法以釈迦爲
本尊

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(5) 〔外題〕雨寶安 寶生 (直書)

〔内題〕雨寶陀羅尼經法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (句切点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・声点・句切点・本文訂正) (本
文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(6) 〔外題〕寶篋印祥 (直書)

〔内題〕寶篋印陀羅尼經法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (句切点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(7) 〔外題〕寶篋印陀羅尼安 (直書)

〔内題〕一切如来心秘密全身舍利寶篋印陀羅尼

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 梵字陀羅尼

墨筆 (注釈・仮名・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(8) 〔外題〕寶樓閣安 (直書)

(11)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕菩提場莊嚴陀羅尼 (直書)
 〔内題〕菩提場莊嚴陀羅尼
 朱筆 (句切点) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)
 〔備考〕 一葉が挟まれる。

(14)

〔外題〕童子經書寫供養作法^詳 (直書)
 〔内題〕童子經書寫供養作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔備考〕 *「結線圖アリ」と墨書された紙片(八・二×三・二)

(10)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕菩提場經^祥 (直書)
 〔内題〕菩提場陀羅尼法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

(13)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕童子經書寫供養作法^祥 (直書)
 〔内題〕童子經書寫供養作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文 片仮名
 墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(9)

〔内題〕寶樓閣經法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点・声点・句切点) (本文同筆)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕心經法^安 (直書)
 〔内題〕般若心經法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

(12)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕梵字陀羅尼
 墨筆 (校合・仮名・声点) (本文同筆)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕止風雨經法 (直書)
 〔内題〕止風雨經
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一一丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（函絵）

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉六字經法 （直書）

〈内題〉六字經法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉六字 安 （直書）

〈内題〉六字

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉六字法 祥 （直書）

〈内題〉六字法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉六字口傳 秘 （直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉本云

此六字法御抄者大納言阿闍梨／御房頼眞御作也依レ爲ニ爲タルニ根本／御自筆ニ雖レ爲ニ門流ノ之重寶ニ／法器無雙ノ之間令マテ附ニ屬宥快／律師ニ納ニ高野山寶性院經藏ノ此反古其時分寺役之名字在ノ之被見之時忽ニ向ニ古人ニ養ニ心性ヲ定テ御同心歟之間所レ令ニ附屬セ也／權僧正興雅在御判以ニ頼眞御自筆ニ寫之了／法印宥快

（19）

〈外題〉六字經法表白 （直書）

〈内題〉六字經法表白

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十六（一七三二）年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十六歲孟夏修此法之日爲當／用書之了 隆道

安流諸尊法諸天部

○包紙〔墨書〕「安／＼ア」(表)

50帖

(20) (外題) 呪賊經^安 (直書)

(内題) 呪賊經 爲盜人可修也

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆(校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(21) (外題) 出生無邊門法^安 (直書)

(内題) 出生無邊門經法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆(校合・仮名・返点) (本文同筆)

(22) (外題) 能淨眼陀羅尼法

(内題) 能淨眼陀羅尼法 増益 眼祈行之 (直書)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆(仮名・返点・声点・句切点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(1)

(外題) 毘沙門

(内題) 毘沙門

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆(仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) 御本云

至德三年^{丙寅}十一月廿一日

毘沙門王木像^{長一寸六分}奉造立供／養即一七箇日行法始之同廿

八日／結願^矣修中夢奉見吉祥天／女畢 法印宥快

「焰魔天／施我鬼法／二帖欠」(表貼紙)

「隆道」(表)

「七」(折返部)

「毘沙門 多聞天法 毘沙門大呪 水天供^安／水天供

次第^{小野正} 水天裏書^{小野} 水天供表白／訶利帝母^安

吉祥天^安 四天王^安 廣目天^安／焰魔天^{祥流} 日

梵天安／都狀 帝釋^安 地天安 地天供 風天安／日

天子^安 月天子^安 大自在天^安 火天^祥／弁才天^安 大

黒法^安 表白／妙見^安 囊盧利^安 寶藏

天女^安 寶藏^祥／深沙大將 深沙大將表白 伎藝天

女^安 最勝太子^安／八天供^安 土公供^安 土公供支度

施餓鬼法^安 施餓鬼法^祥／摩利支天^安 金翅鳥^安 羅

刹天^安 那羅延／太山府君 五十天 五十天圖 畢

里孕迦羅^安／十二天頸次第 天等通用頸次第

吉祥天女十二名号經 大吉祥天女十二名号經／

十二天供次第／以上五十二帖」(内側)

「都合五拾二帖之内／焰魔天 施餓鬼法^安／右二帖

欠五拾帖也」(内側貼紙)

(直書)

(2) 〈外題〉多聞天法 於白河殿御壇所奉受之
承安三年六月廿二日 (直書)

〈内題〉毘沙門

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈外題〉毘沙門大呪 (直書)

〈内題〉毘沙門大呪 出別行軌

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢字 梵字

朱筆 (句切点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(4) 〈外題〉水天供 安 (直書)

〈内題〉水天供

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(5) 〈外題〉水天供次第 小野僧正 (直書)

〈内題〉水天供次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(6) 〈外題〉水天供裏書 小野 (直書)

〈内題〉水天供

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(7) 〈外題〉水天供表白 (直書)

〈内題〉水天供表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (句切点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(8) 〈外題〉訶利帝母 安 (直書)

〈内題〉訶利帝母

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

(9)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

墨筆〔校合・仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕吉祥天^安 (直書)
〔内題〕吉祥天

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点・声点・句切点・本文訂正〕〔本文同筆〕

(10)

〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕四天王^安 (直書)
〔内題〕四天王^{就増益}

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点・声点・句切点・本文訂正〕〔本文同筆〕

(11)

〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕廣目天^安 (直書)
〔内題〕廣目天^西

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(12)

墨筆〔仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕^祥 (直書)
〔内題〕^{息災付十八道} 供之

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点・声点・本文訂正〕〔本文同筆〕
墨書附箋〔注釈〕

(13)

〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕梵天^安 (直書)
〔内題〕梵天

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点・声点・句切点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕都状 (直書)
〔内題〕焰魔天供祭文

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一七・六×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕天和三癸亥年二月廿二日書写之了／真寂

(15)

享保三戊申年四月六日於讚之高松大護寺／賜彼藏本拜
写之 寂如

天保八年丁酉正月廿四日以御本拜写訖／隆鎮

〔外題〕帝釋安 (直書)

〔内題〕帝釋

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕地天安 (直書)

〔内題〕地天

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕地天供 (直書)

〔内題〕地天供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(18)

〔外題〕風天 (直書)

〔内題〕風天

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(19)

〔外題〕日天子安 (直書)

〔内題〕日天子法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(20)

〔外題〕月天子安 (直書)

〔内題〕月天子

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕本云／以宥快御自筆寫之

〔外題〕大自在天安 (直書)

〔内題〕大自在天

〔尾題〕(ナシ)

(21)

(22)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉火天行^之 以天等通用次第 (直書)

〈内題〉火天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉辨才天安 (直書)

〈内題〉辨才天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉大黒法安 (直書)

〈内題〉大黒天神

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

(24)

(25)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉以天等通用次第 表白 (直書)

〈内題〉大黒供表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉妙見安 (直書)

〈内題〉妙見息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉龔虞利安 (直書)

〈内題〉龔虞利

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(26)

(27)

(28) (外題) 寶藏天女^安 (直書)

(内題) 寶藏天女

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 御本云 / 自四月廿九日後夜始行之 / 五月五日 結願

(外題) 寶藏^祥 (直書)

(内題) 寶藏天女

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(外題) 深沙大將 (直書)

(内題) 深沙大將供^{通四種法隨所望行之}

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 或人深沙大將供次第第一望之 / 間且爲此尊結縁且爲達 / 所望可書調之由領狀其 / 夜夢見河邊沙深積仍 / 致信心

調此次第願以此 / 書寫之微功普成就自他之大願 / 應永

廿一年^{甲午} 九月十六日 / 法印權大僧都有快

(31) (外題) 深沙大將表白 (直書)

(内題) 深沙大將表白

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(外題) 伎藝天女^安 (直書)

(内題) 伎藝天

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(外題) 最勝太子^安 (直書)

(内題) 最勝太子^{毘沙門之太子也}

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(外題) 八天供^安 (直書)

(内題) 八天供頸次第

(尾題) (ナシ)

(33)

(34)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉土公供安 (直書)

〈内題〉土公供作法向北息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉貞觀寺御記与先徳口傳折／紙引合書之了イ

〈外題〉土公供支度 (直書)

〈内題〉土公供支度

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉施餓鬼法祥 (直書)

〈内題〉施餓鬼作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉摩利支天 (直書)

〈内題〉摩利支天調伏息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉金翅鳥安 (直書)

〈内題〉金翅鳥新云妙翅

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉羅刹天安 (直書)

〈内題〉羅刹天調伏行之

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

(41)

- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉那羅延 (直書)
 〈内題〉那羅延天 翻名多之
相摸折行之
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

(42)

- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉大山府君 (直書)
 〈内題〉大山府君
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(43)

- 〈外題〉五十天 (直書)
 〈内題〉五十天供
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉五十天圖 (直書)

(44)

- 〈外題〉五十天圖 (直書)

(45)

- 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行程度 二丁 (含表紙) 共紙表紙
 〈本文〉図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉畢里孕迦羅 安 (直書)
 〈内題〉畢里孕迦羅
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点・句切点) 〈本文同筆〉

(46)

- 〈外題〉十二天供頸次第 安 (直書)
 〈内題〉十二天供頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉天等通用頸次第 安 (直書)
 〈内題〉天等通用頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎

(47)

- 江戸時代写 一七・五×一六・六糎

- (3)
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 〈外題〉普賢延命^祥 (直書)
 〈内題〉普賢延命
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一七丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 〈外題〉守護經法^祥 (直書)
 〈内題〉守護經法^{爲縁護国可修之}
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉守護國界經念誦次第 (直書)
 〈内題〉守護國界經念誦次第
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
- (4)
- (5)
- (6)
- 粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉法花法^祥 (直書)
 〈内題〉法華法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉法華^安 (直書)
 〈内題〉法華法^{息災増益}
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉仁王法^祥 (直書)
 〈内題〉仁王經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
- (7)
- (8)

- (9)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 - 〈外題〉仁王經法祥 (直書)
 - 〈内題〉仁王經法
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (10)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 - 〈外題〉孔雀經法 (直書)
 - 〈内題〉孔雀經法息災
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (11)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉孔雀經法安 (直書)
 - 〈内題〉孔雀經法息災以金剛界行之
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六一丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

- (12)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「草本也必再治此案可破之」(表紙)
 - 〈外題〉孔雀經法祥 (直書)
 - 〈内題〉孔雀經法息災行之
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (13)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉孔雀經事傳受集四 (直書)
 - 〈内題〉孔雀經事
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙
 〈本文〉漢文

- (14)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈外題〉請雨經法祥 (直書)
 - 〈内題〉請雨經法
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 片仮名

- (15)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 - 〈外題〉請雨經法祥 (直書)

- (16)
- 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 〈外題〉請雨經頸次第 (直書)
 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉請雨經頸次第 (直書)
 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元壇場莊嚴記^安 (直書)
 〈内題〉太元法增益行之故大壇
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆 (注釈・校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元頸次第 (直書)
 〈内題〉太元法頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
- (17)
- 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 (後四丁白紙) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- (18)
- 〈外題〉請雨經法表白 (直書)
 〈内題〉請雨經表白
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉爲當用私記之 隆道
 〈外題〉太元^祥 (直書)
 〈内題〉太元
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元壇場莊嚴記^安 (直書)
 〈内題〉太元法增益行之故大壇
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆 (注釈・校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元頸次第 (直書)
 〈内題〉太元法頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
- (19)
- 〈外題〉請雨經法表白 (直書)
 〈内題〉請雨經表
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉爲當用私記之 隆道
 〈外題〉太元^祥 (直書)
 〈内題〉太元
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元壇場莊嚴記^安 (直書)
 〈内題〉太元法增益行之故大壇
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆 (注釈・校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉太元頸次第 (直書)
 〈内題〉太元法頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
- (20)
- 〈外題〉請雨經法表白 (直書)
 〈内題〉請雨經表
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉請雨經頸次第 (直書)
 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉請雨經頸次第 (直書)
 〈内題〉請雨經法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 (後四丁白紙) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- (21)
- 〈外題〉請雨經法表白 (直書)
 〈内題〉請雨經表
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(22) 〈外題〉太元 (直書)

〈内題〉口傳 以頼真御筆寫之

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「以頼真御筆寫之」(表紙)

9 安流諸尊法秘法部

○包紙〈墨書〉「安／秘[㊦]」(表)

「隆道」(表)

「九」(折返部)

「牒葉秘法部^{廿一帖}／五大虚空藏^二舍利／五秘密後

七日^四／理趣經 晦御念誦^三／如^一愛 後夜念誦^三／

如^一尊勝^三 觀音供^三／日子 奥沙子平^二／避蛇

法^一(内側)

(1) 〈外題〉五大虚空藏^安 (直書)

〈内題〉五大虚空藏 息災 増益

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*末尾に「五大虚空藏法入昏享保十七七月修之／時私

加之 隆道」とある墨書注釈紙片(一六・四×二二・

五)一枚が挟まれる。

(2) 〈外題〉五大虚空藏^祥 (直書)

〈内題〉五大虚空藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉舍利^安 (直書)

〈内題〉[㊦] [㊦] [㊦]

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉五秘密^祥 (直書)

〈内題〉五秘密 息災

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

(5)

墨筆 (仮名・声点・本文訂正) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉 後七日^安 (直書)
 〈内題〉 後七日法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二八丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(6)

〈外題〉 後七 (直書)
 〈内題〉 後七日御修法事
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名) (本文同筆)

(7)

〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「御本云／宗意律師手跡」 (表紙)
 〈外題〉 後七^西 (直書)
 〈内題〉 後七日御修法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)

(8)

〈外題〉 後七日^祥 (直書)
 〈内題〉 後七日
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(9)

〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉 理趣經^祥 (直書)
 〈内題〉 理趣經法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
 墨書附箋 (校合)

(10)

〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉 晦御念誦 (直書)
 〈内題〉 晦御念誦事
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一一丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(11)

〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉 晦^西 (直書)
 〈内題〉 小野僧正消息

(12)

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕如―愛 (直書)

〔内題〕如寶愛染法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・声点)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕寛元三年正月廿六日於法性寺殿傳受／口決了則賜御本

於弊室書寫之／傳受之時仰云此次第、範俊僧正／自筆證

本也密教之肝心只在之／能々可自愛可歡喜云／師主僧

正御年六十九弟子如實^{四十}

已上爲本記也

弘長元年三月廿四日於二条前／殿下御所以師主上人御

本書寫之／師主僧正者先師大僧正上綱御事也／求法末

学法眼覺^{一五}

〔外題〕後夜念誦^青 (直書)

〔内題〕後夜念誦

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(14)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕如法尊勝 (直書)

〔内題〕如法尊勝法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕如―尊勝^青 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕如―尊勝^青 (直書)

〔内題〕如法尊勝法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕觀音供 (直書)

(15)

(16)

(17)

〔内題〕 十八日觀音供 名内觀音供

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 日天子 青 (直書)

〔内題〕 日天子法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 奥沙子平 (直書)

〔内題〕 奥沙子平事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 奥沙子平 (直書)

〔内題〕 奥沙子瓶事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔外題〕 避蛇法 (直書)

〔内題〕 避蛇法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含む表紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

10 安流諸尊法求聞持部

○包紙〔墨書〕「安／求聞持」〔表〕

「隆鎮」〔表〕

〔1〕 〔外題〕 求聞持用意 (直書)

〔内題〕 求聞持表白 舊草 取珠品

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 享保十九甲寅七月八日謄抄 妙瑞

寛延四辛未年六月廿一日令書写了密門

天明三癸卯正月廿四日拜書了苾芻隆恵

〔墨書〕 「隆鎮」〔表紙〕

〔2〕 〔外題〕 求聞持次第 大師 (直書)

(3)

〔内題〕 求聞持次第

〔尾題〕 虚空藏求聞持次第

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 寫本云 / 大師御傳受本云

御本云 / 承安三年二月五日於白川 / 御壇所書写了 已

剋了

御本云 / 正應二年九月以祖師自筆本 / 書寫了同傳受之

勝一

御本云

元應二年二月五賜御本書 / 寫訖 勝海改良殿

至徳元甲子九月六日以僧正興 / 雅御房自筆本書写了於 /

傳受者先師傳了 / 權律師有卅才

于時永祿元年戊午十月十一日 / 於高野小田原理趣院開 /

室書之御本者如意輪寺經 / 宥信御自筆本ヲ申賜書写 / 畢

右筆持主朝意順良房 四十一才

以木食朝意御筆写之也 / 享保廿乙卯五月廿四日今辰 / 者

妙瑞先老忌辰也後葉 / 見此本人者可祈賜祥弘理濟 / 追

資 瑞記之

皆寬延四辛未夏六月九日於別處 / 以右師主御房御筆拜

写了小野末資系

天明三癸卯年正月廿二日以右御本 / 拜写畢 苾芻隆恵

〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)

〔外題〕 求聞持法 (直書)

〔内題〕 求聞持法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 永祿元年戊午十月十一日於高野 / 山理趣院書之如意輪寺

經藏 / 宥信法印御筆之本申賜写之 / 畢 / 朝意順良房 四十一才

一捺了

享保廿乙卯曆五月廿六日於高野 / 山寶性院以木食朝意御

自筆 / 謄抄焉 妙瑞

寬延四辛未曆六月十五日拜写焉 / 畢 野流末葉密門

天明三癸卯正月廿四日以師主和尚御 / 自筆本謄写之畢

苾芻隆恵

〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)

〔外題〕 求聞持安 (直書)

〔内題〕 求聞持法 私記

〔尾題〕 求聞持私記

〔体裁・法量等〕

文政六 (一八二七) 年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 御本云

至徳二年乙丑七月廿日夜自戌時至 / 卯刻一夜之間記之了

法印宥快

願以此功 普施群生 / 同得聞持 諸一切智

文祿三年七月廿八日以宥快法印 / 御自筆本寫之了

延宝二甲寅年六月吉日令書写之了 / 權大僧都信龍

享保十九甲寅年七月十七日謄抄 / 充求聞持修行法則 / 妙

瑞

「享保廿乙卯年五月六日以異本校合／之加朱点了／妙瑞」

(未)

寛延四龍次辛未六月十七日以右／師主御本拜写了 密

門_表

文政十丁亥九月日以先師相承／之御本拜書畢 苾芻隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

(5) 〔外題〕求聞持口決復求聞持血脉 (直書)

〔内題〕求聞持口決

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 五二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(注釈・校合)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕御本云／頼真アサリ自筆御本書写畢云

御本云

至徳元年甲子九月六日以／僧正興雅御房自筆本／書写了／

權律師宥信四十才／一校了

永禄元戊午十月十六日如意輪／寺經藏之御本宥信之御自

筆ヲ申賜書写畢／朝意順良房 四十一才

御本之マ、書写畢免角無／分別事繁多ナリ重而校／合

スヘシ

已上本批

享保廿乙卯年五月廿三日以／寶性院寶庫本謄抄之了／入

寺大法師小野嫡資妙瑞

皆寛延四辛未歲六月六日拜写了／南嶽小流末資苾芻密門

天明三癸卯二月十六日以右和尚御／自筆御本拜写了苾

芻 隆恵

(6)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕求聞持儀軌 (直書)

〔内題〕虚空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法

〔尾題〕虚空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／至徳二年乙丑正月十二日於宝性院／以玄海法印御

房御自筆本敬書写／了 宥信

延寶二年甲寅六月吉日令書写之了／已上本批

寛延四辛未天六月九日書写之了／南山金剛乘密門_表

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕大師求聞持法付法次第 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕永禄元戊午十月白月十一日於高野山／理趣院書之如意輪

寺經藏宥／信御自筆之本申賜書写了／朝意順良房 四十一才

享保廿乙卯年五月廿七日／妙瑞

寛延四年辛未六月十三日拜写之了／金資密門

天明三癸卯年正月廿二日以師主阿／遮梨耶御自筆本拜

写之了／苾芻隆恵

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕求聞持用意神 (直書)

(8)

(10)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
〔外題〕求聞持 (直書)

隆惠
天明三癸卯正月廿二日夜以右之御本拜写之了 苾芻

了野流末資密門
寬延四辛未六月十三日於南嶽金剛峯寺真別墅拜寫之

享保廿乙卯年五月廿六日寫之妙瑞
如意輪寺經藏御本書写之了 一捺了

〔本文〕漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・七×一六・七糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔體裁・法量等〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

(9)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
〔外題〕求聞持 (直書)

了苾芻隆惠
天明三癸卯正月廿四日以師主和尚御自筆御本拜写之

御自筆謄焉野流末資證表
于時寬延四辛未載六月十六日於南嶽別墅以師主御房

〔奧書〕享保十九甲寅年求聞持修行之砌抄写七月九日 沙門
妙瑞

〔本文〕漢文 片仮名
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・七×一六・七糎
粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔體裁・法量等〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

(11)

〔外題〕求聞持次第^{大師} (直書)
〔内題〕求聞持法略次第一卷

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
〔師口傳〕(表紙)
天明三癸卯正月廿四日拜書之了 隆惠

〔奧書〕享保乙卯年五月廿四日写之 妙瑞
延享四辛未六月十五日令写了 密門

〔本文〕漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔體裁・法量等〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔奧書〕一捺了
墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)
江戸時代写 一七・五×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔體裁・法量等〕

〔内題〕求聞持略次第一卷

〔外題〕求聞持次第^{大師} (直書)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔奧書〕享保乙卯年五月廿四日写之 妙瑞
延享四辛未六月十五日令写了 密門

〔本文〕漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔體裁・法量等〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

元應第二曆二月八日書写了勝海之改良嚴
至德元年^{甲子}五月四日於高野山寶性院以僧正御房^{興雅}自筆
本書写了權律師宥信本
于時永祿元年^{戊午}十月上旬於高野山南院如意輪寺經藏

正應二年九月廿二日書写之御本是祖師本願真筆也^{云々}

承安三年二月五日書写了
御本云

〔奧書〕一捺了
墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)
江戸時代写 一七・五×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔體裁・法量等〕

〔内題〕求聞持略次第一卷

〔外題〕求聞持次第^{大師} (直書)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔奧書〕享保乙卯年五月廿四日写之 妙瑞
延享四辛未六月十五日令写了 密門

〔本文〕漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

江戸時代写 一七・六×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔體裁・法量等〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

之御本有信御自筆之御本／賜而令書写了／朝意順昌房
 享保廿乙卯年五月二十五日／謄写之 妙瑞
 寛延四年辛未六月十一日／於金剛峯寺真別處以師主／御
 房御自筆拜写之了／野流末資密門表
 天明三癸卯年正月廿二日以師主御房／御自筆之本拜写
 之了 苾芻隆惠
 〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

11 安流折紙諸菩薩部

28 通

○包紙〈墨書〉「第一諸菩薩部」(表)

「初授折紙」(表)

「一」(折返部)

「正觀音 千手 如意輪上書持宝金剛 十一面 馬頭／不空羂索

准胝 七如 延命 放光／馬鳴 龍樹 彌勒 藥王

持世／地藏 円滿金剛 普賢 金剛隨心 滅惡趣／

普延 虛空藏 般若并 文殊 六字／一字 八字 勢

至 都合廿八尊持世欠」(内側)

*42函11～42函17を紐にて一括する。

(1) 〈題〉聖觀音法 (端裏)

〈題〉聖觀音法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六一・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈題〉千手法 (端裏)

〈題〉千手法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六二・一糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈題〉持寶金剛法 (端裏)

〈題〉如意輪法息災 敬愛修之

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六四・二糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

(4) 〈題〉十一面法 (端裏)

〈題〉十一面法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六四・七糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

(5) 〈題〉馬頭觀音法 (端裏)

〈題〉馬頭觀音法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五六・九糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

(6) 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉不空羅索法 (端裏)
 〈題〉不空羅索法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五七・五糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉準胝法 (端裏)
 〈題〉準胝法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六二・〇糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉七如法 (端裏)
 〈題〉七如法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六〇・五糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉延命法 (端裏)
 〈題〉延命法 付増益修之

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五四・二糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

(10) 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉放光菩薩法 (端裏)
 〈題〉放光佛法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五九・八糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

(11) 〈題〉馬鳴菩薩法 (端裏)
 〈題〉馬鳴菩薩法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五六・一糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

(12) 〈題〉龍樹菩薩法 (端裏)
 〈題〉龍樹菩薩法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×三二・八糎 界線ナシ
 二紙

〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

(13) 〈題〉彌勒法 (端裏)
 〈題〉彌勒法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五五・二糎 界線ナシ

- (25)
- 〔題〕六字文殊法 (端裏)
 - 〔題〕六字文殊法 (端裏)
 - 〔體裁・法量等〕
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (24)
- 〔題〕文殊法 (端裏)
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×五六・八糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆 (校合) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (23)
- 〔題〕般若菩薩法 (端裏)
 - 〔題〕般若菩薩法
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×五四・〇糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (22)
- 〔題〕虚空藏法 (端裏)
 - 〔題〕虚空藏法
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)

- (26)
- 江戸時代写 一六・七×五七・二糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔題〕一字文殊法 (端裏)
 - 〔題〕一字文殊法
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×五八・三糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (27)
- 〔題〕八字文殊法 (端裏)
 - 〔題〕八字文殊法
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×五九・八糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (28)
- 〔題〕勢至法 (端裏)
 - 〔題〕大勢至菩薩法
 - 〔體裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×三〇・四糎 界線ナシ
 - 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〔本文〕漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- 12 安流折紙明王部
- 包紙 (墨書) 「第二明王部」 (表)
- 〔初授^{折紙}安〕 (表)
- 「不動降三世 軍荼利 大威徳 / 金剛夜叉 愛染王
- 12 通

- 大勝金剛／烏瑟沙戸 大輪金剛 青面金剛／歩
擲 無能勝／都合十二通〔内側〕
- * 42函11、42函17を紐にて一括する。
- (1) 〈題〉不動法 (端裏)
 〈題〉不動法 調伏 或息災
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×六六・二糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
- (2) 〈題〉降三世法 (端裏)
 〈題〉降三世法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×六二・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- (3) 〈題〉軍荼利法 (端裏)
 〈題〉軍荼利法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×六六・五糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- (4) 〈題〉大威徳法 (端裏)
 〈題〉大威徳法 調伏修之
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×八六・六糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
- (5) 〈本文〉漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉金剛夜叉法 (端裏)
 〈題〉金剛藥叉法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×六二・二糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
- (6) 〈題〉愛染王法 (端裏)
 〈題〉愛染王法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×七四・四糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
- (7) 〈題〉大勝金剛法 (端裏)
 〈題〉大勝金剛法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×六〇・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
- (8) 〈題〉烏瑟沙麼法 (端裏)
 〈題〉烏瑟沙麼法

- (9) 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×六一・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕大輪金剛法 (端裏)
 〔題〕大輪金剛法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×三七・一糎 界線ナシ 二紙
 〔本文〕漢文
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕青面金剛法 (端裏)
 〔題〕大青面金剛法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×六一・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕步擲明王法 (端裏)
 〔題〕步擲明王法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×三七・四糎 界線ナシ 二紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕無能勝法 (端裏)
 〔題〕無能勝明王法
 〔体裁・法量等〕

- 13 安流折紙經部
 ○包紙〔墨書〕「第三^{折紙}部」(表)
 「初授^{折紙}」(表)
 「仁王 請雨 孔雀 守護 / 法花 理趣 止風雨 心經
 / 六字 童子 呪賊 / 都合十一通」(内側)
 *42函11、42函17を紐にて一括する。
 (1) 〔題〕仁王經法 (端裏)
 〔題〕仁王經法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・五×五八・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕請雨經法 (端裏)
 〔題〕請雨經
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×九五・二糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔題〕孔雀經法 (端裏)
 〔題〕孔雀經法
 〔体裁・法量等〕
- (3) 〔題〕孔雀經法 (端裏)
 〔題〕孔雀經法
 〔体裁・法量等〕

- (4) 江戸時代写 一六・五×八一・八糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉守護國界經法 (端裏)
 〈題〉守護國界經法 (端裏)
 〈題〉守護國界經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×五六・三糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 (5) 〈題〉法花法 (端裏)
 〈題〉法花法 (端裏)
 〈題〉法花法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×九二・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 (6) 〈題〉理趣經法 (端裏)
 〈題〉理趣經法 (端裏)
 〈題〉理趣經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×六八・八糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 (7) 〈題〉止風雨經法 (端裏)
 〈題〉止風雨經法 (端裏)
 〈題〉止風雨經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- (8) 江戸時代写 一六・六×六〇・二糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 (9) 〈題〉心經法 (端裏)
 〈題〉心經法 (端裏)
 〈題〉心經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五八・二糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 (10) 〈題〉六字經法 (端裏)
 〈題〉六字經法 (端裏)
 〈題〉六字經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 (11) 〈題〉童子經法 (端裏)
 〈題〉童子經法 (端裏)
 〈題〉童子經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×四三・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 (12) 〈題〉呪賊經法 (端裏)
 〈題〉呪賊經法 (端裏)
 〈題〉呪賊經法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四三・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)

14

安流折紙佛部

10
通

〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)

○包紙〔墨書〕「第四『』部」(表)

〔初授^{折紙}安流〕(表)

〔薬師 阿闍 寶生/無量壽 釈迦 大佛頂/佛眼

金輪 定光/善名稱/都合十通〕(内側)

*42函11、42函17を紐にて一括する。

(1) 〔題〕薬師法 (端裏)

〔題〕薬師法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×六一・一糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

(2) 〔題〕阿闍法 (端裏)

〔題〕阿闍法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五八・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(3) 〔題〕寶生法 (端裏)

〔題〕寶生法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×六〇・一糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

(4) 〔題〕阿弥陀法 (端裏)

〔題〕阿弥陀法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×六四・四糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(本文訂正)

〔奥書〕(ナシ)

(5) 〔題〕釋迦法 (端裏)

〔題〕釋迦法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×六一・五糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

朱筆(声点・句切点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(6) 〔題〕大佛頂法 (端裏)

〔題〕大佛頂法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×六一・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(7) 〔題〕佛眼法 (端裏)

〔題〕佛眼法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五八・八糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉 漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(8) 〈題〉 法輪法 （端裏）

〈題〉 法輪佛頂法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六一・五糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉 漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(9) 〈題〉 定光佛法 （端裏）

〈題〉 定光佛法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六一・八糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉 漢文

〈奥書〉（ナシ）

(10) 〈題〉 善名稱 （端裏）

〈題〉 善名稱吉祥王如來法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四四・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉（ナシ）

15 安流折紙陀羅尼部

○包紙〈墨書〉「第五陀羅尼部」〈表〉

「初授^{折紙}安^表」〈表〉

「尊勝陀羅尼 寶篋印陀羅尼／隨求陀羅尼 寶樓閣

7 通

／雨寶陀羅尼 出生無邊／無垢淨光／都合七通
 〈内側〉

* 42函11～42函17を紐にて一括する。

(1) 〈題〉 尊勝法 （端裏）

〈題〉 尊勝法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×五九・二糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉 漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(2) 〈題〉 寶篋印陀羅尼法 （端裏）

〈題〉 寶篋印陀羅尼法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉 漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(3) 〈題〉 隨求法 （端裏）

〈題〉 隨求法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×五五・六糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉 漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(4) 〈題〉 寶樓閣法 （端裏）

〈題〉 寶樓閣法

〈体裁・法量等〉

安流折紙諸天部

○包紙〔墨書〕「第六ア部」〔表〕

〔初授折紙安〕〔表〕

江戸時代写 一六・五×五八・二糎 界線ナシ
二紙〔本文紙背ニ及ブ〕
〔本文〕漢文
墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

(5) 〔題〕雨寶陀羅尼法 (端裏)

〔題〕雨寶陀羅尼法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×六〇・六糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

(6) 〔題〕出生無邊法 (端裏)

〔題〕出生無邊法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×六二・二糎 界線ナシ

二紙〔本文紙背ニ及ブ〕

〔本文〕漢文

墨筆〔校合〕〔本文同筆〕

(7) 〔題〕無垢淨光法 (端裏)

〔題〕無垢淨光法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×四五・一糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕〔ナシ〕

(1) 〔題〕吉祥天法 (端裏)

〔題〕吉祥天法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×六二・一糎 界線ナシ

二紙〔本文紙背ニ及ブ〕

〔本文〕漢文

墨筆〔校合・仮名・返点〕〔本文同筆〕

(2) 〔題〕歡喜天法 (端裏)

〔題〕歡喜天法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七〇・七糎 界線ナシ

三紙〔本文紙背ニ及ブ〕

〔本文〕漢文

墨筆〔校合・仮名・返点〕〔本文同筆〕

(3) 〔題〕寶藏天女法 (端裏)

〔題〕寶藏天女法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四〇・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕〔ナシ〕

(4) 〔題〕常瞿利童子法 (端裏)

* 42函11〜42函17を紐にて一括する。

〔吉祥天 歡喜天 宝藏天 常瞿利 那羅延／氷迦羅 訶利帝 摩利支 金翅鳥 大黒天／梵天 帝釈地 天水天 火天／焰广天 毘沙門^{ニ通} 持國 增長 廣目／伎藝天 金剛童子^{ニ通} 弁才天 妙見／都合廿六通／常瞿利真言ニアリ〕〔内側〕

〔泉／和玉云^{アサラ} 泉^{アサラ} ヲモキ^{アツテ音ナシ}／漢玉宋^{ウツハリ}〕〔内側〕

- (5) 〔題〕常瞿利童子法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・六×五八・一糎 界線ナシ
三紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (6) 〔題〕那羅延天法 (端裏)
〔題〕那羅延天法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×四三・九糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕漢文
墨筆(仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (7) 〔題〕氷迦羅天法 (端裏)
〔題〕氷迦羅天法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×二五・一糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕漢文
墨筆(仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (8) 〔題〕訶利帝母法 (端裏)
〔題〕訶利帝母法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×六二・六糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (9) 〔題〕摩利支天法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・四×五三・〇糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (10) 〔題〕金翅鳥王法 (端裏)
〔題〕金翅鳥王法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・四×四九・九糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (11) 〔題〕大黒天神法 (端裏)
〔題〕大黒天神法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・六×四九・〇糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
- (12) 〔題〕梵天法 (端裏)
〔題〕梵天法
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・五×四〇・七糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
- (13) 〔題〕帝釋天法 (端裏)

- (13)
- 〈題〉帝釋天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×二九・二糎 界線ナシ
 - 一紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉地天法 (端裏)
 - 〈題〉地天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×四九・五糎 界線ナシ
 - 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉水天法 (端裏)
 - 〈題〉水天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×四一・一糎 界線ナシ
 - 二紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉火天法 初探内 (端裏)
 - 〈題〉火天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×四〇・八糎 界線ナシ
 - 二紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
- (14)
- 〈題〉焰魔天法 (端裏)
 - 〈題〉焰魔天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×五六・一糎 界線ナシ
 - 一紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
- (15)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉毘沙門天法 (端裏)
 - 〈題〉毘沙門天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×六六・二糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×一一・六糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉持國天法 (端裏)
 - 〈題〉持國天法 東芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×三五・八糎 界線ナシ
 - 一紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙
- (16)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙
- (17)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉毘沙門天法 (端裏)
 - 〈題〉毘沙門天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×六六・二糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×一一・六糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉持國天法 (端裏)
 - 〈題〉持國天法 東芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×三五・八糎 界線ナシ
 - 一紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙
- (18)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉毘沙門天法 (端裏)
 - 〈題〉毘沙門天法
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×六六・二糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈題〉イダ (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×一一・六糎 界線ナシ
 - 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉持國天法 (端裏)
 - 〈題〉持國天法 東芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・五×三五・八糎 界線ナシ
 - 一紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙
- (19)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙
- (20)
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈題〉增長天法 (端裏)
 - 〈題〉增長天法 南芳
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×三二・八糎 界線ナシ
 - 二紙

- (21)
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉廣目天法 (端裏)
 〈題〉廣目天法^{西方}
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×三一・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉伎藝天女法 (端裏)
 〈題〉伎藝天女法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×五六・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉金剛童子法^安 (端裏)
 〈題〉^安 ㇿㇿㇿㇿㇿㇿ
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×七一・二糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉金剛童子法 (端裏)
 〈題〉金剛童子法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×五五・三糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

- (22)
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉辨財天法 (端裏)
 〈題〉辨財天法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉妙見法 (端裏)
 〈題〉妙見法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×四八・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- (23)
 17 安流折紙秘法部
 ○包紙(墨書)「第七秘^ㇿ部」(表)
 「初授^{折紙}」(表)
 「後七日法^{二通} 太元／轉法輪 五大虚空藏／舍利法
 光明眞言／五秘密 兩護摩／都合九通」(内側)
 * 42函11、42函17を紐にて一括する。
- (24)
 (1) 〈題〉後七日 (端裏)
 〈題〉後七日法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五六・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)

- (2) 〈題〉後七日 (端裏)
〈題〉真言院後七日法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×九六・八糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)
(3) 〈題〉太元法 (端裏)
〈題〉太元法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×七八・〇糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
墨筆 (校合) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
(4) 〈題〉轉法輪法 (端裏)
〈題〉轉法輪法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×六二・一糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
朱筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
(5) 〈題〉五大虚空藏法 (端裏)
〈題〉五大虚空藏法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×八五・〇糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
墨筆 (校合) 〈本文同筆〉
- (6) 〈奥書〉(ナシ)
〈題〉舍利法 (端裏)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×五八・三糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
(7) 〈題〉光明真言法 (直書)
〈題〉光明真言法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×五五・六糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
(8) 〈題〉五秘密法 (直書)
〈題〉五秘密法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・四×一〇六・三糎 界線ナシ
四紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文
墨筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
(9) 〈題〉真言院兩護摩 (直書)
〈題〉真言院後七日兩護摩
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・五×二七・二糎 界線ナシ
二紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)

求聞持用意

○帶

包紙〈墨書〉「丸 密門」(表)

「求聞持用意」(表)

(1) 〈題〉求聞持丸流

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・九×三六・九糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉祥流正嫡資本初丸密門丸(2) 〈題〉蘇加持六内 (端裏)

〈題〉牛蘇加持事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×七二・二糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈題〉求聞持日記六枚内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・一×八四・六糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉已上正覚房聖人様隨聞記之了／求法沙門寛永之本

(4) 〈題〉求聞持壇様先師 六内 (端裏)

〈題〉結願壇様

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・五×四一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名 図絵

〈奥書〉(ナシ)

(5) 〈題〉求結作法裏求聞持様 六内 (端裏)

〈題〉結願作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×七〇・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(6) 〈題〉仵遍御自筆寫者方遣候也／御不審条と

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・九×四八・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

墨筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉永正五年夏籠客僧以上条と不審／候師範仵遍賀名寺尾

御隠居／所申處_ニ如右被註下候也

〈墨書〉「六内」(端裏)

(7) 〈題〉求 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×四一・九糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉寫寶生院仵遍之自筆／南院長清法印被進也

(8) 〈題〉求聞持法口決東 (端裏)〈題〉求聞持法口決東

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×四〇五・四糎 界線ナシ 一五紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元龜元天極月十三日北太井極樂寺／本以書写了 空雅

宝曆四年九月十三日奉書写了本初丸密門(9) 〈題〉求聞持露地之法并色と用集等 私人書 (端裏)〈題〉求聞持於露地結願私人書

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×三五・〇糎 界線ナシ 一四紙

(4)

- 〈正文〉 函絵
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈題〉 (ナシ)
- 江戸時代写 三五・二×四八・五糎 界線ナシ 一紙

(3)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 四八・五×三四・七糎 界線ナシ 一紙
- 〈正文〉 函絵
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三五・二×四八・五糎 界線ナシ 一紙

(2)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三五・〇×四八・〇糎 界線ナシ 一紙
- 〈正文〉 函絵
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈題〉 (ナシ)

(1)

- 〇包紙〈墨書〉「灌頂壇圖」安五紙 (表)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三五・〇×四八・〇糎 界線ナシ 一紙

19

灌頂壇圖 安

5通

(10)

- 〈正文〉 漢文 片仮名
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 本云 以法印俊圭御本令書寫了／權大僧都信龍
- 野流正嫡資沙門本初ニ密門ニ
- 〈題〉 求聞持用意類聚 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・〇×五五〇・四糎 界線ナシ 二二紙
- 〈正文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 本云 延寶三年十二月十六日令書寫了／權大僧都信龍
- 野流末葉ニ佛子密門ニ

20

兩壇作法 外

5帖

(5)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三五・〇×四八・〇糎 界線ナシ 一紙
- 〈正文〉 函絵
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三五・〇×四八・〇糎 界線ナシ 一紙
- 〈正文〉 函絵
- 〈奥書〉 (ナシ)

(1)

- 〇包紙〈墨書〉「兩壇作法 一／具支汀内壇作法祥 一／欠本内 卯六月〇護广
- 金―界供養具支汀 一／具支汀表白 一／護广
- 一／教授作法祥 一 (表)
- 「具支」(小口部分)
- 〔外題〕兩壇作法具支 (裏) (書題簽)
- 〔内題〕兩壇作法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一二・〇糎 折本 墨界
- 一頁六行 三〇折 (本文紙背ニ及ブ) 茶色布張表紙
- 〈正文〉 漢文 片仮名
- 朱筆 (校合・声点・朱引・合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 永和三年丁巳十月廿一日以御本抄了有快

(2)

- 〔外題〕金剛界供養具支灌頂 (書題簽)
- 〔内題〕金剛界供養具支灌頂
- 〔尾題〕 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一四折 茶色布張表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆 (朱引・句切点・天合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉永和三年_{丁巳}十月二十一日以御本控點了宥快

〈外題〉具支灌頂表白 (書題簽)

〈内題〉具支灌頂表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 九折 茶色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・朱引・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉護摩_{〔具支〕} (朱) (書題簽)

〈内題〉護摩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一三折 茶色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉永和三年_{丁巳}十月二十一日以御本控點了宥快

皆寛延二年己巳春二月念黒四摸写／功成矣「二讐控之

竟」_{〔朱〕} ㊦㊧㊨

(5) 〈外題〉教授作法_{〔具支〕} (書題簽)

〈内題〉教授作法_{〔具支〕}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

宝曆四(一七五四)年写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 二一折 茶色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云／應永廿年九月廿六日自戌時至亥／半之間於燈

下艸之了_{〔如法末後〕}／法印權大僧都宥_{〔快〕}六十九

御本云／應永廿一年十一月十一日於金剛／峯寺以先師

御自筆書寫之了／于時應永廿六年五月比於高野／山大

樂院書寫了／權大僧都快全_{〔五才〕}

皆寶永五年四月十六日於撰州多田長谷／邑普光寺書寫

之畢 比丘勝慧_{〔四才〕}

享祿十年四月初七日於泉陽黒鳥邨多／聞閣以勝慧比丘

之本書写之了末資慈範_{〔四才〕}

享保二十年己卯秋七月十九日於大和豊／山勸學輪番勤

勞之暇此一軸摸写／之了_{〔一校之〕}「(朱) 安流末派_{〔六才〕}

㊦

寛延二_{〔己〕}五月初八轉寫之已訖斯／本元是卷軸也其卷物

所用早速難辨／故折本繕之後賢知吾志而勿罪我則／大

幸_{〔六才〕} ㊦㊧㊨

寶曆四_{〔甲〕}六月四日燈下書功了／常範_{〔五十九〕}

21 加行折紙日記

○包紙 (墨書) 「加行折紙日記 六紙／外二紙入」 (表)

「安／快道」 (表)

(1) 〈題〉灌頂加行作法

①灌頂加行表白

8 通

(5)

〈題〉金剛界加行作法次第

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・二糎

〈体裁・法量等〉

(4)

〈題〉十八道加行作法

〈奥書〉(ナシ)

〈本文〉漢文

江戸時代写 三六・九×五〇・一糎 界線ナシ 折紙

〈体裁・法量等〉

(3)

〈題〉朝暮勤

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・二糎

〈体裁・法量等〉

(2)

〈題〉許可加行作法

阿闍梨龍海

抑々三密修行之處悉地成就之砌

以上「灌頂加行作法」末

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

阿闍梨龍海

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・二糎

〈体裁・法量等〉

22 金剛界念誦私記 胎藏界念誦次第
○帙

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・一糎

〈体裁・法量等〉

(8)

〈題〉不詳加行作法

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・七×五〇・一糎

〈体裁・法量等〉

(7)

〈題〉不動加行作法

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・一糎

〈体裁・法量等〉

(6)

〈題〉胎藏界加行次第

阿闍梨龍海

〈奥書〉寛政七^乙卯年二月廿日授快道

〈本文〉漢文

界線ナシ 折紙

寛政七(一七九五)年写 三六・八×五〇・一糎

〈体裁・法量等〉

(1)

〈外題〉金剛界念誦私記安 (書題簽)

〈内題〉金剛界念誦私記

〈尾題〉金剛界念誦私記

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

列帖 押界 一頁七行 一一八丁 紺色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉本云／實嚴上綱筆門流重寶也

〈墨書〉「小野末資隆道」(後見返)

〈外題〉胎藏界念誦次第安 (書題簽)

〈内題〉胎藏界念誦次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一六・四糎

列帖 押界 一頁七行 九二丁 紺色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉貞和二年七月十六日／先師贈大僧正筆 賜有快

〈墨書〉「小野末資隆道」(後見返)

23 安祥寺流對揚句數 外

10帖1通

○帙(墨書)「安祥流對揚句數 丸流灌頂用意／金剛線開眼供養

受者用意印言安祥寺／後夜取水次第并加行作法 護摩

壇圖／教授所作夜次第當寺圖 五瓶方記安／三昧耶

戒并還列圖 傳法灌頂支度等／教授作法安 教誡詞

二紙(表)

「教授所作夜次第當寺ス／言广且ス有之／三广ヤ戒并

還列ス卯四月廿一日／已上二帖欠(内側貼紙)

(1)

〈外題〉安祥寺流對揚之句數 (直書)

〈内題〉對揚九句

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

延享四(一七四七)年写 一七・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉延享四丁卯年正月十日拜写之／隆道

〈墨書〉「隆道」(表紙)

(2)

〈外題〉丸流灌頂用意 (直書)

〈内題〉丸

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

延享四(一七四七)年写 一七・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉本批云／贈大僧正御記御草也爲後代龜鏡者也／法印隆

快記之

以仟遍法印御自筆写之了

次誓水事近來スツキニ入テ机下ニ被置之／臨期教授被進

之阿闍梨又賜受者／事終者内陳是モ必ク可被渡也三昧／

耶戒指圖ニ右脇机片供ノ折敷外机ノ上ニ被置之由被注敷

或本云

曆應三年十一月十九日／興雅大法師灌頂之時有譽僧都

判／教授抄書之／權僧正法印大和尚位判

延享四丁卯年二月十九日書写之／隆道

(3)

〈外題〉金剛線索開眼供養事 (直書)

〈内題〉金剛線索開眼供養事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・七×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉延享四丁卯年二月八日／隆道

〈墨書〉「隆道」（表紙）

（4）〈外題〉受者用意印言^{安祥寺}（直書）

〈内題〉受者用意

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「隆道」（表紙）

（5）〈外題〉後夜取水作法^并澣加行次第^{并流}（直書）

〈内題〉⑦後夜取水作法

④汀加行次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・七×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉延享四年二月十七日書写之／佛子隆道

〈墨書〉「隆道」（表紙）

（6）〈題〉（ナシ・護摩壇圖）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×三三・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*末尾に「此圖不動護广頸次第^ニ出^{タリ}」の朱書あり。

（7）〈外題〉五瓶方記^安（直書）

〈内題〉五瓶方記^安

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・五糎

粘葉 押界 二丁（含表紙） 共紙表紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「隆道」（表紙）

（8）〈外題〉傳法灌頂支度等（直書）

〈内題〉傳法灌頂支度事

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉延享四丁卯年正月十九日書写之／隆道

（一七行略）

此ノ口傳ハ南院宝藏傳法灌頂記ノ最ノ初ニ書テ有之異本無之

故今写之了ノ増三

延享四丁卯年正月廿五日書写了ノ隆道

〈墨書〉「隆道」（表紙）

（9）〈外題〉教授作法^安（直書）

〈内題〉三昧耶戒教授作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

永和三年^{丁巳}十一月十九日爲／宥快律師^巳除異說正說注之

／權僧正興雅記

同年同十二月十三日此御自筆／御記下着敬奉拜見／權

律師宥快

興雅僧正筆跡写之／光臺院朝意判

延享四^{丁卯}年正月廿九日／隆道

〈墨書〉「隆道」〔表紙〕

（10）

〈外題〉教誡詞或興雅記

〈内題〉教誡作法

〈尾題〉〔ナシ〕

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉〔ナシ〕

〈墨書〉「隆道」〔表紙〕

〈外題〉教誡

〈内題〉教誡

〈尾題〉〔ナシ〕

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁（含表紙） 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉延享四丁卯年正月廿五日

〈墨書〉「隆道」〔表紙〕

24 傳法灌頂初夜行法次第 外

10帖

○帙（墨書）「傳法灌頂初夜行法次第／傳法灌頂後夜行法次第

／祥流灌頂護摩^安／祥流灌頂取水作法／受者頌文

／調支具等次第^{小野}／神供^安 二紙／祥流傳法灌頂

受者用意／引入作法^{安私}」〔表〕

（1）

〈外題〉傳法灌頂初夜行法次第^安（直書）

〈内題〉傳法灌頂大阿闍梨初夜行法次第

〈尾題〉〔ナシ〕

〈体裁・法量等〉

延享四（一七四七）年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・合符・句切点・合点・注示符）〈本文

同筆〉

墨筆（仮名・返点・合符・博士）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈・本文訂正）

〈奥書〉本云

文明七年^{乙未}九月十五日於能州石動山／天平寺妙觀院爲

末代末練輩拭／老眼終夜草之更不可他見而已／安祥寺

法印權大僧都隆快

明應四年六月廿一日於能州榎口住坊以／隆快御自筆如

形寫置也更不可他／見／安祥寺二位法眼大和尚位光

意

延享四年^{丁卯}四月廿九日書写了／隆道

（2）

〈墨書〉「隆道」〔表紙〕

〈外題〉傳法灌頂後夜行法次第^安（直書）

〔内題〕傳法灌頂大阿闍梨後夜行法次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

延享四(一七四七)年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・合点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点・博士)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕皆文明七年^{乙未}九月十八日於能州石動山／天平寺妙觀院

閑窓燈下終夜草之／安祥寺法印權大僧都隆快

明應四年六月廿八日於能州槇口住坊／書寫之畢／安祥

寺法眼大和尚位光意

延享第四年^卯四月書写之／執筆義剛

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕祥流鈔^{灌頂護摩安} (直書)

〔内題〕傳法灌頂護摩私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕祥流鈔^{灌頂取水作法} (直書)

〔内題〕傳法灌頂取水作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

延享三(一七四六)年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保四年己亥冬十月三日使人写之其／写本者則南院所

藏本也／小野末資維寶

延享三丙寅年冬十二月廿三日書写／了 金剛佛子隆道

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕受者頌文^安 (直書)

〔内題〕受者頌文

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕調支具等次第^{小野} (直書)

〔内題〕傳法灌頂調支具次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

延享三(一七四六)年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕已上御記無相違臨期事又／意巧故實不可一二之歟諸事

／悉寫瓶之上可被察事也／興雅^{有御判}

延享三丙寅年十二月十二日夜書写／了 隆道

(7)

〔墨書〕「隆道」(表紙)
 〔外題〕神供法^安 (直書)
 〔内題〕神供法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(仮名) 〔本文同筆〕

(8)

〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「隆道」(表紙)
 〔外題〕神供^安 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点) 〔本文同筆〕
 墨書附箋(図絵)

(9)

〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「隆道」(表紙)
 〔外題〕祥流鈔<sup>佛法灌頂
受者用意</sup> (直書)
 〔内題〕受者用意印明等
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 延享三(一七四六)年写 一七・七×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点) 〔本文同筆〕

(10)

〔奥書〕延享三丙寅年十二月晦日夜写了／小野末資隆道
 〔墨書〕「隆道」(表紙)
 〔外題〕引入作法^{安私} (直書)
 〔内題〕引入作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 延享三(一七四六)年写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点) 〔本文同筆〕
 〔奥書〕延享三丙寅年十二月八日夜拜写了／隆道
 〔墨書〕「隆道」(表紙)

25

〔袋・七種香〕
 ○袋〔墨書〕「大吟、味合／七種香」(表)
 三人 五十 百五十／六人 五十 三百／七人
 百五十 千五十／千五百／□人 二千□□^(裏)

1包

26

〔朱印〕「□□□□」(单郭長方印、表)
 「□□□□」(单郭方印、表)
 〔備考〕*長さ六・五糎、○・六糎角の木片二〇本を包む。

1括

27

〔名香〕
 ○帯
 ○包紙〔墨書〕「名香」(表)
 〔備考〕*包紙のみ。

1包

○「安流大旦／佛布施」「上」と墨書される佛布施形。

28 傳法灌頂印信

○外包紙〔墨書〕「具支汀 本願寺」(表)

〔莊嚴院様／瓶右〕(表)

○内帯〔墨書〕「傳法_安 隆雄」(表)

○内包紙

(1) 〔題〕最極秘密法界體傳法灌頂阿闍梨位之印

〔体裁・法量等〕

元治元(一八六四)年写 三五・二×四四・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕元治元年甲子四月二十七日 授隆雄

傳授阿闍梨耶亮雄

(2) 〔題〕(ナシ・印信)

〔体裁・法量等〕

元治元(一八六四)年写 三五・三×四四・五糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕元治元年甲子四月廿七日

傳授阿闍梨亮雄

29 (金剛線 外)

○包紙〔墨書〕「元治元_甲子四月廿五日糸縫廿七日」(表)

〔具支灌頂〕(表)

〔於芝原藏珠院〕(表)

(1) ○包紙〔墨書〕「金剛線 隆雄」(表)

〔備考〕*金剛線一本が包まれる。

(2) ○包紙〔墨書〕「初金 隆雄」(表)

〔備考〕*木葉が包まれる。

(3) ○包紙〔墨書〕「後胎 隆雄」(表)

〔備考〕*木葉が包まれる。

1 通

(4) ○包紙〔墨書〕「齒木 隆雄」(表)

〔備考〕*木葉鋸を付した齒木一本が包まれる。

30 (大壇佛布施 外)

○包紙〔墨書〕「安流／大壇佛布施／八祖壇佛布施／護摩壇五

寶／調支具香藥包／名香含香包／齒木／金剛線

形／隆鎮」(表)

(1) 安流大壇佛布施形

〔墨書〕「安流／大壇／佛布施／形」(表上部)

〔初夜_{上包} 奉書三枚重_{或生絹 内絹半足} 摸南院古様〕(表中間部分)

(2) 安流大壇佛布施形

〔墨書〕「後夜」(表上部)

(3) 安流祖師壇佛布施形

〔墨書〕「安流祖師壇_并三所神祇／佛布施形」(表)

〔摸南院古形〕(裏)

(4) (三所神祇佛布施形)

〔墨書〕(ナシ)

(5) (護摩壇五寶形)

〔墨書〕「五寶」(表)

〔私云／此_レ所_ニ木ヲ紙_ニ包_テ押_シ付_テ瓶_ニ付_レハ／宜_シク今_ニ此_ニハ

離_レ候故記_{スル}也〕(裏)

(6) 地鎮幣銀錢圖

○包紙〔墨書〕「地鎮／幣銀錢圖 安流／隆鎮」(表)

〔備考〕*「幣」と墨書された幣切形と紙製銀錢が包まれる。

(7) 含香包形

○包紙〔墨書〕「含香 安流」(表)

○帶

(8) 名香包形

○帶

○包紙〔墨書〕「名香 安流」(表)

4 種

(9) 香藥包形

○包紙〈墨書〉「調支具時／香藥包形」(表)

「五香沈香白檀丁子藳金龍腦／五藥赤箭人參茯苓石菖蒲天門冬／五穀大麥小麥□豆胡麻稻穀／右三種包樣書附同五寶也／南院安流聖教箱^ニ有之書^テ安流本^ト／^{アリ}古物也依之形^ヲ摸^シ置也」(裏)

〔備考〕*「金」「銀」「水精」「瑠璃」「真珠」と墨書された包形五種が包まれる。

(10) 齒木

○包紙〈墨書〉「安流手本／齒木」(表)

〔備考〕*木葉の銚を付した齒木一本が包まれる。

(11) 金剛線

○包紙〈墨書〉「安流形／金剛線 隆鎮」(表)

〔備考〕*紙製金剛線二種が包まれる。

31 灌頂三摩耶戒私記 安流

〈外題〉灌頂三摩耶戒私記 安流 (書題簽)

〈内題〉傳法灌頂大阿闍梨作法 三昧耶戒

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・八×五一・四糶 (第二紙) 卷子本
押界 一紙一九行 (第二紙) 一七紙 青色表紙

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点) 〈本文〉漢文

文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点・合点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉延寶三^{乙卯}歲九月十六日庭儀執行之時調之／寶性院信龍
第二傳受持者阿闍梨耶妙瑞

皆寛延四辛未天九月朔日以師主和上御本奉拜寫焉畢／

1卷

野流末葉南岳菩薩苾芻密門^表

「同日朱點校合了」^(朱)

〔備考〕*紙背書き入れあり。42箱31・32は一具。

32 灌頂初後夜私記 安流

〈外題〉灌頂初後夜私記 安流 (書題簽)

〈内題〉①傳法灌頂大阿闍梨作法 初夜 胎藏

②傳法灌頂大阿闍梨後夜作法 金界

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・七×五一・五糶 (第二紙) 卷子本
押界 一紙一九行 (第二紙) 一九紙 青色表紙

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉應永十五年^{戊子}十一月八日以先師興雅僧正製作次第寫之少と添／削之 法印權大僧都有快

同十二日以此本授安祥寺當門主興嚴大僧都了^{堂上}／教授成雄

延寶三^{乙卯}年九月十六日庭儀執行之時調之／寶性院信龍
皆寛延四龍次辛未天九月九日以師主大和上御本奉拜寫

焉而已／小野祥流末資小苾芻密門^表誌矣
「同月十一日朱點校合了」^(朱)

〔備考〕*紙背書き入れあり。42箱31・32は一具。

〈題未詳・許可灌頂口傳〉

〈外題〉(題簽欠)

〈内題〉(ナシ)

1卷

1卷

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・四×四八・四糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一九行 (第一紙) 三〇紙 黄緑色布張表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・合点) 〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、第一紙冒頭)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

断簡2紙

〈題末詳・仏書〉

〈外題〉(前欠)

〈内題〉(前欠)

〈尾題〉(後欠)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・〇×四七・三糎 元卷子本

墨界 一紙二〇行 二紙 表紙欠

〈本文〉漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(未詳)

〈備考〉*二紙のみ残存する。

第43函 (J・O)

*蓋無し、三段の木製函。

1 報四叢談

(1) 〈外題〉報四叢談 第五號

〈内題〉報四叢談第五號

〈尾題〉(ナシ)

*明治七(一八七四)年活字印刷、大内青巒編輯、東京薬研堀

町報知社

〈備考〉*表紙「稟准 明治七年十一月」

(2) 〈外題〉報四叢談 第八號

〈内題〉報四叢談第八號

〈尾題〉(ナシ)

*明治八(一八七五)年活字印刷、大内青巒編輯、東京薬研堀

町報知社

〈備考〉*表紙「稟准 明治八年一月」

(3) 〈外題〉報四叢談 第八號 附録

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

*明治八(一八七五)年活字印刷、大内青巒編輯、東京薬研堀

町報知社

〈朱印〉「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

〈備考〉*表紙「稟准 明治八年二月」

(4) 〈外題〉報四叢談 第九號

〈内題〉報四叢談第九號

〈尾題〉(ナシ)

*明治八(一八七五)年活字印刷、大内青巒編輯、東京藥研堀町報知社

〔備考〕*表紙「稟准明治八年二月」

2 禮記

2冊

(1) 〔外題〕禮記_上 (刷題簽)

〔内題〕禮記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆九(一七五九)年板 一六・〇×一一・二糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 一七六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点)

墨筆(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱書〕「旁朱訓點 履軒先生所校定咬／菜主人之藏本也講習之餘暇手寫之始于文化九／年壬申霜月九日終于十二月

廿／三日伊丹棲雀齋 璋菴逸民」(最終丁ウ)

〔墨書〕「田淵隆興求之」(見返)

〔版心題〕「禮記」

〔外題〕禮記_下 (刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕禮記_終

〔体裁・法量等〕

宝曆九(一七五九)年板 一六・〇×一一・二糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 一七五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点)

墨筆(注釈)

〔刊記〕寶曆九己卯／秋校正／皇都書林／松梅軒／中川茂兵衛

3

明詩礎

1冊

〔外題〕(題簽欠)

〔序題〕明詩礎序

〔内題〕明詩礎卷之上

〔尾題〕明詩礎卷之下_畢

〔体裁・法量等〕

元文四(一七三九)年板 一五・六×一一・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 一二一丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕元文四年己未二月／京華書林／富小路通五條上ル町／田

原勘兵衛／寺町通五條橋上ル町／額田正三郎／全梓

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、序題下・内題下)

〔墨印〕「泰〇印〇」(陰刻方印、後見返)

〔墨書〕「泰雄」(後見返)

〔版心題〕「明詩礎」

〔備考〕*卷上・下を収める。

*卷末に「一止人藏版書目錄／皇都書肆寺町五條上ル町／額田氏伊勢屋正三郎梓」一丁が付される。

4

辯顯密二教論

1帖

第 4 3 函

6 秘藏寶鑰
(1) (外題) 秘藏寶鑰卷上 (直書)

2 帖

7 明治新史
(1) (外題) 北川 / 舜 編輯 明治新史 三 (刷題簽)

3 冊

5 聲字實相義

(外題) 聲字實相義 (直書)

1 帖

(外題) 二教論卷上 (直書)
(内題) 辯顯密二教論卷上
(尾題) 辯顯密二教論卷上
(体裁・法量等)

江戸時代板 二四・八×一六・四糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 二五丁 青綠色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆 (注釈・仮名・返点・注示符)

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「宥寛」(表紙)

(内題) 聲字實相義
(尾題) 聲字實相義
(体裁・法量等)

江戸時代板 二四・四×一五・八糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・合符・声点・博士・合点)

墨筆 (注釈・仮名・声点)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名)

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「宥善」(表紙)

「莊嚴院」(後表紙)

(内題) 秘藏寶鑰卷上 并序
(尾題) 秘藏寶鑰卷上
(体裁・法量等)

江戸時代板 二四・八×一六・〇糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・声点・注示符・本文訂正)

墨筆 (注釈・仮名)

角筆 (仮名)

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「莊嚴院／莊嚴院」(表紙)

「地藏寺」(表紙)

「如意寶山／藥師密寺／什物也」(後見返)

(2) (外題) 寶鑰 下 (直書)

(内題) 秘藏寶鑰卷下
(尾題) 秘藏寶鑰卷下
(体裁・法量等)

江戸時代板 二四・八×一五・八糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 三四丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈・仮名・博士)

不審紙アリ

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「無尽山地藏寺」(表紙)

〔見返題〕明治新史〔北川舜治編輯／精致堂藏版〕

〔内題〕明治新史卷之三

〔尾題〕明治新史卷之三^終

〔体裁・法量等〕

明治九（一八七六）年板 一八・九×一二・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 三〇丁 青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕（ナシ）

〔版心題〕「明治新史 北川氏正本」

〔備考〕*添題簽に目録あり。

〔外題〕^{北川／舜治／編輯}明治新史 四 （刷題簽）

〔内題〕明治新史卷之四

〔尾題〕明治新史卷之四^終

〔体裁・法量等〕

明治九（一八七六）年板 一八・九×一二・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 七三丁 青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「明治十二年□」（小口）

〔備考〕*添題簽に目録あり。

〔外題〕^{北川／舜治／編輯}明治新史 五 （刷題簽）

〔内題〕明治新史卷之五

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

明治九（一八七六）年板 一八・九×一二・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 丁数未詳 青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕明治九年四月十日版權免許／同年十月出版／^{著者}滋賀^{出版人}／

縣下平民／北川舜治／近江國栗太郡第二區／部田村六

十一番屋敷^{製本}／^{賣弘處}西京二條通柳馬場／石田忠兵衛／大坂心齊橋通北久太郎町／柳原喜兵衛

〔墨書〕「明治十二年」（小口）

〔備考〕*添題簽に目録あり。

8 〔改正〕制規章程

*明治時代活字印刷、真言宗法務所

9 〔『警察協會雜誌』記事スクラップ）

*『警察協會雜誌』第二十六號から六十九號の記事を抜き出してスクラップしたもの。明治二十六年頃の活字印刷雜誌。

1冊

1冊

第44函 (L-5)

* 蓋付き、三段 (中段二列、下段引き出し) の木製函。

〔函左側板外面貼紙墨書〕

灌頂 / 聖教

〔蓋前面墨書〕

灌頂聖教

1 結縁汀用意^晝_夜

〔外題〕結縁汀用意^晝_夜 (直書)

〔内題〕結縁灌頂大阿闍梨用意

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九 (一七八〇) 年写 一六・四×一二・一 糰

折本 押界 一頁六行 一八折 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆 (博士) (本文同筆)

〔奥書〕明和四丁亥閏九月廿一日 / 結縁灌頂式法則等拜 / 寫畢

金剛乘隆雄^冊_二

安永九庚子天十一月下旬 / 阿州五百阿羅漢道場

1 帖

2 結縁水丁開結法則^甲

〔外題〕結縁水丁開結法則^甲 (直書)

〔内題〕結縁灌頂表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九 (一七八〇) 年写 一六・九×一二・一 糰

1 帖

3 調支具作法^甲

〔外題〕調支具作法^甲 (直書)

〔内題〕調支具作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇 糰 折本

墨界 一頁六行 一五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

1 帖

4 三昧耶戒受者用意

〔外題〕三昧耶戒受者用意 (直書)

〔内題〕教授用意

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一二・〇 糰

折本 押界 一頁六行 一一折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合符・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕本云書交了 金剛佛子勝舜

1 帖

5 灌頂護摩私記^{中院}

〔外題〕灌頂護摩私記^{中院} (直書)

1 帖

〈内題〉灌頂護摩私記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三七折 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点・合符・注示符) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈・校合)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「淨眼」(表紙)

6

傳法灌頂護摩私次第 金胎 中院

〈外題〉傳法灌頂護摩私次第 中院

〈内題〉傳法灌頂護摩私次第 中院

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・三×一三・六糎 折本

押界 一頁七行 二二折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (校合)

〈奥書〉御本云ノ一交畢

以宝性院御本書寫之

永享十一年^巳八月十日重仙

元和八年三月吉日加書畢ノ觀心寺禎本院住^カ性秀持之

宝曆六子年五月中旬以ノ護國寺覺明師御本知道書寫焉

了

〈墨書〉「靈瑞」(表紙)

7

初後夜作法 中院 外

5帖

○包紙(墨書)「初後夜作法 中院 二帖ノ初後夜授式 中 二帖ノ三

昧耶戒授式 中 一帖ノ調支具 中 一帖ノ外三摩耶

戒受者頌文添」(表)

(1) 〈外題〉初夜作法 中院 (直書)

〈内題〉初夜作法 胎藏 中院

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三五折 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点・博士・注示符) 〈本文同筆〉

1帖

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「莊嚴院 常」(表紙)

「普雄」(見返裏)

(2) 〈外題〉後夜作法 中院 (直書)

〈内題〉後夜作法 金界 中院

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三三折 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・博士・注示符) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「莊嚴院 常」(表紙)

「普雄」(見返裏)

(3) 〈外題〉初胎 中 (直書)

〈内題〉初胎 中院流

〔尾題〕已上初夜胎藏界了
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・二×一二・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一八折 灰緑色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕應永五年^{戊寅}六月一日／私記權大僧都法印宥快

御本紙云

應永五歲次戊寅六月一日^{乙巳}／^{日曜}宥信頼宥^{鬼宿}

〔墨書〕「普雄」〔表紙〕

〔外題〕後金^中（直書）

〔内題〕後金^{中院流}

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・二×一二・四糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一二折 灰緑色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「普雄」〔表紙〕

〔外題〕^{模式}三昧耶戒法則^中（直書）

〔内題〕傳法灌頂三昧耶戒法則^{中院流}

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・〇×一二・五糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二九折 灰緑色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「普雄」〔表紙〕

8 嘆徳艸

○包紙〔墨書〕「嘆徳艸 三帖」〔表〕

〔1〕〔外題〕嘆徳^艸（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一四・〇×二四・八糎

列帖 界線ナシ 一頁七〜八行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点・博士）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕於徳府持明院行之／嘆徳師高野山理性院／受者普雄長

山同壇

〔墨書〕「隆道」〔表紙〕

〔外題〕嘆徳（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・〇×二四・四糎

仮綴 界線ナシ 一頁九〜一〇行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（注釈・仮名・返点・博士）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「寶聚院宥光」〔表紙〕

1帖2冊

(3) 「金剛覺道」(最終丁ウ)
 〈外題〉 嘆徳^{二通并} 誦經法則^{草案} (直書)

〈内題〉 嘆徳

〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・〇×二一・八糎

仮綴 界線ナシ 一頁九行 一六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・博士) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「アハ糎^糎 宥昇」(表紙)

9 受明灌頂引入教授作事

〈題〉 受明灌頂引入教授作事 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・〇×三九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

10 結縁灌頂小旦略作法 外

○包紙(墨書)「結縁灌頂小旦略作法／等」(表)

(1) 〈題〉 五瓶行道作法^{廿一枚之内} (端裏)

〈題〉 瓶行道作法^{金剛界初夜}

〈体裁・法量等〉

寛永元(一六二四)年写 三四・一×四八・九糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

9通6帖

1通

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉 寛永元年八月吉辰書写了

〈墨書〉 「勢筭」(端裏)

(2) 〈題〉 五色縵／五寶等^{廿一枚之内} (端裏)

①五色糸縵作法

②五寶等様

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・三×五〇・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文 片仮名

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 慶長七年七月^{二書之云}

〈墨書〉 「丸快翁」(端裏)

(3) 〈題〉 糸曳口傳 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・九×四八・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「勢筭」(端裏)

(4) 〈題〉 閼伽水^{廿一枚之内} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「丸快翁」(端裏)

(5) 〈題〉 庭圖^{廿一枚之内} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・四×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵

〈奥書〉 (ナシ)

(6) 結縁灌頂表白
〔墨書〕「**快翁**」(端裏)
〔備考〕*紙背書き入れ(図絵)あり。

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂表白」(表)
〔隆應〕(表)

〔題〕結縁灌頂表白

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×三三・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(7) 〔題〕^{結縁}小巨略作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・五×三四・八糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

(8) 〔題〕(ナシ)灌頂道場圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三八・二×五一・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

(9) 〔題〕内道場一壇構圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三八・八×五二・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

(10) 〔外題〕小壇作法^金 三寶院 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一糎

折本 押界 一頁七行 一二折 共紙表紙
〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安二年十一月十四日賜覚洞院御本同自/十六日兩日

之間漸々令書写了/金剛沙門慈弁

乾元二年二月之比爲來三月廿一日/結縁灌頂拝領之/

金剛沙門眞源

文保二年十月廿八日賜師主/長老御本書写了/金剛佛

子實真

广安七年八月廿八日書写之了/金剛沙門義印

于時文明十七年巳八月中旬詔同宿書写/畢於正本者一

向雖爲無点恐謬讀故卅七/尊/真言依延命院次第十六尊

〔依法皇/次第声勺假名等付之了/金剛佛子印融

于時天文十四年五月日書写了/宥長

延享二年丑南呂六日由勝慧和尚贍/写求得之件原本在

金剛三昧院/金剛峯寺沙門眞源

源私云若如此/記者仏部/唯一尊也其意可考

(11) 〔外題〕結縁灌頂夜供養法表白 (直書)

〔内題〕結縁灌頂夜供養法表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕延享四丁卯三月於本堂執行之砌以/眞源師本爲當用卒^二

令小僧書/写了 雲翁記

〔外題〕結縁灌頂誦經導師作法 (直書)

〔内題〕結縁灌頂誦經導師作法

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・七×一二・一糶

折本 押界 一頁七行 一一折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点・博士）〈本文同筆〉

墨守附箋（注釈）

〈奥書〉元文四未年七月九日艸レ之以テ充ニ八月上瀬八ノ日結縁灌頂之用ニ就レ中朱注校等ハ皆重テ義ノ多聞院ノ住古艸ニ載者附レ之ニ一篇ノ内

金剛峯寺中院流沙門眞源識ノ眞源私謂當流ニ唱ニ諷誦ヲ有ニ微音ノ高聲ノ兩說今記且用ニ微音ノ說用捨ノ任ニ導師之意樂ニ者又如意ノ用否兩ノ様今就其ノ省者ニ也此記大略從授與ノ記ニ抄之歟

(13)

〈外題〉結縁灌頂小壇略作法（直書）

〈内題〉結縁灌頂小壇略作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・六×一二・二糶

折本 押界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉于時文明十七八十五書写了此作法ノ遍知院成ノ御記也ノ金剛佛子印融

于時天文十四年四月廿八日書写了佛子宥長

延享二乙丑南呂九日以右宥長手写ノ之本写之了件本ノ在

金剛三昧院ノ金剛峯寺成蓮院眞源

〈墨書〉「成賢」（表紙）

〈外題〉結縁灌頂後朝作法（直書）

〈内題〉結縁灌頂後朝作法

(14)

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・六×一二・一糶

折本 押界 一頁七行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・合符・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・博士）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉右當流所用法則闕而未得今マ爲ニ當用ノ記ニ其ノ始末ニ是併ラ就ニ東寺ノ旧式ニ耳ノ金剛峯寺中院沙門任法眞源

東寶記云長者補任日長者深觀大僧都ノ密号座禪院僧都又号宮僧都
花山院第四御子深觀灌頂師

教相承鈔ノ上云東寺結縁灌頂後朝供養法永承ノ二年丁第廿五長者ノ職與之第七
辰十代主後冷泉天皇已上東寶記文

延享四年丁卯四月當寺結縁灌頂執行ノ砌依源阿闍梨ノ命ニ爲當用倉卒ニ書之ノ幸心末資金陵山西大寺觀音院ノ雲翁

(15)

〈外題〉小壇作法胎三寶院（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・七×一二・一糶

折本 押界 一頁六行 三八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

弘安六年十一月十四日賜覺洞院御本同ノ自十八日至于

廿三日漸々令書写畢ノ金剛沙門慈弁ノ一交了

文保二年十月卅日於雲富山賜師主ノ長老御本書写了ノ

金剛沙門實眞ノ一交了

應安七年八月廿四日書写了ノ金剛沙門義印ノ一交了

于時文明十七年八月廿一日詔同宿令書寫了／但於正本者一向无点也恐謬讀故以正命院／胎家次第声假名等付之了／三宝院末資印融
右以金剛三昧院本憑勝慧老比丘写得之／了時延享乙丑也／金剛峯寺成蓮院眞源

11 金剛峯寺結縁灌頂要集記

1冊

〔外題〕 金剛峯寺結縁灌頂要集記 (直書)

〔扉題〕 金剛峯寺結縁灌頂要集記_私

〔内題〕 金剛峯寺結縁灌頂要集記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一二・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 右書寫一校畢／金剛峯寺禪念苾芻密門敬白

〔墨書〕 「中院流」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

「密門」(扉)

12 結縁灌頂記_下

1冊

〔外題〕 結縁灌頂記_下 (直書)

〔内題〕 結縁灌頂記_下

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一八・〇糎 四針 仮綴

界線ナシ 一頁八行 四七丁 (後一二丁白紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

13 結縁灌頂記

2冊

(1) 〔外題〕 結縁灌頂記_上 (直書)

〔扉題〕 結縁灌頂記_上

〔内題〕 結縁灌頂記_上

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・九×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符・博士) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕 延享四年丁卯春三月勞円福寺對真／仁讓之三英彦以瓶

井山本使写得了／金陵山西大寺円通軒住／六十二老愚

叟雲翁

天明二_壬寅年四月二日書寫了／金剛峯寺南谷成蓮院見心

〔墨書〕 「共二」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

「隆徹」(扉)

(2) 〔外題〕 結縁灌頂記_下 (直書)

〔扉題〕 結縁灌頂記_下

〔内題〕 結縁灌頂記_下

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・九×一六・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 四九丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

14

朱筆（注釈・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（注釈・仮名・返点・合符）〈本文同筆〉
 〈奥書〉延享四丁卯三月令智梁房写得／者也則瓶井山之本也／
 金陵老愚叟／雲翁
 天明二年壬寅四月六日写得之了／金剛峯寺成蓮院見心
 〈墨書〉「隆鎮」（表紙）
 「隆敞」（扉）

1冊

〔誦經嘆徳〕草案

〈外題〉誦經 嘆徳 草案 （直書）

〈内題〉⑦ 結縁灌頂嘆徳

① 嘆徳 采義草

② 嘆徳 宝性院有法印
丹後成相寺 草

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・二×二〇・六糎 二針 横半帳

界線ナシ 一頁六ノ九行 三九丁（後一七丁白紙）

共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（注釈・仮名・返点・声点・博士）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

15

嘆徳草 誦經草

〈外題〉嘆徳草 法一有御
其外四有／誦經 草案四有 （直書）

〈内題〉誦經導師表白

〈尾題〉（後欠）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一三・四×二一・六糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行 二七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

1帖

16

嘆徳

墨筆（仮名・返点・声点・博士・注示符）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（未詳）
 〈墨書〉「勢淳／乘遍房」（表紙）

1冊

〈外題〉嘆徳 （直書）

〈内題〉嘆徳

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

承応二（一六五三）年写 二一・六×一四・六糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 八丁（後三丁白紙）

共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉承應三年／二月廿三日莊嚴院

〈墨書〉「宥昇」（表紙）

17

灌頂記録 略用

〈外題〉灌頂記録 略用 （書題簽）

〈扉題〉灌頂記録 略用

〈内題〉傳法灌頂道場料理等且就南面堂／注之

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保四（一七一九）年写 一四・一×二〇・九糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一五行 一八丁 薄茶色表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉享保四己亥年十月十日大瀧山持明院／快雄上人以御本拜

写焉莊嚴院長山

〈墨書〉「長山」（表紙）

1冊

18

四佛加持

〈題〉四佛加持

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三九・四×五〇・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

1通

19

教授私記

〈外題〉教授私記 (直書)

〈内題〉教授私記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元文六(一七四二)年写 一七・〇×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・返点・合符・合点・注示符・本文訂正)

〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉元文六^辛酉年三月十五日書写之/阿闍梨端隆

「無盡山莊嚴院道場奇附之」^(別巻)

〈墨書〉「三一」(表紙)

「法輪山般若院/端隆」(表紙)

1帖

21

誦經法則

〈外題〉誦經法則 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・四×二四・八糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁九行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・博士) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

1帖

20

結縁灌頂小壇作法^{鈔録}

〈外題〉結縁灌頂小壇作法 (直書)

〈内題〉結縁灌頂小阿闍梨作

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×二二・八糎 二針 横半帳

1帖

22

初後夜作法^{三一}

〈外題〉初後夜作法^{三一} (直書)

〈内題〉⑦初夜作法^三

①後夜作法略^三

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二六・一×一六・九糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

1帖

23

三昧耶戒式 三六一

〔外題〕三昧耶戒式 三六一 (直書)

〔内題〕三昧耶戒式 三六一

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二六・二×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・博士・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

1帖

24

傳法灌頂引附

〔外題〕傳法灌頂引附 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政九(一八二六)年(大正三(一九一四)年写

二七・〇×一九・七糎 四針 袋綴 界線ナシ 一頁四行

第一冊五八丁 第二冊四五丁(後二二丁白紙)

薄茶色表紙

〔本文〕漢文

墨書附箋 (訂正)

1冊

25

灌頂秘書

〔外題〕灌頂秘書 (直書)

〔扉題〕灌頂秘書

〔内題〕受者灌頂秘書

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九)年写 二七・六×一八・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一九丁 素紙表紙

〔本文〕片仮名

墨書附箋 (梵字)

〔奥書〕本云

嘉吉三年_亥七月十九日於高野山正智院／御本書了 或御

方ヨリ御本申請書写畢

大永八年二月十二日野原無量壽院写之畢

萬治二_己年四月廿九日書写畢／阿州板西郡之内 莊嚴院

／宥昇

〔墨書〕「隆道」(表紙)

「宥昇」(扉)

1冊

26

三寶院傳法灌頂聞書

(1) 〔外題〕三寶院傳法灌頂聞書 (直書)

〔扉題〕三寶院傳法灌頂聞書

〔内題〕三寶院傳法水丁聞書

3冊

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

元禄十(一六九七)年写 二七・七×二〇・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二六丁 素紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(注釈・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「共三」(扉)

「長山」(扉)

「莊嚴院寶庫」(扉)

〔備考〕*原表紙を扉として、後補表紙を付す。

〔外題〕三寶院傳法灌頂聞書^三 (直書)

〔扉題〕三寶院傳法灌頂聞書^二

〔内題〕三寶院傳法水丁聞書

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元禄十(一六九七)年写 二八・三×二〇・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二八丁 素紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「長山」(扉)

〔備考〕*原表紙を扉として、後補表紙を付す。

〔外題〕三寶院傳法灌頂聞書^三 (直書)

〔内題〕三寶院傳法水丁庭儀作法^中

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元禄十(一六九七)年写 二八・四×二〇・一糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六丁 素紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕元禄十^丁丑歳九月上旬／^ノ佛子長山

阿州寺町東宗院先住宥賢法印御本以書寫之
〔墨書〕「長山」(表紙)

〔備考〕*原表紙を扉として、後補表紙を付す。

27 中院 受者頌文

○包紙〔墨書〕「中院／受者頌文」(表)

〔題〕受者頌文

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・四×四二・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

28 中院流三摩耶戒受者頌文

○包紙〔墨書〕「中院流三摩耶戒受者頌文」(表)

〔題〕受者頌文

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・九×四八・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右傳法汀口決抄中院流下／出之補／無盡山／隆應

29 運時事

○包紙〔墨書〕「運時事^{但七日結願之作法也}」(表)

〔題〕運時之事^{幸心}

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・二×四一・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

30 中院流散花机誦經物莊様

○包紙〔墨書〕「中院流／散花机誦經物莊様二包」(表)

2包

1通

1通

1通

「隆鎮」(表)

(1) 中院 誦經物結様

○包紙(墨書)「中院ノ誦經物結様ノ外ニ一紙入」(表)

〔備考〕*結形一種と、墨書片仮名説明文書(二四・二×一七

・〇)一枚を包む。

(2) 中院 散華机結様

○包紙(墨書)「中院ノ散華机結様ノ外ニ一紙入」(表)

〔高野山曼供灌頂等都テ此ノ通りノ也今春天野舞樂

之時亦爾也ノ恵心院眞源師相傳之圖殊也但シ

ノ花籠ニツ机上ニ并テ花籠覆ヒヲノスル也天野余リ

余ハ花形ノ内ニ入レ置ク也ノ文化十一年戊五月廿六

日記之ノ忍鎧」(内側)

〔備考〕*結形一種と、墨書片仮名説明文書(二四・一×一六

・六)一枚を包む。

31 金剛線 外

○帶(墨書)「五色加持 受者加持 高座加持ノ五瓶加持 闕

伽水加持」(表)

○包紙(墨書)「一金剛線 一齒木圖ノ一佛布施大且并八祖 一標書様

ノ一五寶包紙二種 一名香包二種ノ一五瓶綵帛切様

一金剛盤ノ一五寶一包五葉内 赤箭本名 一張文右方左方

(表)

(1) 散紙形

○包紙(墨書)「二三一憲一方ノ神供支度之手本數五ツノ西

性善師相傳」(表)

〔備考〕*散紙形五種を包む。各に次の墨書あり。

⑦ 散紙形 四分四方

① 幣串紙形ノ廣一サ長二ノ折目ヲ下ニノスル也

② 真中ヨニツノ折也但シ折目ニノ下ニスルナリ

③ シメノシベ也ノスベニ筋長ケ三サ五ノ中ホドニテ折結フノ

ナリ

④ シメ紙形ノ中ボドラーヒネリノヒネル

(2) 齒木

○包紙(墨書)「齒木ノ中院ノ手本」(表)

〔備考〕*素紙一枚を包む。齒木は包まれず。

(3) 佛布施雛形

○包紙(墨書)「幸心ノ佛布施雛形ノ懷讓」(表)

〔備考〕*佛布施雛形を包む。雛形に次の墨書あり。

「大且ノ仏布施ハ大杉原一帖也上包ハ絹ナリ長二尺六寸位幅

一尺二寸位ナリ紐ハ大杉原廣サ金ノサシノ一寸ヲ四ツ折ニ用

ル也祖師且ノ布施ハ上半紙ノ一折ナリ上包并ニ紐ノ紙ハ大杉

原廣サ金サシノニ八分ヲ四折ニ用也」(表)

「紐ノ合目外ニヒトヘカケ結ビ又ワナノ并端ノ合目内ニ

ナル様ニ結フ兩方尺ノ同也」(内側)

(4) 佛布施雛形

*佛布施雛形

〔墨書〕「中院流大壇佛布施古様」(古記云大且ノ兩裏用絹口絹也

ノ紐ハ紙也最略ハ皆用ニ好紙一云)」(表)

(5) 佛布施雛形

*佛布施雛形

〔墨書〕「中院流(八祖佛布施ノ形如此古記有兩様一ハ者如ニノ此

圖一者無レ帶只上下折マテ也餘全クノ如廣沢流ノ紙ハ用楢

原一略ニハ半紙也ノ口横ニ供スル時亦如ク大壇」(表)

(6) 五宝包形

○包紙(墨書)「五宝名香含香佛布施包形」(表)

〔備考〕*五宝包形・名香含香包形を包む。各包形に次の墨書

あり。

「三寶院流五宝包形ノ紙二枚ニテ折書付ハ無シ」

〔名香 包形同〕

(7) 五寶中瓶ノ結付方ノ圖

○包紙〈墨書〉「五寶中瓶、結付方、圖 一」(表)

〈題〉花櫛

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・三×一六・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(8) 綵帛^并香藥結形 外

○包紙〈墨書〉「綵帛^并香藥結形／外散杖、圖 一帛／香藥小包形

一添」(表)

「ホ 懷讓」(表)

「小旦散杖此定也 金台五瓶合、五本也十本、不用也」(内側附箋)

① 中院 綵帛形

○包紙〈墨書〉「中院／綵帛形」(表)

〈備考〉*「五瓶切様」「中院／五瓶綵帛切様／廿種コ、ニ／裏瓶中^ニ指^シ入^ル也」と墨書される二種の綵帛形を包む。

② 線

○包紙〈墨書〉「線^正」(表)

〈備考〉*「中院三結修タラ」の墨書附箋を付けた紙製紐を包む。

③ 金剛線

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)

〈備考〉*紙製金剛線を包む。

④ 名香包形

*名香包形。「中」／名香」の墨書有り。

⑤ 名香包形

*名香包形。「名香／中院流」の墨書有り。

⑥ 五宝包形

*五宝包形。「五寶／中」の墨書有り。

⑦ 五宝包形

*五宝包形。「金銀等／是^モ中院流」の墨書有り。「五寶」と墨書された紙片を包む。

⑧ 香藥包形

*香藥包形。「香藥小包形」の墨書有り。

⑨ 金剛盤

*金剛盤。「金剛盤 中院流」の墨書有り。

⑩ 幣形

*幣形。「上」「下」の墨書有り。

⑪ (紙形)

*紙形。

32 中院金剛峯寺結縁灌頂晝夜圖

○包紙〈墨書〉「中院／金剛峯寺結縁／灌頂晝夜圖 二紙」(表)

(1) 灌頂院晝夜圖^{中院}

〈題〉灌頂院晝夜圖^{中院} (端裏)

〈題〉灌頂院三昧耶戒庭上集會戒場之圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・四×四四・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「春秋結縁湊 密門」(端裏)

(2) 灌頂院夜圖^{中院}

〈題〉灌頂院夜圖^{中院} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・四×四四・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「春秋結縁湊 密門」(端裏)

中院 結縁灌頂用意

7通

○包紙〈墨書〉「中院／結縁灌頂用意／七紙」(表)

「隆鎮」(表)

文安元年九月廿三日
道場如意輪寺

(1) 〈題〉結縁灌頂夜圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・三×四〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「隆鎮大和尚此一紙欠以或本／写之筆者諦淨」(端裏)

〈墨書〉「奉爲宥信法印御房十三廻之御訪也」(端裏)

「快通」(端裏)

(2) 〈題〉結縁灌頂教授 (端裏)

〈題〉結縁灌頂教授作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「龍雲」(端裏)

(3) 〈題〉結縁灌頂灑水含香 (端裏)〈題〉結縁灌頂灑水

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・九×四〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「龍雲」(端裏)

(4) 〈題〉結縁灌頂十弟子 二人 (端裏)〈題〉結縁灌頂十弟子

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四〇・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「龍雲」(端裏)

(5) 〈題〉結縁灌頂尊号 (端裏)〈題〉結縁灌頂尊号役

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・九×四〇・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「龍雲」(端裏)

(6) 〈題〉結縁灌頂記録 (端裏)〈題〉結縁灌頂記録

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・九×四〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「龍雲」(端裏)

(7) 〈題〉結縁灌頂讚 (端裏)〈題〉結縁灌頂讚頭

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・九×四〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

34

〔奥書〕(ナシ)
〔墨書〕「龍雲」(端裏)

結緣灌頂小壇作法等

5帖2通

○包紙〔墨書〕「結緣灌頂小壇作法等／五帖二紙」(表)

〔隆鎮〕(表)

「一結緣汀初夜表白一帖／一小壇略作法一帖／
一結緣汀小壇略作法一帖／一同初夜作法一帖
／一同供養法表白一帖／一同道場圖一紙／一
神代記一帖」(内側)

(1) 〔外題〕結緣灌頂初夜表白 (直書)

〔内題〕結緣灌頂初夜表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十乙巳六月八日從西西积迦院大僧／正有雅依許借
而令書 良純

以良純師御本使海翁書寫畢／未資真源

寛保二_{壬戌}秋八月上旬以真源師／之本令少沙弥還我書寫

了／雲翁

寶曆四_{甲戌}八月十一日以雲翁師／之本書寫潮音山隱室了

滿啓

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕小壇略作法_私 (直書)

〔内題〕小壇略作法_私

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一二・一糎
折本 押界 一頁六行 六折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕寛保二年壬戌三月略鈔充當用者為補／忘也 金剛峯寺

阿闍梨真源

寛保二_{壬戌}秋八月上旬以真源師之本教小沙／弥還我騰

寫了 雲翁

宝曆四_{甲戌}中秋十日以雲翁尊者之本書寫／于潮音山隱室

了 滿啓

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕結緣灌頂小壇略作法 (直書)

〔内題〕結緣灌頂小壇略作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(合符・句切点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕右以前法務有雅大僧正御相承本／書寫之了 金剛佛子真

源

寛保二_{壬戌}秋八月上旬以真源尊者／之本使小子還我寫得

畢

寶曆四_{甲戌}八月初九夜以雲師／之自寫了 滿啓

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕結緣灌頂初夜作法_金 (直書)

〔内題〕結緣灌頂初夜作法_{金剛}

〔尾題〕(ナシ)

(3)

(4)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符) 〈本文

同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉取先哲所録之要私記之定有／錯誤歟後資可考證之耳／有雅

享保八年五月廿六日於宇治惠／心院寫取功訖「同夕比
抄了」(朱 眞源)

寛保二壬戌秋八月上旬以眞源上人／之本使小子還我寫
得了／雲翁

宝曆四甲戌年八月十一日書寫潮音山／隱室了 滿啓六七
歳

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

〈外題〉結縁灌頂初夜供養表白 (直書)

〈内題〉結縁灌頂初夜供養法表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉寛保二壬戌秋八月上旬以眞(マ)眞源大徳／之本令小子還我
書寫了／雲翁

寶曆四甲戌八月十一夜以雲翁師之／本書寫于潮音山隱
室了 滿啓

(6)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

〈題〉結縁灌頂夜儀圖 (端裏)

〈題〉結縁灌頂夜儀圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・七×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉「享保十三年三月廿一日以西西安養院運動僧正手写本
於宇治／惠心院客殿使摩耶山明王院海翁贍之了 金資

眞源
寛保二年四月日以眞阿闍梨御本於瓶井山書得之訖／末

(マ)資雲翁

寛曆四甲戌八月十二夜以雲師御本寫了／滿啓
文政十三寅年四月十日滿啓師以御本寫了／圓澄」(朱)

(7)

〈墨書〉「隆鎮」(端裏)

〈題〉神代記 (端裏)

〈題〉(醍醐等 金剛界)結縁灌頂

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・七×六〇・三糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢字

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(端裏)

35 乞戒導師作法

○包紙(墨書)「乞戒導師作法進流二帖」(表)

(1) 〈外題〉結縁灌頂大阿闍梨聲明中院 進流 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安永九(二七八〇)年写 一六・九×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 折数未詳 共紙表紙

4 帖

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆 (注釈・仮名・声点・博士・句切点・注示符) 〔本文〕

同筆)

墨筆 (仮名・声点・博士) 〔本文同筆〕

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕寶曆第八龍次戊寅年十月日 / 今明殿沙彌拜写之即一校

畢 / 高野山圓通寺苾芻密門誌

于時安永九庚子十月上旬 / 阿州五百阿羅漢道場

(2) 〔外題〕 (表紙欠)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・博士) 〔本文同筆〕

〔奥書〕寺務法印兼寶門主弘範師第三年日之 / 歲汀堂造畢爲御

導師 爲乞戒師 / 故加入此句者也 寶曆十_庚辰九月十三日

／勤之從十一日至十三日三ヶ日夜也 / 釈宝龍剛記

(3) 〔外題〕 (前欠)

〔内題〕 (前欠)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・博士) 〔本文同筆〕

〔奥書〕此法會及中絶久今歲灌頂堂造畢故 / 供養等再興起_子 依爲

乞戒師敢 / 述微意者也 龍剛

(4) 〔外題〕 乞戒導師作法_{金秋} (直書)

〔内題〕 乞戒導師作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎 折本 墨界

一頁六行 一九折 (本文紙背二及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆 (注釈・校合・仮名・博士) 〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点・博士) 〔本文同筆〕

墨書附箋 (注釈・校合)

〔奥書〕享祿三年_庚六月十六日 / 權少僧都祐賢傳之

36 中院灌頂圖

○包紙 (墨書) 「中院灌頂圖」 (表)

(1) 傳法灌頂故實手日記 外

○包紙 (墨書) 「中院流_心 / 庭儀手日記」 / 灌頂三昧耶戒庭圖_二

／初後夜道場差圖_二 / 阿伽揚作法_二 嘆徳所圖_二

〔表〕

〔隆道〕 (表)

① 〔外題〕 傳法灌頂故實手日記 (直書)

〔内題〕 手日記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十五 (一七三〇) 年写 九・七×一三・二糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁二行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (句切点・合点) 〔本文同筆〕

墨筆 (仮名・返点・合符) 〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十五年春阿州持明院 / 普雄莊嚴院長山被修行 / 庭

儀灌頂時至和歌山無便 / 舶遲留之時私_二抄出之_一 / _{正智院内隆}

道

1冊15通

- ② 〈題〉於寶性院安流庭儀三昧耶戒并還列圖 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 六八・四×六二・三糎 界線ナシ 四紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉以南院經藏御本増三写之
 以増三之本写之 隆道
- ③ 〈題〉三昧耶戒中院心方 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三二・九×四九・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 〈墨書〉「守道麟瑞」(端裏)
 〈題〉教授所作夜次第當寺圖 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三二・六×四八・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
- ⑤ 〈題〉初夜中院心南院方
道場東向圖之 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三三・二×五〇・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「瑜伽沙門隆道」(端裏)
 〈題〉後夜中院心南院方
道場東向圖之 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三三・二×五〇・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「瑜伽行者隆道」(端裏)
- ⑦ 〈題〉アカ汲作法 (端裏)
 〈題〉閼伽水作法
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 二八・〇×四〇・六糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 漢文 片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑧ 〈題〉中院流灌頂
阿伽
大門徒方
北室相傳 (端裏)
 〈題〉灌頂阿伽水汲作法
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三六・二×四九・九糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑨ 〈墨書〉「隆道」(端裏)
 〈題〉嘆徳所圖 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 四一・〇×五四・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
- (2) 中院流三昧耶戒初後夜之圖
 ○包紙(墨書)「中三初後夜之圖」(表)
 ① 〈題〉三昧耶戒圖中院
心方 (端裏)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 二八・三×三九・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
- ② 〈題〉初夜中院心南院方
道場東向圖之 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

- ③ 江戸時代写 三三・〇×四九・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「瑜伽沙門麟瑞」 (端裏)
 〈題〉 初後夜之圖 三寶院 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・一×四九・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「瑜伽沙門守道麟瑞」 (端裏)
 〈題〉 (ナシ・道場図)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・〇×四九・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 文化三(一八〇六)年写 三三・〇×四六・四糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉 文化三_子年十月五日寫之／守道麟瑞 生 十九才 歳
 〈備考〉 *冒頭に「弘安六年六月廿六日以覚洞院一卷式圖并報
 恩院指圖私圖之頼瑜」の墨書あり。
 〈題〉 關伽水作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三二・六×四一・〇糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 阿波郡水田村組

- 37 幸心灌頂手鑑
 (1) 幸心灌頂手鑑
 〇包紙 (墨書) 「幸心／灌頂手鑑 四帖 五冊」 (表)
 「無盡山」 (表)
 〈題〉 (ナシ・書付)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・四×三六・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *「六卷折本手鑑安永八年智山／英範之筆記也當院四
 卷／并四帖補忘記アリ依_テ彼_ノ六／卷之本不写得也後
 日彼_ノ六卷_ト与_ニ此_ノ四卷并四帖之本_ト對校_レ而可_レ知_ニ其
 行用_ラ者也／隆鎮／六卷_ノ本_ハ尾道浄土寺_ニアリ」とあ
 る隆鎮の書き付け。
 (2) 隆鎮の書き付け (直書)
 〈外題〉 十弟子作法 幸心
 〈内題〉 十弟子作法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・〇×一二・八糎 四針
 仮綴 界線ナシ 一頁六行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文 片仮名
 朱筆 (合符・合点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 〈奥書〉 享保十三戊申春三月於城州宇治／惠心院堂上傳法灌頂
 執行之時／西西山安養院運助僧正指揮之／趣大概如_レ是

是當世於報恩院所／行之儀式日記之了／幸心院流末資
眞源

- (3)
 〈墨書〉「五帖之内」(表紙)
 〈外題〉讚頭作法事^{幸心} (直書)
 〈内題〉讚頭作法事
 〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×一二・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

- (4)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「五帖之内」(表紙)
 〈外題〉堂達事^{幸心} (直書)
 〈内題〉堂達事
 〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×一二・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 三丁(含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉享保十三丙午三月晦日写之了 眞源

〈墨書〉「五帖之内」(表紙)

〈外題〉散花師^{幸心} (直書)

〈内題〉散華師

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×一二・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉享保十三申年春三月寫之了／沙門眞源

〈墨書〉「五帖之内」(表紙)

〈外題〉承仕進退事^{幸心} (直書)

〈内題〉承仕進退事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一三・〇×一二・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉享保十三申年三月書寫了／笠取山醍醐寺報恩院流眞源

〈墨書〉「五帖之内」(表紙)

〈外題〉(ナシ・素紙題箋)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×一二・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁五行 二三丁 緑青色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(注釈・仮名・合符・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

(10)

〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「香藥刻事 五色綵帛截様 齒木莊事／折櫃事 佛布施事 五寶裏并名香裏事 金剛線齒木投花假裏事／鎮守讀經幣形事 誦經物事 散杖切様事」(表紙)
 〔外題〕(ナシ・素紙題簽)
 〔内題〕傳法灌頂壇行事所作補忘記
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・九×一二・四糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁五行 六六丁 緑青色表紙
 〔本文〕漢文 片仮名
 朱筆(注釈・返点・合符・朱引・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「戒場莊嚴／初夜莊嚴 中間護摩坦莊嚴 後夜莊嚴／鎮守讀經／神供坦／闕伽水加持作法 五瓶加持作法／五色加持 糸縫之事／香藥合事／瓶飾圖」(表紙上包)
 〔外題〕傳法灌頂堂上作法私記 (朱直書・上包)
 〔内題〕傳法灌頂堂上作法私記
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・〇×一二・五糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁五行 五四丁 緑青色表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕三初後教授作法 (朱直書・上包)

(9)

〔内題〕傳法灌頂堂上作法私記 (朱直書・上包)
 〔外題〕傳法灌頂堂上作法私記 (朱直書・上包)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・〇×一二・五糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁五行 五四丁 緑青色表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕三初後教授作法 (朱直書・上包)

(8)

〔内題〕傳法灌頂壇行事所作補忘記
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・九×一二・四糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁五行 六六丁 緑青色表紙
 〔本文〕漢文 片仮名
 朱筆(注釈・返点・合符・朱引・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「戒場莊嚴／初夜莊嚴 中間護摩坦莊嚴 後夜莊嚴／鎮守讀經／神供坦／闕伽水加持作法 五瓶加持作法／五色加持 糸縫之事／香藥合事／瓶飾圖」(表紙上包)
 〔外題〕傳法灌頂堂上作法私記 (朱直書・上包)
 〔内題〕傳法灌頂堂上作法私記
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・〇×一二・五糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁五行 五四丁 緑青色表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕三初後教授作法 (朱直書・上包)

38

灌頂廿一帋

○包紙〔墨書〕「灌頂廿一帋^三」(表)

17通

〔奥書〕右教授作法等心所傳二帖糸玉三帖智山／補忘記五山有人記雖有之戒場淨薦支／木作法内庫瓶花置様等自古來一異／説區而臨期誦我他非是仍今予^子置／三五ノ本^マ扱^マ但用否^マ可^マ任^マ所傳事相^マ以^マ師傳^マ爲^マ本^マ故然此帖^マ唯爲^マ補^マ自^マ發忘^マ記^マ置之^マ耳^マ／明和五戊子年

(1)

〔題〕受者加持作法^{廿一枚内} (端裏)
 〔題〕受者加持作法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・五×四九・五糎 界線ナシ 折紙
 〔本文〕片仮名
 〔奥書〕寛永元年八月日書写了
 〔墨書〕「七」(端裏)
 「勢筭」(端裏)

(2)

〔題〕教授用意^{三ノ耶戒 廿一枚之内} (端裏)
 〔題〕教授用意^{三ノヤ戒}
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・二×四三・九糎 界線ナシ 折紙

〔題〕教授用意
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・二×四三・九糎 界線ナシ 折紙

- (3)
 〈本文〉片仮名
 朱筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉寛永元年八月吉辰書写了
 〈墨書〉「十六」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
 〈題〉受者作法 廿一枚内 (端裏)
 〈題〉傳法灌頂受者作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・一×四三・九糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 朱筆 (仮名・返点・合符・合点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉寛永元年八月吉辰書写了 / 醍醐
 〈墨書〉「八」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
- (4)
 〈題〉佛供等日記 廿一枚内 (端裏)
 〈題〉佛供等事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・二×四九・〇糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉寛永元年八月吉辰書写了
 〈墨書〉「十三」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
- (5)
 〈題〉五寶等 廿一枚内 (端裏)
 〈題〉五寶等様
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・二×四九・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
- (6)
 〈奥書〉寛永元年八月吉辰書写了
 〈墨書〉「六」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
 〈題〉受者引入作法 廿一枚内 (端裏)
 〈題〉受者引入作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・二×四八・八糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉寛永元年八月吉日書写了
 〈墨書〉「十八」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
- (7)
 〈題〉初後夜之圖 三三院 廿一枚内 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・〇×四八・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図絵
 〈奥書〉「ナシ」
 〈墨書〉「廿」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
- (8)
 〈題〉閼伽水 廿一枚内 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・二×四八・六糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉寛永元年八月吉辰書写了
 〈墨書〉「二」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)
- (9)
 〈題〉同壇作法 廿一枚内 (端裏)
 〈題〉同壇作法 三戸耶戒
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・二×四九・一糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉片仮名

〔奥書〕寛永元年八月吉日書写了
〔墨書〕「十七」(端裏)

(10) 〔題〕中性院嘆徳所私指圖
選列次 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・二×四九・一糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「勢筭」(端裏)

(11) 〔題〕職衆夜座圖廿一枚内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・四×四九・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廿一」(端裏)

〔勢筭〕「端裏」

(12) 〔題〕三摩耶戒圖堂上作法廿一枚内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・三×四九・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「十」(端裏)

〔勢筭〕「端裏」

(13) 〔題〕三摩耶戒圖并庭儀行列圖私
弘安六年六月廿六日圖之 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・二×五五・八糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕弘安六年六月廿六日以覚洞院一卷式圖并報恩院指圖私

圖之頼瑜

永祿九年丙寅六月吉日於根來寺小池坊／書写之畢 右筆標

陀頼心房

後傳／元龜三年甲午二月吉日於根來寺當住／中性院庭儀之
砌性盛様三受申傳授書写了／賢應 秀尊房

〔墨書〕「勢筭(花押)」(端裏)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(14) 〔題〕線經様廿一枚内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・四×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四」(端裏)

〔勢筭〕「端裏」

(15) 〔題〕庭圖廿一枚之内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・二×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「十一」(端裏)

〔勢筭〕「端裏」

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(16) 〔題〕糸經
枝木「二在」廿一枚内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・三×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四五」(端裏)

〔勢筭〕「端裏」

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(17) 〔題〕小檀圖様廿一枚内 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・一×四九・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「十四」 (端裏)
 「勢筭」 (端裏)

39 三憲受者用意

○包紙〈墨書〉「許可／三憲受者用意」(表)
 「無盡山」(表)

3通

(1) 〈題〉受者用意 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・五×四八・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「三憲初重」 (端裏)

(2) 〈題〉受者用意 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×四九・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「三憲第二重」 (端裏)

(3) 〈題〉受者用意 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・二×四三・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「三憲第三重」 (端裏)

40 灌頂道具等圖

○包紙〈墨書〉「灌頂道具等圖 十二結」(表)

1帖 28通

「中院流」(表)

「碩道」(表)

(直書)

(1) 〈外題〉 灌頂道具目録 中院流
 〈内題〉 灌頂道具目録 中院流
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

天明六(一七八六)年写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 本云 以信日御自筆寫了天正十年七月廿七日／宝性院性春房

天明三年以補陀洛院義剛之本写之南山学侶明道

天明六丙午二月十二日右本拜写了 觀蓮

(2) 山水屏風圖

○帶〈墨書〉「山水屏風圖」(表)

〈題〉 高野山御影堂大師御筆山水屏風之下繪寸法 セシナイ

〈体裁・法量等〉

明治十一(一八七八)年写 二九・六×四四・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 寛政四年四月正智院覚道写

明治十一年四月廿二日以小松島地藏寺宥義写紙写焉／

無盡山隆應苾芻

(3) 戒場裏燈圖

○帶〈墨書〉「二中戒場裏燈圖 一帋」(表)

〈題〉 三昧耶戒場裏燈圖 附開伽折敷 寸尺等 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・一×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

(4) 戒場高座等圖

○帶〈墨書〉「三中戒場高座等圖 一帙」(表)

〈題〉戒場高座等圖 中院 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

(5) 壁代圖

○帶〈墨書〉「四中壁代圖 三帙外一帙」(表)

① 〈題〉壁代記 三帙内 (端裏)

〈題〉壁代記

〈体裁・法量等〉

安政五(一八五八)年写 三五・〇×五〇・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉元文二年四月廿四日古一紙記寫之松皮菱圖二種以仁和寺圖加之又紐著方并／挙方^ハ以^ニ別^レ聞書加之 金剛峯寺

中院住法沙門眞源

安政五戊午六月十六日写之／小野末資碩道

② 〈題〉壁代松皮菱所賦圖 高野山无量壽院所藏之古圖也 三帙内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・〇×九四・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉元文二年四月廿五日古記涉獵之次寫以／備他日檢尋之

便云耳 中院住法眞源

③ 〈題〉松皮菱大^サ圖 中院 三帙内

〈題〉松皮菱大^サ

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×五〇・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(6) 蓋圖

○帶〈墨書〉「五中蓋圖 二帙」(表)

① 〈題〉蓋圖 白 二帙内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・四×四八・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉蓋圖 赤 二帙内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四八・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(7) 椅子圖

○帶〈墨書〉「六中椅子圖 一帙」(表)

〈題〉椅子圖 中院 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉享保十年三月以中院古本^ノ寸尺製之因^ニ圖^ノ傳云椅子^{順和名} 椅

子^一〔字彙俗呼^ニ坐^一／登^ニ爲^ニ一^一〕今通用之／金剛峯寺 中院住法眞源

(8) 方圓闕伽折敷圖

○帶〈墨書〉「七中方圓闕伽折敷圖 一帙」(表)

〈題〉方圓闕伽折敷圖等 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代 二三・二×三五・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

(9) 秘密道具圖

○帶〈墨書〉「八中秘密道具圖 四帀」(表)

① 〈題〉調支具所竝所須圖 秘密道具 四帀内 (端裏)

〈體裁〉調支具所圖并所須之具

〈體裁〉法量等

江戸時代 三五・三×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉五股輪香象手洗等之圖 秘密道具 四帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代 三五・三×四八・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉拂金篋明鏡之圖 秘密道具 四帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代 三五・三×四八・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

④ 〈題〉輪羯磨五股法螺等圖 秘密道具 四帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代 三五・一×四八・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(10) 宝冠圖

○帶〈墨書〉「九中宝冠圖 二帀」(表)

① 〈題〉寶冠圖 二帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代写 三四・一×六八・六糎 界線ナシ 二帀

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉寶冠圖 二帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代写 三五・〇×六六・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(11) 幔幕圖

○帶〈墨書〉「十中幔幕圖 三帀」(表)

① 〈題〉幔幕圖 高野 三帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代写 三四・五×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉元文二年四月十一日他日爲新調者寫傳之／金剛峯寺眞源

源

② 〈題〉幔門事三帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

安政五(一八五八)年写 三四・五×四八・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉元文二年正月廿五日於護国寺以亡和尚覺心律師之本

写之了件裏紙云此三紙 幔門事一帀 幔屋圖一紙 以觀心寺蓮／藏院之本写之

了本出於仁和寺当珍藏之也 上／金剛峯寺沙門眞源

于時安政五年六月十八日写之／小野遺資碩(花押)

③ 〈題〉幔幕圖 高野 三帀内 (端裏)

〈體裁〉法量等

江戸時代写 三四・七×四八・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉元文二年四月十一日爲新調者寫傳之／沙門眞源

(12) 幄屋圖

○包紙〈墨書〉「十一中幄屋圖 七帀」(表)

① 〈題〉幄屋圖 广耶山 七帀内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×四八・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

② 〈題〉 幄屋並誦經物 一心院融濟記 七昏内 (端裏)

〈題〉 立幄屋事 并 誦經物

〈体裁・法量等〉

天保四(一八三三)年写 三四・七×四八・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 右貞和四年九十兩月之間一心院／融濟所記五卷法湏抄

第一兼日／用意／中所載者而今抄_二出_ス之_一但／件記者題

下注_レ西_ト然熟覽之則御／流ノ記也後人考_ヨ之_ヨ／時享保廿

一年四月朔日／金剛峯寺沙門眞源 享四年

天保四年癸巳五月廿一日於眞別處北窓下／以憲道阿遮

梨之本騰寫校合畢／定額堯王院求寂碩道

③ 〈題〉 幄屋圖 七昏内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・六×四八・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 元文二年乙巳正月廿五日於南紀護国寺以／覺心亡和尚

手寫之御本書寫之了此日／則亡和尚百箇日忌景也／金

剛峯寺沙門釋眞源

覺心亡律師裏昏題云此三昏以觀心寺蓮藏院／之本書寫

之了本出於仁和寺當珍藏之也 上

④ 〈題〉 幄屋事 七昏内 (端裏)

〈題〉 幄屋事

〈体裁・法量等〉

天保四(一八三三)年写 三四・二×四八・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 此記者天文廿三年秋比此事次謁東寺光／明院法印借請

寫了筆者新發意也／右記書ハ先年惣在廳令所望如此書

寫_云／一交了 齋怡判

文_二乙巳年正月廿五夜依寂照法印／去享保丙辰仲春 十九日

以_三連藏院孝性法印／筆跡_ヲ所_レ書寫_一本_上倉

と_二寫取功訖／金剛峯寺沙門眞源 享四年

天保四年癸巳五月廿一日於眞別處知事寮以／二階堂憲

道師之本騰寫一交了／求寂碩道

⑤ 〈題〉 幄屋圖 七昏内 (端裏)

〈題〉 幄屋

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・一×四八・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵

〈奥書〉 元文二年正月廿五夜以覺心亡和尚手寫之本／寫得之了

其裏昏題云此三紙 轉門事一昏 以／觀心寺蓮藏院之本寫之了本

出於仁和寺／當珍藏之也 上 金剛峯寺沙門眞源

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

⑥ 〈題〉 幄屋圖 觀心寺 七昏内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・三×三四・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

⑦ 〈題〉 幄屋圖 高野 七昏内 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×三四・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 右通遍照光院古本寫之件本紙様二三百年而不記其年代

者／時享保十年五月中旬 金剛峯寺沙門眞源

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(13) 結縁灌頂圖

○帶〔墨書〕「十二中結縁灌頂圖 二帙」(表)

① 〔題〕結縁灌頂夜指圖 (端裏)

〔題〕初夜圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・一×四九・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

② 〔題〕結縁汀三摩耶戒圖 (端裏)

〔題〕結縁灌頂三昧耶戒道場

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・三×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

41 許可作法

○包紙〔墨書〕「許可作法三帖」(表)

「三―憲―覺―」(表)

〔隆鎮〕(表)

(1) 〔外題〕許可作法 (直書)

〔内題〕許可略作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政十二(一八二九)年写 一七・八×一三・四糎

折本 押界 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (本文補入)

〔奥書〕應永廿二^乙末九四聖天院景範法／印許可之時爲自用以古本

寫之／先年於傳法院本房^{聖天院}庭儀／灌頂遂之予授之而又

2帖

(2)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕⑦合行作法^私 (直書)

〔内題〕①許可表白神分析願等 (直書)

①印可表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一三・四糎

折本 押界 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

(以上紙背書き入れ末)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
〔備考〕*表面に「合行作法」、裏面に「許可表白神分析願等」
を書写する。

42 結縁灌頂 10通4帖

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂」(表)

(1) 〔題〕教授用意 廿一枚之内 (端裏)

〔題〕教授用意 三广耶戒

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・四×四九・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「丸／快翁」(端裏)

(2) 〔題〕三摩耶戒道場圖／小壇圖様 廿一枚之内二有 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・二×四九・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「丸／快翁」(端裏)

〔備考〕*表面に「三摩耶戒道場圖」、裏面に「小壇圖様」を
書写する。

(3) 〔題〕三摩耶戒圖 并庭儀行烈圖私
弘安六年六月廿六日圖之 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・二×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕永禄九年 丙寅 六月吉日於根來寺小池坊／書寫之畢 右筆標

陀頼心房

後傳 元龜三年 甲午 二月吉日於根來寺當住／中性院庭儀之

砌性盛様 受申傳 書寫了／賢應 秀尊房

〔墨書〕「丸／快翁」(端裏)

(4) 〔備考〕*表面に「庭儀行烈圖」を書写する。
〔題〕五瓶行道作法 廿一枚之内 (端裏)

〔題〕瓶行道作法 廿一枚之内
金剛界初夜

江戸時代写 三五・四×四九・五糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「丸／快翁」(端裏)

(5) 〔題〕結縁灌頂夜指圖 (端裏)

〔題〕初夜圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・二×四六・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「莊嚴院 宥昇」(端裏)

(6) 〔題〕結縁灌頂 尊号
尊号役 (端裏)

〔題〕結縁灌頂 念珠願

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・四×四七・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「宥昇」(端裏)

(7) 〔題〕金九尊 小丸サリノ作法二付 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・六×四六・一糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「宥昇」(端裏)

(8) 〔題〕胎八葉 小丸サリノ作法二付 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・二×四六・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉

墨書附箋(梵字印言)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「宥昇」(端裏)

〈題〉結縁灌頂三摩耶戒圖 (端裏)

〈題〉結縁灌頂三昧戒道場

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・〇×四六・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「莊嚴院宥昇」(端裏)

〈外題〉華結縁灌頂阿闍梨作法 (直書)

〈内題〉結縁灌頂大阿闍梨用意

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一三・〇糎 折本 界線ナシ

一頁五行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉永仁年戊戌九月廿八日定慶記之

本云

應永十一年甲申五月九日於宝性院／以御本書寫畢／權大僧

都宥信

右奉奇進結縁汀一通雖爲惡筆／任當用書寫畢阿州板西

郡上之庄／仲哀寺弟子良賢生年三七才也

〈墨書〉「宥昇」(表紙・後見返)

〈外題〉結縁灌頂夜大阿闍梨作法 (直書)

〈内題〉結縁灌頂記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・〇糎 折本 界線ナシ

一頁五行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(博士)〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

正和五年丙辰三月十六日夜大アサリ／勤引接院御代官勤仕

了／年七十七歳／一交了

應永十一年甲申五月九日於宝性院／以御本書寫了／權大僧

都宥信□□

長祿四年庚辰十月十一日夜寫了／權律師宥賢廿八歳

奉奇進結縁汀一通阿州上之庄仲哀寺／弟子良賢雖爲惡

筆任當用書寫畢／筆者／良賢三七才□／于時寛二天八

月吉日

〈墨書〉「宥昇」(表紙)

〈題〉結縁汀内道場圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・六×四〇・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉結縁灌頂夜次第胎藏界 (直書)

〈内題〉結縁灌頂夜次第胎藏界

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永四(一八五二)年写 一七・四×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 四〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符)〈本文同

筆)

墨筆(注釈・仮名・返点) (本文同筆)
不審紙アリ

〔奥書〕 本云

乾元二年五月廿二日於勝寶/院納涼坊前大僧正御房/
奉傳受之以前已雖合傳受/故重受畢/弘乘^判

於伏見御房奉傳受/前大僧正御房畢/擬灌頂頼耀^云

正安四季七月十七日勢州/安養院以上人御本書写了/
弘乘^判

〔私云自正安四年至嘉永四年/迄凡五百四十九年也〕^朱

應永廿三^甲二月十三日於/觀心寺地藏院以大覺寺殿/御
經藏之御本書写了/法印權大僧都源守^{七十}

筆者良賢

〔墨書〕 「宥昇」(表紙)

〔外題〕 結縁灌頂夜次第^{金剛界}

〔内題〕 結縁灌頂夜次第^{金剛界}

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 於伏見御房奉傳受/前大僧正御房畢/頼耀

本云 正安四年七月十五日於勢州安養院/以前權少僧都^{頼耀}

之本書寫之/阿闍梨弘乘

應永廿三^甲三月廿一日於/觀心寺地藏院以大覺寺殿御/
經藏之御本書写了/法印權大僧都源守^{年七十}

奉奇進結縁汀一通雖爲惡筆 筆者良賢/任當用書寫畢

仲哀寺弟子/良賢生年三七才

〔右朱書以淨嚴師之本加レ之了 隆道〕^朱
〔墨書〕 「宥昇」(表紙)

43 結縁灌頂小壇作法^胎

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂小壇作法^胎二帖」(表)

〔1〕 〔外題〕 結縁灌頂小壇作法^胎 (直書)

〔内題〕 結縁灌頂小壇作法^胎

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一二・一糎 折本 墨界

一頁六行 一四折(本文紙背二及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔2〕 〔外題〕 結縁灌頂小壇作法^胎 (直書)

〔内題〕 結縁灌頂小壇阿遮梨作法^胎

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎 折本 墨界

一頁六行 二一折(本文紙背二及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

44 鎮守讀經導師作法 外

○包紙〔墨書〕「鎮守讀經導師作法」(表)

〔三憲等〕(表)

〔隆應〕(表)

〔1〕 〔外題〕 鎮守讀經導師作法 (直書)

2帖

2帖

〔内題〕鎮守讀經導師作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政元(一七八九)年写 一六・四×一五・九纏

粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・合点・注示符)〔本文同筆〕

〔墨書〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・博士)〔本文同筆〕

〔文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕以有雅大僧正御本寫之畢

〔宝曆七丁丑天八月十四日於醍峯幸心道場／奉傳授了

動潮

寛政元年己酉五月九日動潮僧正御傳／授之砌以彼御本

摸書之了／祐永^{〔朱〕}

明治五^壬申二月十一日於撰州嶋上郡服部村／安岡寺幸心

院傳授之砌其院、重本讓受／之爲後世誌其由者也 隆應

〔朱印〕「釋日盛圖書記」(陰刻長方印、表紙)

〔墨書〕「祐永」(表紙)

〔外題〕鎮守讀經作法 (直書)

〔内題〕鎮守讀經作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明五(一七八五)年写 一七・六×一六・五纏

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕水本僧正御房御記

明徳四年癸酉十一月下旬爲來晦日／雖頭鎮守讀經依導

師誂如形綴／之於作法者如右書加之追可再／治之

明徳四癸酉年十一月晦日於清瀧宮／行之導師隆有勤仕

畢

經衆／聖譽 隆増 英哥 忠恵／大阿闍梨慈心院法印

俊盛畢／時山務 受者弘意大法師／正長元年十一月下

旬書寫畢

深瑜阿闍梨授與如形夜儀／許遂^ラ之雖無鎮守讀經之義／

聊當日朝予於社頭啓白之／佛供燈明備之 宮仕／大阿

闍梨水本隆寛僧正御房／受者深瑜^{廿七}

康正二年金剛佛子隆瑜^五／二月十三日書寫之

大阿闍梨報恩院隆濟僧正／受者少納言阿闍梨隆／兩人

／導師修禪院法印弘典

經衆／隆賀 宗鏤 深圓 弘能／大永四年三月晦日密

嚴院／以本書寫畢／金剛佛子俊聰^{四十七}

同年六月上旬於慈心院／俊聰御自筆以書寫畢／俊尊^{六十九}

依余本在之慈心院法印俊聰／賜之者也秘藏^{々々}／法印

深應

宇都宮俊尊筆也／右師主以御本爲他令書寫／未資可秘

藏之者也／寛永三年三月吉辰／有以

〔押紙云〕以下四行略)

皆于天明^乙年八月廿七日寫得畢／金剛佛子廣字

45 糸玉道場等圖

○包紙〔墨書〕「糸玉道場等圖三十枚」(表)

(1) 〔題〕受者反答^{三十枚之内} (端裏)

〔題〕受者反答

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二七・三×三九・四纏 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(2) (題) 庭圖 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 漢文

(奥書) (ナシ)

(3) (題) 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 三九・四×一三・六糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 漢文

(奥書) (ナシ)

(4) (題) 三昧耶戒道場 付庭儀 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・五糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(5) (題) 五色糸圖 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

朱筆 (注釈) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(6) (題) 五寶等様 三十枚之内 (端裏)

(題) 五寶等様

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 折紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(7) (題) 金檀圖 三十枚之内 (端裏)

(題) 金剛界壇様

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(8) (題) 傳法灌頂口決 八指師 十二天 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 漢文

(奥書) (ナシ)

(9) (題) 四攝幡圖 三昧戒 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵

(奥書) (ナシ)

(10) (題) 金剛線經様 松橋報恩院方 三十枚之内 (端裏)

(題) 金剛線經様 松橋報恩院方

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・二糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(11) (題) 三昧戒圖 堂上作法 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(12) (題) 糸經様 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

- (13) (奥書) (ナシ)
 (題) 五色縵中 八井 三十枚之内 (端裏)
 (題) 五色縵時中 八井
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一三・六×三九・三糎 界線ナシ 一紙
- (14) (題) 五瓶加持 三十枚之内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
- (15) (題) 傳法汀諷誦職衆請定 井 鎮守讀經案文 三十枚之内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
- (16) (題) 引入作法 三十枚之内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・三×三九・五糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 片仮名
 不審紙アリ
 (奥書) (ナシ)
- (17) (題) 教誡詞 三十枚之内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
- (18) (題) 讚日記 三十枚之内 (端裏)
 (題) 讚日記
- (19) (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (題) 同壇作法 三十枚之内 (端裏)
 (題) 同壇作法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- (20) (題) 一師口決 水酌作法 三十枚之内 (端裏)
 (題) 一師口決
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 片仮名
 不審紙アリ
 (奥書) (ナシ)
- (21) (題) 五色糸縵作法 三十枚之内 (端裏)
 (題) 五色糸縵作法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 片仮名
 不審紙アリ
 (奥書) (ナシ)
- (22) (題) 職衆夜座圖 三十枚之内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・二×三九・五糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(23) (題) 瓶行道作法 三十枚之内 (端裏)

(題) 瓶行道作法

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

(奥書) (ナシ)

(24) (題) 支木事 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(25) (題) 諷誦 三十枚之内 (端裏)

(題) 敬白請諷之事

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 漢文 片仮名

(奥書) (ナシ)

(26) (題) 受者引入作法 三十枚之内 (端裏)

(題) 受者引入作法

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・三×三九・四糎 界線ナシ 折紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(27) (題) 小壇圖 三十枚之内 (端裏)

(題) 小壇圖様

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(28) (題) 灌頂護摩壇圖 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・四糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 漢文

(奥書) (ナシ)

(29) (題) 糸玉二十五卷

(体裁・法量等)

嘉永元(一八四八)年写 一八・八×三八・四糎

界線ナシ 一紙

(本文) 漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 嘉永元_申從春至秋寫書畢/阿国北方断悪修善

(30) (題) 胎壇圖 三十枚之内 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・二×三九・三糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(31) (題) 佛供等事 三十枚之内 (端裏)

(題) 佛供等事

(体裁・法量等)

江戸時代写 二七・一×三九・四糎 界線ナシ 折紙

(本文) 片仮名

朱筆(注釈) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

46 神供次第 外

○包紙(墨書)「中院/三昧耶戒教授用意二帖/傳法初後夜教

授用意三帖/同受者用意一帖/神供三帖」

6帖

(1) (表) (直書)

〈外題〉神供次第中院流
 〈内題〉神供作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 文化十四(一八一七)年写 一六・七×一三・二糶
 折本 押界 一頁七行 五折 共紙表紙
 〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉文化十酉春以正智院本一捺了 妙權
 文化十四丁丑之冬書寫了 靈瑞
 〈墨書〉「靈瑞」(表紙)
 〈外題〉神供略中附本 (直書)
 〈内題〉神供
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

文化十四(一八一七)年写 一六・七×一三・二糶
 折本 押界 一頁七行 八折 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・句切点)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉右得別本写得訖「朱」本明注者古本有之之余私今示之(朱)

「享保十一年八月十五日交点了」
 文化十四丁丑之冬写之了／前左學頭靈瑞六十有六

(3)
 〈墨書〉「靈瑞」(表紙)
 〈外題〉結縁灌頂三昧耶戒作法金剛界
 〈内題〉結縁灌頂三昧耶戒作法金剛界
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

弘化三(一八四六)年写 一五・四×一七・三糶 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 二二丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・博士・句切点・注
 示符・ヲコト点)〈中院僧正点〉(本文同筆)
 墨筆(校合・仮名・返点・博士・本文訂正)〈本文同筆〉
 朱書附箋(仮名)
 墨書附箋(注釈)

〈奥書〉此式内五住山之砌水本寛濟大僧正／御本奉拝借書寫之
 ／明曆二丙申林鐘日 宇治惠心院良信
 此結縁灌頂式金胎二卷以報恩院稟承之本／惠心院良
 信寫功畢今年彼院後資良純醍醐／峯住學之候依信望加
 批言者也／前法務大僧正寛順記
 享保八歲次癸卯臘月既望日以法務寛順／加批良信親迹
 之本繕寫功訖是爲興法利生／耳 憲深第廿世法孫眞源三十有五
 同月十七日朱捺了

享和三癸亥仲冬鬼宿日／宥義律師御本書奉拝借寫之畢
 ／正等院六世 宥延
 弘化三丙午年夏／祐葉書寫之

〈墨書〉「□□」(表紙)
 〈外題〉結縁灌頂三摩耶戒作法胎藏界
 〈内題〉結縁灌頂三摩耶戒作法胎藏界
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

弘化三(一八四六)年写 一五・五×一七・五糶 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 二二丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・博士・句切点・注
 示符)〈本文同筆〉
 墨筆(返点・博士)〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕此式上内五住山之砌水本大僧正寛濟御本／奉拝借書寫之／明曆二丙申林鐘日宇治惠心院良信

此一軸亦繇請加疎毫耳／醍醐味糟糠寛順誌

享保八年臘月十八日以法務寛順加批良信親／寫之本繕

膽功訖是爲二利円滿紹隆密教也／〔于時得師疾病之

使不得按之／乃翌年三月朔加比按了〕（朱）憲深第廿

末葉眞源三十

享和三癸亥仲冬十八日有義律師御本／奉拝借謹寫之畢

正等院六世 宥延

弘化三丙午年夏寫之

〔墨書〕一〇〇〇〔表紙〕

〔外題〕教授用意初後夜中院（直書）

〔内題〕初後夜教授用意

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・二糎

列帖 押界 一頁六行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符・本文訂正）〔本文同筆〕

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕至徳四年歲次丁卯三月廿六日授与之／次記之畢 宥快

應永九年壬午八月廿五日書写畢／權大僧都有信六八

應永十年癸未三月三日智莊嚴院／灌頂之時用此私記道場智莊嚴院

同四年四月廿一日宗澄快全兩人同／壇之時用此記

兩度共傳儀教授宥信勤之道／場花王院

應永十年三月十日宥筭教日房／入壇教授宥信

應永十二年七月十七日火曜興行符房／嚴行符房授与傳法灌頂教／授宥信

〔墨書〕「良賢」（表紙）

「无量光院」（表紙）

「傳受初後夜ヲイハレ玄昌」（表紙）

〔外題〕教授用意中院（直書）

〔内題〕初後夜教授用意

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・二糎

列帖 押界 一頁六行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（返点・合符・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕至徳四年歲次丁卯三月廿六日授与之／次記之了 宥快

應永九年壬午八月廿五日書写畢／權大僧都有信六八

應永十年癸未三月三日智莊嚴院／灌頂之時用此私記道場智莊嚴院

同四年四月廿一日宗澄快全兩人同／壇之時用此記

兩度共傳儀教授宥信勤之道／場花王院

應永十年三月十日有筭教日房／入壇教授宥信

應永十二年七月十七日火曜興行符房／嚴行符房授与傳法灌頂教／授宥信

〔墨書〕「无量光院」（表紙）

「傳受初後夜ヲイハレ玄昌」（表紙）

47 神供次第 外

○包紙〔墨書〕「傳法汀用／中院神供 一帖／三寶院神供 一帖」

〔表〕

「無盡山」（表）

〔備考〕*内側に「呈野菓／法現拜」の墨書あり。

〔外題〕神供次第中院流（直書）

〔内題〕神供作法

1冊5帖

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十二(一八八九)年写 一七・〇×一六・八糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁八行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕文化十酉春以正智院本一校了妙權

文化十四丁丑天冬書写了靈瑞

(壇圖略)

攝津國住吉郡我孫子邨今(依羅邨)吾彦山大聖寺中之坊

中興以來弘法大師從五十五世住職大阿闍梨/大和尚

飯田榮紹

了 明治二十二年十一月二十四日書寫焉/以靈瑞之本三校

(2)

〔墨書〕「榮大」(表紙)

〔外題〕神供略本附 中 (直書)

〔内題〕⑦神供

⑧神供極略

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一七・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・返点・合符・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十一丙午初秋朔日於高野中院/以古本朱墨俱寫取之

訖

「同日朱墨俱比较了」(朱)

同三日搜「古本二帖」得之更加校合了

(以上「神供」末)

右得別本寫得記「(朱)本明注(者)古本有/之餘私今示之」(朱)

「享保十一年八月十五日交点了」(朱)

(以上「神供極略」末)

(3)

〔墨書〕「淨眼」(表紙)

〔外題〕神供作法 (直書)

〔内題〕神供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕神供三寶院 薄 (直書)

〔内題〕神供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕神供三寶院 (直書)

〔内題〕神供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(4)

(5)

享保十五（一七三〇）年写 一七・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（返点・合符・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕御本云

弘長二年正月五日於西西寺／報恩院申下僧正御房／御
本書寫畢 頼一

（折敷圖略）

享保十五年初冬盡日於正智院／書寫了 隆道

〔墨書〕「隆道」（表紙）

〔外題〕神供作法 三憲 （直書）

〔内題〕神供作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕弘長二年正月五日於醍醐寺／報恩院御本移點畢詔同侶

合／書写畢 頼瑜

（折敷圖略）

慈覺

〔墨書〕「慈覺」（表紙）

〔備考〕*奥書部折敷図の上に「于時元禄八亥雪月廿八日以有雅

大僧正申請之／本校合了御本ニハ弘長二年ノ文并押紙ハ并

レ之金剛／佛子實如」の墨書がある附箋あり。

○包紙〔墨書〕「傳法灌頂受者作法 一包／灌頂護摩三 一帖／

同支度抄三 一帖／勸請句并夜讚二帟／四禮

受者用意ナリ 一帟／傳法灌頂護廣中 一帖／初

外四礼五瓶行道二帟添 後夜教授用意中 一帖／受者用意印明中 一帖

／三昧耶戒教授用意中 一帖」〔表〕

〔1〕〔題〕受者加持／受者引入作法廿一枚之内二看（端裏）

〔題〕⑦受者引入作法

①受者加持作法廿一枚之内

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・四×四九・八糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕慶長七年文月吉書之

（以上「受者引入作法」末）

慶長七年七月吉日書之

（以上「受者加持作法」末）

〔墨書〕「丸快翁」（端裏）

〔外題〕灌頂護摩三（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（本文訂正）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・合点・本文訂正）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「莊嚴院」（表紙）

〔外題〕灌頂支度抄（直書）

〔内題〕報恩院前大僧正隆源口説／灌頂支度抄私口傳

〔3〕

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕

墨筆〔注釈・合符・句切点〕〔本文同筆〕

朱書附箋〔注釈〕

墨書附箋〔注釈・図絵〕

〔奥書〕應永十一年三月廿一日法印權大僧都隆源記之

此一巻先師御在世日不得拜／寫仍以同學故人日幢房實

際／在日所寫之本勞寂等房龍祥／寫取功訖寶曆甲申三

月十日／金剛峯寺瑞泉院阿遮梨義雄

〔墨書〕「隆鎮^{三十一}」〔表紙〕

(4) 勸請句^并夜讚

○包紙〔墨書〕「勸請句^并夜讚／二紙」〔表〕

① 〔題〕⑦初夜勸請句

⑧後夜勸請句

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・一×四九・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

② 〔題〕⑦初夜

⑧後夜

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・一×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

(5) 〔題〕四禮 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・七×四九・〇糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢字真言

朱筆〔句切点〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(6) 〔題〕五瓶行道 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・八×四九・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

墨筆〔句切点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(7) 〔外題〕金界 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔声点・合点・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

墨書附箋〔注釈〕

〔奥書〕法務有雅大僧正之以御本書写之／於報恩院道場受傳法

灌頂了／丹州成相寺總持院憲秀

宝曆十年／七月祥旦 金剛佛子寛秀

〔朱書〕「四禮 四佛加持／五佛灌頂 四佛繫鬘／羯磨會」〔表

紙〕

〔墨書〕「三宝院初夜受者用意」〔表紙〕

(8) 〔外題〕四禮四佛加持印明 (直書)

〔隆鎮〕〔表紙〕

〔内題〕⑦四禮
⑧四佛加持

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名 漢字真言

朱筆 (句切点) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三寶院受者用意」(表紙)

「莊嚴院常什」(表紙)

〔外題〕灌頂護摩記三寶院 (直書)

〔内題〕灌頂護摩作法三寶院流

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・三×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 三四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕天永三年夷則上旬以極樂坊僧正／本書写了是成賢僧正

御作次第也／尤可秘レ之云

天文十五年丙午十月五日／於南岳谷上閑室書写之海辨

吉祥寺法順律師書之納于／當寺經庫 妙瑞記／延享三

丙寅八月廿三日

〔外題〕初後夜教授用意中 (直書)

〔内題〕初後夜教授用意中院

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 一五・六×一九・三糎
列帖 界線ナシ 一頁八行 一四丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寛保三癸亥天冬十二月使／法弟実道書写之同月／廿九

日夜自校合了／法印隆道

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔外題〕三昧耶戒教授用意中 (直書)

〔内題〕教授用意私

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化十一(一八一四)年写 一二・四×一六・四糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕御本云

明徳五年甲子六月廿一日以當流授与之／次記畢 宥一

應永廿一年三月廿一日以御自筆御本書／写畢 快全

宝曆九己卯年十一月廿六日以快全筆／奉拜写畢 本初金

剛密門表／(花押)

同日朱点校合了

于時文化十一戊辰年十月六日□金剛院／會下二而莊一院之

本紙ヲ以テ□□書之／沙門光道

〔外題〕三昧耶戒教授用意中院 (書題簽)

〔内題〕教授用意私

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一一・四糎

折本 墨界 一頁五行 一四折 葡萄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕 明德五年^{甲戌}六月廿一日^有以當流／授与之次記之

广永廿一年三月廿日以御自筆御／本所寫了 快全

天文廿一年六月日

文化二乙丑三月令修補之 妙權

49 受明灌頂印信 大壇布施雛形 外

○包紙〔墨書〕「三―道教方」〔表〕

〔隆鎮〕〔裏〕

〔大壇布施／八祖布施／含香包／名香包〕〔内側〕

一括

〔1〕 受明灌頂印信

○包紙〔墨書〕「受明灌頂印信」〔表〕

〔雛形〕〔裏〕

① 〔題〕胎藏界受明灌頂印信

〔体裁・法量等〕

明治十五（一八八二）年写 二〇・三×三一・二糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

墨筆（本文訂正）〔本文同筆〕

〔奥書〕 明治十五^{壬午}十二月一日／授与戒名

傳燈大阿闍梨隆應（印）

〔朱印〕「釋隆應章」（陰刻方印、奥書部）

② 〔題〕金剛界受明灌頂印信

〔体裁・法量等〕

慶応三（一八六七）年写 二四・四×三五・五糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 慶應三^{丁卯}四月十四日／授與唯理

傳燈大阿闍梨隆應（印）

〔2〕 佛布施包形 外

○包紙〔墨書〕「乞戒導師作法三冊」〔表〕

〔南瑞〕〔裏〕

① 八祖壇佛布施包形

○包紙〔墨書〕「八祖旦佛布施上包／奉書中／紙杵原又^ハ／半紙

一帖^{ハカリ}可入也／中院流」〔裏〕

〔中院流〕〔裏〕

〔備考〕*書状反古が包まれる。

② 齒木

○包紙〔墨書〕「齒木」〔表〕

〔実名不記也／中―〕〔裏〕

〔長十二指金^{ニテ}尺六寸〕〔内側〕

〔備考〕*木葉の鋸を付した齒木一本が包まれる。

③ 含香包形

○包紙〔墨書〕「含香」〔表〕

〔中―／大奉書認之〕〔裏〕

④ 綵帛包形

○包紙〔墨書〕「中院／綵帛^并包紙ヒナ形」〔表〕

〔備考〕*綵帛雛形三種が包まれる。内二種に切方を説明した

墨書あり。

⑤ 投花包形

○包紙〔墨書〕「初胎」〔表〕

〔投花包実名不書也／奉書又^ハ杵原認之〕〔裏〕

〔中院―〕〔裏〕

⑥ 佛布施包形

○包紙〔墨書〕「兩旦佛布施形上包／絹又^ハ大奉書絹一疋／略^ハ

奉書又^ハ杵原／右^ノ通二裏也」〔裏〕

〔中院流〕〔裏〕

〔備考〕*靈瑞から寶御門主宛の書状反古が包まれる。

⑦ 焼香薫方 花備様 外

○包紙〈墨書〉「幸心方／花備様／散杖ノ様／焼香薫様」(表)

「三／慈航／慈忍」(表)

「報恩院流也」(表)

(1) 〈題〉焼香薫方 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・四×九・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈題〉花備様事 (端裏)

〈題〉花備様

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・六×三〇・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「加行案内申時此紙与之」(端裏)

(3) 〈題〉散杖之事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・四×七・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉性善御自筆写

(4) 投花包形

○包紙〈墨書〉「後金」(表)

「投花包実名不書也／奉書又枚原認之」(裏)

「中院」(裏)

(5) 包形

○包紙〈墨書〉「金糸白」(表)

「糸糸赤胎」(裏)

(3) 漢和尺

○包紙〈墨書〉「漢和尺十數」(表)

① 漢尺

〈墨書〉「漢尺黃鐘均作九段加一段爲尺 當商尺八寸八分八厘

八毛餘」

「無盡山莊嚴院／イ佛子イ」(表)

② 大明鈔尺

〈墨書〉「大明鈔尺即裁衣尺也 夏四尺均作三段爲尺 當商尺

一尺零六分強」

③ 黃鐘尺

〈墨書〉〔黃鐘尺也〕 縱黍尺 黃帝制名古律尺 當商尺八寸 宋用之」

④ 斜黍尺

〈墨書〉「斜黍尺 周景王尺 當商尺八寸」

⑤ 商尺成湯尺

〈墨書〉「商尺成湯尺也 〔唐人用之造營尺也〕 唐明日本木匠所用曲尺也」

⑥ 大明銅尺

〈墨書〉「大明銅尺 即量地尺也 當商尺一尺零二分」

⑦ 日本鯨尺

〈墨書〉「日本鯨尺 曲尺均作四段加一段爲尺 當商尺一尺二

寸五分」

⑧ 日本吳服尺

〈墨書〉「日本吳服尺 曲尺均作五段加一段爲尺 當商尺一尺

二寸」

⑨ 周尺

〈墨書〉「周尺 當商尺六寸四分 神主用之」

⑩ 橫黍尺

〈墨書〉「橫黍尺 夏尺也 是為度母 當商八寸 舜制之」

(4) 名香包形

○包紙〈墨書〉「名香」(表)

「道教方」(裏)

(5) 含香包形

○包紙〈墨書〉「含香」(表)

- (6) 含香包形 「道教方」(裏)
○包紙(墨書)「含香」(表)
「三―道教方」(裏)
 - (7) 綵帛雛形
(備考)*四種の雛形あり。
 - (8) 大壇佛布施形
○包紙(墨書)「大壇佛布施」(表)
「道教方」(裏)
- 50 名香包様 五寶包様 含香包様
- (1) 五寶包様 含香包様 名香包様
○包紙(墨書)「諸流/名香/五寶/含香」(表)
「隆鎮」(表)
 - 包紙(墨書)「幸心方/五寶/含香/名香包様 三帑」(表)
 - ① 五宝包様
○包紙(墨書)「三―憲/五宝包様^{書付}」(表)
「中瓶^{ニ付ル}/本尊^{ノ方}向タル瓶^{ハラ}下^タ/ヨリコヨ
リニテユヒ付ルナリ/二枚帑^{ニテ}認之」(内側)
 - ② 含香包様
○包紙(墨書)「含香 三―」(表)
「二枚帑ニテ認之」(裏)
 - ③ 名香包様
○包紙(墨書)「名香 三宝院」(表)
「帑二枚^{ニテ}認之」(裏)
 - (2) 五宝包様
○包紙(墨書)「三―憲五宝包様^{書付}」(表)
「中瓶^{ニ付ル}/本尊^{ノ方}向タル瓶ノハラ下^タ/ヨリコヨ
リコヨリニテユヒ付ルナリ/二枚帑ニテ認之」
(内側)
- 6包

- (3) 名香包様
○包紙(墨書)「西院/名香」(表)
 - (4) 含香包様
○包紙(墨書)「西院/含香」(表)
 - (5) 名香包様
○包紙(墨書)「名香包/面^ニ書付ナシ/西院元瑜方」(表)
 - (6) 名香包様
○包紙(墨書)「中院/名香」(表)
- 51 「三―中―」諸流佛布施
- (1) 佛布施包様
○包紙
「隆鎮」(表)
 - (2) 八祖佛布施包様
○包紙(墨書)「八祖佛布施」(表)
「道教方」(裏)
 - (3) 八祖佛布施包様
○包紙(墨書)「中―/八祖佛布施」(表)
 - (4) 大壇佛布施包様
○包紙(墨書)「中院流大壇佛布施」(表)
 - (5) 八祖佛布施包様
○包紙(墨書)「又ノ様/中院流八祖佛布施」(表)
 - (6) 祖師佛布施包様
○包紙(墨書)「祖師之布施内ハ半紙包楯原真中結^キ疊^シ紙^シ/ニテ片
結^ヒ上下^ハ直^ク折^リ返^シ置^テ也護^ル广^ク料^モ如此^ノ但^シ眞^中
ヲモロニ結^フ也」(表)
「三―覚雄方」(表)
- 52 諸流金剛線雛形
- 7包

- (1) ○包紙〈墨書〉「諸流／金剛線雛形入」(表)
○諸流金剛線雛形
○包紙〈墨書〉「諸流金剛線入／七裏入」(表)
〈備考〉*四種の金剛線が包まれる。各金剛線に「中院三結修多羅」「□□三結修多羅」「三憲方」「意一方」の墨書附箋が付けられる。
- (2) 三―實―修多羅雛形
○包紙〈墨書〉「三―實―修多羅」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「三―実―」の墨書附箋が付けられる。
- (3) 三―意―金剛線雛形
○包紙〈墨書〉「三―意―／金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「意一方」の墨書附箋が付けられる。
- (4) 三―實―修多羅雛形
○包紙〈墨書〉「三―實―／修多羅」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「三―實―」の墨書附箋が付けられる。
- (5) 小野―安金剛線雛形
○包紙〈墨書〉「小野―安金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「安―」の墨書附箋が付けられる。
- (6) 小野―安―金剛線雛形
○包紙〈墨書〉「小野―安―／金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「安―」の墨書附箋が付けられる。
- (7) 慈意―金剛線雛形
○包紙〈墨書〉「慈意―／金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「慈意方」の墨書附箋が付けられる。

- 53 名香包様
○包紙〈墨書〉「名香」(表)
- 54 名香包様
○包紙〈墨書〉「名香」(表)
- 55 齒木包様
○包紙〈墨書〉「齒木」(表)
「三―憲十五」(裏)
- 56 金剛線包様
○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
「三―憲十五」(裏)
- 57 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
- 58 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
- 59 持明院流佛布施雛形 外
○帯
○外包紙〈墨書〉「持流／佛布施 大旦八祖 三包／綵帛等 七種 一包」(表)
○内包紙〈墨書〉「香藥綵帛等 一包／金剛線 二包 齒木／香藥 包形／五寶 名香」(表)
「持明院流／隆鎮」(表)
- (1) 持明院流佛布施雛形
○包紙〈墨書〉「持明院流佛布施」(表)

〔備考〕*佛布施雛形三種が包まれる。

(2) 香藥綵帛包様

○包紙〔墨書〕「香藥綵帛^ニ裏様^{持流并元瑜方}」(表)

〔備考〕*「香藥包」と墨書された包紙の他、巾着形包紙と綵帛が包まれる。

(3) 金剛線雛形

○包紙〔墨書〕「金剛線^{結様} 寺流/同元瑜」(表)

〔備考〕*金剛線一種が包まれる。

(4) 金剛線雛形

○包紙〔墨書〕「金剛線^{西元元瑜方}/ニタ通り」(表)

〔備考〕*金剛線二種が包まれる。
〔金剛線 結様 元瑜方/或ハ一ト卷^キ或ハ三卷^キ〕(内側)

(5) 齒木雛形

○包紙〔墨書〕「齒木」(表)

〔備考〕*齒木二本が包まれる。一本は木葉によつて鋸られ、末 六寸五歩 本」の墨書あり。
〔寛助ノ調度抄ト要集ト玄海ノ記等^{ニハ}/二本共ニ鋸^{ルト}見^{タリ}或ハ一本ハ鋸^リ/一本ハ不^レ鋸^義口傳^{ト云}ト〕(内側)

〔備考〕*齒木二本が包まれる。一本は木葉によつて鋸られ、末 六寸五歩 本」の墨書あり。

(6) 香藥包様

○包紙〔墨書〕「小麥」(表)

〔備考〕*香藥/二十種折形/寺流奉書^{ニテ}」(裏)

(7) 五寶包様

○包紙〔墨書〕「五寶」(表)

〔備考〕*持明院流/五寶折形」(裏)

(8) 名香包様

○包紙〔墨書〕「名香」(表)

〔備考〕*寺流奉書^{ニテ}」(裏)

60 綵帛

○包紙〔墨書〕「三宝地」(表)

〔備考〕*赤・紫・黄・白・緑の絹製綵帛(全七本)が包まれる。

61 齒木雛形

○外包紙〔墨書〕「齒木雛形」(表)

○内包紙〔墨書〕「諸流齒木寸法莊様等凡七流」(表)

〔備考〕*齒木二七本が包まれる。それぞれの齒木は次の通り。
〔枝木十二本入/大法師俊道爲備後代之口口造之/齒木寸法莊様凡七流/三―憲―/三―實―/三―意―/三―覺―傳―/三―地―覺―/中院―/安流西院〕(内側)

① (長二五・四糶) 木葉・糸付、墨書「三憲」あり。

② (長二二・四糶) 紙片〔墨書「五葉」〕付、墨書「三―覺―方/長七寸五分/廿一結」あり。

③ (長二二・八糶) 紙片・糸付、墨書「三覺」あり。

④ (長二五・四糶) 紙片・糸付。

⑤ (長二二・〇糶) 紙片〔墨書「五葉」〕・糸付、墨書「本 長七寸三分三―實―末」あり。

⑥ (長二二・二糶) 木葉・糸付。

⑦ (長二二・八糶) 紙片〔墨書「五葉」〕・糸付、墨書「二本 三―覺―方 長七寸五分 廿一結」あり。

⑧ (長二二・二糶) 紙片〔墨書「五葉」〕・糸付、墨書「三―意―本」あり。

⑨ (長二四・六糶) 紙片・糸付、墨書「八寸四下」 「三―憲―方 外ニ无莊一本相添也」あり。

⑩ (長二一・〇糶) 紙片・糸付、墨書「二本」 「本 三―覺―傳 長七寸」あり。

⑪ (長一八・一糶) 木葉・糸付、墨書「長六寸 本」あり。

63

- 金剛線 齒木圖 外 17種
- 包紙〈墨書〉「二金剛線 一齒木圖／一佛布施大旦^并八祖^二」
- 一標書様／一五寶包紙 二種 一名香包二様／
- 一金剛盤 一五瓶綵帛切様圖／一五寶等一包中
- 院流 一張文右方左方圖^二(表)

62

- 含香包様 1包
- 包紙〈墨書〉「含香」(表)
- 〈備考〉*粒状香木が包まれる。

- ⑫ (長一七・八糎) 木葉・糸付。
- ⑬ (長二二・二糎) 墨書「三―意―」「本」あり。
- ⑭ (長二二・二糎)
- ⑮ (長二二・二糎)
- ⑯ (長二二・二糎)
- ⑰ (長二二・二糎)
- ⑱ (長二二・三糎)
- ⑲ (長二二・二糎)
- ⑳ (長二二・二糎)
- ㉑ (長二二・六糎) 墨書「二本」「三―覺― 長七寸五分」あり。
- ㉒ (長二二・二糎) 墨書「本」「長七寸三分」「三―實―」「末」あり。
- ㉓ (長一八・二糎)
- ㉔ (長一七・六糎) 紙片・糸付、墨書「本 長六寸」「白糸七卷」「安流」あり。
- ㉕ (長一八・〇糎) 墨書「西流 二本」あり。
- ㉖ (長一五・三糎)
- ㉗ (長一七・八糎) 墨書「中院」「本 長六寸 白糸三回」あり。

- (1) 金剛線
〈備考〉*紙縫にて縛る。
○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
- (2) 中―金剛線
○包紙〈墨書〉「中―金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「中―」の墨書附箋が付けられる。
- (3) 三―憲―金剛線
○包紙〈墨書〉「三―憲―金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「憲―」の墨書附箋が付けられる。
- (4) 三―覺―金剛線
○包紙〈墨書〉「三―覺―金剛線」(表)
〈備考〉*金剛線一種が包まれる。「三―覺雄方」の墨書附箋が付けられる。
- (5) 齒木雛形
○包紙〈墨書〉「齒木」(表)
〈備考〉*紙片・糸付で、「中院」「長六寸」「本」「白糸三回」と墨書される齒木(長一八・二糎)一本が包まれる。
- (6) 八祖佛布施雛形
○包紙〈墨書〉「中院流／八祖佛布施」形如此記有兩様一^ハ者如^ニ此圖^ニ者無帶只上下折マテ也餘全^ク／如廣沢流^ノ紙^ハ用相原^ヲ略^ニ半紙也／ム又横^ニ供^{スル}時亦如^シ大壇^ニ(表)
- (7) 八祖佛布施雛形
○包紙〈墨書〉「又様／八祖佛布施」(表)
- (8) 佛布施雛形

附箋が付けられる。

8 包

- (9) 大壇佛布施雛形
○包紙
 - (10) 標書様
〔墨書〕「无役標書様／頼宣房」(表)
〔誦經導師 空賢房〕(表)
 - (11) 五寶包様
○包紙〔墨書〕「五寶」(表)
 - (12) 名香包様
○包紙〔墨書〕「中院／名香」(表)
 - (13) 五寶等包様
○包紙〔墨書〕「金銀等／是_モ中院流」(表)
 - (14) 金剛盤折形
〔墨書〕「金剛盤 中院流」(表)
 - (15) 〔題〕張文書様
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 二四・四×三四・六糎 界線ナシ 折紙
〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
 - (16) 初夜 三寶院流認様
○包紙〔墨書〕「初夜 三寶院流認様」(表)
〔中院^ハ初胎_ト認_{ムル}〕(表)
 - (17) 後夜 三寶院流認様
○包紙〔墨書〕「後夜 三寶院流認様」(表)
〔中院^ハ後金_ト認_{ムル}〕(表)
- 64 金剛線雛形
○包紙
〔備考〕*五色糸を用いた金剛線三種が包まれる。それぞれに
「三一憲十五」「三一憲十六」「三一憲十七」の墨書
- 3 種

- 65 金剛線雛形 齒木雛形 外
- (1) 金剛線雛形
○包紙〔墨書〕「道一房玄／金剛線形／但表書无_シ」(表)
〔備考〕*金剛線雛形一種が包まれる。
 - (2) 齒木雛形
○包紙〔墨書〕「道教房玄／支木形／但表書无_シ」(表)
〔備考〕*長一六・七糎、糸付の齒木雛形一本が包まれる。
 - (3) 綵帛雛形
○包紙〔墨書〕「道一房玄／綵帛形」(表)
〔備考〕*綵帛雛形三種が包まれる。一種に墨書「孝雲汀修行
／之時、瓶帯形」「道_ニ上」あり。
 - (4) 名香包様
○包紙〔墨書〕「名香包形」(表)
 - (5) 香藥裹様
○包紙〔墨書〕「道一方護摩壇香藥裹様如是／小奉書一枚也内_エ
少_シ竹_ヲ入不_レ折／様_ニ可_レ致書付者不_レ可_レ致仰也」
(表)
 - (6) 佛布施雛形
○包紙〔墨書〕「佛布施形 三一道一方」(表)
 - (7) 認様
○包紙〔墨書〕「初夜」(表)
 - (8) 認様
○包紙〔墨書〕「後夜」(表)

66 三寶院流彩白
37本

○包紙〈墨書〉「三寶院流彩白」(表)
〈備考〉*絹製五色の綵帛三十七本が包まれる。

67 佛布施雛形
1種

○包紙〈墨書〉「西院元瑜方佛布施」(表)
〈備考〉*佛布施雛形一種が包まれる。

68 綵帛
7枚

○包紙
〈備考〉*絹製五色の綵帛七枚が包まれる。

69 綵帛用絹布
数枚

○包紙〈墨書〉「含香」(裏)
〈備考〉*「含香」包紙を転用する。綵帛用絹布が包まれる。

70 傳法灌頂受者作法
1通

○包紙〈墨書〉「三」/傳法灌頂受者作法」(表)
〈題〉傳法灌頂受者作法
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・五×四九・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文
墨筆(返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

71 記録優婆塞優婆夷 記録比丘比丘尼
2通

○包紙〈墨書〉「注記 二通」(表)
「隆鎮」(表)

(1) 〈題〉記録優婆塞優婆夷 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五二・五糎(第一紙) 界線ナシ 四紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*冒頭「醍醐三寶院/結縁灌頂金剛界至徳二年乙丑四月廿二

(2) 日」とあり。
日」とあり。

〈題〉記録比丘比丘尼 (端裏)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五二・六糎(第二紙) 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*冒頭「醍醐寺三寶院/結縁灌頂金剛界至徳二年乙丑四月廿二日」とあり。

72 諷誦文
1通

○包紙〈墨書〉「諷誦文」(表貼紙)
「隆鎮」(表)
「此諷誦文大鷹ニ而認之上包モ同前也/上書無之田舎ニ而ハ奉書モ可然歟」(内側貼紙)

〈題〉敬白/請諷誦事
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉元禄五年十月九日佛子權少僧都法眼和尚位運動敬白

73 含香雛形 外
17種

○包紙〈墨書〉「含香/名香/五寶包/投花包等/雛形」(表)
「名香」(内側)

(1) 含香雛形
○包紙〈墨書〉「含香」(表)

- (2) 名香雛形
○包紙〈墨書〉「名香」(表)
「三憲方」(裏)
- (3) 齒木包様
○包紙〈墨書〉「齒木三憲雛形認様」(表)
- (4) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五」(表)
- (5) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
「私云／此所ニ木ヲ紙ニ包テ押シ付テ瓶ニ付レハ／宜候今
此ニハ離レ候故記スル也」(裏)
- (6) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
- (7) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「中―護摩_{寶五}」(表)
- (8) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「三―護摩_{寶五}」(表)
- (9) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「安護摩_{寶五}」(表)
- (10) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「黒点台印／安胎五寶」(表)
〈備考〉*五寶雛形が包まれる。
- (11) 五寶包様
○包紙〈朱書〉「朱点金印」(表)
〈墨書〉「安金五寶」(表)
- (12) 五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
〈備考〉*木製細軸一本が包まれる。
- (13) 五寶包様
- (14) ○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
五寶包様
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
〈備考〉*五寶雛形一個が包まれる。
- (15) 五瓶綵帛切様
○包紙〈墨書〉「中院／綵帛形」(表)
〈備考〉*綵帛二種が包まれる。一つに墨書「五瓶切様」、も
う一つに墨書「中院／五瓶綵帛切様」「廿種コ、ニ
／裏瓶中ニ／指シ入ル、也」あり。
- (16) ネリクリ糸
○包紙〈墨書〉「ネリクリ糸」(表)
〈備考〉*ネリクリ糸二種が包まれる。
- (17) 〈図絵・五色円〉
〈備考〉*一六・八×一三・五纏の紙片に五色の円を描く。

74

金剛線

〈備考〉*五色の金剛線。

1 結

第45函 (L-6)

* 蓋付き、三段 (中段二列、下段引き出し) の木製函。

〔函左側板外側貼紙墨書〕

安己

〔蓋前面貼紙墨書〕

安流己

安流聖教箱

〔蓋裏面墨書〕

文政三年辰二月吉辰

無盡山第廿一葉隆鎮造焉

1 金剛界三十七尊禮懺文

〔外題〕 金剛界三十七尊禮懺文 (朱書題簽)

〔内題〕 金剛界三十七尊禮懺文

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政五 (一八二二) 年写 一六・一×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一四折 小豆色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (声点・句切点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕 右一帖者便泰然自覺房金界加行之法要 / 因以禿毫摸寫

重奉納 □武之羽生縣五臺山 / 清涼寺文殊精舍法庫此_下法

幸也云爾 / 皆文政五之稔季春下澣之候 / 武之八條領青

柳邨 / 靈光山 □ □ □ / 菩薩僧寶嚴

1帖

第45函

2

堅牢地天供次第

并要鈔
安嚴

1帖

〔外題〕 堅牢地天供次第 并要鈔
安嚴 (直書)

〔内題〕 堅牢地天供 「増益降伏 除病 延命」 (朱)
最勝王經意

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保七 (一七二二) 年写 一五・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三七折 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕 右此一帖先年雖草稿之猶未審詳故今 / 重加訂正了他後

傳受寫得之人若未得 / 第二傳法之人速以其本送還于當

寺之經 / 庫 皆元禄六年十二月廿日 / 武都北岡靈雲艸

創苾芻淨嚴識

〔同廿三日一捺了〕 (朱)

寶永五年十二月十一日書寫之竟 勝慧

〔同十二日朱点一捺了〕 (朱)

享保七寅年卯月五日勝慧律師御本拜 / 書了 法印雄雅

〔墨書〕 「雄雅」 (表紙)

〔堅牢地天次第安〕 (小口)

〔備考〕 * 「安土公供圖」「止風雨經秘印」「土公供支度私」を

記した折紙 (二八・三×四〇・二) と、墨書注釈紙

片 (一八・一×九・八) 一枚が挟まれる。

3 光明眞言法要金

〔外題〕 光明眞言法要金 (朱直書)

〔内題〕 ① 光明眞言法要

② 光明眞言加持土砂法_附

〔尾題〕 (ナシ)

1帖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 三二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合

点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉 皆元禄十二年十月初八戌半至九日薄暮艸稿成畢／武都

靈雲開基苾芻淨嚴六十有二歳

是為弟子僧定意別行也故表白之辭乃之佗日／傳授寫得

之人若未得第二傳法之勝人速以其／本送致當寺之寶庫

非是懋却為弘法之喜謀也

〔同十四日朱點一捺了〕（朱）

（以上「光明真言法要」末）

4 鎮守勸請法

〈外題〉 鎮守勸請法 （朱直書）

〈内題〉 鎮守勸請法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

文政二（一八一九）年写 一六・三×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一三折 小豆色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・返点・合符・声点・句切点・合点）〈本文同

筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉 皆元禄七甲戌曆中冬上旬於武都北／郊靈雲寺書寫校讐

了 寶嚴三十歳

文政二己卯稔仲冬二日以寶嚴律師之／御本於武州羽生文

殊精舍之寓居書寫／「同月三日朝朱筆一捺了」（朱） 小沙

1帖

彌方嚴／齡五六

5 表白發願結願

〈外題〉 表白發願結願 （書題簽）

〈内題〉 ②表白

①發願

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一四折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符）

〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉 右行法軌則一卷已後闕予門流之者／以之為定準耳／元

禄四年十一月廿九日書之／海東武都靈雲苾芻淨嚴五十有三

正徳二年六月六日／書寫之了 勝慧

正徳三年十一月十一日以勝慧遮梨之／御本書寫校合了

金剛資雄雅

享保十五庚戌年卯月十九日以勝慧／和上本一捺了 安資

玄雄

6 光明真言七印一明

〈外題〉 光明真言七印一明 （書題簽）

〈内題〉 光明真言七印一明 梅尾上人傳 最極秘

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 八折 綠色布張表紙

〈本文〉漢文

1帖

1帖

7 光明真言七印一明

1 帖

朱筆 (注釈・合符・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 元祿 靈雲艸創老苾芻妙極跋ス

(外題) 光明真言七印一明 (朱直書)

(内題) 光明真言七印一明 楳尾上人傳 最極秘

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 六折 紺色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

8 開眼法

1 帖

(外題) 開眼法(マ) (朱直書・一折表)

(内題) 開眼法秘

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三〇折 表紙欠

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(奥書) 皆元祿十年星紀丁丑八月中澣記之／他日傳受書寫之人

9 古佛撥遣作法

1 帖

若未得第二傳法之人則／速以其本還納當寺經庫／武都北郊靈雲扞基苾芻淨嚴五十有九「同年十月廿三日朱點一捺了」(朱)

(外題) 古佛撥遣作法 (朱直書)

(内題) 古佛撥遣作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 五折 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 安永九庚子年九月書寫之畢／武都寶林山靈雲寺輪下證

實識

10 新安聖教次第口訣等目錄

1 帖

(外題) 新安聖教次第口訣等目錄 (書題簽)

(内題) 延命寺開山淨嚴和尚新作聖教次第口訣等目錄

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一六折 共紙表紙

(本文) 漢文

不審紙アリ

(奥書) 寶永五戊子年八月三日延命寺蓮體記

(墨書) 「目錄」(表紙)

11 新安口訣等目錄

1 帖

12

安秘口

1冊

〔外題〕新安口訣等目錄 (直書)

〔内題〕延命寺開山淨嚴和尚新作聖教次第口訣等目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・一×一二・一糶

折本 墨界 一頁六行 一六折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

墨書附箋 (注意書墨書「不足」)

不審紙アリ

〔奥書〕寶永五戊子年八月三日延命寺蓮體記

〔墨書〕「真乘」(表紙)

〔外題〕安秘口 / 丸 丸 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保三(一七一八)年写 一八・五×二五・三糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁二〇行 九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (校合・返点・朱引・句切点・合点・本文訂正) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕此雙紙外折紙二紙は一具也最秘此記 / 宥快法印記也勸修

寺西西等諸流皆大略 / 究源底然而對當流之時者淺略也

仍如此注 / 進云此記者諸流大事當流肝心也更不可有 /

外見 / 興雅有御判

岩万治四辛五稔二月廿六日賜南院良意閣梨御本 / 宥智阿

閣梨御筆 雲農生年

良意師口云 / 山ノ高根ととヲ傳來テ富士ノスソ野ニ

13

地藏秘訣 安雲

1冊

カ、ル白雲 / 此當流ノ諸流ニ超過セルヲ讀メル / 又當

流ヲハ号ニ翠簾流ト是自レ内見テ外ヲ不レ能ニ / 自レ外見レ内ヲ也

元禄十五年十一月之吉書寫之了性寂

享保三戊辰曆季秋初旬於壽福密林紅蓮室下書之

〔墨書〕「寂院 / 丈六堂」(表紙)

〔外題〕地藏秘訣 安雲 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆七(一七五七)年写 一四・三×二〇・五糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 三五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕皆元禄八年星舎ニ乙亥秋七月二十 / 四日欽 / 依ニ經軌真

説ニ亦守ニ先哲親傳ニ撰ニ斯一冊ニ / 子ニ擬ニ他日行軌ニ冀廻ニ

此微福ニ / 先師雲雪法印及亡骸魂速免苦 / 域忽登覺城者

武都北郊靈雲道 / 場艸創 / 苾芻妙極老人欽識五十七齡

他日傳受寫得之人若未得第二 / 寫瓶之人ニ則速以其本送

來于當寺 / 非惜法弘通之謀也

元禄十一年龍集戊寅秋八月廿有 / 六日於淡州津名郡鹽

田庄宝臺山 / 覺王寺寮拜繕焉 / 金剛資寂如在藏

于時享保八年三月十七日於阿国 / 名西郡童學律寺右老

和上以正 / 本繕寫焉 / 同年同月十九日朱點一校了 /

金剛乘常如二十

于時宝曆七丁五年二月中旬寫得畢 / 實道

14 地藏秘訣

8通

○包紙〈墨書〉「地藏秘訣」七條「表」

「隆鎮」(表)

「八紙内一紙口決」(内側)

(1) 〈題〉地藏秘 (端裏)

〈題〉「野山」朱／蓮華谷地藏院本尊夢相大事

〈体裁・法量等〉

文政七(一八二四)年頃写 三七・七×五二・〇糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(仮名・返点・合符・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天明元年四月於和州法隆寺從／海和尚傳受了 慧明

文政五年六月於土州常通寺從／尊榮法印傳受了／海

惠

〈朱書〉「七帯之内」(端裏)

〈備考〉*本文「嘉元年中」に対する墨書附箋に「嘉元元ヨリ文

政七迄五百廿三年」とあり。

*本文「相承次第」に「滿慶房鏤海重從惠海和尚亦傳之」「知本房慧

明」「土州人尊榮」「密道房海惠」の次に別筆にて「隆

鎮」を書き加える。

(2) 〈題〉地藏秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・〇×五二・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符)

〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

元文三甲年十二月二十日授與有眞

元文四年六月九日授與有貞

於高野山真言院阿闍梨有示之

同學爲度衆生傳之我師傳者略／傳之故不改而亦授之者

也／正徳元年十一月吉日／阿闍梨憶天

從海律師傳之 惠明知本房

從尊榮法印傳之 密道海惠

〈朱書〉「七帯之内」(端裏)

〈墨書〉「二」(端裏)

〈題〉地藏秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・八×五三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寛延四辛年八月九日於豊山花端寮／從真良房有慶法印

傳之洪音房

從洪音房傳之 海

從海和尚傳之 慧明

從惠明法印授之 秀亮

從尊榮法印傳之 海惠

〈朱書〉「七帯之内」(端裏)

〈墨書〉「三」(端裏)

〈題〉地藏秘

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・六×五二・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・合点・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉從海和尚傳之 慧明

從惠明法印授之 尊榮

從尊榮法印傳之 海惠

〈朱書〉「七帯之内」(端裏)

(5)

〔墨書〕「四」(端裏)

〔題〕地藏印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・九×五二・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・句切点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕寛延四_{辛未}年八月九日於豊山花端／寮受之／(五行略)

／從洪音房傳之_海

天明元_丑年四月於和州法隆寺／從_海和尚傳之 慧明

從慧明法印傳受之 尊榮

文政五_午年六月／從尊榮法印傳之 海惠

〔朱書〕「七昏之内」(端裏)

〔墨書〕「五」(端裏)

(6)

〔題〕地藏_{秘印}

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・七×五二・四糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕天明元_{辛未}年四月中旬於和州／法隆寺北室密院從_海阿

闍梨／傳之畢 慧明

從慧明法印傳受之 尊榮

文政五_午年六月於土州高知常通寺／從尊榮法印傳之 海

〔朱書〕「七昏之内」(端裏)

〔墨書〕「六」(端裏)

(7)

〔題〕地藏秘印明

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・八×五二・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示符)〔本

文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕安永元年四月日從_海和尚／奉受畢_{求法佛子} 慧明

從慧明法印傳之 尊榮

文政五_午年六月日／從尊榮法印傳受之 海惠

〔朱書〕「七昏之内」(端裏)

〔墨書〕「七」(端裏)

(8)

〔題〕七紙口決 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・八×五二・〇糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

15 隨行一尊供養念誦要記

〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕隨行一尊供養念誦要記

〔尾題〕隨行一尊供養念誦軌儀

〔体裁・法量等〕

元祿三(一六九〇)年写 一六・六×一二・二糎 折本

墨界 一頁八行 五二折(本文紙背ニ及ブ) 灰茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符)〔本

文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕元祿三年十一月十五日書寫功成 法澤_{時年廿一}

「同八年丙子一校了」_(朱)

〔墨書〕「法澤」(表紙)
〔備考〕*本帖の外題題簽は、45函28に挟まれる。

16 別行法 1帖

〔外題〕別行法 (直書)

〔内題〕別行次第

〔尾題〕行法要記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 八七折 金色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点) (本文同筆)

文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕右行法軌則一卷已後□□□流之者以之／爲定準耳／元

禄四年十一月廿九日書之／海東武都靈雲寺苾芻 淨嚴有五十

享保十八丑十月十二日寫了 覺心有三十

宝曆六丙子臘月二十一日／比丘如栄護之

〔墨書〕「別行法」(小口)

17 底哩三昧耶不動使者念誦法 1帖

〔外題〕底哩三昧耶不動使者念誦法 (直書)

〔内題〕底哩三昧耶不動使者念誦法

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一九折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

18 釋迦牟尼如來供養要略法 1帖

〔外題〕釋迦 (朱直書)

〔内題〕釋迦牟尼如來供養要略法

〔尾題〕釋迦文尼佛供養念誦法一卷

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・二×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 四二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕皆元禄十年八月中浣爲小弟義龍初入受明而得／此尊艸

此一帖示之他日寫得之人若未得第二阿／閣梨則速以其

本還納當寺之經庫耳／武都北郊靈雲道場開基沙門妙極

有五十／「同年九月十三日一校朱點了」(朱)

右釋迦牟尼法乙帖於于武州八條領青柳村靈光山／南軒

以同州羽生縣五臺山文殊密院之本拜寫／東都靈雲末裔

小沙彌寶嚴

19 傳法灌頂教授作法 1冊

〔外題〕傳法灌頂教授作法 (直書)

〔内題〕傳法灌頂教授作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・四×一三・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 一九丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

20

金剛界初行私記

1冊

- 〔外題〕 金剛界初行私記 (直書)
- 〔内題〕 金剛界初行私記
- 〔尾題〕 金剛界念誦次第私記一卷
- 〔体裁・法量等〕
江戶時代写 一三・四×一九・六糎 四針
仮綴 界線ナシ 一頁一行 一一一丁 茶色表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・声点・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点・声点・合点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 右金剛界次第私記一卷集當流先哲之口傳爲備自佗之廢忘ノ記之自宗不共之實談内證自覺奥旨見聞隨分抄録之了ノ是レ偏拳レ囑ニ已達重受上根大ノ機信心深固道学兼備精ノ進勇猛之人ニ更非レ爲ニ始行初ノ心賣法求利不信懈怠慢法ノ邪慧之者ニ守リ惜ム如ニ眼肝ノ莫レ令ニ外見ノ延寶元年癸丑十二月十日 安祥寺流末ノ裔 淨嚴
- 〔墨書〕 常住山我覚律寺第二世ノ乞土知足護之
- 〔金剛界初行私記 安〕 (小口)

- 21 當年星供法 安業
- 〔外題〕 當年星供法 安業 (書題簽)
- 〔内題〕 當年星供
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戶時代写 一七・二×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 一五折 灰綠色表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・校合・返点・合符・句切点・合点) (本文同筆)
- 墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)
- 〔奥書〕 他後傳授寫得之者若無第二傳法ノ之人則速送納之于本寺寶藏ノ元祿四星紀辛未十一月十六日書記之ノ武陽豊島郡靈雲沙門淨嚴 有三十

22

諸星各別印言 安

1帖

- 〔外題〕 諸星各別印言 安 (書題簽)
- 〔内題〕 諸星各別印言
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戶時代写 一五・六×一二・一糎
折本 墨界 一頁六行 二三折 茶色表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符) (本文同筆)
- 墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 右諸星宿印言種子字諸本多謬今按讐歸正新ノ寫成矣元祿八年十二月廿日武都北岡靈雲ノ沙門淨嚴 有七十
- 同十一 戊寅年五月廿二鳥以妙極老和上真本ノ書寫 密門近住慈藥 有三十

〔墨書〕「諸星各別印言安」(小口)

23

安雲
要鈔附

〔外題〕(書題簽)

〔内題〕念誦次第行軌

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一二・一糶

折本 墨界 一頁六行 七二折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・合符・声点・朱引・合点)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

朱書附箋(注釈)

〔奥書〕皆元禄八年星舎乙亥秋七月二十四日欽依經軌真

說亦守先哲親傳撰其ノ一冊子擬他日行軌

冀廻此微福先師雲雪法印及先亡榮魂速免苦

域忽登覺城者武都北郊靈雲道場艸創苾芻妙極老

人欽識五十

他日傳受寫得之人若未得第二寫瓶之人則速以其

本送來于當寺是非惜法弘通之謀也

寶永三年六月十九日拜寫之畢末資勝慧

〔享保〇〇年一月廿五日 安祥寺末資雄雅〕

〔墨書〕「地藏菩薩念誦次第行軌」(小口)

24

大虛空藏菩薩念誦法

〔外題〕大虛空藏菩薩念誦法 (朱直書)

〔内題〕大虛空藏菩薩念誦法

〔尾題〕虛空藏菩薩供養念誦法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一一・八糶

1帖

折本 墨界 一頁六行 三六折 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕皆元禄五壬申年七月十九日艸之同廿日點校了

武都北郊靈雲苾芻淨嚴五十

他日傳授寫得之人若不得第二傳法之器則速以本還

納本靈雲之經庫矣非是恡法却欲弘傳耳

25

虛空藏菩薩求聞持法

〔外題〕虛空藏菩薩求聞持法 (書題簽)

〔内題〕虛空藏菩薩求聞持法

〔尾題〕虛空藏菩薩求聞持次第

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・二糶

折本 墨界 一頁六行 二二折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕當流求聞持次第古來所傳數通各異暗者迷歧故今依儀

軌本文守先哲口訣記此一帖庶幾後學之易曉了此也

元禄八年龍集乙亥九月十日武都北岡靈雲艸抄沙門菩

薩戒比丘淨嚴五十七載欽誌

元禄十一戊寅年十二月廿九日於靈雲寺僧房以開山和

尚之真本書寫弟子寶盤四十同日夜一校了

寶永二乙酉年十二月十二日以寶盤和尚御本拜寫之了

末資勝慧(附箋)

〔墨書〕「虛空藏菩薩求聞持法 安」(小口)

1帖

26

八字文殊供養念誦法要

〔外題〕八字文殊供養念誦法要 (書題簽)

〔内題〕八字文殊供養念誦法要

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 四一折 小豆色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (仮名)

〔奥書〕 皆元禄十二己卯年二月三日起毫同廿六日畢／功他日傳

受寫得之人若未第二傳法之人／則速以其本送致當寺之

寶庫_二非是慳法却／爲弘法之謀也／武都北岡靈雲開山妙極_{六十}〔明和九四月五日一效畢〕_(朱)

1帖

28

大辯才天供養法_安〔外題〕大辯才天供養法_安 (書題簽)

〔内題〕大辯才天供養念誦法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 二三折 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (仮名)

〔奥書〕 元禄八年十二月十三日書之了 他後傳受寫／得之人若

未得第二傳法人則速以其本送致當寺之／經庫／武都靈

雲開基沙門妙極老人識

〔備考〕 * 45函15の剝離墨書題簽「隨行一尊供養念誦要記」が

挟まれる。

1帖

27

地藏菩薩法_安〔外題〕地藏菩薩法_安 (書題簽)

〔内題〕地藏菩薩念誦次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一六・二×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一八折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

1帖

* 墨書注釈紙片 (一六・六×一三・四) 一枚が挟まれる。

29 七支念誦隨行法 1帖

〔外題〕七支念誦隨行法 (朱書題簽)

〔内題〕七支念誦隨行法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一二折 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 皆元禄十年十二月七日爲初心行者抄出之／東都北郊寶

林開基沙門淨嚴^{五十九}／一校了

30 要略念誦法 1帖

〔外題〕要略念誦法 (書題簽)

〔内題〕要略念誦法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一七折 紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 元禄七甲戌年九月廿三日

31 持念^{安業} 1帖

〔外題〕持念^{安業} (書題簽)

〔内題〕持念次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一七折 小豆色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕 元禄十年季秋下浣草此次第了／他日傳授寫得之人若未

得第二傳法之人則／速以其本送^三致當寺之寶庫^一也／武

都北郊靈雲開基淨嚴^{五十九}

文化三年丙寅徂夏二十有九日以／開山大和尚眞蹟之本

拜寫了／安雲末資苾芻圓海^{五十六}

〔同朱點一校了〕^(朱)

文政十一^{戊子}年四月二十有九日以／圓海大和尚眞蹟之本

寫得了 照明／同朱點一校了

32 金剛因菩薩法^{安業} 1帖

〔外題〕金剛因菩薩法^{安業} (書題簽)

〔内題〕金剛因菩薩供養念誦法要

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一四折 薄青綠色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符）

〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉皆元禄十四九月初四爲弟子僧深達之行／要艸此一帖了

他后傳授寫得之人若未得第二傳法之大人／速以其本送達當寺之秘庫非是偏心弘法之／玄謨也 武城北岡靈雲

密寺開基苾芻淨嚴／六十三

此一帖使光屋所寫焉朱點一捺了

正徳四甲午孟春十四日巳之上刻 比丘性寂^{六十}

同年仲春初二以性寂和尚本寫功了弟子勝慧／四十八

享保十五^{庚戌}年五月廿三日以勝慧和尚之／御本所寫之畢

金剛佛子玄雄^八

33 天鼓雷音如來供養念誦法要

〈外題〉天鼓雷音如來供養念誦法要 （書題簽）

〈内題〉天鼓雷音如來供養念誦法要

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十五（一七三〇）年写 一六・五×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一〇折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉右一卷爲^二下總^ノ僧圓淨^力記之／陀日傳授寫得之人若未得

第二傳法之／勝人則早以其本送達當寺非是偏心護／真謀也

元禄十五^{壬午}年三月四夜 武都北岡／寶林開基六十四老

比丘妙極誌

比丘妙極誌

34 觀自在菩薩法要 ^{胎八葉}

享保十五^{庚戌}年七月十日寫之了／法澤 ^{六十一載}

1帖

〈外題〉觀自在菩薩法要 ^{胎八葉} （書題簽）

〈内題〉觀自在菩薩法要 ^{胎八葉 西北導}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十三（一七二八）年写 一六・四×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一四折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十一戊寅十月小盡艸藁成矣他日傳授書寫／之人若

未得第二傳法之人則速將其本還納／當寺之經庫是非偏

心護法之玄謨也／東都北郊寶林開基沙門淨嚴^{六十}

享保十三^{戊申}年八月晦日書写了／法澤 ^{五十九}

享保十三^{戊申}年八月晦日書写了／法澤 ^{五十九}

35 大日經隨行一尊供養念誦儀

〈外題〉大日經隨行一尊供養念誦儀 （書題簽）

〈内題〉大日經隨行一尊供養念誦儀

〈尾題〉大日經隨行供養念誦儀^畢

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一二・〇糎 折本 墨界

一頁六行 四八折（本文紙背二及ブ） 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・返点・合符・声点・朱引・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉寶永元^{甲申}歲卯月吉日／爲菩提寫之榮秀

爲菩提寫之榮秀

〔備考〕 * 「元祿第四龍集辛未中冬□□／武都湯島靈雲草創沙門釋／淨嚴書寶林之妙極堂」(跋文)

36 不動明王念誦供養法 祥雲 1帖

〔外題〕 不動明王念誦供養法 祥雲 (書題簽)

〔内題〕 聖無動摩訶威怒王供養念誦法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・一×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 五三折 黄色布張表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・合点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 皆元祿第六之稔季春下澣之候依經軌之本文／守祖師之親傳欽撰述了伏希見聞速證本具／覺心觸知必登圓德阿

闍者／武都靈雲始興沙門淨嚴 五十五載

此中十九布字十四契印八大童子印言等尤是先／哲之所

秘惜之後見之人知而行焉

他後傳授寫得之人若不得第二傳法之人則速／以其本送

來本寺之經庫非是慳法守護密教／之謀耳

寛政八年六月八日以開山大和尚御本奉敬書寫之／道賢

37 諸尊通用行法次第 1帖

〔外題〕 諸尊通用行法次第 (書題簽)

〔内題〕 ⑦諸尊通用行法略次第

④諸尊通用略念誦次第私記

⑦結願作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・七×一三・〇糎 折本 押界

一頁七行 三六折 (本文紙背二及ブ) 黒茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

同筆

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕 右諸尊通用次第者西院流遍照寺御説／之由亮惠僧正與書有之次第之和比／東寺自金剛珠院亮昌令備用也雖然

／記印名而真言觀念無之爲自行／以介界略念誦而真言

觀念書入畢／廼正本者懸朱丸野僧書入分記／朱点是以

後代成吟味可行之／併於未灌頂僧者此次第不可修行／

者也

寛永廿年正月吉日舜用法印書之／賀茂神宮寺於道場書

之

(以上「諸尊通用行法略次第」末)

右諸尊通用次第西院流也東寺／客僧依所持令書写也乍

去於正本／者有記印名也爲自行多十八道觀念／書入亦

於不足者以介界略念誦次第／而觀念等書入畢則於正本

記朱丸而／置之於了簡者加朱点者也後代以其／吟味而

可有修行但於未灌頂者不／可有修行者也

寛永廿年三月良辰日於賀茂／神宮寺舜用法印書之

重云於正本自道場觀至于振鈴依有如常而／如介界略次

第書之者也

(以上「諸尊通用略念誦次第私記」末)

〔墨書〕 「通用」(小口)

38 小野廣澤兩流附法正脉断絶否事 1帖

〔外題〕小野廣澤兩流附法正脉断絶否事 (直書)
 〔内題〕小野廣澤兩流付法正脉断絶否事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 享保十(一七二五)年写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 折数未詳 青綠色表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕享保十_{丁酉}年十一月十八日拜書／法印雄雅
 〔墨書〕「雄雅」(表紙)
 〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

39 灌頂調支分法

1帖

〔外題〕灌頂調支分法 (書題簽)
 〔内題〕灌頂調支分法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・三×一一・七糎
 折本 墨界 一頁六行 一九折 紺色表紙
 〔本文〕漢文 図絵
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「灌頂調支分法」(小口)
 具支灌頂内壇作法^詳
 〔外題〕具支灌頂内壇作法^詳 (書題簽)

40 具支灌頂内壇作法

1帖

41 結縁灌頂金剛界小壇用心

1帖

〔内題〕具支灌頂内壇作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三七折 綠色布張表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・合符・声点・合点)〔本文同筆〕
 墨筆(校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕應永廿年癸巳九月廿六日書之／法印權大僧都有_{六十九}
 皆享保廿星舍乙卯秋七月十七日／於豊山妙音輪下勸學
 之年預勒之／暇瞻摸焉 ㄣ ㄣ 末資 ㄣ ㄣ
 「同廿一日一覽了」_(朱)
 寛延二己巳正月十二日夜三更／摸写此卷畢「同十四日
 一覽校」_(朱) ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ
 此本元是卷物今拜覽而有便故／折本写焉後賢勿以此爲
 法但知／予微志無罪吾則大幸
 〔墨書〕「具支汀内壇作法」(小口)
 結縁灌頂金剛界小壇用心 (書題簽)
 〔外題〕結縁灌頂金剛界小壇用心
 〔内題〕結縁灌頂金剛界小壇阿闍梨用心
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二七折 赤紫色布張表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(注釈・仮名)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)

42

結緣灌頂胎藏界小壇阿遮梨用心

1帖

〔奥書〕 (ナシ)
〔墨書〕 「金 結緣灌頂小壇用心」 (小口)

〔外題〕 結緣灌頂胎藏界小壇阿遮梨用心 (書題簽)

〔内題〕 結緣灌頂胎藏界小壇阿遮梨耶用心

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 六〇折 薄黄綠色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 正本云

皆元禄七年孟春十五書寫一校了他後傳受写得之/人若不得第二傳法之人則以其本送還當寺之經/庫矣 武都北岡靈雲沙門淨嚴誌五十載

同年十二月廿一日於靈雲寺以御本書寫之/「同廿二日朱点校讐了」 (卷) 蓮體^{三十三}

寛延二^巳年五月十日書写了/「同廿二日朱一校了」 (卷) 常範^{五十五}

〔墨書〕 「胎 結緣灌頂小壇用心」 (小口)

43

金剛頂瑜伽毘盧舍那三摩地法要

1帖

〔外題〕 金剛頂瑜伽毘盧舍那三摩地法要 (書題簽)

〔内題〕 金剛頂瑜伽毘盧遮那三摩地法要

〔尾題〕 金剛頂瑜伽修習毘盧遮那三摩地法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・〇糎

44

度人要軌

1帖

折本 墨界 一頁六行 五三折 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 右金剛界大日一尊隨行法一卷 爲二三子行要欽依/三摩地法又加數道印言淨書之伏冀/三等教法流傳無窮二利勤修成辨有憑者皆/元禄十四星舍辛巳首夏十三/武都北岡寶林創基六十三老乞士淨嚴識/「同日校讐了」 (朱) 慈快生年^{二十有}

〔墨書〕 「三摩地法要」 (小口)

〔外題〕 度人要軌 (直書)

〔内題〕 度人要軌

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

元禄三 (一六九〇) 年写 一六・四×一二・〇糎
折本 界線ナシ 一頁五行 三三折 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・博士) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 皆元禄三龍集庚午六月中旬予/在谷中之日妙典聽聞之暇得/圓光密師之善本書寫功成/乞士法澤^{廿一}

〔墨書〕 「法嚴」 (表紙)

「度人要軌」 (小口)

45

大隨求菩薩法要

1帖

46

觀自在菩薩法就金 安雲

1帖

〔外題〕觀自在菩薩法就金 安雲 (書題簽)

〔内題〕觀自在菩薩法就金

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・九×一一・八糎

折本 墨界 一頁六行 二二折 薄紺色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕皆元禄七甲戌年十二月廿七日艸之了／他後傳授寫得之人若未得第二傳法之人速／以其本送于當寺之經庫／東

〔外題〕大隨求菩薩法要 (直書)
〔内題〕大隨求菩薩法要
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一五折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕皆元禄十二三月盡日艸稟了「二校點了」(朱)／已後傳授寫得之人若未得第二傳法之人／則速以其本送致當寺經庫非是偏心弘法／□嘉謀也 武都北郊靈雲開基淨嚴六十一

寶永七年二月廿五日一校了 勝慧

享保五年庚子年三月廿一日書寫一校了／安流末雄雅

〔墨書〕「大隨求菩薩法要」(小口)

47

理趣經行法□□

1帖

〔外題〕理趣經行法□□ (書題簽)

〔内題〕般若波羅蜜多理趣經法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三〇折 濃綠色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・博士) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・仮名)

〔奥書〕皆元禄九年九月□□書之竟／後來傳授寫得之人若未得第二傳法之人／草以其本還于靈雲之寶庫非是慳惜／弘通之善謀也／靈雲寺開基沙門妙極欽誌□十八藏

「朱點一校了」(朱)

皆寶曆十庚辰年二月八日書寫之竟／比丘義禪欽書

〔墨書〕「理趣經法」(小口)

48

息災護摩私記

1帖

〔外題〕息災護摩私記 (朱直書・一折ウ)

〔内題〕息災護摩私記

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 折數未詳 表紙欠
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・注示符) 〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 (未詳)

〔朱書〕 「息災護摩」 (小口)

〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。

49

私記

〔外題〕 息災護摩私記 (書題簽)

〔内題〕 息災護摩私記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一三・七糎

折本 押界 一頁七行 折數未詳 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・注示符) 〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「息災護摩私記 祥雲」 (小口)

〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。

50

增益護摩私記

〔外題〕 增益護摩私記 (直書)

〔内題〕 增益護摩私記

〔尾題〕 增益護摩私記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 折數未詳 薄茶色表紙

1帖

1帖

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点) 〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 他後傳受書寫之人若未得第二傳/法之人則以其本速還

納當寺之經/庫/皆元祿五壬申年孟春日書之/武都靈

雲沙門淨嚴五十

正徳四甲午二月廿五日求他筆書寫之了/性寂

同年九月十九日以妙法寺性寂和尚御本書□/攝州河邊

郡多田庄長谷□□光□寺□□

享保六辛八月十六日/勝慧律師御本以寫得了 雄雅拜

書

〔墨書〕 「增益護摩私記」 (小口)

第46函 (L-7)

*蓋付き、三段(中・下段引き出し)の木製函。

〔函左側板外側貼紙墨書〕

広保

〔蓋前面墨書〕

廣保流聖教

1 尊秘第三 秘法部

○帙〈墨書〉「尊秘第三 秘法部」(表)

〔隆鎮〕(表)

「光明眞言 後七日 付加持香水」／「已上二卷」(内側)

(1) 〈外題〉光明眞言 (端裏直書)

〈内題〉光明眞言

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行 (第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点)《田堂点》

〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

(2) 〈外題〉後七日 私 (端裏直書)

〈内題〉後七日法 甲午胎藏界
乙午金剛界

〈尾題〉(ナシ)

2 卷

〈体裁・法量等〉

天保九(一八三八)年写 一八・四×二九・五糎 (第二紙)

卷子本 上下墨界 一紙一一行 (第二紙) 二四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト

点)《田堂点》〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉右奉爲／金輪聖王玉躰安穩寶壽長遠兼爲天／下泰平年

穀成就始自今月八日／迄于今日并十箇日夜間十五口僧

／綱大法師等殊致精誠奉祈如件／養和二年正月十四日

行事大法師懷運／阿闍梨法印大和尚位權大僧都覺成

卷數札銘 眞言院御修法法印權大僧都覺一

元禄十七年二月廿三日於仁和寺以御所御本書写之

享保八 癸卯年六月下旬於河州天野山金剛寺摩尼院書写記／

以金剛寺御本再按 金剛峯寺沙門如諦

天保九年戊戌十月初五日以右御本令／書写且按合訖／

無盡山幻住隆鎮

〈備考〉*軸・八双なし。

2 尊秘第六 菩薩部

○帙〈墨書〉「尊秘第六 菩薩部」(表)

〔隆鎮〕(表)

「延命 普賢延命 付招魂作法欠」／五秘密 付口決欠 普賢／金剛

薩埵 五大虚空藏／虚空藏 求聞持／八字文殊 付同額

五字文殊／弥勒 大勝金剛／般若菩薩 隨求／地藏

轉法輪／已上十六卷」(内側)

(1) 〈外題〉延命 (端裏直書)

〈内題〉延命

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

16卷

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第三紙) 卷子本
上下墨界 一紙一行^(第三紙) 七紙 表紙ナシ
〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
堂点《》〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

(2) 〈外題〉 普賢延命 (端裏直書)

〈内題〉 普賢延命

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三〇・九糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
堂点《》〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

(3) 〈外題〉 五秘密 (端裏直書)

〈内題〉 五秘密

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×三〇・八糎^(第三紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第三紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

(4) 〈備考〉 *軸・八双なし。
〈外題〉 普賢 (端裏直書)

〈内題〉 普賢

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三〇・九糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙二行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

(5) 〈外題〉 金剛薩埵 (端裏直書)

〈内題〉 金剛薩埵

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三〇・八糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

(6) 〈外題〉 五大虚空藏 (端裏直書)

〈内題〉 五大虚空藏

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第三紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第三紙) 一三紙 表紙ナシ
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

〈外題〉 虚空藏 (端裏直書)

〈内題〉 虚空藏

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三〇・九糎^(第三紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第三紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文 朱筆 (声点・句切点・注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

同筆

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

〈外題〉 求聞持 (端裏直書)

〈内題〉 求聞持

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 三〇紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆 (注釈・合符・注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

筆

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

*紙背書き入れあり。

〈外題〉 八字文殊 (端裏直書)

〈内題〉 八字文殊

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 一二紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

〈外題〉 五字文殊 (端裏直書)

〈内題〉 五字文殊

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

〈外題〉 弥勒 (端裏直書)

〈内題〉 弥勒

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

(9)

(10)

(11)

江戸時代写 一八・三×三一・〇糶^(第二紙) 卷子本
 上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
 〈本文〉漢文

朱筆(声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
 〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉大勝金剛 (端裏直書)

〈内題〉大勝金剛

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×三〇・八糶^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円

堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉般若菩薩 (端裏直書)

〈内題〉般若菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糶^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト

点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*軸・八双なし。
 〈外題〉隨求 (端裏直書)

〈内題〉隨求

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糶^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト

点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。
 *紙背書き入れあり。

〈外題〉地藏 (端裏直書)

〈内題〉地藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糶^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉轉法輪 (端裏直書)

〈内題〉轉法輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 二二紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・合点・注示符・ヲコト点

《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

*紙背書き入れあり。

3 尊秘第七^{明王部}

○帙〈墨書〉「尊秘第七^{明王部}」(表)

「隆鎮」(表)

「愛染 不動^{付安鐘欠}」/八千枚 降三世/軍荼利 大威徳

/金剛夜叉 烏菟沙摩/金剛童子 太元/太元^私/

已上十一卷」(内側)

(1) 〈外題〉愛染 (端裏直書)

〈内題〉愛染王

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円

堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

(2) 〈外題〉不動 (端裏直書)

〈内題〉不動

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・二糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一〇行^(第二紙) 一一紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円

堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉辰六月以写本一捺了 海傳

〈備考〉*軸・八双なし。

(3) 〈外題〉八千枚 (端裏直書)

〈内題〉焼八千枚作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・一糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・合符・句切点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同

筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

(4) 〈外題〉降三世 (端裏直書)

〈内題〉降三世

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・五×二九・二糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・合点・注示符・本文訂

点《円堂点》《本文同筆》

墨筆（仮名）《本文同筆》

《奥書》（ナシ）

《備考》*軸・八双なし。

《外題》太元（端裏直書）

《内題》太元

《尾題》（ナシ）

《体裁・法量等》

江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^{（第二紙）} 卷子本

上下墨界 一紙一行^{（第二紙）} 五三紙 表紙ナシ

《本文》漢文

朱筆（注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符・

ヲコト点《円堂点》《本文同筆》

墨筆（校合・仮名・返点）《本文同筆》

《奥書》元禄十七年二月廿五日於仁和寺以御所御本書写之／泰

鏤

《備考》*軸・八双なし。

《外題》太元^私（端裏直書）

《内題》太元^{就金剛界修之}

《尾題》（ナシ）

《体裁・法量等》

天保十（一八三九）年写 一八・三×三〇・九糎^{（第二紙）}

卷子本 上下墨界 一紙一行^{（第二紙）} 二〇紙 表紙ナシ

《本文》漢文

朱筆（注釈・合符・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂

点》《本文同筆》

墨筆（仮名）《本文同筆》

《奥書》元禄十七年二月廿六日御室御宝藏以御本書写了

「一捺了」^{（朱）}

享保第八^{癸卯}年七月十二日於河州天野山摩尼院以／金剛寺

宝藏御本書写訖／高野山金剛峯寺瑜伽末資如諦^{元深}

「同御一捺了」^{（朱）}／再捺了

天保六年^{歲次乙未}八月吉日以右御本写之訖／高野山五之室谷

高祖院憲道／校合了

天保十年己亥春三月以南山真别所天／保八年書寫之御

本騰書訖／阿陽無盡山莊嚴院隆鎮

《備考》*軸・八双なし。

4 尊秘第十^{經部}

〇帙《墨書》「尊秘第十^{經部}」《表》

「隆鎮」《表》

「出生無邊門 守護經／寶樓閣 无垢淨光／以上四

卷」《内側》

(1) 《外題》出生無邊門（端裏直書）

《内題》出生無邊門法

《尾題》（ナシ）

《体裁・法量等》

天保十（一八三九）年写 一八・五×二九・二糎^{（第二紙）}

卷子本 上下墨界 一紙一行^{（第二紙）} 一一紙 表紙ナシ

《本文》漢文

朱筆（注釈・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》

《本文同筆》

墨筆（注釈）《本文同筆》

《奥書》「元禄十三年八月廿四日校合了^{交合了} 空円

享保三陀羅尼以經校合示異了

天保十年^{己亥}春三月以南山真别所／之本令書寫且校合

訖／無盡山隆鎮」^{（朱）}

《備考》*軸・八双なし。

《外題》守護經^{支度卷數末書之}（端裏直書）

《内題》守護經

(2)

《備考》守護經

《内題》守護經

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・五×二九・三糎 (第二紙) 卷子本
上下墨界 一紙一〇行 (第二紙) 一〇紙 表紙ナシ
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点・句切点)〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕「元禄十三歳次上章執除中秋二十四日以写本 仁和寺菩提院
大僧正頼通御本
空円」
合了／以右本書写一交了 (朱
如諦) 按

〔備考〕*軸・八双なし。
〔外題〕寶樓閣 (端裏直書)

〔内題〕寶樓閣經法
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一八・五×二九・三糎 (第三紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行 (第二紙) 七紙 表紙ナシ
〔本文〕漢文

朱筆(仮名・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点)〔円
堂点〕〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)
〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕無垢淨光 (端裏直書)

〔内題〕无垢淨光陀羅尼法 爲諷罪後世
修此法

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・五×二九・三糎 (第二紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行 (第二紙) 七紙 表紙ナシ
〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点

〔円堂点〕〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)
〔備考〕*軸・八双なし。

5 尊秘第十一 佛頂

○帙〔墨書〕「尊秘第十一 佛頂」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕
「熾盛光／已上」〔内側〕

(1) 〔外題〕熾盛光 (端裏直書)

〔内題〕熾盛光
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一八・四×二九・六糎 (第三紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行 (第二紙) 八紙 表紙ナシ
〔本文〕漢文

朱筆(合符・声点・句切点・注示符・ヲコト点)〔円堂点〕
〔本文同筆〕
墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

6 尊秘第十三 菩薩部

○帙〔墨書〕「尊秘第十三 菩薩部」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕
「持世 六字文殊／一髻文殊 藥王／龍樹 馬鳴／滅
惡趣／已上七卷」〔内側〕

(1) 〔外題〕持世 (端裏直書)

〔内題〕持世
〔尾題〕(ナシ)

7 卷

1 卷

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×三二・〇糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円

堂点》）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

(2) 〈外題〉六字文殊（端裏直書）

〈内題〉六字文殊

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・合点・注示符・本文訂正・ヲ

コト点《円堂点》）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

(3) 〈外題〉一髻文殊（端裏直書）

〈内題〉一髻文殊

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円

堂点》）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

(4) 〈外題〉薬王（端裏直書）

〈内題〉薬王

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×三〇・九糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（仮名・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》）〈本

文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

(5) *紙背書き入れあり。

〈外題〉龍樹（端裏直書）

〈内題〉龍樹

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×三〇・九糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》）

〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

(6) 〈外題〉馬鳴（端裏直書）

(1)

〔外題〕圓滿金剛 (端裏直書)

〔圓滿金剛 金剛藏王 / 无能勝 步擲 / 寶藏天女大輪金剛 / 正了知大將 / 已上七卷〕 (内側)

7 尊秘第十四

明玉部

○帙〔墨書〕「尊秘第十四」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

7 卷

〔内題〕馬鳴

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二九・六糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一〇行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

(7)

〔外題〕滅悪趣 (端裏直書)

〔内題〕滅悪趣

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・三×三〇・九糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙二行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

(3)

〔内題〕圓滿金剛

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二九・六糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

(2)

〔外題〕金剛藏王 (端裏直書)

〔内題〕金剛藏王

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・二×三〇・三糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行 (第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

〔外題〕无能勝 (端裏直書)

〔内題〕无能勝

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二九・六糎 (第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・注示符・ヲコト点《円堂点》）

〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉步擲（端裏直書）

〈内題〉步擲

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^{（第三紙）} 卷子本

上下墨界 一紙一一行^{（第三紙）} 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》）

堂点〽〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉寶藏天女（端裏直書）

〈内題〉寶藏天女

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^{（第二紙）} 卷子本

上下墨界 一紙一一行^{（第二紙）} 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（校合・合符・声点・句切点・注示符・ヲコト点《円堂点》）

堂点〽〈本文同筆〉

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

建武二年七月廿八日讚按他流法付^{イ本}／畢又不審字付假名者也／法印了^{一賢}

(6)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉大輪金剛（端裏直書）

〈内題〉大輪金剛

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^{（第一紙）} 卷子本

上下墨界 一紙一一行^{（第二紙）} 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

文同筆

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉正了知大將（端裏直書）

〈内題〉正了知大將

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二九・六糎^{（第二紙）} 卷子本

上下墨界 一紙一一行^{（第二紙）} 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

文同筆

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*軸・八双なし。

8

尊秘第十五^{天等}

○帙〈墨書〉「尊秘第十五^{天等}」〈表〉

「隆鎮」〈表〉

「帝釈 四天王／最勝太子 妙見／弁才天 氷迦羅」

14 卷

(3)

- 〈外題〉最勝太子 (端裏直書)
- 〈内題〉最勝太子
- 〈尾題〉(ナシ)

(1)

- 〈外題〉帝尺 (端裏直書)
- 〈内題〉帝釋
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〈本文〉漢文
- 朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

(2)

- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*軸・八双なし。
- 〈外題〉四天王^私 (端裏直書)
- 〈内題〉四天王
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ
- 〈本文〉漢文
- 朱筆 (注积・合符・声点・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
- 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

(4)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〈本文〉漢文
- 朱筆 (注积・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
- 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*軸・八双なし。
- 〈外題〉妙見 (端裏直書)
- 〈内題〉妙見
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
- 〈本文〉漢文
- 朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
- 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

(5)

- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*軸・八双なし。
- 〈外題〉弁才天 (端裏直書)
- 〈内題〉弁才天
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎^(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〈本文〉漢文
- 朱筆 (声点・句切点・注示符・ヲコト点《円堂点》)
- 同筆

(6)

- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *軸・八双なし。
- 〈外題〉 氷迦羅 (端裏直書)
- 〈内題〉 氷迦羅天
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・二×三〇・八糎 (第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一行程度 (第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 ≪円堂点≫)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)

(9)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・二×三一・〇糎 (第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一〇行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 ≪円堂点≫)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *軸・八双なし。
- 〈外題〉 大自在 (端裏直書)
- 〈内題〉 大自在天
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎 (第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一行程度 (第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 ≪円堂点≫) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)

(7)

- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *軸・八双なし。
- 〈外題〉 畢里孕伽羅 私 (端裏直書)
- 〈内題〉 畢里孕伽羅
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎 (第三紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一行程度 (第三紙) 四紙 表紙ナシ
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・注示符・ヲコト点 ≪円堂点≫) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- 〈奥書〉 元禄十七年二月廿二日以仁和寺御經藏御本書写了
- 〈備考〉 *軸・八双なし。
- 〈外題〉 金翅鳥 (端裏直書)
- 〈内題〉 迦樓羅天
- 〈尾題〉 (ナシ)

(10)

- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈備考〉 *軸・八双なし。
- 〈外題〉 龔虞利 (端裏直書)
- 〈内題〉 龔虞利
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一八・二×三〇・八糎 (第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一行程度 (第二紙) 四紙 表紙ナシ
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 ≪円堂点≫) (本文同筆)

(13)

- 墨筆 (校合・仮名・声点) (本文同筆)
- 〔備考〕 *軸・八双なし。
- 〔外題〕 伎藝天女 (端裏直書)
- 〔内題〕 伎藝天女
- 〔尾題〕 (ナシ)

(12)

- 墨筆 (校合・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)
- 〔備考〕 *軸・八双なし。
- 〔外題〕 吒羅伽私 (端裏直書)
- 〔内題〕 吒羅伽此云寶藏天女
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一八・三×三〇・九糎(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行(第二紙) 四紙 表紙ナシ
- 〔本文〕 漢文

(11)

- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- 〔備考〕 *軸・八双なし。
- 〔外題〕 大黒天神 (端裏直書)
- 〔内題〕 大黒天神
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一八・三×三〇・八糎(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行(第二紙) 四紙 表紙ナシ
- 〔本文〕 漢文

(14)

- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一八・三×三一・〇糎(第二紙) 卷子本
- 上下墨界 一紙一一行(第二紙) 三紙 表紙ナシ
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
- 〔備考〕 (ナシ)
- 〔備考〕 *軸・八双なし。
- 〔外題〕 梵天 (端裏直書)
- 〔内題〕 梵天
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保八 (一八三七) 年写 一八・三×三一・〇糎(第二紙)
- 卷子本 上下墨界 一紙一一行(第二紙) 四紙 表紙ナシ
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)
- 〔備考〕 元禄十七年二月廿二日以御室御所御經藏之本書写之
- 〔享保八癸卯年七月中旬於河州天野山金剛寺摩尼院以寺中流
- ノ通之本写之訖ノ同八月二日以写本一交了 八葉峯沙
- 門如諦ノ再校了〕(朱)
- 〔天保六年歲次乙未閏七月下旬以明王院如諦師御本写了ノ再校了 五之室谷二階堂高祖院憲道〕(朱)
- 〔天保八年丁酉九月廿日以高祖院憲道師御本書写訖ノ南山真別所苾芻隆鎮〕(朱)
- 〔備考〕 *軸・八双なし。

9

尊秘第十六作法部

○帙 (墨書) 「尊秘第十六作法部」 (表)

〔隆鎮〕(表)

〔地鎮作法 鎮壇作法^欠〕諸持僧參内 每朝護身法／御加持 御衣木加持／新佛開眼 帶加持／産兒湯加持 持齊／用鉢 施餓鬼／柴手洗 手水加持／隱所^欠 隱形／眠臥 泥塔／神供 結願／土砂加持 破壇／草と念誦^欠 兩界供養／點墓所作法^欠 鞭加持／曳覆梵字 別護摩壇／飲食加持 廁作法／已上三十卷」

(内側)

〔地鎮 鎮壇^欠〕護持僧參内 每朝護身法／御加持 御衣木加持／新佛開眼 帶加持／湯加持 持齊／鉢 施餓鬼／柴手洗 手水加持／隱所^欠 隱形／眠臥 泥塔／神供 結願／「神供^{付水^欠}」^{朱消} 土砂加持／破壇 草々念誦^欠／兩界供養 點墓所作法^欠／鞭加持 曳覆梵字／別護^欠 且「高座加持^欠」^{朱消}／食加持 「調子具作法^欠」^{朱消}／「受者加持^欠」^{朱消} 廁作法／「小供養法^欠」^{朱消}／「護^欠」^{朱消}／「无言行道^欠」^{朱消}／已上卅「七」^{朱消} 卷」(内側貼紙)

〔尊秘第十六^{作法}〕(内側貼紙裏)

(1) (外題) 地鎮作法 (端裏直書)

(内題) 地鎮作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三×三〇・八糶^(第二紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行^(第二紙) 二〇紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点) (本文同筆)

(奥書) 「写本云／元禄十七年^甲三月三日於仁和寺以御所御本書
写了／一校了」^朱

(備考) *軸・八双なし。

(2) (外題) 護持僧參内^私 (端裏直書)

(内題) 護持僧參内作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・四×二九・六糶^(第二紙) 卷子本
上下墨界 一紙一〇行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *軸・八双なし。

(3) (外題) 每朝護身法 (端裏直書)

(内題) 南向作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三×三〇・五糶^(第三紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行程度^(第三紙) 四紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *軸・八双なし。

(4) (外題) 御加持 (端裏直書)

(内題) 御加持作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・四×二九・六糶^(第三紙) 卷子本
上下墨界 一紙一一行^(第三紙) 五紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・合点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *軸・八双なし。

(5) (外題) 御衣木加持^私 (端裏直書)

〔内題〕御衣木加持作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×三〇・四糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕新佛開眼^私 (端裏直書)

〔内題〕開眼作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・三×三〇・六糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕帯加持^私 (端裏直書)

〔内題〕帯加持

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・三×三〇・七糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(8)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕産兒湯加持^私 (端裏直書)

〔内題〕産兒浴湯加持

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×三〇・三糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕持齊 (端裏直書)

〔内題〕食時作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十(一八三九)年写 一八・三×三〇・八糎^(第二紙)

卷子本 上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕元禄十七年二月廿四日以仁和寺御經藏御本書写了

「天保十年己亥七月十六日令書写且校合訖」阿州無盡山

隆鎮^(朱)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕用鉢^私 (端裏直書)

〔内題〕用鉢作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・二×三〇・八糎^(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

(10)

(11)

朱筆（注釈・合符・声点・注示符・ヲコト点〔円堂点〕）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕施餓鬼（端裏直書）
 〔内題〕施餓鬼作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×三〇・八糎^{（第三紙）} 卷子本
 上下墨界 一紙一一行^{（第三紙）} 七紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・合符・声点・句切点・注示符・ヲコト点〔円堂点〕）〔本文同筆〕
 堂点^{（第三紙）}〔本文同筆〕
 墨筆（仮名）〔本文同筆〕

(12)

〔備考〕*軸・八双なし。
 *紙背書き入れあり。
 〔外題〕柴手水^私（端裏直書）
 〔内題〕柴洗手法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×二一・〇糎^{（第二紙）} 卷子本
 上下墨界 一紙七行程度^{（第二紙）} 二紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 〔奥書〕元禄十七年二月廿四日以御室御經藏本書写訖
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕手水加持^私（端裏直書）
 〔内題〕手水加持
 〔尾題〕（ナシ）

(13)

(14)

〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×二一・〇糎^{（第一紙）} 卷子本
 上下墨界 一紙七行程度^{（第一紙）} 二紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈）〔本文同筆〕
 〔奥書〕「本云」^{（巻）}
 元禄十七年二月廿四日於城州仁和寺書写了
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕隱形^私（端裏直書）
 〔内題〕隱形法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×三〇・九糎^{（第一紙）} 卷子本
 上下墨界 一紙一一行^{（第二紙）} 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆（仮名）〔本文同筆〕
 〔奥書〕「写本云」^{（巻）}
 元禄十七年春廿四日於城州仁和寺以御經藏御本書写了
 〔備考〕*軸・八双なし。
 *紙背書き入れあり。

(15)

〔備考〕*軸・八双なし。
 *紙背書き入れあり。
 〔外題〕眠臥^私（端裏直書）
 〔内題〕寝時結界
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×三〇・六糎^{（第二紙）} 卷子本
 上下墨界 一紙一一行程度^{（第一紙）} 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 〔奥書〕「写本云」^{（巻）}
 元禄十七年二月廿四日以御室御所御本書写了
 〔備考〕*軸・八双なし。

(16) (外題) 泥塔私 (端裏直書)

(内題) 泥塔作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三〇・六糎(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度(第二紙) 四紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 「写本」(朱)

元禄十七年二月廿五日於仁和寺書写了

(備考) *軸・八双なし。

(外題) 神供 (端裏直書)

(内題) 神供

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三〇・八糎(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度(第二紙) 四紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

文同筆)

墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *軸・八双なし。

(外題) 結願私 (端裏直書)

(内題) 結願作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・四〇・四糎(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度(第二紙) 三紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(備考) *軸・八双なし。

(外題) 土砂 (端裏直書)

(内題) 土砂加持作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・四〇・七糎(第一紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度(第一紙) 二紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *軸・八双なし。

(外題) 破旦私 (端裏直書)

(内題) 破壇作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三〇・二二・四糎(第一紙) 卷子本

上下墨界 一紙八行程度(第一紙) 二紙 表紙ナシ

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 元禄十七年二月廿五日於御室以御經藏之本書写了

(備考) *軸・八双なし。

(外題) 兩界供養私 (端裏直書)

(内題) 兩界供養作法兩部合行

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・四〇・三〇・九糎(第一紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行程度(第二紙) 三紙 表紙ナシ

(22)

〔本文〕漢文
 朱筆（注示符）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕鞭加持私（端裏直書）
 〔内題〕鞭加持作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×二二・四糎（第二紙） 卷子本
 上下墨界 一紙八行程度（第二紙） 二紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・注示符）〔本文同筆〕

(23)

〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕曳覆梵字私（端裏直書）
 〔内題〕（ナシ）
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二九・五糎（第二紙） 卷子本
 上下墨界 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕梵字
 朱筆（注釈・仮名）〔本文同筆〕

(24)

〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕別護摩壇私（端裏直書）
 〔内題〕別護摩壇作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×三〇・五糎（第二紙） 卷子本

(25)

上下墨界 一紙一行程度（第一紙） 二紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・合点・注示符・本文訂正）〔本文同筆〕
 〔奥書〕（ナシ）
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕飲食加持（端裏直書）
 〔内題〕飲食加持作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二七・七糎（第一紙） 卷子本
 上下墨界 一紙一〇行程度（第一紙） 二紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注示符・本文訂正）〔本文同筆〕

(26)

〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕廁作法私（端裏直書）
 〔内題〕廁作法
 〔尾題〕（ナシ）
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・三×三〇・八糎（第二紙） 卷子本
 上下墨界 一紙一行程度（第二紙） 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆（注釈・声点・注示符）〔本文同筆〕
 墨筆（仮名・返点・声点）〔本文同筆〕
 〔奥書〕享保八癸卯年七月廿二日於河州天野山金剛寺以經藏御本／書寫之訖／「同八月二日一交了」（朱）／再校了 金剛峯寺野澤末資如諦三十八才
 〔備考〕*軸・八双なし。

10 尊秘第十七秘作法

8 卷

(3)

- 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕高座加持私 (端裏直書)
 〔内題〕高座加持作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔奥書〕建武二年六月十一日書写了／参川僧正御房行遍御作／也
 法印了賢
 〔本文〕漢文
 朱筆 (仮名・返点・注示符・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

(2)

- 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕高座加持作法 (端裏直書)
 〔内題〕高座加持事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二九・六糎(第二紙) 卷子本
 上下墨界 一紙一行程度(第一紙) 五紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

(1)

- 帙〔墨書〕「尊秘第十七秘作法」(表)
 「隆鎮」(表)
 「受者加持 高座加持作法／高座加持 小供養法／調
 支具 水丁護摩／无言行道 神供水丁／已上八卷」(内
 側)
 〔外題〕受者加持私 (端裏直書)
 〔内題〕受者加持作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二九・六糎(第二紙) 卷子本
 上下墨界 一紙一行程度(第一紙) 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

(6)

- 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕高座加持私 (端裏直書)
 〔内題〕高座加持作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔奥書〕建武二年六月十一日書写了／参川僧正御房行遍御作／也
 法印了賢
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

(5)

- 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕調汀支具次第 (端裏直書)
 〔内題〕調灌頂支具次第
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二九・四糎(第二紙) 卷子本
 上下墨界 一紙一行程度(第一紙) 五紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

(4)

- 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕小供養法 (端裏直書)
 〔内題〕小供養法次第
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一八・四×二九・二糎(第二紙) 卷子本
 上下墨界 一紙一行程度(第一紙) 三紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

11 金剛界持念次第

4帖

○包紙〔墨書〕「金剛界四卷次第」(表)

「阿闍梨益信和尚四卷次第」(表)

(1)

〔外題〕(ナシ・金紙題簽)

〔内題〕金剛界持念次第卷上_本

〔尾題〕金剛界持念次第卷上_本

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糎 折本 押界

一頁七行 三七折(本文紙背二及ブ) 青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕〔本

文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・注示符)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*阿闍梨法印大和尚位益信秘要

〔外題〕(ナシ・金紙題簽)

〔内題〕金剛界持念次第卷上_末

〔尾題〕金剛界持念次第卷上_末

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糎 折本 押界

一頁七行 二九折(本文紙背二及ブ) 青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕(ナシ・金紙題簽)

〔内題〕金剛界持念次第卷下_本

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二九・六糎_(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行_(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(合点・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕無言行道_私 (端裏直書)

〔内題〕无言行道作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二九・六糎_(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙一行_(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕神供_{本下} (端裏直書)

〔内題〕入壇時神供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・四×二四・七糎_(第二紙) 卷子本

上下墨界 一紙九行程度_(第二紙) 二紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保第八_卯天七月廿四日於河州天野山金剛寺/以寺家流

通本書写之 金剛佛子如諦/再校了

〔備考〕*軸・八双なし。

〔尾題〕「才本金剛界持念次第卷下本」(朱)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糰 折本 押界
一頁七行 二〇折(本文紙背ニ及ブ) 青色布張表紙
〔本文〕漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕
墨書附箋(注釈)

(4)

〔外題〕(ナシ)・金紙題簽
〔内題〕金剛界持念次第卷下末
〔尾題〕金剛界持念次第卷下末
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糰 折本 押界
一頁七行 三四折(本文紙背ニ及ブ) 青色布張表紙
〔本文〕漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・注示符・本文訂正)〔本
文同筆〕

墨筆(校合)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)

12 汀初後夜

○包紙〔墨書〕「汀初後夜 四帖」(表)

「秋月詠暮秋月／和歌／清親／名残おもふ□もす
／ゑ□露に今やと／□もいとゞ月のあ／はれ
々」(内側墨消)

4帖

(1)

〔外題〕初夜胎藏界廣 (書題簽)
〔内題〕初夜胎藏界菩提院
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糰
折本 押界 一頁五行 二〇折 赤茶色金糸布張表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・句切点・合点・注
示符)〔本文同筆〕

(2)

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
〔外題〕後夜金剛界廣 (書題簽)
〔内題〕後夜金剛界菩提院
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糰
折本 押界 一頁五行 折數未詳 赤茶色金糸布張表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符)〔本文
同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
〔奥書〕此兩帖初後夜先年自菩／提院了遍被下之而今度／不審處々
申入并院信助私口決／之處有校合御口決／真光院禪助被直畢／建
武二年六月日記之／法印權大僧都了實

(四〇行略)

宝曆十庚辰年八月二十一日於／補陀洛院客殿以菩提院／
頼遍法務御傳授本校合畢／廣沢流末資真海

(3)

〔外題〕胎藏略次第 (書題簽)
〔内題〕胎藏略次第
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糰
折本 押界 一頁六行 一三折 赤茶色金糸布張表紙
〔本文〕漢文

(4)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈外題〉 金剛界略次第 (書題簽)

〈内題〉 金剛界略次第^曾

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一三・六糎

折本 押界 一頁六行 八折 赤茶色金糸布張表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

13 神供 外

○包紙 (墨書) 「神供 一帖 / 不動法 一帖 / 金胎界私注^御 / 十八道初行表白神分 四帖 / 「誦經導師作法」^{墨書} / 十八

／十八道念誦次第」 (表)

(1)

〈外題〉 神供 (直書)

〈内題〉 神供略私記

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「廣保」 (表紙)

〈墨書〉 「隆鎮」 (表紙)

(2)

〈外題〉 不動念誦次第 (書題簽)

〈内題〉 不動念誦次第

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一三・六糎

折本 押界 一頁七行 七折 紺色布張表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈外題〉 金剛界私注^御 (書題簽)

〈内題〉 金剛界私注

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一三・七糎 折本 押界

一頁七行 二四折 (本文紙背二及ブ) 緑地金糸布張表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (校合・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (函繪)

〈奥書〉 「御本云」^朱

開田准后御手跡也後代 / 君子以一知万 / 沙門覺道

〈外題〉 胎藏界私注^御 (書題簽)

〈内題〉 胎藏私注

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一三・六糎

折本 押界 一頁七行 一三折 緑地金糸布張表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (注釈・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (函繪)

(5) 〈奥書〉 開田准后御筆也可仰可貴／永正十五年十一月十日記之
 ／求法佛子沙門覺道
 〈外題〉 十八道 付初行表白神分 (書題簽)
 〈内題〉 十八道
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一三・六糎
 折本 押界 一頁七行 一〇折 緑地金糸布張表紙
 〈本文〉 片仮名
 朱筆 (注釈・合符・声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (声点) 〈本文同筆〉

(6) 〈奥書〉 於仁和寺以御室御所經藏／本書写畢
 〈外題〉 誦經導師作法 廣 (書題簽)
 〈内題〉 誦經導師作法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一三・六糎 折本 押界
 一頁六行 九折 (本文紙背ニ及ブ) 緑地金糸布張表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆 (返点・合符・声点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (注釈・仮名・返点・声点・博士) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

(7) 〈奥書〉 宝曆十_{庚辰}年八月廿一日於／補陀洛院客殿以孝源大僧／
 正御傳授本書写之校合畢／廣沢流末資真海
 〈外題〉 十八道念誦次第 (書題簽)
 〈内題〉 十八道念誦次第
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一四・二糎 折本 押界
 一頁六行 一九折 (本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〈本文〉 漢文 片仮名

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符) 〈本
 文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 此記者根本大師御作也法皇／加_二御師傳_一故云_二法皇
 之御作_一又／真乘院覺教爲_二初心_一補略故云_二真見記_一
 沢流傳授之砌／師演說臆持分押紙_二書_一備_二廢忘_一偏_二爲_一
 法命相續_二三覺_一／圓滿_二也於_二東武二本榎高野_一／寺旅宿坊
 記_レ焉／峯寶曆十三未年八月十六日／南山補陀洛院幻
 住真海
 天明元辛丑年十月中旬／拜写畢 末資觀蓮

14 結縁灌頂小壇用意 外

○包紙 (墨書) 「結縁灌頂金界法同胎界法／同小壇法 四帖一
 結」 (表)

(1) 結縁灌頂小壇作法_中金界_{胎界}／——用意_中胎界_{胎界}／結縁灌
 頂兩界次第_二帖_一 (表)

〈外題〉 結縁灌頂小壇用意_{胎界} (直書)
 〈内題〉 小灌頂阿闍梨夜用意事_{胎界}
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一三・五糎 折本
 墨界 (紙背押界) 一頁五行 一四折 (本文紙背ニ及ブ)
 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆 (注釈・仮名・返点・合点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (校合)

〈奥書〉 以異本補字磨滅及假奈點對校之了／寶蓮院覺寶

(2)

右御本拜写畢／于時天明六丙午歲三月下旬 觀蓮
〈外題〉諸尊法目錄廣保流 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明和四(一七六七)年写 一七・二×一三・六糎 折本

押界 一頁六行 六折(本文紙背二及ブ)

青綠色布張表紙

〈本文〉漢字

〈奥書〉明和四年六月於八葉峰隨心／院書寫之 沙門傳剛

〈墨書〉「沙門傳剛」(表紙)

15 調支具事 外

○包紙(墨書)「汀等次第五帖」(表)

〈外題〉(ナシ・金紙題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一五・〇糎 折本

押界 一頁七行 二六折 青綠色布張表紙

〈本文〉片仮名

墨筆(注釈・校合・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元弘元年十月十五日記之是菩提院／信助

法印權大僧都了賢御口傳

寛永十二年九月廿三日以了賢僧正／御自筆本書写之次

日半切一本／以令校合相違之處等少々書加／之イ本卜

書是也

寛文四年六月上旬^ニ 頭證／以師主御本拜写之澤流末資

真海

〈備考〉*「調支具事 縫五色糸事／鋸齒木等事撤事／示承仕事

1帖

16 金剛界大儀軌記 外

○包紙(墨書)「金剛界大儀軌記／胎藏界印略定記／胎藏界頌

次第高野御筆」(表)

(1) 〈外題〉金剛界大儀軌記 (書題簽)

〈内題〉金剛界大儀軌記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一五・〇糎 折本 押界

一頁七行 一七折(本文紙背二及ブ)

紺地花模様布張表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈外題〉胎藏界印略定記 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一三・六糎 折本 押界

一頁七行 二三折(本文紙背二及ブ)

紺地花模様布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉本云

寫本云以觀音院大僧都手跡本書之

3帖

(3) 天養元年六月廿四日以平等房僧都／御房御本書之
〔外題〕胎藏界頸次第 高野御室 (書題簽)
〔内題〕胎藏界 法皇御次第

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一三・六糎

折本 押界 一頁七行 四二折 紺地花模様布張表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(校合・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈・校合)

〔奥書〕(ナシ)

17 諸尊法

○包紙

(1) 〔外題〕(ナシ・素紙題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・二×一五・〇糎

列帖 押界 一頁七行 一九一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注

示符・ヲコト点《円堂点》・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*「阿闍 寶生 阿弥陀 釈迦／藥師 佛眼 大佛頂 金輪

／尊勝 光明真言 後七日 孔雀經／仁王經 請雨經

法華經 理趣經／六字經 聖觀音 千手 馬頭／十一

面 准胎 如意輪 不空縹索／白衣 葉衣 同續 大勢至

2帖

延命／普賢延命 五秘密 普賢 五大虚空藏／虚空藏
八字文殊 五字文殊 弥勒／大隨求 地藏 轉法輪
〔冒頭目錄〕

(2) 〔外題〕(ナシ・素紙題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・二×一五・〇糎

列帖 押界 一頁七行 一四九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕寶曆十 庚辰 年六月二十八日於補陀洛院／以菩提院頼遍法

務御本忝拜写之／南山住侶入寺真海

〔同年七月中旬 一捺了 真海

校本批云／前大僧正御房 禮信 御筆也尤可貴重／者也〕 (朱)

〔墨書〕「法師觀蓮從余請受廣澤法流／余乃憐其深志以傳授畢

／天明丙午之秋 佛子玄韻誌」(最終丁ウ)

〔備考〕*「不動 同 降三世 軍荼利 大威德 金剛夜叉／愛染王

烏樞沙麼 金剛童子 毘沙門 吉祥天／琰魔天 水天

地天 聖天 十二天 訶利帝／童子經 北斗 大北斗

本命供 當年星供／護持僧參内作法 地鎮 鎮壇 略

念誦／南向作法 御加持 御衣木加持 紳加持／浴湯

加持 用鉢作法 手洗加持 柴手洗」(冒頭目錄)

18 傳授日記

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕傳授日記天明六丙午年八月

加行所作折帑 十八道次第／金剛界次第 護摩次第／

1卷

胎藏界次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明六(一七八六)年頃写 一七・八×五〇・七糎^(第二紙)
卷子本 界線ナシ 一紙二〇行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

〈本文〉漢字

〈奥書〉右所記聖教予曾／隨大覺寬深法王／所稟也今無所毫増

／減授與法師妙觀／畢／佛子玄韻(印)

〈朱印〉「玄韻之印」(陰刻方印、奥書部)

〈墨書〉「素覺」(端裏)

〈備考〉*軸・八双なし。

傳授日記

〈外題〉(ナシ)

〈内題〉傳授日記天明六^{丙午}年八月

加行所作折帛 十八道次第／金剛界次第 護摩次第／

胎藏界次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明六(一七八六)年頃写 一八・三×五一・〇糎^(第二紙)
卷子本 界線ナシ 一紙二八行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢字

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉右所記聖教予曾／隨大覺寬深法王／所稟也今無所毫増

／減授與大律師善道／畢／佛子玄韻(印)

〈朱印〉「玄韻之印」(陰刻方印、奥書部)

〈墨書〉「善道」(端裏)

〈備考〉*軸・八双なし。

傳授日記

1卷

〈外題〉(ナシ)

〈内題〉傳授日記天明六年丙午八月

加行所作折帛 十八道次第／金剛界次第 護摩次第／
胎藏界次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明六(一七八六)年頃写 一八・二×四七・七糎^(第三紙)
卷子本 界線ナシ 一紙二三行^(第三紙) 六紙 綠色布張表紙

〈本文〉漢字

〈奥書〉右所記聖教予曾／隨大覺寬深法王／所稟也今無所毫／

増減授與大律師／諦道畢／佛子玄韻(印)

〈朱印〉「玄韻之印」(陰刻方印、奥書部)

傳法灌頂三昧耶戒作法

〈外題〉(ナシ・金紙題簽)

〈内題〉傳法灌頂三昧耶戒作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二五・八×三二・四糎^(第一紙) 卷子本 墨界
一紙九行^(第二紙) 三五紙 紺地花模様布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
示符・ヲコト点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〈奥書〉「以下批頼遍法務御本^{ニハ}无^レ之」^(朱)

徳治三年正月廿六日於東寺奉授／太上法皇次第也／法

務前大僧正禪助^{真光院}正和二年正月廿三日以此本授／無品性圓親王^{大覺寺宮}訖

以後宇多院御本書寫之畢／前大僧正道意勝寶院

*紙背書き入れあり。
*46函21〜23は一具。

22 金剛界傳法灌頂作法 1卷

〈外題〉(ナシ・金紙題簽)
〈内題〉金剛界傳法灌頂作法

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二五・九×三二・四糎(第二紙) 卷子本
墨界 一紙九行(第一紙) 二六紙 紺地花模様布張表紙

〈本文〉漢文
朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・注
示符・ヲコト点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・合符・声点)〈本文同筆〉
墨書附箋(図繪)

〈奥書〉「以下批頼遍御本ニハ無之」(朱)
徳治三年正月廿六日於東寺奉授／太上法皇次第也／法
務前大僧正禪助

正和二年正月廿三日以此本授／無品性圓親王訖
以後宇多院御本書寫之畢／前大僧正道意
天明丙午之秋傳授法師觀蓮／畢乃請批故記 佛子玄韻
〈備考〉*紙背書き入れあり。
*46函21〜23は一具。

23 胎藏界傳法灌頂作法 1卷

〈外題〉(ナシ・金紙題簽)
〈内題〉胎藏界傳法灌頂作法

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二五・八×三二・四糎(第二紙) 卷子本 墨界
一紙九行(第一紙) 二二紙 紺地花模様布張表紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・注
示符・ヲコト点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
不審紙アリ

〈奥書〉「以下批頼遍御本ニハ無之」(朱)
徳治三年正月廿六日於東寺奉授／太上法皇次第也／法
務前大僧正禪助

正和二年正月廿三日以此本授／無品性圓親王訖
以後宇多院御本書寫之畢／前大僧正道意勝寶院

〈備考〉*紙背書き入れあり。
*46函21〜23は一具。

24 澤抄 10卷

(1) 澤抄第一卷佛部 (書題簽)

〈外題〉澤抄第一卷
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・〇×四四・〇糎(第一紙) 卷子本 墨界
一紙一九行(第一紙) 二三紙 金色布張表紙

朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点
《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「阿闍 寶生／阿弥陀 釋迦／藥師 佛眼」(冒頭目
録)
*紙背書き入れあり。

(2)

〔外題〕澤抄第二卷 佛頂部 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・〇×四四・〇糎 (第二紙) 卷子本 墨界一紙一九行 (第二紙) 一二紙 金色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点《円堂点》《本文同筆》

墨筆(仮名・返点)《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*「大佛頂金輪／尊勝光明眞言／後七日 付加持香水」(冒

頭目錄)

*紙背書き入れあり。

(3)

〔外題〕澤抄第三卷 經部 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・〇糎 (第二紙) 卷子本 墨界一紙一九行 (第二紙) 三七紙 金色布張表紙

〔本文〕漢文 平仮名

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点《円堂点》《本文同筆》

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点)《本文同筆》

〔奥書〕「以頼遍大僧正御所持本一抄了 末資眞海」(朱)

〔備考〕*「孔雀經 仁王經／請雨經 法華經／理趣經 六字經」

(冒頭目錄)

*紙背書き入れあり。

(4)

〔外題〕澤抄第四卷 觀音部 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×四四・〇糎 (第二紙) 卷子本 墨界一紙一九行 (第二紙) 一二紙 金色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合

点・ヲコト点《円堂点》《本文同筆》

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)《本文同筆》

〔奥書〕「校合了」(朱)

〔備考〕*「聖觀音 千手 馬頭／十一面 准胎 如意輪／不空羂

索 白衣 葉衣 付葉衣鏡／大勢至」(冒頭目錄)

*紙背書き入れあり。

〔外題〕澤抄第五卷 菩薩部 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×四四・〇糎 (第二紙) 卷子本 墨界一紙一九行 (第二紙) 一二紙 金色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点《円堂点》《本文同筆》

墨筆(校合・仮名・返点・声点)《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*「延命 普賢延命 五秘密／普賢 五大虚空藏 八字文

殊／五字文殊 弥勒 隨求／地藏 轉法輪」(冒頭目錄)

*紙背書き入れあり。

〔外題〕澤抄第六卷 明王部 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×三七・二糎^(第二紙) 卷子本 墨界
 一紙一六行^(第二紙) 二二紙 金色布張表紙
 〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・合点・ヲコト点《田堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「不動^{付録宅} 降三世／軍荼利 大威徳／金剛夜叉 愛染

王／烏菟洪摩 金剛童子」(冒頭目録)

*紙背書き入れあり。

(7) 江戸時代写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界
 一紙一九行^(第二紙) 一九紙 金色布張表紙
 〈本文〉漢文

〈外題〉澤抄第七卷^{天等部} (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点《田堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「毘沙門 吉祥天／炎魔天 水天／地天 聖天／十二天

訶利帝／童子經」(冒頭目録)

*紙背書き入れあり。

(8) 江戸時代写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界
 一紙一九行^(第二紙) 一四紙 金色布張表紙

〈外題〉澤抄第八卷^{星宿部} (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界

一紙一九行^(第二紙) 一四紙 金色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点
 《田堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「北斗 大北斗／本命供 當年星」(冒頭目録)

*紙背書き入れあり。

(9) 江戸時代写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界
 一紙一九行^(第二紙) 二〇紙 金色布張表紙
 〈本文〉漢文

〈外題〉澤抄第九卷^{作法部} (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・注

示符・ヲコト点《田堂点》・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「地鎮 鎮壇 略念誦／南向作法 御加持 御衣木加持

／紳加持 産兒浴湯加持 鉢作法／手洗加持 柴洗手

廁／隱形法 寢時結界 降伏諸魔法／神供<sup>付入壇
時用意</sup> 施餓鬼

造塔」(冒頭目録)

*紙背書き入れあり。

(10) 天明六(一七八六)年写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界
 一紙一九行^(第二紙) 一八紙 金色布張表紙

〈外題〉澤抄第十卷^{秘作法部} (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明六(一七八六)年写 二九・九×四四・〇糎^(第二紙) 卷子本 墨界

一紙一九行^(第二紙) 一八紙 金色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符）

〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

〔奥書〕御本記云

全部十箇巻皆爲長者僧正覺成抄度々以類之獻于部此内尊法作法併傳受彼僧正了／師匠永嚴法印雖爲成就院僧正門弟予所稟承多有相違仍更所尋問也

抄傍所注付并裏之等狼藉殊甚敢／不可及外見背我命輩三寶證罰若／自授他時除私注裏書等可略抄之／沙

門北院御室

寶曆十庚辰年四月二十七日於補陀洛院以／菩提院頼遍大

僧正御傳授本令弟子書写畢／廣保末資南山沙門真海

法師觀蓮從余請受本流乃以予／曾隨大覺僧王寬深五

所／傳傳授因請批乃記／天明丙午之秋 金剛佛子玄韻

〔備考〕

*「御遺告口傳 十八日觀音供／受者加持 高座加持／小供養法 無言行道／灌頂支分 教授用意／護摩 瑜祇 經印明」〔冒頭目錄〕

*紙背書き入れあり。

第47函（L・9）

*蓋付き、三段（上段二列、下段引き出し）の木製函。

1 求聞持作壇作法

〔題〕「作壇作法」（末）（端裏）

〔題〕求聞持作壇作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・七×三三・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕 授與碩道

大阿闍梨耶隆鎮

2 求聞持破壇作法

〔題〕「破壇作法」（末）（端裏）

〔題〕求聞持破壇作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・五×三三・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕傳授大阿闍梨隆鎮

3 求聞持瓶華之大事

〔題〕「瓶華作法」（末）（端裏）

〔題〕求聞持瓶華之大事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・一×三三・四糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

1 通

1 通

1 通

朱筆（注釈）（本文同筆）
（奥書） 授與碩道

大阿闍梨隆鎮

4 求聞持撥遣大事

（題）「撥遣大事」^{（朱）}（端裏）

（題）求聞持撥遣大事

（体裁・法量等）

江戸時代写 三五・六×三三・四糎 界線ナシ 折紙

（本文）片仮名

（奥書） 授與碩道

大阿闍梨耶隆鎮

1通

尽山求聞持道場ニ而ノ沙門照道誌之

7 曼荼羅供道場図

○包紙（墨書）「南方靄林寺ニテ智幢和尚ノ三憲傳授之砌行之圖
ノマシクノ圖」（表）

「無盡山ノ隆應藏」（表）

（題）（ナシ）

（体裁・法量等）

江戸時代写 五〇・七×七一・八糎 界線ナシ 二紙

（本文）図絵 漢文

（奥書）（ナシ）

8 誦經物結様

○包紙（墨書）「憲深僧正五百五十回忌所用ノ誦經物結様二種
ノ隆鎮」（表）

（備考）*物結雛形二種が包まれる。一つに朱書「憲深僧正五
百五十回忌用」あり。

1通

1包

9 曼荼羅供誦經導師作法

○包紙（墨書）「曼荼羅供誦經導師作法^三」（表）

「大龍寺入仏供養之時」（表）
「廣惠」（表）

（外題）（表紙ナシ）

（内題）⑦敬白ノ請諷誦之事

①万茶羅供誦經導師作法

（尾題）（ナシ）

（体裁・法量等）

嘉永五（一八五二）年頃写 一一・二×八・四糎 折本

界線ナシ 一頁三ノ七行 一六折 表紙ナシ

（本文）漢文 片仮名

1帖

6 求聞持守書様^並加持

（題）求聞持守書様^並加持 （端裏）

（題）求聞持守

（体裁・法量等）

明治八（一八七八）年写 三五・六×三三・八糎

界線ナシ 折紙

（本文）片仮名

（奥書）今爲後代自旧記拔出之ノ明治八乙亥歲旧九月十二日ノ無

1通

10 頓證秘口

2通

○包紙〔墨書〕「頓證秘口」詳流
最極閉眼大事（表）

(1) 〔題〕了圓私注之

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一四・七×三二・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「文安三年^{丙寅}十一月十日於高野山書／写了求了胤」〔冒頭〕

「私云已上、文言、宝性院、宥信頓／口、奥アルナリ」〔末尾〕

(2) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一四・六×二七・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「私云宝性院、此本、至極、古本ナリ／外、安永嫡との相傳等事／頓證大事」〔冒頭〕

〔備考〕*「安永嫡との相傳等事／頓證大事」の書誌等の書き付け。

11 臨終法要西書

〔外題〕臨終法要西書 (直書)

〔内題〕臨終法要西書

〔尾題〕(ナシ)

1帖

12

〔血脉図〕

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六六・八×八四・六糎 界線ナシ 一二紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日・弘法大師から淨嚴・蓮體などに至る血脉図。

13 許可印信 外

1包2通

○包紙〔墨書〕「瑜祇印信」〔表〕

〔隆應〕〔表〕

(1) 投花

○包紙〔墨書〕「投花」〔表〕

〔爲心遍照尊〕〔内側〕

〔備考〕*木の葉が包まれる。

(2) 許可印信

○帯〔墨書〕「許可^安 隆應」〔表〕

① 瑜祇血脉

○包紙〔墨書〕「瑜祇血脉」〔表〕

〔題〕瑜祇血脉

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一三三・四×三三・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢字

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如来から見心・淨應・隆鎮・榮嚴・隆應に至る
良雅流の血脉。

② 許可小野

○包紙

〈題〉許可小野

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年写 三六・二×五〇・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治十四年三月二日授隆應

傳授大阿闍梨榮嚴

14 臨終大事安

○外包紙〈墨書〉「臨終大事」安 (表)

○中帯

(1) 〈題〉臨終安 (端裏)

〈題〉最後臨終大事

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五〇・七糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉享保十六年辛亥十月十五日授寶潤

阿闍梨維寶

〈墨書〉「四」(端裏)

(2) 〈題〉臨終印明安 (端裏)

〈題〉臨終印明師説

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五〇・八糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云/以僧正興雅御房自筆書写了/宥智

享保十六年亥十月十五日 寶潤

阿闍梨維寶

〈墨書〉「二」(端裏)

(3) 〈題〉祥流鈔臨終印明 (端裏)

〈題〉臨終印明付具あり

〈体裁・法量等〉

享保十五(一七三〇)年写 三六・二×五〇・七糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十五季庚七月十九日寶潤

阿闍梨維寶

〈墨書〉「二」(端裏)

(4) 〈題〉祥流鈔臨終印明 (端裏)

〈題〉臨終印明付具あり

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五〇・七糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十六年辛亥十月十五日寶潤

阿闍梨維寶

〈墨書〉「二」(端裏)

(5) 〈題〉臨終印明安 (端裏)

〈題〉決定往生印

〈体裁・法量等〉

享保十六（一七三二）年写 三六・二×五〇・七糎
界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十六年辛亥十月十五日寶潤

〈墨書〉「三」（端裏）

（6）臨終大事

○包紙〈墨書〉「臨終大事」在折紙之内乙部
終ノ結第十六紙（表）

〈題〉臨終大事引接
信乃（端裏）

〈題〉最後臨終大師

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×二四・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「十六」（端裏）

15 糸經／支木

〈題〉糸經／支木廿一枚之内二有（端裏）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「快義」（端裏）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

16 三寶院幸心方聖教目録

〈外題〉三寶院幸心方聖教目録（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

1冊

〈体裁・法量等〉

文化元（一八〇四）年写 一八・二×二五・二糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁一四行 二七紙 薄茶色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（本文補入）

〈奥書〉文化元歲次
甲子正月十二壬寅日許可

受者中

隨心院衆坊 宥匡隆辨房／北室院衆坊 隆海義觀房／

多門院衆坊 太能得解房／同院衆坊 寂道惠海房／

正智院衆坊 某甲／多門院衆坊 海禪南瑞房／

正智院衆坊 普門密傳房／慈眼院衆坊 眞雄惠龍房／

普賢院客僧 英雄密城房

同天三月十六日目錄精書了筆長氏澄道惠日房

〈墨書〉「求法／仏子／澄道」（表紙）

17 求聞持聞書

〈外題〉求聞持聞書（直書）

〈内題〉求聞持次第聞書

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

永祿七（一五六四）年写 一九・六×一三・〇糎

列帖 界線ナシ 一頁七行 一九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点・声点・合点）〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

應永六年七月之比於中性院師主聖増／僧都御房仁口筆書

之當資可守此／旨矣 金剛資聖融融七

求聞持立願／金剛弟子覺鑠敬立申大願直口覺鑠

（敬白文略）

1帖

憲深方傳授和目錄

〔外題〕(ナシ)

1冊

書籍口訣等

光臺院上人口
理賢記

〔外題〕書籍口訣等

光臺院上人口
理賢記

(直書)

〔扉題〕書籍口訣等

光臺院上人口
理賢記

完

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一一・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 一八丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕

永正八年^{辛未}極月六日高野山光臺院／理賢房快真

天保六年^{乙未}正月以右古本令寫校之畢／金剛佛子亮瑞

生年三十七
戒曆二十七

天保六年^{乙未}五月吉日以他筆令寫得了／高祖院憲道

天保六年^{乙未}七月廿六日中夜右以御本寫得了／教雄

〔墨書〕

〔備考〕

*扉裏に「自永正八年至天保六未年凡三百廿六年也」とある。

壇圖^并地鎮々旦一度^ニ修^ル圖

〔題〕壇圖^并地鎮々旦一度^ニ修^ル圖也合行ノ旦ノ圖ハ合^テ口也

1通

裏

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三三・六×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 片仮名 図絵

辨財天秘法^甲

〔外題〕辨財天秘法^中 (直書)

〔内題〕辨財天秘法

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(未詳)

〔墨書〕

「心」 (表紙)

「靈瑞」 (表紙)

1冊

保安／四年正月廿七日仏子覺鏝敬白

天文廿三年仲夏十六日聞持結□□□／写之畢 金剛資

□尊

(六行略)

永祿七年七月三日書写之 賢勢

〔墨書〕

「山」 (表紙)

「賢勢」 (表紙)

〔内題〕憲深方傳授和目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一二・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁五行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕

「隆鎮」 (表紙)

1帖

22

彌勒法^甲

〔外題〕彌勒法^中 (直書)

〔内題〕彌勒法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎 折本 押界

一頁六行 一三折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕皆宝永七年龍集庚寅秋日書寫之／筑前大乘密法弟卓岩

延享四丁卯年十月十六日以南山谷上／正智院持佛堂之行

法次第拜写了也／都率内梵閣下求法末資龍道

宝曆十庚辰五月廿六日於南岳真／別處以依師德師之御

本拜写畢／覺吽密潤

右本帙^ハ眞言等具出^テ私略写之／供養法次第^ハ本帙无違吽

爲自行写之／眞別處本初^ニ

文政二己卯九月晦於燈下拜写了／前左學頭 靈瑞六十

有八

昨宵及深更書写而睡夢慈氏尊／眞容感喜无量冀以此微

1帖

23

供物辨備圖

〔外題〕供物辨備圖 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・一×一六・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一三行程度 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆(注釈・朱引・合点) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「快真」(表紙)

24

安養都吏本來胸中事

〔外題〕安養都吏本來胸中事／密教修行念誦要法 (直書)

〔扉題〕安養都吏本來胸中事／密教修行念誦作法

〔内題〕極樂觀史本來胸中事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一七・四糎 三針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(合点) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕已上槓尾自性上人^{号我室}所記^{云々}

〔墨書〕「我寶上人記」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

1冊

1冊

「我實上人」(扉)

25 三一憲方印信口訣

〈外題〉三一憲方印信口訣 (直書)

〈扉題〉三一憲深方印信聞書

〈内題〉憲深流印信聞書少々

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保十三(一八四二)年写 一六・五×一七・〇 糰 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 九丁 薄茶色表紙

〈本文〉片仮名

墨筆(合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天保十三年壬寅六月廿九日/持宝院主宥圭被書写以/

納于當院之文庫給畢/隆鎮

〈墨書〉「琳尊相承口」(表紙・扉)

「隆鎮」(表紙)

26 野澤三十六箇流印信

〈外題〉野澤三十六箇流印信 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治三十八(一九〇五)年写 一五・九×一七・〇 糰

六針 仮綴 界線ナシ 一頁七行 九二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉此類集之三十六流於當峯從往古/師資相傳受之來矣最

亘野澤之/阿闍梨可有相承焉可恐不秘云

右御本/明治三十八年四月十七日德島縣板野郡/莊

嚴院傳法灌頂修行之爲御室/門跡迎請十六日御傳授得

1冊

27 求聞持外道場作法

〈外題〉求聞持外道場作法 (直書)

〈内題〉求聞持外道場作法私記之

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安永三(一七七四)年写 一六・七×一六・九 糰

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉安永三年正月廿一日拜寫了/中院末子性光

〈墨書〉「性光」(表紙)

〈備考〉*47函27/30は紙縫にて一括される。

28 求聞持法

〈外題〉求聞持法 (直書)

〈内題〉求聞持法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安永三(一七七四)年写 一六・七×一六・九 糰

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉時元禄第十三龍集庚辰歲卯月廿有七日/於高野山奥院

護摩堂聞持修練之砌寫/焉訖/淡洲阿万莊東寺妙觀寺

末資/勤息惠旭

1帖

1帖

茲ニ/拜写候/明治三十八年五月廿八日 小川光義/本誌

29

求聞持表白

〈外題〉求聞持表白 (直書)

〈内題〉求聞持表白

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安永三(一七七四)年写 一六・七×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉安永三歳午年正月廿一日一捺了/性光

〈墨書〉「性光」(表紙)

〈備考〉*47函27、30は紙縫にて一括される。

1帖

30

求聞持秘法

〈外題〉求聞持秘法 (直書)

〈内題〉求聞持次第私日記

〈尾題〉求聞持次第_并開白結願

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・七×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

1帖

31

理趣經法_台〈外題〉理趣經法_台 (朱直書)〈内題〉理趣經法_胎

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

寛保二(一七四二)年写 一六・七×一三・二糎 折本

界線ナシ 一頁六行 一二折(本文紙背ニ及ブ)

薄茶色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・句切点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・博士・注示符)〈本文同筆〉

筆

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉寛保二戌正月下旬書写畢/紀南峯西正賢院會下仙惠

(一八行略)

慶應四辰七月十四日 無盡山廿四代/隆應求

1帖

32

求聞持之_私〈外題〉求聞持之_私 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・八×一九・六糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁八、九行 一四丁 共紙表紙

1冊

33

兩部合行略次第

〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)
〔墨書〕 「勢傳」 (表紙)
「求法清傳」 (最終丁ウ)

〔外題〕 兩部合行略次第 (直書)

〔扉題〕 兩部合行略次第 三寶院

〔内題〕 兩部合行略次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛保三 (一七四三) 年写 一六・四×一六・九糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 二六丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 寛保三年八月初四洛遮那殿旅館上新町／而書寫焉 快

音空觀 卅四

〔墨書〕 「靈瑞」 (表紙)

34

大師建立眞言宗記 千心

〔外題〕 大師建立眞言宗記 千心

〔扉題〕 大師建立眞言宗記 千心

〔内題〕 弘法大師求法建立眞言宗灌頂御願記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九 (一七八〇) 年写 一六・四×一七・六糎 四針

1冊

35

五大尊合行次第 付三寶院

〔本文〕 漢文
假綴 界線ナシ 一頁八行 三八丁 紺色表紙
朱筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
墨筆 (校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)
〔奥書〕 安永九庚子天十一月上旬／阿州五百羅漢道場

〔外題〕 五大尊合行次第 付三寶院 (書題簽)

〔内題〕 不動明王秘法次第 五大寸合行

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二八丁 紺色布張表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・願文)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)

36

六方大事

〔外題〕 六方大事 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・六×一七・四糎 四針

假綴 界線ナシ 一頁六行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・本文訂正) (本文同筆)

1冊

1冊

37

肝心記

事相教相披翠

〔外題〕

肝心記

事相教相披翠

(直書)

1冊

〔奥書〕(ナシ)
〔墨書〕「隆鎮」(表紙)〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)
(体裁・法量等)

江戸時代写 二五・〇×一七・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一一行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆雄苾芻」(表紙)

〔備考〕*冒頭に目録あり。

38

事相口決作者

十三佛口決集

行法用心事

神供問答私記

1冊

〔外題〕事相口決作者/十三佛口決集/行法用心事/神供問答

私記 (直書)

〔内題〕⑦事相口決作者

④十三佛聞書

⑦行法用心事

⑩神供問答私記

〔尾題〕(ナシ)

(体裁・法量等)

文久二(一八六二)年写 二四・六×一七・二糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一四行 三四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(朱引・合点・注示符・本文補入)〔本文同筆〕

39

三寶院聖教目錄_并中院流〔外題〕三寶院聖教目錄_并中院流

(直書)

1冊

墨筆(仮名・返点・合符・句切点・合点)〔本文同筆〕
不審紙アリ〔奥書〕阿州勝浦郡方上邑樂邦菴/元文二丁巳歲四月上浣写了
文久二乙丑歲二月二日書写畢/莊嚴院隆應

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、表紙)

〔墨書〕「切々□トキ/如此説已/句一宝門トバス/壽門委ッ讀」

(後表紙)

〔内題〕⑦三寶院聖教目錄_私

①高野山中院流

〔尾題〕(ナシ)

(体裁・法量等)

享保十二(一七二七)年写 二三・六×一六・九糎 四針

袋綴 黒色野紙 一頁八行 二四丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕本云/以南院良意闍梨本寫得之畢

享保十二年七月廿三日書写畢/瑜伽沙門隆道

40

持戒清淨印明口決

○帶〔墨書〕「持戒清淨印明口決」(表)

○包紙〔墨書〕「持戒清淨印明口決_{二礼入}」(表)(1) 〔外題〕持戒清淨印明口決_上 (直書端裏)〔内題〕持戒清淨印明口決_并本軌_并血脉

〔尾題〕(ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一二・〇糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 表紙ナシ

〔本文〕漢文

2帖

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「懷讓」(端裏)

〔備考〕*「血脉」は、文殊・高辨から隆徹・隆鎮・懷讓に至る。

(2) 〔外題〕持戒清淨印明得益_下 (直書端裏)

〔内題〕依持戒清淨印明得益事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・〇糎

折本 界線ナシ 一頁六行 一〇折 表紙ナシ

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「懷讓」(端裏)

41 菩薩戒印明

〇帯

〇包紙〔墨書〕「持戒清淨印言決」(表)

〔隆應〕(表)

〔外題〕菩薩戒印明 (直書)

〔内題〕菩薩戒印明

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎 折本 界線ナシ

一頁六行 一二折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆應」(表紙)

42 授戒法則

〇包紙〔墨書〕「授戒法則 六通壹帙」(表)

〔無盡山/寶庫不出〕(表)

(1) 〔外題〕授菩薩勤策戒法則_{六通之内} (書題簽)

〔内題〕授菩薩勤策戒作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文久三(一八六三)年写 一五・五×一二・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 四一丁 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕元禄十一年三月二日於河州金胎寺書/写畢 比丘秀遍

于時天保第七丙申歲次正月廿七日未/剋爲令法久住利

益有情真別處以/御所藏之本馳遲筆畢/求法末資苾芻

亮雄

嘉永戊申十月廿四日朱校畢

〔文久三_文年十一月十一日/苾芻隆雄/助筆高道〕_(朱)

(2) 〔外題〕授菩薩近土戒法則_{六通之内} (書題簽)

〔内題〕授菩薩近土戒法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 三六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・合符・句切点・本文訂正) (本文同筆)

6帖

墨書附箋（注釈・本文訂正）

〔奥書〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、表紙）

〔墨書〕「授菩薩出家
在家大苾芻戒法則」（表紙）

〔外題〕授菩薩大苾芻戒法則六通之内（書題簽）

〔内題〕授菩薩大苾芻戒作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一 一糎

折本 押界 一頁六行 三三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（合符・句切点）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・合符）〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、表紙）

〔外題〕授菩薩式叉尼戒法則六通之内（書題簽）

〔内題〕授菩薩式叉尼戒作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・五×一二・二 一糎

折本 押界 一頁六行 三四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（合符・句切点・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔外題〕授菩薩比丘尼戒法則六通之内（書題簽）

〔内題〕授菩薩苾芻尼戒

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一二・一 一糎
折本 押界 一頁六行 四七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符）〔本文同筆〕

同筆

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、表紙）

〔外題〕授菩薩近住戒法則六通之内（書題簽）

〔内題〕授菩薩近住戒作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一 一糎

折本 押界 一頁六行 四四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

墨書附箋（本文訂正）

〔奥書〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、表紙）

43 重受苾芻戒問決 外

○包紙〔墨書〕「授菩薩大苾芻戒法則／授菩薩近住戒法則／自誓通受戒法則／授菩薩近住戒法則／授菩薩苾芻尼戒法則」〔表〕

「無盡山／寶庫不出」〔表〕

〔外題〕（ナシ）

〔内題〕重受苾芻戒問決

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一二・二 一糎 四針

江戸時代写 一七・二×一二・二 一糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁五行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(2) 〔外題〕自誓通受戒法則 (書題簽)

〔内題〕自誓通受戒法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一八折 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (声点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙)

〔墨書〕「黄」(表紙)

(3) 〔外題〕受菩薩式叉尼戒法則 (書題簽)

〔内題〕受菩薩式叉尼戒作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文久三(一八六三)年写 一五・四×一五・六糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 三三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・合符・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕(仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕元禄十一年三月七日書畢 秀遍

享保十五歲次庚戌十月廿日於高野山／大乘圓通律寺以

紀州隅田莊利生／護國寺所藏之本寫功了／小沙弥覺勝

心行

于時嘉永二年歲次己酉九月念／六依阿之八幡神應寺古

本書／写對交功畢／菩薩苾芻亮雄

文久三[※]年十一月十六日 苾芻隆雄／助筆高道

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、表紙)

(4) 〔題〕(ナシ、證明・授者書き付け)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一九・六×二〇・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

44 法則集 外

○包紙〔墨書〕「高井田長榮寺用之」(表)

〔法則集／作法集／安居略作法／法同受戒教授私

記／□受大戒從他羯磨文／□集／□同沙弥戒

(表)

〔無盡山藏不出〕(表)

(1) 〔外題〕法則集 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・八×一八・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一行 三六丁

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕延享第五年戊辰佛歡喜日集

寶曆八年己卯仏誕會再治／小比丘飲光敬拜謹書

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「無盡山」(表紙)

(2) 〔外題〕授菩薩近土戒法則 (直書)

〈内題〉授菩薩近土戒法則

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一三・〇糶 八針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 三〇丁 素紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符)〈本文

同筆)

墨筆(仮名・返点・合符・博士)〈本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「布薩俱添／菩薩戒八齊戒用」(表紙)

「隆應」(表紙・一丁才)

〈備考〉*朱書注釈紙片(二二・七×九・五、一二・八×六・

八)二枚が挟まれる。

(3) 〔外題〕作法集 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・五×一八・〇糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一三行 三一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・朱引・博士・合点・注示

符)〈本文同筆)

墨筆(仮名・返点・博士)〈本文同筆)

〈奥書〉「十四丁大尾八月十七日、夜初更写之了」^朱

〈朱印〉「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「無盡山藏」(表紙)

〔外題〕安居略作法 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一二・五糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

〔外題〕法同受戒教授私記／通受大戒從他羯磨文全 (直書)

〔内題〕⑦法同受戒教授私記

①通受大戒從他羯磨文

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一二・五糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆)

〈奥書〉高井田長榮寺受戒作法記之 隆應

〈朱印〉「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「隆應」(表紙)

〔外題〕雜集 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一二・四糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 一八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(博士)〈本文同筆)

墨筆(仮名・返点・合符・合点)〈本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「歎佛偈／上座呪願文／亡者回向文／惣回向／列名／四分律序／布薩式略軌／每朝白／要期白」(表紙)

〔護持隆慧〕(表紙)

(7) 形同沙弥戒

○包紙〔墨書〕「形同沙弥戒五徳十數」(表)

〔題〕(ナシ)・形同沙弥戒

〔体裁・法量等〕

安政三(一八五六)年写 三五・六×四九・六糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕右授與智旭佛子畢

傳戒ヲイテドク(花押)

〔備考〕*冒頭に「我於安政三丙辰年／三月廿四日巳時下分受

／形同沙弥戒」とあり。

(8) 勤索戒牒

○包紙〔墨書〕「勤索戒牒」(表)

〔智榮〕(裏)

〔朱印〕「文字性離」(单郭方印、表)

① 〔題〕(ナシ)・通受羯磨求寂戒

〔体裁・法量等〕

文久二(一八六二)年写 三〇・七×四二・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕時は文久二年壬戌四月／廿八日未下分也

傳戒鄔婆陀耶亮雄(印)

〔朱印〕「亮雄之印」(陰刻方印、奥書部)

〔備考〕*惠猛への戒牒。

② 〔題〕(ナシ)・通受羯磨勤索戒

〔体裁・法量等〕

文久二(一八六二)年写 三〇・七×四二・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕傳戒阿遮梨耶亮雄(印)

〔朱印〕「亮雄之印」(陰刻方印、奥書部)

〔備考〕*冒頭「于爰沙門惠秀文久二年／歲次壬戌春分第七黑

月十三日未下分開壽法山於／戒場秉通受於羯磨授與

／勤索戒訖」とあり。

45 授菩薩戒儀

〔外題〕授菩薩戒儀 全 (直書)

〔内題〕授菩薩戒儀

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・六糎

列帖 界線ナシ 一頁七行 二四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

46 野澤諸流記全

〔外題〕野澤諸流記全 (直書)

〔内題〕野澤諸流記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛永元(一六二四)年写 二四・七×一七・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 三四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

1帖

1冊

47

受法集

〔奥書〕御本云／此記東寺定額杲宝草云
寛永元曆甲子極月十七日書寫畢／勢算乘遍（花押）

〔外題〕受法集（直書）

〔扉題〕受法集

〔内題〕受法集

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・六×一七・三糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆（注釈・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・合点）〔本文同筆〕

〔奥書〕以宝性院御本書写畢

〔墨書〕「快尊」（表紙・扉）

「受法集」（小口）

1冊

49 範俊僧正口傳

〔外題〕範俊僧正口傳（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一四・三×一三・一糎 折本 界線ナシ

一頁七行 二五折（本文紙背ニ及ブ） 灰緑色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆（注釈）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「普雄」（表紙）

50 彼法口訣

〔外題〕彼法口訣（直書）

〔内題〕彼法口訣

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

文化十二（二八一五）年写 一六・九×一二・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁五行 一七紙 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕右、宝性院宥快法印御口決也

文化十二亥歳四月十四日／七宝山慈音寺主普塔求寂／書

写之

1冊

1帖

48

護身法口決

高野山无量壽院
長榮御口

〔外題〕護身法口決

〔内題〕護身法口決

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

享保十二（一七二七）年写 二三・八×一七・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十二乙未年仲冬十九日以阿波持明院／普雄阿闍梨集

抄書写畢 阿波無盡山莊嚴院／現住長山

1冊

51

結縁灌頂初夜作法 金界

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂初夜作法 金界」〔表〕

「隆鎮」〔表〕

〔外題〕結縁灌頂初夜作法 金界（直書）

1帖

53

(題末詳・曼荼羅図)
 (題) (ナシ・曼荼羅図)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三七・一×五〇・六糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 朱筆(仮名) (本文同筆)

1 通

52

(題末詳・曼荼羅図)
 (題) (ナシ・曼荼羅図)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 五〇・五×三四・二糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵
 (奥書) (ナシ)

1 通

(内題) 結縁灌頂初夜作法 金界
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一〇折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆(仮名・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)
 (奥書) 御本云
 取先哲所録之要私記之定 / 有錯誤歟後資可考證之耳 / 有雅
 以性善阿闍梨御本寫之 / 妙瑞
 以妙瑞律師御本拜寫之 / 龍剛
 明和四歳冬十二月廿八日夜於野山 / 西院谷以龍剛阿闍梨御本寫之 / 佛子等空
 寛政元_{巳酉}年七月八日以右御本書寫苾芻隆敬
 (墨書) 「隆鎮」 (表紙)

57

佛身圖解
 (題) 佛身圖解 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二七・三×三六・〇糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文 図解
 朱筆(注釈・返点・朱引・合点) (本文同筆)

1 通

56

木壇之圖
 (題) 木壇之圖
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一八・二×二四・八糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 片仮名
 (奥書) (ナシ)

1 通

(題末詳・二十八宿十二宮神図)
 (題) (ナシ・二十八宿十二宮神図)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 四八・六×五一・二糎 界線ナシ 四紙
 (本文) 図絵 漢字
 (奥書) (ナシ)

55

十八道加行作法
 (題) 十八道加行作法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三七・〇×五〇・三糎 界線ナシ 折紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)

1 通

54

墨筆(仮名) (本文同筆)
 (奥書) 上西酉行樹院御本也 以阿闍梨御本写之妙瑞

1 通

58

墨筆 (仮名・返点・合点) (本文同筆)
 (奥書) 「寶永三年丙戌之春三七日別行之暇記之以便_レ初學_一武
 都靈雲寺傳_二秘密宗_一比丘慧光」_(朱)

1通

59

(題末詳・血脉)
 (題) (ナシ・血脉)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 五〇・六×三五・六糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢字
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *大師・真雅・源仁・聖寶から妙瑞・密門・龍海・隆
 鎮・髡道に至る血脉。

1通

60

略授印可内庫圖
 ○包紙 (墨書) 「略授印可内庫圖」 (表)
 「隆鎮」 (表)
 (題) 略授印可内庫圖 _△ 二―内 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三五・三×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文 図絵
 (奥書) (ナシ)

1通

61

(備考) *紙背書き入れあり。

南岳授法記

(外題) 南岳授法記 (直書)

(内題) 南岳授法記

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一八・三×一二・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 八丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 山陽相楽郡瓶原貞福律寺／苾芻洞泉性善書

(五行略)

右記録_レ者我師主本染闍梨之師苾芻／性善野山登嶺之節

之記録也／金剛智宝

(墨書) 「隆鎮」 (表紙)

62

灌頂用意記目錄

(題) 灌頂用意記目錄

(体裁・法量等)

江戸時代写 二四・六×三四・〇糎 界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

(奥書) (ナシ)

1通

63

不動護摩私記 _{三五院}

(外題) 不動護摩私記 _{三五院} (書題簽)

(内題) 不動護摩私記 _{息災}

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

1帖

65

許可略作法
〔外題〕 許可略作法 (表紙)

1 帖

64

粘葉 押界 一頁七行 二五丁 灰青色表紙
 〔本文〕 漢文
 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符) 〔本文同筆〕
 墨筆 (注釈・仮名・返点) 〔本文同筆〕
 墨書附箋 (注釈)
 〔奥書〕 元禄十六年^末三月廿一日 / 長者大僧正寛順
 從十八道次第迄護摩次第 / 泰雄師悉以傳授畢傳授之 /
 餘暇以當流之本書寫後資最 / 可秘藏之者也 / 前法務大
 僧正有雅^{九十二才} / 享保十年六月吉祥日
 天明六年丙午正月二十八日於高野山正 / 智院拝借南院
 寶庫之正本令雇 / 書生書寫畢後哲以此本應爲幸 / 心方
 四度之正本而已醍山正嫡沙門 / 明道謹誌
 〔墨書〕 「成賢作」 (表紙)

1 帖

五日三時理趣經三昧開結法則
 〔外題〕 五日三時理趣經三昧開結法則 (直書)
 〔内題〕 五日三時理趣三昧
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・四×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一七丁 共紙表紙
 〔本文〕 漢文
 墨筆 (仮名・返点・博士) 〔本文同筆〕
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「向陽山 / 長尊之」 (表紙)
 〔備考〕 *表紙に目錄を墨書する。

67

先徳略名
 〔外題〕 先徳略名 (直書)
 〔内題〕 先徳略名
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・四×一六・三糎
 粘葉 押界 一頁七行 一九丁 共紙表紙
 〔本文〕 漢文

1 帖

66

十三佛秘印
 〔内題〕 許可略作法
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕 漢文
 墨筆 (仮名・返点・合符) 〔本文同筆〕
 墨書附箋 (注釈)
 〔奥書〕 (ナシ)

1 帖

朱筆 (仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕御本云／應永卅四年四月廿七日午剋／高野山南谷寶性院成雄僧／都御本賜書寫云

御本云／天文九年三月十七日寶性院／師主快旻法印之御本以／書之／南院之内／宥智

弘治三年^{丁巳}九月廿六日於／南院宥智^ヲ御本／書御本者原紙三十取十／レ^レ折節白紙拂底之間／トリアヘ

ス書之追而本紙^ニ可／書寫者也本堂廊ニテ求開持之時書之 朝意 (「智明院御願所引先徳名字口傳事」省略)

御本云／天文十二年九月十日夜於南院／書之 宥智判 弘治三年^{丁巳}九月廿七日於南院堂之廊^ニ書之御本／者宥智

〔墨書〕「慧龍比丘護之」(最終丁ウ)

68 藥師如來法

〔外題〕藥師如來法 (直書)

〔内題〕藥師如來法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕元禄三年九月日／南山西院花藏院／佛子堯信主

〔墨書〕「典性」(表紙)

69 不動法

〔外題〕不動法 (直書)

1帖

〔内題〕不動法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政六(一八二三)年写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (注釈・仮名・声点) (本文同筆)

朱書附箋 (注釈)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕寫本云

建治貳年九月八日於寶地院傳授／畢于時正僧正三長者 仰云秘藏本也

灌頂／弟子之外雖不授之別／御志也云／同十月書写了

金剛佛子經杲

弘安四年六月廿九日傳授之同七月二／日書写了殊雖有

秘藏令書写之返々／可秘藏隱密云 憲海

享保丁未中夏念二幸心御本對校功訖／真源

寛政十年十一月十九日写取功畢 見心

文政六癸未年七月九日以南山南谷／成蓮院見心自筆御

本書写之了／阿陽宮寫山快雄

〔墨書〕「快雄」(表紙)

70 毘沙門法

〔外題〕毘沙門法 (直書)

〔内題〕毘沙門法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文明十七(一四八五)年写 一七・二×一四・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一一丁 共紙表紙

1帖

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉文明十七^{乙卯}年五月吉日書之/宥譽

〈朱書〉「辨山」(表紙)

〈墨書〉「宥譽」(表紙)

71 藥師法^中

〈外題〉藥師法^中「院」(別) (直書)

〈内題〉藥師法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政二(一八一九)年写 一六・六×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 一五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉文政二己卯十月二日以當山金/堂行用本謹拜写了/功

德聚院現住前左學頭靈瑞^{六十九}

同十月三日昇進權檢校

「地藏寺 地藏□」^(墨消)

〈墨書〉「丸靈瑞^{六十九}」(表紙)

72

安流振鈴事^{墨龍師記}

〈外題〉安流振鈴事^{墨龍師記} (直書)

〈扉題〉安流振鈴事

〈内題〉安流振鈴様

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・二×一二・九糎 四針

1冊

1帖

袋綴 界線ナシ 一頁七行 四丁 薄茶色表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉安流振様人と不同其^レ誰^{ニカ}適從^{セン}一日侍^ニ/坐曇龍和尚^一

求^ニ其決^一於^レ是乎自著^ニ/此冊子^一而賜焉/天明八年八日

唯仁識

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

73 求聞持次第私日記

〈外題〉求聞持次第私日記 (直書)

〈内題〉求聞持次第私日記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・六×一七・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「^三照道」(表紙)

74 求聞持外道場作法

〈外題〉求聞持外道場作法 (直書)

〈内題〉求聞持外道場作法^{私記之}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・二×一七・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

1冊

1冊

75

三摩耶戒阿闍梨作法 外

〔外題〕□灌頂二十大阿闍梨三摩耶戒 (書題簽)

1冊

〔墨書〕「元本／眞別處常住之本写」(表紙)

〔照道〕(表紙)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年写 一五・五×一七・三糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 三九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(校合・仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕嘉永二西三月中旬書写了／於願成院阿国帰雄写之／此

一卷共無シ重テ写也之

〔墨書〕「重本ニシテ過也」(表紙)

「□□」(墨消) (表紙)

〔備考〕*一丁才に目録あり。

76

彼法青

〔外題〕彼法青 (直書)

〔内題〕彼法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・四糶

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

1帖

77

十度異名醍醐秘事等私

〔外題〕十度異名醍醐秘事等私 (直書)

〔内題〕二手十度異名

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆三(一七五三)年写 一七・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕于時宝曆三西閏年六月下旬頃正福寺／院務典雄上人拜借

御本書寫了／無盡山第十六代實道

〔墨書〕「實道」(表紙)

78

弘法大師誓願

〔題〕弘法大師誓願

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・六×五〇・二糶 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

1通

79

入佛作法并 修補撥遣法

〔外題〕入佛作法并 修補撥遣法 (表紙)

〔内題〕①入佛作法

②古佛／修補撥遣觀請表白

1帖

80

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

寛永二十一(一六四四)年写 一七・八×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一八丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕寛永廿一年^{甲卯}月吉祥日阿闍梨光意^光

〔墨書〕「光意^光」(表紙)

傳法灌頂一異義 外

○包紙〔墨書〕「傳法灌頂一異義^{上人}」一帖／^丸字觀 二帖／月輪 6帖

觀一帖〔表〕

(1) 〔外題〕傳法灌頂一異義^{上人} (直書)

〔内題〕秘密莊嚴傳法「灌頂」^朱 一異義

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明二(一七八二)年写 一七・〇×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合

点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕長祿三年十二月十一日以花嚴院本書写之／法務禪信六

十

明應九年十一月十六日如形奉寫之過分至也／法印權大

僧都禪濟七十七歲於／石山寺密藏坊書之可秘

于時永正二年八月十五日寫之畢此一卷深／意雖可通諸

流殊別而汲^上上人之法水／之流源得此秘奥意者深妙猶

可顯盡／眼前且冥助恐且後見之憚雖多端披之／喜之餘
粗記耳可秘可秘／法印宏助^{三六}

于時天和二年五月下旬以仁和寺真乘院／御本書写之法
印量與^{四七}

于時元祿五年次壬申仲夏之日書写并／一按了性澤廿三

元祿第七^{甲戌}年首夏廿六日齊前於武城／宝林門下書写之

了／河陽蓮光律寺比丘通玄<sup>生夏十三
壽三十九</sup>

享保八^{癸卯}年五月廿一日淨書之此本去以／元祿十六癸未

年四月四賜阿州妙觀比丘写得艸々／繕写之故文字脱落

錯謬多是故今重／書之了／阿州童学寺比丘寂如<sup>法臘廿四
世壽五十九</sup>

「同加朱校了」^朱

于時明和八卯年二月廿一日奉写得了／達道^{三十三}

皆天明二寅年六月中旬伏日膳寫了／琳恭五十九歲

于時／天保八^{丁酉}年仲夏廿一日奉求之了／阿州慈音律寺

／苾芻普全<sup>法臘廿
世壽五十五</sup>

〔墨書〕「琳恭」(表紙)

〔備考〕*大日本国金剛峯寺沙門覺鏤記

*後表紙欠。

(2) 〔外題〕^丸字觀 (直書)

〔内題〕^丸字觀

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一九折 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「琳恭」(表紙)

〔外題〕^丸字觀 (直書)

〔内題〕阿字觀

(3)

(4)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎 折本 墨界
一頁六行 二二折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点・合符・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「琳恭」(表紙)
- 〔外題〕阿字觀 (直書)
- 〔内題〕秘密阿字觀 大師御作
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
明和九(一七七二)年写 一六・七×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・返点・合符・朱引・句切点)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕淨嚴和上指授之宥筭筭復示與于頼教／々所写得之本頼
琛賜之拜写焉于時宝／永七紀次庚寅晚冬十日閣毫於淡
州午／内邑瑞祥院寂如延享三寅末冬二写焉／金剛資智
幢^二
- 于時明和九^手辰年十月十三日右傳來之以正本写之者也／
金剛密裔徒慈恩寺梵照^七

(5)

- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 〔外題〕(ナシ)
- 〔内題〕**凡**字觀法則
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
安永二(一七七三)年写 一六・五×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 一三折 共紙表紙

(6)

- 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・朱引・合点・注示符)〔本文同筆〕
 - 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕元文丁巳年十二月十五日於浪花生玉志宜山法案寺／
南坊記之／金剛佛子妙瑞(花押)
 - 右法則一帖密門遮梨之以本写之／于時安永二癸巳年十
月十五日／金剛密裔梵照^七
 - 〔外題〕月輪觀 (直書)
 - 〔内題〕月輪觀
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙
 - 〔本文〕片仮名
 - 墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕此本書理觀房弟子良運房^ニ備用并^ニ致／傳授者也 沙門
芳舜
 - 〔墨書〕「琳恭」(表紙)
- 81 **凡**字觀
- 〔外題〕**凡**字觀 (直書)
 - 〔内題〕**凡**字觀
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙
 - 〔本文〕片仮名
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 1帖

82

凡字觀用心口決 繪尾記

〔外題〕 凡字觀用心口決 繪尾記 (直書)

〔内題〕 凡字觀用心口決／繪尾記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永九(一七八〇)年写 一六・九×一二・二糎

折本 墨界 一頁六行 一五折 素紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 安永九庚子年十一月七日拜写了／五百羅漢堂役僧 淨眼

1帖

83

凡字觀法則

〔外題〕 凡字觀法則 (直書)

〔内題〕 凡字觀法則

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一二・〇糎 折本 押界

一頁五行 二〇折 (後七折白紙) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

84

月輪觀

〔外題〕 月輪觀 (直書)

〔内題〕 月輪觀事

〔尾題〕 (ナシ)

1帖

85

大師御口傳集

〔外題〕 大師御口傳集 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一九・八×一三・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 八一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・注示符) (本文同筆)

筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (函繪)

〔奥書〕 「交本云／仰云常喜院御自抄也」 卷

元文五戴龍集庚申仲春之候洄寒酷烈強押龜手／燈下閣

筆是十有一日夜持三更焉東寺沙門 イ イ イ / 朱按之本言

仰云者恐是守覺龍王 行年五十七

〔墨書〕 「大師御口傳」 (小口)

86

宗釋傳條々事

〔外題〕 宗釋傳條々事 (直書)

1冊

1冊

87

阿字觀 理觀房

〔外題〕阿字觀 理觀房 (直書)

〔内題〕**阿**字觀

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永二(一七七三)年写 一四・二×二〇・四糎 四針
 仮綴 界線ナシ 一頁八行 九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名
 朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 皆延寶五_{丁巳}年三月廿一日 / 阿闍梨増榮理觀房
 享保十四_{巳酉}年閏九月十日書写之 / 沙門妙瑞
 于時安永二癸巳稔十月十三日 / 右瑞和尚以本從本初師
 拜借而 / 傳寫之者也 金剛齋資梵照

1冊

88

施餓鬼法

〔外題〕施餓鬼法 (直書)

〔内題〕施餓鬼法

1帖

89

許可略次第

〔外題〕許可略次第 (直書)

〔内題〕兩部合行許可略次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永四(一七七五)年写 二〇・七×一五・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 于時安永四_未七月十一日附梵照比丘畢 / 隻音等雄
 〔墨書〕 「七寶山 / 慈音寺苾芻 / 覺翁梵照_ニ」 (表紙)

90

阿字觀 明恵 外

○包紙 (墨書) 「阿字觀法」 (表)

〔備考〕 * 「傳法灌頂阿闍梨職位事」を包紙に転用する。奥書

「文久三年癸亥四月四日_{井宿} / 傳授阿闍梨隆雄_{金曜}」、
 雄から慈照への印信。

(1) 〔外題〕阿字觀 明恵 (直書)

4帖

1帖

〔内題〕 凡字觀

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

朱筆 (校合・合符・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「密乘沙門諦道」 (表紙)

〔外題〕 凡字觀 理觀房 (直書)

〔内題〕 凡字觀

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和九 (一七七二) 年写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 皆延寶五丁年三月廿一日 / 阿闍梨増榮理觀房

享保十四己酉年閏九月十日書 / 寫之了 沙門妙瑞

明和二乙酉年四月十日書寫之畢 / 無盡山實道

明和九辰壬戌五月廿一日書寫之畢 / 救世山 / 淨國

〔外題〕 天秘法 (直書)

〔内題〕 天秘法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (合符・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 貞和六年庚寅正月一日則始行之 / 自朔日三箇日每月可

勤之是併 / 爲門流繁昌師恩報謝也更 / 非私之所願本尊

必令円滿悉地 / 給矣 金剛佛子興雅

貴彼御素意之旨寫此御次第 / 之文祈門流再興傾法流繁

榮 / 冀天王哀愍納受 金剛佛子隆快 / 文明四年壬辰正月

晦日書之尚彼 / 御内證旨奉寫此次次第惟併當 / 門遂日繁

榮如意吉慶永願 / 速疾成就 金剛佛子光意

此御次第來 正月可勤修 / 仕旨被仰焉西極月晦日御 / 傳

授難有速疾 / 金剛佛子實雄

〔外題〕 字母表 (直書)

〔内題〕 一行禪師字母表

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕 御本云 / 以小野僧正御自筆本令書寫畢

91 諸流口決

○包紙〔墨書〕「諸流口決」(表)

〔隆雄〕(表)

〔外題〕 等葉不等葉之口決 淨嚴 (直書)

〔内題〕 等葉不等之口訣

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・八×一七・〇糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕元禄元稔臘月廿八日記之／河南教興苾芻淨嚴

明和快元甲申歲無神月朔於高野／山以教学良田阿闍梨
之本書寫了／苾芻滿啓

明和七庚寅天四月下旬以滿啓／律師之本書写功畢／快
範上人

天保四癸巳歲次中秋初八日夜挑函／燈拭老淚書寫之畢
／長樂寺快遵上人

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〔墨書〕「二」(表紙)

〔外題〕三寶院三重口傳 (直書)

〔内題〕三寶院流三重口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・九×一七・〇糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(校合・仮名・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂
正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕右此口傳有快御口說者信記之〔本成謹法印有之也〕(朱)

宥信法印御自筆〔書写之〕任雅

文化二乙丑歲冬十一月四日写之了沙門英峯

天保十一庚子年十月十二日拜写之 智幢

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〔墨書〕「四」(表紙)

「三三三三三」(表紙)

〔外題〕傳法灌頂一異義 (直書)

〔内題〕秘密莊嚴傳法灌頂一異義

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年写 一六・〇×一七・一糎 六針

〔奥書〕漢文
假綴 界線ナシ 一頁八行 九丁 共紙表紙

朱筆(注釈・校合・朱引・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕〔批云〕長禄三年十二月十一日以華嚴院本書写之／法務禪
信六十〔朱〕

〔明應九年十一月十六日如形奉写之過分至也／法印權大
僧都禪濟七十七歲於／石山寺密藏坊書之可秘〕〔朱〕

〔于時永正二年八月十五日写之畢此一卷深／意雖可通諸
流殊別而汲〔上〕上人之法水／之流源得此秘奥意者深妙猶

可頭尽／眼前且冥助恐且後見之憚雖多端披之／喜之餘

粗記耳可秘可秘／法印宏助〔三六〕〔朱〕

〔于時天和二年五月下旬以仁和寺真乘院／御本書写之法
印量与〔四七〕〔朱〕

〔已下傳写名字略之〕〔朱〕

〔今茲嘉永二己酉之夏四月〔上〕上八幡村於西願寺／傳授之
砌得〔下〕同本宝庫而彼本有加朱書及墨／□批幸写加所持

之本者也 智幢謹志／隆雄写之〕〔朱〕

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〔墨書〕「五」(表紙)

〔外題〕灌頂秘口決 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・九×一七・〇糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(朱引・句切点)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔外題〕灌頂秘口決 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

〔奥書〕永祿九季^{丙寅}七月中旬爲院家安置／興隆密教以他筆書寫了
／法印大僧都融譽^{五十}

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、表紙)
〔墨書〕「六」(表紙)

(5)

〔外題〕^{最極口決}「初二三汀口決 幸心」(表紙)
^{唯授口決}大治記 ^{已上別本題} (直書)

〔内題〕宗極秘口訣

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・〇×一七・〇 糰 六針
仮綴 界線ナシ 一頁八行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆(仮名・句切点) (本文同筆)
墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕寛保三年癸亥潤四月二十九日以古／本書寫功訖／「同
日對校又以別本交了」^(朱)／南山南谷成蓮院沙門真源

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、表紙)
〔墨書〕「八」(表紙)

〔外題〕最極口決 ^{憲深御記} (直書)

〔内題〕醍醐流第三重事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・九×一七・〇 糰 六針
仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆(注釈・合符・句切点・合点・注音符) (本文同筆)
墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕私云此三重口決者三寶院大僧／正保延六年三月十三日
之御記^仁大同小異也／無障金剛聖^判 ^{在御}
永仁二年^{甲午}六月廿一日賜自筆^判之御本敬書寫之／末資良

齋
曆應二年九月廿三日賜師主之／御本敬書寫之／小野末
資本圖

〔朱印〕「隆雄藏」(單郭長方印、表紙)
〔墨書〕「九」(表紙)

(7)
〔外題〕願上人口云方円^{二ヨリ}縁起^可 (直書)

〔内題〕三願上人口云方円^{二ヨリ}次第縁起^可

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一五・九×一七・〇 糰 六針
仮綴 界線ナシ 一頁一七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名
御本云
至徳元年^{甲子}十一月五日^{子刻}於宝性院以法印權大僧都玄一／
御自筆本謹書寫畢／權律師^{五六才}有信

同夜子終^リ慥^ニ校合了於^ニ傳受者同月三日於客殿^ニ面
受了^ル全秀同傳^ニ受之^ニ但於^ニ阿遮梨位^ノ大事^ニ者^ニ予独^リ於^ニ

三學問處^ニ傳^ニ受之^ニ歡喜之至無^ニ比類^ノ者也^ニ此^ノ事代^ト唯
授一人不^レ出^ニ御經藏^ノ嫡^ト相承之秘決也^ノ然今有信依^ニ

三地兩所之冥助^ニ依^ニ現師深重之厚^ノ同心^ニ傳^ニ唯授瀉瓶
之奥旨^ヲ歡喜^ト

應永卅四年九月五日於如意輪寺^ニ以有信御本^ニ傳授申
了同夜子刻書寫之^ニ但初三重口決有先師^ニ有快法印^ノ御
自筆拜^ニ領之^ニ申^ス其^ノ位^ハ已下書^ノ續了權律師有勢判

已上一卷口決初有快法印染^レ筆後有勢律師自^ノ筆尤明本
也以^ニ三件^ノ本^ニ授^ニ與有智入寺^ニ了^ノ師主法印快旻

右口傳當流極秘藏也今以^ニ別義^ニ授長賢大法印^ノ了^ノ永
祿八年十一月^日阿闍梨有智判

宝性院寶庫之^ニ三^ハ雖^ニ是^レ軸物^一卒尔^ニ不^レ違^レ調^ニ料^ノ

紙^ニ不^レ得^ニ已^ニ事^ニ自認^ニ之^ニ牒葉^ニ以納^ニ蓮金^ノ宝庫^ニ後^ノ哲莫

〔輒披見之〕天保三年壬辰七月初三日／寶性院龍遍判

〔朱印〕「隆雄藏」〔单郭長方印、表紙〕

〔墨書〕「十」〔表紙〕

(8) 〔外題〕幸心印可行法口決意四條 合帖 (直書)

〔内題〕金界供養法合行作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一六・九糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

同筆

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕右四通折紙并良攸師聞書私記／等乃於惠心院書写功訖

可秘／享保八年五月十四日 金資眞源

文政十三寅四月廿一日夜書功了／靈雅

天保十一子十一月廿九日拜写畢／智幢

〔朱印〕「隆雄藏」〔单郭長方印、表紙〕

〔墨書〕「十二」〔表紙〕

(9) 〔外題〕第三保延記 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一七・〇糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・朱引・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕保延六年三月十三日記了／定海在判

〔已下別本在之〕(朱)

御本云／最秘決云寶塔ノ戸ヲ開ハ不二ノ法ヲ令ムル見セ意ロ也

頭教ニハ拂ヒ塵ヲ密藏ニハ開クト藏ヲ大師釋シ給ヘリ即チ此ノ意ロ也

件ノ之藏ハ者今塔婆是レ也也此中ノ不二ノ法ト者ハ也

是也摩ノ訶秘也

嘉元四年十一月廿日賜御所之御本ノ書加之件御本者祖

師遍智院僧正ノ成實御自筆也云金剛資定位

〔朱印〕「隆雄藏」〔单郭長方印、表紙〕

〔墨書〕「十三」〔表紙〕

(10) 〔外題〕初二重洛北蓮臺寺 弘善法印口 (直書)

〔内題〕②第二重文化十年癸酉 十一月廿四日

①第三重同年十月四日

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一七・二糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」〔单郭長方印、表紙〕

〔墨書〕「十四」〔表紙〕

〔外題〕三寶院并諸流根源記 (直書)

〔内題〕三寶院流事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一七・二糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (合符・朱引・合点) (本文同筆)

(12)

墨筆 (注釈・合点) (本文同筆)

〈奥書〉奥書曰／此本者他院之經藏而爲棟梁躰_子不思議／交去□

□書写深秘とと不許他見者也

〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〈墨書〉「十五」(表紙)

〈外題〉遍明院御神託 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一七・〇 糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 一五丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合) (本文同筆)

〈奥書〉以正智院之御本一校了

皆寛文五年十月朔日令書之了／増福院_{日五}

自前官日玉傳受之此本則爲歿後之形見／蒙附與了 悉

地院實常

明和三_乙戌年六月廿二日書寫了／寶池山神應寺寬應

明和六_丑歲六月二日右御本_ヲ以書寫一校了／天龍山現住

啓鳳

〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〈墨書〉「十六」(表紙)

〈外題〉覺阿問答鈔拔書 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・八×一七・二 糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 三二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

(14)

朱筆 (返点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉文明十一月正月十日於西光院書／之求 法祐衡_{空泉房}

〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〈墨書〉「十七」(表紙)

〈外題〉御作目錄 (直書)

〈内題〉御作目錄

〈尾題〉御作目錄_{行人節抄尺等}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一七・一 糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢字

墨筆 (注釈) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二十」(表紙)

「隆雄藏」(表紙)

〈外題〉許可秘印口訣_私 (直書)

〈内題〉許可秘印口訣_私

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・一×一七・二 糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉右備中走出持宝院一世道雅口授／就日秀相承

于時文政九丙戌年六月上旬以右阿闍梨／本書寫畢 金

剛峯寺壽松院周傳

安政四歲乙巳七月廿一日當流傳授之砌以右本／騰寫功_{マコ}

訖 金剛峯寺眞別處碩道

〈墨書〉「二十一」(表紙)

(16)

〔外題〕 不レ動護摩傳授私記 (直書)

〔内題〕 不動護摩傳授私記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一七・二糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

朱筆 (朱引・句切点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕 本文文永三年頃於安養院奉圖授／口傳先師意教上人／

金剛佛子安賢記之／入木有加

天文八年八月吉日於佐竹戸村文殊院頼／他筆書寫畢／

佐州吉井住人有順爲白證化他平等利益也

〔墨書〕 二二二 (表紙)

〔外題〕 印可内證日秀記 (直書)

〔内題〕 印可内證日秀記之

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一七・一糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 六丁

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 本云

昏上ニ載ル事佛智ノ恐祖師ノ命感雖難量ノ且ハ爲覺知明昧ヲ

糺ニ爲初心ノ觀道ヲ勸シ粗シ注シ之

永祿二年八月日書之 玄紹房六十五

同年八月下旬之比以起請文口哉直本申請テ／金剛佛子深音房／

實海

於江州惣持寺其時住持深音房堅約／申直本ヲ申請書之

誠以佛法ノ命感自面ノ目口世皈返而／慶長八年仲秋上旬

於雍州京東山清閑ニ寺ニ不思議ニ見當書之／弱翰日州之

住空印房源譽

(18)

安政四年歲次丁巳七月下旬以源譽自筆於／南嶽眞別處

〔墨書〕 二二二 (表紙)

〔外題〕 釋尊御舍利儀 (直書)

〔内題〕 釋尊御舍利儀

〔尾題〕 儀記終

〔体裁・法量等〕

嘉永五(一八五二)年写 一六・九×一八・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 願此善根諸功德上獻十方一切仏／中奉賢聖高德衆下及

三途得離／苦別而師長父母報恩謝德爲／自他利也／萬

治三年庚子七月十五日

嘉永五年二月十二日／写得之／惠秀

〔外題〕 般若寺印信 東南院 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・〇×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 元文元年丙辰十二月十一日夜以亡和尚／覺心妙觀比丘

所秘之河州弘川寺東南院／之古本寫取功訖／金剛峯寺

中院任法沙門真源

(覺心和尚印信裏書略)

寬保二壬戌夏五月八日眞源閣梨南山成於瓶／井山被行一會

灌頂余亦預受者員此日賜／印信因請命書寫之／未資金

陵隱漢雲翁

(20)

寶曆二二甲戌夏六月朔以大阿闍梨耶／雲翁上人御自筆
徒寫前日恩借葉不／等記繕寫畢還本之時仰云此印信／
與彼記當具置之云／未資大住房滿啓
明治二巳年八月十七日寫之畢助筆銳雄

- 〔朱書〕「外題八字全存原本」(表紙)
- 〔墨書〕「隆應」(表紙)
- 〔外題〕十八道六法之事 (直書)
- 〔內題〕十八道六法之事
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・二×一八・三糶 六針
 仮綴 界線ナシ 一頁七行 二丁 共紙表紙

(21)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奧書〕明治二己巳年八月仲六日書写功速了／助筆求法眞猛
 〔墨書〕「隆應」(表紙)
 〔外題〕三寶院流 (直書)
 〔內題〕三寶院流
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一八・四糶 六針
 仮綴 界線ナシ 一頁八行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕片仮名
 朱筆 (朱引) (本文同筆)

〔奧書〕永享十三年八月十六日依有鑿僧都懇望／乍憚馳筆畢
 法印成雄在判
 私云彼御記内所用之分少と寫レ之凡此／一帖ハ付ニ當流ノ
 印信ニ決ニ判ニシテ邪正ニ依レ之多ク挙ニテ邪ノ義被レ破レ之故ニ常ノ
 所用事ハ少ト也
 文明十七年十二月廿三日於三兩界院ニ以ニ成雄法印御自

(22)

筆書寫レ之畢 仵遍在判
 〔外題〕三寶院流 (直書)
 〔內題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・五×一八・三糶 六針
 仮綴 界線ナシ 一頁八行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕片仮名

(23)

朱筆 (朱引・本文訂正) (本文同筆)
 〔奧書〕天保二年辛卯五月写得之畢／快息
 明治二年己巳仲秋仲七日書写功了／助筆眞猛
 〔墨書〕「隆應」(表紙)
 〔外題〕御遺告元吳僧都 (直書)
 〔內題〕遺告
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・四糶 六針
 仮綴 界線ナシ 一頁七行 一五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆 (返点) (本文同筆)

〔奧書〕私云延命院元吳僧都御遺告／追福作善科之中カ有宛ニ行テ
 七僧ノ供養ノ分米ニ事ヲ上謂七僧ト者講師ノ呪願師二人餘ノ五
 僧ハ誦念師也／或可レ称ニ讀經師ト敷追テ可ニ問決矣／明治
 二巳年十二月吉日

(24)

〔墨書〕「隆應」(表紙)
 〔外題〕纂元面授成賢記 (直書)
 〔內題〕纂元面授
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

明治三(一八七〇)年写 一六・七×一七・五糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 四四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉嘉吉三年^{癸亥}十二月日於教王院書了 / 賢信

康正元年八月日於明王院 / 忝賜御本令傳授畢 / 秀任

已上本批

讚州下向之日尋于洲各區 / 訪求於請古聖教其中殊於 / 道隆寺明王院宝庫若干卷 / 事教書諸得之歛喜騰写此 / 卷其隨一也皆客舍于威德 / 院古寺此月下旬顧貫首深 / 約欲還于舊谷故多聖教備 / 得持去於埜峯者也 / 享保十 / 二月丁未歲七月十日 / 日沙門那小野嫡資妙瑞

享保廿乙卯二月二十六日探得于 / 宝性院經庫所納善本 / 對于 / 智同法師讐閱文字磨滅皆 / 悉生活矣隨喜無強爲 / 記之 / 妙瑞

明治三^{庚午}冬初月時偶逢^三于 / 閏月^一則阿陽城南八幡村神 / 應寺當主青雲之志未^レ朽 / 奉^レ請^三吾師中院之授法^一時 / 得^三此善本^一書^レ是焉依^テ應^レ需^三隆 / 應和尚^一求寂眞猛助 / 筆者也 / 穴賢々々

〈墨書〉「隆應」(表紙)

〈外題〉醍口鈔口決 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 一六丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆 (朱引) (本文同筆)

墨筆 (合点) (本文同筆)

〈奥書〉隨源慧阿闍梨傳授之日書寫了 /

爲二利此一札書写了 金剛資壽運

文政七申歲九月讚州塩飽 / 以觀理師本昏書写之了 / 快

息^{春秋} / 銳雄歲十五才

〈墨書〉「隆應」(表紙)

〈外題〉阿闍梨位事 (直書)

〈内題〉阿闍梨位事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・〇×一七・〇糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・合符・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉寛保三年癸亥五月朔日以覚宥舍梨 / 龍光院^之自筆本再寫之

訖 / 「同日對校了」(朱) / 南山南谷成蓮院眞源識

〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、表紙)

〈墨書〉「七」(表紙)

〈外題〉大法秘法等分別事 (直書)

〈内題〉大法秘法等分別事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・二糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合符・声点・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(28)

〔奥書〕明治二_己巳年八月十四日以燈火寫了／助筆求寂眞猛

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔外題〕初受具足戒出要律儀 (直書)

〔内題〕初受具足戒出要律儀

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・二糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕宝曆六_丙子年三月五辰時上分受／具足戒之砌寫焉了

文政十三_庚寅年四月廿五日書寫了之／快息_{春秋五十六}

明治二_己巳年晚冬念七日夜三更照／青燈將書寫了／莊

嚴院第廿四世隆應／助筆求寂眞猛

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔外題〕傳法灌頂親快口
親玄記 (直書)

〔内題〕傳法灌頂親快僧正口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈・朱引・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕明治二_己巳年八月仲六日寫了之／助筆求法眞猛

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔外題〕三寶院授法記地藏院
道教記 (直書)

〔内題〕四度加行并諸尊次第印可灌頂等傳受事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(返点・朱引・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕右三寶院流次第授法様／大略如此／應永四年四月廿五日於地藏／院北向學問所記之／東寺沙門道快

文明五年_己十二月十三日於東／寺宝輪院厄末角部屋口給

御／草本令書写訖抑師主仰云此／抄者爲御門跡之御聖

教之内／問穴賢雖不可爲他見爲未來／龜鏡當院家可書

写之由依／師命認惡筆訖尤可秘藏／敢莫令他見而已／

地藏院末葉宗承卅一才

永祿五曆十月十一日借三位律／師宗秀本以眞如院僧正

筆／跡摸写訖東寺於金剛珠／院西面部屋記之／佛

子亮淳

禪喜傳都秘鈔聽記之秘鈔／第四孔雀經法同後七日仁王

經法／請雨經法等仰之當流傳受事／訖此上者无殘今厚

草子許也其／外妙抄玄秘抄等皆任意耳／披見諸尊儀等

同之廣沢方傳受／御請來録諸尊方悉可披見之／由蒙聽

許也〇〇〇〇以事次三代覺洞院通智院教
付道教大僧都狀道教大僧都被／付親

法印狀附法狀披見之／嫡流之子細曆然殊勝〇〇／永

正六年_己二月廿八日写載之／法印宗承六十七

禪喜僧都野沢雜聽記云三寶院／傳法汀式ヲ受テレハ結縁灌

頂不及／受之云雨僧正御房六帖中請／家各々印信等於

當流強不習／之只如被書載知之許也書内／載八家傳各

習也／右分押紙也／寛文十年六月朔日書写之／亮元

明治二_己巳年八月念五日写了之／助筆眞猛

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔外題〕水丁秘口決三地
覺雄 (直書)

(31)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治二(一八六九)年写 一七・八×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(朱引・合点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉于時建久七年六月十四日／雖有_レ其恐_レ爲_レ備_レ廢忘_ラ大

概記之努_レ勿_レ散_レ失_レ附法写瓶之外更不可_レ披見_レ若无_レ

其_レ器者慥_レ可_レ入_レ人_レ中_レ者也_レ沙門成賢_ハ

此御抄於_レ當流_レ唯受一人嫡々相承重書_レ堅_ク守_レ代々之

嚴誠_レ雖_レ不_レ可_レ出_レ宝性院經_レ藏_レ二位律師宥信殊求法之

志懇切_カ故_レ以_レ別儀_レ令_レ授與_レ矣更不_レ他散_レ如_レ守_レ眼精

弥_レ可_レ致_レ鑽仰之誠_レ努_レ勿_レ生_レ退屈之意_レ專_レ現

師之給仕_ラ念_レ曩祖之恩德_ラ而已_レ興隆佛法利益衆生是

吾大願也宜_レ知_レ此_レ意_ラ／永和四年戊十一月十四日記之

宥快_レ在判

已上遍口抄六卷授与宥智入寺了_レ永祿元年十一月十六

日_{柳宿}／傳授_ヲ法印權大僧都快旻

已上六卷遍口抄授与朝意了_レ永祿八年九月十二日_傳

授阿舍梨權大僧都有智

文化十二_乙年三月五日_書写了 清水寺口主快息

明治二_巳年仲秋仲旬六日写功了_レ助筆眞猛求法

〈墨書〉「隆應」(表紙)

〈外題〉別記口傳 (直書)

〈内題〉別記口決

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治二(一八六九)年写 一七・四×一八・五糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(朱引・合点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十四己酉潤九月三日書写之沙門妙瑞

宝曆五年八月十五日書写之畢沙門密門_一一_一校无錯誤

以師主阿闍梨御厚恩写之此口決了_レ寛文十年六月五日

大法師雲農

寛延二_巳年七月廿三日拜写之了此口決_レ爲_レ令法久住報

恩謝德二利円滿而已_レ金剛佛子證_ス／回向无上大并乃

至法界同利益_レ同日一校了

安永三甲午年十月廿日夜以右御本_レ拜寫一校了 金剛

佛子啓鳳

文政十三年_庚寅四月廿一日右以御本書_レ寫了 金剛佛子

快息

明治二年_巳八月仲七日書写之了_レ助筆求法眞猛

〈墨書〉「隆應」(表紙)

〈外題〉金剛界九會密記 元吳記 (直書)

〈内題〉金剛界九會密記

〈尾題〉金剛界九會密記

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉皆寛延二巳歲十月四日夜於南岳_レ金剛峯寺別墅拜寫了

野下

于時寛政八年丙辰正月念三日依隆雄師_レ命而以別處円

(34)

通密寺之本於南山比室／會下書寫之了

〔墨書〕「三六院流未資隆應藏」(表紙)

〔外題〕秘密源底口決 (直書)

〔内題〕秘密源底口訣

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・六×一八・四糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・朱引・本文訂正) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕應永卅一年甲辰正月二日立筆同八日／書寫功畢

寛文十一年辛亥亥四月十八日幸遇／良縁歛喜書寫之／雲農

行年卅三 後改淨嚴

右此一帖讚州塩飽本島甲之於大仙寺／阿遮梨快澄師御

本申請文政九年／戌二月廿四日書寫之畢／清水寺主／

快息

右本紙阿陽城下清水寺宝藏不出也／然幸得于塾覽即明

治二己巳年晚／冬念七日午時書寫功終了矣／莊嚴院第廿

四代律師隆應代／助筆同資眞猛

〔墨書〕「隆應」(表紙)

〔外題〕遍口鈔 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 一七・五×一八・三糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 一四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕

依ニ白川院ノ仰ニ鳥羽僧正範俊以テ／小野ヲ奉レ讓ニ高野御室

一畢雖レ然ト／最密ノ事宗ノ重宝最要ノ物等ノ令ニ撰ミ取テ与

ニ良雅閣梨一畢ヌ其ノ後不レ及ニ看病ニ仍良雅所望ノ重ノ書皆

ナ悉ク奉リ讓リ大僧正御坊ニ已下ノ先師僧正御房ノ御口傳等

於テ御ノ前ニ少ト書付了仍テ後日ノ恐ニ廢ノ忘ラ雖レ有ト憚リ

記シ畢ノ金剛佛子 道教

雖レ有ニ其ノ恐レ付ニ假名ヲ畢 印口

永祿十三年五月日雖レ有老眼文ノ字不同ノ恐レ爲ニ令法久

住ノ令書写ノ畢 佛子眞海

東大寺蓮乘院傳寅清

文政七甲申歲十月書写了／清水寺主／快息

〔墨書〕

〔外題〕「隆應」(表紙)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政三(一七九二)年写 一七・六×一八・六糶 六針

仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 二八丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(合点) (本文同筆)

〔奥書〕永享十一年十一月十八日如意輪寺本申／出之書寫了

沙門快嚴判

寶曆四龍次甲戌歲八月五日以右本於／南岳眞別墅書寫

焉了／野流嫡資本初ニ三密門ヲ判

天明癸卯五月六日以右本書写之畢／自誓得苾芻隆惠

寛政三辛亥年五月廿三日以隆惠律師／御本書寫焉畢／苾

芻快圓

〔墨書〕

〔外題〕「快圓」(表紙)

胎藏曼荼羅七十四問 法三

(直書)

(36)

(37)

〈内題〉胎藏曼荼羅七十四問

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治二(一八六九)年写 一七・六×一八・四糎 六針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(返点・合点)〈本文同筆〉

墨筆(注音符)〈本文同筆〉

〈奥書〉嘉曆二年四月五日於花嚴院以法三宮御自書本大／概模

写畢被止之字如本写之了／權律師弘縁

享保十三年五月十日以善法寺本圓閣梨之筆跡写之了／

覺心

明治二_己巳八月十四日以快息師本写之了／隆應

〈墨書〉「隆應」(表紙)

92

〈題末詳・表白の一部か〉

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・一×五一・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*表白文の一部か。

断簡

93

傳法灌頂作法 後夜安
金界

〈外題〉傳法灌頂作法 後夜安
金界

〈内題〉傳法灌頂大阿闍梨作法 三昧耶戒

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

延享三(一七四六)年写 二七・四×五一・七糎 (第二紙)

1卷

卷子本 墨界 一紙二二行 (第二紙) 一五紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・返点・合符・声点・合点)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・合点・注音符)〈本文同筆〉

筆)

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉本云／寶性院有快以御自筆書寫之畢

延享三丙寅年十一月以讚之虚空藏院増三之本／書写之

了 無盡山第十五世 隆道

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*軸なし。

94 秘宗文義要

(1) 〈外題〉秘宗文義要第一 果 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元禄十(一六九七)年写 二八・六×五〇・六糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙二四行 (第二紙) 一四紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天和三年之春求不意於此書使幼学書写畢當書／是道範

闍梨之禪林相承云者歟是則静遍師記／秘教之玄理傳于

後世者也但此書有五卷配卷於心教理／行果之五種是中

理卷一軸紛失求佗寺未得焉／高野山中院主有筆書

右一軸劣他筆元禄十年書写了／金光院法印有應

*紙背書き入れあり。

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉秘宗文義要第三 教 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

4卷

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・六×五〇・六糎^(第二紙) 卷子本

墨界 一紙二四行^(第二紙) 一一〇紙 素紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・注示符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 右一軸勞佗筆書写之／金光院宥應

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

(3) 〈外題〉 秘宗文義要第四^行 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・六×五〇・四糎^(第二紙) 卷子本

墨界 一紙二四行^(第二紙) 一五紙 素紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 右勞佗筆写功畢最可秘藏耳／金光院宥應

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

(4) 〈外題〉 秘宗文義要第五^心 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・六×五〇・六糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二四行^(第二紙) 一八紙 素紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 建保三年正月殊依有心願之趣眞言院御／修法比抛万事

鈔出當卷十二日夜大概畢／篇寅刻參御影堂歸部屋一寢

有好想／以空中滿月爲的射之其箭即中之其跡／眼見其

音耳聽心中成不思議之念覺了／鈔主自筆記之也

寫本云

〈備考〉

右一部五卷禪林寺大僧都靜遍鈔也／以理智院僧正^{隆澄}所持本書寫畢秘中／深義指南在此鈔先年之比教理行果／四卷雖被借与之當卷猶以秘惜而今年／面談之次直今懇望了即授与之時僧正／被示之此卷殊以甚深仍當初教性法印／頻相尋之間上四卷雖借与之當卷終以／秘藏了是根本草本外題等鈔主自筆也^云／于時弘長元年十月七日於香隆寺山本禪室／記之 東寺末資法眼覺濟

弘長二年十二月八日參山本御房同十二日下向／參住之間与大納言法眼閑談之次此書事／被申出了仍借請下向而年中先一大事書／籍書寫之間閣箱中了又自晦日^{廿九日}爲／花山院大納言祈禱參籠春日御社／正月七日歸山之後九十兩日書写之了／于時弘長三年正月十一日記之 本此鈔物事先年高野參籠之時分傳／聞之間多年所望之處去延文中／爲師主上綱受法下向伊州旅所不／慮被見此一部之間則借請之写之處／書本散々之間歎而淺日畢而此證本／自月證上人聖教之中撰出之衣裏之／明珠宅中之伏藏歟殊冥助之至／感悅不少者也貞治四年八月十七日乘雅

此書一心教理行果五卷之内理卷一冊闕失求之未／得甚可惜他日若得之幸矣

于時天和三^{癸亥}年春龍光院宥筭使若学／之僧書寫之訖

*紙背書き入れあり。

第48函 (L-1)

* 蓋付き、段ボール製整理箱。

1 当用日記

〈外題〉 1930

〈扉題〉 当用日記／昭和五年

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈黒インク書〉 「K.K.」(表紙・小口)

「K. Kawano」(後遊紙ウ)

「河野光頭」(後遊紙ウ)

〈備考〉 * 昭和四年十月に博文館から発行された昭和五年用当用日記に書き入れられた河野光頭の日記。昭和五年一月一日から十一月十九日迄の日記が書き入れられる。

1冊

〈外題〉 (ナシ)

〈扉題〉 当用日記

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈備考〉 * 大正十五年十月に博文館から発行された大正十六年用当用日記に書き入れられた某の日記。大正十六年一月十五日から一月十九日迄の日記が書き入れられる。

5 智證大師全集

* 『智證大師全集卷上』(大正七年四月)、『智證大師全集卷下』

(大正七年十二月) 活字出版、園城寺編纂、園城寺寺務所。

2冊

6 最近自然科學十講全

* 大正十二(一九二三)年四月活字出版(第四版、初版は大正十二年)、大町文衛著、太陽堂書店。

〈朱印〉「俊慧藏書」(単郭長方印、遊紙)

1冊

7 眞言陀羅尼研究

(1) 大正期作成大学ノート

〈黒インク書〉「眞言陀羅尼研究」(表紙)

「一般佛教科／河野光頭」(表紙)

「陀羅尼研究」(背)

2冊

(2) 大正期作成大学ノート

〈黒インク書〉「陀羅尼研究(二)」(背)

〈備考〉 * 表紙欠。

2冊

3 密教研究

* 大正十(一九二二)年四月活字出版(第六号)、同十二年六月(第十一号)から昭和三年十二月出版(第三十一号) 高野山大学密教研究会編。第二十八号欠。

21冊

4 当用日記

1冊

8 宗教学概論

(1) 大正期作成大学ノート

〈黒インク書〉「I」宗教学概論」(表紙)

2冊

(2) 大正期作成大学ノート
〔黒インク書〕(II) (表紙)
〔P. Akamatsu〕(表紙)
〔K. Kawano〕(表紙)
〔宗(I)〕(小口)

9 佛教縁起思想論
大正期作成大学ノート
〔黒インク書〕「佛教縁起思想論／(七号教室)」(表紙)
〔山田教授〕(表紙)

10 密宗安心義章
(1) (外題) 密宗安心義章 上 (刷題簽)
(内題) (未詳)
(尾題) (未詳)
(体裁・法量等)
明治時代板 二二・二×一五・〇糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁行数未詳 丁数未詳 薄茶色表紙
(本文) 片仮名
(刊記) (未詳)
(墨書) 「道隆藏」(表紙)
(版心題) (未詳)
(備考) *破損甚大、開卷不能。
(外題) 密宗安心義章 下 (刷題簽)
(内題) (未詳)
(尾題) 密宗安心□□□□
(体裁・法量等)

11 明治時代板 二二・二×一五・〇糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁行数未詳 丁数未詳 薄茶色表紙
(本文) 片仮名
(刊記) 明治十□□□二日板権免許
(墨書) 「道隆藏」(表紙)
(版心題) (未詳)
(備考) *破損甚大、開卷不能。

11 明治時代板 二二・二×一五・〇糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁行数未詳 丁数未詳 薄茶色表紙
(本文) 片仮名
(刊記) 明治十□□□二日板権免許
全 八月出版
編輯 權中教正釋雲照／出版 眞言宗法務出張所
(墨書) 「道隆藏」(表紙)
(版心題) (未詳)
(備考) *破損甚大、開卷不能。

(1) 〔㊦十〇〕字記問題
(外題) 〔㊦十〇〕字記問題 上 (直書)
(扉題) 〔㊦十〇〕字記問題 上
(内題) 悉曇字記問題 上
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)

天保六(一八三五)年写 二四・〇×一六・四糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁九行 四六丁 薄茶色表紙
(本文) 漢文
墨筆(仮名・返点) (本文同筆)
(奥書) (ナシ)
(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
(墨書) 「快雅口」(表紙・扉)
〔隆鎮〕(表紙)

(2) (外題) 〔㊦十〇〕字記問題 下 (直書)
(扉題) 〔㊦十〇〕字記問題 下
(内題) (ナシ)
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)
天保六(一八三五)年写 二四・〇×一六・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕天保六年乙未十月七日令書寫校合畢／真別所隆鎮

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「快雅口」(表紙・扉)

「隆鎮」(表紙)

12 十八道中院

〔外題〕十八道中院 (直書)

〔扉題〕十八道念誦頸次第中院流

〔内題〕十八道念誦頸次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二五・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (図絵)

〔奥書〕智海爲菩提／寫之者也時賢海二與

〔墨印〕「口」(单郭丸印、扉ウ)

〔墨書〕「有遍房」(扉)

1帖

第49函 (E・8)

* 蓋付き、二段の木製函。

〔蓋前面墨書〕

無盡山

續決擇集

莊嚴院

1 續宗義決択集

(1) 〔外題〕續宗義決択集一 (直書)

〔目録題〕⑦ 續宗義決択集卷第一目録

⑧ 續宗義決択集卷第二標目

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕⑦ 宗義古草卷第一終

⑧ (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・二×一六・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・句切点・合点) (本文同筆)

筆

〔奥書〕于時自應永十七年寅庚五月十八日至同八月十八日／不願惡

筆染筆者也願以此微功施群生同登無上覺而已／右筆英

恩歳四十三／法相中宗末學清光歳十六

(以上卷第一「離生喜樂」末)

河内國觀心寺每歳不怠十講也／龍筭御口筆

11冊

(2)

本云

應永九年三月三日大法師宥秀^{廿二歳}

皆享保五年三月十八日佛子妙瑞書寫之／行歳二十一

(以上卷第一「自證境界有時方作業事」末)

已上一條以宥信僧都御自筆本而書寫焉是／故雖文字列次之多翻例恐人疑嘲先哲筆跡／不用添削全如寫本書之妙瑞

(以上卷第一「聲字頭密」末)

本云

天文八年^巳酉八月十日写之了釈迦文院良快淨春房

享保第五庚子暮春二十有五^日於如意輪寺輪下寫之了／沙門妙瑞

(以上卷第一「八不開合之事」末)

享保五龍集庚子三月廿六日夜書寫之爲法沙／門密徒妙瑞

(以上卷第一「一音異解之事」末)

皆享保第五歲宿庚子雨時初安居明日亥刻於南／峯西院如意輪寺會下書寫焉密徒妙瑞行年二十／有五

(以上卷第二末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題^⑦下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、二丁才)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、二丁才)

〔墨書〕「嚴」(表紙)

〔阿州名東／地藏院隆惠〕(見返)

〔共十一〕(背)

〔續宗義決択集 一二〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。(外題)

〔外題〕續宗義決択集 二一 (直書)

〔目錄題〕宗義續決擇集第三目錄

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (朱引) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕^{本云}宝性院宥快法印御自筆本以書写畢宥一／私不可有佗

見秘藏^云六穴賢^云

(以上「行即十四之事」末)

皆享保第五龍集庚子四月黒十夜於南山西／院如意密室書寫之焉密乘妙瑞二十有五歳

(以上卷末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、目錄題下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、二丁才)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決択集 三〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決択集 三 (直書)

〔目錄題〕續宗義決擇集卷第四標題

〔内題〕續宗義決擇集卷第四

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・四×一六・一糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・朱引・合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕皆享保第五龍集^庚子室囉縛拏白日／密乘沙門妙瑞

(4)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、目錄題下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、内題下)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 四〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 四 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決撰集第五標目

①續宗義決撰集第六標目

〔内題〕⑦續宗義決撰集卷第五

①續宗義決撰集卷第八

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・二×一六・一糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・朱引・合点)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

墨書附箋(本文訂正)

〔奥書〕本云于時應永廿六天霜月二十九日於阿州滝／本寺爲合法

久住不恥後見嘲哂如形書畢／求法貞義之云

(以上第五)「同題(無量義經法花同會說之事)」末

皆享保第五龍集庚子六月十有三日於南嶺／如意輪寺靜

室書寫是焉也／密家桑門妙瑞(花押)

(以上第五末)

皆享保第五龍集庚子跋捺羅波娜月黒八日於／南峯西院

溪如意輪寺輪下而書寫之也焉／求法沙門讚陽妙瑞

(以上第六末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、内題⑦下)

(5)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、内題⑦下)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 五六〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 五 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決撰集卷第七標目

①續宗義決撰集第八目錄

〔内題〕⑦續宗義決撰集卷第七

①續宗義決撰集卷第八

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・四×一六・三糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(合符・朱引・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保第五龍集庚子阿濕嚙具惹月白十日於／金剛峯寺如

意輪寺書寫之焉已沙門妙瑞判

(以上第七末)

皆享保第五庚子七月黒六日書寫之／沙門密徒妙瑞

(以上第八末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、目錄題⑦下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、内題⑦下)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 七八〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 六 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決撰集卷第九目錄

①續宗義決撰集卷第十標目

(6)

〔内題〕⑦續宗義決擇集卷第九

①續宗義決擇集卷第十

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・三糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下)

「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、目錄題⑦下)

「阿波國名東地藏院藏本」(单郭長方印、内題⑦下)

〔墨書〕「共十一」(背)

「續宗義決擇集 九十」(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決擇集 七 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決擇集卷第十一

①續宗義決擇集卷第十二

〔内題〕⑦(ナシ)

①續宗義決擇集卷第十二

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・二×一六・一糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕已上私檢竟 佛子妙瑞 / 享保七^癸寅年十一月廿六日

(以上第十一「護法五識所知障相應煩惱障相應」末)

本云 / 應永二年乙亥卯月九日以最初成譽本寫之 / 宥快
法印御口筆也龍筭^{生年三七}

(以上第十一「六諭三性事」末)

皆 / 享保第七十二月六日夜丑刻書之 / 南峯寶性院輪下
佛資妙瑞

(以上第十一末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下)

「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、目錄題⑦下)

「阿波國名東地藏院藏本」(单郭長方印、二丁才)

〔墨書〕「共十一」(背)

「續宗義決擇集 十一十二」(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決擇集 八 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決擇集卷第十三標題

①續宗義決擇集卷第十四

〔内題〕⑦(ナシ)

①續宗義決擇集卷第十四

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕皆 / 享保八癸卯中春廿七日於寶性院輪下略加雙控 / 書

治沙門妙瑞

(以上第十三末)

本云

文明八^丙申三月廿八日於葉王院以正智院御 / 本書之了長

弘

峯／享保八^癸卯歲三月九日於南山宝性院輪下稿／妙瑞

(以上第十四末)

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、目錄題⑦下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、二丁才)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 十三十四〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 九 (直書)

〔目錄題〕⑦續宗義決撰集卷第十五

①續宗義決撰集卷第十六

〔内題〕⑦續宗義決撰集卷第十五

①(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(返点・朱引・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕峯／享保第八癸卯三月廿三日概略雙校書治南山寶性院

輪下／沙門妙瑞^四

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下) (以上第十五末)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、内題⑦下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、内題⑦下)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 十五十六〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 十 (直書)

(10)

〔目錄題〕⑦續宗義決撰集卷第十七

①續宗義決撰集卷第十八

〔内題〕⑦(ナシ)

①續宗義決撰集第十八

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕峯／享保八年四月十九日寶性院輪下妙瑞書

〔朱印〕「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題⑦下) (以上第十七末)

〔阿波州無盡山莊嚴院藏〕(双郭長方印、目錄題⑦下)

〔阿波國名東地藏院藏本〕(单郭長方印、二丁才)

〔墨書〕「共十一」(背)

〔續宗義決撰集 七十八〕(小口)

〔備考〕*表紙に目錄を墨書する。

〔外題〕續宗義決撰集 十一 (直書)

〔目錄題〕續宗義決撰集卷第十九目錄

〔内題〕續宗義決撰集卷第十九

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・二×一六・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四四丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(朱引・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕峯享保第五^庚子三月三日書寫之密徒妙瑞夫^レ法^ハ／依^レ人^ニ

2

中院流傳授目錄

〈備考〉

*表紙に目錄を墨書する。

〈墨書〉

「續宗義決撰集 十九」(小口)

〈朱印〉

「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

「阿波國名東地藏院藏本」(单郭長方印、内題下)

「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題下)

「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

「阿波國名東地藏院藏本」(单郭長方印、内題下)

「隆應之印」(陰刻方印、表紙・目錄題下)

弘人頼レ法ニ昇ルレ是レ大師ノ密示也昔シ高祖示ニ生ヲ于南ノ陽

一唱ニ滅於南山ニ而以後末學多端ニ宗義糾紛タリ于時有レ大

徳云ニ覺海ト演ニ奥義ヲ遺ニ三弟ニ所口淺之書ハ今現ニ在ニ世ノ

間ニ所レ歎ハ是則所ノ記唯最秘ノ簡讀沈没今ハ无ク漸ク至ニ末

葉ニ有ニ快公ニ住ニ其寺ニ傳ニ彼秘藏ヲ以糺ニ正宗義ヲ範師

スラ尚及ニ取レ捨レ況其餘人ヲ乎終ニ以祖ニ述於論草ヲ遺ニ末

學ニ所ハ今痛レ印板及レ半ニ不欲遂レ志者現行スラ棄置何馳

ニ走レ明區ノ宝庫ニ不レ勞ニ書寫ニ乎唯後來求法ノ人ノ爲ニ探

ニ宗義一人ノ請願披覽ノ族予同志揚ニ激ニ秘宗ニ吾有ニ異

界鑒知セシ其人心中有ニ印ニ加レ力ニ者吾亦資助同ク至

ニ龍花會時ニ廣開ニ演ニ密乘ニ妙瑞沙門二十有五歳

1冊

(2)

〈備考〉 *表紙に目錄を墨書する。

〈墨書〉 「嚴」(表紙)

〈奥書〉 (ナシ)

江戶時代写 二四・六×一六・八糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 五五丁 薄茶色表紙

朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈外題〉 續宗義決撰集 一 (書題簽)

〈内題〉 續々宗義決撰集卷一

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戶時代写 二四・六×一六・八糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 五五丁 薄茶色表紙

朱筆 (注釈・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *表紙に目錄を墨書する。

(3)

〔外題〕續續宗義決擇集 三 (書題簽)

〔目録題〕續々宗義決擇集卷三

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*表紙に目録を墨書する。

(4)

〔外題〕續續宗義決擇集 四 (書題簽)

〔目録題〕續々宗義決擇集卷四

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*表紙に目録を墨書する。

(5)

〔外題〕續續宗義決擇集 五 (書題簽)

〔目録題〕續々宗義決擇集卷

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 四〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (返点・合符・朱引・合点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*表紙に目録を墨書する。

(6)

〔外題〕續續宗義決擇集 六 (書題簽)

〔目録題〕續々宗義決擇集卷六

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 五二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*表紙に目録を墨書する。

(7)

〔外題〕續續宗義決擇集 七 (書題簽)

〔目録題〕續々宗義決擇集卷

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 五九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (朱引・合点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・注示符) (本文同筆)

4 釋摩訶衍論續決擇集

(1) (外題) 釋摩訶衍論續決擇集卷之一 (直書)

(内題) (ナシ)

10 冊

(8) (外題) 續續宗義決擇集 八 (書題簽)

(目錄題) 續々宗義決擇集卷

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 六四丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合点) (本文同筆)

(備考) 随得_レ二一本_ニ卒_ニ書写後君子_ノ得_レ全本_ニ補欠助成焉

(外題) 續續宗義決擇集 九 (書題簽)

(目錄題) 續々宗義決擇集卷

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二四・七×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 五八丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注积・仮名・返点) (本文同筆)

(備考) 皆_ノ文政八年乙酉孟秋寓於南山圓通_ノ寺寮書 麟瑞_{二十有八}

(備考) *表紙に目錄を墨書する。

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二四・四×一七・一糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 七九丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (注积・仮名・返点・合符) (本文同筆)

(奥書) 應永三年五月一日草之 法印宥快

應永三年五月一日_ノ爲三日鎮守法樂艸之 宥快 (以上「清淨報空」末)

應永二十七年_{甲午}_ノ新学讀書之因記之_ノ宥快_{諸七} (以上「馬鳴得名」末)

應永二十七年_{甲午}_ノ新学讀書之因記之_ノ宥快_{諸七} (以上「西天出現通六時」末)

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(墨書) 「日」(表紙)

「嚴」(表紙)

「共十」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

(外題) 釋摩訶衍論續決擇集卷之二 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二四・五×一七・一糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 六〇丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注积・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注积・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

(奥書) (ナシ)

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(3)

- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
 〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之三 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二四・三×一七・〇糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁九行 五九丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文

朱筆(注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之四 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・一糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 七八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之五 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・一糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁九行 八六丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕

〔本云〕延徳三年七月廿日以成雄法印御本書之^(朱)

(以上「用薰習者牒文」末)

〔本云〕應永三十五年正月晦日夜子、貝之後爲當用少々

艸案之 快嚴判^(朱)

(以上「自宗決定前後成佛」末)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之六 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・一糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之七 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・一糎 四針

(4)

(5)

(7)

(6)

袋綴 界線ナシ 一頁九行 一九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・合点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元禄七^甲戌二月十日一捺了

(以上「福徳具足門地前地上」末)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之八 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・〇糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 三九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之九 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・〇糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 三一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

(10)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕釋摩訶衍論續決擇集卷之十 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・〇糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 四〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

第50函 (E-21)

* 蓋付き木製函。

〔函側板正面墨書〕

三寶院／莊嚴院／常什物

〔函側板外側貼紙墨書〕

三寶院／秘鈔

〔古損本〕(別筆)

〔蓋上面貼紙インク書〕

114

1 ㊦ 灌頂私記

〔外題〕 ㊦ 灌頂私記 (書題簽)

〔内題〕 ㊦ 灌頂私記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十(一七六〇)年写 二四・六×八・八糎

折本 墨界 一頁四行 折数未詳 灰青色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符) 〔本文

同筆〕

墨筆(仮名・返点) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 御本云

應永十癸未歲十月廿二日書之法印有快／正智院道範記

瑜祇作法有也非正傳故不／用之仍以此作法授之也

應永十八辛卯歲六月十四日於金剛峯寺以／寶性院御本

書写之 永遍卅五歳

1帖

2 秘抄

(1) 〔外題〕 秘抄第一 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四七・〇糎(第一紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 二二紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・合符・声点・ヲコト点) 〔田堂点〕

〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 本云／弘安三年八月十七日以報恩院僧正第二轉之本／

校合畢但此本ニハ以朱所注彼本ニハ以黒注之彼此同／意故

不直之若欲彼本之任者以黒可寫之 沙門澄禪

校本ニハ以黒所書ヲハ朱注之側ニツク突點ヲ其兒ム如此矣

延慶元年十月十九日於仁和寺南勝院書／寫了 金剛佛

子印卅一 依師範之仰如校本改朱注以墨書之／「同廿五日三校

了」(朱)

嘉曆二年正月十九日全寫了／禪喜卅一

〔墨書〕 「隆鎮」(表紙)

隆鎮

寶曆十庚辰辰季三月十一日拜写之畢／覺房密(花押)

文政十三庚寅寅年八月廿二日以此本／奉納于無盡山之寶庫

密門卷

寶曆六龍次丙子歲六月十五日使書寫焉了／南岳本初卷

經藏者也 信海四十七歳

延德三年辛亥十二月廿日以圓快御本書之／尊賀

寶永三丙戌歲初夏上旬書写之以納于金剛峯寺／心南院

(2)

慶安三^庚載六月三日從僧正宗弘／受此卷了 金資惠覺

元祿四^辛未年八月廿八日書之 文教

同霜月廿六日從東林惠照和上奉傳受了^{生年}／按合畢

〔朱書〕「按本外題」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕「秘抄第二」(直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・五×四六・七糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 一六紙 素紙表紙

〔本文〕漢文 朱筆(注釈・仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点》)《本文同筆》

文同筆

墨筆(注釈・校合・仮名・合点・本文訂正)《本文同筆》

〔奥書〕本云／按本云

正元々年十月十二日於報恩院奉傳受了沙門玄慶^{生年 四十二歳}

御本云建久六年十月八日書寫了以僧正御坊御本於／高

野往生院所書寫也同今交點了權律師範賢

建保四年七月十二日傳得此書了／同廿一日於三寶院奉

傳受僧正御房了以御本重交了／沙門憲^{生年 廿五歳}／前權僧正

成^{云々}

私云此書^{ニハ}者以朱^ヲ所注按本^{ニハ}以墨書^{ケリ}之其標^{シルシニハ} 朱注^ノ

之側^ニ／以墨突點^{ツク}則ム如此矣後書寫人欲全如按本者得

此／意以墨可書寫之 澄禪記之

延慶元年十月廿一日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印^{生年 卅一}

依師範仰如按本改朱注以墨書之

嘉曆二年正月廿二日全寫了／禪喜^{生年 卅一}

慶安三載歲次庚寅五月廿日從事師主／宗弘僧正受此一

(3)

卷以彼御本自繕寫了之／小比丘惠覺

元祿四^辛未年閏八月五日書寫之 文教^{生年 卅一}

同霜月廿八日東林惠照和上下^{二而}奉傳受了

按合畢

〔朱書〕「按本外題如此」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕「秘抄第三」^{光明真言} (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四六・六糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 五紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・声点・ヲコト点《円堂点》)《本文同筆》

墨筆(注釈・校合・仮名)《本文同筆》

〔奥書〕本云／按本云

御本記云建久七年九月十日書寫了／權律師範賢

建保四年七月十二日傳得此書了同五年五月於／遍知院

傳受了 憲^{生年 廿六歳}

以御本重交了建久九年九月十日傳受了成^{云々}

正元々年十月十五日於報恩院傳受了／沙門玄慶^{生年 四十二歳云々}

延慶二年五月十九日於仁和寺真光院書寫了／金剛佛子

印^{生年 卅二}

嘉曆二年正月廿日全寫了／禪喜^{生年 卅一}

慶安三^庚寅年五月廿一日受此卷傳受以後自／染筆了 多

聞院惠覺記

元祿四^辛未年閏八月六日書寫了 文教

同五^壬霜月四日從惠照和上奉傳受畢 生年卅一

按合畢

〔朱書〕「按本外題如此」(表紙)

(4) (備考) *紙背書き入れあり。
 ○包紙(墨書)「秘鈔第四孔雀經」(表)

(外題) 秘抄第四孔雀經七五經 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二九・六×四六・六糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一二紙 素紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点》)(本文同筆)

墨筆(校合・仮名・合点)(本文同筆)

(奥書) 本云

草紙御本云

一交了 憲一云

文應元年正月廿日於報恩院奉傳受畢／以卷物御本所書

入以黒合點了云 玄慶生一
四十四

弘安二年四月廿五日於塔東坊奉傳受了澄禪生一
四十五

延慶二年三月二日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印生一
卅二

慶安三庚寅曆五月下旬自染筆了／惠覺謹記

元祿四辛未年閏八月九日書寫畢 文教

同五壬申霜月朔日從東照和上奉傳受畢 生年卅一

校合畢

(朱書) 「寫本外題如此」(表紙)

(墨書) 「第四孔雀經仁王經」(表紙)

(備考) *紙背書き入れあり。

(5) ○包紙(墨書)「秘鈔第四普通部」(表)

(外題) 秘抄第四駄部 秘訣 普通 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二九・六×四六・八糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 六紙 素紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・ヲコト点《円堂点》)(本文同筆)

墨筆(注釈・仮名)(本文同筆)

(奥書) 本云

弘安三年八月廿六日以報恩院第二轉之本校合了／朱注、

校本二八以墨被書之其幟二六者朱注之側二以墨突／點△如此

矣 澄禪記之

延慶二年二月八日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印生一
卅二

依師範之仰如校本改朱注以墨書之

「同十六日三校了」(朱)

嘉曆二年正月廿一日全寫了／禪喜生一
卅一

慶安三庚寅五月中旬騰寫之 金資惠覺

元祿四辛未年閏八月十四日書寫之 文教

同十二月二日從東林惠照和上奉傳受畢生一
卅

校合畢

(朱書) 「□□□□如此」(表紙)

(備考) *紙背書き入れあり。

(外題) 秘抄第五 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二九・五×四六・七糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一三紙 素紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈)(本文同筆)

墨筆(校合・仮名)(本文同筆)

〔奥書〕 本云／按本云／本記云

寛喜三年七月廿八日於遍智院以御本書畢／金剛佛子憲

御本奥云東寺末葉成一

後日以清浄光院法印本交合畢 件本以御室御／正本書

寫云、此卷輒不可披露努／云、

文應二年正月廿三日於報恩院奉傳受畢／沙門玄慶生、四十四／

後日以御本交合畢云、

延慶二年三月一日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印

同五生年／霜月二日從惠照和上奉傳受畢

慶安三載五月下旬書寫功了 佛子惠覺

元祿四辛未年閏八月十三日書寫畢 文教

同五生年／霜月二日從惠照和上奉傳受畢

校合畢

〔朱書〕 「按本外題如此」(表紙)

〔外題〕 六 秘抄第六法花理題 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四六・四糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第一紙) 一八紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・ヲコト点《田堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 弘安三年八月廿七日以報恩院第二轉本令校合了此本二八

以朱書彼本二八／以墨注之其標者以墨一點突之其兒ム如

此後寫人以墨可書之歟

延慶元年十一月晦日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印生年／依師範之仰如按本改朱注以墨書之

(8)

嘉曆二年正月廿六日全寫了／禪喜生年

慶安三庚寅曆五月廿一日受此卷自書寫之／小比丘惠覺

元祿四辛未年閏八月十九日書寫之 文教

同十二月四日從東林惠照尚上奉傳受此卷

校合畢

〔朱書〕 「按本外題如此」(表紙)

〔外題〕 七 秘抄第七六字經 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四四・五糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 七紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・返点・声点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・合点) (本文同筆)

〔奥書〕 延慶二年二月十日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印

同五生年／霜月二日從惠照和上奉傳受畢

嘉曆二年正月廿四日全寫了／禪喜生年

慶安三庚寅年五月廿二日受此卷則自染筆／金剛佛子惠覺

元祿四辛未年閏八月廿一日書寫了之 文教

同十二月〇日從東林惠照和上奉傳受畢生年 三十一

校合畢

〔朱書〕 「按本外題如此」(表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

(9) ○包紙〔墨書〕 「按本外題如此／秘抄第八 觀音之部」(表)

〔外題〕 八 秘抄第八觀音 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四六・七糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 二七紙 素紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点・ヲコト点) 《円堂点》 〈本文同筆〉
 墨筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 本云／校本云

以御本交合之處書様雖小異其心全同也／御本云建久九年十一月十五日奉傳受遍智院／律師範賢

建久七年九月十三日移點了權律師範賢^{二了了成}

建保四年七月十二日傳得此書了同九月十日奉傳受僧正

御房了 沙門憲^{一廿五}／以御本重交合了^云

文應元年五月十五日於報恩院奉傳受了／沙門玄慶^{生四十三云}

延慶元年十一月八日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子^{生卅一}

印^{生卅一}／依師範之仰如校本改朱注以墨書之／「同十一月十八日三校了」^(朱)

嘉曆二年正月廿九日全寫了／禪喜^{生年卅一}

慶安三^{庚寅}載五月十八日從事師主法輪院／僧正宗弘和尚

奉受此卷自染筆畢／多聞院惠覺

元祿四年八月廿日書寫了 文教寫之

此卷同霜月廿四日奉傳受 生年卅

校合畢

〈朱書〉「校本外題如此」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉^九秘抄第九^{善隆上} (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・六×四六・六糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 二二紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

(10)

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・合点・ヲコト点) 《円堂点》
 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名) 〈本文同筆〉
 弘安三年九月五日以律師御房御本交合了彼本^ハ以／報恩院僧正御本被校合也本以朱所注彼本^{ニハ}以／墨書之其標^ニ
 朱注之側^ニ以墨指一點其克如此若／如御本欲寫之者弁此之由可書改之矣 澄禪

延慶元年十一月十五日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子^{生卅一}

印^{生卅一}／依師範之仰如校本改朱注以墨書之／「同廿六日三校了」^(朱)

嘉曆二年三月二日全寫了／禪喜^{生年卅一}

慶安三^{庚寅}載五月廿二日受此卷令性運／膳寫之 資法佛子／惠覺

元祿四^{辛未}年閏八月廿七日書寫之 佛子文教

同十二月八日從東林惠照和上奉傳受了^{生年三十}

〈朱書〉「校本外題」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉^十秘抄第十^{善隆下} (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・六×四〇・〇糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一九行^(第二紙) 二二紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・合符・声点・ヲコト点) 《円堂点》 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 本云／校本云

文應元年五月十八日以報恩院御本交了同十九日／奉傳受了 玄慶

受了 玄慶

文應元年五月十八日以報恩院御本交了同十九日／奉傳

受了 玄慶

受了 玄慶

受了 玄慶

(11)

(12)

御本記云正治二年後二月五日於遍智院奉傳受了／成一
 建保四年七月十二日傳得此書了同九月十八日於三寶院
 ／奉傳受于僧正御房了 以御本重交／沙門憲一^{廿五云、}
 延慶元年十一月廿二日於仁和寺南勝院書／寫了 金剛
 佛子印^{廿一}／依師範之仰如校本改朱注以墨書之／「同
 廿七日三校了」^{廿一}
 嘉曆二年三月三日全寫了／禪喜^{廿一}
 慶安三^庚曆五月廿三日奉受此卷令性運／謄寫之了 金
 資惠覺
 元祿四^辛年九月三日書寫之佛子文教
 同十二月十日從東林惠照和上奉傳受了
 校合畢

〔備考〕 *紙背書き入れあり。
 〔外題〕 十三 秘抄第十一 ^{轉法輪} (直書)
 〔内題〕 (ナシ)
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二九・七×四六・八糎 ^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙二二行 ^(第一紙) 一六紙 素紙表紙
 〔本文〕 漢文
 朱筆 (注釈・校合・仮名・声点・合点・注示符・ヲコト点
 〔円堂点〕) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 〔奥書〕 本云／寫本云
 元久元年三月四日於遍知院奉傳受畢／範賢
 建保四年七月十二日傳得此書了
 同五年五月廿一日於遍智院奉傳受畢／憲一^{廿六}
 以御本重交合畢^云、
 文應元年五月廿日於報恩院奉傳受了／玄應^{廿一}
 弘安二年六月廿日於觀心院奉傳受畢／澄禪^{廿五}

(13)

延慶二年五月一日於仁和寺真光院書寫了／金剛佛子印
 一^{廿二}
 嘉曆二年正月廿六日全寫了／禪喜^{廿一}
 慶安三^庚年五月下旬令惠嚴謄寫之了／多聞院末葉惠覺
 元祿四^辛年九月七日書寫之 佛子文教
 同五^壬霜月四日從惠照大和上奉受畢^{廿一}
 〔朱書〕 「校本外題」(表紙)
 〔備考〕 *紙背書き入れあり。
 〔外題〕 十三 秘抄第十二 (直書)
 〔内題〕 (ナシ)
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二九・五×四六・二糎 ^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙二二行 ^(第一紙) 二六紙 素紙表紙
 〔本文〕 漢文
 朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点
 〔円堂点〕) (本文同筆)
 墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)
 〔奥書〕 本云／寫本奥云
 寛喜三年六月廿六日於勝蓮花院御所奉受了／道範^云、
 文永元年四月十二日於高野山金剛三昧院書寫了／佛子
 憲海^{廿八}
 校本云／御本記云正治二年後二月三日於遍智院奉傳受
 了／成一
 建久七年九月十日書寫了 權律師範賢
 建保四年七月十二日傳得此書了^{同五年正月六日於極樂房}
 奉傳受了沙門憲一^{廿六}／以遍智院
 御本交合了云、
 文應元年五月廿二日以報恩院御本交合了／同廿三日於
 報恩院奉傳受了 沙門玄慶^{廿一}、
 延慶元年十二月九日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印三十一／依師範之仰如按本改朱注以黒書之

嘉曆二年三月廿三日全寫了 禪喜生年

慶安三年庚寅曆五月廿四日從師主東寺／法輪院僧正宗弘和上奉受此一卷則以御本／令門弟性運膳寫之 西八條大通律寺／多聞院惠覺記

元禄四年辛未年九月十四日書寫之 佛子文教生年

同五年甲申五月廿二日從師主東林惠照和上奉受畢

校合畢

〔朱書〕「按本外題」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(14) ○包紙〔墨書〕「秘抄第十四愛染王」(表)

〔外題〕秘抄第十四愛染王 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・七×四四・〇糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二一行(第二紙) 六紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕延慶二年四月十日於仁和寺真光院書寫了／金剛佛子印

生年

嘉曆二年正月廿二日全寫了／禪喜生年

慶安三年庚寅載仲夏日以師主本自筆畢／西八條多聞院惠覺

元禄四年辛未歲十月三日書寫了 佛子文教

同五年甲申霜月四日從惠照大和上奉傳受畢生年

校合畢

(15) ○包紙〔墨書〕「秘抄第十四如寶王」(表)

〔外題〕秘抄十四如寶王 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・七×四六・二糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 四紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕延慶二年卯月十日於仁和寺真光院書寫了／金剛佛子印

生年

嘉曆二年正月廿二日全寫了／禪喜生年

慶安三年歲聚庚寅五月自染筆 小比丘惠覺

元禄四年辛未歲十月朔日書寫之 佛子文教

同五年甲申霜月四日從惠照大和上奉傳受畢生年

校合畢

(16) 〔外題〕第十五／秘抄第十四大元 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四六・三糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一九紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点・合点・注

示符・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕師云此法始自外儀法則至于印明觀念等不似／餘尊在其

煩傳法之輩能可習學耳云／東寺末學成賢聊記之

本云／御本記云

交合畢 憲一云、

交本云／弘長二年二月十一日以報恩院御本一交了／彼

御本二八印說文与真言同引上テ書之也

同年月十六日奉傳受了金剛佛子玄慶生年、

延慶二年二月十七日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印生年
冊二

嘉曆二年三月廿三日全寫了／禪喜生年

慶安三載五月廿六日從東寺法輪院／僧正宗弘奉受令惠

嚴騰寫永續／法脉將傳無窮 惠覚記

元禄四辛未年十月十一日書寫之了／佛子文教生年

同五年壬申五月廿八日／從東林惠照和上奉傳受畢

校合畢

〔朱書〕「校本外題」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(17) ○包紙〔墨書〕「秘抄第十三天等上」(表)

〔外題〕第十六 秘抄第十三天等上 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・一×四六・四糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一六紙 素紙表紙

〔本文〕漢文 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注

示符・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／寫本奥云

寛喜三年八月十二日於光明乘院御所奉受了／道範云、

校本云／御本記云

正治二年後二月十九日於遍知院奉傳受了範賢／成

建保四年七月十二日傳此書了同晦日於三寶院／奉受僧

正御房了以御本重交了 沙門憲生、

文應元年五月廿八日以報恩院御本交合了／同廿九日奉

傳受了 沙門玄慶生、

延慶元年十二月十一日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛

子印生年
冊一

(18)

嘉曆二年三月廿四日全寫了／禪喜生年

慶安三載五月念五日奉傳受以師主御本／自染筆了 多

聞院末葉惠覚

元禄四辛未年九月廿一日書寫之佛子文教

同五年五月廿四日從東林惠照和上奉傳受畢生年

校合畢

〔朱書〕「校本外題」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(18) ○包紙〔墨書〕「秘抄第十四天等下」(直書)

〔外題〕第十七 秘抄第十四天等下 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・五×四五・八糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一七紙 素紙表紙

〔本文〕漢文 朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点《

円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／寫本奥云 寛喜四年三月廿五日於光明乘院御所奉受了／道範云、

校本云

以報恩院御本交合了

御本記云正治二年潤二月十四日遍知院奉傳受了／成

／權少僧都範賢

建保四年七月十二日傳得此書了建保五年五月十日／於

遍智院傳受了 以遍智院御本重交了／憲生、

文應元年六月一日於報恩院奉傳受了／沙門玄慶云、／已

上寫本奥書

延慶二年正月十三日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印生年
冊二

(19)

- 嘉曆二年三月廿五日全寫了／禪喜^{生年}
 慶安三庚寅曆五月廿五日奉傳受用師主本／自謄寫了
 西八條大通精舎惠覺
 元祿四^{辛未}年九月晦日書寫了佛子文教
 同五^{壬申}五月廿六日從東林惠照和尚奉傳受畢^{生年}
 校合畢
- 〔朱書〕「校本外題」(表紙)
 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 〔外題〕^{十八}秘抄第十五^{北斗} (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二九・六×四六・三糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 一八紙 素紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・返点・声点・ヲウト点《円堂点》)〔本文同筆〕
 墨筆(校合・仮名・合点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕本云
 貞永元年六月廿一日於光明乘院奉受了／道範^{云、}
 校本云／御本記云
 正治二年七月六日於遍知院書寫了
 〔一八行略〕
 正慶二年正月五日於仁和寺南勝院書寫了 金剛佛子
 印^{生年}「同九日三校了」^(朱)
 嘉曆二年四月一日全寫了／禪喜^{生年}
 慶安三^{庚寅}曆五月廿七日奉受此卷以御本／自染筆了 多
 聞院小比丘／惠覺誌
 元祿四^{辛未}歲十月十七日書寫了佛子文教
 同五^{壬申}年六月朔日從東林惠照和尚奉傳受畢^{生年}
 校合畢

(20)

- 〔朱書〕「御本外題」(表紙)
 〔墨書〕「秘抄^{北斗}」(表紙)
 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 ○包紙
 〔外題〕^{第十八}秘抄^{屬星供 本命星供 本命供 知元辰法}
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二九・七×四六・六糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 七紙 素紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(校合・仮名・返点・合符・声点・句切点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕御本云
 正喜元年十二月十五日於報恩院書寫了／金剛佛子俊一
 「朱点匡合等了」^(朱)
 慶安三^{庚寅}年五月廿九日從師主受之了／小比丘惠覺
 明曆元年五月仲五寫之／律師惠覺
 元祿四^{辛未}年十月廿九日書寫之 佛子文教^{生年}
 同五^{壬申}年六月三日從東林惠照和尚傳受之畢
 校合畢

(21)

- 〔外題〕秘鈔^{諸尊護摩第一} (書題簽)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二九・八×四六・二糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙二二行^(第二紙) 一二紙 素紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(声点・句切点)〔本文同筆〕
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／文永九年五月六日書寫而已 金剛乘佛子澄禪冊八

本云

建長五年三月十八日於菩提山常光院以賀／茂本書寫了

求法沙門察照四十七

此書〔西〕西實賢僧正御房自御室持明院御息申／出書寫空願房賜

之書寫尤可秘藏者也／付法之外不可及外見努云、

弘安三年九月廿三日賜律師御房本重校合了／本記云弘

長三年十月廿日書寫了／佛子玄慶生、四十六云、

延慶二年十一月十一日於仁和寺南勝院書寫／金剛佛子

印冊二、生年／「同十四日三校了」〔朱〕

嘉曆二年三月廿日全寫了 禪喜冊一、生年

慶安三庚曆五月十九日從師主法輪院／權僧正宗弘和尚

奉受此卷則用師主御本／自臆寫之畢 多聞院末葉小比

丘／惠覺

元祿四辛未年十二月九日書寫了 佛子文教

同五年壬申十月十二日東林院從惠照大德奉受之畢 生年

〔冊一〕

〔外題〕秘鈔諸尊護摩第二

〔書題簽〕

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四六・二糎〔第二紙〕

卷子本 墨界 一紙二二行〔第一紙〕 一二紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔仮名〕〔本文同筆〕

墨筆〔校合・仮名・合点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／弘安三年以律師御房御本又重一交了／澄禪

延慶二年十一月晦日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印冊二、生年／「同十二月三日三校了」〔朱〕

嘉曆二年三月十七日全寫了／禪喜冊一、生年

〔23〕

〔外題〕秘鈔諸尊護摩第三

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・六×四六・七糎〔第二紙〕

卷子本 墨界 一紙二二行〔第二紙〕 一九紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆〔校合・仮名・句切点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕本批云／本云

建長五癸丑三月十五日於菩提山常光院以賀茂本書／寫了

求法沙門察照四十七云、生年

文永九年五月八日於菩提山寺令寫了 佛子澄禪

又律師御房御本令校合了／已上

延慶二年十一月廿六日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛

子印冊二、生年

嘉曆二年三月十二日令寫了 禪喜冊一、生年

慶安三庚載六月五日從事師主僧正／宗弘和尚奉受此卷

了 惠覺

元祿四辛未載十二月廿二日書寫了 佛子文教

同五壬申十月十七日從東林院惠照和尚奉傳受畢生年冊一

〔外題〕秘鈔諸尊護摩第四〔書題簽〕

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・四×四六・一糎〔第二紙〕

卷子本 墨界 一紙二二行〔第二紙〕 一二紙 素紙表紙

〔24〕

〔外題〕秘鈔諸尊護摩第四〔書題簽〕

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・四×四六・一糎〔第二紙〕

卷子本 墨界 一紙二二行〔第二紙〕 一二紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・校合・仮名・合点）〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

以律師御房御本又重校了 澄禪

延慶二年十一月一日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子

印生年／「同十三日三校了」生年

嘉曆二年三月八日令寫了／禪喜生年

慶安三庚曆六月六日傳受此一卷了 多聞院惠覺

元祿四年十二月十七日書寫了 佛子文教

同五壬甲十月十九日從東林院惠照和尚奉傳受畢 生年卅一

(25) ○包紙〔墨書〕「秘抄作法上」(表)

〈外題〉秘抄作法上 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・七×四六・五糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 八紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

以律師御房御本又一校了

延慶二年七月廿四日於仁和寺真光院矢／庫坊書寫了／

金剛佛子印生年

嘉曆二年正月廿五日全寫了 禪喜生年

慶安三庚曆六月初二從師主宗弘僧正／奉受上下兩卷畢

多聞院小比丘惠覺

元祿四辛年霜月廿三日書寫了／佛子文教生年

同五年十月十日從東林院惠照和尚奉受了

〈朱書〉「校本」(表紙)

〈墨書〉「作法上」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(26) ○包紙〔墨書〕「校本／秘抄作法下」(表)

〈外題〉秘抄作法下 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・七×四六・二糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 一二紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点）〔円

堂点〕〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉延慶二年八月六日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印生年

嘉曆二年十月六日全寫了／禪喜生年

慶安三庚載六月二日受此卷畢／金資惠覺

元祿四辛年霜月晦日書寫了 佛子文教

同五年十月十日從東林院惠照大德奉傳受畢 生年卅一

〈朱書〉「校本」(表紙)

〈墨書〉「作法下」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉秘抄異尊上 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二九・五×四六・三糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 三二紙 素紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点）〔円堂点〕〈本文同筆〉

墨筆（注釈・校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
本云／校本云

以報恩院御本交合了／御本記云以御本書交了／金剛佛子憲一云、

延慶二年九月廿日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印生年

嘉曆二年四月三日全寫了／禪喜生年
慶安三庚寅載五月晦日受此一巻畢／多聞院惠覺生年

元禄四辛未歲十月廿六日書寫之文教
同五壬申六月五日從東林惠照和尚奉傳受畢生年

校合畢

〔朱書〕「校本外題」(題簽)

〔墨書〕「異尊第一復第二」(題簽)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(28) ○包紙〔墨書〕「校本外題／秘抄 異尊第三」(表)

〔外題〕秘抄異尊下 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・七×四六・四糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第一紙) 一三紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲウト点

《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名) 〈本文同筆〉

〔奥書〕本云／校本云

以報恩院御本重交了／御記云寛喜二年七月廿三日於遍

智院以御本／寫交了／金剛佛子憲一

已上四帖秘抄内也少と雖流布請雨經卷并此四帖／未及

披露能と可隱秘不可傳校之被命了／憲一云、

延慶二年十月九日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛子印生年
同廿一日於大覺寺御所三校了(朱)

嘉曆二年四月四日全寫了 禪喜生年

慶安三庚寅曆六月朔日從宗弘和尚奉受之／則以師主本自
膳写之 多聞院小比丘誌

元禄四辛未歲十一月七日書寫之 佛子文教
同五年壬申十月八日從東林院惠照和尚奉傳受了 生年

卅一

〔朱書〕「校本外題」(表紙)

〔墨書〕「異尊第三復第四」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕秘抄支度 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四六・二糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第一紙) 四一紙 素紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (注釈・校合) 〈本文同筆〉

嘉曆二年三月五日全寫了 禪喜生年
慶安三庚寅曆六月初八從師主權僧正／宗弘和尚奉受此巻畢

／多聞院末葉惠覺

元禄五壬申正月十二日書寫了 佛子文教

同五壬申十月廿一日從東林院惠照和尚奉傳受畢 生年卅一

同日 校合了

(30) 〔外題〕秘抄卷數 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・七×四六・六糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 三八紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 延慶二年十二月十五日於仁和寺南勝院書寫了／金剛佛

子印亥生年／「同廿七日三校了」(朱)

嘉曆二年四月三日令寫之／禪喜生年

慶安三曆歲次庚寅六月上八從事師主法輪院／宗弘僧正

受此卷了 多聞院惠覺謹誌

元祿四辛未歲十二月晦日書寫之 佛子文教

同五壬申十月廿三日從東林院惠照和上奉傳受畢 生年卅一

校合畢

3 如法尊勝次第

○包紙〔墨書〕「如法尊勝次第」(表)

〔外題〕 如法尊勝次第 (直書)

〔内題〕 如法尊勝法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・八×四四・四糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第一紙) 一〇紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 寫本云

正安三年九月廿七日以御本書寫了／權律師義俊／「校

合了」(朱)

元祿五壬申正月十五日午上全書寫了／佛子文教生年

同十月晦日從東林院惠照和上奉傳受之／校合畢

4 後七日由緒

○包紙〔墨書〕「後七日由緒」(表)

〔外題〕 後七日由緒 (直書)

〔内題〕 後七日御修法由緒作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二九・九×四五・八糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二二行(第二紙) 六紙 素紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 延慶三年四月廿九日於仁和寺南勝院書／寫了 金剛佛

子印亥生年

慶安三庚寅六月九日受此卷畢／多聞末葉惠覺／謹書写

元祿五壬申正月十三日書寫了／佛子文教謹写

同霜月四日從惠照大和上奉受畢竟／校合畢

1卷

1卷

第 51 函 (E-19)

* 蓋付き木製函。

〔函正面・右側板外側墨書〕

西院／異水

〔函底板下面墨書〕

明和年中令書寫了／西院異水無量光院庫内

〔蓋上面墨書〕

西院 異水／明和年中求之

1 異水第一結

35 帖 4 通

○ 帙〔墨書〕「異水尊上」(表)

〔共五〕(表)

〔無盡山隆鎮〕(表)

〔異水尊上／卅四帖一裏／無盡山常什〕(内側)

(1) 〔外題〕青宇 小野僧正傳 (直書)

〔内題〕請雨

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 七折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕貞治三年八月四日賜師主御本寫之了／金剛資道種

延宝八年正月九日於真乘院／權僧正御房奉受之同極月

六日／賜御本書寫了／金剛資覺音

〔朱書〕「大可」(表紙)

(2)

〔行傳四一内〕(表紙)

〔墨書〕「尊上」(表紙貼紙)

〔備考〕* 51 函 1 (1) ～ (10) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔一小野僧正傳〕二 / 三 / 四 / 五 / 六 / 七 / 八 / 同支度 / 同借屋圖 / 同次第 / 同卷數 / 同借屋等 / 同△記 / 八初 / 同後 / 同觀見 / 同佳瑞 / 同經三

／共十帖／異水／尊上

〔外題〕青宇 (直書)

〔内題〕請雨經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕延宝八年^{庚申}正月八日仁和寺真乘院權僧正／孝源御房奉受

之了金剛佛子覺音

〔朱書〕「大可」(表紙)

〔勸見〕(表紙)

〔行傳四一内〕(表紙)

〔墨書〕「尊上」(表紙貼紙)

〔備考〕* 51 函 1 (1) ～ (10) を紙帯にて一括する。

〔外題〕青宇支度 小野僧都 康平八年 降雨有賞 (直書)

〔内題〕注進請雨經御修法一七ヶ日支度事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(3)

(4)

〈奥書〉(ナシ)
 〈朱書〉「大可」(表紙)
 「行傳四―内」(表紙)
 〈墨書〉「尊上三」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函1(1)を紙帯にて一括する。
 〈題〉青雨借風指園道場等事 降雨 小野僧正長久四年 有賞(端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×五二・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 図絵

朱筆(注釈・仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「行傳四―内」(表紙)

〈墨書〉「尊上四」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函1(1)を紙帯にて一括する。

(5)

〈外題〉青宇次第 (直書)

〈内題〉請雨經法次第權僧正御次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・返点・合符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉承元二年十月廿五日奉受于大納言阿ノ闍梨御房畢 金

剛資禪遍

〈朱書〉「大可」(表紙)

「三珍」(表紙)

「心傳四―内」(表紙)

(6)

〈墨書〉「尊上五」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函1(1)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉青宇支度卷數三寶院權僧正 永久五年(直書)
 〈内題〉注進請雨經御修法一七箇日支度事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「心傳四―内」(表紙)

〈墨書〉「尊上六」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函1(1)を紙帯にて一括する。

(7)

〈題〉青宇借風等事在道場社殿幡寸法等 三寶院權僧正 永久五年 降雨有賞(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×五二・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 図絵

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「心傳四―内」(表紙)

〈墨書〉「尊上七」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函1(1)を紙帯にて一括する。

(8)

〈外題〉青宇ム記 (直書)

〈内題〉青宇三寶院御傳

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「三珍」(表紙)

「心傳四一内」(表紙)

〈墨書〉「尊上八」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。

〈外題〉請雨經一卷二卷事^ム (直書)

〈内題〉請雨經事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「尊上八」初「(表紙貼紙)

〈備考〉*51函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。

〈外題〉祈雨^{佳瑞 舍利} (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(11)

〈奥書〉寶永元^甲年五月三日書写之了／南蓮上院雄勢

〈墨書〉「尊上八」後「(表紙貼紙)

〈備考〉*51函1(1) 〽(10)を紙帯にて一括する。

〈外題〉守護經 (直書)

〈内題〉守護經

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉一交了

于時貞治三十三寫之／金剛佛子道種

〈朱書〉「大可」(表紙)

「勸見」(表紙)

〈墨書〉「尊上九」(表紙貼紙)

〈外題〉仁王經事 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「尊上十」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函1(12) 〽(15)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「^{十二}」^{仁王近}／^{十二}「^{十三}」^{仁王近口傳}／^{十三}同次第近／共三帖／異水／尊上

(13)

〈題〉仁王^近 (端裏)

〈題〉次第^七無事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×五二・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「文可」（表紙）

〈墨書〉「尊上十一」（表紙貼紙）

「三一内」（表紙）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函1（12）〜（15）を紙帯にて一括する。

（14）〈題〉仁王^近（端裏）

〈題〉八色幡事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×五二・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久三年^{丙寅}三月廿三日奉受教行房阿闍梨御房記／此外

次第口傳等有之合三通也 金剛資禪遍

〈朱書〉「文可」（表紙）

〈墨書〉「尊上十二」（表紙貼紙）

「口傳」（表紙貼紙）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函1（12）〜（15）を紙帯にて一括する。

（15）〈外題〉仁王經次第^近（端裏）

〈内題〉仁王經念誦次第法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「文可」（表紙）

〈墨書〉「尊上十三」（表紙貼紙）

〈備考〉*51函1（12）〜（15）を紙帯にて一括する。

（16）〈外題〉最勝王經（直書）

〈内題〉最勝王經法^{増益}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉承元三年^{歲次戊辰}四月廿三日奉受于／大納言阿闍梨御房訖／

金剛資禪遍

〈朱書〉「大可」（表紙）

「勸見」（表紙）

〈墨書〉「尊上十四 初」（表紙貼紙）

〈備考〉*51函1（16）〜（18）を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「^{十四初} 同中 同後 能淨眼 最勝王經 出生無邊門」／共三帖／異水／尊上」

（17）〈外題〉出生無邊門（直書）

〈内題〉出生無邊門經

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

(19)

- 〔朱書〕「大可」(表紙)
 - 〔墨書〕「尊上十四後」(表紙貼紙)
 - 〔備考〕*51函1(16)〜(18)を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕尊勝除障 (直書)
 - 〔内題〕尊勝法依別行
 - 〔尾題〕(ナシ)
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 本折紙批云
- 長寛元年癸未八月廿七日於勸修寺／西山草菴書寫了 叡信
- 文治五年二月廿八日於醍醐寺賜兵部阿闍梨／御房御本書寫之爲令法久住利益衆生也／先日傳受了 金剛資蓮
- 承元二年十月廿四日於建仁寺奉傳受于大／納言阿闍梨御房了但雖有本折紙具／蒙師誨粗記口決而已 金剛資禪遍〔朱〕／「出師説事加右點了」

(18)

- 朱筆(注釈・校合・仮名・声点)〈本文同筆〉
- 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〔奥書〕承元四年庚午五月十五日奉傳受于／大納言阿闍梨御房了
- ／金剛資禪遍
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔墨書〕「尊上十四中」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函1(16)〜(18)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕能淨眼 (直書)
- 〔内題〕能淨眼法増修之
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・声点・句切点・合点)〈本文同筆〉

(20)

- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・声点)〈本文同筆〉
- 〔奥書〕正治二年庚申三月十三日於菩提院／奉傳受了爲或人祈有長日供爲／彼手替所被授也未資順宗改名
- 〔朱書〕「立法」(表紙)
- 〔墨書〕「尊上十五」(表紙貼紙)
- 〔外題〕大事 (直書)
- 〔内題〕阿弥陀西門門流最極秘事
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 一〇折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・ヲコト点)〈本文同筆〉
- 〔奥書〕承元四年庚午五月十五日奉傳受于／大納言阿闍梨御房訖
- ／金剛資禪遍
- 貞治三年卯月五日寫之／金剛資道種
- 延寶八年庚申正月十三日於真乘院／奉傳受于孝源僧正御房訖
- 同年極月廿五日於京師二条城邊／奉書寫了 西院末資覺音
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔墨書〕「尊上十六」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函1(20) (21)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
- 「一六大事一七事／阿彌陀一七事／共二帖／異水／尊上」

(21) (外題) 阿弥陀ミツド (直書)

(内題) 阿弥陀

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)

(奥書) 一交了

(朱書) 「立法」(表紙)

(墨書) 「尊上十七」(表紙貼紙)

(備考) *51函1 (20) (21) を紙帯にて一括する。

(外題) 去識還來 (直書)

(内題) 延命招魂作法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(奥書) 承元二年歲次戊辰十月廿四日奉受于大納言／阿闍梨御房了／

「右點爲ム」(朱) 金剛資禪遍

(朱書) 「大可」(表紙)

(墨書) 「勸見」(表紙)

(外題) 「尊上十八」(表紙貼紙)

(内題) 去識還來ム (直書)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

(23)

(24) 江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (仮名・句切点) (本文同筆)

墨筆 (校合) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(朱書) 「〇」(表紙)

(墨書) 「尊上十九」(表紙貼紙)

(外題) 千愛 (直書)

(内題) 千手敬愛小野一流所相承

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 承元四年歲次庚午五月十八日於池邊／奉傳受大納言阿闍梨御房了 禪遍

「千手合藥經伽梵達摩」云 以下の五行略

一交了 道種

(朱書) 「大可」(表紙)

(墨書) 「勸見」(表紙)

(外題) 「尊上廿」(表紙貼紙)

(内題) 五大近虚空藏

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

(25)

(26)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(25)を紙帯にて一括する。

〔内題〕五大近虚空蔵念誦略法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕江戶時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

〔外題〕五大近 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈・校合・仮名)〔本文同筆〕

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久三年歲次三月廿五日奉教于教行房阿闍梨御房次第

以下折紙三通授給者也/金剛資禪遍

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(25)を紙帯にて一括する。

〔外題〕五大近 (直書)

〔内題〕五大虚空蔵念誦略法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

(28)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(25)を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密近 (直書)

〔内題〕五秘密法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・九×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久三年歲次三月廿八日奉受教行房阿闍梨御房惣折紙

五通授給之了/金剛資禪遍

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(28)を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密口傳近 (直書)

〔内題〕五秘密口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・九×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(29)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(25)を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密近 (直書)

〔内題〕五秘密法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・九×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久三年歲次三月廿八日奉受教行房阿闍梨御房惣折紙

五通授給之了/金剛資禪遍

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔備考〕*51函1(28)を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密口傳近 (直書)

〔内題〕五秘密口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戶時代写 一六・九×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(30)

〔朱書〕「文可」(表紙)
〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔尊上廿四〕(表紙貼紙)

〔備考〕*51函1(28) 〽(32) を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密付檜尾次第傳受口傳也
〔内題〕五秘密近 (直書)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(仮名・声点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕一交了

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔尊上廿五〕(表紙貼紙)

〔備考〕*51函1(28) 〽(32) を紙帯にて一括する。

〔外題〕五種眼印口傳近 (直書)

〔内題〕五種眼印事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・五糎 折本 界線ナシ
一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕一交了

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔尊上廿六〕(表紙貼紙)

(32)

〔備考〕*51函1(28) 〽(32) を紙帯にて一括する。

〔外題〕五秘密種子問答近 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕延宝九年歲次辛酉正月十八日於京師以孝源僧正御正本奉書

寫了

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔墨書〕「五―内」(表紙)

〔尊上廿七〕(表紙貼紙)

〔備考〕*51函1(28) 〽(32) を紙帯にて一括する。

〔外題〕八字文殊鎮 (直書)

〔内題〕八字文殊鎮

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・五糎
折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕承元四年五月十九日於上房奉傳受大納言阿闍梨御房
了/金剛資禪遍

〔朱書〕「大可」(表紙)

〔墨書〕「尊上廿八」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函1(33) 〽(35) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔廿八〕八字文殊 / 〔廿九〕勝法 / 〔三十〕文殊千鉢 / 共三帖 / 異水 / 尊上

(33)

〔備考〕*51函1(28) 〽(32) を紙帯にて一括する。

〔外題〕八字文殊鎮 (直書)

〔内題〕八字文殊鎮

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・五糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕承元四年五月十九日於上房奉傳受大納言阿闍梨御房

了/金剛資禪遍

〔朱書〕「大可」(表紙)

〔墨書〕「尊上廿八」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函1(33) 〽(35) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔廿八〕八字文殊 / 〔廿九〕勝法 / 〔三十〕文殊千鉢 / 共三帖 / 異水 / 尊上

(34)

〔外題〕千鉢文殊 (直書)
 〔内題〕大聖文殊千鉢心真言
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・五糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(35)

〔墨書〕「尊上廿九」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函1 (33) ~ (35) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕文殊千鉢 (直書)
 〔内題〕文殊千鉢法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・四糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 〔奥書〕元久三年^{丙寅}三月廿六日於本寺 西僧 / 坊奉受教行房阿
 闍梨御房了 / 金剛資禪遍
 延寶九年^{辛酉}正月廿日於都城 / 書寫之了 金剛資覺音
 〔朱書〕「文可」(表紙)
 「教示」(表紙)
 〔墨書〕「尊上三十」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函1 (33) ~ (35) を紙帯にて一括する。

(36)

〔外題〕楊柳 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・五糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(37)

朱筆 (注釈・仮名・声点) (本文同筆)
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 〔奥書〕一交了 金剛佛子道種
 〔朱書〕「立法」(表紙)
 〔墨書〕「尊上三十一」(表紙貼紙)
 〔外題〕圓滿金剛 (直書)
 〔内題〕圓滿金剛法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・五糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 〔奥書〕承元四年^{庚午}五月九日奉傳受 / 大納言阿闍梨御房了 / 金
 剛佛子禪遍 / 予見云觀自在菩薩最勝心明王經 / 十波羅
 蜜中檀度印明大旨少異^云
 〔朱書〕「大可」(表紙)
 「貝葉上」(表紙)
 〔墨書〕「尊上三十二」(表紙貼紙)
 〔外題〕明星天子 (直書)
 〔内題〕明星天子 是法界虚空藏也
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

(38)

〔外題〕明星天子 (直書)
 〔内題〕明星天子
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・注示符）〈本文同筆〉

〈奥書〉承元四年^{庚午}五月十三日奉受大納言／阿闍梨御房了／金剛

佛子禪遍

「已下イ无」^{（朱）}

口云明星太白星即金曜也隨季出／異或朝東出或夕西出

可秘之^云／貝葉乙云或説求聞持法之時每朝／可拜明星

天子^云不可必然^云／一交了／金剛子道種

〈朱書〉「大可」〈表紙〉

〈墨書〉「尊上三十三」〈表紙貼紙〉

〈外題〉^{月准之}所作^{イイイイ}所作^{イイイイ}（直書）

〈内題〉日所作

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久三年^{歲次丙寅}三月廿六日 奉傳受／教行房阿闍梨御房了

／「右點爲ム」^{（朱）} 金剛資禪

〈朱書〉「文可」〈表紙〉

「教示」〈表紙〉

〈墨書〉「尊上三十四／了」〈表紙貼紙〉

〈備考〉*紙背書き入れあり。

2 異水第二結

○帙〈墨書〉「異水尊下」〈表〉

「共五」〈表〉

31帖11通

「無盡山／隆鎮」〈表〉

「異水尊下／二十六帖一裏／無盡山常什」〈内側〉

（1）〈外題〉止風雨法^是（直書）

〈内題〉止風雨法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉

墨筆（注釈）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「尊下一」〈表紙貼紙〉

〈外題〉大轉輪王^{二近}別符^一（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「大可」〈表紙〉

「五内」〈表紙〉

〈墨書〉「尊下二／大月」〈表紙貼紙〉

〈外題〉大勝^近金剛法（直書）

〈内題〉大勝金剛法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

（2）

（3）

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉延寶八年^{庚申}二月十一日於仁和寺／奉受真乘院僧正御房了
九年^{辛酉}二月五日書寫功終了／金剛資覺音

〈朱書〉「文可」〈表紙〉

「五内」〈表紙〉

〈墨書〉「尊下二／大月」〈表紙貼紙〉

〈外題〉第昇今雅符^{近 船} 〈直書〉

〈内題〉五相成身

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（句切点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「文可」〈表紙〉

「五内」〈表紙〉

〈墨書〉「尊下二／大月」〈表紙貼紙〉

〈外題〉不可見<sup>秘と中深秘
口近</sup> 〈直書〉

〈内題〉大勝金剛

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「大可」〈表紙〉

「大勝」〈表紙〉

「五内」〈表紙〉

(6)

〈墨書〉「尊下二／大月」〈表紙貼紙〉

〈題〉五瑜伽曼荼羅 〈端裏〉

〈題〉五^ウ^カ^ニ^シ

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・五×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「五内」〈端裏〉

〈墨書〉「尊下二／大月」〈端裏貼紙〉

〈外題〉不空奮怒王 〈端裏〉

〈内題〉不空奮怒王

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉承元四年<sup>歳次
庚午</sup>五月十八日奉受大納／言阿闍梨御房了／金

剛佛子禪遍

〈朱書〉「大可」〈表紙〉

〈墨書〉「尊下三／二内」〈表紙貼紙〉

〈備考〉*51函2(7)(8)を包紙にて包む。包紙に以下の

墨書あり。

「不空忿怒王法^并形像^{合三帖}」〈表〉

「尊下三」〈表〉

〈題〉（ナシ・不空忿怒王形像）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一〇六・四×四九・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉図絵

(7)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉承元四年<sup>歳次
庚午</sup>五月十八日奉受大納／言阿闍梨御房了／金

剛佛子禪遍

〈朱書〉「大可」〈表紙〉

〈墨書〉「尊下三／二内」〈表紙貼紙〉

〈備考〉*51函2(7)(8)を包紙にて包む。包紙に以下の

墨書あり。

「不空忿怒王法^并形像^{合三帖}」〈表〉

「尊下三」〈表〉

〈題〉（ナシ・不空忿怒王形像）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一〇六・四×四九・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉図絵

- (9) 〇包紙〈墨書〉「鬼向 異水尊下」(表)
 「尊下四」(表)

〔外題〕鬼向 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈・合点)〈本文同筆〉

〔奥書〕承元四年歲次庚午五月十八日奉受大納言阿闍梨御房末資禪

遍

於佐々目坊書寫了

建長四年十一月十日日本日已上

寶永元甲申六月廿七日書寫之 雄勢

〔朱書〕「甫文」(表紙)

「大可」(表紙)

「異水」(表紙)

「三―内」(表紙)

(10) 〔外題〕鬼向 (直書)

〔内題〕鬼向

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(合符・合点・注示符・ヲコト点)〈田堂点〉(本文同)

- 〔奥書〕(ナシ) 筆
 〔墨書〕「尊下五 二帖内/无目錄田夫敷」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函2 (10) (11) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「五/鬼向/五/五/明本/鬼向口決/予草中/共二帖/異水/尊下」

(11) 〔外題〕鬼向口決 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点)〈本文同筆〉

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「明本」(表紙)

「予草中」(表紙)

〔墨書〕「尊下五 二帖内/无目錄田夫敷」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函2 (10) (11) を紙帯にて一括する。

〔外題〕兩頭二臂鬼向事 (直書)

〔内題〕二頭鬼向

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「大可」(表紙)

(12)

〔墨書〕「尊下六 二帖、内」(表紙貼紙)
〔備考〕*51函2 (12) (13) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「六ノ兩頭二臂ノイハ事ノ六ノ六ノイハ二ノ臂像ノ共二帖ノ異水ノ尊下」

(13) ○紙袋〔墨書〕「イハ二臂像」(表)

〔尊下六ノ二帖、内〕(表貼紙)

〔元來見立之〕(表貼紙)

〔題〕(ナシ・イハ二臂像)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三三・三×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*51函2 (12) (13) を紙帯にて一括する。

(14) 〔外題〕 鈔圖 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・四糎

折本 界線ナシ 六折 共紙表紙

〔本文〕 図絵

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「尊下七」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕 不動止雨 (直書)

〔内題〕 不動止雨法 折雨推之

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久三年^{丙寅}三月十八日於本寺西僧房奉傳ノ受于教行房

阿闍梨御房了ノ金剛資禪遍

〔朱書〕「文可」(表紙)

〔教示〕(表紙)

〔墨書〕「尊下八」(表紙貼紙)

〔外題〕 大北斗法日記 承元五年後高野御室始以新儀 護摩壇外被副大壇事 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背二及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕延寶九年^{辛酉}二月九日於京師ノ令書寫了ノ西院末資覺音

〔墨書〕「尊下九ノ七帖、内」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函2 (16) (22) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

下の墨書あり。

「九ノ大北斗日記ノ同宿所注文ノ同法且圖ノ同伴僧

夾名ノ同法道場圖ノ同米油支配ノ同供米支配ノ共

七帖」

(17) 〔外題〕 大北斗法伴僧宿所注文 建久七年 五月 (直書)

〔内題〕 閑院内裏大北斗御修法伴僧宿所注文

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

- (18) 墨筆 (注釈) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (表紙貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法壇圖 大小 建久七年 五月 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或具」 (端裏)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (外題) 大北斗法伴僧交名 建久七年 五月 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或具」 (表紙)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (表紙貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法道場圖 閑院内裏 建久七年五月 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。

- (21) (題) 大北斗法米油支配 建久七年 五月 (端裏)
 (題) 大北斗御修法初七日壇供米等所下事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五二・六糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法供米支配 小行事注文 建久七年五月 (端裏)
 (題) 大北斗御修法壇供米等所下事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・四×五三・〇糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (外題) 大北斗法雜記 大阿闍梨後高閑院内裏 建久七年五月 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或記」 (表紙)
 (墨書) 「尊下十」 (表紙貼紙)
 (24) ○包紙 (墨書) 「三寸不動如意」 朱 異水尊下 (表)
 「不動臨終正念」 範俊 / 又一 先師阿闍梨自筆 / 此二帖不足

- (22) (題) 大北斗御修法壇供米等所下事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五二・六糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法雜記 大阿闍梨後高閑院内裏 建久七年五月 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或記」 (表紙)
 (墨書) 「尊下十」 (表紙貼紙)
 (24) ○包紙 (墨書) 「三寸不動如意」 朱 異水尊下 (表)
 「不動臨終正念」 範俊 / 又一 先師阿闍梨自筆 / 此二帖不足

- (19) (題) 大北斗法壇圖 大小 建久七年 五月 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或具」 (端裏)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (外題) 大北斗法伴僧交名 建久七年 五月 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或具」 (表紙)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (表紙貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法道場圖 閑院内裏 建久七年五月 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 図絵 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。

- (23) (題) 大北斗法米油支配 建久七年 五月 (端裏)
 (題) 大北斗御修法初七日壇供米等所下事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・三×五二・六糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (題) 大北斗法供米支配 小行事注文 建久七年五月 (端裏)
 (題) 大北斗御修法壇供米等所下事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三三・四×五三・〇糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「尊下九／七帖内」 (端裏貼紙)
 (備考) * 51函 2 (16)) (22) を紙帯にて一括する。
 (外題) 大北斗法雜記 大阿闍梨後高閑院内裏 建久七年五月 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「或記」 (表紙)
 (墨書) 「尊下十」 (表紙貼紙)
 (24) ○包紙 (墨書) 「三寸不動如意」 朱 異水尊下 (表)
 「不動臨終正念」 範俊 / 又一 先師阿闍梨自筆 / 此二帖不足

(表)

〔尊下十一〕(表貼紙)

〈外題〉三寸不動如意山朱事 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉御本云 / 一交了 本覚

文亀二年七月廿五日法身院 / 法印御房奉傳受了則以御

本 / 書写之了 尊洞

元禄十七^甲年三月書写之畢 / 南蓮上院雄勢

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

〈外題〉太元 (直書)

〈内題〉太元法事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・三糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・ヲコト点《円堂点力》) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉承元四年^{庚午}五月十五日奉受大納言 / 阿闍梨御房^{二通内} /

末資禪遍

〈朱書〉「大可」(表紙)

〈墨書〉「録外四帖内異水尊下ニ入 / 但目錄ニ、異水尊上内有之 /

十二 四帖内大壇天蓋圖不足」(表紙貼紙)

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

*51函2 (25) ~ (27) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「^{十二}太元 / ^{十二}太元口^私 / ^{十二}太元^私 / 共三帖 / 異水 / 尊

下」

(26) 〈外題〉太元口^私 (直書)

〈内題〉注進大元御修法一七箇日支度事

〈尾題〉(後欠)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・注音符) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「録外四帖内異水尊下ニ入 / 但目錄ニ、異水尊上内有之 /

十一 四帖内大壇天蓋圖不足」(表紙貼紙)

〈備考〉 *51函2 (25) ~ (27) を紙帯にて一括する。

〈外題〉太元^{私集} (直書)

〈内題〉太元^{阿吒婆拘}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 九折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「言水」(表紙)

〈墨書〉「録外四帖内異水入尊下 / 但目錄ニ、異水尊上内有之 /

(27)

(28)

十一 四帖内大壇圖天蓋圖不足」(表紙貼紙)
 〈備考〉 *51函2 (25) ~ (27) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 九徹 (直書)

〈内題〉 九徹

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・合点) (本文同筆)

〈奥書〉 元久元年^{歲次}九月十一日於金剛峯寺丈六ノ堂之邊相遇或師範受兩部印可已了ノ翌日於謁師被命云不動九徹事人普ノ不知敷遇或名匠所相承也^云以此折紙具ノ被授之粗雖聞名目未習學子細進而被ノ指授是豈非冥助哉ノ金剛佛

子禪遍

〈墨書〉 「尊下十二」(表紙貼紙)

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

〈外題〉 不用別壇神供作法 (直書)

〈内題〉 不用別壇神供作法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

〈奥書〉 元久三年^{歲次}三月十三日於本寺西僧ノ房奉受教行房阿闍梨御房了ノ末資禪遍

〈朱書〉 「文可」(表紙)

〈墨書〉 「尊下十四」(表紙貼紙)

〈題〉 被籠東寺講堂佛真言 (端裏)

(30)

〈題〉 被籠東寺講堂佛真言 (端裏)

(31)

〈題〉 東寺講堂佛共被籠真言
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・六×五二・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「尊下十五ノ二内」(端裏貼紙)

〈備考〉 *51函2 (30) (31) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「十五ノ東寺ノ講堂佛ノ真言ノ東寺講ノ堂五佛等ノ奉籠真ノ言ノ共二帖ノ異水ノ尊下」

〈外題〉 東寺講堂五佛等奉籠真言 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「尊下十五ノ二内」(表紙貼紙)

〈備考〉 *51函2 (30) (31) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 新爐加持 (直書)

〈内題〉 新爐加持

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点) (本文同筆)

〈奥書〉 元久三年^{歲次}三月十三日於本寺ノ西僧房奉受教行房阿闍

(35)

- 〈外題〉 小供養法 護身法事 (直書)
- 〈墨書〉 「尊下十八」 (表紙貼紙)
- 〈朱書〉 「大可」 (表紙)
- 〔勸見〕 (表紙)
- 金剛資禪遍
- 〈奧書〉 承元四年^{庚午}五月十五日奉受大納言阿闍梨／阿闍梨御房訖
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・仮名) (本文同筆)
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 三折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

(34)

- 〈朱書〉 「大可」 (表紙)
- 〈墨書〉 「尊下十七」 (表紙貼紙)
- 〈外題〉 黒耳法 (直書)
- 〈内題〉 黒耳法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 〈奧書〉 延寶九年^{辛酉}正月廿六日賜師主／御本書写一交了／金剛資
- 覚音

(33)

- 梨／御房了／末資禪遍
- 延宝八年^{庚申}二月三日於本寺／真乘院奉受孝源僧正御房了
- ／金剛佛子覺音
- 〈朱書〉 「文可」 (表紙)
- 〈墨書〉 「尊下十六」 (表紙貼紙)
- 〈外題〉 五十天供 勸音 (直書)
- 〈内題〉 五十天供
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 〈奧書〉 延寶九年^{辛酉}正月廿六日賜師主／御本書写一交了／金剛資
- 覚音

(36)

- 〈内題〉 小供養法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈) (本文同筆)
- 〈奧書〉 建保二年七月廿四日於池上御房／奉傳受 金剛子禪遍
- 〈朱書〉 「真見」 (表紙)
- 〈墨書〉 「尊下二十」 (表紙貼紙)
- 〈外題〉 小兒湯加持作法 (直書)
- 〈内題〉 小兒湯加持作法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (仮名) (本文同筆)
- 〈奧書〉 承元四年^{庚午}五月十四日奉受大納言阿闍梨御房了抑兼
- 賜御／本雖令書写粗稟口傳親蒙指／授爲備廢忘私記作
- 法而已／金剛佛子禪遍
- 去春於仁和寺孝源僧正御房／受之今年令書写了／延寶
- 九年^{辛酉}正月廿六日／西院末資覺音

(37)

- 〈朱書〉 「大可」 (表紙)
- 〔勸見〕 (表紙)
- 〈墨書〉 「尊下廿一」 (表紙貼紙)
- 包紙 (墨書) 「袈裟圖二枚」 (表)
- 〔尊下廿二〕 (表)
- 〔逮境〕 (表)
- 〈題〉 袈裟圖 不空三藏 (端裏)

〈題〉三藏法師袈裟圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・四×五〇・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二本内」(端裏)

「尊下廿二」(端裏)

〈備考〉*51函2 (37) (38) を包紙にて包む。包紙に以下の

墨書あり。

「袈裟圖二枚／尊下廿二／逮境」

(38) 〈題〉袈裟圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・四×六一・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二本内」(端裏)

「尊下廿二」(端裏)

〈備考〉*51函2 (37) (38) を包紙にて包む

〈外題〉着袈裟作法 (直書)

〈内題〉着袈裟作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉承元四年五月十五日奉受大納言／阿闍梨御房了／金剛

佛子禪遍

〈朱書〉「大可」(表紙)

〈墨書〉「尊下廿二」(表紙貼紙)

(40) 〈外題〉袈裟功能 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉福州弟子李勇季贄季肪／季福物季敬信季福安苦／捨淨

財開板保快身位水陸／善時慶曆五年仲秋月十有五日

記

〈墨書〉「尊下廿四」(表紙貼紙)

(41) ○包紙〈墨書〉「錫杖圖」(表)

「尊下廿五」(表)

「錫杖圖覺音次第内不見故／以範闍梨所持之圖書

写之」(内側)

〈題〉錫杖圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 五〇・〇×三三・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉日所作次第 (直書)

〈内題〉毎日御所作次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉先師教王院阿闍梨奉爲故一宮／被草之了以彼自筆本所

書寫也

〔朱書〕「文可」(表紙)
元久三年^{歲次}丙寅四月三以彼本^{自筆}／書寫了 末資禪遍

〔墨書〕「尊下廿六終／授三衣作法不足」(表紙貼紙)
〔教示〕(表紙)

3 異水第三結

○帙〔墨書〕「異水如」(表)

〔共五〕(表)
〔無盡山／隆鎮〕(表)

〔異水如法／卅五帖一裏／無盡山常什〕(内側)

29 帖 6 通

(1) 〔外題〕如―尊勝 (直書)

〔内題〕如法尊勝

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕承元四年^{歲次}庚午五月十五日奉受大納／言阿闍梨御房了口授

云此折紙／者勸修寺大僧都^嚴被奉受權／僧正^範口決也

法務^寛以レ之被奉／授先師三位法印^{行海}法印所授／賜予也

又後自大僧都^{實繼}之方同／奉傳之委細口決具在別紙而已

／末資禪遍

〔朱書〕「大可」(表紙)

〔勸見〕(表紙)

〔三傳十三内〕(表紙)

〔墨書〕「如一」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*51函3(1)〜(13)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

(2)

〔外題〕如法尊勝^{勸法} (直書)

〔内題〕如法尊勝法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合点・ヲコト点《円堂点》)〔本

文同筆〕

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「大可」(表紙)

〔三傳十三内〕(表紙)

〔墨書〕「如二」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函3(1)〜(13)を紙帯にて一括する。

〔題〕如―尊勝敷曼茶羅天蓋等圖^{勸修寺 久安三年} (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・九×五〇・〇糶 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「大可」(端裏)

〔三傳十三内〕(端裏)

〔墨書〕「如三」(端裏貼紙)

〔備考〕*51函3(1)〜(13)を紙帯にて一括する。

〔題〕天蓋敷曼茶羅塔圖 (端裏)

- (5)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 三二・九×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
- 〈本文〉 図絵 漢文
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「大可」(端裏)
- 「三傳十三内」(端裏)
- 〈墨書〉 「如四」(端裏貼紙)
- 〈備考〉 *51函3 (1) 〽 (13) を紙帯にて一括する。
- 〈題〉 如法尊勝護摩壇左脇机勸修寺 久安三年 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三二・五×五二・六糎 界線ナシ 一紙
- 〈本文〉 図絵 漢文
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「大可」(端裏)
- 「三傳十三内」(端裏)
- 〈墨書〉 「如五」(端裏貼紙)
- 〈備考〉 *51函3 (1) 〽 (13) を紙帯にて一括する。
- 〈題〉 如―尊勝道場指圖勸修寺 久安三年 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 三三・〇×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙
- 〈本文〉 図絵 漢文
- 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「大可」(端裏)
- 「三傳十三内」(端裏)
- 〈墨書〉 「如六」(端裏貼紙)
- 〈備考〉 *51函3 (1) 〽 (13) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 如―尊勝支度勸修寺 保延六年五月廿三日 (直書)
- 〈内題〉 注進尊勝御修法一七箇日支度事
- 〈尾題〉 (ナシ)
- (7)
- (6)
- (8)
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「大可」(表紙)
- 「三傳十三内」(表紙)
- 〈墨書〉 「如七」(表紙貼紙)
- 〈備考〉 *51函3 (1) 〽 (13) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 如法尊勝支度權僧正範一 天仁二年 (直書)
- 〈内題〉 注進尊勝御修法一七箇日支度事
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「大可」(表紙)
- 「三傳十三内」(表紙)
- 〈墨書〉 「如八」(表紙貼紙)
- 〈備考〉 *51函3 (1) 〽 (13) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 如法尊勝卷數勸修寺 康治二年 (直書)
- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 〈奥書〉 (ナシ)
- (9)

(10)

- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如九」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕如―尊勝外儀雜記勸修寺
久安三年(直書)
- 〔内題〕如―尊勝法日記
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕骨路草勘文勸修寺(直書)
- 〔内題〕骨路草
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕保延六年鳥羽院御祈如此令籠御也／如法尊勝塔籠之
興然
- 建保四年卯月卅日於香隆寺邊書了／求法資禪遍
- 〔朱書〕「大可」(表紙)

(12)

- 〔三傳十三ノ内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十一」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕如法尊勝法院直等
保延六年(直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・九×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 一〇折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 平仮名 片仮名
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十二」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕尊勝口決私(直書)
- 〔内題〕尊勝法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十三」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕如―尊勝(直書)

(13)

- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十一」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕尊勝口決私(直書)
- 〔内題〕尊勝法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈)〔本文同筆〕
- 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「大可」(表紙)
- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十三」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕如―尊勝(直書)

(14)

- 〔三傳十三内〕(表紙)
- 〔墨書〕「如十一」(表紙貼紙)
- 〔備考〕*51函3(1)を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕如―尊勝(直書)

- (15)
- 〔内題〕 (ナシ)
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔朱書〕 「大可」 (表紙)
 - 〔備考〕 「兵傳三内」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「如十四」 (表紙貼紙)
 - 〔備考〕 *51函3 (14) 〽 (16) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 - 「如十四 / 大可 如尊勝 / 十五 / 大可 同口決 法人 / 十六 / 大可 同合香等 / 共三帖 / 異水 / 如」
 - 〔外題〕 如法尊口決 (直書)
 - 〔内題〕 如法尊勝法 大寶房御記
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 - 〔本文〕 片仮名
 - 〔奥書〕 一捺了
 - 承元四年 庚午 五月十五日奉受大納言阿闍梨御房了
 - 口決云此口決者從于兵部阿闍梨令相承之 云 / 末資禪遍
 - 〔朱書〕 「大可」 (表紙)
 - 〔奥書〕 「法人」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「兵傳三内」 (表紙)
 - 〔備考〕 「如十五」 (表紙貼紙)
 - 〔備考〕 *51函3 (14) 〽 (16) を紙帯にて一括する。

- (16)
- 〔外題〕 如法尊勝合香等事 (直書)
 - 〔内題〕 尊勝法香藥
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (仮名) (本文同筆)
 - 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 延文四年十一月十六日於大安寺書寫了 / 金剛資道種
 - 延宝九年 酉 三月六日於京城 / 賜師主僧正御本書寫了 / 金剛資道種
 - 〔朱書〕 「大可」 (表紙)
 - 〔備考〕 「兵傳三内」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「如十六」 (表紙貼紙)
 - 〔備考〕 *51函3 (14) 〽 (16) を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕 如法愛染王法 (直書)
 - 〔内題〕 如法愛染王法
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (句切点・合点) (本文同筆)
 - 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔朱書〕 「大可」 (表紙)
 - 〔備考〕 「勸見」 (表紙)
 - 〔備考〕 「三傳六之内」 (表紙)
 - 〔備考〕 「如十七」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函3 (17) 〽 (22) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「十七／如愛染王法動見／十八／如法愛染王同／十九／

同／二十／同良勝／廿一／同帳圖／廿二同支度／

共六帖／異水／如」

(18) 〔外題〕 如法愛染王 (直書)

〔内題〕 如法愛染王法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・九×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 承元四年庚次五月十八日奉受大納言／阿闍梨御房訖

口授云此折紙者勸修寺大僧都覺／被奉授同法務寛信法務被

奉／授先師三位法印行海とと所被授予／也又從于叡信阿

闍梨傳受此法／折紙一通令同此様兩師指授一字／無違

是規摸折紙也云

但依口傳有用捨事一と子細具／記別紙而已 末資禪遍

「又云此法後又奉受大僧都實繼根本折紙／更以不違子細

亦同云」(朱)

〔朱書〕 「大可」 (表紙)

「勸見」 (表紙)

「三傳六之内」 (表紙)

〔墨書〕 「如十八」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函3 (17) 〽 (22) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 如法愛染王 (直書)

〔内題〕 如法愛染王

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・ヲコト点《円堂点力》) (本文同筆)

墨筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「大可」 (表紙)

「三傳六之内」 (表紙)

〔墨書〕 「如十九」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函3 (17) 〽 (22) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 愛染王良勝阿闍梨 (直書)

〔内題〕 注進／愛染王法事注進様

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・合点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「大可」 (表紙)

「蓮光房」 (表紙)

「三傳六之内」 (表紙)

〔墨書〕 「如二十」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函3 (17) 〽 (22) を紙帯にて一括する。

〔題〕 愛染王帳圖蓮光房阿闍梨所持本也 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・九×五〇・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「大可」 (端裏)

(22)

〔三傳六之内〕(端裏)
 〈墨書〉「如二十一」(端裏貼紙)
 〈備考〉*51函3(17) 〽(22)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉如―愛染王支度三通 (直書)
 〈内題〉⑦注進御修法十箇日支度事
 ①注進愛染王御修法一七箇支度事

〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注音符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「三傳六之内」(表紙)

〈墨書〉「如二十二」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函3(17) 〽(22)を紙帯にて一括する。

〈外題〉愛染王口傳 (直書)

〈内題〉愛染王秘事口傳等

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(注釈・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉本云ノ一交了

重以他本比校云ノ彼本所無懸鈎示異

延寶九年^{辛酉}二月晦日於京師賜ノ師主僧正御本書寫了ノ西

院末資覺音

〈朱書〉「大可」(表紙)

(24)

〔兵傳二之内〕(表紙)
 〈墨書〉「如廿三」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函3(23) 〽(25)を紙帯にて一括する。帯に以
 下の墨書あり。
 「廿三ノ愛染王口傳^{兵傳}ノ廿四ノ大次第口決^同ノ廿五ノ

大次第^{玉明}ノ異水ノ如

〈外題〉大次第口決 (直書)
 〈内題〉大次第習

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(注釈・仮名・合点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

「兵傳二之内」(表紙)

〈墨書〉「如廿四」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函3(23) 〽(25)を紙帯にて一括する。

〈外題〉^{付小野}愛染王念誦次第 (直書)

〈内題〉愛染王念誦次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 一三折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・声点・句切点)〈本文同筆〉

〈奥書〉承元四年卯月廿一日於池上邊書寫了ノ求法資禪遍

同五月十八日奉受大納言阿闍梨御房了

師口云故興然闍梨者大法房流專令ノ相承又從于先師明

智房坊惠令受／小嶋灌頂勸修寺流自元一流也又小嶋／流是又同門也仍雖非師範彼作書等／少と依用所謂小嶋灌頂私記并／今此次第等也云／「二交」朱延宝九年西一月廿九日於京師／書寫巧了／金剛佛子覺音

(26)

〔朱書〕「大可」(表紙)
 〔玉明〕(表紙)
 〔墨書〕「如廿五」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函3(23) 〽(25)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕如―愛染王 (直書)
 〔内題〕如法愛染王法事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉

〔奥書〕(ナシ)
 〔朱書〕「相公閣梨記」(表紙)
 〔墨書〕「如廿六」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函3(26) 〽(28)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「廿六／如愛染王相公／廿七／同支度卷數唐橋／廿八／ヱ口決ム／共三帖／異水／如」

(27)

〔外題〕如―愛染王支度卷數 (直書)
 〔内題〕注進愛染王御修法一七箇日支度事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(28)

朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱書〕「唐橋」(表紙)
 〔墨書〕「如廿七」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函3(26) 〽(28)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕如―ヱ口決ム (直書)
 〔内題〕如―ヱ口決ム
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(注釈)〈本文同筆〉

(29)

〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「如廿八終」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函3(26) 〽(28)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕如法愛染王真慶方 (直書)
 〔内題〕ヱ口決ム
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 一〇折 共紙表紙
 〔本文〕漢文 図繪
 墨筆(仮名・合符)〈本文同筆〉
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「如廿九／録外」(表紙貼紙)
 「水如廿八帖有但外二如法尊勝卷數不足／目錄不見分／相輪圖 如法尊勝北御 舍利裏／如法愛染王事真慶房 如法愛染王私記真慶房／如―愛染王真慶房 ヱ口決ム／右七帖目錄外有之」(表紙貼紙)

〔備考〕 * 51 函 3 (29) 〽 (35) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「廿九^外録外／如法愛染王^{真慶}事^{真慶}／三十四外三内／ㄠ^レㄠ^レ／
卅一／如法愛染王^{真慶}事^{真慶}／卅二／如法尊勝^{御傳}／卅三
／相輪圖／卅四／如愛染王私記^{真慶}／三十五／舍利裏
／終／録外共／六帖／異水如」

(30) 〔外題〕 ㄠ^レㄠ^レ (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 九折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 建永二年^{歲次}丁卯六月廿六日於慈尊院／奉傳受了抑次第一帖

西院御本／奥委細事折紙四通授給之上雖不／可及私記
白抄或其内取捨有或此外／有指授仍爲自行粗令抄記而
已／金剛資禪遍^{改宏教}

〔墨書〕 「如三十^{録外}」 (表紙貼紙)

「四外三内」 (表紙)

〔備考〕 * 紙背書き入れあり。

* 51 函 3 (29) 〽 (35) を紙帯にて一括する。

(31) 〔外題〕 如法愛染王^{真慶方}事 (直書)

〔内題〕 如法愛染王^{真慶方}法事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆 (仮名・ヲコト点《円堂点カ》) (本文同筆)

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 本云／末資真慶傳之^云

延文四年十一月廿八日於大安寺書寫了／金剛資道種

〔墨書〕 「如三十一^{録外}」 (表紙貼紙)

〔備考〕 * 51 函 3 (29) 〽 (35) を紙帯にて一括する。

(32) 〔外題〕 如法尊勝^{御傳} (直書)

〔内題〕 如法尊勝

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 三折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「北御」 (表紙)

「三一内」 (表紙)

〔墨書〕 「如三十二^{録外}」 (表紙貼紙)

〔備考〕 * 51 函 3 (29) 〽 (35) を紙帯にて一括する。

(33) 〔題〕 相輪圖 (端裏)

〔題〕 相輪圖

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・四×五〇・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文 図絵

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「如三十三／録外」 (端裏貼紙)

〔備考〕 * 51 函 3 (29) 〽 (35) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 如—愛染王私記^{真慶方} (直書)

〔内題〕 如法愛染王^{敬愛・隆快} 相並用心

〔尾題〕 (ナシ)

(34)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「如三十四録外」 (表紙貼紙)

〈備考〉 *51函3 (29) ∪ (35) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 舍利裏 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 二折 共紙表紙

〈本文〉 図絵 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「如三十五終／録外」 (表紙貼紙)

〈備考〉 *51函3 (29) ∪ (35) を紙帯にて一括する。

(35)

4 異水第四結

○帙〈墨書〉 「異水大」 (表)

「共五」 (表)

「無盡山／隆鎮」 (表)

「異水大事／二十七帖裏／無盡山常什」 (表)

(1)

〈外題〉 大事七日加持香水〔真内〕 晦内観

〈内題〉 後七日

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

25帖2通

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「大可」 (表紙)

〈墨書〉 「行傳五内」 (表紙)

「大一」 (表紙貼紙)

〈備考〉 *51函4 (1) ∪ (5) を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「大一／大事内観／二／同勸／三／加持香水内裏圖勸／

四／真言院指圖法務／五／後七日雜記法務／共五帖／異

水／大一

(2)

〈外題〉 大事七日晦 勸後夜十八日 (直書)

〈内題〉 勸修寺傳竹人殿一頁一行／後七日

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〈本文〉 漢文 朱筆 (注釈) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「大可」 (表紙)

〈墨書〉 「行傳五ノ内」 (表紙)

「大一」 (表紙貼紙)

〈備考〉 *51函4 (1) ∪ (5) を紙帯にて一括する。

(3)

〈題〉 加持香水内裏圖勸 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×五二・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文 図絵

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉 「大可」 (端裏)

(4)

〈墨書〉「行傳五内」(端裏)
 「大三」(端裏貼紙)
 〈備考〉*51函4(1) (5)を紙帯にて一括する。
 〈題〉真言院指圖 勸修寺法務
仁平三年台 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三二・六×五二・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 図絵

(5)

〈墨書〉「行傳五内」(端裏)
 「大四」(端裏貼紙)
 〈備考〉*51函4(1) (5)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉後七日雜記 勸修寺法務
仁平三年台 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆 (合符・ヲコト点《円堂点カ》) (本文同筆)

(6)

〈奥書〉(ナシ)
 〈朱書〉「大可」(表紙)
 〈墨書〉「行傳五内」(表紙)
 「大五」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函4(1) (5)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉後七日雜記 三宝院權僧正
天治二年台 (直書)
 〈内題〉御齋會間後七日御修法并御藥加持事
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

(7)

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈朱書〉「大可」(表紙)
 〈墨書〉「大六」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函4(6) (12)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「六」後七雜記 三寶院 / 「七」御質二智 香 / 「八」同増護 自見
 「九」南草 自見 / 「十」夜居作法 行傳 / 「十一」宗大事 予見
 「十二」奥砂抄 理 / 共六帖 / 異水 / 大」

(8)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉建曆元年 歲次
辛未 六月十一日於金剛峯寺往生 / 院蒙指授訖
 金剛佛子禪遍
 〈朱書〉「大内」(表紙)
 「自見」(表紙)
 〈墨書〉「大七」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函4(6) (12)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉御質増護 (直書)
 〈内題〉後七日法増益護摩
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 建曆元年辛未六月十一日於金剛峯 / 寺往生院奉傳受了 /

金剛佛子禪遍

延寶九年辛酉八月廿六日於京師二条 / 賜師主法務御房御本

書寫之了 / 金剛佛子覺音

〔朱書〕 「大内」 (表紙)

「自見」 (表紙)

〔墨書〕 「大八」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函 4 (6) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 南草 (直書)

〔内題〕 南向作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文 朱筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

〔墨書〕 「大九」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函 4 (6) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 夜居作法 (直書)

〔内題〕 夜居作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 二折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「大十」 (表紙貼紙)

〔行傳〕 (表紙)

〔備考〕 *51函 4 (6) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 宗大事避徳 奥砂十八 晦 後七 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕 貞治二六廿寫之 道種

〔朱書〕 「大内」 (表紙)

「予見」 (表紙)

〔墨書〕 「大十一」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *51函 4 (6) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 奥砂抄理 (直書)

〔内題〕 奥砂抄

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕 漢文 朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕 建曆元年辛未六月十二日於金剛峯 / 寺以往生院御本書寫了

／金剛資禪遍

「口云此抄者先師以彼自筆所被書寫也件法事 / 雖有様々

説於此様者世全不知之最以可秘之法 / 眼奉授御室其外

授寶閣梨云 (朱)

延寶九年^{辛酉}八月晦日於京師二条／賜正僧正御本書寫之了
／西院末資 金剛佛子覺音

- (13)
- 〈朱書〉「大内」(表紙)
 - 「予見」(表紙)
 - 〈墨書〉「大十二」(表紙貼紙)
 - 〈備考〉*51函4 (6) 〽 (12) を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉六朱鈔^ム (直書)
 - 〈内題〉六朱
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

朱筆(仮名・返点・合点・注示符・ヲコト点)《円堂点カ》
〈本文〉漢文

墨筆(仮名・注示符) 〈本文同筆〉
〈奥書〉一交了
〈朱書〉「大内」(表紙)
〈墨書〉「大十三」(表紙貼紙)
「二内」(表紙)
〈備考〉*51函4 (13) 〽 (18) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

- (14)
- 「十三」／六朱鈔^{ム大内}／十四／同^{ム大内}／十五／阿闍梨
 - 位印明^{大内}／十六／曼茶羅供次第／十七／同^{有舞}／十八
 - ／同^{北御}／共六帖／異水／大^一
 - 〈外題〉六朱鈔^ム (直書)
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〈本文〉漢文

- (15)
- 朱筆(仮名・返点・合点・注示符・ヲコト点)《円堂点カ》
〈本文同筆〉
 - 墨筆(仮名) 〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉交泉本畢彼本者以宏御自筆本寫之^云／金剛資道種
 - 〈朱書〉「大内」(表紙)
 - 〈墨書〉「大十四」(表紙貼紙附箋)
 - 〈備考〉*51函4 (13) 〽 (18) を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉阿闍梨位印明^ム (直書)
 - 〈内題〉大阿闍梨位印明^{經文不詳}
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 三折 共紙表紙

朱筆(注釈) 〈本文同筆〉
墨筆(校合・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
〈朱書〉「大内」(表紙)
〈墨書〉「大十五」(表紙貼紙)
〈備考〉*紙背書き入れあり。
*51函4 (13) 〽 (18) を紙帯にて一括する。

- (16)
- 〈外題〉曼茶羅供次第^{北御} (直書)
 - 〈内題〉曼茶羅供次第
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆（仮名・声点）（本文同筆）

（奥書）貞治三年八月四日寫之／金剛資道種

延寶九年八月廿六日於京師賜／師主法務正僧正御本書
寫了／金剛資覺音

（朱書）「大内」（表紙）

（墨書）「大十六」（表紙貼紙）

（備考）*51函4（13）を紙帯にて一括する。

（外題）曼荼羅供次第有舞樂儀
北御（直書）

（内題）曼荼羅供次第有舞樂儀

（尾題）（ナシ）

（体裁・法量等）

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

（本文）漢文

朱筆（仮名・返点・合符・声点・合点・ヲコト点《円堂点》）

（本文同筆）

（奥書）貞治三年八月四日寫之／金剛資道種

延寶九年西八月廿四日於京師賜／正僧正御本書寫焉了／
西院末葉金剛資覺音

（朱書）「大内」（表紙）

（墨書）「大十七」（表紙貼紙）

（備考）*51函4（13）を紙帯にて一括する。

（外題）曼荼羅供大阿闍梨次第北御（直書）

（内題）曼荼羅供大阿闍梨次第

（尾題）（ナシ）

（体裁・法量等）

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

（本文）漢文

（奥書）貞治三年八月四日賜御本書寫之了／金剛資道種

延寶九年西八月廿五日於京師／賜師主法務正僧正御本書

寫了／西院末葉金剛資覺音

（朱書）「大内」（表紙）

（墨書）「大十八」（表紙貼紙）

（備考）*51函4（13）を紙帯にて一括する。

（外題）御願寺御佛開眼次第（直書）

（内題）御願寺御佛開眼次第

（尾題）（ナシ）

（体裁・法量等）

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 二折 共紙表紙

（本文）漢文

（奥書）（ナシ）

（墨書）「大十九」（表紙貼紙）

（備考）*51函4（19）を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「異水大／十九／御開眼次第／廿／供養導師次第／

廿一／理趣三昧導師次第／廿二／御讀經次第開白中間

／廿三／同導師次第／廿四録外／神泉導師次第／

廿五／同御經次第／廿六録外／孔雀經導師次第一日儀

／廿七／尊勝供養導師次第／共九帖」

（外題）院尊勝陀羅尼供養導師次第（直書）

（内題）院尊勝陀羅尼供養導師次第

（尾題）（ナシ）

（体裁・法量等）

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

（本文）漢文

（奥書）朱筆（返点・ヲコト点《円堂点カ》）（本文同筆）

(21)

〔墨書〕「大廿」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕理趣三昧導師次第開白
 〔内題〕理趣三昧開白導師次第結願 (直書)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。

〔外題〕公家孔雀經御讀經次第開白
 〔内題〕公家孔雀經御讀經次第結願 (直書)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。

〔外題〕公家孔雀經御讀經導師次第開白
 〔内題〕公家孔雀經御讀經開白導師次第結願 (直書)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
 一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

(23)

(24)

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「大廿三」(表紙貼紙)
 〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕神泉御讀經導師次第開白
 〔内題〕神泉御讀經開白導師次第結願 (直書)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿四」(表紙貼紙)

〔備考〕「目無」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。

〔外題〕神泉御讀經次第 (直書)

〔内題〕神泉御讀經次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿五」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19)ㄱ(27)を紙帯にて一括する。

〔外題〕公家孔雀經御讀經導師次第一日儀
 〔内題〕公家孔雀經御讀經導師次第一日儀 (直書)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(26)

(25)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿六^{无目錄}」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19) 〽(27)を紙帯にて一括する。

(27) 〔外題〕公家尊勝陀羅尼供養導師次第 (直書)

〔内題〕公家尊勝陀羅尼供養導師次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大廿七了^{无目錄}」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函4(19) 〽(27)を紙帯にて一括する。

5 異水第五結

14帖3通

○帙〔墨書〕「異水灌頂」(表)

「共五」(表)

「無盡山/隆鎮」(表)

「異水灌頂/十七帖一裹/無盡山常什」(内側)

(1) 〔外題〕 イハヒノ事 (直書)

〔内題〕 イハヒノ印明事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕「一交了」^(朱)

〔墨書〕「湏一」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函5(1) 〽(5)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「一/イハヒノ事/二/印明六帖/三小野小嶋/湏大

事等/四/妙成就問答^{△問師答}/五/葉不同問答^{△問師答}

異水/湏一

(2) 〔外題〕印明^{六帖} (直書)

〔内題〕六帖

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕一交了

延宝九年^{辛酉}七月十三日於京師/以師主長者正僧正孝御本

書寫/之了此結去四月雖始書寫沈重/病闕之了仍今月

十日筆始了/金剛資覺音

貞治三年八月四日寫之/金剛資道種 (以上表)

(以上紙背)

〔朱書〕「予見」(表紙)

〔墨書〕「湏二」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*51函5(1) 〽(5)を紙帯にて一括する。

(3) 〔外題〕湏大事等^{小野小嶋} (直書)

〈内題〉小野方瀆相承次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・合点・注示符)〈本文同筆〉

筆

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉寛元と年三月七日權律師宏教／「二交了」(朱)

(以上表)

「延寶九年^辛西八月七日賜正僧正孝―御房御／本書寫交合了

／西院末資覚音」(朱)

(以上紙背)

〈朱書〉「大可」(表紙)

〈墨書〉「汀三」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函5(1)の(5)を紙帯にて一括する。

〈外題〉妙成就問答^{△問師答} (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

〈墨書〉「瀆四」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函5(1)の(5)を紙帯にて一括する。

(5) 葉不同問答^{△問師答} (直書)

〈外題〉灌頂血脉兩部不同事

〈内題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 一二折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「大可」(表紙)

〈墨書〉「瀆五」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函5(1)の(5)を紙帯にて一括する。

(6) 秘密次第等<sup>爲不廢忘暫記之
終可入爐火中</sup> (直書)

〈外題〉三昧耶戒私記

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ 一頁七行 二〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・注示符・ヲコト

点《円堂点カ》〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉本批云

治承二年六月廿一日爲令法久住乍恐／聊記之但終可入

爐火之中努とと勿露頭可慎之 金剛大平

(八行略)

治承三年六月十四日於保壽院西廊<sup>于時爲
受法</sup>／<sup>參任
當院</sup>賜法印御房御

記書寫了雖謝器量／於暗愚豈非內證之不空哉／金剛資
隆遍

元久元年歲次
甲子九月廿七日書寫了／金剛資禪遍

(以上表末)

「延宝九年四月十九日以師主御本書寫了七月十二日一交
了／今年五月朔日師主正僧正之勅許有之／西末金剛資
覚音」(巻)

(以上紙背書き入れ末)

〈朱書〉「人見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「湏六」(表紙貼紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*51函5(6)〜(8)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「六 金玉／秘密次第等／七／三昧耶戒私記傳法／八／

初夜行事 秘内／共三帖／異水／湏」

〈外題〉三昧耶戒私記傳法 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 一四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「湏七」(表紙貼紙)

「二内」(表紙)

〈備考〉*51函5(6)〜(8)を紙帯にて一括する。

〈外題〉初夜行事秘 (直書)

(8)

〈内題〉初夜胎

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・句切点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「後夜加之」(表紙)

「内」(表紙)

〈墨書〉「湏八」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函5(6)〜(8)を紙帯にて一括する。

〈題〉印信 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・一×三四・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉元久三年三月四日

灌頂大阿闍梨傳燈大法師位蓮顯

〈墨書〉「湏九」(端裏貼紙)

〈備考〉*蓮顯より禪遍への印信。

*51函5(9)〜(17)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「九／印信／十／惣印信文／十一／許可印信／十二

／傳法湏次第／十三／東寺湏次第／十四／結縁湏

初夜次第／十五／小湏阿闍梨作法／十六／觀音院

湏次第／十七／同次第恒例儀／共九帖／異水／湏

(10) 題 先師付法惣印信文 (端裏)

授與／所學傳付惣印信事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×三四・〇糎 界線ナシ 一紙

- (11)
- 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 承元三年^{歲次}己巳十月十三日^酉 傳授大阿闍梨傳燈大法師位蓮頭
 〈墨書〉 「湏十」(端裏貼紙)
 〈備考〉 *蓮顯より禪遍への印信。
 *51函5(9) 〽(17)を紙帯にて一括する。
 〈題〉 許可印信 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 二四・〇×三四・〇 糹 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 元久三年二月廿六日
 大阿闍梨傳燈大法師位蓮頭
 〈墨書〉 「湏十一」(端裏貼紙)
 〈備考〉 *蓮顯より禪遍への印信。
 *51函5(9) 〽(17)を紙帯にて一括する。
- (12)
- 〈外題〉 傳法灌頂次第 (直書)
 〈内題〉 傳法灌頂次第
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二 糹 折本 界線ナシ
 一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆(合符・句切点・合点・注示符・ヲコト点《田堂点》)
 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「湏十二」(表紙貼紙)
 〈備考〉 *51函5(9) 〽(17)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 東寺灌頂次第 (直書)
 〈内題〉 東寺灌頂次第
 〈尾題〉 (ナシ)
- (13)
- (14)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二 糹 折本 界線ナシ
 一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆(仮名・返点・合符・声点・合点・注示符・ヲコト点
 《田堂点》・本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・合符・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「湏十三」(表紙貼紙)
 〈備考〉 *51函5(9) 〽(17)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 結縁灌頂初夜次第 (直書)
 〈内題〉 結縁灌頂初夜次第
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二 糹
 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆(注示符) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「湏十四」(表紙貼紙)
 〈備考〉 *51函5(9) 〽(17)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 小灌頂阿闍梨作法 (直書)
 〈内題〉 小灌頂阿闍梨作法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一三・二 糹 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆(返点・注示符・ヲコト点《田堂点カ》) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
- (15)

(16) 〔墨書〕「瀆十五」(表紙貼紙)
 〔備考〕 *51函5(9) 〽(17) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕 観音院灌頂次第 (直書)
 〔内題〕 観音院灌頂次第
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕 漢文

朱筆(合点・注示符・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「瀆十六」(表紙貼紙)
 〔備考〕 *51函5(9) 〽(17) を紙帯にて一括する。
 〔外題〕 観音院灌頂次第 恒例儀 (直書)
 〔内題〕 観音院灌頂次第
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 一五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〔本文〕 漢文

朱筆(仮名・返点・合符・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「瀆十七」(表紙貼紙)
 〔備考〕 *51函5(9) 〽(17) を紙帯にて一括する。

6 異水録外

○帙〔墨書〕「異水録外」(表)

(1) 〔外題〕 兩部大事 三句義 (直書)
 「無盡山／隆鎮」(表)
 「異水録外／卅帖一裹／無盡山常什」(内側)

33帖

〔内題〕 兩部
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙
 〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・注示符・ヲコト点
 《円堂点》)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・注示符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕 徳治二年八月四日 金剛佛子定惠
 延宝九年九月六日賜正僧正御本／書写了 金剛佛子覚
 音

〔朱書〕 「玉人」(表紙)
 「ム」(表紙)
 「三一内」(表紙)

〔墨書〕 「二外」(表紙貼紙)
 〔備考〕 *51函6(1) 〽(3) を紙帯にて一括する。帯に以
 下の墨書あり。
 「録外／一〃三句／兩部大事／二／同淺深／三／
 同用心種子通用／共三帖／異水／録外」

(2) 〔外題〕 兩部淺深 種子通用 (直書)

〔内題〕 (ナシ)
 〔尾題〕 (ナシ)
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 〔本文〕 漢文

朱筆(仮名・返点・ヲコト点《円堂点カ》)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・注示符)〔本文同筆〕
 〔奥書〕 本云

建長六年十月六日書之／以御本一交了玄

交本云

於月輪寺交宏本了

延宝九年九月七日於京師二条／以正僧正御本書寫了
覺音

〔朱書〕「玉人」(表紙)

「ム」(表紙)

「三―内」(表紙)

〔墨書〕「二外」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*51函6(1)〜(3)を紙帯にて一括する。

(3) 〔外題〕兩部修行用心 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・ヲコト点《円堂点カ》)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／於月輪寺交宏本了

以御本書寫了 範意

延寶九年九月七日以御本書寫了／覺音

〔朱書〕「玉人」(表紙)

「ム」(表紙)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函6(1)〜(3)を紙帯にて一括する。

(4) 〔外題〕胎藏金剛前後事裏有漢
頂名義 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(校合・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕延宝九年辛酉九月八日於帝都二条／賜正僧正御本書寫了之了

／西院末資覺音

(以上表末)

本云／於月輪寺交宏本了

延宝九九八日書寫了之了／覺

(以上紙背末)

〔朱書〕「玉人」(表紙)

「ム」(表紙)

〔墨書〕「三―内」(表紙)

〔備考〕*51函6(4)〜(6)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔四〕玉人／胎藏金剛前後事／五初玉人／印明依用／

五部須事／五後／同深秘／共三帖／異水／録外

〔五〕印明依用事△殿秘又五部須事 (直書)

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合)〔本文同筆〕

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕延寶九年九月十日於京城押堀／賜師主正僧正御本書寫

了／西院末資覺音

(以上表末)

建長六年八月八日 金剛佛子円一
正應五年八月五日 金剛資玄一
徳治二年八月四日 金剛資定惠
延宝九年九月十日 金剛資覺音

(以上紙背末)

〔朱書〕「玉人」(表紙)

〔三―内〕(表紙)

〔墨書〕「外五初」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*51函6(4)〜(6)を紙帯にて一括する。

(6) 〔外題〕印明依用事△深秘 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕交本云於月輪寺交宏本畢

以御本一交了 範意

延寶九年辛酉九月九日於京都二条／賜師主正僧正御本書写

了／西院末資覺音頼深房

〔朱書〕「玉人」(表紙)

〔三―内〕(表紙)

〔墨書〕「外五後」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函6(4)〜(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕玉印大事本説爲宗 (直書)

〔内題〕(ナシ)

(7)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
〔本文〕漢文
朱筆(注釈・仮名・返点・注示符・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

〔奥書〕延寶九年辛酉九月十一日水於京師／賜師主長者正僧正御本

書寫之了／西院末資覺音

〔朱書〕「玉人」(表紙)

〔ム〕(表紙)

〔四―内〕(表紙)

〔墨書〕「六初外」(表紙貼紙)

〔備考〕*51函6(7)〜(14)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔六初〕玉印大事／本説爲宗／六後／同大事／口決

爲宗／七／普賢／一字名義／八／無所不至／別名

等／九／金印大事／十／凡字功能／十一／五字嚴

身／十二／五字真言／共八帖／異水／録外

(8) 〔外題〕玉印大事口決爲宗 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点カ》)〔本文同

筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「玉人」(表紙)

- (9)
- 〔ム〕(表紙)
 - 〔四―内〕(表紙)
 - 〔墨書〕「外六^後」(表紙貼紙)
 - 〔備考〕*51函6(7)を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕普賢一字名義 (直書)
 - 〔内題〕^マ
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕
墨筆(仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕延寶九年九月十五日書寫了／金剛佛子覺音
〔朱書〕「玉人」(表紙)

- (10)
- 〔四―内〕(表紙)
 - 〔墨書〕「七外」(表紙貼紙)
 - 〔備考〕*51函6(7)を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕無所不至印別名等 本説先徳 (直書)
 - 〔内題〕(ナシ)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・ヲコト点〔田堂点カ〕)〔本文同筆〕
墨筆(仮名・声点・注示符)〔本文同筆〕
〔奥書〕交本／於月輪寺交宏本畢
延寶九年^{辛酉}九月十六日賜師主正／僧正御房御本書寫之了

- (11)
- ／西院末資覺音
 - 〔朱書〕「ム」(表紙)
 - 〔四―内〕(表紙)
 - 〔墨書〕「八外」(表紙貼紙)
 - 〔備考〕「不審外題也可尋」^{イ本如此}〔朱〕(外題右傍)
 - 〔備考〕*51函6(7)を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕金印大事 口決 (直書)
 - 〔内題〕無所不至印
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
〔朱書〕「玉人」(表紙)

- (12)
- 〔四―内〕(表紙)
 - 〔墨書〕「九外」(表紙貼紙)
 - 〔備考〕*51函6(7)を紙帯にて一括する。
 - 〔外題〕^丸字功能 丸 (直書)
 - 〔内題〕^丸
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
〔本文〕漢文

墨筆(注示符)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
〔朱書〕「玉人」(表紙)

(13)

〔ム〕(表紙)
 〈墨書〉「十外」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函6(7) (14)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉五字嚴身 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・九×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・ヲコト点《円堂点》)〈本
 文同筆〉

墨筆(仮名・返点・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉交本云於月輪寺交宏本了

延寶九年九月十八日賜師主正僧正／御本書寫交合了／

金剛佛子覺音

〈朱書〉「玉人」(表紙)

〔ム〕(表紙)

〔四一内〕(表紙)

〈墨書〉「外十一」(表紙貼紙)

〈備考〉*51函6(7) (14)を紙帯にて一括する。

〈外題〉五字真言 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(注示符)〈本文同筆〉

(15)

〈奥書〉交本云於月輪寺交宏本了
 〈朱書〉「玉人」(表紙)
 〔ム〕(表紙)
 〔四一内〕(表紙)
 〈墨書〉「十二外」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函6(7) (14)を紙帯にて一括する。
 〈外題〉同印多名 依指授ム記 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十三外」(表紙貼紙)

〔一二二〕(表紙)

〈備考〉*51函6(15) (18)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔十三〕同印多名／十四／相承潤色／十五／心卜日

／十六／普賢／一字事／共四帖／異水／録外」

(直書)

〈外題〉摩訶軌範相承潤色 依指授ム記

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉延寶九年九月十九日賜師主正／僧正御本書寫了／西院

末資覺音

- (17)
- 〈朱書〉「二」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十四」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉心卜日 依指授私抄
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「三」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十五」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉普賢一字事 依指授ム記
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十六」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉無歸命事 付羊石明漢事 依指授ム記
 - 〈直書〉

- (18)
- 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十六」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉普賢一字事 依指授ム記
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十六」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉無歸命事 付羊石明漢事 依指授ム記
 - 〈直書〉

- (19)
- 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四」(表紙)
 - 〈墨書〉「外十六」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(15) 〽(18)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉無歸命事 付羊石明漢事 依指授ム記
 - 〈直書〉

- (20)
- 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「外十七」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 - 「十七／無歸命事／十八／攝兩部事／十九／不用一字事／二十／五字事／二十一／大悲門事／廿二／大悲儀事／廿三／啓白／廿四／相承次第等／廿五／兩部前後／廿六／本説潤色／廿七／香象事／廿八／秘山湏／廿九／小野良傳／三十／ム記／三十一／相承潤色／共十五帖／異水録外」
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「外十八」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉玉明不用一字事 依指授私記
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈直書〉

- (21)
- 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「外十八」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉玉明不用一字事 依指授私記
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈直書〉

- (21)
- 〈内題〉(ナシ)
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈墨書〉「外十八」(表紙貼紙)
 - 「二二」(表紙)
 - 〈備考〉*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉玉明不用一字事 依指授私記
 - 〈内題〉(ナシ)
 - 〈直書〉

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「七」(表紙)

〔墨書〕「十九」(表紙貼紙)

「二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。

(22) 〔外題〕可用五字事 依指授私抄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二十」^外(表紙貼紙)

「二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。

(23) 〔外題〕五字明大悲門事 依指授私抄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「九」(表紙)

〔墨書〕「二十一」^外(表紙貼紙)

「二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。

(24) 〔外題〕須大悲義事 依指授私抄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「十」(表紙)

〔墨書〕「二十二」^外(表紙貼紙)

「二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。

(25) 〔外題〕啓白 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文 墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廿三」^外(表紙貼紙)

「二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33)を紙帯にて一括する。

(26) 〔外題〕相承次第等 (直書)

〔内題〕相承次第 以前如常

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廿四^外」(表紙貼紙)

「一二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕兩部前後 依指授ム記 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「四」(表紙)

〔墨書〕「廿五^外」(表紙貼紙)

「一二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕本説潤色 依指授ム抄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「三二」(表紙)

〔墨書〕「廿六^外」(表紙貼紙)

「一二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕香象事 (直書)

〔内題〕灌頂時受者越香象事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廿七^外」(表紙貼紙)

「一二二」(表紙)

〔備考〕*51函6(19) 〽(33) を紙帯にて一括する。

〔外題〕秘山頌 (直書)

〔内題〕秘山頌

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕右流と大事大概如此嫡と相承所口授也而般若寺以後

先哲粗彰筆墨被授例也一宗大事甚不易受也而今宏

教隨先師而多年竭承仕之勤勞苟爲委附之嫡弟幸得寫

瓶之印信以彼師と相承之道肝奉授加賀僧都御房訖

(31)

／寛元^{癸卯}五月五日／權律師法橋上人位宏教
 〈墨書〉「廿八^外」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函6 (19) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
 〈外題〉小野良傳 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)

(32)

〈墨書〉「廿九^外」(表紙貼紙)
 〈備考〉*51函6 (19) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
 〈外題〉月 依指授ム記 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (注示符) 〈本文同筆〉

(33)

〈奥書〉(ナシ)
 〈朱書〉「二」(表紙)
 〈墨書〉「三十^外」(表紙貼紙)
 「一二」(表紙)
 〈備考〉*51函6 (19) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
 〈外題〉金玉日月心木相承潤色 依指授私抄 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

7 最秘部

5 帖 45 通

江戸時代写 一六・七×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行程度 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
 〈朱書〉「二」(表紙)
 〈墨書〉「三十一^終」(表紙貼紙)
 「一二」(表紙)
 〈備考〉*51函6 (19) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

(1)

最秘部
 ○帙〈墨書〉「最秘部」(表題簽)
 如法愛染

①

○帶〈墨書〉「最秘部／如法愛染／十二紙」
 〈題〉如愛 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名

②

〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法愛 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)

③

〈外題〉如法愛染法 (直書)
 〈内題〉注進御修法十箇日支度事

〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・二糎 折本 界線ナシ

- ④ 一頁八行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉
 墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉如法愛 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈外題〉如法愛護摩 (端裏)
 〈内題〉敬愛護摩
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎 折本 界線ナシ
 一頁八行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- ⑤ 朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (本文訂正)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「御本云 / 以大律師手跡也」 (表紙)
 〈外題〉如—愛 (直書)
 〈内題〉如法愛染王 今注別行次第
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎 折本 界線ナシ
 一頁八行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- ⑥ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「御本云 / 以宗意自筆也」 (表紙)
 〈題〉愛染王 内心肝 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
- ⑦ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「御本云 / 以宗意自筆也」 (表紙)
 〈題〉愛染王 内心肝 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
- ⑧ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「御本云 / 以宗意自筆也」 (表紙)
 〈題〉愛染王 内心肝 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
- ⑨ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ 秘口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二四・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
- ⑩ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ 秘口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二四・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
- ⑪ 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 ㄱ ㄱ 秘口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二四・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)

⑫ 〈題〉如法愛染王法承暦 師口 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・三×四八・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 図絵

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(2) 最秘部 請雨

○帯〈墨書〉「最秘部／請雨／五紙／一結」

① 〈題〉請雨經法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一〇二・六糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／以本願律師手跡也」(端裏)

② 〈題〉請雨護尸秘 (端裏)

〈題〉護尸

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四八・一糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉龍供秘 (端裏)

〈題〉龍供十八道

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×九六・一糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉片仮名

④ 〈奥書〉(ナシ)
〈題〉龍供日傳 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四〇・七糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

⑤ 〈題〉龍供秘説

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3) 最秘部 仁王經

○帯〈墨書〉「最秘部／仁王經／三紙」

① 〈題〉仁王經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七二・六糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉仁王經息災 (端裏)

〈題〉護摩

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二八・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

③ 〈題〉仁王 (端裏)

〈体裁・法量等〉

- 江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 最秘部 寶珠
 ○帶(墨書)「最秘部／寶珠／十九紙／外一紙」
 ① 〈題〉寶珠法 (端裏)
 〈題〉寶珠法
 〈奥書〉法量等
 江戸時代写 一六・六×四八・一糎 界線ナシ
 一紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ② 〈題〉寶 (端裏)
 〈題〉寶珠相承
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ③ 〈題〉鳥羽 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ④ 〈題〉佛舍利 秘口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・二糎 界線ナシ
- 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑤ 〈題〉秘口傳 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×二四・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑥ 〈題〉宝朱法 (端裏)
 〈題〉宝朱 大師御傳極秘
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四八・五糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑦ 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三六・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑧ 〈題〉秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑨ 〈題〉寶 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「御本云 / 宗意律師手跡」 (端裏)

〈備考〉 * 紙背書き入れあり。

⑱ 〈題〉 宝法私鈔 (端裏)

〈題〉 宝法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四八・一糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・合点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

⑲ 〈題〉 六朱 (端裏)

〈題〉 本寸

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三六・〇糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(5) 最秘部 傳授目六

○ 帶 (墨書) 「最秘部 / 傳授 / 目六 / 二紙」

① 〈外題〉 傳授目六安 (直書)

〈内題〉 最秘部一結傳授目録

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一一・〇糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

〈奥書〉 最秘部壹結永祿五年四月五日 / 於宝性院快曼法印奉傳

受畢 / 此一結折紙增加減少諸本不同 / 也仍今私嫡と相承分為令不雜 / 乱恐後日廢忘每紙舉文字始 / 終記之者也不可及他見 / 宥智

② 〈題〉 目六 (端裏)

〈題〉 最秘部一結目六ム

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七〇・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (合点) (本文同筆)

〈奥書〉 此一結或增加或減少諸本不同 / 也然仵遍以宥快宥信御傳受 / 相承之目六數度令校合之根本 / 之定認置之處也

但此内如意 / 玉之種子秘口一紙如法愛染法 / 圖一枚彼目六之外也然共二紙 / 共興一御筆也又秘要也仍今 / 加

置之者也後代不可雜乱 / 散失矣努力とと / 嚴律師仵遍

記之

置之者也後代不可雜乱 / 散失矣努力とと / 嚴律師仵遍

記之

〈墨書〉 「此目六院主外不可有他見也」 (端裏)

(6) 最秘部 如法尊勝

○ 帶 (墨書) 「最秘部 / 如尊 / 四紙 / 一結」

① 〈題〉 如法尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一七九・八糎 界線ナシ 五紙

〈本文〉 漢文 図繪

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈題〉 如法尊勝 (端裏)

〈題〉 如法尊勝

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

③ 〈題〉如法尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・二×五一・〇 糹 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆 (返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉本云／以實嚴自筆書寫之最秘とと／成嚴

〈備考〉*紙背書き入れあり。

④ 〈題〉如法尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五二・八 糹 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文 図絵

墨筆 (校合) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(7) 最秘部 轉法輪 心經 理趣經 觀音 後七日

〇帯 (墨書) 「最秘部／轉法輪／心經／理趣／觀音／後七／五紙

／一結」

① 〈外題〉轉法輪 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇 糹

折本 界線ナシ 一頁八行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉心經法師口 最秘とと (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三六・二 糹 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

③ 〈奥書〉(ナシ)

〈題〉理趣經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五八・七 糹 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④ 〈題〉觀音 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二四・二 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑤ 〈題〉後七日 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六〇・三 糹 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／以本願律師手跡書」 (端裏)

(3)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕金輪写本 (直書)

〔内題〕一字金輪遍照尊八大佛頂諸轉輪

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・句切点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕「師傳事等本文口決少と載之」(朱)

元文元年才次九月十七日於金剛峯寺往生／院奉傳受了

金剛佛子禪一

(以上表末)

寶永元甲申年五月下旬以／御本令書写畢／南蓮上院雄勢七十四才

(以上紙背末)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「イニ」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕佛眼 (直書)

〔内題〕目ヲ佛イニイテ眼 殊勝金剛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点・ヲコト点
《円堂点力》) (本文同筆)

(5)

墨筆 (仮名・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕正和五年歳次四月十四日於泉涌寺方丈奉傳／受了 金剛

仏子知曇四十四

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「イニ」(表紙貼紙)

〔外題〕尊勝 (直書)

〔内題〕目ヲ佛イニイテ眼

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合点・ヲコト点《円堂点力》・
本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕元久元年歳次九月十五日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／

金剛佛子禪遍

「師傳事等本文口決少と載之／爲示差異引右點了」(朱)

(以上表末)

或本云治承三年林鐘三日於保壽院賜法／印御房折紙書

寫奉傳受了 隆遍

延寶七年十月十三日仁和寺於華嚴院／真乘院僧正御房

賜御本奉傳受／書寫了 金剛佛子覺音

(以上紙背末)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「イニ」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(6)

〔外題〕藥師 (直書)

〔内題〕朱筆 〆五 〆五 〆五 〆五 〆五 〆五

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一〇折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次 甲子九月十六日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

〔師說事等乍憚載之／爲示差異右點加之〕(朱)
或本云保壽院折紙也以慈尊／院自筆本書之

(以上表末)

正和五年歲次 丙辰五月八日於泉涌寺／方丈奉傳受了 金剛佛

子知曇

延寶七年己未 二月八日於仁和寺奉／傳受了十月廿八日賜師

主真乘院／長者僧正孝源本書寫了／金剛佛子覺音

(以上紙背末)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「五」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕善名稱 (直書)

〔内題〕善名稱吉祥王如來

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

(7)

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点) (円堂点)

〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年歲次 甲子九月十六日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

延寶七年己未 二月十日於仁和寺真乘院／奉傳受了十一月三日於花嚴院書寫了／金剛佛子覺音

〔朱書〕「自見」(表紙)

「信」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「六」(表紙貼紙)

〔外題〕定光 (直書)

〔内題〕定光佛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点) (円堂点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次 甲子九月十六日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

〔師傳事等本文口決少と載之／爲令差別加右點了〕(朱)
(以上表末)

正和五年歲次 丙辰卯月九日於泉涌寺監寺／寮書寫了 金剛佛

子知曇

延寶七年己未 二月十一日於仁和寺／真乘院奉傳受十一月

四日於花嚴院書寫了 金剛佛子覺音

(以上紙背末)

(8)

(9)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔信〕(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「七」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕阿闍 (直書)

〔内題〕アノチノチノチ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点)

〔田堂点カ〕(本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次九月十六日於金剛峯ノ寺往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

「師説示之加右點了」(朱)

(二行略)

正和五年歲次三月廿七日 金剛佛子知曇

(以上表末)

(10)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「八」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕寶生 (直書)

〔内題〕イノチノチノチ平等金剛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

(11)

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・句切点) (本文同筆)

墨筆 (校合) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次十月十日於金剛峯寺往生院奉傳受了ノ金

剛佛子禪遍

「師説示之加右點了」(朱)

(以上表末)

正和五年歲次四月十二日於泉涌寺方丈奉傳受了ノ金剛

佛子知曇

延寶七年己未十月二十日於仁和寺ノ真乘院僧正御房奉傳受

了ノ金剛佛子覺音

(以上紙背末)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「九」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕阿弥陀 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名) (本文同筆)

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (函絵)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔本傳〕(表紙)

(12)

〔金玉〕(表紙)
 〈墨書〉「イ十」(表紙貼紙)

〈外題〉阿弥陀写本 (直書)

〈内題〉写本 阿弥陀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁六行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・本文訂正)

〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉「師説事等少と載之右點爲異／不可混合」(朱)

于時宝永元甲年五月二日以／本書写畢金剛峯寺南蓮上

院雄勢七十四

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「イ又十」(表紙貼紙)

「一」(表紙)

〈外題〉釈迦 (直書)

〈内題〉写本 釈迦

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・句切点・合点・ヲコト点)〈本文同筆〉

〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年甲子九月廿日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金

(14)

剛佛子禪遍

「師傳事等少と記之爲示差異加右點了」(朱)

正和五年丙辰四月一日於洛陽東山泉／涌寺書寫了 金剛

佛子知曇

延寶七年己未十月廿五日於仁和寺華／嚴院賜師主僧孝源御

本奉書写了／於傳受二月七日遂之畢／金剛佛子覚音

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「イ十一」(表紙貼紙)

〈外題〉写本 阿弥陀 (朱直書)

〈内題〉写本 阿弥陀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一一折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・ヲコト点)

〈本文同筆〉

墨筆(校合)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉元久元年甲子十月十二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

嘉元四年丙午五月廿九日以師御本書写交／點了 金剛末子

忍阿

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「イ十二」(表紙貼紙)

「写本」(表紙)

〈外題〉准胎 (直書)

〈内題〉写本 准胎

(15)

2

金玉第二封

21帖

○帙〔墨書〕「玉第二封」(表)

〔無盡山／隆鎮〕(表)

〔金玉第二結／二十二帖一裏／無盡山常什〕(内側)

○紙片⑦〔朱書〕「金玉第二封」内／第二十帖不足」(表)

①〔朱書〕「此中第二十帖不足缺本／昭和七年五月十四

日調」(表)

〔備考〕*帙中に紙片⑦(八・一×四・二)、①(一一・五×五

・〇)の二枚が挟まれる。

(1)

〔外題〕救虵苦 (直書)

〔内題〕ササヒササ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合

点・注示符・ヲコト点《円堂点》・本文訂正)〔本文

同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年歲次九月十六日於金剛／峯寺往生院奉傳受了／

金剛佛子禪遍

〔師説加之右點加之〕(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「十三」(表紙貼紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(2)

〔外題〕救虵苦

〔内題〕孔雀經御修法七ヶ日支度

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕「一校了」(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「二」(表紙)

〔備考〕*52函2(1)〜(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕救虵苦

〔内題〕道場莊嚴

(直書)

(3)

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合

点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕延寶七年末二月十二日於仁和寺真／乘院僧正御房奉傳受

同十一月／七日於花嚴院奉書寫了／金剛佛子覚音

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「二」(表紙)

〔備考〕*52函2(1)〜(6)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「一／救虵苦／二／同支度卷數／三／同道場／四／

同行儀／五／同伴僧／六／同功能／共六帖」

(直書)

〔外題〕救虵苦

〔内題〕孔雀經御修法七ヶ日支度

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕「一校了」(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「二」(表紙)

〔備考〕*52函2(1)〜(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕救虵苦

〔内題〕道場莊嚴

(直書)

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「三」(表紙)

〔備考〕*52函2(1) 〽(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕救地苦 行儀作法勸賞後加持発願詞本尊句

〔内題〕行儀作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 一〇折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「四」(表紙)

〔備考〕*52函2(1) 〽(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕救地苦 伴僧請定廻文番張固本寺本巻

〔内題〕伴僧請定廻文案

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文 朱筆(注釈・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金」(表紙)

〔墨書〕「五」(表紙)

〔備考〕*52函2(1) 〽(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕救地苦 功能香請定 (直書)

〔内題〕功能

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・声点・声点・合点・ヲコト点〔円堂点〕)

〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年歳次十月廿日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金剛佛子禪遍

「師説事等少と載之爲示差別加右點了」(朱)

此法折紙本雖爲一帖依厚爲六帖了／佛子高禪

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「六」(表紙)

〔備考〕*52函2(1) 〽(6)を紙帯にて一括する。

〔外題〕仁王經 (直書)

〔内題〕不空罽

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糶 折本 界線ナシ
一頁七行 一二折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・合点・注示符・ヲコト点)《円堂
点》・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年歳次十月二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／金
剛佛子禪遍

「師説載之右點爲是了」(朱)

延寶七年己未中春於仁和寺真乘／院孝源僧正御房奉傳受了
則／賜御本同十一月廿一日於花嚴院／奉書寫了今月十
日／佛子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「七」(表紙)

〈外題〉壽命經 (直書)

〈内題〉壽命經法 亦名普賢延命法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・注示符・ヲコト点
《円堂点》・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(奥書)

〈奥書〉元久元年歳次十月八日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金
剛佛子禪遍

「師説示之加點了」(朱)

(以上表附箋)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「八」(表紙)

〈外題〉六字 (直書)

〈内題〉六字

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一二折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・合点・ヲコト点
《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・合点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「九」(表紙)

〈外題〉法花 (直書)

〈内題〉サキハシラヒイハナシ

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉建久六年歳次七月廿五日自今日／中宮御産御祈天王寺宮
／法花護摩令奉修給八月十三日／御産平安宮

延文四年九月十八日於大安寺書寫畢／金剛子道種

延寶七年^{己未}極月四日於大内山仁和寺／真乘院奉書寫傳受了／金剛子覺音

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十一」(表紙)

〔備考〕*52函2(10) 〽(12)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「十自見／法花／十一／同_小／十二／同_自／共三帖」

〔外題〕法華 (直書)

〔内題〕[㊦]

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・句切点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「小」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十一」(表紙)

〔備考〕*52函2(10) 〽(12)を紙帯にて一括する。

〔外題〕法華^ム (直書)

〔内題〕法花^{廣澤}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・ヲコト点・ヲコト点〔円堂点カ〕・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕文曆二年^{歳次}乙未後六月八日金玉口決／等任先聞之旨粗令抄

記之雖似背／密教之本意只依恐愚昧之忽忘也／未資禪

一記

延文四年九月十四日於大安寺書寫了／金剛資道種

延寶七年^{歳次}己未極月九日於仁和寺／花嚴院書寫了於傳受者

今年／二月令傳受了／金剛資覺音

〔朱書〕「自」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十二」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函2(10) 〽(12)を紙帯にて一括する。

〔外題〕青宇 (直書)

〔内題〕青宇

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・句切点・合点・ヲコト点〔円堂点〕・

本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕長寛元年九月八日隨^ル院／奉受口傳等具書等多給書

了

元久元年^{甲子}十月七日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／金

剛佛子禪遍／師説載之右點也

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

(14) 「十三」(表紙)
〈外題〉理趣經 (直書)
〈内題〉理趣經

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・返点・合符・句切点・合点・ヲコト点)《円堂
点》・本文訂正)《本文同筆》

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉應保二年五月廿七日奉受自證房阿闍梨了／先年隨或人

傳小野様大略同彼説

元文元年^{歲次}甲子十月十八日於金剛峯寺往生院／奉傳受了

金剛佛子禪一

「師説示之加右點了」^(朱)

(以上表)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十四」(表紙)

〈外題〉寶篋印陀羅尼經 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)《本文同筆》

〈奥書〉建曆元年^{歲次}辛未六月九日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金

剛佛子禪遍

(16)

「師説示之加右點了」^(朱)

延宝七年^巳三月八日於仁和寺真乘院／傳受同極月十二日
賜師主僧正孝源／御本於花嚴院書寫了／金剛佛子覺音

〈朱書〉「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十五」(表紙)

〈外題〉雨寶 (直書)

〈内題〉雨寶 ^{増益}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・声点・句切点・合点・注示符・
本文訂正)《本文同筆》

墨筆(仮名・本文訂正)《本文同筆》

〈奥書〉建曆元年^{歲次}辛未六月十一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

「師説私載文右點爲異耳」^(朱)

〈朱書〉「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十六」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉菩提場經 (直書)

〈内題〉菩提場陀羅尼

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・声点・句切点）（本文同筆）
墨筆（注釈）（本文同筆）

〈奥書〉元久元年^{甲子}十月十四日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

延寶七年^{己未}三月九日於仁和寺／真乘院孝源僧正御房奉

傳受了／則賜御本十二月十二日於花嚴院奉／書寫了

金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

「十七」（表紙）

〈外題〉無垢淨光陀羅尼（直書）

〈内題〉無垢淨光陀羅尼

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点

《円堂点》）（本文同筆）

〈奥書〉元久元年^{甲子}十月十四日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

「師説示之加右點了」^{（朱）}

延寶七年^{己未}三月九日於仁和寺真乘院／奉傳受極月十三日

賜御本於花嚴院／奉書寫了 金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

「十八」（表紙）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉寶樓閣經（直書）

〈内題〉寶樓閣經

(19)

〈尾題〉（ナシ）
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点《円堂点》）

（本文同筆）

墨筆（仮名）（本文同筆）

〈奥書〉元久元年^{甲子}十月十九日於金剛峯寺／往生院傳受了 金

剛佛子禪一

「師説示之加右點了」^{（朱）}

延寶七年^{己未}三月十日於仁和寺真／乘院奉傳受則賜僧正御

本於花嚴／院奉書寫了十二月十三日／金剛資覺音

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

「十九」（表紙）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉光明真言（直書）

〈内題〉^{（ナシ）}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・句切点・合点・ヲコト点《円堂

点》）（本文同筆）

〈奥書〉延文四年九月廿一日於大安寺書寫了／金剛資道種

延寶七年^{己未}三月於仁和寺真乘院／奉傳受同極月十五日賜

御本於／花嚴院奉書寫了／金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」（表紙）

(20)

〔金玉〕(表紙)
〔二十一〕(表紙)
〔備考〕*紙背書き入れあり。
*52函2(20)(21)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔二十一〕/自見/光明真言/廿二/予見/同/共二帖

(21) 〔外題〕光明真言 (直書)

〔内題〕光明真言

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕已上以觀音院大僧都御手跡本書之/了云往生院奉受了

末資禪

〔朱書〕「予見」(表紙)

〔大御〕(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔二十二冬〕(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函2(20)(21)を紙帯にて一括する。

3 金玉第三ト正シ御ヤ

○帙〔墨書〕「玉第三ト正シ御ヤ」(表)

〔無盡山/隆鎮〕(表)

〔金玉第三結/十二帖一裏/常在無盡山〕(表)

(1) 〔外題〕白衣 (直書)

〔内題〕ウツクニ

17帖

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・合点・注示符・ヲコト点)〔田堂点カシ〕〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年歲次甲子九月十九日於金剛峯寺/往生院奉傳受了

金剛佛子禪

〔師說事等少と載之爲令差別加右點了〕(朱)

正和五年歲次丙辰四月廿七日於北京泉涌寺/方丈奉傳受了

金剛佛子知曇

延寶七年歲次己未三月十五日於仁和寺/真乘院奉傳受極月十六日於花嚴院/賜御本書寫了 金剛佛子覺

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔一〕(表紙)

(2)

〔外題〕葉衣 (直書)

〔内題〕カシヒ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(声点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年歲次甲子九月十九日於金剛峯寺/往生院奉傳受 金

剛佛子禪

〔師傳事等右点爲異耳〕(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔二〕(表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

*52函3(2)〜(4)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「二ノ葉衣ノ二之ニノ披葉衣ノ鎮ノ二之三ノ廿八大藥ノ共三帖」

(3) (外題) 披葉衣鎮 (直書)

(内題) 披葉衣鎮

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈・合点)(本文同筆)

(奥書) 元久元年歲次 甲子九月十九日於金剛峯寺ノ往生院奉傳受了三

通内ノ金剛佛子禪遍

「師説事少と記之ノ以右點爲差別也」(朱)

以或本交合了 知元

延寶七年歲次 己未三月十九日於仁和寺ノ真乘院奉傳受了極月

廿五日賜ノ御本於花嚴院書寫了ノ金剛佛子覺音

(以上表末)

正和五年歲次 丙辰五月廿日於泉涌寺方ノ丈奉傳受了 金剛佛

子知曇

延寶七年歲次 己未極月廿九日書寫了ノ金剛資覺音

(以上紙背末)

(朱書) 「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「二二」(表紙)

(備考) *紙背書き入れあり。

*52函3(2)〜(4)を紙帯にて一括する。

(4)

(外題) 廿八大藥又真言經文抄之 (直書)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(返点・ヲコト点《円堂点》)(本文同筆)

墨筆(注釈)(本文同筆)

(奥書) 元久元年歲次 甲子九月十九日於金剛峯寺ノ往生院奉傳受了三

通内ノ金剛佛子禪遍

正和五年歲次 丙辰五月廿日於泉涌寺方丈ノ奉傳受了 金剛佛

子知曇

延寶七年三月廿日於仁和寺真乘院ノ奉傳受極月廿九日

於花嚴院ノ書寫校合了ノ金剛佛子覺音

(朱書) 「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「二二」(表紙)

(備考) *52函3(2)〜(4)を紙帯にて一括する。

(外題) 如意輪 (直書)

(内題) 如意輪

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点)(本文同筆)

(奥書) 延寶七年歲次 己未三月十七日於仁和寺真乘院奉傳受極月十九

日賜御本於花ノ嚴院奉書寫了 金剛佛子覺音

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「三」(表紙)

〔外題〕不空羂索 (直書)

〔内題〕不空羂索 行法十八道
若金剛界

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・声点・句切点) (本文同筆)

墨筆(校合) (本文同筆)

〔奥書〕正和五年歲次
西辰壬十月十四日於泉涌寺方／丈奉傳受了 金

〔朱書〕「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「四」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函3 (6) (7) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「四初／予見／不空羂索／四後／自見／同／共二帖」

〔外題〕不空羂索 (直書)

〔内題〕ヲシ●「ヲ十口」ヤヒ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・句切点・合点) (本文同筆)

墨筆(校合) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「四後」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函3 (6) (7) を紙帯にて一括する。

〔外題〕阿摩皞 (直書)

〔内題〕阿摩皞法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・声点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕延寶七年歲次
己未三月廿一日於仁和寺真乘／院奉傳受了同八年庚申正月五日於／花嚴院賜師主御本書寫了／金剛佛子覺

音

〔朱書〕「自見」(表紙)

「信」(表紙)

「金玉」(表紙)

「五」(表紙)

〔外題〕多羅 (直書)

〔内題〕ヲシ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点) (本文同筆)

点 (本文同筆)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十」(表紙)

(14) 〔外題〕水月觀音 (直書)

〔内題〕水月觀音法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

「十一」(表紙)

(15) 〔外題〕十一面 (直書)

〔内題〕五ノ●「マナ」五ノ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・合点・ヲコト点) (本文同筆)

点力 (本文同筆)

墨筆 (校合) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次九月十八日於金剛峯寺／往生院奉傳受畢金

剛佛子禪遍

延寶八年歲次正月十二日於仁和寺／花嚴院書寫了於傳受

遂去春了／金剛佛子覺音

(以上表末)

(以上紙背末)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

(16) 〔墨書〕「十二了」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕後加持作法 (直書)

〔内題〕後加持作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕建曆元年歲次六月十一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了金

剛佛子禪遍

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕心經 (直書)

〔内題〕心經「マナ」心經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・ヲコト点) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次十月六日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／金

剛佛子禪

「師説示之加右點了」朱

延寶七^巳年三月十三日於仁和寺／真乘院奉傳受了／金剛佛子覺音

- 〈朱書〉「予見」(表紙)
- 「金玉」(表紙)
- 「二十」(表紙)
- 〈備考〉*紙背書き入れあり。

4 金玉第四^不 ^不 ^不

24帖

- 帙〈墨書〉「玉第四^不」(表)
- 「無盡山／隆鎮」(表)
- 「金玉第四結／二十五帖一裏／無盡山常什」(内側)
- 「写本／金□□／不足」(内側附箋)
- (1) 〈外題〉十六大護圖 (直書)
- 〈内題〉⑦十代薬叉
- ④三大龍王
- ⑦三大天后
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一三・一糎
- 折本 界線ナシ 六折 共紙表紙
- 〈本文〉図絵
- 朱筆(注釈)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱書〉「自見」(表紙)
- 「金玉」(表紙)
- (2) 〈外題〉五秘密 (直書)
- 〈内題〉五秘密
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎

(3)

- 折本 界線ナシ 一頁七行 一六折 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・仮名・声点・合点・ヲコト点《円堂点》)〈本文同筆〉
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉元久元年^{歲次}十月十七日於金剛峯寺／往生院奉傳受了
- 金剛資禪遍
- 「師説示之加右點了」^(朱)
- 延寶八^{歲次}年正月廿一日於仁和寺／華嚴院書寫了於傳受者去春／於真乘院遂之畢／金剛佛子覺音
- 〈朱書〉「自見」(表紙)
- 「金玉」(表紙)
- 〈墨書〉「二」(表紙)
- 〈備考〉*紙背書き入れあり。
- 〈外題〉普賢 (直書)
- 〈内題〉^{カシヤカシヤカシヤ}
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 八折(本文紙背二及ブ) 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・仮名・合点・ヲコト点《円堂点力》)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉元久元年^{歲次}九月十九日於金剛峯寺／往生院奉傳受了
- 金剛佛子禪遍
- 延寶八年^{庚申}正月廿三日於仁和寺／真乘院書寫了去春於當院奉／傳受了 金剛佛子覺音
- 〈朱書〉「自見」(表紙)
- 「金玉」(表紙)

(4) 〈墨書〉「三」(表紙)
 〈外題〉弥勒 (直書)
 〈内題〉 弥勒 (直書)
 〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・本文訂正)〈本文同筆〉

点力(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「四」(表紙)

〈外題〉慈氏 (直書)

〈内題〉慈氏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・声点・句切点・合点・本文訂正)

〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉延寶八年^{庚申}正月廿六日於仁和寺／真乘院賜御本奉書寫了

／金剛佛子覺音

〈朱書〉「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「五」(表紙)

(6) 〈外題〉轉法輪^{奥書} (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・合点)〈本文同筆〉

墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「七」(表紙)

〈外題〉五大虚空藏 (直書)

〈内題〉 五大虚空藏 (直書)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・声点・句切点・合点・注示符・

ヲコト点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年^{歲次}十月十三日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

「師説示之加右點了」^(卷末)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「八」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(8) 〈外題〉虚空藏 (直書)

〔内題〕 列不折打天引

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・ヲコト点《円堂

点》) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 元久元年^甲九月十九日於金剛峯寺往／生院奉傳受了 金

剛佛子禪一

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「九」 (表紙)

〔外題〕 求聞持私記 (直書)

〔内題〕 求聞持私記

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一四折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・句切点・合点・注示符・

ヲコト点《円堂点カ》・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符・本文訂正) (本文同筆)

建仁二年十一月廿二日於宝生院学窓爲興法利生之／書

之于時依爲百日滿特奇也亥三就 円遍

建長五年二月六日於普成佛院書寫了 性舜

建長七年十月自十六日於葛木石清水以此次／第修之十

二月十四日亥時令蝕乳沸而如清／水而少在氣三品悉地

之下歟此本尤仰信^云／金剛堯遍

〔朱書〕 「予」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「十」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

*52函4 (9) (10) を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「十／求聞持私記／十一／同口傳／共二帖／金玉／

第四」

(10) 〈外題〉 求聞持口傳等 (直書)

〔内題〕 求聞持

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 一一折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・注示符・本文訂

正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「予見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「十一」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

*52函4 (9) (10) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 地藏 (直書)

〔内題〕 列不折打天

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・ヲコト点《円堂点カ》) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 元久元年^{歲次} 十月十日於金剛峯寺 / 往生院奉傳受了 金剛佛子禪

剛佛子禪

〔師説示之加右點了〕^(朱)

延宝八年^{庚申} 一月十五日於仁和寺 / 華嚴院書寫了去春於真

乘院奉 / 傳受之了 / 金剛佛子覺音

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「十二」 (表紙)

〔外題〕 五字文殊 (直書)

〔内題〕 五字文殊

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・合点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 元久元年^{歲次} 九月廿五日於金剛峯寺往 / 生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

延宝七^{歲次} 年三月廿三日於仁和寺 / 真乘院奉傳受同八年

正月十八日 / 於華嚴院奉書寫了 / 金剛佛子覺音

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「十三」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

*52函4 (12) ~ (18) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「十三 / 五字文殊 / 十四 / 八字文殊 / 十五 / 一髻文殊 / 十六 / 一字文殊 / 十七 / 六字文殊 / 十八 / 文殊五十万反 / 共六帖 / 金玉 / 第四」

殊 / 十六 / 一字文殊 / 十七 / 六字文殊 / 十八 / 文殊五十万反 / 共六帖 / 金玉 / 第四

殊 / 十六 / 一字文殊 / 十七 / 六字文殊 / 十八 / 文殊五十万反 / 共六帖 / 金玉 / 第四

〔外題〕 八字文殊 (直書)

〔内題〕 八字文殊

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 元久元年^{歲次} 九月廿五日於金剛峯寺 / 往生院奉傳受了 / 金剛佛子禪遍

延宝八年^{歲次} 正月十四日於仁和寺 / 真乘院書寫了於傳受者遂去春了 / 金剛佛子覺音

金剛佛子禪遍

延宝八年^{歲次} 正月十四日於仁和寺 / 真乘院書寫了於傳受者遂去春了 / 金剛佛子覺音

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「十四」 (表紙)

〔備考〕 *52函4 (12) ~ (18) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 一髻文殊 (直書)

〔内題〕 一髻文殊

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・合点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年歲次甲子九月廿五日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

依奉附屬之殊可被秘藏／禪遍

延寶八年歲次庚申正月十三日於仁和寺／花嚴院書寫了於傳受

者去春／奉傳受了 金剛佛子覚音

〈朱書〉「自見」〈表紙〉

「信」〈表紙〉

「金」〈表紙〉

〈墨書〉「十五」〈表紙〉

〈備考〉*52函4 (12) 〽 (18) を紙帯にて一括する。

〈外題〉一字文殊 (直書)

〈内題〉一字文殊

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」〈表紙〉

「信」〈表紙〉

「金玉」〈表紙〉

〈墨書〉「十六」〈表紙〉

〈備考〉*52函4 (12) 〽 (18) を紙帯にて一括する。

〈外題〉六字文殊 (直書)

〈内題〉六字文殊

〈尾題〉(ナシ)

(16)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年歲次甲子九月廿五日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

〈朱書〉「自見」〈表紙〉

「信」〈表紙〉

「金玉」〈表紙〉

〈墨書〉「十七」〈表紙〉

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*52函4 (12) 〽 (18) を紙帯にて一括する。

〈外題〉文殊五十万遍次第 (直書)

〈内題〉文殊五十万遍次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・本文訂正）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年歲次甲子九月廿五日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

〈朱書〉「予見」〈表紙〉

「中一」〈表紙〉

「金玉」〈表紙〉

〈墨書〉「十八」〈表紙〉

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(17)

(18) *52函4 (12) (18) を紙帯にて一括する。

〈外題〉般若菩薩 (直書)

〈内題〉カニシキツキニシ

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点) (本文同筆)

〈奥書〉元久元年甲子十月六日於金剛峯寺往生院／奉傳受了 金剛佛子禪一

延寶八年庚子正月十四日於仁和寺真／乘院書寫於傳受去

春傳受之了／金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「十九」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*52函4 (12) (18) を紙帯にて一括する。

〈外題〉隨求 (直書)

〈内題〉カニシキツキニシ

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点・ヲコト点 (《円堂点》) (本文同筆))

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

(20)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「廿」(表紙)

〈外題〉勢至 (直書)

〈内題〉カニシキツキニシ

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点 (《円堂点カ》) (本文同筆))

〈奥書〉元久元年甲子九月廿三日於金剛峯寺往生／院奉傳受了 金剛佛子禪一

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「廿」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉藥王 (直書)

〈内題〉藥王菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点カ》) (本文訂正) (本文同筆))

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉一交了

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

(21)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉藥王 (直書)

〈内題〉藥王菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点カ》) (本文訂正) (本文同筆))

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉一交了

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

(22)

〔墨書〕「廿二」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕馬鳴 (直書)

〔内題〕馬鳴菩薩

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合) (本文同筆)

墨筆 (仮名・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次甲子九月廿九日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

「師説示之加右點了」(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「廿三」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕龍樹 (直書)

〔内題〕龍樹

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・合点) (本文同筆)

墨筆 (句切点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕延文四年丁卯卯月九日於大安寺書寫了／金剛資道種

延寶八年庚申二月廿六日於仁和寺御所／花嚴院書寫了於傳

受者去春遂／之了 金剛峯金剛資覺音

(24)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「廿四」(表紙)

〔外題〕持世 (直書)

〔内題〕持世菩薩

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 九折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・ヲコト点) (本文同筆)

筆

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「廿五了」(表紙)

5 金玉第五玉

○帙〔墨書〕「玉第五玉」(表)

「無盡山／隆鎮」(表)

「金玉第五結／二十三帖一裏／無盡山常什」(内側)

(1)

〔外題〕大勝金剛 (直書)

〔内題〕大勝金剛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・句切点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕寶治二年歲次戊申三月十八日奉傳受了／金剛佛子定位

23 帖

「師説示之右點爲異耳」^(朱)

延寶七年^{己未歲次}九月八日於仁和寺／真乘院奉傳受八年三月十六日同／寺於花嚴院奉書寫了／金剛佛子覺音

〈朱書〉「予見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「二」(表紙)

〈備考〉*52函5(1)(2)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「二／予見／大勝金剛／二／自見／同／共二帖／金玉／第五」

(2) 外題 大勝金剛 (直書)

内題 大勝金剛

尾題 (ナシ)

体裁・法量等

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点)

《円堂点》《本文同筆》

〈奥書〉文龜元^{辛酉}二月九日寫了 金剛子勝円

延寶八年^{庚申}三月十六日書寫了／金剛資覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「二」(表紙)

〈備考〉*52函5(1)(2)を紙帯にて一括する。

〈外題〉「二」(直書)

内題 (ナシ)

尾題 (ナシ)

体裁・法量等

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)《本文同筆》

墨筆(本文訂正)《本文同筆》

〈奥書〉元久元年^{歲次}九月廿二日於金剛峯寺往／生院奉傳受了

金剛佛子禪一

建長二年^{庚戌}十月廿七日以御本書寫了／金剛末資成遍

延寶八年^{庚申}三月八日於仁和寺花嚴院書寫了去春於真乘院奉傳／受了 金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「三」(表紙)

〈備考〉*52函5(3)(4)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「三／「二」／四／愛染王／共二帖／金玉／第五」

(4) 外題 愛染王 (直書)

内題 愛染王

尾題 (ナシ)

体裁・法量等

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・返点・合符・合点・ヲコト点)《円堂点カ》《本文同筆》

墨筆(校合・仮名・本文訂正)《本文同筆》

〈奥書〉元久元年^{歲次}九月廿二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

「師説事等少と載之爲示差別加右點了」^(朱)

「建長四年^{歲次}十一月廿七日書寫了 金剛資成遍」^(朱)

〈朱書〉「自見」(表紙)

(5)

〔金玉〕(表紙)
〔墨書〕「四」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函5(3)(4)を紙帯にて一括する。

〔外題〕不動 (直書)

〔内題〕ナシ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ
コト点《円堂点カ》)〔本文同筆〕

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年甲子九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪

〔師説事等少と載之但爲差異皆加左點而已〕(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「五」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函5(5)く(12)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「五／不動／六／同鎮宅／七／除目修法／八／俱力

迦／九／五且外儀／十／不動付五／十一／八千枚

十二／八千枚事／共八帖／金玉／第五

(6)

〔外題〕不動鎮宅 (直書)

〔内題〕不動鎮宅法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(7)

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・合点・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年甲子九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「六」(表紙)

〔備考〕*52函5(5)く(12)を紙帯にて一括する。

〔外題〕除目歳末修法 (直書)

〔内題〕除目御修法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年甲子九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「七」(表紙)

〔備考〕*52函5(5)く(12)を紙帯にて一括する。

〔外題〕俱力迦或明師傳 (直書)

〔内題〕俱力迦羅

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・句切点・ヲコト点・ヲ堂点)・
本文訂正 (本文同筆)

〔奥書〕 元久元年^{歲次}九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪遍

〔ム〕記師説右点爲異了^(朱)

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

〔信〕 (表紙)

〔金玉〕 (表紙)

〔墨書〕 「八」 (表紙)

〔備考〕 *52函5 (5) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 五壇法外儀 (直書)

〔内題〕 五壇法外儀

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

〔奥書〕 寶治二年^{歲次}四月一日令書写了／金剛佛子定位

〔ム〕所載事加右點了^(朱)

延寶八年^{歲次}四月十日於仁和寺／花嚴院令書寫了 金剛

佛子覺音

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

〔金玉〕 (表紙)

〔墨書〕 「九」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

*52函5 (5) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 不動^{付五壇法} (直書)

(10)

〔内題〕 不動^{付五壇法}

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 元久元年^{甲子}九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金

剛佛子禪一

延寶八年四月十日於仁和寺／書寫了 金剛資覺音

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

〔金玉〕 (表紙)

〔墨書〕 「十」 (表紙)

〔備考〕 *52函5 (5) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 八千枚 (直書)

〔内題〕 不動法八千枚乳木焼之様

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一〇折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合点・注示符・ヲコト点) (本文同筆)

点カシ (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 永仁四十七日於大悲心院寫了之／英遍

延寶八年^{庚申}四月九日於仁和寺／花嚴院書写了於傳受者去

／冬遂於真乘院了／金剛佛子覺音

〔朱書〕 「予見」 (表紙)

〔金玉〕 (表紙)

〔墨書〕 「十一」 (表紙)

〔備考〕 *52函5 (5) 〽 (12) を紙帯にて一括する。

〔備考〕

(11)

(12) 〈外題〉八千枚事 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶治二年^{歲次戊申}三月廿四日令書寫了

〈朱書〉「自見」(表紙)

「平問成答」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「十二」(表紙)

〈備考〉*52函5(5) (12) を紙帯にて一括する。

〈外題〉降三世 (直書)

〈内題〉^{五ノ} ^{五ノ} ^{五ノ}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 四折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・声点・句切点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年^{歲次甲子}九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪

「師説載之右點爲異」^(朱)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「十三」(表紙)

〈外題〉軍荼利 (直書)

〈内題〉^{五ノ} ^{五ノ} ^{五ノ}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点・ヲコト点)〈円堂点カシ〉〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「十四」(表紙)

〈外題〉大威徳 (直書)

〈内題〉^{五ノ} ^{五ノ} ^{五ノ}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合点・ヲコト点)〈円堂点シ〉〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年^{歲次甲子}九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪

「師説載之右點爲差耳」^(朱)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「十五」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉金剛藥叉 (直書)

〈内題〉金剛藥叉大明王

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

(16)

(15)

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年^{歲次}九月廿一日於金剛峯／往生院奉傳受了^{二通内}
金剛佛子禪遍

〔師説載之右點爲異耳〕^{〔朱〕}

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「十六」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函5 (16) (17) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「十六／金剛藥叉／十七／同／共二帖／金玉／第五」

(17) 〔外題〕金剛藥叉 (直書)

〔内題〕^{アヤシキ}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点)

〔円堂点〕 (本文同筆)

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年^{歲次}九月廿一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了^{二通内}
金剛佛子禪

〔師説載之右點爲異耳〕^{〔朱〕}

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「十七」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(18) *52函5 (16) (17) を紙帯にて一括する。
〔外題〕烏瑟澁麼 (直書)

〔内題〕^{ウセシモノ}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲコト点) (本文訂正) (本文同筆)

〔円堂点〕 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元久元年^{歲次}九月廿二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了金剛佛子禪

〔師説示之加右點了〕^{〔朱〕}

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「十八」(表紙)

〔備考〕*52函5 (18) (19) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「十八／烏瑟澁麼／十九／同形像／共二帖／金玉／第五」

〔外題〕烏瑟澁麼^{形像} (直書)

〔内題〕烏瑟澁麼

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・合点・ヲコト点) (本文訂正) (本文同筆)

〔円堂点〕 (本文同筆)

〔備考〕

〔外題〕烏瑟澁麼 (直書)

〔内題〕烏瑟澁麼

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（校合・仮名・返点・本文訂正）（本文同筆）
 〈奥書〉元久元年^{歳次}九月廿二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了^{一通内}

金剛佛子禪一

「師説事等示之加右点而已」^朱

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「十九」（表紙）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*52函5（18）（19）を紙帯にて一括する。

（20）
 〈外題〉隨心金剛（直書）

〈内題〉隨心金剛

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（仮名・声点・句切点・合点）（本文同筆）

墨筆（校合・仮名・本文訂正）（本文同筆）

〈奥書〉元久元年^{歳次}十月十二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金

剛佛子禪一

〈朱書〉「予見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「廿」（表紙）

〈外題〉金剛童子（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・本文訂正）（本文同筆）
 墨筆（校合・声点）（本文同筆）

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「廿一」（表紙）

〈備考〉*52函5（21）（22）を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「廿一／金剛童子／廿二／同／共二帖／金玉／第五」

（22）
 〈外題〉金剛童子（直書）

〈内題〉*凡手不似て字あり*

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 九折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・コト点）（本文同筆）

コト点《円堂点》（本文同筆）

墨筆（声点・本文訂正）（本文同筆）
 〈奥書〉元久元年^{歳次}九月廿日於金剛峯寺／往生院奉傳受了 金

剛佛子禪一

〈朱書〉「自見」（表紙）

「師傳事等少と載之爲示差異加右點了」^朱

〈墨書〉「廿二」（表紙）

〈備考〉*52函5（21）（22）を紙帯にて一括する。

〈外題〉太元^{大師御傳}（直書）

〈内題〉太元^{阿託婆拘}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

6 金玉第六ヲ

28 帖

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・仮名・声点)〈本文同筆〉

墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「廿三了」(表紙)

○帙〈墨書〉「玉第六ヲ」(表紙)

「無盡山／隆鎮」(表紙)

「金玉第六結／二十九帖一裏／無盡山常什」(内側)

(1)

〈外題〉北斗

〈内題〉北斗

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・句切点・合点)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年甲子九月廿三日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／
金剛佛子禪

延文四年丁亥卯月廿日於大安寺三室令書／寫之畢 金剛
資道種

〈朱書〉「自見」(表紙)

〈以上紙背末〉

(2)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「一」(表紙)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉大北斗 (直書)

〈内題〉大北斗

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〈墨書〉「二」(表紙)

〈外題〉妙見菩薩 (直書)

〈内題〉妙見菩薩

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ
コト点《円堂点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・本文訂正)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉延文四年丁亥卯月廿一日於大安寺書寫了／金剛資道種

延寶八年庚申五月廿二日於仁和寺／花藏院書寫了／金剛
佛師覚音

〈朱書〉「自見」(表紙)

〈以上紙背末〉

(4)

- 〔金玉〕(表紙)
- 〔墨書〕「三」(表紙)
- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 〔外題〕星供 (直書)
- 〔内題〕属星供
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 一〇折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・合点・ヲコト点《円堂点》)(本文同筆)
- 墨筆(仮名・声点・本文訂正)(本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次九月廿三日於金剛峯寺／往生院奉傳受了金剛佛子禪遍

師說事等少と載之右點爲差了

(5)

- 〔朱書〕「自見」(表紙)
- 〔金玉〕(表紙)
- 〔墨書〕「四」(表紙)
- 〔外題〕帝釈 (直書)
- 〔内題〕帝釈
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 六折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・声点・句切点・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》・本文訂正)(本文同筆)
- 墨筆(仮名)(本文同筆)
- 〔奥書〕延寶八年歲次五月廿八日於仁和寺／花嚴院書寫了／金剛

(6)

- 佛子覺音
- 元久元年歲次九月廿八日於金剛峯寺／往生院奉傳受了金剛佛子禪
- 〔師說示之加右点了〕(朱)
- (以上表末)
- (以上紙背末)

- 〔朱書〕「自見」(表紙)
- 〔金玉〕(表紙)
- 〔墨書〕「五」(表紙)
- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 〔外題〕多聞天 (直書)
- 〔内題〕多聞天
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・仮名・声点・合点)(本文同筆)
- 墨筆(仮名)(本文同筆)

〔奥書〕元久元年歲次九月廿四日於金剛峯寺／往生院奉傳受了金剛佛子禪

師說事等ム以載之爲分別加右点了

- 〔朱書〕「自見」(表紙)
- 〔金玉〕(表紙)
- 〔墨書〕「六」(表紙)
- 〔備考〕*52函6(6)(7)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
- 「六／多聞天／七／同秘／共二帖／金玉／第六」
- 〔外題〕多聞天秘 (直書)
- 〔内題〕多聞天

(7)

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 六折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年^{歳次}九月廿四日於金剛峯寺／寺往生院奉傳受了^三
通内／金剛佛子禪遍

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「七」(表紙)

〔備考〕*52函6(6)(7)を紙帯にて一括する。

〔外題〕吉祥天 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点

〔円堂点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年^{歳次}九月廿四日於金剛峯寺／奉傳受了 金剛佛

子禪―

〔師説事等少と載之右點爲差耳〕^(朱)

延寶八年^{庚申}四月十九日於仁和寺／花嚴院奉書寫了 金剛

佛子覚音

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「八」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函6(8)(9)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔八〕吉祥天／九／^九／共二帖／金玉／第六

〔9〕
〔外題〕^九 (朱直書)

〔内題〕吉祥

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕「九」(表紙)

〔備考〕*52函6(8)(9)を紙帯にて一括する。

〔外題〕地天 (直書)

〔内題〕堅牢神

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点

〔円堂点〕〔本文同筆〕

墨筆(仮名・声点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕元久元年^{歳次}九月廿四日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪―

〔師説事等右點是也〕^(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

〔金玉〕(表紙)

〔墨書〕「十一」(表紙)

(11)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕炎魔天 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一〇折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合

点・ヲコト点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・声点・合点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年^甲九月廿五日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

金剛佛子禪一

〔師說事等少と載之右点爲差了〕^(朱)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「十一」(表紙)

〔外題〕水天 (直書)

〔内題〕スミナヤ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 八折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・合点・ヲコト点《円堂点》)

〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕元久元年^甲九月廿七日於金剛峯寺／往生院奉傳受了

師說事等少と載之爲示差別加右點了

〔朱書〕「自見」(表紙)

(13)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「十二」(表紙)

〔外題〕十二天 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点)〔本文同筆〕

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「十三」(表紙)

〔外題〕歡喜^ム (直書)

〔内題〕歡義^{口授肝心}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 七折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・注示符・ヲコト

点《円堂点》)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「自」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「十四」(表紙)

〔外題〕金翅鳥王 (直書)

(14)

(12)

(15)

(16)

- 〔内題〕 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 九折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・句切点・合点・ヲ
コト点《円堂点》) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
- 〔奥書〕 承久元年^{歲次} 甲子九月廿七日於金剛峯寺往生院／奉傳受畢
金剛佛子禪遍
- 〔内題〕 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符・
ヲコト点《円堂点力》) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
- 〔奥書〕 承久元年^{歲次} 甲子九月廿七日於金剛峯寺往生院／奉傳受畢
金剛佛子禪遍

(17)

- 加右點是師說也爲廢忘私記之
- 延寶八^{歲次} 庚申四月廿九日於仁和寺／花嚴院写授了／金剛佛
子覺音
- 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
- 「金玉」 (表紙)
- 〔墨書〕 「十六」 (表紙)
- 〔備考〕 * 52 函 6 (16) (17) を紙帯にて一括する。帯に以下
の墨書あり。
「十六／呵利帝／十七／呪賊經／共二帖／金玉／第
六」
- 〔外題〕 呪賊經 (直書)
- 〔内題〕 呵利帝母 又呪賊經法
可依十八道
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・八×一三・二糎
折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (仮名・声点・句切点・合点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 建曆元年^{歲次} 辛未六月十三日於金剛／峯寺往生院奉傳受了
末資禪遍
- 〔外題〕 水揭羅 (直書)
- 〔朱書〕 「三見」 (表紙)
- 「金玉」 (表紙)
- 〔墨書〕 「十七」 (表紙)
- 〔備考〕 * 紙背書き入れあり。
* 52 函 6 (16) (17) を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕 水揭羅 (直書)

(18)

- 〔外題〕 水揭羅 (直書)
- 〔朱書〕 「三見」 (表紙)
- 「金玉」 (表紙)
- 〔墨書〕 「十七」 (表紙)
- 〔備考〕 * 紙背書き入れあり。
* 52 函 6 (16) (17) を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕 水揭羅 (直書)

- (19)
- 〔内題〕 氷掲羅天
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・注示符・ヲコト点) 《円堂点》 《本文同筆》
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
 - 「金玉」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「十八」 (表紙)
 - 〔外題〕 摩利支天 (直書)
 - 〔内題〕 〃
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ
 - 一頁七行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点) 《円堂点》 《本文同筆》
 - 墨筆 (仮名・注示符) 《本文同筆》
 - 〔奥書〕 元久元年^{歲次}甲子九月廿四日於金剛峯寺往生院奉傳受了／
金剛佛子禪遍
 - 「師説示之加右點了」^(朱)
 - 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
 - 「金玉」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「廿」 (表紙)
 - 〔外題〕 寶藏天女 (直書)

- (20)
- 〔内題〕 寶藏天女 或明師傳
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点) 《円堂点》 《本文同筆》
 - 〔奥書〕 元久元年^{歲次}甲子九月廿七日於金剛峯寺往生院奉傳受了／
金剛佛子禪一
 - 「師説示之加右點了」^(朱)
 - 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
 - 「信」 (表紙)
 - 「金玉」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「廿一」 (表紙)
 - 〔備考〕 *紙背書き入れあり。
 - 〔外題〕 弁才 (直書)
 - 〔内題〕 弁才天 亦名妙音 亦名美音
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 - 折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・合点) 《本文同筆》
 - 墨筆 (校合) 《本文同筆》
 - 〔奥書〕 「師説示之加点了」^(朱)
 - 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
 - 「金玉」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「廿二」 (表紙)

(22)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕 襄麿梨 (直書)

〔内題〕 襄麿梨童女

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点 《円堂点》 《本文同筆》

墨筆 (声点・本文訂正) 《本文同筆》

〔奥書〕 延文三年^{戊戌}五月二日於大安寺書写了／金剛佛子道種

(以上表末)

延寶八年^{庚申}五月廿日於仁和寺／花嚴院書寫了／金剛佛

子覚音

(以上紙背末)

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「廿三」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

〔外題〕 那羅延 (直書)

〔内題〕 那羅延天 亦云觀經天

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・ヲ

コト点 《円堂点》 《本文同筆》

〔奥書〕 元久元年^{庚辰}九月二日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／金

剛佛子禪遍
〔師説示之加右点了〕^朱

(以上表末)

延寶八年五月廿七日於仁和寺花嚴／院書寫了 金剛佛

子覚音

(以上紙背末)

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「廿四」 (表紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

〔外題〕 深沙神 写本 (直書)

〔内題〕 深沙神 或明師傳

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点) 《本文同筆》

墨筆 (仮名・返点・合符・声点・本文訂正) 《本文同筆》

〔奥書〕 元久元年^{癸卯}九月廿七日於金剛峯寺／往生院奉傳受畢

金剛仏子禪一
師説等之加右点乎

(以上表末)

宝永元^{甲申}年五月三日書写之了／南蓮上院雄勢

(以上紙背末)

〔朱書〕 「自見」 (表紙)

「金玉」 (表紙)

〔墨書〕 「廿五」 (表紙貼紙)

〔備考〕 *紙背書き入れあり。

〔外題〕 正了知 写本 (直書)

(24)

(25)

(26)

- 〔内題〕 僧慎尔藥叉
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・八×一三・二糶
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・本文訂正) (本文同筆)
- 〔奥書〕 元久元年^{甲子}九月廿七日於金剛峯寺／往生院奉傳受畢
- 金剛仏子禪一
- (「最勝王經第八云」以下略)
- 宝永元^{甲申}年五月三日書写之了／南蓮上院雄勢
- 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
- 〔金玉〕 (表紙)
- 〔墨書〕 「廿六」 (表紙貼紙)
- 〔外題〕 神供 (直書)
- 〔内題〕 神供
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・八×一三・二糶
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・合点・本文訂正) (本文同筆)
- 〔奥書〕 元久元年^{甲子}九月廿八日於金剛峯寺／往生院奉傳受 金剛佛子禪遍
- 〔師説示之加右点了〕^(朱)
- 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
- 〔金玉〕 (表紙)
- 〔墨書〕 「廿八」 (表紙)
- 〔備考〕 *紙背書き入れあり。

(27)

- 〔外題〕 施餓鬼 (直書)
- 〔内題〕 施餓鬼法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ
- 一頁七行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・返点・声点・句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 元久元年^{甲子}九月廿八日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／金剛佛子禪遍
- 〔師説示之加右点了〕^(朱)
- 延寶七年^{己未}十二月廿二日於仁和寺／真乘院奉受了同八年^{甲申}六月一日／於花嚴院言海律師旧室書寫了／金剛佛子 覚音
- 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
- 〔金玉〕 (表紙)
- 〔墨書〕 「廿九了」 (表紙)
- 〔外題〕 童子經^{写本} (直書)
- 〔内題〕 童子經供養作法次第
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・八×一三・二糶
- 折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・校合・合点) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・返点・本文訂正) (本文同筆)
- 墨書附箋 (注釈)
- 〔奥書〕 宝永元^{甲申}年五月三日書写畢／南蓮上院雄勢
- (以上表末)

(28)

- 〔朱書〕 「自見」 (表紙)
- 〔金玉〕 (表紙)

- 〔墨書〕 「廿九了」 (表紙)

- 〔外題〕 童子經^{写本} (直書)
- 〔内題〕 童子經供養作法次第

- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 一六・八×一三・二糶
- 折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

- 朱筆 (注釈・校合・合点) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・返点・本文訂正) (本文同筆)
- 墨書附箋 (注釈)
- 〔奥書〕 宝永元^{甲申}年五月三日書写畢／南蓮上院雄勢

「正應二年才次自六月廿日至于同七月廿三日首尾廿三日」
一流之尊法書写畢 真如金剛覺瑜廿二云／其（朱）
（以上紙背末）

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

7 金玉第七雜

○帙〈墨書〉「第七雜」（表紙）

「無盡山／隆鎮」（表紙）

「金玉第七結／十七帖一裏／無盡山常什」（内側）

17帖

(1) 〈外題〉地鎮 （直書）

〈内題〉地鎮作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 五折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（校合）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「二」（表紙）

〈外題〉鎮壇 （直書）

〈内題〉鎮壇作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎 折本 界線ナシ

一頁七行 七折（本文紙背ニ及ブ） 共紙表紙
〈本文〉漢文
朱筆（注釈・仮名・合点・ヲコト点）《円堂点カ》〈本文同筆〉

〈奥書〉一校了

延文四年十月十六日於大安寺書寫了／金剛資道種

延宝八年庚申六月十二日於仁和寺花嚴／院書寫了 金剛資

覺音

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「二」（表紙）

〈外題〉御修法時并入壇時 壇作法并入壇時 （直書）

〈内題〉御修法時護摩壇作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

〈奥書〉元久元年歲次十月十六日於金剛峯／寺往生院奉傳受了金

剛佛子禪遍

「師説示之右点加之」宋

〈朱書〉「自見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〈墨書〉「三」（表紙）

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

〈外題〉御衣木加持三説 （直書）

〈内題〉御衣木加持作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一三・二糎 折本 界線ナシ
 一頁七行 五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉建暦元年^{歳次}辛未六月十一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／
 金剛佛子禪遍

延宝八年^{庚申}六月十五日於仁和寺花／嚴院書寫了去年奉對
 真乘院／長者僧正孝源御房奉受了／金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)
 「金玉」(表紙)

〈墨書〉「四」(表紙)
 〈外題〉五色線作法 在供養作法 (直書)
 〈内題〉五色線縫作法

〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉正暦六年六月廿九日於大悲心院／寫之了 亮禪

〈朱書〉「自見」(表紙)
 「金玉」(表紙)

〈墨書〉「五」(表紙)
 〈外題〉帶加持 (直書)
 〈内題〉妊者帶加持作法

〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (注釈・仮名・声点・句切点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉建暦元年^{歳次}辛未六月十一日於金剛峯寺／往生院奉傳受了／
 金剛佛子禪遍

延宝八年^{庚申}六月十五日於仁和寺／花嚴院書寫了／金剛佛
 子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)
 「金玉」(表紙)

〈墨書〉「六」(表紙)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉土砂加持 (直書)

〈内題〉土砂加持作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎
 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆 (注釈・合点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉延宝八年^{歳次}庚申六月十七日於仁和寺／花嚴院書寫了／
 金剛佛子覺音

〈朱書〉「自見」(表紙)
 「金玉」(表紙)

〈墨書〉「七」(表紙)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉略金 (直書)
 〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

(10)

- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆〔注釈・注示符〕〔本文同筆〕
- 〔奥書〕「承久二季十二月廿四日比較保壽院本了」〔朱〕
- 〔朱書〕「自見」〔表紙〕
- 「金玉」〔表紙〕
- 〔墨書〕「九」〔表紙〕
- 〔外題〕曼荼羅供作法 (直書)
- 〔内題〕曼荼羅供作法
- 〔尾題〕(ナシ)

(9)

- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆〔注釈・注示符〕〔本文同筆〕
- 墨筆〔本文訂正〕〔本文同筆〕
- 〔奥書〕元久元年歲次甲子九月十五日於金剛／峯寺往生院奉傳受了／金剛佛子禪遍
- 「師傳事等私載之右点是也／師説云以外秘書也苾量不可授也」〔朱〕
- 延宝八年庚申六月十四日於仁和寺／花嚴院書寫了／金剛資
- 覺音
- 〔朱書〕「自見」〔表紙〕
- 「金玉」〔表紙〕
- 〔墨書〕「八」〔表紙〕
- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 〔外題〕略念誦作法 (直書)
- 〔内題〕略念誦作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁六行 二折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕

(11)

- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・八×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 六折〔本文紙背ニ及ブ〕 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆〔注釈・合符・合点〕〔本文同筆〕
- 墨筆〔本文訂正〕〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「自見」〔表紙〕
- 「金玉」〔表紙〕
- 〔墨書〕「十」〔表紙〕
- 〔外題〕付大法修別尊并理供養事 (直書)
- 〔内題〕付大法修別尊事
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・九×一三・二糎
- 折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆〔注釈・仮名・合点〕〔本文同筆〕
- 〔奥書〕元久元年歲次甲子九月十五日於金剛峯／寺往生院奉傳受了／金剛佛子禪遍
- 延宝八年庚申六月廿九日於仁和寺／花嚴院書寫了／金剛佛子覺音
- 〔朱書〕「自見」〔表紙〕
- 「金玉」〔表紙〕
- 〔墨書〕「十一」〔表紙〕
- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
- 〔外題〕草禾魚一水 (直書)
- 〔内題〕草禾魚一水 秘中極秘
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕

(12)

江戸時代写 一六・八×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕建長六年^{甲寅}五月十三日賜／御本受嚴師書寫了／^{歲次}資
成

〔朱書〕「大師」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「十二」(表紙)

〔外題〕小作法 (直書)

〔内題〕施食作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一三・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・合点・ヲコト点) 〔本文同筆〕
点カ) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・声点) 〔本文同筆〕

〔奥書〕建暦元年十一月廿九日書寫了／禪遍

〔墨書〕「十二」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕事相析蘭^{自言} (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合点) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・本文訂正) 〔本文同筆〕

〔奥書〕永暦二年二月廿六日於白川僧房爲改／同法等侶之異執

隱老覺印記之

建暦二年十一月十六日以彼自筆本書之

建保四年五月廿六日於光明院^云／向房東面戸屋書寫之
了／求法末資禪遍

延慶二年^{己酉}六月十七日以輔大僧都／亮禪自筆本寫之／求
法資忍阿^七

延寶八年^{庚申}七月十一日於仁和寺／花嚴院以僧正御本書寫
了／末資覺音

了／末資覺音

了／末資覺音

〔墨書〕「十四」(表紙)

〔外題〕諸口傳集^{自言} (直書)

〔内題〕口傳記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 二六折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合) 〔本文同筆〕

墨筆 (仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕建保四年五月廿日於香隆寺／之邊書寫了／求法末資禪

延寶八年^{庚申}八月一日於仁和寺／花嚴院書寫了／末資覺音

〔墨書〕「十五」(表紙)

〔外題〕禿丁傳^{灌頂 太元宗} (直書)

〔内題〕禿丁傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一三・二糶 折本 界線ナシ

一頁七行 一五折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・注示符）（本文同筆）

〔奥書〕 仁治元年八月十七日終篇了／爲令門弟而易知承也／

雨院徹滴宏一記

延寶八年歲次庚申七月五日於仁和寺／花嚴院書寫畢／金剛佛子覺音

〔墨書〕 「十六」（表紙）

〔外題〕 可行敬重施法等ム（直書）

〔内題〕 （ナシ）

〔尾題〕 （ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 四折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆（注釈・合点）（本文同筆）

〔奥書〕 長寛元年八月五日心覺記之

元久元年歲次甲子九月十五日以彼草／本書寫畢／金剛佛子禪遍

〔朱書〕 「自見」（表紙）

「予見」（表紙）

「金玉」（表紙）

〔墨書〕 「十七了」（表紙）

〔備考〕 ＊紙背書き入れあり。

8 金玉録外

○帙〔墨書〕 「玉金玉録外大事」（表紙）

「無盡山／隆鎮」（表紙）

「金玉録外一結／大事七帖一裏／無盡山常什」（内側）

〔外題〕 須廣澤規模流（朱直書）

〔内題〕 廣澤

8帖

〔尾題〕 （ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 三折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 （ナシ）

〔朱書〕 「一」（表紙）

「七帖内」（表紙）

〔備考〕 ＊52函8（1）～（8）を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「一／須廣澤／二／同廣大事／三／同成就院大事／

四／和須勸修寺／五／同西四小島／六／五古印通内外／七／遍

智院印明／共七帖」

〔外題〕 須廣大事（朱直書）

〔内題〕 廣澤大事

〔尾題〕 （ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 （ナシ）

〔朱書〕 「二」（表紙）

「七帖内」（表紙）

〔備考〕 ＊52函8（1）～（8）を紙帯にて一括する。

〔外題〕 須成就院大事（朱直書）

〔内題〕 灌頂廣沢方秘録
成就院之流

〔尾題〕 （ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 七折 共紙表紙

〔3〕

〔2〕

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉延寶八年^{庚申}八月五日於仁和寺／花嚴院奉書寫了

〈朱書〉「三」 (表紙)

「七帖内」 (表紙)

〈備考〉*52函8 (1) 〽 (8) を紙帯にて一括する。

〈外題〉勸修寺不二湊
良雅 秘密灌頂 (朱直書)

〈内題〉勸修寺 秘密灌頂

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一折 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉右奥口決者予今度對密藏院法印受法／長時吏相承大事

之口決借給披見之／處西院流具書金玉抄大事七帖内也

／校合之全同書也但此奥之段無之間乍／恐令書加之畢

／于時享祿二年四月廿九日 決野末資齋怡

延保八年八月十一日於仁和寺花嚴院書／寫了 金剛佛

子覚音

〈朱書〉「四」 (表紙)

「七―内」 (表紙)

〈備考〉*52函8 (1) 〽 (8) を紙帯にて一括する。

〈外題〉西四小篇 秘密灌頂 (朱直書)

〈内題〉西四 火密湊

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 二二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉延寶八年八月十六日於仁和寺花嚴院／奉書寫了／金剛

佛子覚音

〈朱書〉「五」 (表紙)

「七―内」 (表紙)

〈備考〉*52函8 (1) 〽 (8) を紙帯にて一括する。

〈外題〉通内外 五古印 (朱直書)

〈内題〉通内外 五古印

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (注釈) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉「六」 (表紙)

「七―内」 (表紙)

〈備考〉*52函8 (1) 〽 (8) を紙帯にて一括する。

〈外題〉勸修寺方湊大事 遍智院印明 (朱直書)

〈内題〉勸修寺方湊大事 遍智院印明

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉「了」 (表紙)

「七」 (表紙)

〈備考〉*52函8 (1) 〽 (8) を紙帯にて一括する。

〈外題〉通内外 轉法輪 (直書)

〈内題〉通内外 摧魔怨

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・合点・ヲコト点) 〔田堂点

カ) 〔本文同筆〕

〔奥書〕「師説載之右点爲別了」^(朱)

元久元年^甲十月三日於金剛峯寺往生院／奉傳受了 金剛

佛子禪一

〔朱書〕「自見」(表紙)

「金玉」(表紙)

〔墨書〕「六」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*52函8(1)〜(8)を紙帯にて一括する。

第53函 (E・29)

*木製函(別函の引き出しを転用する)。

〔函奥板内側墨書〕

十一

〔函底板下面墨書〕

持二

1 金剛界傳法灌頂作法

〔外題〕^{持流}金剛界傳法灌頂作法 (直書)

〔内題〕金剛界傳法灌頂作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 二七・七×三〇・四糎^(第一紙)

卷子本 墨界 一紙一二行^(第二紙) 一一紙 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(声点・句切点・注示符・本文訂正) 〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符) 〔本文同筆〕

墨書附箋(本文補入)

〔奥書〕幸明作持明院流式也此中以朱或圍字或合點／此示非當

流所用玄海法印受師説以朱注之 宥快

應永十一年^甲五月十八日於寶性院南部屋以御本／書寫了

南山沙門宥信^{五十才}

同卅四年卯月十一日於正智院以如意輪寺御本／書寫了

權律師宥勢

天保八年丁酉九月廿日以右權律師宥勢／御自筆之本書

写校合訖／苾芻隆鎮

2

胎藏界傳法灌頂作法

1卷

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕持流胎藏界傳法灌頂作法 (直書)

〔内題〕胎藏界傳法灌頂作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 二七・七×三二・八糎(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一三行(第一紙) 二〇紙 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(合符・声点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

墨書附箋(本文補入)

〔奥書〕此式者釋迦文院幸明教悟房阿闍梨製作/持明院流私記此中

以朱或圍字或合點有之此/示非當流所用也是玄海法印

受師説注之給也/爲後輩存知委記之 金剛佛子宥快

應永十一年甲申五月十六日於寶性院南部屋以/御本書寫了

權大僧都有信五十五才

同卅四年卯月廿四日於正智院以如意輪寺御/本書寫了

權律師宥勢

天保八年丁酉九月廿日以右宥勢大徳/御自筆之本令報

恩院碩道求寂/書写且校合訖/無盡山苾芻隆鎮五十五才

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

3

傳法灌頂三昧耶戒作法

1卷

〔外題〕持流傳法灌頂三昧耶戒作法 (直書)

〔内題〕傳法灌頂三昧耶戒作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
天保八(一八三七)年写 二七・七×三〇・六糎(第二紙)
卷子本 墨界 一紙二行(第一紙) 一九紙 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

墨書附箋(本文訂正)

〔奥書〕以釋迦文院大阿闍梨幸明御自作清書/本書寫畢 玄海

交本云釈迦文院阿闍梨幸明以自筆/自作之本於最勝院正

安元年七月之/比書寫畢此私記三卷者以持明院流/本

式爲本幸明阿闍梨私所被記也/不可及外見者也/最勝

院

此式内或以朱圍字或合點此示非當流/所用也是玄海法

印御房受師幸明説注之給也/在當院彼清書本傳 金剛佛子宥快

應永十一年甲申五月十四日於寶性院南部屋/申出御本書寫了

御本書寫了/權律師宥勢

同卅四年卯月朔日於正智院以如意輪寺/法印有信御房

天保八年丁酉九月廿日以右宥勢大徳/御自筆之本令書

写且校合訖/阿州無盡山/苾芻隆鎮五十五才

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

4

教授作法

1卷

〔外題〕持明院教授作法 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一四・八×四三・五糎(第二紙)

卷子本 界線ナシ 一紙一五行(第一紙) 一八紙 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉以釈迦文院本書寫了／玄海

交本以釈迦文院御自筆本書寫了／瓊筭

正平廿年七月廿一日以法性院本／書寫了 信弘

以先師自筆本付属宥信／宥快

天保八年丁酉七月晦日右以／寶性院信弘大徳御自筆／

之本書写校合訖／隆鎮

〈墨書〉「本記也」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

「教授作法持明院
三昧耶戒
初後夜本記也」(第一紙端裏)

5

教授作法

持明院
三昧耶戒

〈外題〉教授作法 (直書)

〈内題〉教授作法 持明院
三昧耶戒

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年写 一四・七×四三・三糎 (第二紙)

卷子本 界線ナシ 一紙一五行 (第二紙) 一七紙 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉以尺迦門院本書校了

以宝性院本書之畢 信弘

先師自筆教授記付属宥信／宥快

天保八年丁酉七月晦日以右／寶性院信弘大徳御自筆／

之本書写且校合訖／隆鎮

〈墨書〉「本記也」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

「教授作法持明院
三昧耶戒本記也」(第一紙端裏)

6

教授作法

寺月
三昧耶戒

〈外題〉教授作法 (直書)

〈内題〉教授用意 寺月私

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年写 一四・六×四二・九糎 (第二紙)

卷子本 界線ナシ 一紙二〇行 (第二紙) 一四紙 灰綠色表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉師主法印御房有快御記云／權大僧都有信本

勸學院有筭灌頂之時記之

天保八年丁酉八月十日以宥信／御自筆之本令書写且校

合訖／金資隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

「教授作法寺月
三昧耶戒本記也」(第一紙端裏)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

7

教授作法

初後
持

〈外題〉教授作法 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年写 一四・七×四二・八糎 (第二紙)

卷子本 界線ナシ 一紙二〇行 (第二紙) 九紙 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

8 法則集上 廣沢 (直書) 1冊

〈奥書〉御本云
 明德二年^末三月八日夜注之／法印有快
 應永十一年七月晦日於寶性院／以御本書寫了 權大僧
 都宥信
 天保八年丁酉八月十日以宥信御／自筆之本令書写校合
 訖／金資隆鎮
 〈墨書〉「隆鎮」(表紙)
 「教授作法^{初後}」(第一紙端裏)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。

9 薄紙次第 御作 (直書) 1帖

〈外題〉薄紙次第 御作
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 宝曆八(一七五八)年写 一七・六×一六・六糎

〈奥書〉
 「長谷寺有意奇進」(後見返)
 「莊嚴院住持有全」(後見返)

朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

江戶時代写 一六・四×一五・四糎 四針
 仮綴(元粘葉) 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名

10 胎藏界法 亦云梵字次第 (直書) 1冊

粘葉 押界 一頁七行 六〇丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・合点・本文訂正)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点・合符・合点・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉
本云朱 嘉應二年九月廿一日於理趣院書了／範杲
本云朱 「イ本」延宝三年八月初三日於仁和寺書寫了檜尾山空焉
 ／同四年六月初四一捺了對梅尾之本般若寺可依可信^{已上}
(朱)
 延寶五季春下幹以淨嚴師之本令他筆書寫畢／野澤末資
 賢淨
 正徳第五歲次乙未仲冬十一日於河南寶珠練若／以賢淨
 之本書寫功訖／金剛佛子覺心^{四十}
 享保五^庚年八月廿八日書寫畢／西院末資英仙^{五十}
 「始終之朱」南山義剛書寫本點捺了^(朱)
 延享改元冬十二月下旬令傭生鈔寫之／妙瑞記
 寶曆八^戌年三月以右師主和上之本／令明殿求寂書写之
 ／南山禪念苾芻密門謹誌

胎藏界法 亦云梵字次第 (直書) 1冊

〈外題〉胎藏界法 亦云梵字次第
 〈内題〉梵字
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明和五(一七六八)年写 一七・七×一六・七糎 四針
 仮綴(元粘葉) 押界 一頁七行 五七丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符)〈本文同筆〉

持明院流傳受目録

○包紙〈墨書〉「寺月水傳受目六」(表)

〔碩道〕(表)

〈外題〉持明院流傳受目録 (直書)

〈内題〉寺月流傳授日記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・一×一七・一糎 四針 列帖

界線ナシ 一頁一〇行 二八丁(後一五丁白紙)

薄茶色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「碩道」(表紙)

15 許可略作法 外

○包紙〈墨書〉「印可略作法」表白在裏一帯／良攸聞書 一帯」(表)

〔碩道〕(表)

(1) 〈題〉許可略作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・八×五一・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符・

本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈・本文訂正)

〈奥書〉天文二十二年癸丑正月廿四日始而印可／受與之砌依所望

不顧禿筆令書寫／訖／報恩院大僧正源雅

〈備考〉*紙背に「印可表白」を書写する。

(2) 〈題〉「良攸聞書」(朱)

1帖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×四三・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

朱筆(仮名・合符・句切点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

16 許可加行作法

○帯

○包紙〈墨書〉「許可加行日記」(表)

〔持流〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〈題〉許可加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五一・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

17 印可略支度事

○帯

○包紙〈墨書〉「印可略支度事」(表)

〔寺流〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〈題〉印可略支度事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶曆四年甲戌三月二十二日

18 不動護摩私記持明院流
但通用

○包紙〈墨書〉「不動護摩私記」持明院流
但通用」(表)

1帖

1通

1通

〔隆鎮〕(表)
〔外題〕不動護摩私記持明院流
但通用 (直書)

〔内題〕不動護摩私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・八×一二・一糎
折本 押界 一頁六行 四七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符)〔本文
同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

19 持明院流口傳・聖教目錄

○包紙〔墨書〕「持流／聖教目六」(表)

〔寺月口傳／口傳寺月三帖〕(表)

〔隆鎮〕(表)

(1) 〔外題〕寺月口傳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 三六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕應永卅三年五月四日權律師
宥勢

于時宝徳三年辛未十二月十二日以宥勢／御本書寫之了同傳

受之功畢／權大僧都快通

3帖

(2) 〔外題〕口傳寺 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(3) 〔外題〕聖教目六寺月 (直書)

〔内題〕持明院聖教目六

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 五折 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕長禄二己卯年七月十八日清淨光院書之／求法廣譽

20 金剛界念誦次第

○包紙〔墨書〕「金剛界念誦次第有信奥書本」(表)

〔持流〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔外題〕金剛界念誦次第 (直書)

〔内題〕金剛界念誦次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・七×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 六二折 共紙表紙

1帖

21 持明院流大事

3 通

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点・声点）〔本文同筆〕
〔奥書〕御本云／持明院流此次第用之／宥信

○帯〔墨書〕「重本」（貼紙）
○包紙〔墨書〕「持明院流大事 三帙」（表）

〔碩道〕（表）

〔御入定並三ヶ大事也自／高野三寶院勝金方當／院先徳玄海法印御房相／承之不出寶性院經藏大／事口傳也今撰法器授成雄畢／宥快云〕（内側）
〔宋書〕「私云御入定一帙並包帙宥快御自筆也」（内側）
〔備考〕*53函21、34は、紙縫りにて一括される。

〔1〕〔題〕持明院三ヶ大事

〔体裁・法量等〕江戸時代写 三一・七×四三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕嘉暦元年丙寅八月五日傳受之金剛佛子瓊筭

〔2〕〔題〕御入定

〔体裁・法量等〕江戸時代写 三一・七×四三・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔3〕〔題〕御入定法

〔奥書〕（ナシ）

〔題〕御入定法（端裏）
〔体裁・法量等〕江戸時代写 三一・八×四三・九糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕
〔奥書〕本批云

天福二年甲午八月一日於奥院／廟壇傳授了／金剛佛子道源
元徳元己未十月廿三日以三寶院／本書写了
應永卅三年丙午三月廿日奉授／宥勢畢／法印權大僧都宥信
／（花押）

大轉法輪法密師
大轉法輪法 明大呪

先降三世印三返結界我身／次結轉法輪印誦云云不云云／
●「五十四」ヲ慈尊下生必死骸又或肉／身成佛云云値遇大
師云云是即云云／身成佛ト云云若其時不結印ト云云兼日七日間可
結也／弘安四年二月六日傳授之

22 十八道初行開白表白持明院流

1 帖

○帯

○包紙〔墨書〕「寺月／十八道開白表白／同神分／結願作法／散念誦」（表）

〔碩道〕（表）

「一十八道表白／一同神分／一結願作法／一散念誦／右四帖合本以如意輪寺宥勢御自筆／之本騰寫校合了／維安政五年戊午六月十四日／持流末資碩道」（内側）

〔外題〕十八道初行開白表白持明院流（直書）

〔内題〕十八道初行開白表白

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

安政五（二八五八）年写 一六・〇×一一・〇糎 折本
界線ナシ 一頁五行 七折（本文紙背二及ブ） 共紙表紙
〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 應永廿七年十一月九日夜之／後夜定書了 宥勢
〔備考〕 * 53 函 21 ～ 34 は、紙縫りにて一括される。

23 印可略支度事

1 通

○帯

○包紙 (墨書) 「印可略支度事」 (表)

〔寺流〕 (表)
〔碩道〕 (表)

〔題〕 印可略支度事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・六×四四・三糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 寶曆四年^{甲戌}三月二十二日

〔備考〕 * 53 函 21 ～ 34 は、紙縫りにて一括される。

24 許可壇圖^{寺月}

1 通

○帯

○包紙 (墨書) 「許可壇圖」^{寺月} (表)

〔碩道〕 (表)

〔題〕 許可壇圖^{寺月} (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 四八・六×三五・〇糎 界線ナシ 一帋

〔本文〕 図絵

〔奥書〕 皆享保第十龍集乙巳七月十五日高野山往生院谷持明院

道場許可圖也／大阿闍梨恭翁資大樂院寂淵等九人也以

寂淵御本書寫之了 龍雄^{四十八歳}

〔墨書〕 「以密門和尚御本寫之／碩道」 (端裏)

〔備考〕 * 53 函 21 ～ 34 は、紙縫りにて一括される。

25 水丁讚 外

3 通

○帯

○包紙 (墨書) 「水丁讚 一帋／水丁閼伽水汲事 一帋／汲閼伽

水事 一帋」 (表)

〔寺月〕 (表)

〔碩道〕 (表)

〔備考〕 * 53 函 21 ～ 34 は、紙縫りにて一括される。

(1) 〔題〕 水丁讚^{持明院} (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・八×四三・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

(2) 〔題〕 水丁閼伽水汲事^{持明院流} (端裏)

〔題〕 閼伽水汲事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・〇×四三・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

(3) 〔題〕 汲閼伽水事^{寺月} (端裏)

〔題〕 汲閼伽水事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・八×四三・九糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

26 虚空藏院水丁道場圖

3 通

○帯 (墨書) 「虚空藏院水丁道場圖三帋 碩 (花押)」 (表)

○包紙 (墨書) 「虚空藏院／三昧耶戒道場圖」^{持流} 一帋／内道場圖

〔持流〕 一帋／後朝圖^{持流} 一帋」 (表)

〔碩道寫〕 (表)

(1)

〈備考〉*53函21、34は、紙縫りにて一括される。

〈題〉三昧耶戒／虚空藏院水丁圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四九・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「持明院／正中二年^{丑乙}二月十日」(端裏)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

(2)

〈題〉虚空藏院水丁内道場夜圖 (端裏)

〈題〉正中二年^{丑乙}二月十日於三寶院之虚空藏院傳法灌頂行之初夜

圖胎

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四九・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「持明院流／正中二年^{丑乙}二月十日」(端裏)

(3)

〈題〉虚空藏院水丁後朝圖 (端裏)

〈題〉正中二年^{丑乙}二月十日於三寶院虚空藏院傳法灌頂行之後朝嘆

徳所圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四八・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「持明院流／正中二年^{丑乙}二月十日」(端裏)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

27 兩壇遶堂次第 持明院流

〇帯

〇包紙〈墨書〉「兩壇遶堂次第」(表)

1帖

「持明院流」(表)
「碩道」(表)

〈外題〉兩壇遶堂次第 持明院流 (直書)

〈内題〉兩壇遶堂次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

安政五(一八五八)年写 一五・一×一二・〇糎

折本 押界 一頁五行 五折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉安政五年午六月十二日以如意^(マ)寺古本於^(マ)巽岳騰寫校

合訖 金剛資碩道

〈備考〉*53函21、34は、紙縫りにて一括される。

28 寺月流壇圖

〇帯

〇外包紙〈墨書〉「寺月流壇圖 四紙」(表)

「碩道」(表)

〇内包紙〈墨書〉「寺月流壇圖 三摩耶戒一帋／初後夜一帋／

小壇一帋／神供壇圖」(表)

〈備考〉*内包紙の内側に墨書『調度抄^{成就院御記也}』の引用あり。

*53函21、34は、紙縫りにて一括される。

(1)

〈題〉三昧耶戒壇圖 (端裏)

〈題〉三昧耶戒所 料理圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×四六・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

朱筆(注釈・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

調支具之圖

○帶

1通

(2)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廣」(端裏)

〔題〕初後夜壇圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・五×四六・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 漢文

朱筆(注音符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廣」(端裏)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

(3)

〔題〕小壇圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・六×四六・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 漢文

朱筆(注釈・校合・注音符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「廣」(端裏)

(4)

〔題〕神供壇圖 (端裏)


〔題〕神供壇

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・五×四六・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 図絵

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 佛子海善

31

三昧耶戒圖 持明院流
道場勸學院

○帶

○包紙〔墨書〕「勸學院／三昧耶戒圖 持流 一帯」(表)

〔題〕三昧耶戒圖 持明院流
道場勸學院

〔題〕三昧耶戒圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

1通

30

十八道加行作法

○帶

○包紙〔墨書〕「十八道加行折紙 一帯」(表)

〔正平年中重筭本〕(表)

〔題〕十八道加行作法

〔題〕十八道加行作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・〇×四三・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕正平廿四年_{己酉}五月一日始之 重筭

〔備考〕*53函21〜34は、紙縫りにて一括される。

*53函21〜34は、紙縫りにて一括される。

1通

江戸時代写 三五・一×四八・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵 漢文
朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)
角筆 (補助線)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「碩道」 (端裏)

〔備考〕 * 紙背書き入れあり。

* 53函21〜34は、紙縫りにて一括される。

32 嘆徳所圖 持明院

○帯

○包紙 (墨書) 「嘆徳所圖」 (表)

〔碩道〕 (表)

〔題〕 嘆徳所圖 持明院 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・一×四四・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵 片仮名

〔奥書〕 本云 / 以最勝院瓊筆直筆寫之 / 後哲可信 / 正和三年三月十日教圓師汀之 / 時注之

〔墨書〕 「古圖也」 (端裏)

〔備考〕 * 紙背書き入れあり。

* 53函21〜34は、紙縫りにて一括される。

33 表白神分 十八道

○包紙 (墨書) 「表白神分等」 (表)

〔碩道〕 (表)

〔安政五年戊午林鐘十五日於眞別處以 / 如意寺古本騰寫校合訖 / 持流末資 / 碩道〕 (内側)

〔外題〕 表白神分 十八道 (直書)

〔内題〕 表白神分等 十八道

1帖

(2)

〔題〕 金剛界加行所作 持 (端裏)

〔題〕 金剛界加行所作 持 (端裏)

〔体裁・法量等〕 安政五 (一八五八) 年写 三〇・六×四三・五糎

〔本文〕 漢文 界線ナシ 折紙

1通

34 持明院流加行折紙

○帯

○包紙 (墨書) 「持明院流加行折紙 五昏」 (表)

〔碩道〕 (表)

〔寺月水加行折紙 五紙 / 以如意輪寺古本書寫且 / 校合訖 / 維安政五年 戊午 六月十四日 / 碩道〕 (内側)

〔備考〕 * 53函21〜34は、紙縫りにて一括される。

〔題〕 十八道加行作法 持 (端裏)

〔題〕 十八道加行所作 持 (端裏)

〔体裁・法量等〕

安政五 (一八五八) 年写 三〇・六×四三・四糎

〔本文〕 漢文 界線ナシ 折紙

5通

(3) (奥書) (ナシ)
(題) 胎藏界加行所作持 (端裏)
(題) 胎藏界加行所作五十一ケ日
(体裁・法量等)

安政五(一八五八)年写 三〇・四×四三・二糎
界線ナシ 折紙

(4) (奥書) (ナシ)
(題) 護摩加行作法持 (端裏)
(題) 護摩加行三十日

(体裁・法量等)
安政五(一八五八)年写 三〇・四×四三・四糎
界線ナシ 折紙

(5) (奥書) (ナシ)
(題) 灌頂加行所作次第持明院流 (端裏)
(題) 灌頂加行所作次第

(体裁・法量等)
安政五(一八五八)年写 三〇・四×四三・五糎
界線ナシ 折紙

(本文) 漢文
(奥書) (ナシ)

35 七卷鈔

○帙(墨書)「七卷鈔」(表)

「持流」(表)

「隆鎮」(表)

(外題) 七卷鈔第一 (直書)

(扉題) 別行如来

(内題) (ナシ)

7冊

(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)
天保十一(一八四〇)年写 一六・二×一七・四糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 四七丁 黄土色表紙

(本文) 漢文
朱筆(注釈・校合・仮名・合符・朱引・句切点・注示符)
(本文同筆)

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)
墨書附箋(注釈・本文訂正)

(墨書) 「隆鎮」(表紙)
(備考) *扉裏に目録あり。

(外題) 七卷鈔第二 (直書)
(扉題) 別行佛頂

(内題) (ナシ)
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)
天保十一(一八四〇)年写 一六・二×一七・三糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 三七丁 黄土色表紙

(本文) 漢文
朱筆(注釈・校合・仮名・合符・朱引・句切点) (本文同筆)
墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈・本文訂正)
(奥書) (ナシ)

(墨書) 「隆鎮」(表紙)
(備考) *扉裏に目録あり。

(外題) 七卷鈔第三 (直書)
(扉題) 別行観音

(3)

(2)

(4)

- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保十一(一八四〇)年写 一六・一×一七・二糶 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁八行 六一丁 黄土色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第四 (直書)
- 〔扉題〕別行 普羅
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保十一(一八四〇)年写 一六・一×一七・三糶 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁八行 五五丁 黄土色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・合符・声点・句切点・合点・注点)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点・本文訂正)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(本文訂正)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。

(5)

- 〔外題〕七卷鈔第五 (直書)
- 〔扉題〕別行 明玉
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保十一(一八四〇)年写 一六・二×一七・二糶 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁八行 四六丁 黄土色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・合符・句切点)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(本文訂正)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第六 (直書)
- 〔扉題〕別行 天等
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保十一(一八四〇)年写 一六・二×一七・三糶 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁八行 四六丁 黄土色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注点)〔本文同筆〕
- 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点・合点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第七 (直書)

(6)

- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第七 (直書)
- 〔扉題〕別行 天等
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天保十一(一八四〇)年写 一六・二×一七・三糶 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁八行 四六丁 黄土色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注点)〔本文同筆〕
- 墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点・合点)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(注釈)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第七 (直書)

(7)

- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
- 〔備考〕*扉裏に目録あり。
- 〔外題〕七卷鈔第七 (直書)

第54函 (C-9)

*蓋付き、二段の木製函。

1 唐詩選卷之六

〔外題〕唐詩選□全 (直書)

〔内題〕唐詩選卷之六

〔尾題〕唐詩選卷之七終

〔体裁・法量等〕

文化十(一八一三)年板 一五・四×一一・〇糎 四針

袋綴 左右複線 一頁八行 五六丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・句切点)

墨筆(仮名・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕文化十癸酉年春正月日新刻出来

大坂 書肆定榮堂/吉文字屋市兵衛弘所

江戸 書肆嵩山房藏版/小林新兵衛梓行

〔墨書〕「臺其昌孤出□」(表紙)

「嘉永二酉十月□□/沙門□承求之」(見返)

「嘉永貳酉十月□□日/□/無盡山」(後表紙)

〔版心題〕「唐詩選 嵩山房」

〔備考〕*濟南李攀龍編選。

*卷末に「嵩山房藏板目錄東都日本橋南二町目角小林新兵衛」(六丁)を付す。

1冊

3 詩經

〔外題〕□□詩經(マヤ)全 (書題簽)

〔見返題〕明詩礎

〔内題〕明詩礎卷之上

〔尾題〕明詩礎卷之下畢

〔体裁・法量等〕

明和三(一七六六)年板 一五・七×一〇・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 一二〇丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

墨筆(注釈)

〔刊記〕原版元文四年己未二月

再版明和三年丙戌正月

書林 岩崎徳左衛門/森川久兵衛/額田正三郎/葛城

長兵衛 全梓

〔朱印〕「王□□家藏之印」(單郭長方印、一丁才)

「□」(單郭方印、一丁才)

「□」(單郭方印、一丁才)

「□□」(墨消)(單郭丸印、後見返)

「□□」(墨消)(單郭方印、後見返)

〔墨書〕「自東至咸三十韻也」(表紙)

「尼ヶ崎/阪本氏」(後表紙)

「明詩礎」(小口)

〔版心題〕「明詩礎」

〔備考〕*卷上・下を収める。

1冊

2 明詩礎

1冊

4

書經

江戸時代板 一五・九×一一・一糶 四針
袋綴 四周単辺 一頁九行 一四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・本文訂正)
墨筆(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱書〕「五経朱字訓讀寫高津咬菜窩所藏／履軒先生之校本始
于九月十日夜終于十月／廿四日夜／文化壬申之歲十月
廿四日夜録於大坂島内／下大和橋東客居」(最終丁ウ)

〔墨書〕「田淵隆興求之」(見返)

〔版心題〕「詩經」

〔備考〕*54函3、5は一具。

〔外題〕書經 (刷題簽)

〔内題〕尚書

〔尾題〕書經^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一五・九×一一・三糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 一〇三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点)

墨筆(注釈・仮名・返点)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱書〕「右朱點訓讀。高津咬菜窩所藏 履軒先／生之校本始
于五月某日終于九月十日夜」(最終丁ウ)

「文化九年壬申之九月十日夜識於大坂大和橋／北橋居宮
本矩繩祖」(最終丁ウ)

〔墨書〕「田淵隆興求之」(見返)

〔版心題〕「書經」

1冊

5 春秋

〔備考〕*54函3、5は一具。

〔外題〕春秋 (刷題簽)

〔内題〕春秋

〔尾題〕春秋^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一五・九×一一・四糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 八三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「讚[㊦]岐／高松書林／玉泉堂」(单郭長方印、後見返)

〔墨書〕「田淵□□」(見返)

〔版心題〕「春秋」

〔備考〕*54函3、5は一具。

6 詩法掌韻大成

〔外題〕詩法掌韻大成卷五 (直書)

〔内題〕詩法掌韻大成卷之五

〔尾題〕詩法掌韻大成卷之六^{大尾}

〔体裁・法量等〕

元禄六(一六九三)年板 一五・九×一一・〇糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 九七丁 紺色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

〔刊記〕元禄六^{癸酉}年仲春吉旦

書林^{大坂} 高屋平右衛門板行

〔墨書〕「四國／阿州板野郡矢武／莊嚴院／無盡山／地藏寺／
堅雅」(見返)

「板野郡矢武／無尽山莊嚴院／密藏」(後見返)

「莊□□」^(墨背) (背)

1冊

1冊

7

詩語碎錦續編卷之下

〔詩法五六六尾〕(小口)
〈版心題〉「類聚掌中韻大成」

〈外題〉(題簽欠)

〈内題〉詩語碎錦續編卷之下

〈尾題〉詩語碎錦續編卷之下^終

〈体裁・法量等〉

文化十二(一八一五)年板 一五・三×一〇・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 一〇二丁 灰綠色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈刊記〉文化十二年亥六月

平安書林 堀川通佛光寺下^ル町／植村藤右衛門／高倉

通三條下^ル町／鱗形屋新兵衛／二條通柳馬場東^ニ

入^ル町／林伊兵衛

江戸書林 下谷池之端仲町／伏見屋善六／日本橋通

壹町目／須原屋茂兵衛

〈朱印〉「隆惠」(單郭方印、見返)

「智玉之印」(陰刻方印、見返)

「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「所持智玉」(表紙)

「續詩語碎錦下」(小口)

〈版心題〉「詩語碎錦續編下」

〈備考〉*卷末に「詩學書目録^{京師堀川通高辻上ル書肆} 植村藤右衛門藏板」(三

丁)を付す。

1冊

9

書家自在

〈体裁・法量等〉

享保十三(一七二八)年板 一八・二×一二・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 九〇丁 灰青色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・注示符)

墨筆(注釈)

〈刊記〉享保龍次戊申孟穉日／帝都／田原勘兵衛梓板

〈朱印〉「隆雄藏」(單郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「全」(表紙)

「莊嚴院／隆雄藏」(表紙)

「如意宝山」(背)

「唐詩礎全」(小口)

〈版心題〉「唐詩礎」

〈備考〉*卷上乾・卷下坤を収める。

1冊

8

唐詩礎

〈外題〉(題簽欠)

〈内題〉唐詩礎^乾

〈尾題〉唐詩礎卷下^畢

1冊

書家自在

〈外題〉□□自在□ (刷題簽)

〈見返題〉書家自在「春樵先生閱」(花筵月席山居之／扁額野館

之障屏／尤書家之所當携)／平安 三書房梓行)

〈内題〉書家自在

〈尾題〉書家自在^終

〈体裁・法量等〉

天保十一(一八四〇)年板 一七・八×一一・九糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 五三丁 灰青色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉天保十一庚子年正月

皇都書房 額田正三郎／田中屋專助／山城屋佐兵衛

／勝村治右衛門

〈朱印〉「智玉之印」(陰刻方印、一丁才)

〈墨書〉「智旭」(表紙)

10 愛理者の殷鑑
 * 明治二十二年活字出版、印度靈知學會理事ダンマバラ氏著、川上貞信訳、京都菊秀堂。
 1冊

〔版心題〕「書家自在」
 〔備考〕*「天保己亥冬至後一日／春樵隱士引」(序)

11 清新詩題續
 1冊

〔外題〕清新詩題續 上 (刷題簽)
 〔見返題〕清新詩題續 〔詩佛 菊屋〕 兩先生同編／江都書舖 〔千鐘房 青藜閣〕 合梓
 〔内題〕清新詩題續卷上
 〔尾題〕清新詩題續卷上終
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 一二・二×八・六糎 四針
 袋綴 左右複線 一頁七行 三〇丁 水色表紙(素紙上包)
 〔本文〕漢文 訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)
 〔朱印〕「蓮峯」(単郭長方印、表紙上包)
 〔隆雄藏〕(単郭長方印、一丁才)
 〔墨書〕「共二」(表紙上包)
 〔釋高含〕(表紙上包)
 〔甲子冬十有一月中旬調之〕(後表紙上包)
 〔版心題〕「清新詩題續」

12 唐明詩學聯錦
 1冊

〔外題〕唐明詩學聯錦 全 (刷題簽)
 〔見返題〕唐明詩學聯錦
 〔内題〕唐明詩學聯錦大全
 〔尾題〕唐明詩學聯錦 〔大尾〕
 〔体裁・法量等〕

天保十三(一八四二)年板 八・〇×一七・八糎 三針
 袋綴 四周単辺 一頁一一行 六七丁 小豆色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕寛政十一年己未三月原刻
 文化十四年丁丑七月再刻
 天保十三年壬寅三月三刻
 東都書肆 須原屋茂兵衛／岡田屋嘉七／山城屋佐兵衛

浪華書肆 〔心齋橋筋〇〇〇町〕 秋田屋太右衛門 〔同北久太良町〕 河内屋 喜兵衛

〔朱印〕「蓮峯」 〔墨清〕 (単郭長方印、一丁才)
 〔徳道〕(陰刻方印、一丁才)
 〔隆雄藏〕 〔墨清〕 (単郭長方印、一丁才)
 〔墨書〕「明治十一年／五月吉祥日」(表紙)
 「阿州／□□山」(表紙)
 「□□□／用意」(表紙)
 「徳島縣阿陽板野郡／矢武邑／明治十六年一月吉日／莊嚴院資／花枅峻崖」(後見返)
 「阿波国板野郡／矢武村莊嚴院／西倉 〔テ〕 字之處」(後表紙)
 〔版心題〕「聯錦」
 〔備考〕*「寛政十一年己未正月／播州奥田元繼撰」(詩學聯錦序)

13 〔新撰〕和漢書畫一覽
 1冊

〔外題〕書畫一覽 (刷題簽)
 〔内題〕 〔新撰〕 和漢書畫一覽
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 寛政十二(一八〇〇)年板 七・〇×一六・七糎 三針

袋綴 四周单边 一頁一六行 六五丁 茶色表紙

〔本文〕片仮名

〔刊記〕天明六年丙午十一月

寛政十二年庚申三月再板

京師 額田正三郎／同 中村次郎兵衛／江戸 西

村源六／大阪 渋川清右衛門／同 同與左衛門／

同 淺野彌兵衛／同 上田宇兵衛

〔朱印〕「寛三」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「無盡山隆應藏」(表紙)

「松好庵芹鶴」(見返)

〔版心題〕(ナシ)

〔備考〕*添題簽に目錄あり。

14 唐宋八家手翰

〔外題〕唐宋八家手翰 (直書)

〔見返題〕手翰 半嶺

〔内題〕唐宋八家手翰卷上

〔尾題〕唐宋八家手翰卷上^畢

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一七・七×九・七糎 六針

康熙綴 四周双边 一頁六行 二九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔版心題〕「唐宋八家手翰」

15 三昧詩白文

〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕三昧詩白文卷之一

〔尾題〕三體詩白文卷之三終

〔体裁・法量等〕

1冊

1冊

貞享三(一六八六)年板 一五・八×一・二糎 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 一三九丁 焦茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点)

墨筆(仮名・返点)

不審紙アリ

〔刊記〕貞享三^{丙寅}年八月吉旦

〔朱印〕「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「□□所持□□」(表紙)

「三体乾／三体坤」(小口)

〔版心題〕「三体白文」

16 唐詩選

〔外題〕□□□^{假名附七律二} (刷題簽)

〔内題〕唐詩選卷之四

〔尾題〕唐詩選卷之五終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一五・二×一〇・八糎 六針

康熙綴 四周单边 一頁七行 五〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「共三卷」(表紙)

「都合三卷 中」(背)

〔版心題〕「唐詩選 高山房」

17 三教指歸文筆解知鈔

〔外題〕三教指歸讀本完 (刷題簽)

〔内題〕三教指歸文筆解知鈔上

〔尾題〕三教指歸卷下

1冊

1冊

18

〈体裁・法量等〉

明治時代板 一五・四×一一・〇 糶 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 五七丁 黄色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「山尾」(单郭丸印、一丁才)

〈墨印〉 「佛王山／大山寺」(無郭陽刻印、見返)

「山尾嶺雲」(無郭陽刻印、見返)

〈朱書〉 「明治十七年十二月／吉祥日」(見返)

〈墨書〉 「□南沙門／天龍／藏」(表紙)

「佛王山／大山寺」(表紙)

「明治廿年吉祥日」(表紙上包)

「不有今日／在明日／沙門／天龍」(表紙上包)

「阿陽北嶺佛王山大山密利徒弟／山尾嶺雲預持之于時明

治第／十七回天七月某日投賤毫焉已(墨印)／預持之

(見返)

「板野郡神宅邸／大山寺什本」(後見返)

「阿波國板野郡／地藏密寺徒弟／旭天龍／拜」(後表

紙)

「うちから／天龍」(後表紙上包)

〈版心題〉 「三教指版釈」

兩音辨疑

〈外題〉 兩音辨疑 完 (書題簽)

〈内題〉 兩音辨疑

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

延宝八年(一六八〇)頃板 一五・九×一〇・八 糶 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 二二丁 紺色表紙

〈本文〉 片仮名

1冊

20

鳳文會誌

〈外題〉 □□會誌 (刷題簽)

〈扉題〉 鳳文會誌

〈内題〉 鳳文會誌

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二〇・〇×一一・五 糶 六針

康熙綴 四周单边 一頁八行 三一丁 水色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 發行所 東京 橋區南橋町
二丁目十二番地 鳳文館

1冊

19

墨筆(注釈)

〈刊記〉 寺町通二条下^ル丁／書肆中村五兵衛重刻

〈朱印〉 「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)

〈墨印〉 「□□」(双郭丸印、一丁才)

〈墨書〉 「隆雄藏」(表紙)

〈版心題〉 「廣益三重」

〈備考〉 * 「延寶八禩庚申八月林子跋」(跋文)

〔高雄／榎尾／梅尾〕 巡參案内記

〈外題〉 ^{高雄／榎尾} 巡參案内記全 (刷題簽)

〈見返題〉 ^{高雄／榎尾} 巡參案内記完〔峨山青護翁輯／杉廼屋藏梓〕

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永七(一八五四)年板 一六・六×一一・九 糶 四針

袋綴 四周单边 一頁六行 三六丁 綠色表紙

〈本文〉 平仮名

〈刊記〉 嘉永七^甲年秋／杉廼屋藏

〈版心題〉 (ナシ)

1冊

- 21 天道溯原
 * 明治二(一八六九)年(同治八年)活字出版、美國丁騷良著、
 蘇松上海美華書館藏板。
 〈朱書〉「日域沙門物外所持」(表紙)
 〈版心題〉(ナシ)
 1冊
- 22 惜玉集
 * 明治二十(一八八七)年頃活字出版、六松末包敏序文。
 * 倉本海雲追悼文集。
 1冊
- 23 増補諸乘法數
 〈外題〉^増補賢首諸乘法數全 (刷題簽)
 〈内題〉 増補諸乘法數卷第一
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治十三(一八八〇)年板 一八・〇×一二・四糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁八行 一二二丁 朱色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 不審紙アリ
 〈刊記〉貞享二乙丑年二月 原板人 京都府平民 須磨勘兵衛 / (住所略)
 明治十三年三月八日御届
 同年同月廿九日刻成
 訂正者 京都府平民 野村淳達 / (住所略)
 書肆 翻刻出版人 京都府平民 須磨勘兵衛 / (住所略)
 全 京都府平民 澤田友五郎 / (住所略)
 全 京都府平民 永田調兵衛 / (住所略)
- 24 執務細則
 * 大正五年活字出版、眞言宗聯合法務所。
 〈朱印〉「惠光圖書」(單郭方印、後表紙)
 〈墨書〉「無盡山綱維」(表紙)
 〈備考〉* 卷末に「説教書略目錄」京五条通高倉東二八 澤田友五郎藏版「(一丁半)を付す。
 1冊
- 25 報四叢談
 * 第一號(明治七(一八七四)年八月活字出版)(二部)、第二號(明治七(一八七四)年九月活字出版)、第貳號附録(明治七(一八七四)年九月活字出版)、第四號(明治七(一八七四)年九月活字出版)、大内青巒編輯。
 〈朱印〉「隆雄藏」(單郭長方印、第一號一丁才・第貳號附録一丁才・第四號一丁才)
 5冊
- 26 蘇長公論策
 〈外題〉蘇長公論策 (刷題簽)
 〈見返題〉「官許」蘇長公論策〔明治三庚午年冬新鑄〕浪華四書堂合梓)
 〈内題〉蘇長公論策卷上
 〈尾題〉蘇長公論策卷下^終
 〈体裁・法量等〉
 明治三(一八七〇)年板 一九・七×一三・七糎 四針
 袋綴 四周双边 一頁九行 九六丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 〈刊記〉篠山藩丹羽久米太郎按

28

布達録

〔外題〕教部 御省 布達録 明治壬申 全 (刷題簽)

1冊

〔備考〕*「明治六年五月上浣／從二位源久光選」(辨妄序)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」(単郭長方印、表紙)

〔版心題〕「辨妄」

〔袋綴〕 四周双辺 一頁一〇行 二七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻 不審紙アリ

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕 明治六(一八七三) 年板 一八・五×一二・六糎 四針

30

續文淵遺珠

〔外題〕教部 御省 續文淵遺珠 □□ (刷題簽)

〔見返題〕 續文淵遺珠 「汶嶺先生集著／女護島散人嗣集／凡花

1冊

27

辨妄

〔外題〕 辨妄 (刷題簽)

〔見返題〕 辨妄 「神武天皇紀元二千五百三十三年／息軒安井先生著／官許 中西源八藏版」

〔内題〕 ⑦ 辨妄一
⑧ 鬼神論
⑨ 與某先生論共和政事書

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕 明治六(一八七三) 年板 一八・五×一二・六糎 四針

〔袋綴〕 四周双辺 一頁一〇行 二七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻 不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」(単郭長方印、表紙)

〔版心題〕「辨妄」

〔備考〕*卷上・中・下を収める。

〔朱印〕「德英之印」(陰刻方印、一丁才)

〔墨書〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題傍)

〔版心題〕「蘇長公論策」

〔備考〕*卷上・中・下を収める。

1冊

29

三條演義

〔見返題〕教部 御省 布達録 明治壬申 全 (明治六年五月官許／教義新聞本局 正心堂梓)

〔内題〕 教義新聞附録 布達録

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕 明治六(一八七三) 年板 一八・一×一二・〇糎 四針

〔袋綴〕 四周双辺 一頁一二行 一四丁 薄茶色表紙

〔本文〕 片仮名

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」(単郭長方印、表紙)

〔版心題〕「布達録」

〔外題〕 三條演義 全 (刷題簽)

〔見返題〕 三條演義 「神武天皇紀元二千五百三十三年／官許 中西源八藏版」

〔内題〕 三條演義

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕 明治六(一八七三) 年板 二八・四×一二・五糎 四針

〔袋綴〕 四周双辺 一頁七行 二九丁 小豆色表紙

〔本文〕 平仮名

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「隆雄藏」(単郭長方印、表紙)

〔墨書〕「隆應藏」(一丁才)

〔版心題〕(ナシ)

1冊

筵月席風窓山居／禪房翠館扁額屏障對／聯印章百家通用文案／奇玩實書家座右之物／東都書肆 千鍾房梓行

〈内題〉續文淵遺珠卷之上

〈尾題〉續文淵遺珠卷下終

〈体裁・法量等〉

文化二（一八〇五）年板 一八・二×一二・四糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 一〇二丁 灰綠色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉文化二年乙丑夏開刻

京都 丸屋市兵衛

東都 萬壽堂與市／須原屋茂兵衛

〈朱印〉「清友館藏」〔単郭方印、一丁才〕

〔□亭〕〔陰刻長方印、一丁才〕

〔墨書〕〔□□□□閑□〕^{〔墨書〕}（一丁才）

〔物拜領〕〔後表紙〕

〈版心題〉「續文淵遺珠」

〈備考〉*卷上・中・下を収める。

第55函（無・13）

*蓋無し、二段の木製函。

1 五教章通路記

（1）〈外題〉（表紙欠）

〈内題〉五教章通路記卷第四

〈尾題〉五教章通路記卷第四

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・七×一六・三糎 四針 仮綴（元袋綴）

界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」（一丁才）

〈墨書〉「五教章通路記四」（小口）

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

〈外題〉（ナシ）

〈内題〉五教章通路記卷第六

〈尾題〉（後欠）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・八×一六・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉（未詳）

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」（一丁才）

(3)

- 〈墨書〉「五教章通路記六」(小口)
- 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。
- 〈外題〉(前欠)
- 〈内題〉(前欠)
- 〈尾題〉五教章通路記卷第十一
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 二三・五×一七・〇糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 共紙表紙
- 〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉正安二年庚子十一月六日於東大寺戒壇院／爲實円禪明
房述之華嚴宗沙門凝然春秋六十有

〔墨書〕「五教章通路記十一」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(4)

- 〈外題〉(前表紙欠)
- 〈内題〉五教章通路記卷第十三
- 〈尾題〉(後欠)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 二三・五×一七・〇糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠
- 〈本文〉漢文
- 〈奥書〉(未詳)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(二丁才)

〔墨書〕「五教章通路記十三」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(5)

- 〈外題〉(前欠)
- 〈内題〉(前欠)
- 〈尾題〉五教章通路記卷第十四
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 二三・五×一七・〇糎 四針

(6)

- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠
- 〈本文〉漢文
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「五教章通路記十四」(小口)
- 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。
- 〈外題〉(表紙欠)
- 〈内題〉五教章通路記卷第四十四
- 〈尾題〉(後欠)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 二四・七×一六・四糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠
- 〈本文〉漢文
- 〈奥書〉(未詳)
- 〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(二丁才)
- 〔墨書〕「五教章通路記卅四五六」(小口)
- 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

2 大日經疏問題

(1)

- 〈外題〉(前表紙欠)
- 〈内題〉大日經一本問題卷下
- 〈尾題〉大疏一本問題卷下終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 二三・六×一六・六糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱印〉「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「共八」(背)
- 「大疏問題貳」(小口)

(2)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
 〔外題〕(前欠)
 〔内題〕(前欠)
 〔尾題〕大日經疏問題一末之一畢
 〔体裁・法量等〕
 天保二(一八三二)年写 二三・一×一六・六糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 共紙表紙
 〔本文〕漢文

3

日本外史

〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「共八」(背)
 「大疏問題 陸」(小口)
 〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕(前欠)

〔内題〕(前欠)

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・三×一六・六糎 四針

袋綴 黒色野紙 一頁一〇行 四〇丁 表紙欠

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・朱引・句切点)〔本文同筆〕

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕(未詳)

〔墨書〕「日本外史二三」(小口)

4

四教儀集註要決

〔外題〕(前表紙欠)

〔内題〕四教儀集註要決上

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・二×一六・三糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 七丁 表紙欠

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

(3)

朱筆(朱引・合点)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕天保二卯年六月下旬/沙門隆長書
 〔墨書〕「大疏問題□」(小口)
 〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
 〔外題〕大日經疏第二末問題上 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(後欠)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二三・四×一六・四糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 共紙表紙
 〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(未詳)

〔墨書〕「共五十一」(表紙)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕(前欠)

〔内題〕(前欠)

〔尾題〕大日經疏第二末問題上^畢

〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二三・五×一六・四糎 四針

袋綴 一頁九行 丁数未詳 共紙表紙

(4)

断簡

1冊

5 釋論問題

(1) (外題) (前表紙欠)

(内題) 尺命卷第一問題下

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二三・一×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 丁数未詳 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(朱印) 「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

(墨書) 「釈論問題第□□」(小口)

(備考) *破損甚大、開卷不能。

(2) (外題) (前表紙欠)

(内題) 釈論第二問題下

(尾題) (後欠)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二三・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (未詳)

(朱印) 「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

(墨書) 「釈論問題第□□」(小口)

(備考) *破損甚大、開卷不能。

(3) (外題) 釋論第三問題第一 (直書)

(内題) 釈論第三問題卷下

7 冊

(4)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二三・二×一六・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 五丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

(奥書) (ナシ)

(朱印) 「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

(墨書) 「釈論問題第三」(小口)

(外題) 釋論第三問題第四 (直書)

(内題) 釈論第三問題第四

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二三・二×一六・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 五七丁 共紙表紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(朱印) 「隆雄藏」(単郭長方印、一丁才)

(墨書) 「釈論問題第三四」(小口)

(外題) (前表紙欠)

(内題) 釈論第五卷問題第一

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 二三・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠

(本文) 漢文

朱筆 (朱引・合点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(6)

- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)
- 〈墨書〉「釈論問題第五^{三二}合」(小口)
- 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。
- 〈外題〉(前表紙欠)
- 〈内題〉釋論問題第十卷鈔一
- 〈尾題〉(後欠)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・一×一六・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 丁数未詳 表紙欠

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(未詳)

〈朱印〉「隆雄藏」(单郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「釈論問題第十〇〇」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(7)

〈外題〉(前欠)

〈内題〉(前欠)

〈尾題〉釋摩訶衍論第十問題卷下

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・一×一六・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 丁数未詳 表紙欠

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「釈論問題第〇下」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

第56函 (I-11)

*紐でまとめて函外に置かれる。紐に「I-11③-4」「I-11④-4」の札が付される。これをまとめて「I-11函」とし、一括して段ボール製整理箱に入れる。

1 台宗二百題

(1) 〈外題〉台宗二百題一 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第一

〈尾題〉台宗二百題卷第一終

〈体裁・法量等〉

寛政七(一七九五)年板 二六・九×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四四丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱書〉「張」(表紙)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題一」(小口)

〈版心題〉「台宗二百題」

〈備考〉*「享保辛丑仲秋／探題權僧正台山寶園／沙門^{亮潤}撰」(序)

*表紙に目録を墨書する。

(2)

〈外題〉台宗二百題二 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第二

〈尾題〉台宗二百題卷第二終

15冊

〈体裁・法量等〉

寛政七（一七九五）年板 二六・九×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三八丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・合点）

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「智玉」（表紙）

「共十五」（背）

「二百題二」（小口）

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

（3）

〈外題〉台宗二百題 三 （刷題簽）

〈内題〉台宗二百題卷第三

〈尾題〉台宗二百題卷第三終

〈体裁・法量等〉

寛政七（一七九五）年板 二六・九×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三八丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示府）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「智玉」（表紙）

「共十五」（背）

「二百題二」（小口）

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

（4）

〈外題〉台宗二百題 四 （刷題簽）

〈内題〉台宗二百題卷第四

〈尾題〉台宗二百題卷第四終

〈体裁・法量等〉

寛政七（一七九五）年板 二六・八×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五一丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（仮名・返点・朱引・合点）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「智玉」（表紙）

「共十五」（背）

「二百題四」（小口）

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

（5）

〈外題〉台宗二百題 五 （刷題簽）

〈内題〉台宗二百題卷第五

〈尾題〉台宗二百題卷第五終

〈体裁・法量等〉

寛政七（一七九五）年板 二六・九×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（返点・朱引・合点）

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「智玉」（表紙）

「共十五」（背）

「二百題五」（小口）

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

（6）

〈外題〉台宗二百題 六 （刷題簽）

〈内題〉台宗二百題卷第六

〈尾題〉台宗二百題卷第六終

〈体裁・法量等〉

寛政七（一七九五）年板 二六・八×一八・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五二丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（仮名・返点・朱引・合点）

〈刊記〉（ナシ）

(7)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題六」(小口)

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

〈外題〉台宗二百題 七 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第七

〈尾題〉台宗二百題卷第七終

〈体裁・法量等〉

寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・一 糴 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・合点)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題七」(小口)

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

〈外題〉台宗二百題 八 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第八

〈尾題〉台宗二百題卷第八終

〈体裁・法量等〉

寛政七(一七九五)年板 二六・九×一八・〇 糴 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四七丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(返点・朱引・合点)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題八」(小口)

(9)

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

〈外題〉台宗二百題 九 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第九

〈尾題〉台宗二百題卷第九終

〈体裁・法量等〉

寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・〇 糴 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四四丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・合点)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題九」(小口)

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

〈外題〉台宗二百題 十 (刷題簽)

〈内題〉台宗二百題卷第十

〈尾題〉台宗二百題卷第十終

〈体裁・法量等〉

寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・〇 糴 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四四丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「智玉」(表紙)

「共十五」(背)

「二百題十」(小口)

〈備考〉*表紙に目録を墨書する。

〈外題〉台宗二百題 十一 (刷題簽)

(10)

(11)

- (12)
- 〔二百題十一〕(小口)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 墨筆(注釈)
 - 朱筆(返点・朱引・合点)
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 〔外題〕太宗二百題 十一 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十二
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十二終
 - 〔体裁・法量等〕
 - 寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・〇 糶 四針
 - 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 茶色表紙
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 朱筆(注釈・返点・朱引・合点)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔二百題十二〕(小口)
 - 〔備考〕*表紙に目録を墨書する。
 - 〔外題〕太宗二百題 十三 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十三
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十三終
 - 〔体裁・法量等〕
- (13)
- 〔二百題十二〕(小口)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 墨筆(注釈)
 - 朱筆(返点・朱引・合点)
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 〔外題〕太宗二百題 十一 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十二
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十二終
 - 〔体裁・法量等〕
 - 寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・〇 糶 四針
 - 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 茶色表紙
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 朱筆(注釈・返点・朱引・合点)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔二百題十二〕(小口)
 - 〔備考〕*表紙に目録を墨書する。
 - 〔外題〕太宗二百題 十三 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十三
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十三終
 - 〔体裁・法量等〕

- (14)
- 〔二百題十三〕(小口)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 不審紙アリ
 - 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点)
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 〔外題〕太宗二百題 十四 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十四
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十四終
 - 〔体裁・法量等〕
 - 寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・一 糶 四針
 - 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 茶色表紙
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点)
 - 墨筆(注釈)
 - 不審紙アリ
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔二百題十四〕(小口)
 - 〔備考〕*表紙に目録を墨書する。
 - 〔外題〕太宗二百題 十五 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十五
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十五終
 - 〔体裁・法量等〕
- (15)
- 〔二百題十四〕(小口)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 不審紙アリ
 - 朱筆(注釈)
 - 墨筆(注釈)
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 〔外題〕太宗二百題 十四 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十四
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十四終
 - 〔体裁・法量等〕
 - 寛政七(一七九五)年板 二六・八×一八・一 糶 四針
 - 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 茶色表紙
 - 〔本文〕漢文・訓点附刻
 - 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点)
 - 墨筆(注釈)
 - 不審紙アリ
 - 〔刊記〕(ナシ)
 - 〔墨書〕「智玉」(表紙)
 - 〔共十五〕(背)
 - 〔二百題十四〕(小口)
 - 〔備考〕*表紙に目録を墨書する。
 - 〔外題〕太宗二百題 十五 (刷題簽)
 - 〔内題〕太宗二百題卷第十五
 - 〔尾題〕太宗二百題卷第十五終
 - 〔体裁・法量等〕

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・合点）

墨筆（注釈）

不審紙アリ

〔刊記〕 東叡山藏板

寛政七年乙卯九月

御製本所 下谷池端仲町／須原屋伊八／淺草新寺町

／和泉屋庄次郎

〔墨書〕 「智玉」（表紙）

「共十五」（背）

「二百題十五尾」（小口）

〔備考〕 *表紙に目録を墨書する。

2 [支那撰述] 四教儀集註

(1) 〔外題〕 四教儀集註^上 (直書)

〔内題〕 天台四教儀集註卷上

〔尾題〕 天台四教儀集註卷上

〔体裁・法量等〕

元禄八（一六九五）年板 二六・二×一八・六糎 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 七六丁 灰黒色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符）

墨筆（注釈・仮名）

白筆（注釈・仮名・返点・白引・句切点・注示符）

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）

〔墨書〕 「寒」（表紙貼紙、朱ニテ「寒」ヲ見消チシ「張」ト訂

正スル）

3冊

(2)

〔版心題〕 「^{支那撰述}四教儀集註」

〔上 四教儀集註〕（小口）

〔共三〕（表紙貼紙）

〔無尽山〕（表紙）

〔外題〕 ^{支那撰述}四教儀集註^中 (刷題簽)

〔内題〕 天台四教儀集註卷中

〔尾題〕 天台四教儀集註卷中

〔体裁・法量等〕

元禄八（一六九五）年板 二六・二×一八・六糎 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 七五丁 灰黒色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・朱引・句切点・注示符）

墨筆（注釈・仮名・注示符）

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）

〔墨書〕 「上」（背）

〔中 四教儀集註〕（小口）

〔外題〕 ^{支那撰述}四教儀集註^下 (刷題簽)

〔内題〕 天台四教儀集註卷下

〔尾題〕 天台四教儀集註卷下

〔体裁・法量等〕

元禄八（一六九五）年板 二六・〇×一八・六糎 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 八七丁 灰黒色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・朱引・句切点・注示符）

墨筆（注釈・仮名・合点）

不審紙アリ

〔刊記〕 元禄八年乙亥八月吉日／柳馬場通二條下^ル町／芳野屋權

兵衛

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
〔墨書〕「矢武村／渭城北／□□」(見返)
「下 四教儀集註」(小口)

3 〔支那撰述〕四教儀集註 3冊

(1) 〔外題〕^{支那撰述} 四教儀集註上 (刷題簽)

〔内題〕天台四教儀集註卷上
〔尾題〕天台四教儀集註卷上
〔体裁・法量等〕

元禄八(一六九五)年板 二七・〇×一七・八糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七六丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)
〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ「寒」ヲ見消チシ「張」ト訂正スル)
「共三」(表紙貼紙)
「無盡山」(表紙)
「上」(小口)

〔版心題〕「^{支那撰述} 四教儀集註」

(2) 〔外題〕^{支那撰述} 四教儀集註中 (刷題簽)

〔内題〕天台四教儀集註卷中
〔尾題〕天台四教儀集註卷中
〔体裁・法量等〕

元禄八(一六九五)年板 二七・〇×一七・八糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七五丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈・仮名)
白筆(注釈・仮名)
墨書附箋(注釈)
不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
〔墨書〕「無盡山」(表紙)
「^{支那撰述} 四教儀集註下」(後見返)
「中」(小口)

(3) 〔外題〕^{支那撰述} 四教儀集註下 (刷題簽)

〔内題〕天台四教儀集註卷下
〔尾題〕天台四教儀集註卷下
〔体裁・法量等〕

元禄八(一六九五)年板 二七・〇×一八・〇糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 八七丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)
白筆(注釈)
不審紙アリ

〔刊記〕元禄八年乙亥八月吉日／柳馬場通二條下^ル町／芳野屋權兵衛

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)
〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
〔墨書〕「無盡山」(表紙)
「^{支那撰述} 四教儀集註中」(後見返)

4 〔重訂〕四教集解 3冊

(1) 〔外題〕^{重訂} 四教集解 (刷題簽)

〔内題〕天台四教儀科解卷上
〔尾題〕天台四教集解卷上

〈体裁・法量等〉

元禄六（一六九三）年板 二八・六×一九・三糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 七一丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正）

正）

墨筆（注釈・仮名・本文訂正）

白筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〈墨書〉「寒」（表紙貼紙、朱ニテ「寒」ヲ見消チシ「張」ト訂正スル）

正スル）

〔共三〕（表紙貼紙）

〔四教集解上 見雄〕（小口）

〈版心題〉「四教集解」

〈外題〉訂重 四教集解中 （刷題簽）

〈内題〉天台四教儀科解卷中

〈尾題〉天台四教集解卷中

〈体裁・法量等〉

元禄六（一六九三）年板 二八・六×一九・四糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 八〇丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・合符・朱引・句切点・注示符・本文訂正）

正）

白筆（注釈・仮名）

〈刊記〉（ナシ）

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〈墨書〉「四教集解法 見雄」（小口）

〈外題〉訂重 四教集解下 （刷題簽）

（3）

〈内題〉天台四教儀科解卷下

〈尾題〉天台四教集解卷下

〈体裁・法量等〉

元禄六（一六九三）年板 二八・六×一九・四糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 八九丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符）

墨筆（注釈・校合）

白筆（注釈・仮名）

〈刊記〉元禄六癸酉歲仲春日 重校ノ京烏丸二條上二丁目三木

太郎右衛門梓行

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〈墨書〉「四教集解 僧 見雄」（小口）

5 〔訂正〕四教集解

〔1〕〈外題〉訂重 四教集解上 （刷題簽）

〈内題〉天台四教儀科解卷上

〈尾題〉天台四教集解卷上

〈体裁・法量等〉

寛文九（一六六九）年板 二八・〇×一九・六糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 七一丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・声点・朱引・句切点）

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈朱印〉「長山」（陰刻方印、尾題下）

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、内題下）

〈墨書〉「張」（表紙）

〔共三〕（表紙）

3冊

「集解上」(小口)

〈版心題〉(ナシ)

〈備考〉*序文(二丁)は補写したもの。

〈外題〉^訂四教集解中 (刷題簽)

〈内題〉天台四教儀科解卷中

〈尾題〉天台四教集解卷中

〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二八・〇×一九・七糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 八〇丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「□」(円形单郭・陰刻方印、表紙)

「長山」(陰刻方印、尾題下)

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、内題下)

〈墨書〉「集解中」(小口)

〈備考〉*墨書注釈紙片(二五・六×一二・八、二五・六×四

・二、二六・四×五・〇)三枚が挟まれる。

〈外題〉^訂四教集解下 (刷題簽)

〈内題〉天台四教儀科解卷下

〈尾題〉天台四教集解卷下

〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二八・〇×一九・八糎 五針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 八九丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・注示符・本文訂

正)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉寛文九年歳在己酉春二月下旬/洛烏丸二条上二町目三

木太郎左衛門梓行

〈朱印〉「長山」(陰刻方印、刊記下)

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「集解下」(小口)

6 三論玄義檢幽鈔

〈1〉〈外題〉三論玄義檢幽鈔 (刷題簽)

〈内題〉三論玄義檢幽集第一

〈尾題〉三論玄義檢幽集卷第一^終

〈体裁・法量等〉

寛文元(一六六一)年板 二七・二×一七・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四七丁 灰黒色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨印〉「榮信」(单郭丸印、内題下)

〈朱書〉「寒/共七」(表紙)

〈墨書〉「寒/共七」(表紙)

「武陽/舜彦□」(表紙)

「榮信」(内題下)

「共七」(背)

「玄義鈔一」(小口)

〈版心題〉「三論檢幽集」

〈備考〉*56函45の僚卷。

〈外題〉(題簽欠)

〈内題〉三論玄義檢幽集第二

〔尾題〕三論玄檢幽集卷第二終

〔体裁・法量等〕

寛文元（一六六一）年板 二七・二×一七・一糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四八丁 灰黒色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、内題下）

〔墨印〕「榮信」（单郭丸印、内題下）

〔墨書〕「武陽／舜彦房」（表紙）

「榮信」（内題下）

「共七」（背）

「玄義鈔二」（小口）

7 西谷名目鈔

〔1〕〔外題〕西谷名目鈔 一（刷題簽）

〔内題〕西谷名目之鈔一之上

〔尾題〕西谷名目鈔一之下終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・三糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六二丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆（合符・朱引・句切点・合点）

墨筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、内題下）

〔宣〕（陰刻方印、内題下）

〔□〕（陰刻方印、内題下）

〔墨書〕「寒／共六」（表紙）

「無尽山」（表紙）

6 冊

〔2〕

〔版心題〕「西谷鈔一二」（小口）

〔外題〕西谷名目鈔二（刷題簽）

〔内題〕西谷名目鈔二之上

〔尾題〕西谷名目鈔二之下^畢

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・四糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 八二丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆（注釈・朱引・合点）

墨筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、内題下）

〔宣〕（陰刻方印、内題下）

〔□〕（陰刻方印、内題下）

〔墨書〕「西谷鈔三四」（小口）

〔外題〕西谷名目鈔三（刷題簽）

〔内題〕西谷名目鈔三之上

〔尾題〕西谷名目抄三之下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・四糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 八八丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆（注釈・朱引・句切点・合点）

墨筆（注釈）

不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」（双郭長方印、内題下）

〔宣〕（陰刻方印、内題下）

(4)

〔口〕(陰刻方印、内題下)

〔墨書〕「西谷鈔五六」(小口)

〔外題〕西谷名目鈔 四 (刷題簽)

〔内題〕西谷名目鈔卷之四上

〔尾題〕西谷名目鈔卷四之下畢

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・四糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 九一丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔宣〕(陰刻方印、内題下)

〔口〕(陰刻方印、内題下)

〔墨書〕「西谷鈔七八」(小口)

〔外題〕西谷名目鈔 五 (刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕西谷名目鈔卷五之下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・四糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七三丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔宣〕(陰刻方印、内題下)

〔口〕(陰刻方印、内題下)

(6)

〔墨書〕「西谷鈔九十」(小口)

〔外題〕西谷名目鈔 六 (書題簽)

〔内題〕西谷名目鈔六之上

〔尾題〕西谷名目鈔卷之六下^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一八・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七九丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔宣〕(陰刻方印、内題下)

〔口〕(陰刻方印、内題下)

〔墨書〕「西谷鈔十一十二」(小口)

8 十二門論

〔外題〕十二門論^全 (刷題簽)

〔序題〕十二門論序

〔内題〕十二門論

〔尾題〕十二門論

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・一×一八・四糎 五針

袋綴 四周单辺 一頁一〇行 三二丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「^{卷全}」(表紙貼紙)

〔版心題〕「十二門宗致義記論」

十二門論

〈外題〉 十二門論 (直書)

〈序題〉 十二門論序

〈内題〉 十二門論

〈尾題〉 十二門觀論

〈体裁・法量等〉

寛文四(一六六四)年板 二五・八×一八・六糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三一丁 青緑色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (句切点・注示符)

〈刊記〉 寛文四^甲 歳仲秋吉祥日 / 河南四郎右衛門 / 小佐治半右

衛門 / 中野宗左衛門 / 井上忠兵衛 / 土川宇平合彫

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)

〈墨書〉 「冬 / 完」 (表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」

ト訂正スル)

「十二門論全」 (小口)

〈版心題〉 「十二門論」

1冊

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)

〈墨印〉 「鏡宜」 (单郭丸印、最終丁ウ)

〈墨書〉 「冬 / 全」 (表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」

ト訂正スル)

「十二論」 (小口)

〈版心題〉 「十二門論」

11 〔頭書訂正〕 西谷名目

(1) 〈外題〉 ^{頭書} 訂正 西谷名目 ^{上本} (刷題簽)

〈内題〉 天台圓宗四教五時西谷名目卷上

〈尾題〉 西谷名目上^本

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・八×一九・一糎 五針

袋綴 四周单辺 一頁一八行 ^(頭注) 四三丁 紺色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈)

墨筆 (注釈)

角筆 (仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱書〉 「寒」 (表紙)

〈墨書〉 「共四」 (表紙)

「瑞運寺」 (表紙)

「惠湛」 (見返)

〈版心題〉 「名目」

〈備考〉 *3函32の僚卷。

〈外題〉 ^{頭書} 訂正 西谷名目 ^{上末}

〈内題〉 西谷名目上^末

〈尾題〉 西谷名目上末

〈体裁・法量等〉

3冊

十二門論

〈外題〉 十二門論^七 (刷題簽)

〈序題〉 十二門論序

〈内題〉 十二門論

〈尾題〉 十二門觀論

〈体裁・法量等〉

寛文四(一六六四)年板 二七・三×一九・二糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三一丁 青緑色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

墨筆 (注釈・合点)

〈刊記〉 寛文四^甲 歳仲秋吉祥日 / 中野五郎左衛門刊行

1冊

(2)

12 十義書科文

- 江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針
- 袋綴 四周単辺 一頁一八行^(頭註) 四一丁 紺色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注示符)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨書〕「共四」(表紙)
- 〔瑞運寺〕(表紙)
- 〔外題〕^(頭書)「西谷名目」_(下本) (刷題簽)
- 〔内題〕天台圓宗四教五時西谷名目卷下_本
- 〔尾題〕西谷名目下本入紙畢
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 二七・七×一九・一糎 五針
- 袋綴 四周単辺 一頁一八行^(頭註) 三三丁 紺色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈)
- 墨筆(注釈)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨書〕「共四」(表紙)
- 〔瑞運寺〕(表紙)
- 〔惠湛〕(最終丁才)
- 〔外題〕十義書科文 完 (直書)
- 〔内題〕四明十義書科
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 二七・八×一九・〇糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 二一丁 薄茶色表紙

1冊

- 〔本文〕漢文
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙)
- 〔朱書〕「寒」(表紙)
- 〔墨書〕「七葉」(表紙)
- 〔十義書科文〕(小口)
- 〔版心題〕「義書科」
- 〔頭書訂正〕西谷名目
- 〔外題〕西谷名目 卷上 (上包直書)
- 〔内題〕天台圓宗四教五時西谷名目卷上
- 〔尾題〕西谷名目上_本
- 〔体裁・法量等〕
- 元禄十一(一六九八)年板 二六・八×一八・九糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁一八行^(頭註) 四三丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 墨筆(注釈・仮名)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、一丁才)
- 〔朱書〕「寒」(表紙上包)
- 〔墨書〕「莊嚴院／常什物」(表紙上包)
- 〔西谷名目上本〕(小口)
- 〔版心題〕「名目」
- 〔備考〕*薄茶色表紙を素紙にて上包みする。原表紙外題題簽欠。
- 〔外題〕西谷名目 上末 (上包直書)
- 〔内題〕西谷名目上_末
- 〔尾題〕西谷名目上末
- 〔体裁・法量等〕

4冊

元禄十一（一六九八）年板 二六・七×一九・〇糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一八行^{（頭註）} 四一丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 墨筆（注釈）
 不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「阿傷^{（マヤシ）}／無盡山／藏本」（表紙上包）

〔證口／莊嚴院〕（原表紙）

〔西谷名目上末〕（小口）

〈備考〉*薄茶色表紙を素紙にて上包みする。原表紙外題刷題

簽^{〔頭書〕}「訂正 西谷名目^{上末}」あり。

〔3〕 〔外題〕西谷名目 卷下 （上包直書）

〔内題〕天台圓宗四教五時西谷名目卷下^本

〔尾題〕西谷名目下本入紙畢

〈体裁・法量等〉

元禄十一（一六九八）年板 二六・七×一八・九糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一八行^{（頭註）} 三三丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「無盡山／藏本」（表紙上包）

〔莊嚴院〕（原表紙）

〔西谷名目下本〕（小口）

〈備考〉*薄茶色表紙を素紙にて上包みする。原表紙外題刷題

簽^{〔頭書〕}「訂正 西谷名目^{下本}」あり。

〔4〕 〔外題〕西谷名目 下末 （上包直書）

〔内題〕天台圓宗四教五時西谷名目卷下^末

〔尾題〕西谷名目卷下末^終

〈体裁・法量等〉

元禄十一（一六九八）年板 二六・七×一九・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一八行^{（頭註）} 四七丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 不審紙アリ

〔刊記〕元禄十一戊寅歲臘月朔日／香川判左衛門／林氏莊五郎
 ／八尾平兵衛／中野宗左衛門／中野小左衛門／各同志
 開版

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、四六丁ウ）

〔墨書〕「無盡山／藏本」（表紙上包）

〔莊嚴院〕（原表紙）

〔西谷名目下末〕（小口）

〈備考〉*薄茶色表紙を素紙にて上包みする。原表紙外題刷題

簽^{〔頭書〕}「訂正 西谷名目^{下末}」あり。

14 十不二門指要鈔會本

〔1〕 〔外題〕十不二門指要鈔會本^上 （刷題簽）

〔内題〕十不二門指要鈔會本卷上^{并序}

〔尾題〕十不二門指要鈔會本卷上

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・一×一九・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・合符・朱引・句切点）

墨筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔朱書〕「旭堅雅^{（マ）}」（表紙）

〔墨書〕「宗 十不二指要會本」

〔版心題〕「指要鈔」

〔外題〕十不二門指要鈔會本^下 （刷題簽）

〔2〕 〔内題〕十不二門指要鈔會本卷下

〔尾題〕十不二門指要鈔會本卷下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・一×一九・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈)

墨筆 (注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱書〕「旭堅雅ニ」(表紙)

〔明治十一戊寅孟夏江州比叡山天台宗大教院總覺之講師

隨岩佐普潤／大律師講問而寫記者阿州沙門旭堅雅焉」

(最終丁ウ)

〔墨書〕「慧 十不二指要會本」

15 十不二門樞要

(1) 〔外題〕十不二門樞要卷上 (書題簽)

〔内題〕十不二門樞要卷上

〔尾題〕十不二門樞要卷上終

〔体裁・法量等〕

延宝九(一六八一)年板 二七・四×一九・六糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六〇丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔義觀〕(单郭方印、一丁才)

〔墨書〕「來」(表紙貼紙、朱ニテ「來」ヲ見消チシ「寒」ト訂

2冊

正スル)

〔共二〕(表紙貼紙)

〔樞要本〕(小口)

〔版心題〕「樞要」

(2) 〔外題〕十不二門樞要卷下 (書題簽)

〔内題〕十不二門樞要卷下

〔尾題〕十不二門卷之下終

〔体裁・法量等〕

延宝九(一六八一)年板 二七・五×一九・六糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 七九丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕延寶九辛酉稔初秋上幹日／中村五兵衛／千種市兵衛

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔義觀〕(单郭方印、一丁才)

〔墨書〕「樞要末」(小口)

16 金光明經玄義拾遺記

(1) 〔外題〕金光明經玄義拾遺記上之二 (刷題簽)

〔内題〕金光明經玄義卷上 拾遺記

〔尾題〕(未詳)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 丁数未詳 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (朱引)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(未詳)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔朱書〕「寒／共六」(表紙)

〔墨書〕「拾遺上一」(小口)

6冊

(2)

〈版心題〉「金光明玄義」

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

〈外題〉金光明經玄義拾遺記^{上之二} (刷題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(未詳)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一六・一糶 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 丁数未詳 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・朱引)

〈刊記〉(未詳)

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「拾遺上二」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。本冊に上之三・下之二・下之三が癒着し、分離開卷不能。

(3)

〈外題〉金光明經玄義拾遺記^{下之一} (刷題簽)

〈内題〉金光明經玄義卷下拾遺記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一六・一糶 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 丁数未詳 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(朱引・句切点・合点)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「麗/共六」(表紙貼紙、朱ニテ「麗」ヲ見消チシ「寒」ト訂正スル)

「拾遺下二」(小口)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(1)

〈外題〉中論上 (直書)

〈内題〉中論卷第一

〈尾題〉中論卷第二

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二五・七×一八・六糶 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 六七丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

墨筆(注釈)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨書〉「冬/共二」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」ト訂正スル)

「沙門/隆賢」(表紙)

「中論第一二」(小口)

(2)

〈版心題〉「中論」

〈外題〉中論下 (直書)

〈内題〉中論卷第三

〈尾題〉中論卷第四

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二五・七×一八・六糶 四針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 七三丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(句切点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨印〉「口」(双郭方印、内題下)

〈墨書〉「沙門/隆賢」(表紙)

「中論第三四」(小口)

18 百論疏 3 冊

(1) 〔外題〕百論疏^上 (刷題簽)

〔内題〕百論疏卷上

〔尾題〕百論疏卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 一〇五丁 薄青綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「冬／共二」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」

ト訂正スル)

〔庵〕(表紙)

〔十一 百論疏一二三〕(小口)

(2) 〔版心題〕「百論疏」

〔外題〕百論疏^中 (刷題簽)

〔内題〕百論疏卷中

〔尾題〕百論疏卷中之餘

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・三糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 九一丁 薄青綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕「十二 百論疏一二三」(小口)

(3) 〔外題〕百論疏^下 (刷題簽)

〔内題〕百論疏卷下

〔尾題〕百論疏卷下餘^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

19 十二門論疏 2 冊

(1) 〔外題〕十二門論疏^上 (刷題簽)

〔内題〕十二門論疏卷上

〔尾題〕十二門論疏卷中之末^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・三糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六三丁 薄青綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「冬／共二」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」

ト訂正スル)

〔庵〕(表紙)

〔十四 十二門論疏一二〕(小口)

(2) 〔版心題〕「十二門論疏」

〔外題〕十二門論疏^下 (刷題簽)

〔内題〕十二門論疏卷下之本觀有相無相門第五

〔尾題〕十二門論疏卷下末^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 五九丁 薄青綠色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 朱筆 (合点・注示符)
 墨筆 (注釈)
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、内題下)
 〈墨書〉 「十五 十二門論疏三四五」 (小口)
 〈備考〉 *卷末に「一止人梓行書目」京都寺町通五条上九町西側 伊勢屋額田正
 三郎 (四丁) を付す。

20 〔華嚴藏版〕 十不二門指要鈔詳解選翼 4冊

(1) 〈外題〉 華嚴藏版 十不二門指要鈔 詳解撰翼 上卷 四 (刷題簽)

〈内題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷上 本

〈尾題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷上 終本

〈体裁・法量等〉

享保五 (一七二〇) 年板 二七・八×一九・三糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 八九丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・朱引・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)

〈墨書〉 「來」 (表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「寒」ト訂正スル)

「共四」 (表紙貼紙)

「金剛仏子／惠日」 (後見返)

「一指要選」 (小口)

〈版心題〉 「指要鈔詳解選翼」

〈外題〉 華嚴藏版 十不二門指要鈔 詳解撰翼 上卷 之末

〈内題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷上 末 (刷題簽)

〈尾題〉 十不二門指要鈔卷上詳解選翼 上末
 〈体裁・法量等〉

享保五 (一七二〇) 年板 二七・八×一九・三糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 七七丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符)

不審紙アリ

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、内題下)

〈朱書〉 「九州 惠日」 (後見返)

〈墨書〉 「一指要選」 (小口)

〈外題〉 華嚴藏版 十不二門指要鈔 詳解撰翼 下卷 之本 (刷題簽)

〈内題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷下 本

〈尾題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷下 本

〈体裁・法量等〉

享保五 (一七二〇) 年板 二七・八×一九・三糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 八一丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、内題下)

〈朱書〉 「無盡山之／惠日」 (後見返)

〈墨書〉 「一指要選」 (小口)

〈外題〉 華嚴藏版 十不二門指要鈔 詳解撰翼 下卷 之本末 (刷題簽)

〈内題〉 十不二門指要鈔詳解選翼卷下 末

〈尾題〉 十不二門指要鈔詳解選翼下卷 末

〈体裁・法量等〉

享保五 (一七二〇) 年板 二七・八×一九・三糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 九四丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・朱引・合点・注示符)
不審紙アリ

〔刊記〕享保歲旅庚子夏日啓運嘉會時 壽梓／瞻部洲東日本國
京兆華嚴寺藏版

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)
〔朱書〕「阿州 惠日」(後見返)

〔墨書〕「四指要選」(小口)

21 法界次第初門

(1) 〔外題〕法界次第初門卷上之上 (書題簽)

〔内題〕法界次第初門卷上之上

〔尾題〕法界次第初門卷上之下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二五・六×一七・九糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「來」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共三〕(表紙貼紙)

「法界次第上」(小口)

〔版心題〕「支那法界次第初門」

〔備考〕*卷上之上、卷上之下を収める。

〔外題〕法界次第初門卷中之上 (書題簽)

〔内題〕法界次第初門卷中之上

〔尾題〕法界次第初門卷中之下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二五・六×一七・九糎 四針

3冊

(3)

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕「法界次第中」(小口)

〔備考〕*卷中之上、卷中之下を収める。

〔外題〕法界次第初門卷下之下 (書題簽)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二五・六×一七・八糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔朱印〕(未詳)

〔墨書〕(未詳)

〔備考〕*別本と癒着し、破損甚大。分離・開卷不能。

22 法界次第

(1) 〔外題〕法界次第^上 (直書)

〔内題〕法界次第初門卷第一

〔尾題〕法界卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二八・〇×一八・八糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三三丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

墨筆 (注釈・仮名)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨印〕「□靜」(墨押) (双郭長方印、見返)

3冊

(2)

〔墨書〕「來」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共三〕(表紙貼紙)

〔堯尊〕(表紙)

〔法界天〕(小口)

〔版心題〕「法界」

〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕法界次第初門卷第二

〔尾題〕法界次第卷中

〔体裁・法量等〕

江戸時代 二七・九×一八・五糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈)

墨筆(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨印〕「口靜」(墨消) (双郭長方印、見返)

〔墨書〕「堯尊」(表紙)

〔主/更潤〕(墨消) (後見返)

〔法界地〕(小口)

(3) 〔外題〕法界次第_下 (刷題簽)

〔内題〕法界次第初門卷第三

〔尾題〕法界次第卷下_終

〔体裁・法量等〕

江戸時代 二七・九×一八・八糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(句切点・合点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

23

(1)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕「堯尊」(表紙)

〔法界人〕(小口)

〔重訂〕四教集解

〔外題〕_{訂重}四教集解上 (書題簽)

〔内題〕_{訂重}天台四教儀科解卷上

〔尾題〕天台四教集解卷上

〔体裁・法量等〕

元禄六(一六九三)年板 二七・六×一九・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一行 七一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・注示符)

墨筆(注釈・仮名)

白筆(注釈・仮名)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「四教集解上」(小口)

〔版心題〕「四教集解」

〔備考〕*墨書書付紙片(二三・二×一二・〇)一枚が挟ま

る。

(2)

〔外題〕_{訂重}四教集解中 (刷題簽)

〔内題〕_{訂重}天台四教儀科解卷中

〔尾題〕天台四教集解卷中

〔体裁・法量等〕

元禄六(一六九三)年板 二七・六×一九・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一行 八〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆（注釈・仮名）
白筆（注釈・仮名）
不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「四教集解中」（小口）

〔3〕〔外題〕訂重四教集解下（刷題簽）

〔内題〕天台四教儀科解卷下

〔尾題〕天台四教集解卷下

〔体裁・法量等〕

元禄六（一六九三）年板 二七・六×一九・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一一行 八九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・朱引・句切点・注示符）

墨筆（注釈・仮名）

白筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〔刊記〕元禄六癸酉歲仲春日 重校／京烏丸二條上二丁目三木

太郎右衛門梓行

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「四教集解下」（小口）

24 教觀綱宗

〔1〕〔外題〕教觀綱宗 乾（直書）

〔内題〕教觀綱宗釋義會本上

〔尾題〕教觀綱宗釋義會本上

〔体裁・法量等〕

享保三（一七一八）年板 二六・〇×一八・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 二五丁 灰色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

2冊

朱筆（注釈・朱引・句切点・合点）
墨筆（注釈・仮名）
不審紙アリ

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「寒」（表紙貼紙、朱ニテ見消チシ）「張」ト訂正スル

〔共二〕（表紙貼紙）

「教觀綱宗上」（小口）

〔版心題〕「教觀綱宗」

〔外題〕教觀綱宗 坤（直書）

〔内題〕教觀綱宗釋義會本下

〔尾題〕教觀綱宗釋義會本下

〔体裁・法量等〕

享保三（一七一八）年板 二六・〇×一八・六糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 二六丁 灰色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・朱引・句切点・合点）

不審紙アリ

〔刊記〕享保三戊戌年孟春吉日／淺野久兵衛重雄開版

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「教觀綱宗下」（小口）

〔備考〕＊墨書注釈紙片（二九・六×四・四）一枚が挟まれる。

25 三大部補注

〔1〕〔外題〕三大部補注 一（直書）

〔内題〕天台三大部補注卷第一

〔尾題〕天台三大部補注卷第一

〔体裁・法量等〕

寛文九（一六六九）年板 二七・二×一九・三糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁八行 四一丁 茶色表紙

14冊

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・朱引・句切点）

墨筆（注釈）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〈墨書〉「麗／共十四」（表紙貼紙、朱ニテ「麗」ヲ見消チシ「張」

ト訂正スル）

「温志日深」（見返・背）

「補注一」（小口）

〈版心題〉「補注」

（2）〈外題〉三大部補注^三（刷題簽）

〈内題〉天台三大部補注卷第二

〈尾題〉天台三大部補注卷第二

〈体裁・法量等〉

寛文九（一六六九）年板 二七・〇×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁八行 四三丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・朱引・句切点）

墨筆（注釈）

〈刊記〉（ナシ）

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〈墨書〉「温志日深」（見返・背）

「補注二」（小口）

（3）〈外題〉三大部補注^三（刷題簽）

〈内題〉天台三大部補注卷第三

〈尾題〉天台三大部補注卷第三

〈体裁・法量等〉

寛文九（一六六九）年板 二七・二×一九・三糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁八行 四二丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・朱引・合点・注示符）

墨筆（注釈・仮名）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「温志日深」（背）

「補注三」（小口）

（4）〈外題〉三大部補注^四（刷題簽）

〈内題〉天台三大部補注卷第四

〈尾題〉天台三大部補注卷第四

〈体裁・法量等〉

寛文九（一六六九）年板 二七・二×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁八行 四四丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・朱引・注示符）

墨筆（注釈・校合）

不審紙アリ

〈刊記〉（ナシ）

〈墨書〉「温志日深」（見返・背）

「補注四」（小口）

（5）〈外題〉三大部補注^五（刷題簽）

〈内題〉天台三大部補注卷第五

〈尾題〉天台三大部補注卷第五

〈体裁・法量等〉

寛文九（一六六九）年板 二七・一×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁八行 四二丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・句切点）

墨筆（注釈・本文訂正）

不審紙アリ

(6)
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(見返・背)
 「補注五」(小口)
 〈外題〉三大部補注^六 (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第六
 〈尾題〉天台三大部補注卷第六
 〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四三丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注
 示符)
 墨筆(注釈)
 不審紙アリ

(7)
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(見返・背)
 「補注六」(小口)
 〈外題〉三大部補注^七 (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第七
 〈尾題〉天台三大部補注卷第七
 〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二七・一×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四三丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)
 墨筆(注釈)
 不審紙アリ
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注七」(小口)

(8)
 〈外題〉三大部補注^八 (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第八
 〈尾題〉天台三大部補注卷第八
 〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 三九丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・朱引・句切点・注示符)
 墨筆(注釈)
 不審紙アリ

(9)
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注八」(小口)
 〈外題〉三大部補注^九 (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第九
 〈尾題〉天台三大部補注卷第九
 〈体裁・法量等〉

寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・一糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四三丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)
 墨筆(注釈・仮名)
 不審紙アリ
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注九」(小口)
 〈外題〉三大部補注^十 (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第十
 〈尾題〉天台三大部補注卷第十
 〈体裁・法量等〉

- (11)
- 寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四一丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点)
 墨筆(注釈)
 不審紙アリ
- 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)
 〈墨書〉「温志日深」(見返・背)
 「補注十」(小口)
- 〈外題〉三大部補注^{十一} (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第十一
 〈尾題〉天台三大部補注卷第十一
 〈体裁・法量等〉
 寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四八丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・注示符)
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注十一」(小口)
- 〈外題〉三大部補注^{十二} (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第十二
 〈尾題〉天台三大部補注卷第十二
 〈体裁・法量等〉
 寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 五三丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・朱引・句切点・注示符)
 墨筆(注釈)
- (12)
- (13)
- 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注十二」(小口)
- 〈外題〉三大部補注^{十三} (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第十三
 〈尾題〉天台三大部補注卷第十三
 〈体裁・法量等〉
 寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 五〇丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・句切点・合点)
 墨筆(注釈)
 不審紙アリ
- 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
 「補注十三」(小口)
- 〈外題〉三大部補注^{十四} (刷題簽)
 〈内題〉天台三大部補注卷第十四
 〈尾題〉天台三大部補注卷第十四
 〈体裁・法量等〉
 寛文九(一六六九)年板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四七丁 茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(朱引・句切点・注示符)
 墨筆(注釈)
- 〈刊記〉法華宗門書堂／寛文九己酉年／正月吉辰／武村市兵衛
 昌常／村上勘兵衛元信／山本平左衛門常知／八尾甚四
 郎友春
- 〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)
 〈墨書〉「温志日深」(背)
- (14)

「補注十四」(小口)

26

4冊

(1)

〔知禮〕 觀音義疏記

〔外題〕 觀音義疏記一 (刷題簽)

〔内題〕 觀音義疏記卷第一

〔尾題〕 觀音義疏記卷第一終

〔体裁・法量等〕

延宝三(一六七五) 年板 二七・七×一九・〇 糲 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・内題下)

〔墨書〕 「來」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共四〕 (表紙貼紙)

〔版心題〕 「觀音義疏記一」(小口)

〔外題〕 觀音義疏記二 (刷題簽)

〔内題〕 觀音義疏記卷第二

〔尾題〕 觀音義疏記卷第二終

〔体裁・法量等〕

延宝三(一六七五) 年板 二七・七×一九・〇 糲 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕 「觀音義疏記二」(小口)

(3)

〔外題〕 觀音義疏記三 (刷題簽)

〔内題〕 觀音義疏記卷第三

〔尾題〕 觀音義疏記卷第三終

〔体裁・法量等〕

延宝三(一六七五) 年板 二七・七×一九・〇 糲 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕 「觀音義疏記三」(小口)

〔外題〕 (ナシ・素紙題簽)

〔内題〕 觀音義疏記卷第四

〔尾題〕 觀音義疏記卷第四終

〔体裁・法量等〕

延宝三(一六七五) 年板 二七・七×一八・九 糲 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕 延寶三年孟夏日／秋田屋惣兵衛／秋田屋清兵衛

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕 「觀音義疏記四」(小口)

〔体裁・法量等〕

〔外題〕 觀音玄義第一 (直書)

〔内題〕 觀音玄義記卷第一

〔尾題〕 觀音玄義記卷第一終

〔体裁・法量等〕

27 觀音玄義記

4冊

(1)

〔外題〕 觀音玄義第一 (直書)

〔内題〕 觀音玄義記卷第一

〔尾題〕 觀音玄義記卷第一終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・六×一九・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四人丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・句切点・注示符)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)

〈墨書〉「來」(表紙貼紙、墨ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

「共四」(表紙貼紙)

「觀音玄義記一」(小口)

〈版心題〉「玄 觀音知禮記」

(2) 〈外題〉觀音玄義第二 (直書)

〈内題〉觀音玄義記卷第二

〈尾題〉觀音玄義記卷第二終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・六×一九・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 六五丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨書〉「觀音玄義記二」(小口)

〈外題〉觀音玄義第三 (直書)

〈内題〉觀音玄義記卷第三

〈尾題〉觀音玄義記卷第三終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・七×一九・〇糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)

〈刊記〉(ナシ)

(4)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨書〉「觀音玄義記三」(小口)

〈外題〉觀音玄義第四 (直書)

〈内題〉觀音玄義記卷第四

〈尾題〉觀音玄義記卷第四終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・七×一九・〇糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四六丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点・朱引・注示符)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈墨書〉「觀音玄義記四」(小口)

28 四教集解標指鈔

(1) 〈外題〉四教集解標指鈔^{上之} (刷題簽)

〈内題〉天台四教集解標指鈔上之一

〈尾題〉天台四教集解標指鈔上之一

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二八・一×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一一行 五八丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

「共十八」(表紙貼紙)

「一集標上」(小口)

14冊

(2) 〔版心題〕「四教集解標指鈔」
〔外題〕四教集解標指鈔^{上之二} (刷題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔上之二
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 七七丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符)
不審紙アリ

(3) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)
〔墨書〕「三集標上二」(小口)
〔外題〕(ナシ・素紙題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔上之三
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 六九丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符)
不審紙アリ

(4) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「三集標上三」(小口)
〔外題〕四教集解標指鈔^{上之四} (刷題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔上之四
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 五九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆 (朱引・注示符)

(5) 〔刊記〕(ナシ)
〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
〔外題〕四教集解標指鈔^{上之五} (刷題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔上之五
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 五六丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆 (注釈・朱引・句切点・注示符)

(6) 〔刊記〕(ナシ)
〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
〔外題〕四教集解標指鈔^{上之六} (刷題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔上之六
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 五二丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆 (朱引・句切点・合点)

(7) 〔刊記〕(ナシ)
〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
〔外題〕四教集解標指鈔^{中之一} (刷題簽)
〔内題〕天台四教集解標指鈔中之一
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 七二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（朱引・合点・注示符）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「□□□□」（小口）

〔外題〕**四教集**解標指鈔中之三（刷題簽）

〔内題〕天台四教集解標指鈔中之二

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 六三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・朱引・句切点・合点・注示符）

墨筆（注釈）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「□□集標中二」（小口）

〔外題〕（ナシ）素紙題簽

〔内題〕天台四教集解標指鈔中之三

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 七六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（朱引・句切点・注示符）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「□□集標中二」（小口）

〔備考〕*破損甚大。

〔外題〕四教集解標指鈔中之四（刷題簽）

〔内題〕天台四教集解標指鈔中之四

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 六四丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（朱引・句切点・合点・注示符）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（單郭長方印、見返）

〔墨書〕「□□集標中四」（小口）

〔備考〕*破損甚大。

〔外題〕四教集解標指鈔中之五（刷題簽）

〔内題〕天台四教集解標指鈔中之五

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 六三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注示符）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨書〕「□□□中五」（小口）

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕**四教集**解標指鈔中之六（刷題簽）

〔内題〕天台四教集解標指鈔中之六

〔尾題〕（未詳）

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（朱引）

墨筆（注釈）

〔刊記〕（未詳）

〔墨書〕「□□□中□」（小口）

(13) (備考) *破損甚大、開卷不能。
(外題) 四教集解標指鈔_下 (刷題簽)
(内題) 天台四教集解□□□□□□
(尾題) (ナシ)
(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 丁数未詳 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻
朱筆 (朱引・注示符)

(14) (刊記) (ナシ)
(備考) *破損甚大、開卷不能。
(外題) □□□□□□_{下之二} (刷題簽)
(内題) (未詳)
(尾題) (未詳)
(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・八×一九・六糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一一行 丁数未詳 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻
(刊記) (未詳)
(備考) *破損甚大、開卷不能。

29 大乘阿毗達磨雜集論述記

(1) (外題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷之二 (刷題簽)
(内題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第一
(尾題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第一
(体裁・法量等)

元文六(一七四一)年板 二七・六×一九・一糎 五針
袋綴 四周单辺 一頁九行 八七丁 紺色表紙
(本文) 漢文・訓点附刻
朱筆 (注釈・校合)

10冊

墨筆 (注釈・本文訂正)
不審紙アリ

(刊記) (ナシ)
(墨印) 「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)
(墨書) 「呂ノ共十」(表紙貼紙、朱ニテ「呂」ヲ見消チシ某字
ニ訂正スル)
「菩提林護持」(見返)
「都合十卷 覺山求焉」(後見返)

(版面題) 「雜集論述記」
(外題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷之二 (刷題簽)
(内題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第二
(尾題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第二
(体裁・法量等)

元文六(一七四一)年板 二七・六×一九・二糎 五針
袋綴 四周单辺 一頁九行 六三丁 紺色表紙
(本文) 漢文・訓点附刻
(刊記) (ナシ)
(墨印) 「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)
(墨書) 「菩提林護持」(見返)

「二」(小口)

(3) (外題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷之三 (刷題簽)
(内題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第三
(尾題) 大乘阿毗達磨雜集論述記卷第三
(体裁・法量等)

元文六(一七四一)年板 二七・五×一九・四糎 五針
袋綴 四周单辺 一頁九行 六三丁 紺色表紙
(本文) 漢文・訓点附刻
朱筆 (注釈・校合・仮名)
(刊記) (ナシ)

(4) 〔墨書〕「菩提林護持」(見返)
 〔覺山求焉〕(後見返)
 〔三〕(小口) (刷題簽)

〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之四
 〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第四
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第四
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・四×一九・二糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 五二丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「菩提林護持」(見返)

(5) 〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之五 (刷題簽)

〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論卷第五
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第五
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・四×一九・四糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 七二丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「菩提林護持」先年遊学於京師／時求焉」(見返)

(6) 〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之六 (刷題簽)

〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第六
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第六
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・五×一九・一糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 五五丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻

(7) 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨書〕「菩提林護持」先年遊学於京師／時求之」(見返)
 〔覺山求焉〕(後見返)
 〔六〕(小口) (刷題簽)

〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之七
 〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論卷第七論本
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第七
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・四×一九・三糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 四四丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「菩提林護持」先年遊学於京／時求之」(見返)

(8) 〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第八論本
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第八
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・五×一九・二糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 五五丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「菩提林護持」(見返)

(9) 〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之九 (刷題簽)

〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第九論本第九
 〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第九論本第九
 〔体裁・法量等〕
 元文六(一七四一)年板 二七・四×一九・一糶 五針

袋綴 四周単辺 一頁九行 八二丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「菩提林護持」(見返)

〔九〕(小口)

(10) 〔外題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷之十 (刷題簽)

〔内題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第十第十二

〔尾題〕大乘阿毗達磨雜集論述記卷第十第十六

〔体裁・法量等〕

元文六(一七四一)年板 二七・六×一九・二糶 五針

袋綴 四周单边 一頁九行 八四丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(本文訂正)

〔刊記〕皆元文六辛酉季孟春穀旦／皇都書舖 文臺屋太兵衛／中

野宗左衛門／河南四郎右衛門

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「菩提林持之」(見返)

〔十〕(小口)

30 辯中邊論述記

(1) 〔外題〕辯中邊論述記上 (刷題簽)

〔内題〕辯中邊論述記卷上

〔尾題〕辯中邊論述記卷上

〔体裁・法量等〕

宝曆二(一七五二)年板 二六・九×一八・四糶 四針

袋綴 四周单边 一頁九行 六五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・合点・注示符)

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

3 冊

〔朱書〕「來／共三」(表紙)

〔墨書〕「供四」(背)

〔發〕辯中邊論述記上 (小口)

〔版心題〕〔大傳〕 辯中邊論述記

〔備考〕*「邊中論述記三十五左」と題する分科を墨書(一部分朱

書)する紙片(二四・二×二二・七)一枚が挟ま

(2) 〔外題〕辯中邊論述記中 (刷題簽)

〔内題〕辯中邊論述記卷中

〔尾題〕辯中邊論述記卷中

〔体裁・法量等〕

宝曆二(一七五二)年板 二七・〇×一八・四糶 四針

袋綴 四周单边 一頁九行 六〇丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符)

墨筆(注釈・仮名・返点)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「供四」(背)

〔發〕辯中邊論述記中 (小口)

(3) 〔外題〕辯中邊論述記下 (刷題簽)

〔内題〕辯中邊論述記卷下

〔尾題〕辯中邊論述記卷下

〔体裁・法量等〕

宝曆二(一七五二)年板 二七・〇×一八・四糶 四針

袋綴 四周单边 一頁九行 六一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

〔刊記〕寶曆二壬申年臘月穀旦／發行所 京都／額田正三郎／

31

辯中邊論

大坂／丹波屋理兵衛／同／林正八／赤石／有馬屋庄橘
 ／洛西春日寺藏板

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「供四」(背)

〔發〕辯中邊論述記下」(小口)

〔外題〕辯中邊論全 (刷題簽)

〔内題〕辯中邊論卷上

〔尾題〕辯中邊論卷下

〔體裁・法量等〕

寛延四(一七五二)年頃板 二六・七×一八・四糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁九行 五八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・句切点・注示符)

墨筆(注釈)

〔刊記〕□□四年辛未夏六月朔旦／大日域京兆西阜 沙門智暉按

閱并回環

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「供四」(背)

〔發〕辯中邊論」(小口)

〔版心題〕「大唐 辯中邊論」

〔備考〕*卷上・中・下を収める。破損甚大。

32

辯中邊論

〔外題〕辯中邊論□□□□ (刷題簽)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕□□□□卷下

〔體裁・法量等〕

寛延四(一七五二)年頃板 二七・四×一八・三糎 五針

1冊

1冊

33

(1)

〔論〕瑜伽師地論

〔外題〕論瑜伽師地論卷二 共五十〔墨〕 (刷題簽)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)

〔體裁・法量等〕

江戸時代板 二七・六×一九・〇糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「呂／共五十」(表紙貼紙、朱ニテ「呂」ヲ見消チシ「來」ト訂正スル)

〔發〕「瑜伽論一二」(小口)

〔版心題〕(未詳)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕論瑜伽師地論卷二 (刷題簽)

〔内題〕論瑜伽師地論卷二 之四

〔尾題〕論瑜伽師地論卷第三

〔備考〕(未詳)

(2)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・五×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 刑部郎中金壇于玉立施資刻此／瑜伽師地論第四卷 益

州沙門性淨對 長／洲徐普□ 溧水端學堯刻／萬曆己

□春三月徑山寂照庵識

(卷四末)

〈墨印〉 「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〈墨書〉 「瑜伽論三四」(小口)

〈備考〉 *破損甚大、開卷不能。

〈外題〉 論 瑜伽師地論^{卷五}_{之六} (刷題簽)

〈内題〉 瑜伽師地論卷第五

〈尾題〉 (未詳)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・五×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 (未詳)

〈墨書〉 「瑜伽論五六」(小口)

〈備考〉 *破損甚大、開卷不能。

〈外題〉 論 瑜伽師地論^{卷七}_{之六} (刷題簽)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・五×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 (未詳)

〈墨書〉 「四」(背)

「瑜伽論七八」(小口)

〈備考〉 *56函33(4) 〽(17) は癒着し、分離開卷不能。

〈外題〉 (未詳)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈墨書〉 「五」(背)

「瑜伽論九十」(小口)

〈備考〉 *56函33(4) 〽(17) は癒着し、分離開卷不能。

〈外題〉 (未詳)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈墨書〉 「六」(背)

「瑜伽論十一十二」(小口)

〈備考〉 *56函33(4) 〽(17) は癒着し、分離開卷不能。

〈外題〉 (未詳)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈墨書〉 「七」(背)

「瑜伽論三十四」(小口)

〈備考〉 *56函33(4) 〽(17) は癒着し、分離開卷不能。

〈外題〉 (未詳)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈墨書〉 「八」(背)

「瑜伽論五十六」(小口)

〈備考〉 *56函33(4) 〽(17) は癒着し、分離開卷不能。

〈外題〉 (未詳)

〈内題〉 (未詳)

〈尾題〉 (未詳)

〈墨書〉 「九」(背)

- (10) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十一」(背)
 「瑜伽論十九廿」(小口)
- (11) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十一」(背)
 「瑜伽論廿一廿二」(小口)
- (12) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十二」(背)
 「瑜伽論廿三廿四」(小口)
- (13) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十三」(背)
 「瑜伽論廿五廿六」(小口)
- (14) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十四」(背)
- (15) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十五」(背)
 「瑜伽論廿九三十」(小口)
- (16) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十六」(背)
 「瑜伽論卅一卅二」(小口)
- (17) 〔備考〕 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「十七」(背)
 *56函33 (4) 〕 (17) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 論 瑜伽師地論^{卷三十五}_{之三十六} (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽師地論卷第三十五
 〔尾題〕 瑜伽師地論卷第三十六
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二七・七×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (注釈・仮名・合点)
 墨筆 (注釈)
- (18) 〔刊記〕 丹陽居士包世杰施資刻此／瑜伽師地論第三十六卷 金
 臺普安寺沙門／圓旻對 長洲徐普書 建陽鄒友刻／萬

曆己亥春三月徑山寂照庵識

(卷三十六末)

〔墨書〕「十八」(背)

「瑜伽論卅五卅六」(小口)

〔版心題〕「論 瑜伽師地論」

(19)

〔外題〕論 瑜伽師地論卷三十七

〔內題〕瑜伽師地論卷第三十七

〔尾題〕瑜伽師地論卷第三十八

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・七×一九・一糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合点)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第三十七卷 金

臺普安寺沙門／圓旻對 長洲徐普書 上元許一科刻／

萬曆己亥春三月徑山寂照庵識

(卷三十七末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第三十八卷 金

臺普安寺沙門／圓旻對 長洲徐普書 溧水端學堯刻／

萬曆己亥春三月徑山寂照庵識

(卷三十八末)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「十九」(背)

「瑜伽論卅七卅八」(小口)

〔外題〕論 瑜伽師地論卷三十九

〔內題〕瑜伽師地論卷第三十九

〔尾題〕瑜伽師地論卷第四十

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・八×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合符・句切点・合点)

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第三十九卷 金

臺普安寺沙門／圓旻對 長洲徐普書 進賢傅汝禎刻／

萬曆己亥春三月徑山寂照庵識

(卷三十九末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第四十卷 金

普安寺沙門圓旻對長洲徐普書 上元李茂松刻／萬

曆己亥春三月徑山寂照庵識

(卷四十末)

〔墨書〕「廿」(背)

「瑜伽論卅九四十」(小口)

(21)

〔外題〕論 瑜伽師地論卷四十一

〔內題〕瑜伽師地論卷第四十一

〔尾題〕瑜伽師地論卷第四十二

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・九×一九・一糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・合点)

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第四十一卷 姑

蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元陶邦本刻／萬曆己

亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十一末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第四十二卷 姑

蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元李再興刻／萬曆己

亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十二末)

〔墨書〕「廿一」(背)

(22)

〔瑜伽論冊一冊二〕(小口)

〔外題〕論 瑜伽師地論卷四十三 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第四十三

〔尾題〕瑜伽師地論卷第四十四

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・合点)

〔刊記〕丹陽居士賀學易施貲刻此／瑜伽師地論第四十三卷 姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 進賢洪以忠刻／萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十三末)

丹陽居士賀學易 施貲刻此／瑜伽師地論 第四十四卷

姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 溧水端繼慧刻／萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十四末)

〔墨書〕「廿二」(背)

〔外題〕論 瑜伽師地論卷四十五 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第四十五

〔尾題〕瑜伽師地論卷第四十六

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・合点)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕金壇奉 佛弟子 智 信賢共施貲刻此／瑜伽師地論第四十五卷 姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元李再

四十五卷 姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元李再

禎刻／萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十五末)

金壇奉 佛弟子如戒信女史氏共施貲刻此／瑜伽師地論第四十六卷 姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元李

茂枝刻／萬曆己亥冬十月（註）月徑山寂照庵識

(卷四十六末)

〔墨書〕「廿三」(背)

〔外題〕論 瑜伽論冊五冊六卷四十七 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第四十七

〔尾題〕瑜伽師地論卷第四十八

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕刑部郎中金壇于玉立施刻此卷爲／明故于母太安人虞氏以資冥福／姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書建陽縣鄒友刻／萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十七末)

刑部郎中金壇于玉立施刻此卷爲／明故于母太安人虞氏以資冥福／姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書上元李茂松刻／萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十八末)

〔墨書〕「廿四」(背)

〔外題〕論 瑜伽論冊七冊八卷四十九 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第四十九

〔尾題〕瑜伽師地論卷第五十

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・合点)

〔刊記〕金壇奉 佛弟子 智 信賢共施貲刻此／瑜伽師地論第四十九卷 姑蘇沙門圓繼對／長洲徐普書 上元李再

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点)

〔刊記〕 刑部郎中金壇于玉立施刻此卷爲 / 明故于母太安人虞氏
以資冥福 / 姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書上元李再興刻 /
萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷四十九末)

刑部郎中金壇于玉立施刻此卷爲 / 明故于母太安人虞氏
以資冥福 / 姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書上元陶邦本刻 /
萬曆己亥冬十一月徑山寂照庵識

(卷五十末)

〔墨書〕 「廿五」(背)

〔外題〕 論 瑜伽師地論卷五十一 (小口)

〔内題〕 論 瑜伽師地論卷五十一 (刷題簽)

〔尾題〕 瑜伽師地論卷第五十一

〔体裁・法量等〕 瑜伽師地論卷第五十二

江戸時代板 二七・九×一九・二糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三六丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 金壇居士于士鰲施資刻此 / 瑜伽師地論第五十一卷 / 姑
蘇沙門圓繼對長洲徐普書溧水端繼慧刻 / 萬曆己亥冬十
二月徑山寂照庵識

(卷五十一末)

嘉興東禪寺義倉施資刻此 / 瑜伽師地論第五十二卷 / 姑
蘇沙門圓繼對長洲徐普書建陽鄒大成刻 / 萬曆己亥冬十
二月徑山寂照庵識

(卷五十二末)

〔墨書〕 「廿六」(背)

〔外題〕 論 瑜伽師地論卷五十三 (小口)

(27)

〔外題〕 論 瑜伽師地論卷五十三 (刷題簽)

〔内題〕 論 瑜伽師地論卷五十三

〔尾題〕 論 瑜伽師地論卷五十三

〔体裁・法量等〕 論 瑜伽師地論卷五十四

江戸時代板 二七・八×一九・二糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 嘉興東禪寺義倉施資刻此 / 瑜伽師地論第五十三卷 / 姑
蘇沙門圓繼對長洲徐普書溧水端繼慧刻 / 萬曆己亥冬十
二月徑山寂照庵識

(卷五十三末)

平湖居士陸基誠施資刻此 / 瑜伽師地論第五十四卷 / 姑
蘇沙門圓繼對長洲徐普書上元李再禎刻 / 萬曆己亥冬十
二月徑山寂照庵識

(卷五十四末)

〔墨書〕 「廿七」(背)

〔外題〕 論 瑜伽師地論卷五十四 (小口)

〔内題〕 論 瑜伽師地論卷五十四 (刷題簽)

〔尾題〕 論 瑜伽師地論卷五十五

〔体裁・法量等〕 論 瑜伽師地論卷五十六

江戸時代板 二七・九×一九・二糶 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 嘉興居士王大周施資刻此 / 瑜伽師地論第五十五卷 / 姑
蘇沙門圓繼對長洲徐普書溧水芮一鶚刻 / 萬曆己亥冬十
二月徑山寂照庵識

(卷五十五末)

刑部郎中金壇于玉立施資刻此 / 瑜伽師地論第五十六卷
/ 姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書溧水端學堯刻 / 萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷五十六末)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
〔墨書〕「廿八」(背)

〔瑜伽論五十五五十六〕(小口)

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷五十七}
〔內題〕瑜伽師地論卷第五十七

〔尾題〕瑜伽師地論卷第五十八
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕刑部郎中金壇于玉立施資刻此卷 姑蘇沙門圓繼對 長洲／徐普書 建陽鄒大成刻 萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識

照庵識

(卷五十七末)

刑部郎中金壇于玉立施資刻此／瑜伽師地論第五十八卷
／姑蘇沙門圓繼對長洲徐普書上元陳瑜刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識

(卷五十八末)

(30)

〔墨書〕「瑜伽論五十七五十八」(小口)

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷五十九}
〔內題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔墨書〕「瑜伽論五十九六十」(小口)

(31)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷六十一}
〔內題〕瑜伽師地論卷第六十一

〔尾題〕(未詳)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔墨書〕「瑜伽論六十一六十二」(小口)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷六十三}
〔內題〕瑜伽師地論卷第六十三

〔尾題〕(未詳)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔墨書〕「卅二」(背)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷六十五}
〔內題〕瑜伽師地論卷第六十五

〔尾題〕(未詳)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

〔墨書〕「瑜伽論六十三六十四」(小口)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

〔外題〕論 瑜伽師地論^{卷六十五}
〔內題〕瑜伽師地論卷第六十五

〔尾題〕(未詳)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針

袋綴 四周双边 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(未詳)

(34)

〔墨書〕「卅三」(背)
 「瑜伽論□□□」(小口)
 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。
 〈外題〉論 瑜伽師地論 卷六十七
之六十八 (刷題簽)
 〈內題〉(未詳)
 〈尾題〉(未詳)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・八×一九・二糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 〈刊記〉(未詳)
 〈備考〉*破損甚大、開卷不能。
 〈外題〉論 瑜伽師地論 卷六十九
之七十 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第六十九
 〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・二糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 〈刊記〉丹陽居士賀學禮施資刻此／瑜伽師地論第六十九卷／姑蘇沙門如月對長洲徐普書上元縣李熠刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識
 京師要法釈饒子訳倭

(卷六十九末)
 丹陽居士賀學禮施資刻此／瑜伽師地論第七十卷／姑蘇沙門如月對長洲徐普書建陽縣鄒友刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識

〔墨書〕「卅五」(背)
 「瑜伽論六十九七十」(小口)
 (卷七十末)

(36)

〔外題〕論 瑜伽師地論 卷七十一
之七十二 (刷題簽)

〔內題〕瑜伽師地論卷第七十一
 〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十二
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・一糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 〈刊記〉丹陽賀學易施資刻此卷 姑蘇沙門如月對長洲徐普書上元李再禎刻 萬曆己亥徑山寺識 (卷七十一末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十二卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 上元李再興刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識 (卷七十末)

(37)

〔墨書〕「卅六」(背)
 「瑜伽論七十一」(小口)
 (刷題簽)

〔外題〕論 瑜伽師地論 卷七十三
之七十四
 〔內題〕瑜伽師地論卷第七十三
 〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十四
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・九×一九・一糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 〈刊記〉丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十三卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 溧水端繼慧刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識 (卷七十三末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十四卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 溧水芮一鶚刻／萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十四末)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「卅七」(背)

〔外題〕論 瑜伽論七十三四(小口)

〔內題〕論 瑜伽師地論^{卷七十五}
^{之七十六} (刷題簽)

〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十五

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・八×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十五卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 建陽鄒大成刻／萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十五末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十六卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 溧水端學堯刻／萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十六末)

〔墨書〕「卅八」(背)

〔外題〕論 瑜伽論七十五六(小口)

〔內題〕論 瑜伽師地論^{卷七十七}
^{之七十八} (刷題簽)

〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十七

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・九×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十七卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 上元李茂枝刻／萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十七末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第七十八卷 姑蘇沙門如月對／長洲徐普書 進賢洪以忠刻／萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十八末)

〔墨書〕「卅九」(背)

〔外題〕論 瑜伽論七十七八(小口)

〔內題〕論 瑜伽師地論^{卷七十九}
^{之八十} (刷題簽)

〔尾題〕瑜伽師地論卷第七十九

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・九×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕丹陽居士賀學易施資刻此卷 姑蘇沙門如月對 長洲徐普書 上元縣陳瑜刻 萬曆己亥冬十二月徑山寂照庵識

(卷七十九末)

丹陽居士賀學易施資刻此／瑜伽師地論第八十卷 姑蘇沙門如月校對／長洲徐普書 上元李再禎刻／萬曆己亥

冬十二月徑山寂照庵識

(卷八十末)

〔墨書〕「四十」(背)

〔外題〕論 瑜伽論七十九八十(小口)

〔內題〕論 瑜伽師地論^{卷八十一}
^{之八十二} (刷題簽)

〔尾題〕瑜伽師地論卷第八十一

〔體裁・法量等〕

江戶時代板 二七・九×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三五丁 薄茶色表紙

(44)

- 〔外題〕 (未詳)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔墨書〕 「瑜伽論八十五六」 (小口)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)

(43)

- 〔體裁・法量等〕
- 江戶時代板 二七・八×一九・一 糶 五針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「瑜伽論八十三四」 (小口)
- 〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。
- 〔外題〕 論 瑜伽師地論 卷八十五
之八十六 (刷題簽)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(42)

- 〔墨書〕 「四十一」 (背)
- 〔外題〕 論 瑜伽師地論 卷八十三
之八十四 (刷題簽)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔體裁・法量等〕
- 江戶時代板 二七・八×一九・一 糶 五針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「瑜伽論八十二」 (小口)
- 〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。
- 〔外題〕 論 瑜伽師地論 卷八十一
之八十二 (刷題簽)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(49)

- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「四十九」 (背)

(48)

- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「四十八」 (背)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(47)

- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「四十七」 (背)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(46)

- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「瑜伽論八十九十」 (小口)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(45)

- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「瑜伽論八十七八」 (小口)
- 〔備考〕 *56 函 33 (43) 〽 (50) は癒着し、分離開卷不能。
- 〔外題〕 (未詳)
- 〔内題〕 (未詳)
- 〔尾題〕 (未詳)

(50)

〔備考〕 瑜伽論九十七八〕 (小口)
 * 56函33 (43) (50) は癒着し、分離開卷不能。
 〔外題〕 (未詳)
 〔内題〕 (未詳)
 〔尾題〕 (未詳)
 〔墨書〕 「五十」 (背)
 「瑜伽論九十九百」 (小口)
 〔備考〕 * 56函33 (43) (50) は癒着し、分離開卷不能。

34

(1)

〔支那撰述〕 瑜伽論記

48冊

〔外題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記 一上 〔刷題簽〕

〔内題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第一上之

〔尾題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第一上之

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (單郭長方印、見返)

〔墨書〕 「呂／共四十八」 (表紙貼紙、朱ニテ「呂」ヲ見消チシ「來」ト訂正スル)

「一瑜伽記一上」 (小口)

〔版心題〕 「瑜伽論記」

〔外題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記 一下 (刷題簽)

〔内題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第一下之

〔尾題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第一下之

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

(2)

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

(3)

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (單郭長方印、見返)
 〔墨書〕 「二瑜伽記一下」 (小口)
 〔外題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記 二上 (刷題簽)
 〔内題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第二上之
 〔尾題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第二上之
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四九丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「三瑜伽記二上」 (小口)

〔外題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記 二下 (刷題簽)

〔内題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第二下之

〔尾題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第二下之

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三四丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「四瑜伽記二下」 (小口)

〔外題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記 三上 (刷題簽)

〔内題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第三上之

〔尾題〕 〔支那撰述〕 瑜伽論記卷第三上之

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

墨筆 (本文訂正)

(4)

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三四丁 薄茶色表紙

(5)

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

- (6)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「五瑜伽記三上」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 三下 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第三_下之_下
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第三_下之_下終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三四丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻

- (7)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「六瑜伽記三下」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 四上 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第四_上之_上
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第四_上之_上終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三四丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻

- (8)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「七瑜伽記四上」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 四下 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第四_下之_下
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第四_下之_下終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (朱引・合点)

- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「八瑜伽記四下」 (小口)

- (9)
- 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 五上 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第五_上之_上
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第五_上之_上終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 五二丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻

- (10)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「九瑜伽記五上」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 五下 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第五_下之_下
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第五_下之_下終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻

- (11)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (单郭長方印、見返)
 - 〔墨書〕 「十瑜伽記五下」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 六上 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第六_上之_上
 - 〔尾題〕 瑜伽論記卷第六_上之_上終
 - 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻

- (12)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「十一瑜伽記六上」 (小口)
 - 〔外題〕 支那撰述 瑜伽論記 六下 (刷題簽)
 - 〔内題〕 支那撰述 瑜伽論記卷第六_下之_下

- (13)
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第六_下之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十二瑜伽記六下」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 七上 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第七_上之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第七_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三六丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十三瑜伽記七上」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 七下 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第七_下之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第七_下之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・二×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四六丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十四瑜伽記七下」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 八上 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第八_上之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第八_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針
- (14)
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六五丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十六瑜伽記八下」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 九上 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第九_上之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六五丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十七瑜伽記九上」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 九下 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽師地論卷第九_下之
- (15)
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第八_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針
- (16)
- 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五〇丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 墨筆 (本文訂正)
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十五瑜伽記八上」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 八下 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第八_下之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第八_下之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符)
 墨筆 (仮名)
 不審紙アリ
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十六瑜伽記八下」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 九上 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽論記卷第九_上之
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六五丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符)
 不審紙アリ
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十七瑜伽記九上」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 九下 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽師地論卷第九_下之
- (17)
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六五丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「十七瑜伽記九上」 (小口)
- 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 九下 (刷題簽)
- 〔内題〕 支那 撰述 瑜伽師地論卷第九_下之
- (18)
- 〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_上之終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針

〔尾題〕 瑜伽論記卷第九_{下終}
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 二五丁 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (朱引)
墨筆 (仮名・本文訂正)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「十八瑜伽記九下」 (小口)

〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十上 (刷題簽)

〔内題〕 瑜伽論記卷第十_上

〔尾題〕 瑜伽論記卷第十_{上終}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五四丁 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符)
墨筆 (仮名・返点・本文訂正)
不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「十九瑜伽記十上」 (小口)

〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十下 (刷題簽)

〔内題〕 瑜伽論記卷第十_下

〔尾題〕 瑜伽論記卷第十_{下終}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符・本文訂正)
墨筆 (本文訂正)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (單郭長方印、見返)

〔墨書〕 「廿瑜伽記十下」 (小口)

〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十一上 (刷題簽)

〔内題〕 瑜伽論記卷第十一_上

〔尾題〕 瑜伽論記卷第十一_{上終}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)
〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「廿一瑜伽記十一上」 (小口)

〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十一下 (刷題簽)

〔内題〕 瑜伽論記卷第十一_下

〔尾題〕 瑜伽論記卷第十一_{下終}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三三丁 薄茶色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符・本文訂正)
墨筆 (注示符・本文訂正)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「廿二瑜伽記十二下」 (小口)

〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十二上 (刷題簽)

〔内題〕 瑜伽論記卷第十二_上

〔尾題〕 瑜伽論記卷第十二_{上終}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・〇糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四九丁 薄茶色表紙

(24)

- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正)
 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「廿三瑜伽記十二上」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十二下 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十二_下
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十二_下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三三丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符)

(25)

- 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「廿四瑜伽記十二下」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十三上 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十三_上
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十三_上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 六四丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 墨筆 (注釈・本文訂正)

(26)

- 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「廿五瑜伽記十三上」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十三下 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十三_下
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十三_下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 二三丁 薄茶色表紙

(27)

- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「廿六瑜伽記十三下」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十四上 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十四_上
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十四_上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三一丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 不審紙アリ

(28)

- 〔刊記〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「廿七瑜伽記十四上」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十四下 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十四_下
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十四_下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 五三丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

(29)

- 〔墨書〕 「廿八瑜伽記十四下」 (小口)
 〔外題〕 支那 撰述 瑜伽論記 十五上 (刷題簽)
 〔内題〕 瑜伽論記卷第十五_上
 〔尾題〕 瑜伽論記卷第十五_上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三八丁 薄茶色表紙
 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

(30) 〔墨書〕「廿九瑜伽記十五上」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十五下 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十五下
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十五下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三九丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「三十瑜伽記十五下」(小口)

(31) 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十六上 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十六上
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十六上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕「卅一瑜伽記十六上」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十六下 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十六下
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十六下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三〇丁 薄茶色表紙

(33) 〔墨書〕「卅二瑜伽記十六下」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十七上 (刷題簽)

〔刊記〕 (ナシ)

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔墨書〕「卅二瑜伽記十六下」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十七上 (刷題簽)

〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十七上
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十七上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

(34) 〔墨書〕「卅三瑜伽記十七上」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十七下 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十七下
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十七下終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

(35) 〔墨書〕「卅四瑜伽記十七下」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十八上 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十八上
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十八上終
 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五五丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

(36) 〔墨書〕「卅六瑜伽記十八上」(小口)
 〔外題〕支那 撰述 瑜伽論記 十八下 (刷題簽)
 〔内題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十八下
 〔尾題〕支那 撰述 瑜伽論記卷第十八下終
 〔体裁・法量等〕

〔本文〕 漢文・訓点附刻
 〔刊記〕 (ナシ)

- (37)
- 江戸時代板 二七・三×一九・二糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三五丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅七瑜伽記十八下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 十九上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第十九上_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第十九上_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 六二丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅八瑜伽記十九上」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 十九下 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第十九下_{下之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第十九下_{下之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・二×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅九瑜伽記十九下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 二十上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- (38)
- 江戸時代板 二七・三×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅一瑜伽記廿下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 廿一上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一上_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一上_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・三×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅二瑜伽記廿一上」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 廿一下 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一下_{下之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一下_{下之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅三瑜伽記廿一下」(小口)
- (39)
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅九瑜伽記十九下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 二十上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- (40)
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
- 〈墨書〉「四十瑜伽記廿上」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 二十下 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{下之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{下之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅三瑜伽記廿一下」(小口)
- (41)
- 江戸時代板 二七・三×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅一瑜伽記廿下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 廿一上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一上_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一上_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・三×一九・〇糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅二瑜伽記廿一上」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 廿一下 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一下_{下之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十一下_{下之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅三瑜伽記廿一下」(小口)
- (42)
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四〇丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈墨書〉「卅九瑜伽記十九下」(小口)
- 〈外題〉^{支那}撰述 瑜伽論記 二十上 (刷題簽)
- 〈内題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}
- 〈尾題〉^{撰述} 瑜伽論記卷第二十_{上之}終
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 五針
 袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻

(43) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 廿二上 (刷題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十二上之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十二上之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・三×一九・一糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「冊四瑜伽記廿二上」(小口)

(44) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 廿二下 (刷題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十二下之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十二下之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・四×一九・一糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「冊五瑜伽記廿二下」(小口)

(45) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 廿三上 (刷題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十三上之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十三上之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・三×一九・一糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四一丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「冊六瑜伽記廿三上」(小口)

(46) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 廿三下 (刷題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十三下之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十三下之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・三×一九・一糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三四丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「冊七瑜伽記廿三下」(小口)

(47) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 廿四上 (刷題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十四上之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十四上之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・三×一九・〇糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 二七丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「冊九瑜伽記廿四上」(小口)

(48) 〈外題〉^{支那} 瑜伽論記 二十四下 (書題簽)

〈内題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十四下之

〈尾題〉^{支那} 瑜伽論記卷第二十四下之終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・四×一九・二糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三七丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉京兆書館 出雲寺和泉掾／文臺屋治良兵衛／河南四良

右衛門／文臺屋多兵衛／梅井藤五郎／林氏徳兵衛

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「□瑜伽記廿四下」(小口)

35 十住毗婆沙論 8冊

(1) 〈外題〉十住毗婆沙論 一 (刷題簽)

〈内題〉十住毗婆沙論卷第一

〔尾題〕十住毗婆沙論卷第二
〔体裁・法量等〕

寛文六（一六六六）年板 二五・六×一七・八糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

黒インク（注釈）
〔刊記〕癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

（卷第一・第二末）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「呂／共八」（表紙貼紙、朱ニテ「呂」ヲ見消チシ「來」ト訂正スル）
「一」（小口）

〔版心題〕「十住毗婆沙論」

〔外題〕（題簽欠）

〔内題〕十住毗婆沙論卷第三
〔尾題〕十住毗婆沙論卷第四

〔体裁・法量等〕
寛文六（一六六六）年板 二五・五×一七・八糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

鉛筆（注釈・仮名・注示符）
〔刊記〕癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

（卷第三・第四末）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、見返）

〔墨書〕「二」（小口）
〔外題〕十住毗婆沙論三（刷題簽）
〔内題〕十住毗婆沙論卷第五

〔尾題〕十住毗婆沙論卷第六
〔体裁・法量等〕

寛文六（一六六六）年板 二五・五×一七・七糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四四丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

青インク（注釈・注示符）
鉛筆（注釈・注示符）

〔刊記〕癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

〔墨書〕「三」（小口）

〔外題〕十住毗婆沙論四（刷題簽）
〔内題〕十住毗婆沙論卷第七
〔尾題〕十住毗婆沙論卷第八

〔体裁・法量等〕

寛文六（一六六六）年板 二五・六×一七・七糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

鉛筆（注釈・注示符）
〔刊記〕癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

（卷第七・第八末）

〔墨書〕「四」（小口）
〔外題〕十住毗婆沙論五（刷題簽）
〔内題〕十住毗婆沙論卷第九

〔尾題〕十住毗婆沙論卷第十
〔体裁・法量等〕

寛文六（一六六六）年板 二五・六×一七・八糎 四針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
〔刊記〕癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

（卷第九・第十末）

〔墨書〕「五」（小口）

〔備考〕*「高野山龍光院内、河野光顯」宛、「本郷区動坂町、市川」差し出しの封筒入り書状（昭和六年消印）が

挟まれる。

(6) 〈外題〉 十住毗婆沙論 六 (刷題簽)

〈内題〉 十住毗婆沙論卷第十一

〈尾題〉 十住毗婆沙論卷第十二

〈体裁・法量等〉

寛文六(一六六六) 年板 二五・六×一七・八糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

(卷第十一・第十二末)

(7) 〈墨書〉 「六」(小口)

〈外題〉 十住毗婆沙論 七 (刷題簽)

〈内題〉 十住毗婆沙論卷第十三

〈尾題〉 十住毗婆沙論卷第十四

〈体裁・法量等〉

寛文六(一六六六) 年板 二五・六×一七・八糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三九丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

(卷第十三末)

(8) 〈墨書〉 「七」(小口)

〈外題〉 十住毗婆沙論 八尾 (刷題簽)

〈内題〉 十住毗婆沙論卷第十五

〈尾題〉 十住毗婆沙論卷第十七終

〈体裁・法量等〉

寛文六(一六六六) 年板 二五・六×一七・八糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七九丁 薄茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

〈刊記〉 癸卯歳高麗國分司大藏都監奉勅彫造

(卷第十五・十六末)

寛文六丙午年開板

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕 「八」(小口)

36 (1) 〔因縁〕 雜寶藏經

〔外題〕 雜寶藏經因縁 (刷題簽)

〔内題〕 雜寶藏經卷第一

〔尾題〕 雜寶藏經卷第一

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二八・〇×一九・八糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二三丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈敬炬捐資助刻／雜寶藏經卷第一 計字八千

七百九十箇／該銀四兩四錢 伏願生生福壽增崇世根

／塵清淨 古皖比丘海瓊對／崇禎三年春月徑山化城寺

識

〔墨書〕 「來／共八」(表紙)

「有要房」(最終丁ウ)

「雜寶藏經一」(小口)

〔版心題〕 「印度 雜寶藏經」

〔外題〕 雜寶藏經因縁 (刷題簽)

〔内題〕 雜寶藏經卷第二

〔尾題〕 雜寶藏經卷第二

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二八・〇×一九・七糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二四丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈敬炬捐資助刻／雜寶藏經卷第二 計字九千

零四十四箇／該銀四兩五錢二分二厘 伏願生生福壽增

／崇世世根塵清淨 古皖比丘海瓊對／崇禎庚午年春月

徑山化城寺識

〔墨書〕「宥要房」(最終丁才)

〔雜寶藏經二〕(小口)

(3) 〔外題〕^因 雜寶藏經^三 (刷題簽)

〔內題〕 雜寶藏經卷第三

〔尾題〕 雜寶藏經卷第三

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二八・〇×一九・七糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二六丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈徹炬捐資助刻／雜寶藏經卷第三 計字八千

六百九十八箇／該銀四兩六錢四分六厘 伏願生生福

／壽增崇世世根塵清淨 古皖比丘海瓊對／崇禎庚午年

春月徑山化城寺識

〔墨書〕「宥要房」(最終丁ウ)

〔雜寶藏經三〕(小口)

(4) 〔外題〕^因 雜寶藏經^四 (刷題簽)

〔內題〕 雜寶藏經卷第四

〔尾題〕 雜寶藏經卷第四

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二八・〇×一九・七糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二三丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈徹炬捐資助刻／雜寶藏經卷第四 計字八千

二百九十箇／該銀四兩一錢五分 伏願生生福壽增崇世

／世根塵清淨 古皖比丘海瓊對／崇禎三年夏月徑山化

城寺識

〔墨書〕「宥要房」(最終丁ウ)

〔雜寶藏經四〕(小口)

(5) 〔外題〕^因 雜寶藏經^五 (書題簽)

〔內題〕 雜寶藏經卷第五

〔尾題〕 雜寶藏經卷第五

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二七・九×一九・八糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二二丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈徹炬捐資助刻／雜寶藏經卷第五 計字八千

零五十九箇／該銀四兩零一分五釐 伏願生生福壽增崇

／世世根塵清淨／召陵比丘在瑜對／崇禎三年秋月徑山

化城寺識

〔墨書〕「宥要房」(最終丁ウ)

〔雜寶藏經五〕(小口)

(6) 〔外題〕^因 雜寶藏經^六 (刷題簽)

〔內題〕 雜寶藏經卷第六

〔尾題〕 雜寶藏經卷第六

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二八・〇×一九・七糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二二丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈徹炬捐資助刻／雜寶藏經卷第六 計字八千

零十箇 該銀／四兩零四釐 伏願生生福壽增崇世根

塵／清淨 召陵比丘在瑜對／崇禎四年春月徑山化城寺

識

〔墨書〕「宥要房」(最終丁ウ)

〔雜寶藏經六〕(小口)

(7) 〔外題〕 (題簽欠)

〔內題〕 雜寶藏經卷第七

〔尾題〕 雜寶藏經卷第七

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二七・九×一九・八糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二二丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈傲炬捐貲助刻／雜寶藏經卷第七 計字七千

八百二十八箇／該銀三兩九錢一分四釐 伏願生生福

壽／増崇世世根塵清淨 古皖比丘海瓊對／崇禎四年仲

夏月徑山化城寺識

〔墨書〕 「有要房」(最終丁ウ)

「雜寶藏經七」(小口)

〔外題〕 雜寶藏經^八 (刷題簽)

〔内題〕 雜寶藏經卷第八

〔尾題〕 雜寶藏經卷第八

〔体裁・法量等〕

万治二(一六五九) 年板 二七・九×一九・八糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二二丁 紺青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 歸安居士沈傲炬捐貲助刻／雜寶藏經卷第八 計字八千

三百九十九箇／該銀四兩一錢九分九釐五毫 伏願／

生生福壽増崇世世根塵清淨／ 古皖比丘海瓊對／崇禎

四年季夏月徑山化城寺識

萬治歲次己亥臘月下浣版行□□

〔墨書〕 「有要房」(最終丁ウ)

「雜寶藏經八終」(小口)

37 瑜伽師地論略纂 16冊

(1) 〔外題〕 瑜伽略纂卷一 (直書)

〔内題〕 瑜伽師地論略纂卷第一

〔尾題〕 瑜伽師地論略纂第一

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行^(補写部分一〇行) 七二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(校合・朱引・合点・注示符・本文訂正)

墨筆(校合・仮名・返点・合符・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「圭峯」(单郭方印、一丁才)

〔墨書〕 「呂／共十六」(表紙貼紙、朱ニテ「呂」ヲ見消チシ「來」ト訂正スル)

「瑜伽略纂一」(小口)

〔版心題〕 (ナシ)

〔備考〕 *墨書補写丁あり。

〔外題〕 瑜伽略纂卷二 (直書)

〔内題〕 瑜伽師地論略纂卷第二

〔尾題〕 瑜伽師地論略纂卷第二

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行^(補写部分一〇行) 五三丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文

墨筆(校合・仮名・返点・合点・本文訂正)

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「圭峯」(单郭方印、一丁才)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕 「元禄庚辰十三年四月極長三日内六日／校合畢／辛巳之冬十二月十五日一見瑜伽之次点／朱改字」(尾題下)

「瑜伽略纂二」(小口)

〔備考〕 *墨書補写丁あり。

〔外題〕 瑜伽略纂第三 (直書)

〔内題〕 瑜伽師地論略纂第三

〔尾題〕 瑜伽師地論略纂卷第三

〔体裁・法量等〕

(3)

江戸時代板 二六・九×一九・〇糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁八行 (補写部分一〇行) 六五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・本文訂正)

墨筆 (注釈・校合・本文訂正)

朱書附箋 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〔墨書〕「三」(表紙)

〔備考〕「瑜伽略纂三」(小口)

〔外題〕瑜伽略纂卷四 (直書)

〔内題〕瑜伽師地論略纂卷第四

〔尾題〕瑜伽師地論略纂卷第四

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 (補写部分一〇行) 六三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (本文訂正)

墨筆 (校合・仮名・合符・本文訂正)

朱書附箋 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〔墨書〕「瑜伽略纂四」(小口)

〔備考〕*墨書補写丁あり。

〔外題〕瑜伽略纂第六 (直書)

〔内題〕瑜伽師地論略纂卷第五

〔尾題〕瑜伽師地論略纂卷第五

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 (補写部分一〇行) 七六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正)

墨筆 (本文訂正)

朱書附箋 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〔墨書〕「瑜伽略纂五」(小口)

〔備考〕*墨書補写丁あり。

〔外題〕瑜伽略纂卷五 (直書)

〔内題〕瑜伽師地論略纂卷第六

〔尾題〕瑜伽師地論略纂卷第六

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 (補写部分一〇行) 四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・注示符・本文訂正)

墨筆 (校合・本文訂正)

朱書附箋 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〔墨書〕「六」(表紙)

〔校合畢〕(見返)

〔備考〕*墨書補写丁あり。

〔外題〕瑜伽略纂第七 (直書)

〔内題〕瑜伽師地論略纂卷第七

〔尾題〕瑜伽師地論略纂卷第七 畢

〔体裁・法量等〕

(6)

(7)

(9)

- 〈袋綴〉 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・校合・注示符・本文訂正)
- 墨筆 (本文訂正)
- 不審紙アリ
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈墨書〉 「瑜伽略纂八」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂卷九 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第九
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

(8)

- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針
- 袋綴 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 薄茶色表紙
- 朱筆 (注釈・校合・注示符・本文訂正)
- 墨筆 (本文訂正)
- 不審紙アリ
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈墨書〉 「峯元禄十巳五月二日八刻書之畢及校考」/寛保元辛酉夏六月日賀州沙門泰輪調求焉也/洛西無盡蔵沙門得樂書」
(最終丁ウ)
- 「瑜伽略纂七」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂第八 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第八
- 〈尾題〉 瑜伽師地論略纂卷第八
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針
- 袋綴 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 薄茶色表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (校合・注示符・本文訂正)
- 朱書付箋 (注釈)
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈墨書〉 「瑜伽略纂八」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂卷九 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第九
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

(10)

- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針
- 袋綴 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 薄茶色表紙
- 朱筆 (注釈・校合・本文訂正)
- 墨筆 (本文訂正)
- 不審紙アリ
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈朱書〉 「校合畢」(見返)
- 〈墨書〉 「瑜伽略纂九」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂卷十 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第十
- 〈尾題〉 瑜伽師地論略纂卷第十
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・〇×一九・二糎 四針
- 袋綴 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 薄茶色表紙
- 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示符・本文訂正)
- 文訂正
- 墨筆 (仮名・返点)
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈墨印〉 「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)
- 〈墨書〉 「十」(表紙)
- 「瑜伽略纂十」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂第十一 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第十一
- 〈尾題〉 瑜伽師地論略纂卷第十一
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針

(11)

- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針
- 袋綴 界線ナシ (一頁八行(補写部分一〇行))
- 薄茶色表紙
- 朱筆 (注釈・校合・本文訂正)
- 墨筆 (本文訂正)
- 不審紙アリ
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「圭峯」(単郭方印、一丁才)
- 〈墨印〉 「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)
- 〈墨書〉 「十」(表紙)
- 「瑜伽略纂十」(小口)
- 〈備考〉 * 墨書補写丁あり。
- 〈外題〉 瑜伽略纂第十一 (直書)
- 〈内題〉 瑜伽師地論略纂卷第十一
- 〈尾題〉 瑜伽師地論略纂卷第十一
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代板 二七・一×一九・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行(補写部分二〇行) 五五丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・朱引・合点・注示符・本文訂正)

墨筆 (校合・合点・本文訂正)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〈朱書〉「校合畢」(見返)

〈墨書〉「十一」(表紙)

「瑜伽略纂十二」(小口)

〈備考〉*墨書補写丁あり。

〈外題〉瑜伽略纂卷十二 (直書)

〈内題〉瑜伽師地論略纂卷第十二

〈尾題〉瑜伽師地論略纂卷第十二終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・〇×一九・一 糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行(補写部分二〇行) 六七丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・朱引・注示符)

墨筆 (校合・合点・本文訂正)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〈墨書〉「十二」(表紙)

「瑜伽略纂十二」(小口)

〈備考〉*墨書補写丁あり。

〈外題〉瑜伽略纂第十三 (直書)

〈内題〉瑜伽師地論略纂卷第十三

〈尾題〉瑜伽師地論略纂卷第十三

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・〇×一九・二 糶 四針 袋綴

界線ナシ 一頁八行(補写部分二〇行) 丁数未詳 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文

墨筆 (本文訂正)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「圭峯」(単郭方印、一丁才)

〈墨書〉「十三」(表紙)

「瑜伽略纂十三」(小口)

〈備考〉*墨書補写丁あり。

*破損甚大、開卷不能。

〈外題〉瑜伽略纂卷十四 (直書)

〈内題〉(未詳)

〈尾題〉(未詳)

〈刊記〉(未詳)

〈墨書〉「瑜伽略纂十四」(小口)

〈備考〉*56函37(14)〜(16)、各冊癒着して分離・開卷不能。

(15)

〈外題〉(未詳)

〈内題〉(未詳)

〈尾題〉(未詳)

〈刊記〉(未詳)

〈墨書〉「瑜伽略纂十五」(小口)

〈備考〉*56函37(14)〜(16)、各冊癒着して分離・開卷不能。

(16)

〈外題〉(未詳)

〈内題〉(未詳)

〈尾題〉(未詳)

〈刊記〉(未詳)

〈墨書〉「瑜伽略纂十六」(小口)

〈備考〉*56函37(14)〜(16)、各冊癒着して分離・開卷不能。

(1) 〈外題〉指要抄折疑録 ^{上本之一} (書題簽)

〈扉題〉十不二門指要鈔序詳解折疑録卷上之本一

〈内題〉十不二門指要鈔序詳解折疑録卷上之本一

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×一七・一糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五五丁 藤色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・返点・朱引・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・内題下)

〈墨書〉「寒／共五」(表紙貼紙)

「来」(扉貼紙)

(2) 〈外題〉指要抄折疑録 ^{上本之四} (書題簽)

〈扉題〉十不二門指要抄詳解折疑録卷上本之四

〈内題〉十不二門指要鈔詳解折疑録卷上本之四

〈尾題〉詳解折疑録卷上本之四

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四六丁 藤色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

(3) 〈外題〉指要抄折疑録 ^{上本之三} (書題簽)

〈扉題〉十不二門指要抄詳解折疑録卷上末之二

〈内題〉十不二門指要鈔詳解折疑録卷上末之二

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三一丁 藤色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・返点・朱引・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈外題〉指要抄折疑録 ^{下本之一} (書題簽)

〈扉題〉十不二門指要鈔詳解折疑録卷下本之一

〈内題〉十不二門指要鈔詳解折疑録卷下本之一

〈尾題〉詳解折疑録下本之一

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四一丁 藤色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・返点・朱引・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〈外題〉指要抄折疑録 ^{下本之二} (書題簽)

〈扉題〉十不二門指要鈔詳解折疑録下本二之卷

〈内題〉指要鈔詳解折疑録卷下本之二

〈尾題〉指要鈔詳解折疑録卷下本之二

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糶 四針

39 三論宗判談集

(1) 〈外題〉三論宗判談集第一 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・〇糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四〇丁 茶色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈) 〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、見返)

〈墨書〉「美」^(朱書)(表紙)

「寒／共三」(表紙)

(2) 〈外題〉三論宗判談集第二 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三一丁 茶色表紙

〈本文〉漢文

3 冊

(3)

朱筆(注釈) 〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、見返)

〈外題〉三論宗判談集第三^終 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三〇丁 茶色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈) 〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、見返・最終丁

ウ)

40 指要抄開題

〈外題〉指要抄開題 完 (書題簽)

〈扉題〉指要抄詳解開題

〈内題〉①指要抄詳解開題

②詳解海眼法師序講録

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・一糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 一八丁 藤色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符) 〈本文

同筆〉

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

1 冊

42

- 〔校正〕 本有今無偈論 1冊
- 〔外題〕 正 本有今無偈論 全 (刷題簽)
- 〔内題〕 涅槃經本有今無偈論
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 天明四(一七八四)年頃板 二六・四×一八・四糎 四針

41

大乘四論玄義記

1冊

- 〔外題〕 大乘四論玄義記 完 (直書)
- 〔扉題〕 無依無得大乘四論玄義記
- 〔内題〕 无依无得大乘四論玄義記
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 二五・〇×一八・〇糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六二丁 藤色表紙
- 〔本文〕 漢文
- 〔奥書〕 顕慶三年歲次戊午年十二月六日興輪寺學問僧／法安爲
大皇及内殿故敬奉義章也 紙廿三張
- 〔朱書〕 「寒」(表紙)
- 〔墨書〕 「隆鎮」(表紙)
- 〔奥書〕 寛政八年丙辰春三月下旬於大坂小橋護廣堂寫／焉 如
是講録実^ニ此^ト之事也若節^トと章句之間不^レハ^レ了^レ了^レ違
十妙不二己心一念性具三千即空假中之圓／旨徒募材於
四方不^レ造^ニ營宝処樓臺^一者也願但解^{スル}了^レ法門^一自^リ
一微塵許^ニ終^ニ至^リ教觀不二之極底^一令^メ下^メ正法^ヲ流^ニ傳^フ
弥勒三會^ノ春^ニ而永塞^キ邪流之淵川^一一切服法^ノ衣^ニ者絶^一
和合^不云^中獅子身中^ノ虫^上此報^{スル}仏祖之^ノ鴻恩^一者著歟
〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・内題下)
- 〔墨書〕 「寒」(表紙貼紙)

43

大乘掌珍論

1冊

- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 九丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 浪華遅月菴藏版／製本發行所 書肆^{大坂堺筋塩町}／増田源兵衛
- 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙・一丁才)
- 〔墨書〕 「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、一丁ウ)
- 〔墨書〕 「金／全」(表紙貼紙、朱ニテ「金」ヲ見消チシ「寒」
ト訂正スル)
- 〔版心題〕 「涅槃經本有今無偈論」
- 〔備考〕 * 「天明甲辰春正月／播磨沙門智暉選」(刻本有今無
論序)
- * 「天明四年甲辰春二月／南海沙門^{道神}謹識」(刻本有
今無論後序)
- 〔外題〕 大乘掌珍論 全 (刷題簽)
- 〔内題〕 大乘掌珍論卷上
- 〔尾題〕 大乘掌珍論卷下
- 〔体裁・法量等〕
- 安永三(一七七四)年板 二七・三×一九・二糎 五針
- 袋綴 四周单辺 一頁一〇行 四二丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 安永三甲午年三月吉旦／浪華書林^{心齋橋南詰} 丹波屋半兵衛
- 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕 「冬／完」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」
ト訂正スル)
- 〔版心題〕 「大乘掌珍論」
- 〔備考〕 * 卷上・下を収める。

44

大乘掌珍論

1冊

45 三論玄義檢幽鈔

5冊

- (1) (外題) (題簽欠)
- (内題) 三論玄義檢幽集第三
- (尾題) 三論玄義檢幽集第三
- (体裁・法量等)
- 寛文元(一六六一)年板 二七・二×一七・一糎 五針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四二丁 灰紫色表紙
- (本文) 漢文・訓点附刻
- (刊記) (ナシ)
- (朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- (墨印) 「榮信」(单郭丸印、一丁才)
- (墨書) 「武陽/舜彦房」(表紙)
- 「榮信」(一丁才)
- 「共七」(背)
- 「玄義鈔三」(小口)
- (版心題) 「三論檢幽集」
- (外題) 大乘掌珍論全 (刷題簽)
- (内題) 大乘掌珍論卷上
- (尾題) 大乘掌珍論卷下
- (体裁・法量等)
- 安永三(一七七四)年板 二六・八×一八・五糎 四針
- 袋綴 四周单辺 一頁一〇行 四二丁 灰紫色表紙
- (本文) 漢文・訓点附刻
- (刊記) 安永三甲午年三月吉旦/浪華書林 心齋橋南詰 丹波屋半兵衛
- (朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- (墨書) 「冬/完」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」ト訂正スル)
- (版心題) 「大乘掌珍論」
- (備考) *卷上・下を収める。後刷本か。

(2)

- (備考) *56函6の僚卷。
- (外題) 三論玄義檢幽鈔^四 (刷題簽)
- (内題) 三論玄義 ●「言十僉」幽集第四
- (尾題) 四之卷終
- (体裁・法量等)
- 寛文元(一六六一)年板 二七・二×一七・一糎 五針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六八丁 灰紫色表紙
- (本文) 漢文・訓点附刻
- (刊記) (ナシ)
- (朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- (墨印) 「榮信」(单郭丸印、一丁才)
- (墨書) 「武陽/舜彦房」(表紙)
- 「榮信」(一丁才)
- 「共七」(背)
- 「玄義鈔四」(小口)

(3)

- (外題) 三論玄義檢幽鈔^五 (刷題簽)
- (内題) 三論玄義檢幽集第五
- (尾題) 三論玄義檢幽集第五
- (体裁・法量等)
- 寛文元(一六六一)年板 二七・三×一七・一糎 五針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 八一丁 灰紫色表紙
- (本文) 漢文・訓点附刻
- (刊記) (ナシ)
- (朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- (墨印) 「榮信」(单郭丸印、一丁才)
- (墨書) 「武陽/舜彦房」(表紙)
- 「榮信」(一丁才)
- 「共七」(背)
- 「玄義鈔五」(小口)
- (外題) 三論玄義檢幽鈔^六 (刷題簽)

(4)

(1) 46 中觀論疏
(外題) 「中論」^(卷三) 疏三 (刷題簽)

10冊

(内題) 三論玄義檢幽集第六
(尾題) 三論玄義檢幽集第六
(体裁・法量等)

寛文元(一六六一)年板 二七・三×一七・〇糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五八丁 灰紫色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

(刊記) (ナシ)

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(墨印) 「榮信」(单郭丸印、一丁才)

(墨書) 「武陽/舜彦房」(表紙)

「榮信」(一丁才)

「共七」(背)

「玄義鈔六」(小口)

(5) (外題) 三論玄義檢幽鈔^七 (刷題簽)

(内題) 三論玄檢幽集第七

(尾題) 三論玄檢幽集卷第七

(体裁・法量等)

寛文元(一六六一)年板 二七・三×一七・〇糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六三丁 灰紫色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

(刊記) 寛文元^{辛丑}年孟秋吉日/中野小左衛門梓行

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(墨印) 「榮信」(单郭丸印、一丁才)

(墨書) 「武陽/舜彦房」(表紙)

「榮信」(一丁才)

「共七」(背)

「玄義鈔七」(小口)

(内題) 中觀論疏卷第一^本
(尾題) 中觀論疏卷第一^{末畢}
(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・六×一九・三糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七二丁 青綠色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

(刊記) (ナシ)

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(墨書) 「冬/共十」(表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」

ト訂正スル)

「唵」(表紙)

「一中論疏本末」(小口)

(版心題) 「中疏」

(2) (外題) 中論疏^{二上下} (刷題簽)

(内題) 中觀論疏卷第二^本

(尾題) 中觀論疏卷第二^{末畢}

(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五三丁 青綠色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

(刊記) (ナシ)

(朱印) 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

(墨書) 「一中論疏本末」(小口)

(外題) 中論疏^{三本末} (刷題簽)

(内題) 中觀論疏卷第三^本

(尾題) 中觀論疏卷第三^末

(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七〇丁 青綠色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

- (4)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「三中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{四七下} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第四^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷第四^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六二丁 青綠色表紙

- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「四中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{五本末} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第五^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷第五^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六九丁 青綠色表紙

- (6)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「五中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{六本末} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第六^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷第六^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五〇丁 青綠色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻

- (7)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「六中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{七本末} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第七^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷第七^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五〇丁 青綠色表紙

- (8)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「七中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{八本末} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第八^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷八^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五九丁 青綠色表紙

- (9)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「八中論疏本末」(小口)
- 〔外題〕中論疏^{九本末} (刷題簽)
- 〔内題〕中觀論疏卷第九^本
- 〔尾題〕中觀論疏卷第九^末
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六一丁 青綠色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻

47
百論

- (10)
- 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)
 - 〔墨書〕 「九中論疏本末」 (小口)
 - 〔外題〕 中論疏^{十本末} (刷題簽)
 - 〔内題〕 中觀論疏卷第十^本
 - 〔尾題〕 中觀論疏卷第十^末畢
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針
 - 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七七丁 青緑色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 - 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)
 - 〔墨書〕 「十中論疏本末」 (小口)
 - 〔外題〕 (題簽欠)
 - 〔序題〕 百論序
 - 〔内題〕 百論捨罪福品第一 卷上
 - 〔尾題〕 百論卷下
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代板 二五・八×一八・七糎 四針
 - 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五一丁 紺色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 - 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)
 - 〔墨書〕 「冬／完」 (表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」ト訂正スル)
 - 〔版心題〕 「百論」
 - 〔備考〕 *卷上・下を収める。

1冊

48
中論

- (1)
- 〔外題〕 (題簽欠)
 - 〔内題〕 中論卷第一
 - 〔尾題〕 中論卷第一
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代板 二七・四×一九・一糎 四針
 - 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二七丁 紺色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 - 朱筆 (句切点)
 - 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)
 - 〔墨印〕 「□宜」 (单郭丸印、最終丁ウ)
 - 〔墨書〕 「冬／共四」 (表紙貼紙、朱ニテ「冬」ヲ見消チシ「寒」ト訂正スル)
 - 〔中論一〕 (小口)
 - (2)
 - 〔版心題〕 「中論」
 - 〔外題〕 中論^二 (刷題簽)
 - 〔内題〕 中論卷第二
 - 〔尾題〕 中論卷第二
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代板 二七・五×一九・二糎 四針
 - 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四〇丁 紺色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻
 - 朱筆 (注示符)
 - 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」 (双郭長方印、一丁才)
 - 〔墨印〕 「□宜」 (单郭丸印、最終丁ウ)
 - 〔墨書〕 「中論二」 (小口)
 - 〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。
 - (3)
 - 〔外題〕 中論^三 (刷題簽)

4冊

- (4) (内題) (未詳)
 (尾題) (未詳)
 (体裁・法量等)
 江戸時代板 二七・五×一九・二糎 四針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 丁数未詳 紺色表紙
 (備考) *56函48 (3) (4) は癒着し、分離・開卷不能。
 (外題) (未詳)
 (内題) (未詳)
 (尾題) (未詳)
 (備考) *56函48 (3) (4) は癒着し、分離・開卷不能。

49 法華經考異

- (1) (外題) 法華經考異 上 (刷題簽)

(内題) 妙法蓮華經考異上
 (尾題) 妙法蓮華經考異上
 (体裁・法量等)

江戸時代板 二五・八×一八・二糎 四針

袋綴 四周单辺 一頁九行 六〇丁 茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「列／共二／法華經考異」(表紙上包)

「天下和順日月清明／五穀豐熟萬民／愷樂／大日本六十

六国圜別納經」(後見返)

(版心題) (ナシ)

(外題) 法華經考異 下 (刷題簽)

(内題) 妙法蓮華經考異下

(尾題) 妙法蓮華經考異下

(体裁・法量等)

江戸時代板 二五・八×一八・四糎 四針

袋綴 四周单辺 一頁九行 五五丁 茶色表紙

2冊

50 法華經入疏

- (1) (外題) 法華經入疏 下上 (書題簽)

(内題) 妙法蓮華經卷第一上

(尾題) 妙法蓮華經卷第一上

(体裁・法量等)

江戸時代板 二七・五×一九・二糎 五針

袋綴 四周单辺 一頁八行 八四丁 紺色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注

示符)

墨筆 (注釈・仮名)

角筆 (仮名)

不審紙アリ

(刊記) (ナシ)

(墨印) 「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)

(朱書) 「阿州無盡山藏書」(後見返)

(墨書) 「麗／共十二」(表紙貼紙、朱ニテ「麗」ヲ見消チシ「列」

ト訂正スル)

「普門院之内／祐光」(朱書) (後見返)

「法華入疏一上」(小口)

(版心題) 「法華入疏」

〔支那撰述〕

(備考) *「皆／元禄丁丑九月下浣沙門光謙／謹撰」(刻法華

入疏序)

(2) (外題) □□法華經入疏 下 (刷題簽)

(内題) 妙法蓮華經卷第一下

〔尾題〕 妙法蓮華經卷第一下
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・三糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁八行 六五丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (單郭長方印、見返)

〔墨書〕 「莊嚴院藏書」 (後見返)

〔普門院祐光求之〕 (朱消) (後見返)

(3)

〔外題〕

〔内題〕 妙法蓮華經卷第二上

〔尾題〕 妙法蓮華經卷第二上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・三糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁八行 六五丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・返点・朱引・句切点・注示符・本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「普門院祐光之」 (後見返)

〔三法華入疏二上〕 (小口)

〔外題〕

〔内題〕 妙法蓮華經卷第二下

〔尾題〕 妙法蓮華經卷第二下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・七×一九・四糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁八行 三九丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
朱筆 (仮名・返点・注示符・本文訂正)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「普門院之内祐光」 (後見返)

〔四法華入疏二下〕 (小口)

〔外題〕 妙法蓮華經入疏^{三上} (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經卷第三上

〔尾題〕 妙法蓮華經藥草喻品第五

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・六×一九・四糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁八行 二二丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻
墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「フモ院祐光求之」 (後見返)

〔五法華入疏三上〕 (小口)

〔外題〕 妙法蓮華經入疏^{三下} (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經卷第三下

〔尾題〕 妙法蓮華經卷第三下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・六×一九・四糎 五針

袋綴 四周単辺 一頁八行 四七丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「フモン祐光之」 (後見返)

〔六法華入疏三下〕 (小口)

〔外題〕 妙法蓮華經入疏^{四上} (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經卷第四上

〔尾題〕 妙法蓮華經卷第四上

〔体裁・法量等〕

- (8) 江戸時代板 二七・六×一九・四糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁八行 五六丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「普門院祐光求之」(後見返)
 「七法華入疏四上」(小口)
 〈外題〉 ^{支那撰述} 法華經入疏 ^{四下} (刷題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經卷第四下
 〈尾題〉 妙法蓮華經卷第四
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁八行 二二丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「石動山／普門之内／祐光之」(後見返)
 「八法華入疏四下」(小口)
 〈外題〉 ^{支那撰述} 法華經入疏 ^{五上} (刷題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經卷第五上
 〈尾題〉 (未詳)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・八×一九・四糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁八行 丁数未詳 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (未詳)
 〈墨書〉 「九法華入疏五上」(小口)
 〈備考〉 *破損甚大、開卷不能。
 〈外題〉 ^{支那撰述} 法華經入疏 ^四 (刷題簽)
 〈内題〉 (未詳)
 〈尾題〉 (未詳)
 〈体裁・法量等〉

- (9) 江戸時代板 二七・七×一九・三糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁八行 丁数未詳 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (未詳)
 〈墨書〉 「麗／共十二」(表紙貼紙)
 「十法華入疏五下」(小口)
 〈外題〉 ^{支那撰述} *破損甚大、開卷不能。
 法華經入疏 ^四 (刷題簽)
 〈内題〉 (未詳)
 〈尾題〉 (未詳)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・七×一九・三糎 五針
 袋綴 四周単辺 一頁八行 丁数未詳 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (未詳)
 〈墨書〉 「十一法華入疏六上」(小口)
 〈備考〉 *破損甚大、開卷不能。
 *紺色表紙の一部分だけ残存する。
 (10) 江戸時代板 二六・七×一九・〇糎 四針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 一一丁 薄茶色表紙
 〈本文〉 漢文
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈朱印〉 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
 「墨書」 「杲／完」(表紙貼紙、朱ニテ「杲」ヲ見消チシ「張」

51

1冊

ト訂正スル)
〔支那撰述〕「四教儀科文」

52 観音玄義記條箇 1冊

〔外題〕 観音玄義記條箇 全 (書題簽)

〔内題〕 観音玄義記條箇

〔尾題〕 観音義疏記略條目^終

〔体裁・法量等〕

延宝三(一六七五) 年板 二七・七×一九・一糶 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 延宝三^{乙卯}年仲夏日

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「來」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔全〕 (表紙貼紙)

〔観音別行記條箇〕 (小口)

〔版心題〕 「別行條目」

53 〔支那撰述〕 註金剛鉾論 1冊

〔外題〕 撰述 註金剛鉾論 完 (刷題簽)

〔内題〕 註金剛鉾論

〔尾題〕 註金鉾論^終

〔体裁・法量等〕

天和三(一六八三) 年板 二六・〇×一八・六糶 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・句切点)

墨筆 (注釈・校合・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕 天和三年 長谷川市良兵衛／淺野久兵衛

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔朱書〕 「隆山(花押)」(後見返、上から墨書される)

〔墨書〕 「來」(表紙貼紙、墨ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔全〕 (表紙貼紙)

〔護持者〕 「沙門快道」(墨消) (見返)

〔隆賢(花押)〕 (後見返)

〔注金剛鉾論全〕 (小口)

〔版心題〕 「註金鉾論」

54 金鉾論消毒 1冊

〔外題〕 金鉾論消毒 (刷題簽)

〔内題〕 金鉾論^{四依章 關提章}

〔尾題〕 金鉾論消毒^{四依章 關提章}

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一八・五糶 四針

袋綴 四周单辺 一頁一〇行 五二丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 平安城住内喜宗格居士同喜助各捐銀二十五兩／共刻／

金鉾論消毒一卷 伏願 以此功勳 不遇邪師／歸入正道 速登覺岸 正徳甲午五月日

〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「來」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔全〕 (表紙貼紙)

〔全 金消毒〕 (小口)

〔版心題〕 「金鉾論消毒」^{四依章 關提章}

55 金鉾論消毒 1冊

〔外題〕 金鉾論消毒 (刷題簽)

56

妙法蓮華經開題

- 〔内題〕 金鉾論消毒
- 〔尾題〕 金鉾論消毒
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二七・二×一八・四糎 四針
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (朱引・注示符)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕 平安城住木村七左衛門 銀二十五兩／同源太郎 方金二片／紫峯清雲信尼 銀五兩壹錢 俱薦／嘉屋了運居士實相妙眞信女速登覺岸／智海上座 方金壹片 共助刻此／金鉾論消毒一卷 伏願／以此功勳 袂無明瞶 明見佛性 如觀掌果／正徳癸巳八月乙酉
- 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔掩口〕 (单郭方印、一丁才)
- 〔昱溪〕 (陰刻方印、一丁才)
- 〔墨書〕 「来」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)
- 〔全〕 (表紙貼紙)
- 〔版心題〕 「金鉾論消毒」
- 〔外題〕 (題簽欠)
- 〔内題〕 妙法蓮華經開題 壽量義 説附
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 享保二(一七一一) 年板 二七・四×一七・六糎 四針
- 袋綴 四周单辺 一頁八行 三一丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (注釈・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正)
- 墨筆 (注釈)

1冊

58

天台四教儀科文

- 〔外題〕 四教儀科文 (直書)
- 〔内題〕 天台四教儀科文
- 〔尾題〕 天台四教儀科文終
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二五・五×一七・八糎 四針
- 〔版心題〕 「支那 撰述 四教儀科文」
- 〔墨書〕 「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)
- 〔全〕 (表紙貼紙)

1冊

57

天台四教儀科文

- 〔外題〕 四教儀科 (直書)
- 〔内題〕 天台四教儀科文
- 〔尾題〕 天台四教儀科文終
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二六・一×一八・五糎 四針
- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行程度 一一丁 灰色表紙
- 〔刊記〕 漢文
- 〔本文〕 漢文
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)
- 〔墨書〕 「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)
- 〔全〕 (表紙貼紙)
- 〔版心題〕 「法華經開題壽量義説」(小口)
- 〔備考〕 * 「享保二年端月中浣沙彌慧弗謹跋」(法華開題壽量義説跋)
- 〔刊記〕 享保貳年丁酉孟春吉日／淺野久兵衛重雄開版
- 〔朱印〕 「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕 「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)
- 〔阿州沙門惠日〕 (後見返)
- 〔注法華開題壽量義説〕 (小口)
- 〔版心題〕 「法華經開題」(壽量義説)
- 〔備考〕 * 「享保二年端月中浣沙彌慧弗謹跋」(法華開題壽量義説跋)
- 青筆 (注釈)

1冊

袋綴 四周双边 一頁一〇行程度 一一丁 薄茶色表紙
〔本文〕漢文
不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ)「張」ト訂正スル

〔全〕(表紙貼紙)

〔沙門／實嚴〕(表紙)

〔地藏寺／道場〕(墨書) (見返)

〔版心題〕「支那撰述 四教儀科文」

59

〔支那撰述〕金剛錚釋文

(1) 〔外題〕金剛錚釋文上 (直書)

〔内題〕金剛錚釋文卷上

〔尾題〕金剛錚釋文上卷

〔体裁・法量等〕

正徳元(一七一)年板 二七・六×一九・〇糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

白筆(注釈・仮名)

角筆(仮名・返点)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「来」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ)「張」ト訂正スル

〔共三〕(表紙貼紙)

〔金剛錚釋文上〕(小口)

〔版心題〕「支那撰述 金剛錚釋文」

〔備考〕*「峯／寶永庚寅秋九月庚丑比叡寶珠／沙門可透和南

(2) 〔外題〕支那撰述 金剛錚釋文上 (刷題簽)

〔内題〕金剛錚釋文卷中

〔尾題〕金剛錚釋文卷中終

〔体裁・法量等〕

正徳元(一七一)年板 二七・八×一九・二糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・朱引・合点・注示符)

墨筆(注釈)

白筆(注釈・仮名・返点・合符)

角筆(仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「金剛錚釋中」(小口)

(3) 〔外題〕支那撰述 金剛錚釋文下 (刷題簽)

〔内題〕金剛錚釋文卷下

〔尾題〕金剛錚釋文卷下終

〔体裁・法量等〕

正徳元(一七一)年板 二七・八×一九・一糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 三六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・朱引・注示符・本文訂正)

白筆(注釈・仮名・返点・合符・注示符・本文訂正)

角筆(仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕正徳元辛卯夏 洛陽書肆山芸堂／中野五郎左衛門梓行

〔墨書〕「金剛錚釋文下」(小口)

60

〔博桑撰述〕四教儀集註增暉記

5冊

(1)

〔外題〕博桑 撰述 四教儀集註增暉記卷二 (刷題簽)

〔内題〕 四教儀集註增暉記卷之一

〔尾題〕 四教儀集註增暉記卷之一

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一一)年板 二七・六×一九・三糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一五行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)

墨筆 (注釈)

白筆 (注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)

〔墨書〕 「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共七〕(表紙貼紙)

〔無尽山〕(表紙)

〔共七〕(背)

〔四教儀集註增暉記一〕(小口)

〔版心題〕博桑 撰述 四教儀集註增暉記

〔備考〕 * 「統紀圖合四 爲三」と題する墨書紙片(二七・〇×九・〇)

一枚、墨書注釈紙片(二六・八×五・二)一枚が挟

まれる。

* 3函140 (5) (6) の僚卷。

(2)

〔外題〕 (題簽欠)

〔内題〕 四教儀集註增暉記卷二

〔尾題〕 四教儀集註增暉記卷之二

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一一)年板 二七・六×一九・二糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一五行 四七丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)

墨筆 (注釈)

白筆 (注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、見返)

〔墨書〕 「共七」(背)

〔備考〕 「四教儀集註增暉記二」(小口)

* 墨書注釈紙片(二六・六×三・六、二六・六×二二

・四)二枚が挟まれる。

(3)

〔外題〕博桑 撰述 四教儀集註增暉記卷三 (刷題簽)

〔内題〕 四教儀集註增暉記卷三

〔尾題〕 四教儀集註增暉記卷之三畢

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一一)年板 二七・六×一九・四糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一五行 五四丁 薄茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂

正)

墨筆 (注釈)

白筆 (注釈・仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「全七」(背)

〔備考〕 「四教儀集註增暉記三」(小口)

* 墨書注釈紙片(四・一×二〇・二、二二・五×一七

・〇)二枚が挟まれる。

(4)

〔外題〕博桑 撰述 四教儀集註增暉記卷四 (刷題簽)

〔内題〕四教儀集註增輝記卷之四

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一二) 年板 二七・六×一九・四糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一五行 五七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

白筆(注釈・仮名)

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「全七」(背)

〔四教儀集註增輝記四〕(小口)

(5)

〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕四教儀集註增輝記卷之七

〔尾題〕四教儀集註增輝記卷七^畢

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一二) 年板 二七・六×一九・二糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一五行 六六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・注示符)

墨筆(注釈)

白筆(注釈・仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕正徳第二壬辰歳杪秋月穀旦／皇圖鞏固／佛日增耀／聚

文堂尹弘／出雲寺元丘／文臺軒宇重／小山居知常／河

南氏武信／壽梓敬誌

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「共七」(背)

〔四教儀集註增輝記七〕(小口)

61

(1)

〔外題〕^{博桑撰述}四教儀集註增輝記^{卷五}

〔内題〕^{博桑撰述}四教儀集註增輝記卷五

〔尾題〕四教儀集註增輝記卷五^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二八・一×一九・四糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一五行 五四丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、表紙)

〔墨書〕「隆雄藏」(一丁才)

〔墨書〕「共七」(背)

〔版面心題〕^{扶桑撰述}「五集註增輝記」(小口)

〔備考〕*3 函 140 (1) (4) (7) の僚卷。

〔外題〕^{博桑撰述}四教儀集註增輝記^{卷六} (直書)

〔内題〕^{博桑撰述}四教儀集註增輝記卷六^畢

〔尾題〕四教儀集註增輝記卷六^畢

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二八・一×一九・三糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一五行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

- 62 四教集解標指鈔條目
- (1) 〔外題〕四教集解標指鈔條目^本 (刷題簽)
 〔内題〕天台四教集解標指鈔條目本
 〔尾題〕天台四教集解標指鈔條目本終
 〔体裁・法量等〕
 延宝八(一六八〇)年板 二七・九×一九・六糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四五丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)
 「共七」(表紙貼紙)
 「上集標條目本」(小口)
 〔版心題〕「四教集解標指鈔條目」
 〔外題〕四教集解標指鈔條目^末 (刷題簽)
 〔内題〕天台四教集解標指鈔條目末
 〔尾題〕天台四教集解標指鈔條目末終
 〔体裁・法量等〕
 延宝八(一六八〇)年板 二七・九×一九・六糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁八行 四三丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕延寶八年龍集庚申仲冬穀旦／書林伊藤次郎兵衛刊行
 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「下集標條目末」(小口)
- 2冊
- 63 止觀大意講録
- 〔外題〕止觀大意講録 (直書)
 〔内題〕止觀大意講録
 〔尾題〕止觀大意講録
 〔体裁・法量等〕
 享保十三(一七二八)年板 二七・三×一八・二糎 四針
 袋綴 四周单辺 一頁一〇行 四四丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕享保十三戊申年十一月上旬／台麓書林 佐野伊兵衛奉
 刻
 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「暑／完」(表紙貼紙、朱ニテ「暑」ヲ見消チシ「張」
 ト訂正スル)
 「止觀大意講録全」(小口)
 〔版心題〕「止觀大意講録」
- 1冊
- 64 内外境觀拾遺
- (1) 〔外題〕内外境觀拾遺一 (直書)
 〔内題〕内外境觀拾遺卷一
 〔尾題〕内外境觀拾遺卷一^終
 〔体裁・法量等〕
 正徳五(一七一五)年板 二七・七×一九・三糎 四針
 袋綴 四周单辺 一頁一三行 三六丁 薄茶色表紙
 〔本文〕片仮名
 朱筆(朱引)
 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「張／共五」(表紙貼紙)
 「指瑕反璧一」(小口)
- 5冊

(2) 〔版心題〕「彈拾遺」
 〔外題〕内外境觀拾遺 二 (直書)
 〔内題〕内外境觀拾遺卷二
 〔尾題〕内外境觀拾遺卷二^終
 〔体裁・法量等〕

正徳五(一七一五)年板 二七・七×一九・四糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一三行 三一丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「指瑕反璧二」(小口)

(3) 〔外題〕内外境觀拾遺 三 (直書)
 〔内題〕内外境觀拾遺卷三
 〔尾題〕内外境觀拾遺卷三^終
 〔体裁・法量等〕

正徳五(一七一五)年板 二七・六×一九・四糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一三行 三一丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「指瑕反璧三」(小口)

(4) 〔外題〕内外境觀拾遺 四 (直書)
 〔内題〕内外境觀拾遺卷四
 〔尾題〕内外境觀拾遺卷四^終
 〔体裁・法量等〕

正徳五(一七一五)年板 二七・七×一九・三糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一三行 二五丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名
 〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

(5) 〔墨書〕「指瑕反璧四」(小口)
 〔外題〕内外境觀拾遺 五 (直書)
 〔内題〕内外境觀拾遺卷五
 〔尾題〕内外境觀拾遺卷五^終
 〔体裁・法量等〕

正徳五(一七一五)年板 二七・七×一九・三糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一三行 四一丁 薄茶色表紙

〔本文〕片仮名
 〔刊記〕正徳第五歳旅乙未黄鐘月壽梓／境觀拾遺指瑕返璧五卷

／京兆全庫 佐野氏利有／河南氏武信識

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「指瑕反璧五了」(小口)

65 (1) 〔天台〕四教集解綱要鈔 9冊

〔外題〕四教儀集解綱要鈔 一 (直書)

〔内題〕天台四教集解諸文綱要鈔上之上

〔尾題〕天台四教集解諸文綱要鈔上之上^終

〔体裁・法量等〕

元禄十三(一七〇〇)年板 二七・七×一九・四糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一三行 四三丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・仮名・朱引・合点・注示符・本文訂正)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「□□□□」(陰刻方印、後見返)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔朱書〕「以三新本替之莫怪々々隆道(朱印)」

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共九〕(表紙貼紙)

(2)

- 〔快存〕(最終丁ウ)
 〔集解綱鈔一〕(小口)
 〈版心題〉「四教集解諸文綱要鈔」
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{上之中} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔上之中
 〈尾題〉天台 四教集解諸文綱要鈔上之中^終
 〈体裁・法量等〉
 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁一三行 四三丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・返点・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂
 正)

(3)

- 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〈墨書〉「快存」(最終丁ウ)
 〔集解綱鈔二〕(小口)
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{上之下} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔上之下
 〈尾題〉天台 四教集解諸文綱要鈔上之下^終
 〈体裁・法量等〉
 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁一三行 四四丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(朱引・句切点・合点・注示符)
 墨筆(注釈)
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「快存」(最終丁ウ)
 〔集解綱鈔三〕(小口)
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{中之上} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之上

(4)

- 〔快存〕(最終丁ウ)
 〔集解綱鈔三〕(小口)
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{中之上} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之上

(5)

- 〈尾題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之上^終
 〈体裁・法量等〉
 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁一三行 四二丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(朱引・句切点・合点・注示符)
 不審紙アリ
 〈刊記〉(ナシ)
 〈墨書〉「快存」(最終丁ウ)
 〔集解綱鈔四〕(小口)
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{中之中} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之中
 〈尾題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之中^終
 〈体裁・法量等〉
 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁一三行 四四丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(朱引・句切点・合点・注示符)
 〈刊記〉(ナシ)

(6)

- 〔集解綱鈔五〕(小口)
 〈外題〉天台 四教集解綱要鈔^{中之下} (刷題簽)
 〈内題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之下
 〈尾題〉天台 四教集解諸文綱要鈔中之下^終
 〈体裁・法量等〉
 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单边 一頁一三行 四一丁 薄茶色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(注釈・返点・朱引・句切点・合点・注示符)
 〈刊記〉(ナシ)

(9)

- 〔外題〕 天台 四教集解綱要鈔下之下終 (刷題簽)
- 〔内題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之下
- 〔尾題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之下終

(8)

- 〔外題〕 天台 四教集解綱要鈔下之中 (刷題簽)
- 〔内題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之中
- 〔尾題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之中終
- 〔体裁・法量等〕 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・六×一九・五糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一三行 四九丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符)
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
- 〔墨書〕 「快存」(最終丁ウ)
〔集解綱鈔八〕(小口)

(7)

- 〔墨書〕 「快存」(最終丁ウ)
〔集解綱鈔六〕(小口)
- 〔外題〕 天台 四教集解綱要鈔下之上 (刷題簽)
- 〔内題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之上
- 〔尾題〕 天台四教集解諸文綱要鈔下之上終
- 〔体裁・法量等〕 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・七×一九・五糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一三行 四六丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正)
- 墨書 (注釈)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「快存」(最終丁ウ)
〔集解綱鈔七〕(小口)

66

金光明經文句玄義科

- 〔体裁・法量等〕 元禄十三(一七〇〇)年板 二七・七×一九・五糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一三行 四五丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (朱引・句切点・合点・注示符)
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔朱印〕 「隆□之印」(陰刻方印、最終丁ウ)
- 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
- 〔朱書〕 「以「新本」替之莫怪」(最終丁ウ)
- 〔墨書〕 「快存」(最終丁ウ)
〔集解綱鈔九〕(小口)

1冊

67

金光明經文句并記

8冊

(1)

〔外題〕金光明經文句并記一之本 (刷題簽)

〔内題〕金光明經卷第一文句文 之一

〔尾題〕金光明經卷第一文句文 之一

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・五×一六・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁七行 七四丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔賀□〕(双郭長方印、一丁才)

〔□〕(双郭丸印、最終丁ウ)

〔墨書〕「麗／共八」(表紙貼紙、朱ニテ「麗」ヲ見消チシ「寒」ト

訂正スル)

〔金記一〕(小口)

〔版心題〕「金光明文句」

〔外題〕金光明經文句并記二之本 (刷題簽)

〔内題〕金光明經卷第一文句文 之一

〔尾題〕金光明經卷第一文句文 之一

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・五×一六・一糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁七行 八四丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・朱引・句切点・合点・本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

(3)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔賀□〕(双郭長方印、一丁才)

〔□〕(双郭丸印、最終丁ウ)

〔墨書〕「金記二」(小口)

〔外題〕金光明經文句并記三之本 (刷題簽)

〔内題〕金光明經卷第一文句文 之三

〔尾題〕金光明經卷第一文句文 之三

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・〇糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁七行 七九丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・合符・朱引・句切点・本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「賀□」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「金記三」(小口)

〔外題〕金光明經文句并記四之本 (刷題簽)

〔内題〕金光明經卷第一文句文 之四

〔尾題〕金光明經卷第一文句文 之四

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・三×一六・一糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁七行 七〇丁 茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・朱引・句切点・注示符・本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「賀□」(双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕「金記四」(小口)

〔外題〕金光明經文句并記五之末 (刷題簽)

〔内題〕金光明經卷第一文句文 之五

〔尾題〕 金光明經卷第一文句文 之五
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・一糶 四針

袋綴 四周单边 一頁七行 八二丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「賀□」 (双郭長方印、一丁才)

「□」 (双郭丸印、最終丁ウ)

〔墨書〕 「金記五」 (小口)

〔外題〕 金光明經文句并記六之本 (刷題簽)

〔内題〕 金光明經卷第二文句文 之六

〔尾題〕 金光明經卷第二文句文 之六

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・一糶 四針

袋綴 四周单边 一頁七行 八六丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「賀□」 (双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「金記六」 (小口)

〔外題〕 金光明經文句并記七之本 (刷題簽)

〔内題〕 金光明經卷第三文句文 之七

〔尾題〕 金光明經卷第三文句文 之七

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・〇糶 四針

袋綴 四周单边 一頁七行 九三丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符)
本文訂正)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「賀□」 (双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「金記七」 (小口)

〔外題〕 金光明經文句并記八之本 (刷題簽)

〔内題〕 金光明經卷第四文句文 之八

〔尾題〕 金光明經卷第四文句文 之八

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一六・二糶 四針

袋綴 四周单边 一頁七行 七〇丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (返点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆 (注釈)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「賀□」 (双郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「金記八」 (小口)

68 指要鈔聽書

〔1〕 指要鈔聽書 (直書)

〔外題〕 指要鈔聽書上

〔内題〕 指要鈔聽書上

〔尾題〕 指要鈔聽書上

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・六×一六・〇糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四八丁 藍色表紙

〔本文〕 片仮名

朱筆 (朱引) (本文同筆)

墨筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

〔刊記〕 (ナシ)

(2)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)
 〔墨書〕「来」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「寒」ト訂正スル)
 「共三」(表紙貼紙)
 「隆道」(表紙)

〔指要鈔聽書_上〕(剝離見返(原表紙))

〔無盡山〕(最終丁才)

〔指要聞書_上〕(小口)

〔外題〕指要鈔聽書_中 (直書)

〔内題〕指要鈔聽書_中

〔尾題〕指要鈔聽書_中

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・六×一六・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五〇丁 藍色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔指要鈔聽書_中〕(剝離見返(原表紙))

〔無盡山〕(後見返)

〔指要聞書_中〕(小口)

(3) 〔外題〕指要鈔聽書_下 (直書)

〔内題〕指要鈔聽書_下

〔尾題〕指要鈔聽書_下

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・六×一六・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四八丁 藍色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(本文訂正) (本文同筆)

69

(1)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、内題下)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔指要鈔聽書_下〕(剝離見返(原表紙))

〔無盡山〕(後見返)

〔指要聞書_下〕(小口)

〔重訂〕四教集解

〔外題〕天ム四教儀集解_上 (朱直書)

〔内題〕天台四教儀科解卷_上

〔尾題〕天台四教儀集解卷_上

〔体裁・法量等〕

元禄六(一六九三)年板 二八・〇×一八・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一行 七二丁 青綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「張」ト訂正スル)

〔共三〕(表紙貼紙)

〔共三卷〕(背)

〔四教集解_上〕(小口)

〔版心題〕「四教集解」

〔備考〕*「寛文己酉孟夏之朔獨師師蠻／把筆於洛東東西軒」

(天台四教儀集解卷_上并序)

*序の一丁分を補写する。

(2)

〔外題〕(題簽欠)

〔内題〕天台四教儀科解卷_中

- 〔尾題〕天台四教集解卷中
- 〔体裁・法量等〕元禄六（一六九三）年板 二八・〇×一八・八糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁二一行 八〇丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆（注釈・合点）
- 墨筆（注釈）
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕（ナシ）
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）
- 〔墨書〕「共三卷」（背）
- 〔四教集解 中』（小口）
- 〔外題〕^{重訂}四教集解 下（刷題簽）
- 〔内題〕天台四教儀科解卷下
- 〔尾題〕天台四教集解卷下
- 〔体裁・法量等〕元禄六（一六九三）年板 二八・〇×一八・八糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁二一行 八九丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆（注釈）
- 墨筆（注釈）
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕元禄六癸酉歲仲春日 重校／京烏丸二條上二町目三木 太郎右衛門梓行
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）
- 〔墨書〕「共三卷」（背）
- 〔四教集解 下』（小口）
- 〔支那撰述〕四明十義書科
- 〔外題〕^{支那撰述}四明十義書科 全（刷題簽）

1冊

71

- 〔内題〕四明十義書科
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕江戸時代板 二六・五×一七・五糎 四針
- 袋綴 四周单辺 一頁八行程度 二二丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕漢文
- 〔刊記〕（ナシ）
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）
- 〔墨書〕「寒」（表紙貼紙）
- 〔全』（表紙貼紙）
- 〔科四明十義書二』（小口）
- 〔版心題〕「義書科」
- 〔備考〕*56函71と一具。
- 〔支那撰述〕四明十義書
- 〔外題〕^{支那撰述}四明十義書 上（刷題簽）
- 〔内題〕四明十義書卷一
- 〔尾題〕四明十義書卷上
- 〔体裁・法量等〕延宝九（一六八一）年板 二六・六×一七・六糎 四針
- 袋綴 四周单辺 一頁九行 三九丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点）
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕（ナシ）
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（单郭長方印、見返）
- 〔墨書〕「寒」（表紙貼紙）
- 〔共二』（表紙貼紙）
- 〔四明十義書二』（小口）
- 〔版心題〕「義書」

2冊

(2)

〔備考〕*56函70と一具。

〔外題〕支那 四明十義書下 (刷題簽)

〔内題〕四明十義書卷下

〔尾題〕四明十義書卷下

〔体裁・法量等〕

延宝九(一六八一)年板 二六・六×一七・五糎 四針

袋綴 四周单边 一頁九行 四八丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・朱引・句切点)

墨筆(注釈)

〔刊記〕延寶九年辛酉中秋吉旦／中野孫三郎／村田勝五郎／板行

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)

〔墨書〕「四明十義書全三卷／莊嚴院宝□教／半□佗／念夢居士／寄付了」(後見返)

「四明十義書三」(小口)

72 妙法蓮華經科註

〔外題〕(ナシ)・素紙題簽

〔内題〕妙法蓮華經科註卷第一中序品之餘

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・四×一九・四糎 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 四五丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・声点・朱引・句切点・合点・注示符)

墨筆(注釈・仮名)

白筆(注釈・仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱書〕「序品餘」(表紙)

1冊

73

妙法蓮華經玄義輯略

〔外題〕妙法蓮華經玄義輯略全 (書題簽)

〔内題〕妙法蓮華經玄義輯略

〔尾題〕妙法蓮華經玄義輯略終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三五丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・朱引・句切点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〔刊記〕永嘉王應學刻

〔墨書〕「劍／完」(表紙貼紙、朱ニテ「劍」ヲ見消チシ「列」ト訂正スル)

「破本」(表紙)

「法華之科注」(小口)

〔版心題〕支那 法華玄義輯略

〔外題〕妙法蓮華經玄義輯略

〔内題〕妙法蓮華經玄義輯略全

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・二×一九・一糎 五針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三三丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

不審紙アリ

〔朱書〕「法華一中」(小口)

〔版心題〕「法華新註」

〔墨書〕「共十二」(背)

1冊

1冊

(2)

- 〔版心題〕〔支那〕 法華文句記〔撰述〕
- 〔外題〕〔題簽欠〕
- 〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第二

75 法華文句記會本

(1)

30冊

- 〔刊記〕 (未詳)
- 〔墨書〕 「劍／完」 (表紙貼紙、朱ニテ「劍」ヲ見消チシ「列」ト訂正スル)
- 〔備考〕 * 墨書注釈紙片 (一一・三×二九・二、一三・六×六・六) 二枚が挟まれる。
- 〔版心題〕〔支那〕 法華玄義輯略〔撰述〕
- 〔外題〕 法華文句記會本一 (書題簽)
- 〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第一
- 〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第一
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二六・三×一八・八糎 四針 袋綴 四周单边 一頁一〇行 九五丁 藍色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻 (句切点) 朱筆 (仮名・返点・朱引・注示符・本文訂正) 墨筆 (注釈)
- 〔刊記〕 桐邑陋巷居士顔廣瞻同妻顧氏施資刻此／法華文句記／釋如綱是如超林是宗法開共對杭州陳應元書／費有綱周于徳同刻／萬曆乙卯歲菩提菴識
- 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (単郭長方印、見返)
- 〔墨書〕 「寒」 (表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「列」ト訂正スル) 〔共三十〕 (表紙貼紙)
- 〔版心題〕〔支那〕 法華文句記〔撰述〕
- 〔外題〕〔題簽欠〕
- 〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第二

(3)

- 〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第二
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針 袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻 (句切点) 不審紙アリ
- 〔刊記〕 陋巷居士顔廣瞻同／妻顧氏捨資敬刻
- 〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (単郭長方印、見返)
- 〔墨書〕 「法華文句記會本二」 (小口)
- 〔外題〕 法華文句記會本三 (刷題簽)
- 〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第三
- 〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第三
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針 袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻 (句切点) 不審紙アリ
- 〔刊記〕 陋巷居士顔廣瞻同／妻顧氏捨資敬刻
- 〔墨書〕 「法華文句記會本三」 (小口)
- 〔外題〕 法華文句記會本四 (刷題簽)
- 〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第四
- 〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第四
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代板 二六・三×一八・八糎 四針 袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻 (句切点) 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正) 墨筆 (注釈)
- 〔刊記〕 陋巷居士顔廣瞻同／妻顧氏捨資敬刻

(5)

- 〔墨書〕「法華文句記會本四」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^五 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第五
 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第五
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二六・四×一八・八糶 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五九丁 藍色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注
 示符)

(6)

- 不審紙アリ
 〔刊記〕陋巷居士顔廣階同／妻顧氏捨資敬刻
 〔墨書〕「法華文句記會本五」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^六 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第六
 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第六
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二六・三×一八・八糶 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六三丁 藍色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)
 朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符・
 本文訂正)

(7)

- 不審紙アリ
 〔刊記〕陋巷居士顔廣階同／妻顧氏捨資敬刻
 〔墨書〕「法華文句記會本六」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^七 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第七
 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第七
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二六・四×一八・八糶 四針

(8)

- 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)
 朱筆(仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符)
 〔刊記〕陋巷居士顔廣階同／妻顧氏捨資敬刻
 〔墨書〕「法華文句記會本七」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^八 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第八
 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第八終
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二六・四×一八・八糶 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 六二丁 藍色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)
 朱筆(返点・朱引・句切点・合点・注示符・本文訂正)
 墨筆(仮名・返点・合符)
 不審紙アリ

(9)

- 〔刊記〕陋巷居士顔廣階同／妻顧氏捨資敬刻
 〔墨書〕「法華文句記會本八」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^九 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第九
 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第九
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二六・四×一八・八糶 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五九丁 藍色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示
 符)

(10)

- 墨筆(注釈・仮名・返点)
 〔刊記〕陋巷居士顔廣階同／妻顧氏捨資敬刻
 〔墨書〕「法華文句記會本九」(小口)
 〔外題〕法華文句記會本^十 (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十
〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五四丁 藍色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻（句切点）

朱筆（仮名・返点・合点・注示符）
墨筆（注釈・仮名・返点）

不審紙アリ

〔刊記〕 陋巷居士顔廣膳同／妻顧氏捨資敬刻

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」（單郭長方印、見返）

〔墨書〕 「法華文句記會本十」（小口）

〔備考〕 *刷題簽註「妙法蓮華經卷上」が挟まれる。56函81（3）
の剥離題簽。

〔11〕 〔外題〕 法華文句記會本十一（刷題簽）

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十一

〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十一

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻（句切点）

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符）
墨筆（注釈・仮名・返点・注示符）

〔刊記〕 陋巷居士顔學道同／妻沈氏捨資敬刻

〔墨書〕 「法華文句記會本十一」（小口）

〔外題〕 法華文句記會本十二（刷題簽）

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十二

〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十二

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・二×一八・七糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五六丁 藍色表紙
〔本文〕 漢文・訓点附刻（句切点）

朱筆（仮名・返点・合符・朱引・注示符）
〔刊記〕 陋巷居士顔學道同／妻沈氏捨資敬刻

〔墨書〕 「法華文句記會本十二」（小口）

〔13〕 〔外題〕 法華文句記會本十三（刷題簽）

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十三

〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十三

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五六丁 藍色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻（句切点）

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示符）
墨筆（注釈）

〔刊記〕 陋巷居士顔廣膳同／妻顧氏捨資敬刻

〔墨書〕 「法華文句記會本十三」（小口）

〔外題〕 法華文句記會本十四（刷題簽）

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十四

〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十四

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・六糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁一〇行 五五丁 藍色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻（句切点）

朱筆（注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符）
墨筆（仮名・返点）

〔刊記〕 陋巷佛弟子顔／俊英捨資敬刻

〔墨書〕 「法華文句記會本十四」（小口）

〔外題〕 （ナシ・素紙題簽）

〔内題〕 妙法蓮華經文句記卷第十五

〔尾題〕 妙法蓮華經文句記卷第十五

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・六糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 六二丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(仮名・返点・合点)

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)

〈刊記〉陋巷佛弟子顔/俊英捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本十五」(小口)

〈外題〉法華文句記會本^{十六} (刷題簽)

〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第十六

〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第十六

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点・注示符)

墨筆(仮名・返点)

〈刊記〉陋巷居士顔廣膳同/妻顧氏捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本十六」(小口)

〈備考〉*刷題簽「大日經疏第三鈔^{八日/九 八十三之 日/十日 八十五}」が挟まれる。

〈外題〉法華文句記會本^{十七} (刷題簽)

〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第十七

〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第十七

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五五丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(仮名・返点・朱引・合点・注示符)

墨筆(仮名・返点)

〈刊記〉顔廣膳/敬刻

(18)

〈墨書〉「法華文句記會本十七」(小口)

〈外題〉法華文句記會本^{十八} (刷題簽)

〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第十八

〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第十八

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五九丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(仮名・返点・朱引・句切点・合点)

〈刊記〉陋巷佛弟子顔/俊傑捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本十八」(小口)

〈外題〉(ナシ・素紙題簽)

〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第十九

〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第十九

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・六糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(仮名・返点・朱引・合点)

〈刊記〉陋巷佛弟子顔/俊豪捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本十九」(小口)

〈外題〉法華文句記會本^{二十} (刷題簽)

〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第二十

〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第二十

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 六三丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(注釈・返点・朱引・合点)

墨筆(注釈(乱丁に関する書き付け))

(19)

(20)

(21)

- 〔刊記〕顏廣階／敬刻
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
- 〔墨書〕「法華文句記會本廿」(小口)
- 〔外題〕法華文句記會本^{二十一} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十一
- 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十一
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

墨筆(注釈(乱丁に關する書き付け))

〔刊記〕顏廣階／敬刻

〔墨書〕「法華文句記會本廿一」(小口)

〔外題〕法華文句記會本^{二十一} (刷題簽)

〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十二

〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十二

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(返点・朱引・合点)

〔刊記〕陋巷居士顏廣階同／妻顧氏捨資敬刻

〔墨書〕「法華文句記會本廿二」(小口)

〔外題〕(ナシ)・素紙題簽

〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十三

〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十三

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

(24)

- 朱筆(仮名・返点・朱引・合点)
- 〔刊記〕吳興居士顧諾 嚴嘉延／新安居士吳騰蛟 程廷沐 程廷藩 吳應科／吳應秋 吳應梯 吳應璧 吳元士 吳光□／吳光震 吳光寰 吳光宏 程夢鰲 程周高／李應泰 金佛長 吳光前 程周鼎 吳光大／吳明鼎 吳明銓 吳明翼 吳試 吳用草／吳昌齡 吳伯正 黃志敏 吳文鼎 吳道儀／吳中俊 吳中仕 吳靈嘉 吳元樂 吳從誠／吳從恭 桐邑蔣欽／釋海澄 釋寂曇 釋通玄施資敬刻

〔墨書〕「法華文句記會本廿三」(小口)

〔外題〕法華文句記會本^{二十四} (刷題簽)

〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十四

〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十四

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五九丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(仮名・返点・朱引・合点・注示符)

〔刊記〕陋巷居士顏廣階同／妻顧氏捨資敬刻

〔墨書〕「法華文句記會本廿四」(小口)

〔外題〕法華文句記會本^{二十五} (刷題簽)

〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十五

〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十五

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・五×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五九丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(返点・朱引・合点)

不審紙アリ

〔刊記〕陋巷居士顏廣階同／妻顧氏捨資敬刻

(23)

- 〔刊記〕顏廣階／敬刻
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
- 〔墨書〕「法華文句記會本廿」(小口)
- 〔外題〕法華文句記會本^{二十一} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十一
- 〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十一
- 〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

朱筆(返点・朱引・合点)

〔刊記〕陋巷居士顏廣階同／妻顧氏捨資敬刻

〔墨書〕「法華文句記會本廿二」(小口)

〔外題〕(ナシ)・素紙題簽

〔内題〕妙法蓮華經文句記卷第二十三

〔尾題〕妙法蓮華經文句記卷第二十三

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻(句切点)

(26)

- 〈墨書〉「法華文句記會本廿五」(小口)
- 〈外題〉法華文句記會本^{二十六} (刷題簽)
- 〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第二十六
- 〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第二十六
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・七糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一〇行 五八丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

〈刊記〉陋巷居士顔廣階同/妻顧氏捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本廿六」(小口)

(27)

- 〈外題〉法華文句記會本^{二十七} (刷題簽)
- 〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第二十七
- 〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第二十七
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

〈刊記〉陋巷居士顔廣階同/妻顧氏捨資敬刻

〈墨書〉「法華文句記會本廿七」(小口)

(28)

- 〈外題〉(ナシ・素紙題簽)
- 〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第二十八
- 〈尾題〉(後欠)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一〇行 五五丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

〈刊記〉陋巷居士顔廣階同/妻顧氏捨資敬刻(卷三十末より)

〈墨書〉「法華文句記會本廿八」(小口)

〈備考〉*最終の第五六丁は、卷三十の卷末に綴じられる。

(29)

〈外題〉法華文句記會本^{二十九} (刷題簽)

- 〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第二十九
- 〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第二十九
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・九糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一〇行 六〇丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

〈刊記〉陋巷居士顔廣階同/妻顧氏捨資敬刻

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「法華文句記會本廿九」(小口)

(30)

- 〈外題〉法華文句記會本^{三十終} (刷題簽)
- 〈内題〉妙法蓮華經文句記卷第三十
- 〈尾題〉妙法蓮華經文句記卷第三十
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・四×一八・八糎 四針
袋綴 四周单边 一頁一〇行 五六丁 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻(句切点)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨印〉「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〈墨書〉「終 法華文句記會本三十」(小口)

〈備考〉*第五六丁は、卷二八の最終丁(第五六丁)を綴じる。

76 指要秘決

〈外題〉指要秘決 (朱直書)

〈内題〉指要秘決

〈尾題〉指要鈔決終

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・六×一五・五糎 四針
袋綴 四周双边 一頁一〇行 三七丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・朱引・合点・注示符)

墨筆(注釈)
不審紙アリ

〔刊記〕長谷川／市郎兵衛開板

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」(双郭長方印、一丁才)

〔墨印〕「義澄」(双郭方印、一丁才・内題下)

〔墨書〕「全」(表紙)

〔享保十一^{丙午}五月求之／惠能持〕(見返)

〔山口^(墨消)〕(後表紙)

〔指要鈔秘決〕(小口)

〔版心題〕「指要抄」

〔備考〕*上卷・下卷を収める。

77 法華經釋謙順記

〔外題〕法華經釋謙順記 (刷題簽)

〔内題〕法華經釋謙順記

〔尾題〕法華經釋謙順記^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・七×一八・六糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁六行 五九丁 灰色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕浪華書林 河内屋宇兵衛監司

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「列」ト訂正スル)

〔全〕(表紙貼紙)

〔版心題〕「法華經釋謙順記」

〔備考〕*金剛佛子妙瑞記

78 法華經釋謙順記

〔外題〕法華經釋謙順記 (刷題簽)

〔内題〕法華經釋謙順記

1冊

〔尾題〕法華經釋謙順記^終
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一八・五糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁六行 五九丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(本文訂正)

〔刊記〕浪華書林 河内屋宇兵衛監司

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「列」ト訂正スル)

〔全〕(表紙貼紙)

〔法華謙順記全〕(小口)

〔版心題〕「法華經釋謙順記」

〔備考〕*金剛佛子妙瑞記

79 法華經釋謙順記

〔外題〕法華經釋謙順記 (刷題簽)

〔内題〕法華經釋謙順記

〔尾題〕法華經釋謙順記^終

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・二×一八・五糶 四針

袋綴 四周単辺 一頁六行 五九丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・校合・仮名・声点・朱引・合点・注示符・本文訂正)

墨筆(注釈)

〔刊記〕浪華書林 河内屋宇兵衛監司

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、見返)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「列」ト訂正スル)

〔全〕(表紙貼紙)

〔法華經釋謙順記全〕(小口)

1冊

80 法華十不同慧給記

3冊

(1) (外題) 法華十不同慧給記^{卷上} (刷題簽)

(内題) 法華十不同問答慧給記卷上^{并序}

(尾題) 法華十不同問答慧給記卷上

(体裁・法量等)

寛延三(一七五〇)年板 二七・六×一九・二糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四三丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・朱引・合点・本文訂正)

墨筆(注釈)

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「崑」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ「列」ト訂正スル)

「共三」(表紙貼紙)

「快光」(後見返)

「惠給記上」(小口)

(版心題) 「十不同慧給記」

(備考) *金剛峯寺沙門妙瑞記

(2) (外題) 法華十不同慧給記^{卷中} (刷題簽)

(内題) 法華十不同問答慧給記卷中

(尾題) 法華十不同問答慧給記卷中^終

(体裁・法量等)

寛延三(一七五〇)年板 二七・五×一九・二糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四五丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・合符・朱引・句切点・合点・注示符・

本文訂正)

墨筆(注釈)

(3)

(刊記) (ナシ)

(墨書) 「快光」(後見返)

「惠給記中」(小口)

(外題) (ナシ・素紙題簽)

(内題) 法華經密號問答慧給記卷下

(尾題) 法華經密號問答慧給記卷下^終

(体裁・法量等)

寛延三(一七五〇)年板 二七・六×一九・二糶 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 五一丁 薄茶色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符・本文訂正)

墨筆(注釈)

(刊記) 寛延三^{庚午}歲二月吉旦

京師書林 / 堀川通松原上ル町 八尾清兵衛 / 油小路通六角下ル町 梅井藤右衛門 / 二條通車屋町角 村上勘兵衛 / 梓行

(墨書) 「快光」(後見返)

「惠給記下」(小口)

(科註) 妙法蓮華經

(外題) 妙法蓮華經^{一之} (刷題簽)

(内題) 科註妙法蓮華經卷第一之上

(尾題) 科註妙法蓮華經卷第一之上

(体裁・法量等)

元禄四(一六九二)年板 二九・〇×一九・八糶 四針

袋綴 四周单边 一頁八行 五一丁 青綠色表紙

(本文) 漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・注示符)

墨筆(仮名)

不審紙アリ

(刊記) (ナシ)

10冊

(4)

- 〔墨書〕「三科註法華二上」(小口)
- 〔外題〕(題簽欠)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經二之下
- 〔尾題〕科註妙法蓮華經卷第二之下

(3)

- 〔墨書〕「二科註法華一下」(小口)
- 〔備考〕*剝離した題簽は、56函75(10)に挟まれる。
- 〔外題〕(題簽欠)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第二之上
- 〔尾題〕科註妙法蓮華經卷第二之上
- 〔体裁・法量等〕
元禄四(一六九一)年板 二九・一×一九・八糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁八行 五二丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)
不審紙アリ
- 〔刊記〕(ナシ)

(2)

- 〔墨書〕「劍ノ共十」(表紙貼紙、朱ニテ「劍」ヲ見消チシ「列」ト訂正スル)
- 「二科註法華一上」(小口)
- 〔版心題〕「妙科」
- 〔外題〕(題簽欠)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第一之下
- 〔尾題〕科註妙法蓮華經卷第一之下
- 〔体裁・法量等〕
元禄四(一六九一)年板 二九・〇×一九・九糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁八行 四七丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点)
墨筆(注釈・本文訂正)
- 〔刊記〕(ナシ)

(7)

- 〔墨書〕「六科註法華四卷」(小口)
- 〔外題〕註科妙法蓮華經五卷 (刷題簽)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
袋綴 四周単辺 一頁八行 四八丁 青綠色表紙
- 元禄四(一六九一)年板 二九・〇×二〇・〇糎 四針

(6)

- 〔墨書〕「五科註法華三卷」(小口)
- 〔外題〕註科妙法蓮華經四卷 (刷題簽)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第四
- 〔尾題〕妙法蓮華經卷第四
- 〔体裁・法量等〕
元禄四(一六九一)年板 二九・一×一九・九糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁八行 六一丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(注釈)
墨筆(注釈)
- 〔刊記〕(ナシ)

(5)

- 〔外題〕(題簽欠)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第三
- 〔尾題〕科註妙法蓮華經卷第三
- 〔体裁・法量等〕
元禄四(一六九一)年板 二九・一×一九・九糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁八行 六一丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(注釈)
墨筆(注釈)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨書〕「四科註法華二下」(小口)
- 〔備考〕*墨書注釈紙片(二七・五×三七・七)一枚が挟まれる。
- 〔外題〕(題簽欠)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第三
- 〔尾題〕科註妙法蓮華經卷第三
- 〔体裁・法量等〕
元禄四(一六九一)年板 二九・〇×一九・八糎 四針
袋綴 四周単辺 一頁八行 三三丁 青綠色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
朱筆(本文訂正)
- 〔刊記〕(ナシ)

- (8)
- 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第五
 〔尾題〕妙法蓮華經卷第五
 〔体裁・法量等〕
 元禄四(一六九一)年板 二九・〇×一九・〇 糰 四針
 袋綴 四周单边 一頁八行 五八丁 青綠色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 不審紙アリ
 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨書〕「七科註法華五卷」(小口)
 〔外題〕^科註妙法蓮華經^六 (刷題簽)
 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第六
 〔尾題〕妙法蓮華經卷第六
 〔体裁・法量等〕
 元禄四(一六九一)年板 二九・〇×二〇・〇 糰 四針
 袋綴 四周单边 一頁八行 五三丁 青綠色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨書〕「八科註法華六卷」(小口)
 〔外題〕^科註妙法蓮華經^七 (刷題簽)
 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第七
 〔尾題〕妙法蓮華經卷第七
 〔体裁・法量等〕
 元禄四(一六九一)年板 二九・〇×二〇・〇 糰 四針
 袋綴 四周单边 一頁八行 四二丁 青綠色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)
 〔墨書〕「九科註法華七卷」(小口)
 〔外題〕^科註妙法蓮華經^八 (刷題簽)
 〔内題〕科註妙法蓮華經卷第八
 〔尾題〕妙法蓮華經卷第八

- 82 妙法蓮華經科註
- (1)
- 〔外題〕法花蓮華經科註一 (書題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經科註
 〔尾題〕妙法蓮華經弘傳序^終
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二七・四×一九・二 糰 五針
 袋綴 四周双边 一頁一〇行 三四丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕温州府永嘉縣華益郷二都永昌堡内居住／太學生王至袞
 辛巳本命七月初八日未時生／偕妻周氏戊戌本命四月初
 七日戌時生／捐銀四兩助刻祈求早賜男者
 〔朱書〕「列／共十四」(表紙)
 〔墨書〕「法華之註序一」(小口)
 〔版心題〕^{支那}「法華科註序」
 〔備考〕*上天竺講寺住山比丘一如集註
 〔外題〕^本妙法蓮華經科註^一 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經卷第一
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代板 二七・一×一九・二 糰 五針
 袋綴 四周双边 一頁一〇行 六二丁 紺色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
- (2)

〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「劍ノ共十四」(表紙貼紙、朱ニテ「劍ヲ見消チシ」列ト訂正スル)

(3) 〔外題〕「法華科註一本二」(小口) 〔刷題簽〕
〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕妙法蓮華經科註卷第一^終
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・一×一九・二糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六四丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

(4) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「法華科註一末三」(小口) 〔刷題簽〕
〔外題〕妙法蓮華經科註^本 〔刷題簽〕

〔内題〕妙法蓮華經科註卷第二
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・〇×一九・二糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 六九丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

(5) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「法華科註一本四」(小口) 〔刷題簽〕
〔外題〕妙法蓮華經科註^末 〔刷題簽〕

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕妙法蓮華經科註卷第二^終
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・二×一九・三糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五六丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

(6) 〔墨書〕「法華科註一末五」(小口)
〔外題〕妙法蓮華經科註^三 〔刷題簽〕
〔内題〕妙法蓮華經科註卷第三

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・二×一九・二糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 三五丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

(7) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「法華科註三本六」(小口)
〔外題〕(ナシ・素紙題簽)

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕妙法蓮華經科註卷第三^終
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・二×一九・二糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四三丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

(8) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「法華科註三末七」(小口) 〔刷題簽〕
〔外題〕妙法蓮華經科註^本 〔刷題簽〕

〔内題〕妙法蓮華經科註卷第四
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・四糎 五針
袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四二丁 紺色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻

(9) 〔刊記〕(ナシ)
〔墨書〕「法華科註四本八」(小口) 〔刷題簽〕
〔外題〕妙法蓮華經科註^末 〔刷題簽〕

〔内題〕(ナシ)

(10)

- 〔尾題〕 妙法蓮華經科註卷第四^終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四〇丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「法華科註四末九」(小口)
 〈外題〉 妙法蓮華經科註^{本 五卷} (刷題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經科註卷第五
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

(11)

- 江戸時代板 二七・二×一九・三糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五七丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「法華科註五本十」(小口)
 〈外題〉 妙法蓮華經科註^{本 四卷} (刷題簽)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 妙法蓮華經科註卷第五^終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・三×一九・三糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 五八丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)

(12)

- 〈墨書〉 「法華科註五末十一」(小口)
 〈外題〉 妙法蓮華經科註^{本 六卷} (刷題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經科註卷第六
 〈尾題〉 妙法蓮華經科註卷第六^終
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・二×一九・三糶 五針

(13)

- 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 七〇丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「法華科註六本末十二」(小口)
 〈外題〉 (ナシ・素紙題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經科註卷第七
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・二×一九・二糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四五丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「法華科註七本十三」(小口)
 〈外題〉 (ナシ・素紙題簽)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (後欠)
 〈体裁・法量等〉

(14)

- 江戸時代板 二七・二×一九・三糶 五針
 袋綴 四周双辺 一頁一〇行 四五丁 紺色表紙
 〈本文〉 漢文・訓点附刻
 〈刊記〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「法華科註七末十四」(小口)
 〈備考〉 *乱丁あり。

83

妙法蓮華經科註

- 〈外題〉 妙法蓮花經科註 (書題簽)
 〈内題〉 妙法蓮華經科註
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二七・二×一九・三糶 五針

1冊

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四八丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「劍／完」 (表紙貼紙、朱ニテ「劍」ヲ見消チシ「列」ト訂正スル)

〔法華之科分〕 (小口)

〔版心題〕 (ナシ)

〔備考〕 *後嶼沙門正路重排

84 妙法蓮華經科分

〔外題〕 妙法蓮華經科分^{〔×註〕}

〔内題〕 妙法蓮華經註科

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二七・三×一九・三糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一〇行 四八丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・注示符)

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「劍／完」 (表紙貼紙、朱ニテ「劍」ヲ見消チシ「列」ト訂正スル)

〔法華之科分〕 (小口)

〔版心題〕 (ナシ)

〔備考〕 *後嶼沙門正路重排

85 四教儀集註半字談

(1) 〔外題〕 (題簽欠)

〔扉題〕 四教儀集註半字談 [慧澄和尚著／全部五冊]

〔内題〕 四教儀集註半字談卷之一

〔尾題〕 四教儀集註半字談卷之一

5冊

1冊

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年板 二五・六×一八・七糎 五針

袋綴 四周双边 一頁七行 七九丁 灰色表紙

〔本文〕 片仮名

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「法梁藏書之印」 (單郭長方印、内題下)

〔朱書〕 「列」 (表紙)

〔墨書〕 「共四」 (表紙)

〔版心題〕 「四教儀集註半字談」

〔備考〕 *沙門癡空著

〔外題〕 四教儀集註半字談 一一 (刷題簽)

〔内題〕 四教儀集註半字談卷之二

〔尾題〕 四教儀集註半字談卷之二

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年板 二五・四×一八・八糎 五針

袋綴 四周双边 一頁七行 七六丁 灰色表紙

〔本文〕 片仮名

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「法梁藏書之印」 (單郭長方印、内題下)

〔朱書〕 「列」 (表紙)

〔外題〕 四教儀集註半字談 三三 (刷題簽)

〔内題〕 四教儀集註半字談卷之三

〔尾題〕 四教儀集註半字談卷之三

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年板 二五・五×一八・八糎 五針

袋綴 四周双边 一頁七行 六六丁 灰色表紙

〔本文〕 片仮名

〔刊記〕 (ナシ)

(4)

〔朱印〕「法梁藏書之印」(單郭長方印、内題下)
 〔朱書〕「列」(表紙)
 〔外題〕(題簽欠)
 〔内題〕四教儀集註半字談卷之四
 〔尾題〕四教儀集註半字談卷之四
 〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年板 二五・五×一八・七糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁七行 六六丁 灰色表紙

〔本文〕片仮名

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「法梁藏書之印」(單郭長方印、内題下)

〔朱書〕「列」(表紙)

〔外題〕四教儀集註半字談 五 (刷題簽)

〔内題〕四教儀集註半字談卷之五

〔尾題〕四教儀集註半字談卷之五^畢

〔体裁・法量等〕

嘉永二(一八四九)年板 二五・五×一八・八糎 五針
 袋綴 四周双辺 一頁七行 六一丁 灰色表紙

〔本文〕片仮名

〔刊記〕嘉永二年己酉夏四月／御製本所／台宗書林

泉屋庄次郎

〔朱印〕「法梁藏書之印」(單郭長方印、内題下)

〔朱書〕「列」(表紙)

〔墨書〕「西讚州／丸山法梁／所藏」(後見返)

86 觀經疏妙宗鈔講錄

(1)

〔外題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷上 (書題簽)
 〔内題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷上
 〔尾題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷上
 〔体裁・法量等〕

2冊

87

(1)

〔支那撰述〕法華經入疏
 〔外題〕^{支那撰述}法華經入疏^上 (刷題簽)
 〔内題〕妙法蓮華經卷第一上
 〔尾題〕妙法蓮華經卷第一上
 〔体裁・法量等〕
 元祿十一(一六九八)年板 二七・五×一九・五糎 四針
 袋綴 四周单辺 一頁八行 九〇丁 灰茶色表紙

12冊

(2)

享保十三(一七二八)年板 二七・八×一八・二糎 四針
 袋綴 四周单辺 一頁一〇行 六一丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕(ナシ)
 〔朱印〕「堯觀」(單郭方印、一丁才)
 〔朱書〕「洪」(表紙)
 〔墨書〕「列／共二」(表紙)
 「妙宗講錄上」(小口)
 〔版心題〕「觀經疏鈔講錄」
 〔備考〕*苾芻光謙撰
 〔外題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷下 (書題簽)
 〔内題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷下
 〔尾題〕觀經疏妙宗鈔講錄卷下
 〔体裁・法量等〕
 享保十三年(一七二八)板 二七・九×一八・三糎 四針
 袋綴 四周单辺 一頁一〇行 五九丁 薄茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻
 〔刊記〕享保十三年戊申十一月吉旦／台宗書林 長谷川正右衛門謹彫

(3)

- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符)
- 墨筆(注釈)
- 青筆(注釈・注示符)
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔朱印〕「如□□□」(陰刻方印、見返)
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、序題下)
- 〔墨書〕「列共十二」(表紙)
- 「照然(朱印)」(見返)
- 「二入疏一上」(小口)
- 〔版心題〕^{支那}「法華入疏」^{撰述}
- 〔備考〕*「峇／元禄丁丑九月下浣沙門光謙／謹撰」(刻法華入疏序)
- *刷題簽「諸天傳 上」が挟まれる。
- 〔外題〕^{支那}法華經入疏^{二下} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經卷第一下
- 〔尾題〕妙法蓮華經卷第一下
- 〔体裁・法量等〕元禄十一(一六九八)年板 二七・五×一九・六糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 六五丁 灰茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符)
- 墨筆(注釈)
- 青筆(注釈・合点・注示符)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「二入疏一下」(小口)
- 〔外題〕^{支那}法華經入疏^{二上} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經卷第二上

(4)

- 〔尾題〕妙法蓮華經卷第二上
- 〔体裁・法量等〕元禄十一(一六九八)年板 二七・五×一九・六糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 六九丁 灰茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・句切点・合点)
- 墨筆(注釈・注示符・本文訂正)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「共十二」(背)
- 「三入疏二上」(小口)
- 〔外題〕^{支那}法華經入疏^{二下} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經卷第二下
- 〔尾題〕妙法蓮華經卷第二下
- 〔体裁・法量等〕元禄十一(一六九八)年板 二七・五×一九・六糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 三九丁 灰茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈・仮名・返点・句切点・注示符)
- 白筆(句切点・注示符)
- 〔刊記〕(ナシ)
- 〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(単郭長方印、一丁才)
- 〔墨書〕「四入疏二下」(小口)
- 〔外題〕^{支那}法華經入疏^{三上} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經卷第三上
- 〔尾題〕妙法蓮華經藥草喻品第五
- 〔体裁・法量等〕元禄十一(一六九八)年板 二七・六×一九・八糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 二二丁 灰茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻

(5)

- 〔外題〕^{支那}法華經入疏^{三上} (刷題簽)
- 〔内題〕妙法蓮華經卷第三上
- 〔尾題〕妙法蓮華經藥草喻品第五
- 〔体裁・法量等〕元禄十一(一六九八)年板 二七・六×一九・八糎 四針
- 袋綴 四周単辺 一頁八行 二二丁 灰茶色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・句切点・注示符）
墨筆（注釈）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、一丁才）

〔墨書〕「五入疏三上」（小口）

〔備考〕*墨書注釈紙片（二五・五×二五・一）一枚が挟まれる。

〔6〕〔外題〕支那撰述法華經入疏三下（刷題簽）

〔内題〕妙法蓮華經卷第三下

〔尾題〕妙法蓮華經卷第三下

〔体裁・法量等〕

元禄十一（一六九八）年板 二七・五×一九・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 四七丁 灰茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・句切点・注示符）
墨筆（注釈・本文訂正）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、一丁才）

〔墨書〕「六入疏三下」（小口）

〔外題〕支那撰述法華經入疏四上（刷題簽）

〔内題〕妙法蓮華經卷第四上

〔尾題〕妙法蓮華經卷第四上

〔体裁・法量等〕

元禄十一（一六九八）年板 二七・五×一九・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 五六丁 灰茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・句切点・注示符）
墨筆（注釈）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、一丁才）

〔8〕

〔墨書〕「七入疏四上」（小口）

〔外題〕支那撰述法華經入疏四下（刷題簽）

〔内題〕妙法蓮華經卷第四下

〔尾題〕妙法蓮華經卷第四下

〔体裁・法量等〕

元禄十一（一六九八）年板 二七・六×一九・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 二二丁 灰茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・句切点・注示符）
墨筆（校合）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、一丁才）

〔墨書〕「八入疏四下」（小口）

〔外題〕支那撰述法華經入疏五上（刷題簽）

〔内題〕妙法蓮華經卷第五上

〔尾題〕妙法蓮華經卷第五上

〔体裁・法量等〕

元禄十一（一六九八）年板 二七・六×一九・八糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 三〇丁 灰茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・句切点・注示符）
墨筆（注釈）

〔刊記〕（ナシ）

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」（単郭長方印、一丁才）

〔墨書〕「九入疏五上」（小口）

〔外題〕支那撰述法華經入疏五下（刷題簽）

〔内題〕妙法蓮華經卷第五下

〔尾題〕妙法蓮華經卷第五下

〔体裁・法量等〕

元禄十一（一六九八）年板 二七・六×一九・八糎 四針

〔9〕

〔10〕

袋綴 四周单边 一頁八行 六二丁 灰茶色表紙

88

〔支那撰述〕法華綸貫

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔外題〕支那撰述法華綸貫 (刷題簽)

朱筆 (仮名・返点・句切点・合点・注示符)

〔内題〕妙法蓮華經綸貫

墨筆 (注釈・仮名)

〔尾題〕妙法蓮華經綸貫

〔刊記〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、一丁才)

江戶時代板 二七・六×一九・一糎 五針

〔外題〕支那撰述法華經入疏六 (刷題簽)

袋綴 四周单边 一頁二行 二〇丁 灰茶色表紙

〔内題〕妙法蓮華經卷第六

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔尾題〕妙法蓮華經卷第六

朱筆 (注釈・仮名・返点・朱引・句切点・合点・注示符)

〔体裁・法量等〕

墨筆 (注釈)

元禄十一 (一六九八) 年板 二七・六×一九・七糎 四針

〔刊記〕(ナシ)

袋綴 四周单边 一頁八行 六二丁 灰茶色表紙

〔朱印〕「探賢」(单郭方印、見返)

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔墨書〕「完」(表紙貼紙)

朱筆 (注釈・仮名・返点・句切点・注示符)

〔版心題〕「法華綸貫全」(小口)

墨筆 (注釈)

〔備考〕*古吳藕益道人智旭述

〔刊記〕(ナシ)

*破損甚大。

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、一丁才)

〔備考〕

〔外題〕支那撰述法華經入疏七 (刷題簽)

法華綸貫

1冊

〔内題〕妙法蓮華經卷第七

〔外題〕法華綸貫 (書題簽)

〔尾題〕妙法蓮華經卷第七

〔内題〕妙法蓮華經綸貫

〔体裁・法量等〕

〔尾題〕妙法蓮華經綸貫

元禄十一 (一六九八) 年板 二七・六×一九・七糎 四針

〔体裁・法量等〕

袋綴 四周单边 一頁八行 四九丁 灰茶色表紙

江戶時代板 二五・八×一八・六糎 四針

〔本文〕漢文・訓点附刻

袋綴 四周单边 一頁二行 二〇丁 灰茶色表紙

朱筆 (注釈・仮名・返点・句切点・合点・注示符)

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕元禄十一 戊寅初春吉日／書林 淺野久兵衛重惟

朱筆 (仮名・朱引・合点)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(单郭長方印、一丁才)

墨筆 (注釈)

〔墨書〕「十二入疏七全」(小口)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨印〕「無盡山莊嚴院」(單郭長方印、見返)
 〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ)「列」ト訂正スル
 〔完〕(表紙貼紙)
 〔莊嚴院宝藏書〕(後表紙)
 〔法華繪貫□〕(小口)
 〔版心題〕「法華繪貫」
 〔備考〕*古呉藕益道人智旭述
 *破損甚大、開卷不能。

8冊

90

〔支那撰述〕法華會義

〔外題〕〔法華會義〕一一二 (書題簽)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)

〔体裁・法量等〕
 元禄元(一六八八)年板 二五・七×一八・六糎 四針
 袋綴

〔刊記〕(未詳)

〔墨書〕「寒」(表紙貼紙、朱ニテ見消チシ)「列」ト訂正スル
 〔共八〕(表紙貼紙)

〔一法華會義一二〕(小口)

〔備考〕56函90 (1) (3) は癒着し、分離・開卷不能。

〔外題〕(未詳)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)

〔墨書〕「二法華會義三四」(小口)

〔備考〕56函90 (1) (3) は癒着し、分離・開卷不能。

〔3〕

〔外題〕(未詳)

〔内題〕(未詳)

〔尾題〕(未詳)
 〔墨書〕「三法華會義五六」(小口)

〔4〕

〔備考〕56函90 (1) (3) は癒着し、分離・開卷不能。

〔外題〕(ナシ・素紙題簽)

〔内題〕妙法蓮華經台宗會義卷二之餘

〔尾題〕妙法蓮華經台宗會義卷三之二
 〔体裁・法量等〕
 元禄元(一六八八)年板 二五・八×一八・七糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁一二行 四八丁 灰茶色表紙
 〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・朱引・注示符)

墨筆(注釈・仮名・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「四法華會義七八」(小口)

〔版心題〕「法華會義」

〔備考〕*古呉後學藕益智旭述

〔外題〕法華會義 九十 (刷題簽)

〔内題〕妙法蓮華經台宗會義卷四之一

〔尾題〕妙法蓮華經台宗會義卷四之二

〔体裁・法量等〕

元禄元(一六八八)年板 二五・八×一八・七糎 四針
 袋綴 四周単辺 一頁一二行 七八丁 灰茶色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻
 朱筆(仮名・朱引・注示符)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「五法華會義九十」(小口)

〔外題〕法華會義 十一十二 (刷題簽)

〔内題〕妙法蓮華經台宗會義卷五之一

〔尾題〕妙法蓮華經台宗會義卷五之二

〔体裁・法量等〕

元禄元(一六八八)年板 二五・七×一八・六糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一二行 八二丁 灰茶色表紙

91 昭和新纂 國譯大藏經

20 冊

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・朱引・注示符)

墨筆 (注釈)

(1) 宗典部第一卷 天台宗聖典
* 昭和五 (一九三〇) 年一月活字出版、東方書院。

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「六法華會義^{十一}」 (小口)

〔備考〕 * 破損甚大。

〔外題〕 ^{支那 撰述} 法華會義 十三十四 (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經台宗會義卷五之三

〔尾題〕 妙法蓮華經□□□□

〔体裁・法量等〕

元禄元 (一六八八) 年板 二五・八×一八・六糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一二行 八七丁 灰茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨書〕 「七法華會義^{十三}」 (小口)

〔備考〕 * 破損甚大、開卷不能。

〔外題〕 ^圖 法華會義 十五十六 (刷題簽)

〔内題〕 妙法蓮華經台宗會義卷七之一

〔尾題〕 妙法蓮華經台宗會義卷七之二

〔体裁・法量等〕

元禄元 (一六八八) 年板 二五・五×一八・六糎 四針

袋綴 四周单边 一頁一二行 八七丁 灰茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名)

〔刊記〕 元禄元歳 / 河南四郎右衛門 / 植村藤右衛門

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」 (单郭長方印、見返)

〔墨書〕 「八法華會義^{十五}」 (小口)

〔備考〕 * 破損甚大、開卷不能。

(2) 宗典部第二卷 真言宗聖典
* 昭和四 (一九二九) 年二月活字出版、東方書院。

(3) 宗典部第三卷 浄土宗聖典
* 昭和四 (一九二九) 年八月活字出版、東方書院。

(4) 宗典部第四卷 眞宗聖典
* 昭和五 (一九三〇) 年四月活字出版、東方書院。

(5) 宗典部第五卷 曹洞宗聖典
* 昭和四 (一九二九) 年八月活字出版、東方書院。

(6) 宗典部第六卷 臨濟宗聖典
* 昭和四 (一九二九) 年四月活字出版、東方書院。

(7) 宗典部第七卷 日蓮宗聖典
* 昭和五 (一九三〇) 年九月活字出版、東方書院。

(8) 宗典部第八卷 華嚴宗、法相宗、律宗、融通念佛宗、時宗聖典
* 昭和四 (一九二九) 年十一月活字出版、東方書院。

(9) 宗典部第九卷 日本支那浄土門聖典
* 昭和四 (一九二九) 年七月活字出版、東方書院。

(10) 宗典部第十卷 日本支那聖道門聖典
* 昭和四 (一九二九) 年十二月活字出版、東方書院。

(11) 宗典部第十四卷 探玄記第一
* 昭和五 (一九三〇) 年九月活字出版、東方書院。

(12) 宗典部第一卷 法華三部經外五經
* 昭和四 (一九二九) 年五月活字出版、東方書院。

(13) 宗典部第二卷 浄土三部經外七經
* 昭和五 (一九三〇) 年二月活字出版、東方書院。

(14) 宗典部第五卷 涅槃經第一
* 昭和五 (一九三〇) 年七月活字出版、東方書院。

(15) 宗典部第七卷 楞伽經・首楞嚴經・圓覺經

- (16) *昭和三年(一九二八)年十一月活字出版、東方書院。
經典部第八卷 眞言三部經解深密經
- (17) *昭和五年(一九三〇)年三月活字出版、東方書院。
經典部第十二卷 因果經・佛所行讚・法句經
- (18) *昭和四年(一九二九)年九月活字出版、東方書院。
論律部第三卷 大智度論第一
- (19) *昭和五年(一九三〇)年七月活字出版、東方書院。
論律部第十卷 四分律第一
- *昭和五年(一九三〇)年八月活字出版、東方書院。
解說部第一卷 佛像解說
- (20) *昭和五年(一九三〇)年五月活字出版、東方書院。

後記

本目録を作成するにあたって、無盡山莊嚴院地藏寺住職 岡本慈勝様には、貴重な文献の閲覧をお許しいただいたうえ、長期間にわたる調査に対して、全面的な御協力と、さまざまな御支援を賜った。また、目録の公刊についても快く承諾していただいた。そのほか地藏寺の皆様には常に温かなお心遣いと、励ましのお言葉を賜った。ここに記して、その御厚情に対して衷心より御礼申し上げる。

本書作成のためのデータ入力作業においては、本学学部学生の内海美沙子、鈴江紫苑、笠原悠花の各氏による献身的な助力を得た。あわせて御礼申し上げる次第である。

编者（原）の浅学故に、誤りも多々あると思われる。本冊の補訂作業を進めるとともに、第4冊以降の目録作成を続けていきたいと考えている。大方のご批正を仰ぐことができれば幸いである。

なお、本目録の作成・公刊はJSPS 科研費 JP17K02778の助成を受けたものである。

（平成三十年一月十五日）

無盡山莊嚴院 地藏寺所藏文献目録〔第3冊〕

平成三十年一月三十一日発行

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

原 卓志
町田 哲

岡山大学大学院教育学研究科

梶井一 暁

比治山大学現代文化学部言語文化学科

刀田 絵美子

四国大学非常勤講師

平川 恵実子

問合先

鳴門教育大学大学院人文・社会系教育部

言語系コース（国語）

電話 〇八八―六八七―六三三七（原研究室）

Eメール tkhara@nartuo-u.ac.jp